

ゼクシィ新生活準備調査 **2015**

2015 年 11 月

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ

ゼクシィ

目次

調査概要	5
回答者のプロフィール	6
1. 結婚資金としての夫婦の貯金	17
2. 親・親族からの援助	23
1) インテリア・家具、家電製品購入費用に対する親・親族からの援助	23
2) 新居準備費用に対する親・親族からの援助	26
3) クルマ購入費用に対する親・親族からの援助	29
4) 新生活を始めるにあたっての親・親族からの援助	30
3. 結婚費用	31
1) 新生活準備のためにかかった費用	34
4. 結婚及び新生活準備に関するスケジュール	36

第1章 新居について 39

1. 親との同居状況	40
1) 親との同居状況	40
2) 一緒に住む前の親との同居状況	41
2. 新居と一緒に住み始めた時期	42
1) 新居と一緒に住み始めたタイミング	42
2) 結婚を機とした住み替え状況	43
3. 新居の概要	44
1) 新居の形態	44
2) 新居の間取り	45
3) 新居の延べ床面積・専有面積	46
4. 新居を検討する際の情報源と重視点	47
1) 新居の場所を決定する際の重視点	47
2) 物件を決定する際の重視点	48
3) 新居を検討する際に利用した情報源	49
5. 新居の検討時期と入居のスケジュール	50
1) 新居の検討行動	50
2) 新居に住み始めた時期	52
6. 新居のための準備費用	53
1) 新居の購入額	53
2) 賃貸費用／敷金・礼金	55
3) 賃貸費用／家賃	56
7. 引越し費用	57
1) 引越し事業者の利用状況	57
2) 引越しにかかった費用	58
8. 今後の住居の購入予定	59
1) 住居の購入予定	59
2) 住居の購入予定時期	60

第2章 インテリア・家具の購入実態 61

1. インテリア・家具の購入の有無	62
2. インテリア・家具の購入方法	63
3. インテリア・家具の購入店舗	65
4. インテリア・家具の購入費用	70
5. インテリア・家具の購入スケジュール	71
6. インテリア・家具を購入する際に利用した情報源	73
7. インテリア・家具購入の費用負担者	74
8. インテリア・家具のアイテム別購入率・購入費用	75
9. インテリア・家具の今後の買い足し予定	78

第3章 インテリア・家具のアイテム別購入実態 81

1. ソファ	82
1) ソファの購入の有無	82
2) ソファを選択する際の重視点	83
3) 購入したソファの総額	84
2. ベッド	85
1) ベッドの購入の有無	85
2) ベッドを購入した店舗	86
3) ベッドを選択する際の重視点	87
4) 購入したベッドの内容	88
5) 購入したベッドの総額	90
3. 自分たち用の布団	91
1) 自分たち用の布団の購入の有無	91
2) 自分たち用の布団を選択する際の重視点	92
3) 購入した自分たち用の布団の総額	93
4) 自分たち用の羽毛布団の購入の有無	94

5) 自分たち用の羽毛布団を選択する際の重視点	95
6) 購入した自分たち用の羽毛布団の総額	96
4. 来客用の布団	97
1) 来客用の布団の購入の有無	97
2) 来客用の布団を選択する際の重視点	98
3) 購入した来客用の布団の総額	99
5. 自分たち用のまくら	100
1) 自分たち用のまくらの購入の有無	100
2) 自分たち用のまくらを選択する際の重視点	101
3) 購入した自分たち用のまくらの総額	102
6. たんす	103
1) たんすの購入状況	103
2) たんすを選択する際の重視点	104
3) 購入したたんすの総額	105
4) 購入した整理だんすの総額	106
7. ドレッサー	107
1) ドレッサーの購入の有無	107
2) ドレッサーを選択する際の重視点	108
3) 購入したドレッサーの価格	109
8. ダイニング家具	110
1) ダイニング家具の購入の有無	110
2) ダイニング家具を選択する際の重視点	111
3) 購入したダイニング家具の総額	112
9. 食器棚	113
1) 食器棚の購入の有無	113
2) 食器棚を選択する際の重視点	114
3) 購入した食器棚の総額	115
10. AV ボード	116
1) AV ボードの購入の有無	116
2) AV ボードを選択する際の重視点	117
3) AV ボードの総額	118
11. カーテン類	119
1) カーテン類の購入の有無	119
2) カーテン類を選択する際の重視点	120
3) 購入したカーテン類の総額	121

第4章 家電製品の購入実態 123

1. 家電製品の購入の有無	124
2. 家電製品の購入方法	125
3. 家電製品の購入店舗	127
4. 家電製品の購入費用	131
5. 家電製品の購入スケジュール	132
6. 家電製品を購入する際に利用した情報源	134
7. 家電製品購入の費用負担者	135
8. 家電製品のアイテム別購入率・購入価格・メーカー一覧	136
9. 家電製品の今後の買い足し予定	140

第5章 家電製品のアイテム別購入実態 143

1. 冷蔵庫	144
1) 冷蔵庫の購入の有無	144
2) 購入した冷蔵庫のメーカー	145
3) 冷蔵庫を選択する際の重視点	146
4) 購入した冷蔵庫の価格	147
2. 洗濯機	148
1) 洗濯機の購入の有無	148
2) 購入した洗濯機のメーカー	149
3) 洗濯機を選択する際の重視点	150
4) 購入した洗濯機の価格	151
3. 掃除機	152
1) 掃除機の購入の有無	152
2) 購入した掃除機のメーカー	153
3) 掃除機を選択する際の重視点	154
4) 購入した掃除機の価格	155
4. 炊飯器	156
1) 炊飯器の購入の有無	156
2) 購入した炊飯器のメーカー	157
3) 炊飯器を選択する際の重視点	158
4) 購入した炊飯器の価格	159

5. 電子レンジ	160
1) 電子レンジの購入の有無	160
2) 購入した電子レンジのメーカー	161
3) 電子レンジを選択する際の重視点	162
4) 購入した電子レンジの価格	163
6. 照明器具	164
1) 照明器具の購入の有無	164
2) 照明器具を選択する際の重視点	165
3) 購入した照明器具の総額	166
7. エアコン	167
1) エアコンの購入の有無	167
2) 購入したエアコンのメーカー	168
3) エアコンを選択する際の重視点	169
4) 購入したエアコン1台の価格	170
8. その他の家電製品	171

第6章 AV家電・マルチメディア家電のアイテム別購入実態 173

1. テレビ	174
1) テレビの購入の有無	174
2) 購入したテレビのメーカー	175
3) テレビを選択する際の重視点	176
4) 購入したテレビ1台の価格	177
2. ブルーレイ・DVDレコーダー	178
1) ブルーレイ・DVDレコーダーの購入の有無	178
2) ブルーレイ・DVDレコーダーを選択する際の重視点	179
3) 購入したブルーレイ・DVDレコーダー1台の価格	180
3. ビデオカメラ	181
1) ビデオカメラの購入の有無	181
2) 購入したビデオカメラのメーカー	182
3) ビデオカメラを選択する際の重視点	183
4) 購入したビデオカメラの価格	184
4. デジタルカメラ	185
1) デジタルカメラの購入の有無	185
2) デジタルカメラを選択する際の重視点	186
3) 購入したデジタルカメラの価格	187
5. パソコン	188
1) パソコンの購入の有無	188
2) パソコンを選択する際の重視点	189
3) 購入したパソコン1台の価格	190
6. カラープリンタ	191
1) カラープリンタの購入の有無	191
2) 購入したカラープリンタのメーカー	192
3) カラープリンタを選択する際の重視点	193
4) 購入したカラープリンタの価格	194

第7章 その他のアイテムの購入実態 195

1. 嫁入り道具としてのパールと着物	196
1) 嫁入り道具としてのパールの準備状況	196
2) パール／新規購入の有無	197
3) パール／購入総額	198
4) 嫁入り道具としての着物の準備状況	199
5) 着物／新規購入の有無	200
6) 着物／購入総額	201
2. クルマ	202
1) 新生活を始める前のクルマの所有状況	202
2) 結婚を機としたクルマの購入状況	204
3) 購入したクルマの決定者	205
4) 結婚を機にクルマを購入した理由	206
5) 購入したクルマの価格	207
6) 購入したクルマの検討行動	208
7) クルマの購入を検討する際に利用した情報源	209

第8章 結婚内祝いについて 211

1. 結婚祝いについて	212
1) 結婚祝いの有無	212
2) 結婚祝いを最初に貰った時期	213
2. 結婚内祝いについて	214
1) 結婚内祝いの実施状況	214
2) 結婚内祝いの購入パターン	215
3) 結婚内祝いの購入店舗	216
4) 結婚内祝いを贈った件数と贈り先	220
5) 結婚内祝いの総額と費用の目安	223
6) 結婚内祝いの購入スケジュール	225
7) 結婚内祝いを購入する際に利用した情報源	227

第9章 結婚報告ハガキについて 229

1. 結婚報告ハガキの送付状況	230
1) 結婚報告ハガキの送付状況	230
2) 結婚報告ハガキの送付枚数	231
2. 結婚報告ハガキの依頼先	232
1) 結婚報告ハガキの依頼先	232
2) 結婚報告ハガキの依頼先の選択理由	233
3. 結婚報告ハガキの作成費用	234
4. 結婚報告ハガキの検討行動	235
1) 結婚報告ハガキの検討時期	235
2) 結婚報告ハガキを検討する際に利用した情報源	237

第10章 結婚や新生活、コミュニティに対する考え方 239

1. 結婚を決めた理由	240
2. 結婚・新生活・コミュニティに対する考え方	241
3. 夫婦のライフスタイルに対する考え方	243
4. 妻のライフスタイルに対する考え方	244
5. 夫婦の家事役割分担	246
6. 夫婦の親に対する意識	247
7. 子どもについて	248
1) 子どもの有無と希望	248
2) 子どもが欲しい時期	250
8. 結婚生活について	251
1) 結婚生活の満足度	251
2) 結婚生活の現在の状況	252

第11章 新生活のマネープラン 253

1. 生活費の状況	254
2. 貯蓄の状況	258
1) 貯蓄の開始状況	258
2) 新しく貯蓄を始めた時期	259
3) 貯蓄を始めた目的	260
4) 現在の貯蓄の状況	261
5) 結婚式後に新たに貯蓄を始めた時点での家庭の貯蓄残高	264
3. 生命保険への加入状況	265
1) 入籍前の生命保険への加入状況	265
2) 結婚を機に変更・追加した生命保険の状況	267
3) 結婚を機とした生命保険への加入状況	269
4) 現在の生命保険の加入状況	271
5) 生命保険の加入目的	273
6) 1カ月の生命保険料	274
7) 生命保険の検討時期	275
8) 生命保険の申込み先	276
9) 生命保険に新規加入・変更した際の申込み先の選択理由	277
10) 生命保険の新規加入、変更・追加する際に、結婚の他にきっかけとなった出来事	278
4. 生命保険以外に現在加入している保険	279
5. 今後1年以内に新規加入、変更・追加したい保険の種類	280



調査概要

◆調査方法

郵送法

◆調査期間

2015年6月3日～7月9日

◆調査対象

2014年4月～2015年3月に結婚をした、もしくは結婚予定があった首都圏、東海、関西の『ゼクシィ』読者、『ゼクシィ(WEBサイト)』会員のうち、エリアごとにランダムサンプリングし、1,004人(首都圏553人、東海153人、関西298人)に調査票を郵送。

調査票への記入は妻に依頼。

◆集計サンプル数

計411人

首都圏:220人(東京・神奈川・千葉・埼玉)

東海:64人(愛知・岐阜・三重)

関西:127人(大阪・兵庫・京都・奈良・滋賀・和歌山)

※地域別の集計は「現在の居住地」で行っています(「現在の居住地」が不明のサンプルは、集計から除いています)。

※集計対象は、2014年4月～2015年3月の間に結婚をし、新生活を始めるにあたってインテリア・家具または家電製品を最低1つでも購入した『ゼクシィ』読者、『ゼクシィ(WEBサイト)』会員としており、本報告書では「全体」と示しています。

※全体集計については、各地域の婚姻件数(平成25年厚生労働省人口動態調査)に合わせてウェイトバック集計を行い、首都圏・東海・関西地域それぞれの婚姻件数に応じた全体平均(推計値)を算出しています(首都圏・東海・関西地域の婚姻件数合計は373,522組)。

◆注意点

※図表中の※は、該当する項目が存在しないことを示しています。

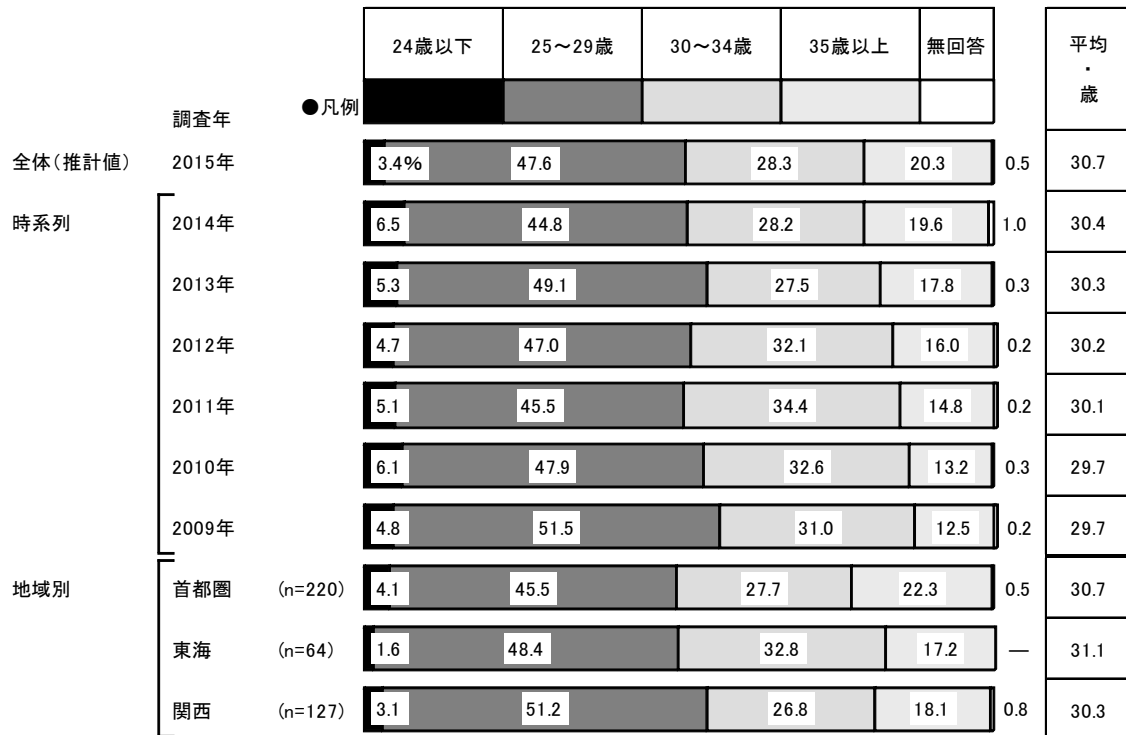
※表側の項目でサンプル数が少ないものについては、誤差が大きいため、参考値としてご覧下さい。



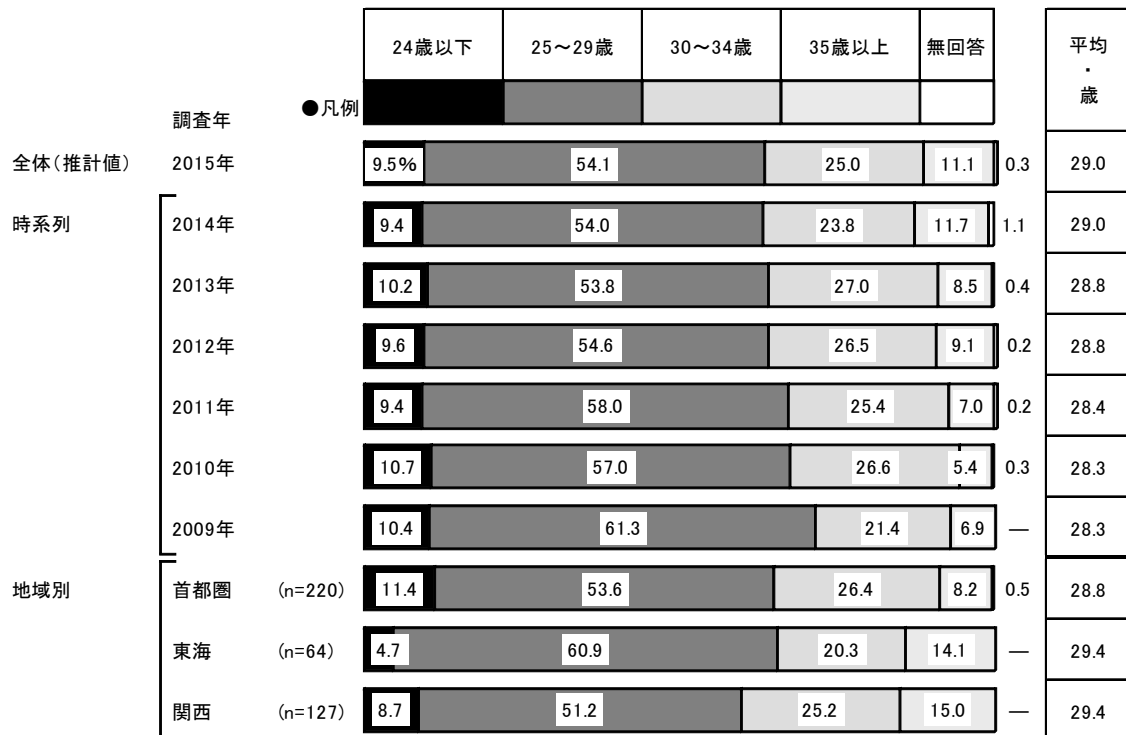
回答者のプロフィール

■結婚時の年齢(全体／単一回答)

【夫】



【妻】





■結婚前の居住地(全体／単一回答)

【夫】

(%)

	全 体	地域別		
	2015年 (推計値)	首都圏 (n=220)	東海 (n=64)	関西 (n=127)
首都圏・計	53.5	95.9	3.1	0.8
東京	24.5	44.1	—	0.8
神奈川	12.8	22.7	1.6	—
千葉	9.3	16.4	1.6	—
埼玉	7.0	12.7	—	—
東海・計	16.0	0.5	95.3	0.8
愛知	13.4	0.5	81.3	—
岐阜	1.5	—	7.8	0.8
三重	1.0	—	6.3	—
関西・計	28.4	0.9	1.6	96.1
大阪	14.8	0.9	1.6	48.8
兵庫	7.7	—	—	26.8
京都	2.7	—	—	9.4
奈良	2.0	—	—	7.1
滋賀	1.1	—	—	3.9
和歌山	—	—	—	—
その他の地域	1.9	2.3	—	2.4
無回答	0.3	0.5	—	—

【妻】

(%)

	全 体	地域別		
	2015年 (推計値)	首都圏 (n=220)	東海 (n=64)	関西 (n=127)
首都圏・計	53.4	93.6	6.3	3.1
東京	22.0	38.2	3.1	1.6
神奈川	13.0	22.3	1.6	1.6
千葉	9.3	16.4	1.6	—
埼玉	9.3	16.8	—	—
東海・計	14.7	—	89.1	0.8
愛知	10.7	—	65.6	—
岐阜	2.5	—	15.6	—
三重	1.5	—	7.8	0.8
関西・計	27.8	1.4	4.7	91.3
大阪	12.5	0.5	—	42.5
兵庫	7.5	0.9	1.6	23.6
京都	3.0	—	1.6	9.4
奈良	3.0	—	1.6	9.4
滋賀	1.4	—	—	4.7
和歌山	0.5	—	—	1.6
その他の地域	3.9	4.5	—	4.7
無回答	0.3	0.5	—	—

■現在の居住地(全体／単一回答)

(%)

	全 体	地域別		
	2015年 (推計値)	首都圏 (n=220)	東海 (n=64)	関西 (n=127)
首都圏・計	55.0	100.0	—	—
東京	22.8	41.4	—	—
神奈川	15.8	28.6	—	—
千葉	7.8	14.1	—	—
埼玉	8.8	15.9	—	—
東海・計	16.2	—	100.0	—
愛知	14.5	—	89.1	—
岐阜	1.0	—	6.3	—
三重	0.8	—	4.7	—
関西・計	28.8	—	—	100.0
大阪	14.5	—	—	50.4
兵庫	8.2	—	—	28.3
京都	2.9	—	—	10.2
奈良	2.0	—	—	7.1
滋賀	1.1	—	—	3.9
和歌山	—	—	—	—



■現在の職業(全体／単一回答)

【夫】

			(%)								
			会社員	公務員・ 団体職員	自営業	自由業	派遣・ 契約社員	アル バイト・ パート	その他	勤めて いない	無回答
調査年		調査数									
全体(推計値)	2015年		80.0	12.9	4.6	0.3	0.3	0.5	1.2	—	0.3
	2014年		77.6	13.6	5.3	0.5	1.4	0.3	0.8	0.3	0.3
	2013年		78.2	12.0	6.4	—	1.7	0.6	0.9	0.1	0.1
	2012年		79.3	13.7	3.7	0.2	1.3	0.6	0.8	0.2	0.2
	2011年		82.8	10.2	3.3	1.3	1.3	0.2	0.4	0.5	—
	2010年		81.2	10.5	5.2	0.5	0.7	0.2	1.5	—	0.1
	2009年		79.2	9.9	4.6	0.5	2.2	0.4	2.9	0.2	—
地域別	首都圏	220	79.1	13.2	5.5	0.5	0.5	0.5	0.9	—	—
	東海	64	81.3	12.5	1.6	—	—	—	3.1	—	1.6
	関西	127	81.1	12.6	4.7	—	—	0.8	0.8	—	—
			50.0	…前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)							
			50.0	…前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)							

【妻】

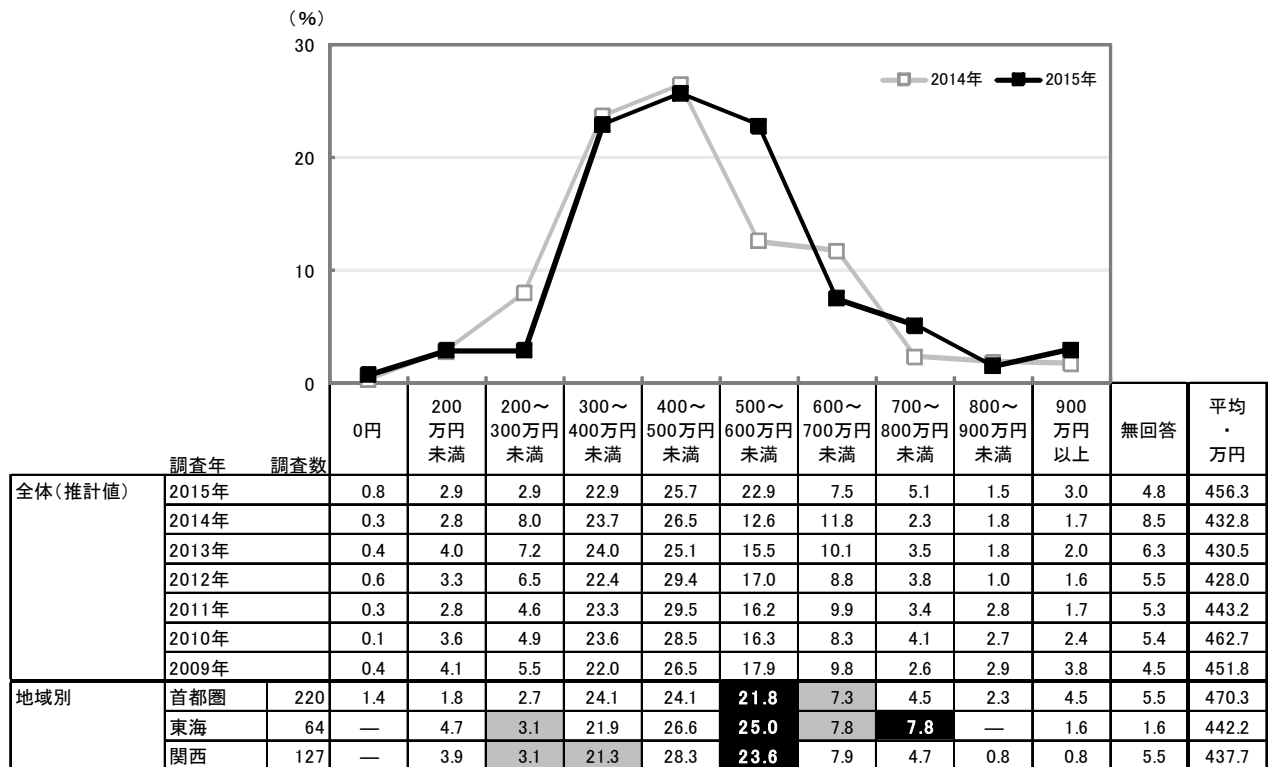
			(%)								
			会社員	公務員・ 団体職員	自営業	自由業	派遣・ 契約社員	アル バイト・ パート	その他	勤めて いない	無回答
調査年		調査数									
全体(推計値)	2015年		44.3	6.3	1.7	1.2	7.9	13.9	1.9	22.3	0.3
	2014年		37.3	7.2	1.1	1.5	7.7	17.3	2.6	24.8	0.5
	2013年		35.9	8.6	2.2	1.0	7.4	15.7	2.5	26.4	0.4
	2012年		39.3	8.6	1.6	0.7	7.3	16.1	1.9	24.4	0.2
	2011年		39.8	7.5	1.2	1.0	8.6	12.5	2.1	27.1	0.1
	2010年		34.6	6.8	0.9	0.3	8.3	15.4	2.1	31.2	0.3
	2009年		34.0	7.1	2.5	1.0	11.2	12.6	2.0	28.9	0.7
地域別	首都圏	220	46.8	7.3	1.8	0.9	6.4	15.5	0.9	20.0	0.5
	東海	64	39.1	3.1	3.1	3.1	7.8	12.5	4.7	26.6	—
	関西	127	42.5	6.3	0.8	0.8	11.0	11.8	2.4	24.4	—
			50.0	…前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)							
			50.0	…前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)							

■結婚前の妻の職業(全体／単一回答)

			(%)								
			会社員	公務員・ 団体職員	自営業	自由業	派遣・ 契約社員	アル バイト・ パート	その他	勤めて いない	無回答
調査年			調査数								
全体(推計値)	2015年		64.5	9.5	1.2	1.2	11.0	7.2	2.7	2.0	0.8
	2014年		60.7	10.2	0.6	1.1	9.3	11.8	3.4	1.9	1.1
	2013年		59.1	10.1	1.8	1.1	11.2	9.2	3.2	3.2	1.1
	2012年		59.6	9.6	1.6	0.6	11.9	11.1	2.4	2.3	0.8
	2011年		63.4	7.6	1.1	1.7	12.0	8.1	3.2	2.3	0.6
	2010年		59.4	9.3	0.7	0.6	14.8	8.6	3.0	2.7	1.0
	2009年		57.2	8.5	2.6	1.4	14.9	8.1	4.4	2.3	0.6
地域別	首都圏	220	67.3	10.0	0.9	0.9	8.2	8.6	2.3	1.4	0.5
	東海	64	59.4	7.8	3.1	3.1	7.8	7.8	3.1	4.7	3.1
	関西	127	62.2	9.4	0.8	0.8	18.1	3.9	3.1	1.6	—
			50.0	…前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)							
			50.0	…前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)							



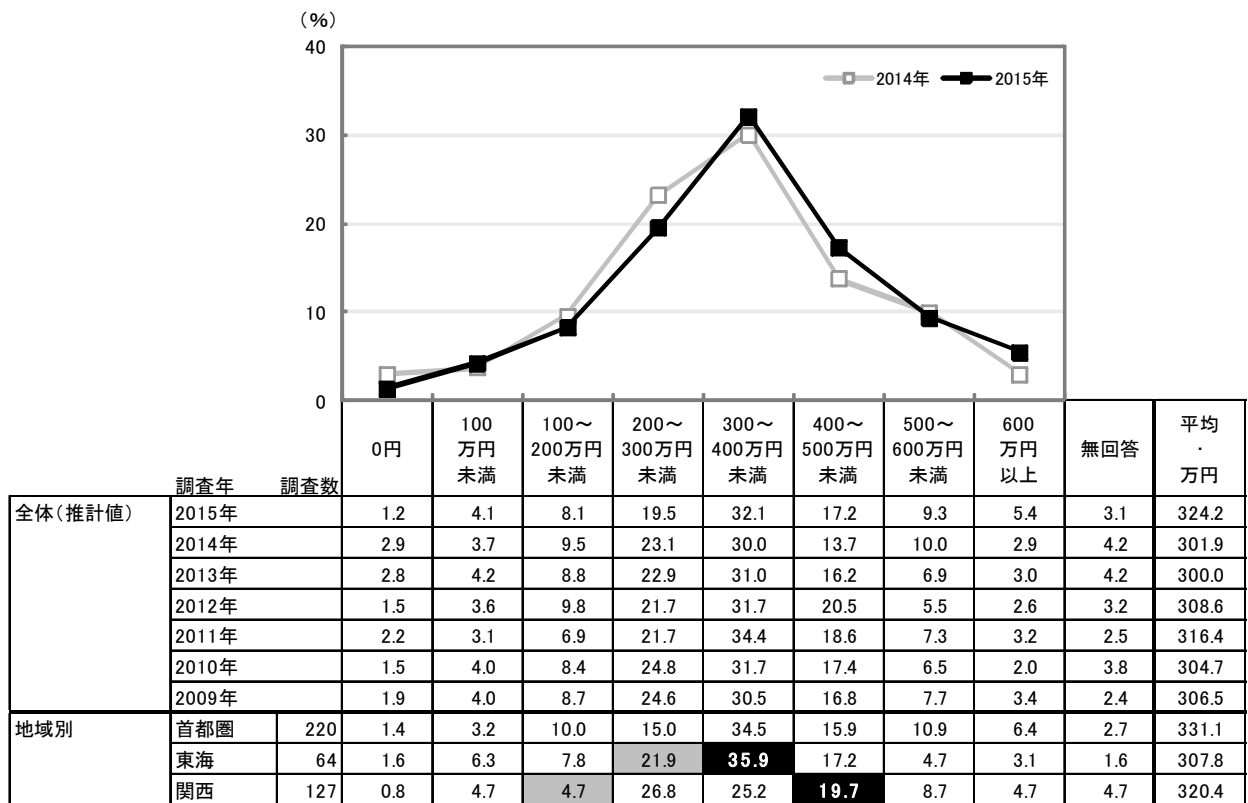
■結婚前の夫の年収(全体／単一回答)



50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)

■結婚前の妻の年収(全体／単一回答)

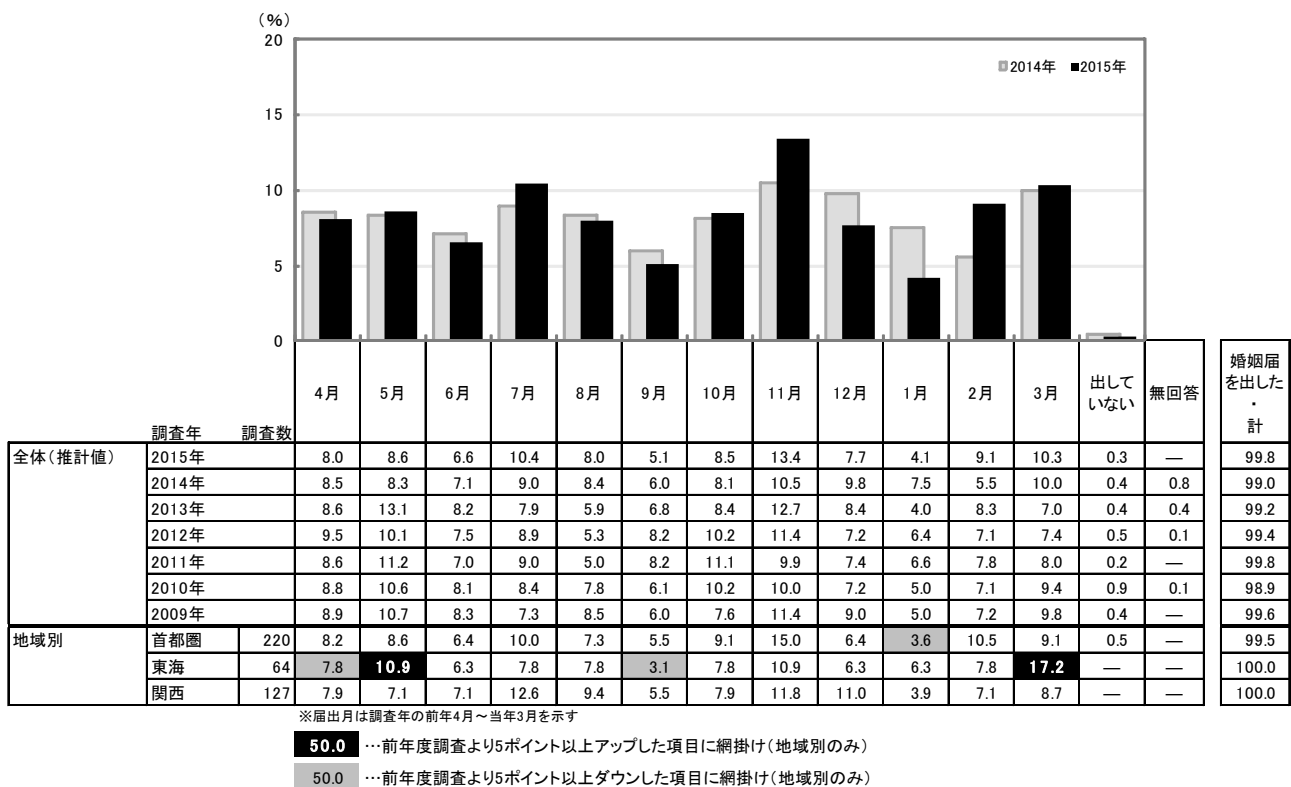


50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

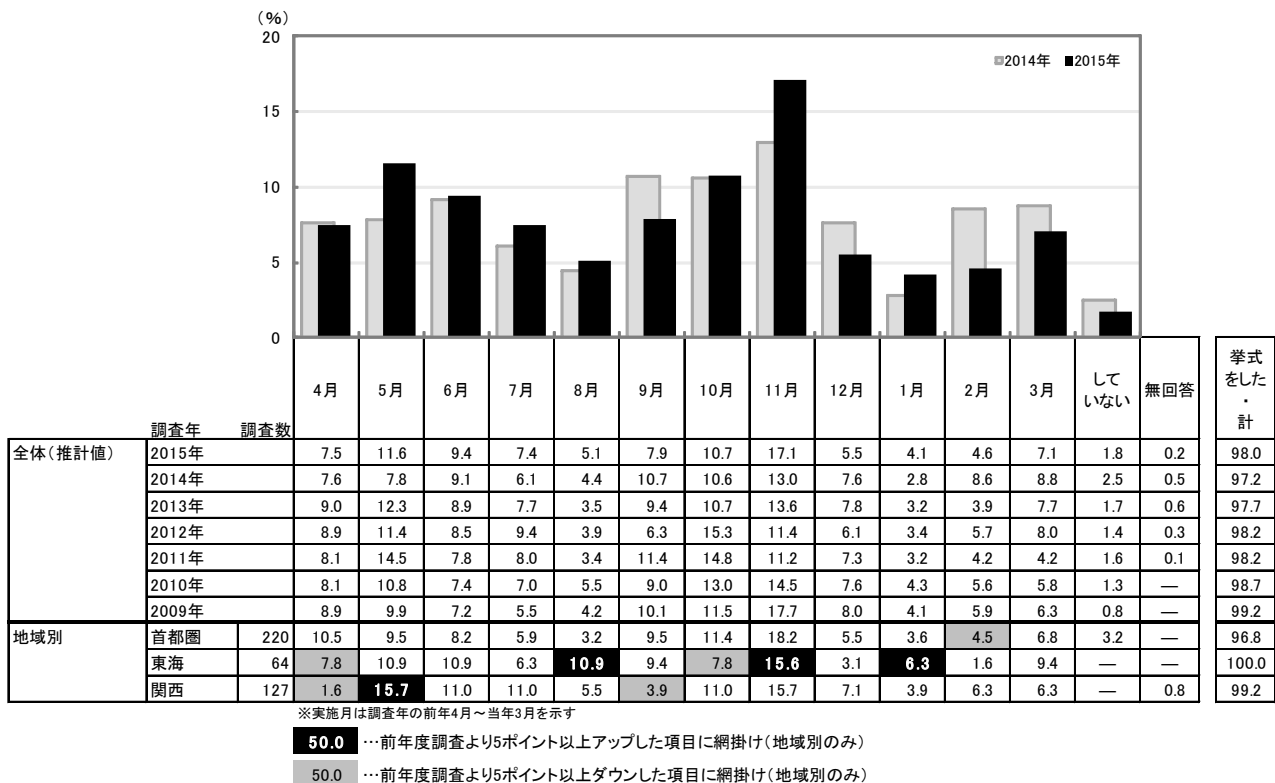
50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)



■婚姻届を出した月(全体／単一回答)



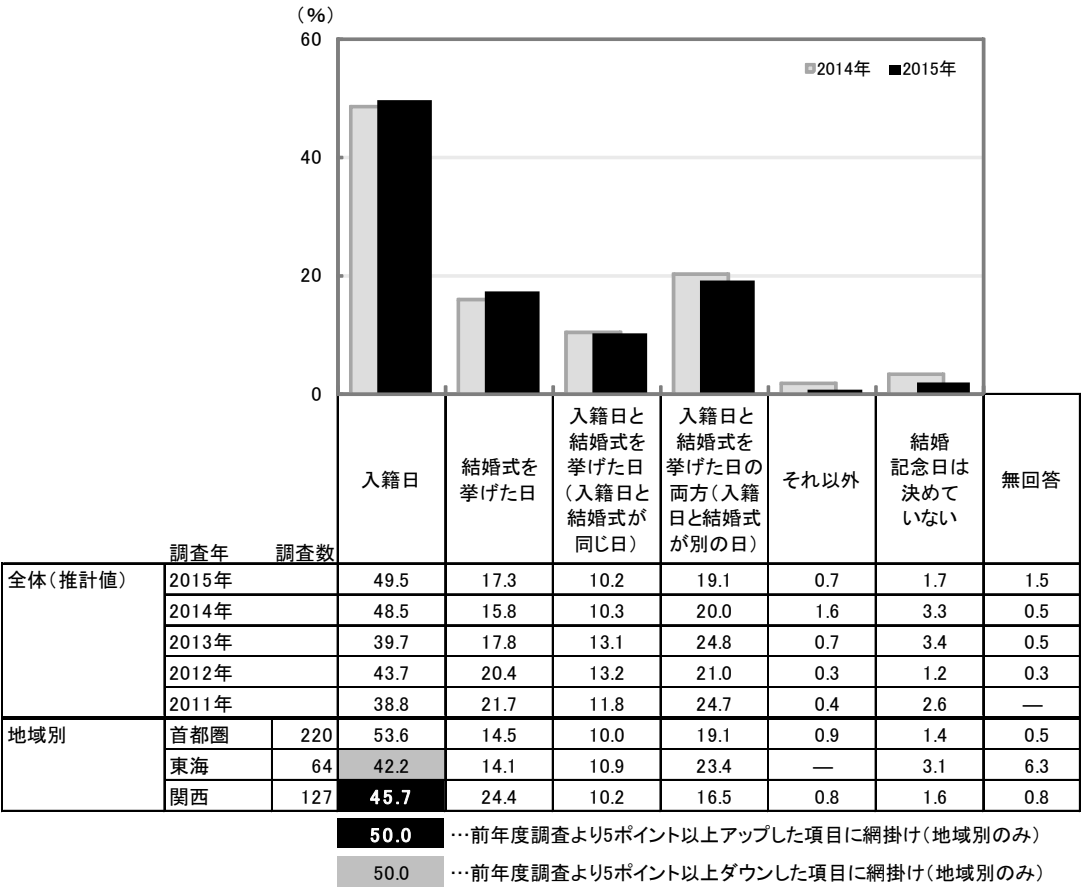
■挙式を実施した月(全体／単一回答)





●2014年4月～2015年3月の1年間に結婚をした人に対して、結婚記念日を尋ねたところ、「入籍日」が50％で最も高く、次いで「入籍日と結婚式を挙げた日の両方(入籍日と結婚式が別の日)」が19％、「結婚式を挙げた日」が17％で続く。

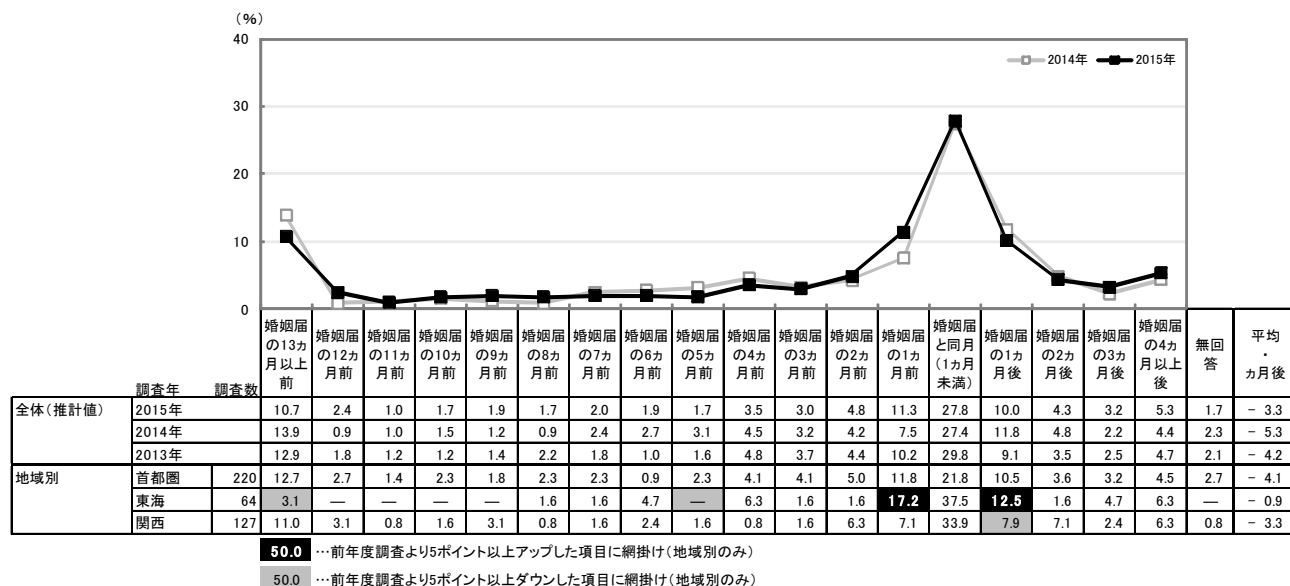
■結婚記念日(全体／単一回答)





- 同居から婚姻届の提出までの期間を尋ねたところ、「婚姻届と同月（1ヵ月未満）」が28％で最も高く、次いで「婚姻届の13ヵ月以上前」と「1ヵ月前」がともに11％、「1ヵ月後」が10％で続く。平均は3.3ヵ月前となった。

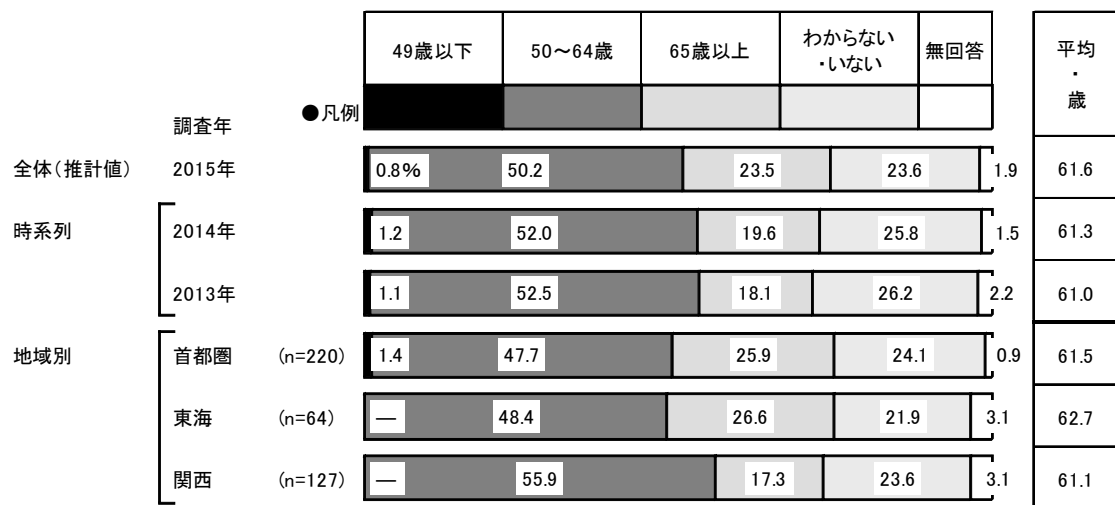
■同居から婚姻届の提出までの期間（全体／単一回答）



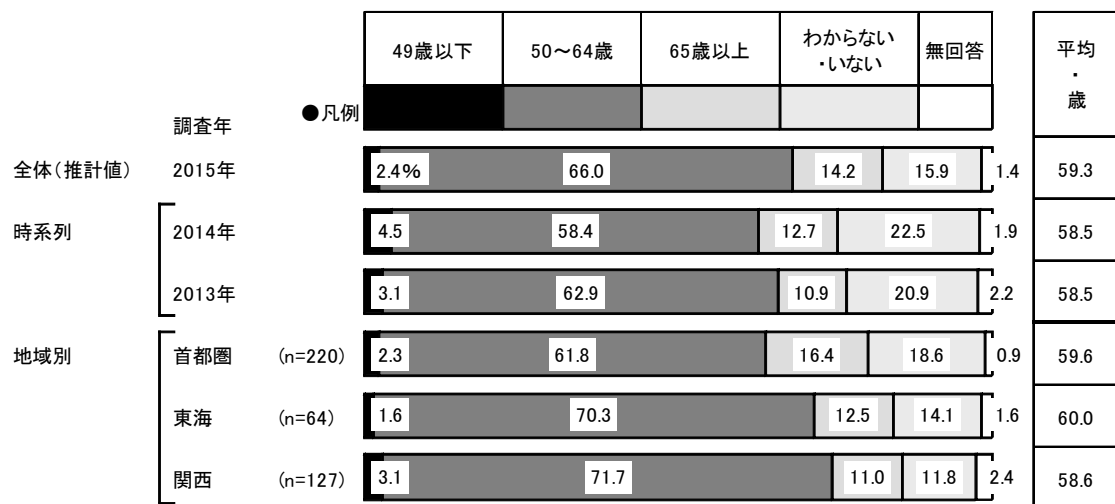


■結婚時の親の年齢(全体／単一回答)

【夫の父親】



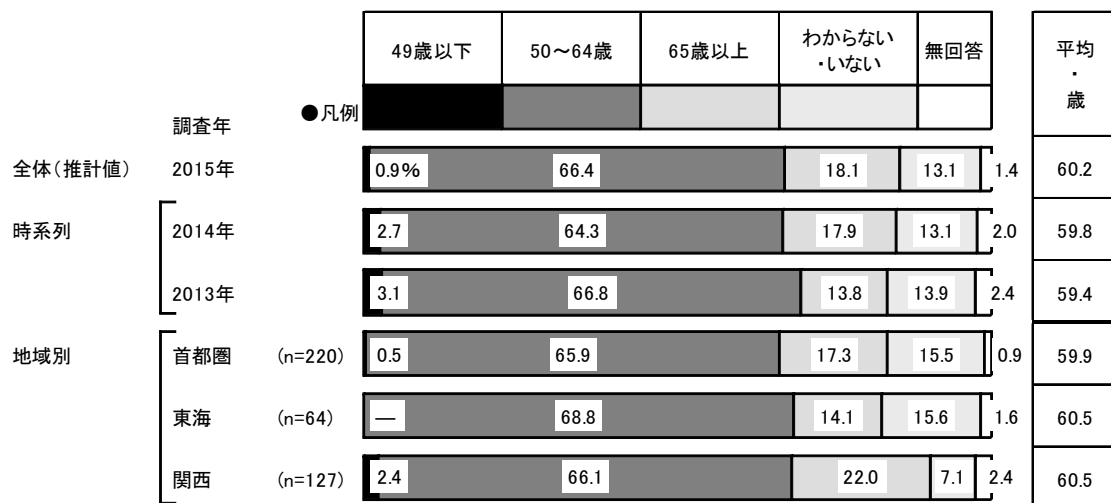
【夫の母親】



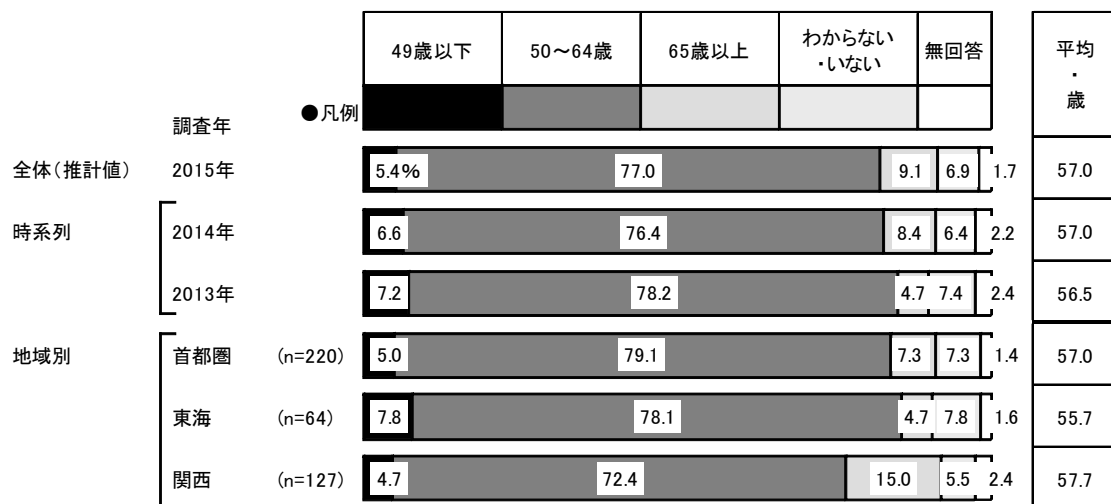


■結婚時の親の年齢(全体／単一回答)

【妻の父親】



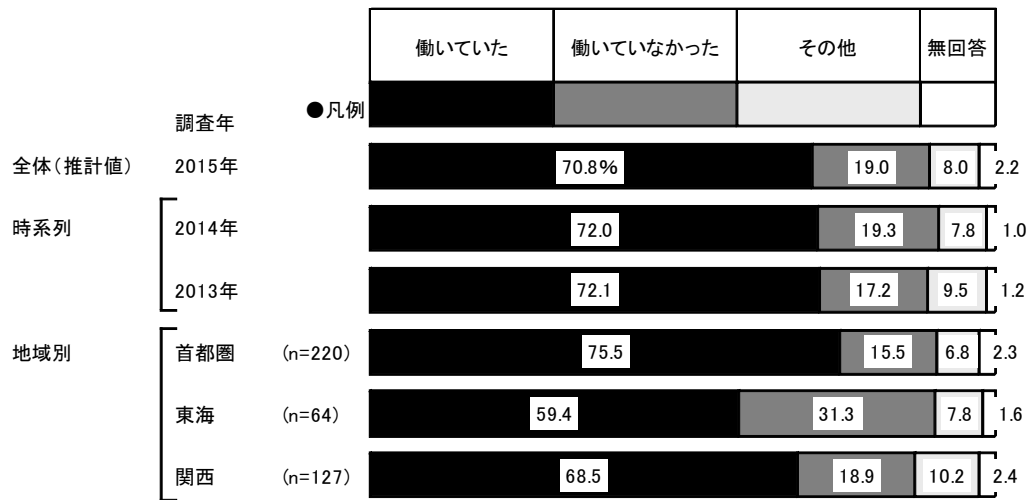
【妻の母親】



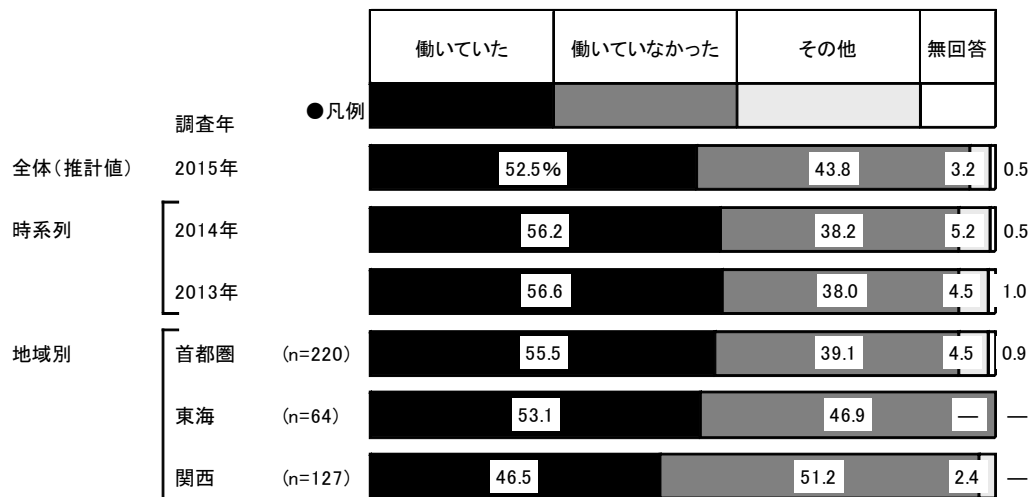


■結婚時の親の勤労状況(全体／単一回答)

【夫の父親】



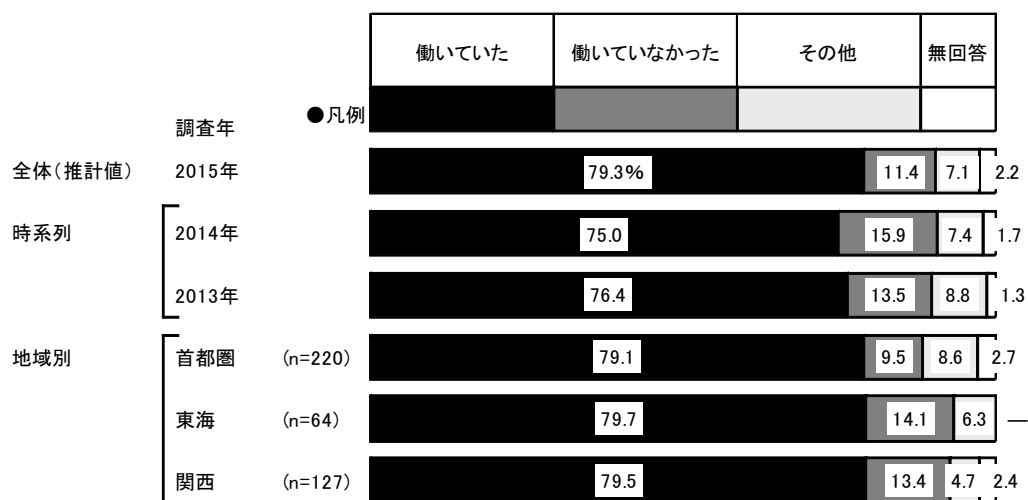
【夫の母親】



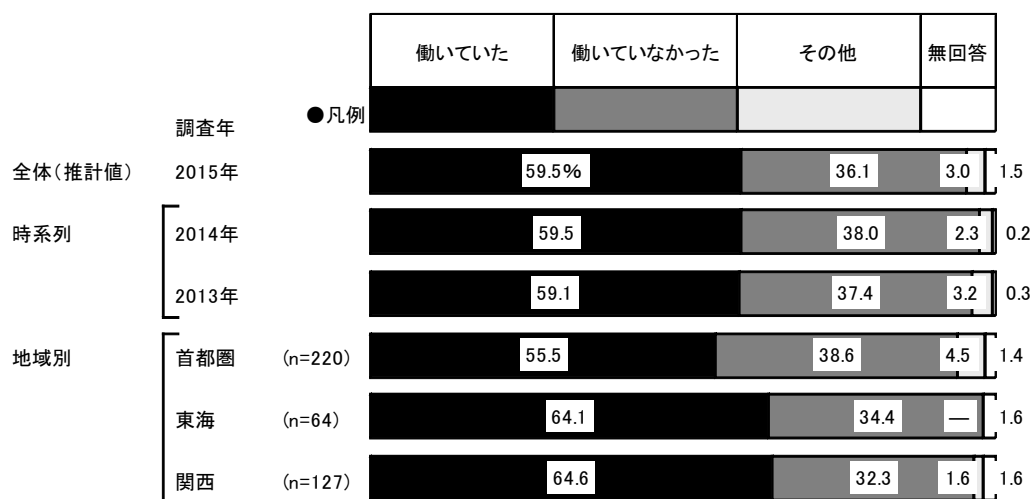


■結婚時の親の勤労状況(全体／単一回答)

【妻の父親】



【妻の母親】

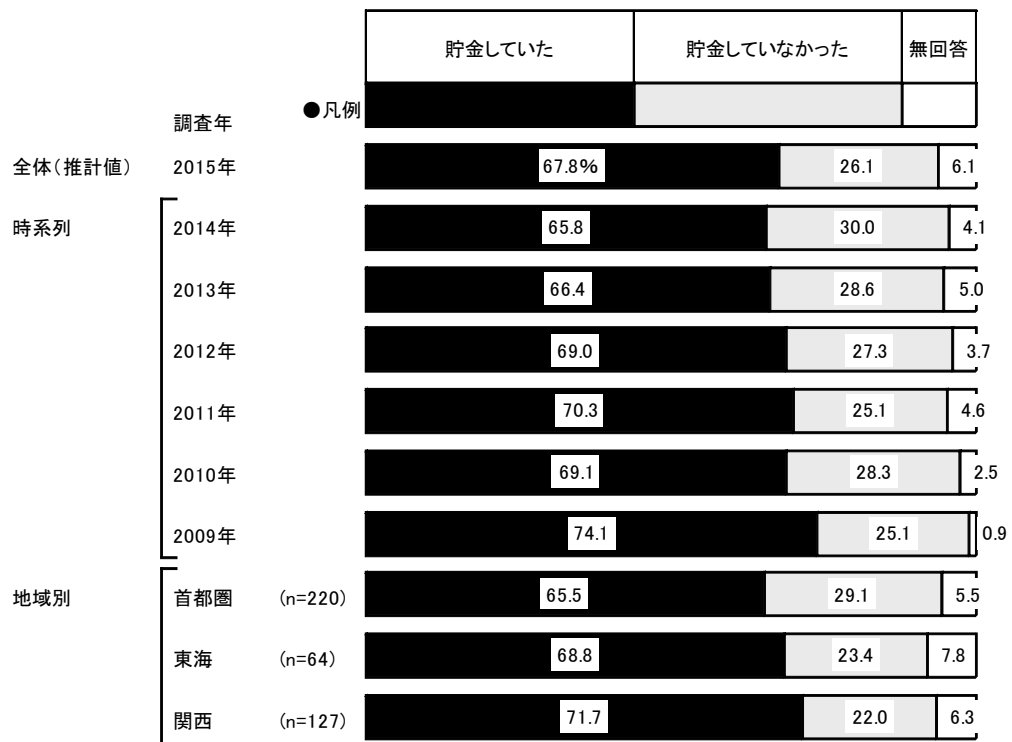




1. 結婚資金としての夫婦の貯金

●夫の結婚資金としての貯金の有無を尋ねたところ、「貯金していた」人が68%であった。

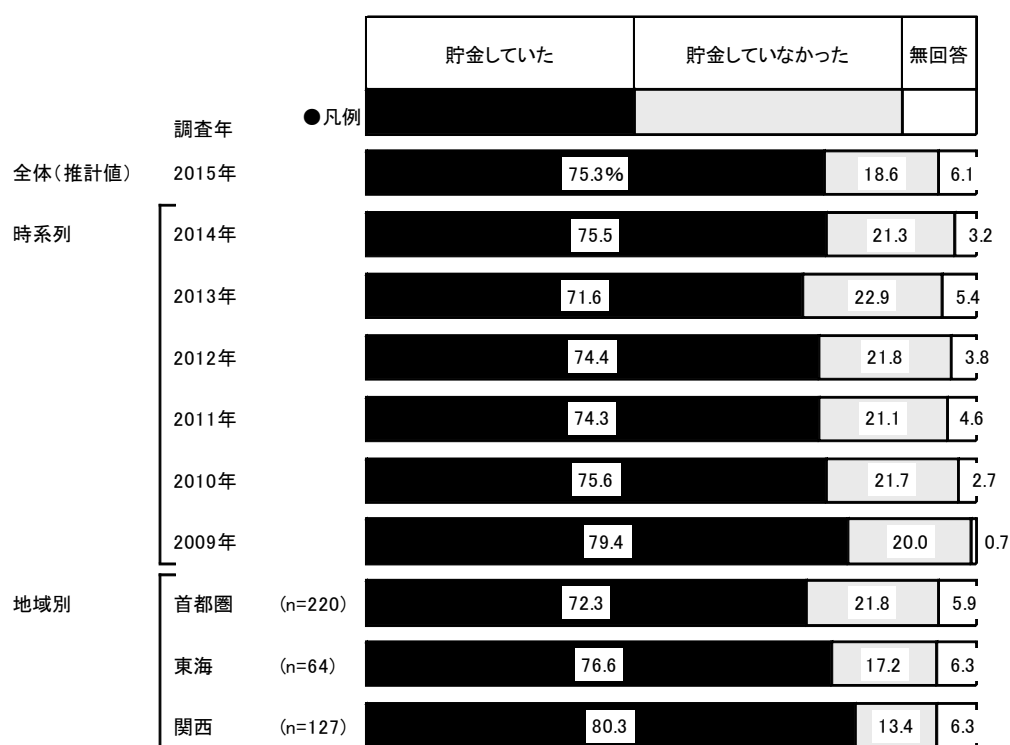
■結婚資金としての貯金有無【夫】(全体／単一回答)





●妻の結婚資金としての貯金の有無を尋ねたところ、「貯金していた」人が75%であった。

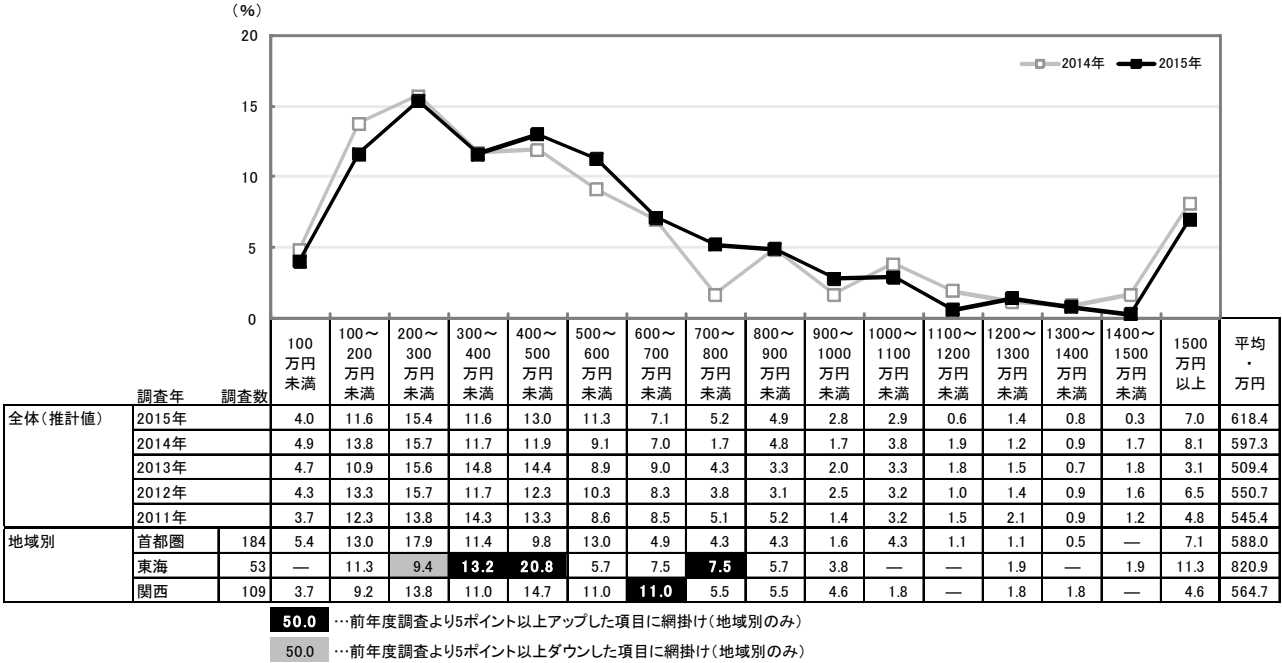
■結婚資金としての貯金有無【妻】(全体／単一回答)





●結婚資金としての夫婦の貯金額は、「200～300万円未満」が15%で最も高く、次いで「400～500万円未満」が13%、「100～200万円未満」と「300～400万円未満」がともに12%、「500～600万円未満」が11%、「600～700万円未満」と「1500万円以上」がともに7%で続く。平均は618.4万円となった。

■結婚資金としての夫婦の貯金額(金額回答者のみ／単一回答)

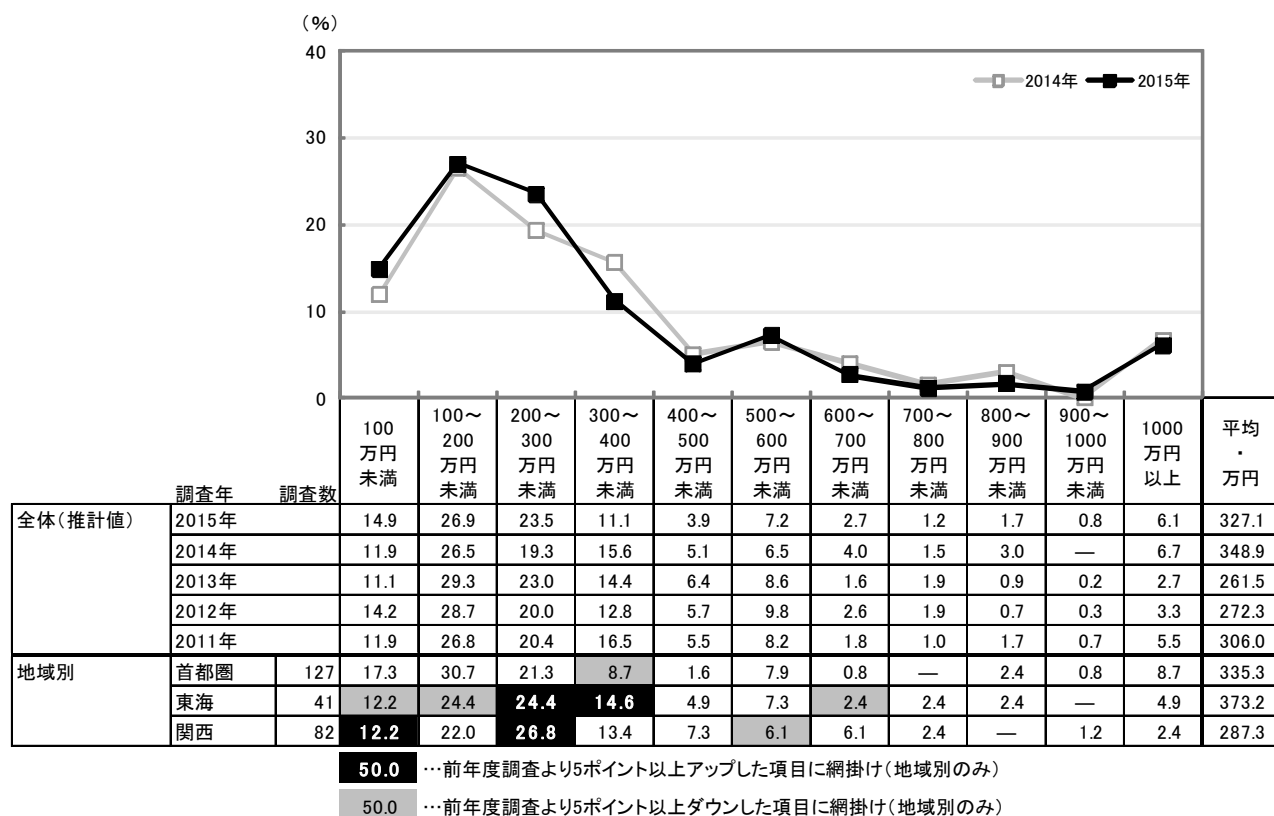




- 夫が結婚資金として貯金をしていた人に対して、夫の貯金額を尋ねたところ、「100～200万円未満」が27%で最も高く、次いで「200～300万円未満」が24%、「100万円未満」が15%、「300～400万円未満」が11%で続く。平均は327.1万円となった。

■結婚資金としての夫単独の貯金額

(夫が結婚資金として貯金をしていた人のうち、金額回答者のみ／単一回答)

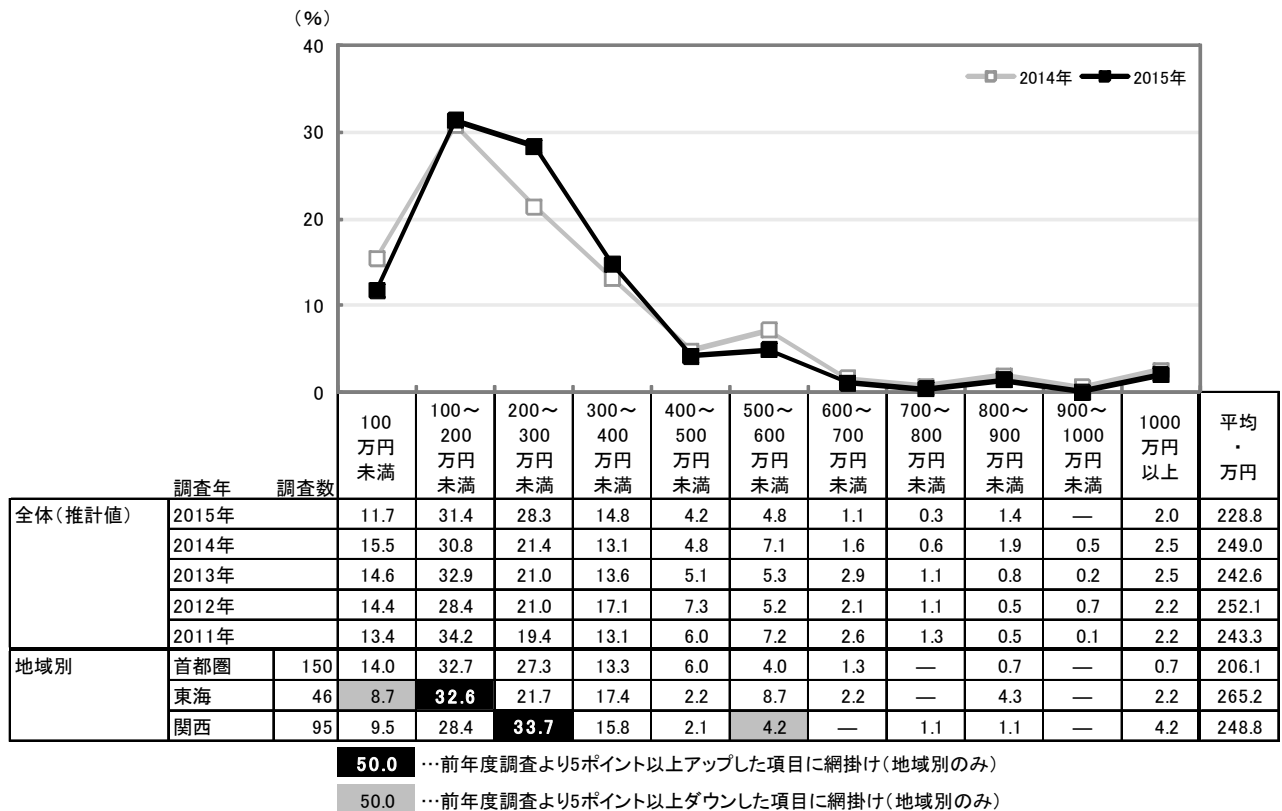




- 妻が結婚資金として貯金をしていた人に対して、妻の貯金額を尋ねたところ、「100～200万円未満」が31%で最も高く、次いで「200～300万円未満」が28%、「300～400万円未満」が15%、「100万円未満」が12%で続く。平均は228.8万円となった。

■結婚資金としての妻単独の貯金額

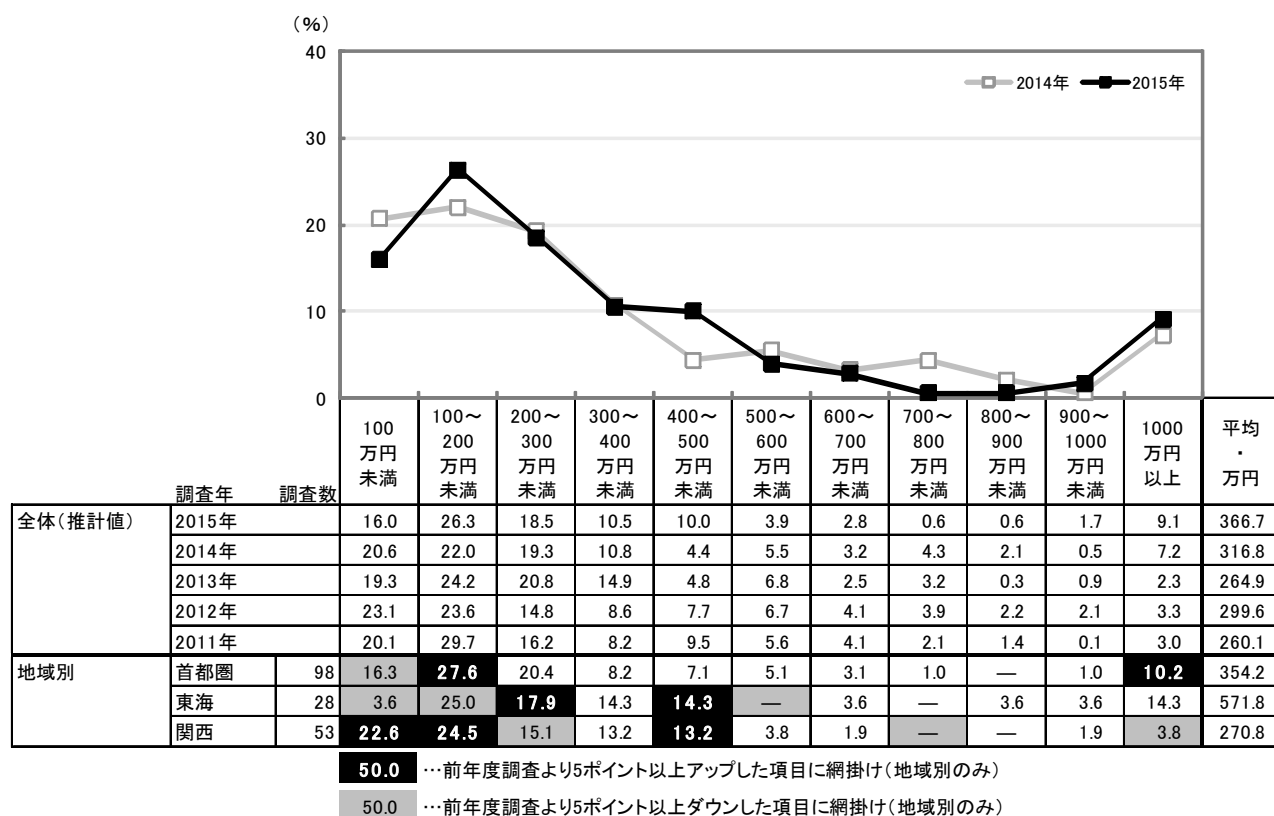
(妻が結婚資金として貯金をしていた人のうち、金額回答者のみ／単一回答)





- 結婚資金としての夫婦合同での貯金額を尋ねたところ、「100～200万円未満」が26％で最も高く、次いで「200～300万円未満」が19％、「100万円未満」が16％、「300～400万円未満」が11％、「400～500万円未満」が10％で続く。平均は366.7万円となった。

■結婚資金としての夫婦合同での貯金額(金額回答者のみ/単一回答)



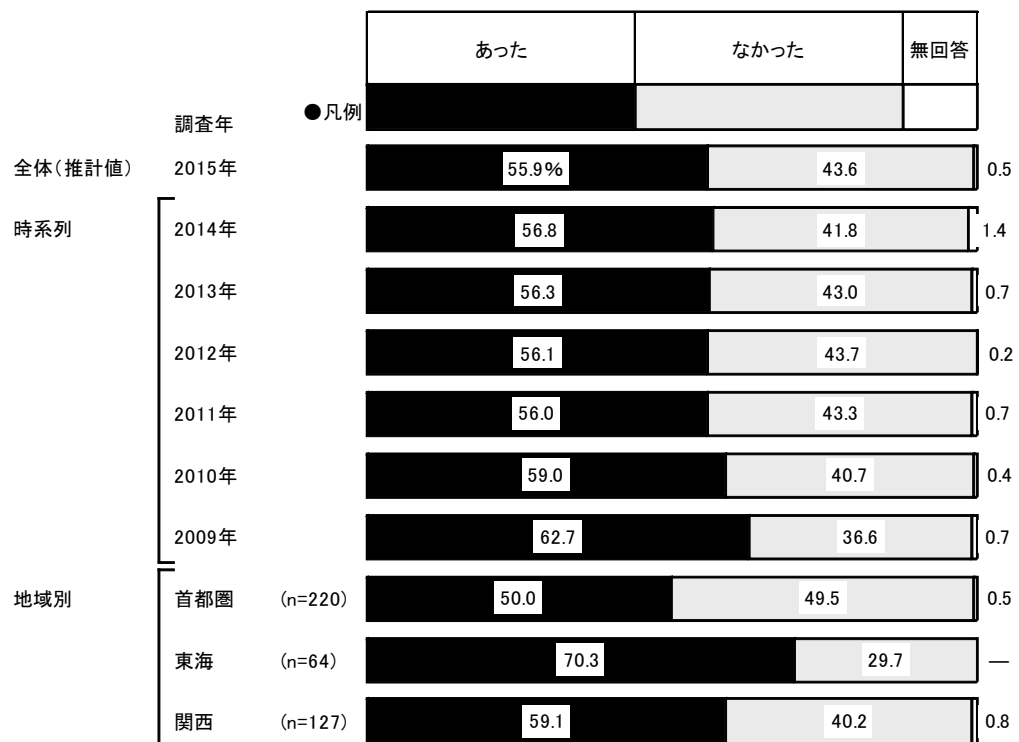


2. 親・親族からの援助

1) インテリア・家具、家電製品購入費用に対する親・親族からの援助

● インテリア・家具、家電製品購入費用としての親・親族からの援助の有無を尋ねたところ、援助が「あった」人は56%であった。

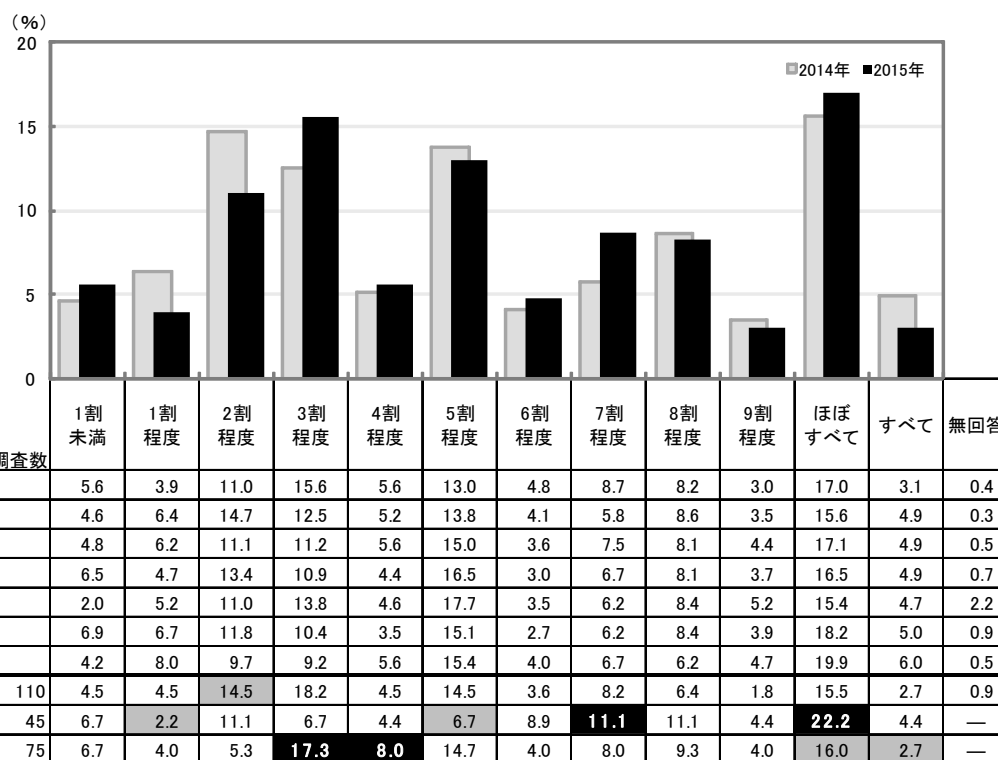
■ インテリア・家具、家電製品購入費用としての親・親族からの援助有無(全体／単一回答)





- インテリア・家具、家電製品購入費用としての親・親族からの援助があった人に対して、インテリア・家具、家電製品購入費用に占める援助額の割合を尋ねたところ、「ほぼすべて」が17%で最も高く、次いで「3割程度」が16%、「5割程度」が13%、「2割程度」が11%で続く。「ほぼすべて」と「すべて」を合わせると20%となった。

■インテリア・家具、家電製品購入費用に占める親・親族からの援助額の割合
(インテリア・家具、家電製品購入費用としての親・親族からの援助があった人／単一回答)



50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

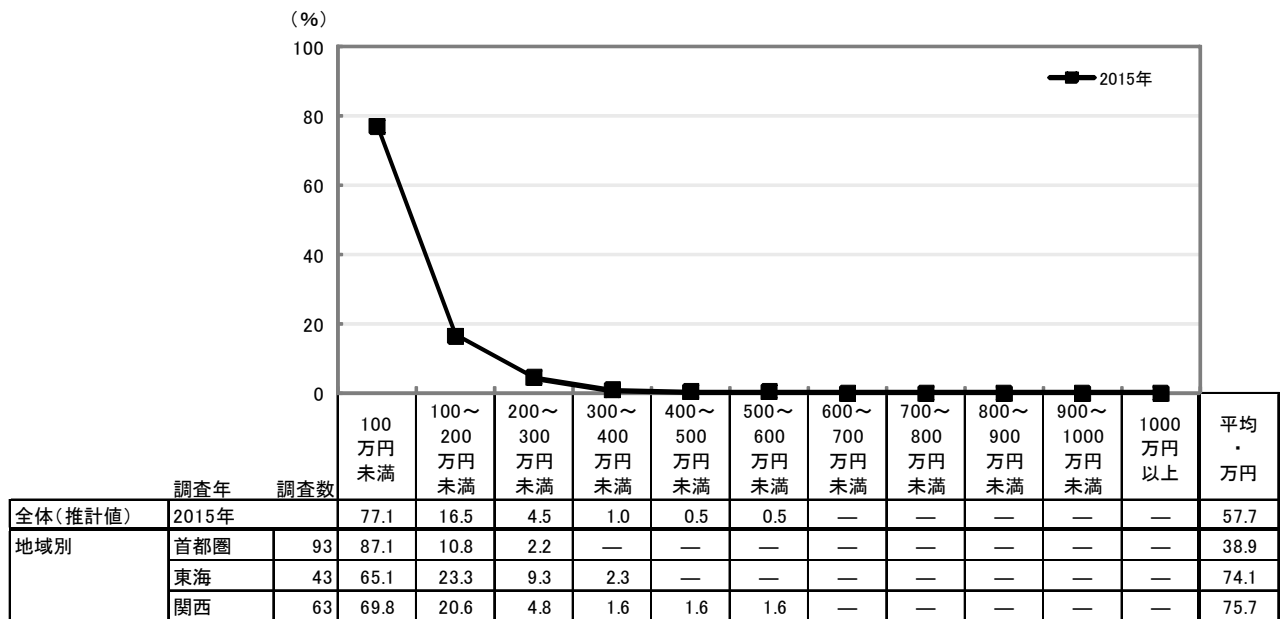
50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)



- インテリア・家具、家電製品購入費用としての親・親族からの援助額を尋ねたところ、「100万円未満」が77%で最も高い。次いで「100～200万円未満」が17%で続き、平均は57.7万円となった。

■ インテリア・家具、家電製品購入費用の親・親族からの援助額

(インテリア・家具、家電製品購入費用としての親・親族からの援助があった人のうち、金額回答者のみ／単一回答)

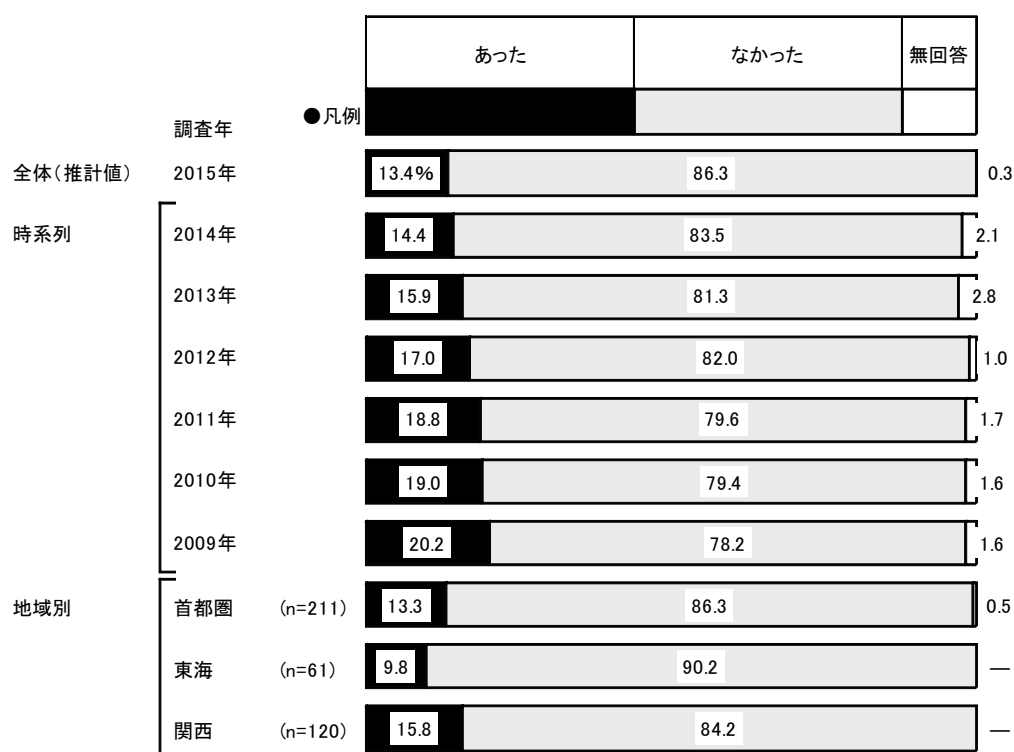




2) 新居準備費用に対する親・親族からの援助

●親と別居している人に対して、新居の購入・賃貸費用としての親・親族からの援助の有無を尋ねたところ、援助が「あった」人は13%であった。

■新居の購入・賃貸費用としての親・親族からの援助有無（親と別居している人／単一回答）



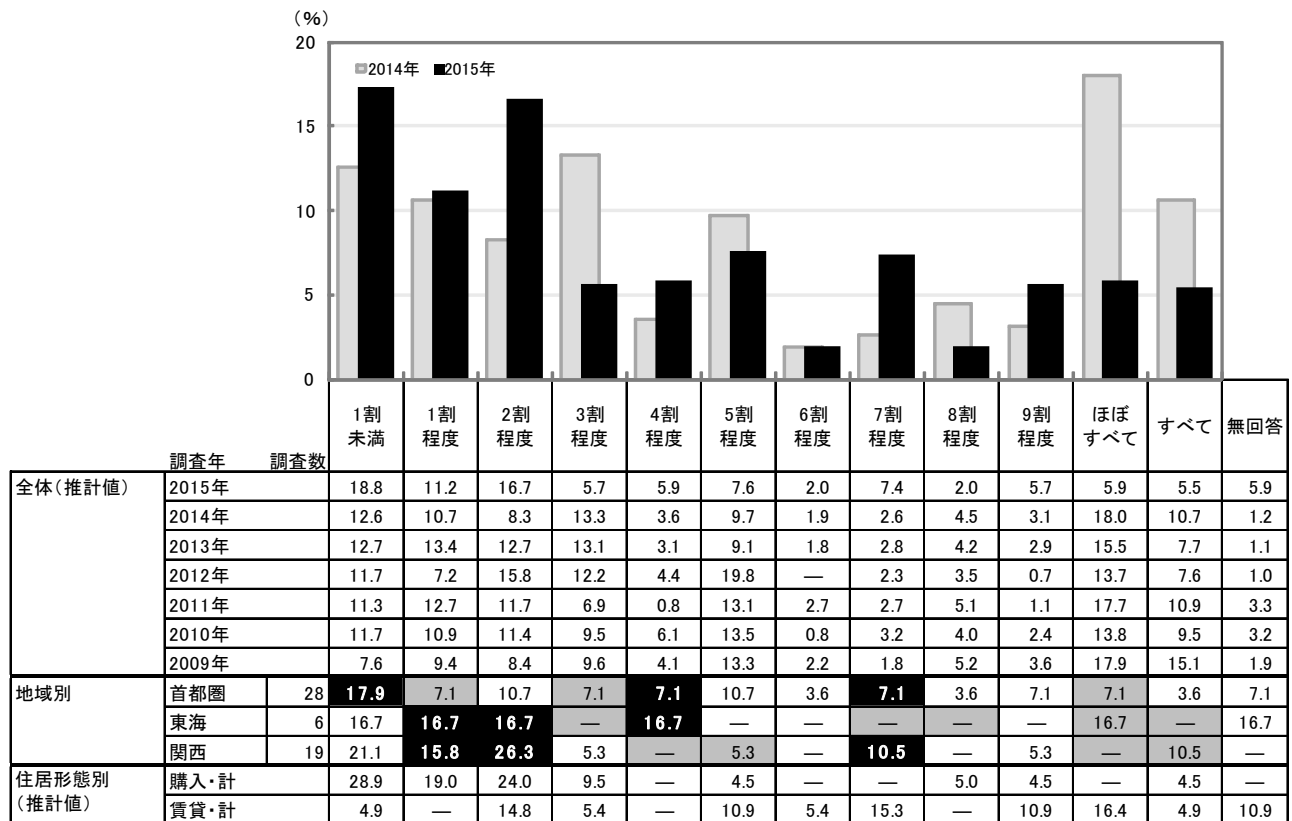
※「親との同居状況」の集計結果は、40ページに掲載している



- 親と別居している人のうち、新居の購入・賃貸費用としての親・親族からの援助があった人に対して、新居の購入・賃貸費用総額に占める援助額の割合を尋ねたところ、「1割未満」が19%で最も高く、次いで「2割程度」が17%、「1割程度」が11%で続く。「ほぼすべて」と「すべて」を合わせると11%となった。

■新居の購入・賃貸費用総額に占める親・親族からの費用援助額の割合

(親と別居している人のうち、新居の購入・賃貸費用としての親・親族からの援助があった人／単一回答)



※「住居形態」の集計結果は、44ページに掲載している

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

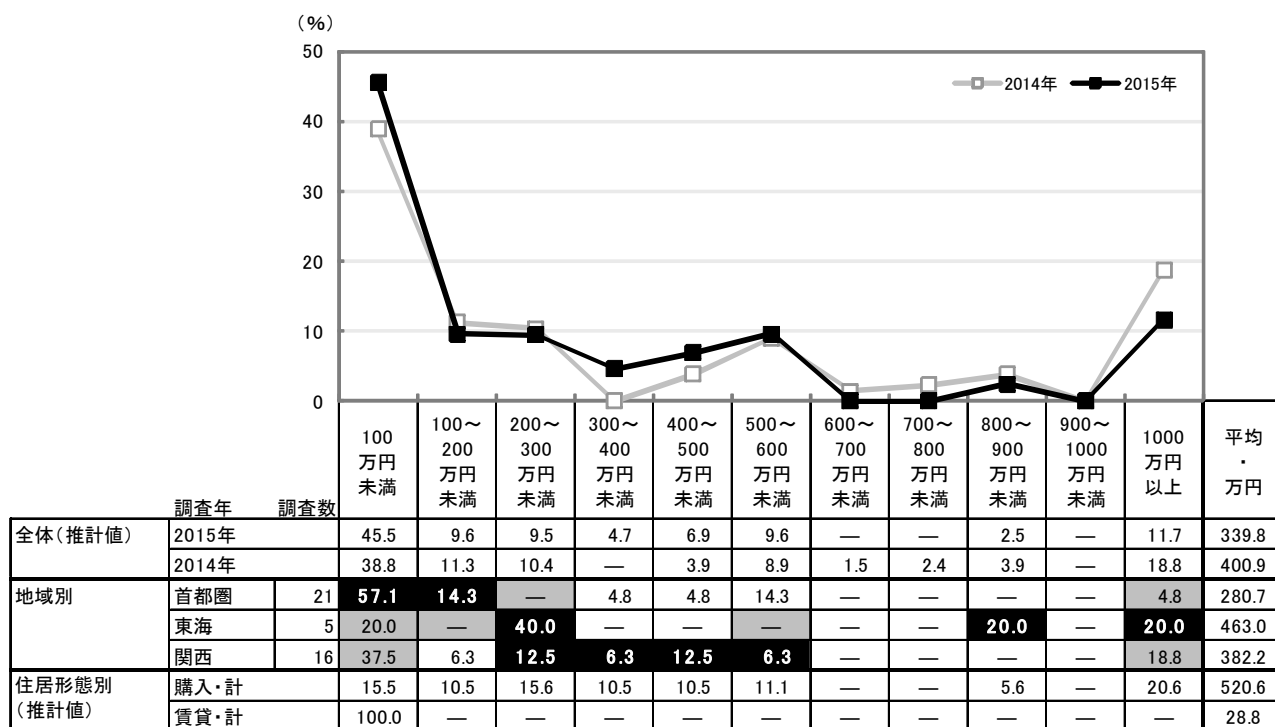
50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)



- 新居の購入・賃貸費用としての親・親族からの援助があった人に対して、その援助額を尋ねたところ、「100万円未満」が46%で最も高く、次いで「1000万円以上」が12%、「100～200万円未満」「200～300万円未満」「500～600万円未満」がともに10%で続く。平均は339.8万円となった。

■新居の購入・賃貸費用の親・親族からの援助額

(新居の購入・賃貸費用としての親・親族からの援助があった人のうち、金額回答者のみ／単一回答)



※「住居形態」の集計結果は、44ページに掲載している

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)

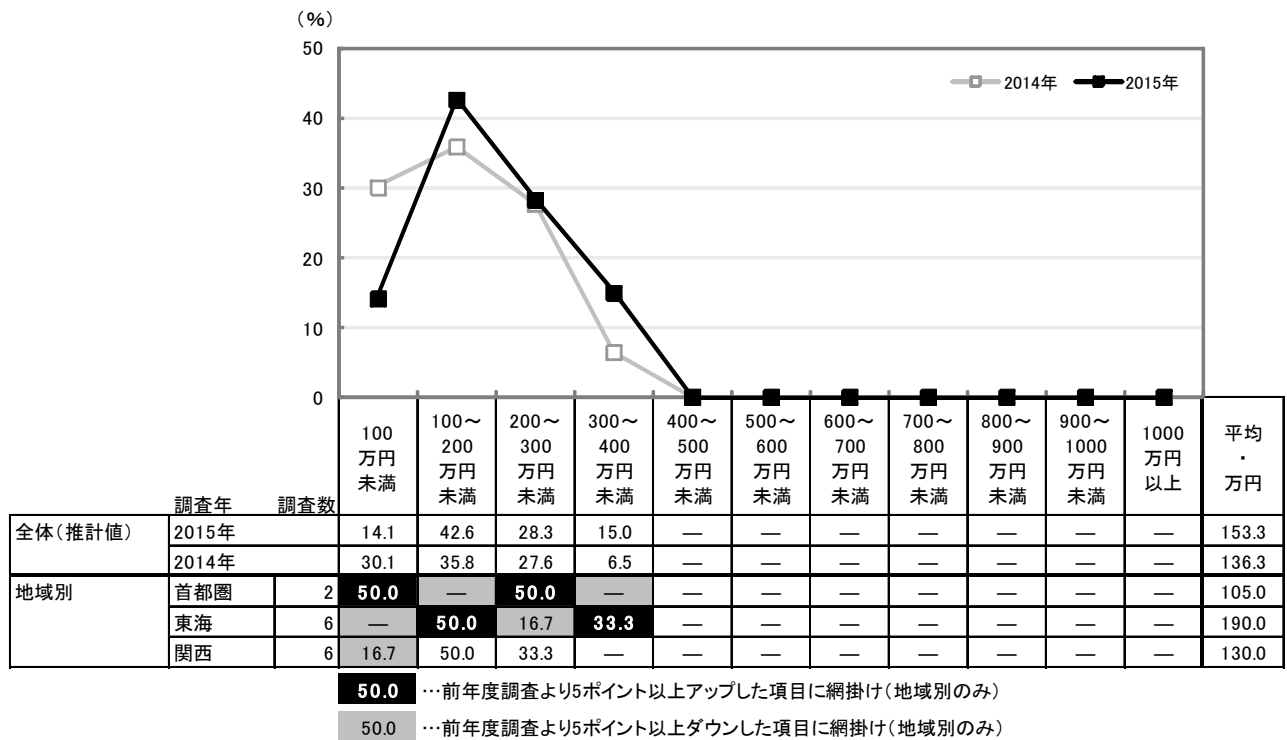


3) クルマ購入費用に対する親・親族からの援助

- クルマの購入費用としての親・親族からの援助があった人に対して、その援助額を尋ねたところ、「100～200万円未満」が43%で最も高く、次いで「200～300万円未満」が28%、「300～400万円未満」が15%、「100万円未満」が14%で続く。平均は153.3万円となった。

■クルマの購入費用の親・親族からの援助額

(クルマの購入費用としての親・親族からの援助があった人のうち、金額回答者のみ／単一回答)



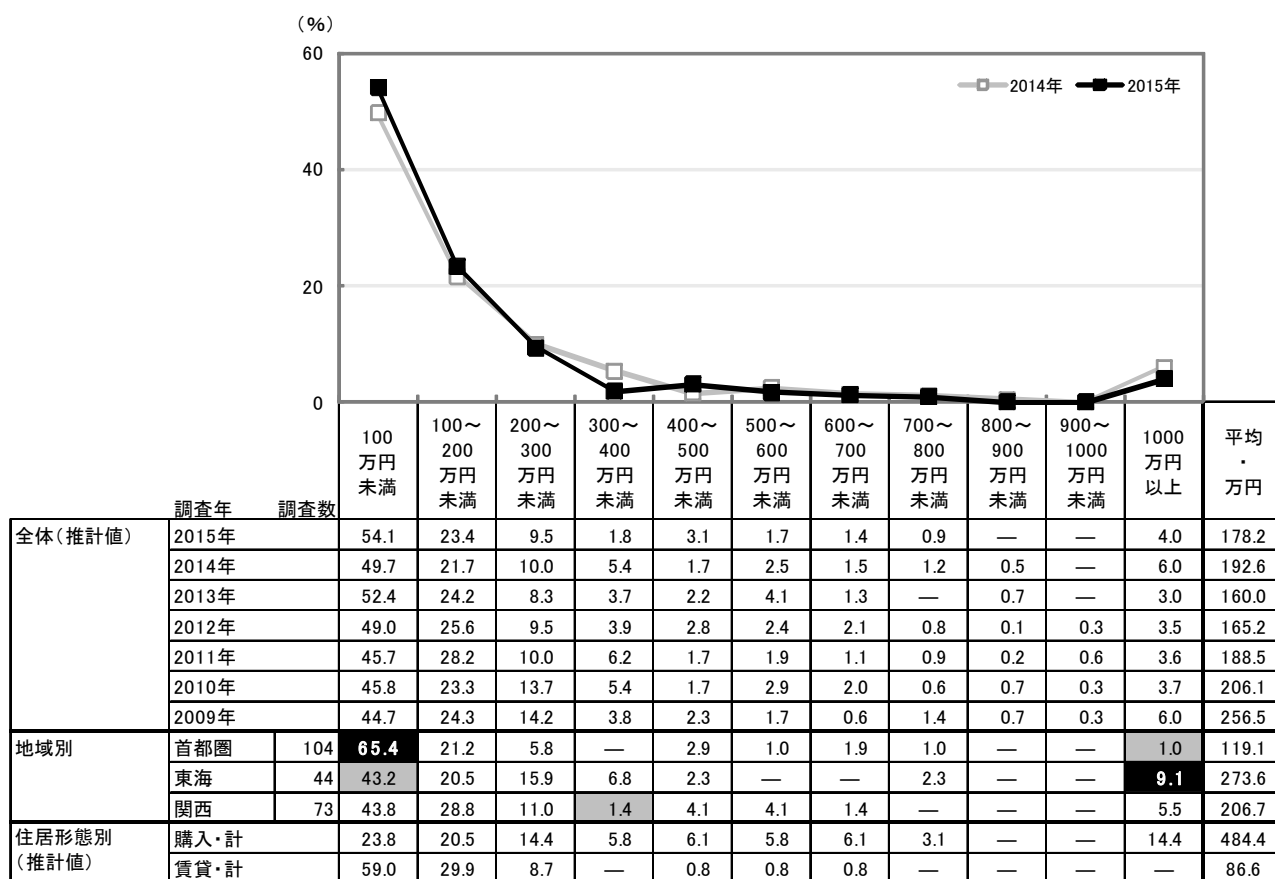


4) 新生活を始めるにあたっての親・親族からの援助

- 新生活を始めるにあたっての親・親族からの援助があった人に対して、その援助額を尋ねたところ、「100万円未満」が54%で最も高く、次いで「100～200万円未満」が23%で続く。平均は178.2万円となった。

■ 新生活を始めるにあたっての親・親族からの援助額

(新生活を始めるにあたっての親・親族からの援助があった人のうち、金額回答者のみ／単一回答)



※「住居形態」の集計結果は、44ページに掲載している

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)



3. 結婚費用

【結婚トレンド調査 2015 より】

■結婚・婚約～新婚旅行にまつわる金額 平均額一覧 [首都圏]

▼結婚・婚約～新婚旅行までにかかった費用

		首都圏								都道府県別				妻の年齢別			
		2015年		2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年	2015年	2015年	2015年	2015年	24歳以下	25～29歳	30～34歳	35歳以上
		調査数	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)
結婚・婚約～新婚旅行までにかかった費用 総額(推計値)*1		482.2		446.1	458.9	454.0	461.7	436.5	450.9	494.6	470.6	467.5	480.0	462.1	496.8	478.6	424.4
項目別平均額 *2	仲人へのお礼 *3	4	3.8	16.5	2.0	11.2	11.6	16.3	12.8	10.0	—	3.0	1.0	3.0	4.0	—	—
	結納式の費用	59	22.9	14.8	17.2	14.1	15.5	12.8	14.7	26.9	13.4	10.8	31.3	17.5	15.3	47.5	13.6
	両家の顔合わせの費用	566	7.6	6.2	7.1	6.7	6.4	6.9	6.3	8.5	7.9	6.3	5.8	12.9	6.4	6.9	12.0
	婚約指輪	375	37.7	36.2	36.6	33.3	36.0	36.7	39.2	41.7	35.3	31.6	35.6	24.0	36.1	39.6	50.4
	結婚指輪(2人分)	749	26.0	23.9	23.2	21.7	22.5	21.5	22.7	27.4	24.1	23.3	27.4	24.5	25.3	27.8	26.1
	挙式・披露宴・披露パーティ総額	774	370.7	341.7	351.0	354.9	356.7	336.5	346.1	373.7	363.8	362.9	378.9	366.0	388.7	357.4	310.2
	新婚旅行	525	62.6	60.6	61.8	56.1	55.6	52.4	56.0	68.7	60.2	58.6	55.5	53.9	61.8	64.8	66.2
新婚旅行土産		437	10.1	10.3	11.1	10.6	10.7	10.7	10.9	10.1	10.3	11.8	8.6	12.1	9.0	12.4	8.5

▼披露宴・披露パーティのご祝儀額

披露宴・披露パーティのご祝儀額 総額		529	223.7	219.9	223.2	221.5	224.5	223.5	222.1	220.3	226.8	226.9	224.5	223.5	230.5	228.3	171.5
招待客別平均額	友人・同僚	543	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.9	3.0	3.0	3.1
	上司	432	3.9	4.0	3.9	4.0	3.8	3.8	3.8	4.0	4.0	3.9	3.8	3.6	3.9	4.1	4.0
	親族	545	6.3	6.4	6.5	5.8	5.8	5.8	5.9	6.3	6.5	5.5	6.5	6.9	6.2	6.3	6.3
	恩師	138	3.7	3.8	3.7	3.7	3.8	3.8	3.7	4.0	3.7	3.4	3.3	3.3	3.7	3.6	4.4

▼二次会の会費

二次会の会費	男性	380	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.8	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7
	女性	382	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.7	0.6	0.6	0.6	0.7	0.6	0.6	0.7	0.6	0.6
<参考> 二次会出席者数(人)		399	61.8	61.3	59.7	60.7	61.4	58.7	58.0	63.0	62.2	61.6	58.8	53.4	65.3	59.3	46.9

<参考>1人あたりの挙式・披露宴・披露パーティ費用

披露宴・披露パーティ招待客人数(人)		743	68.7	66.9	68.5	69.8	69.2	67.7	69.0	68.5	66.2	71.7	70.6	72.5	73.4	62.5	57.2
1人あたりの挙式・披露宴・披露パーティ費用 *4		727	6.6	6.1	6.0	5.7	5.9	5.8	5.6	6.6	6.9	5.9	6.8	5.6	6.3	7.6	6.5

注 *1:「結婚・婚約～新婚旅行までにかかった費用 総額」は、「項目別平均額」に掲載している平均値にそれぞれの実施・購入者の割合を乗じて調査対象全体における平均値を算出し、それらを合計して総額を推計して算出している

注 *2:「結婚・婚約～新婚旅行までにかかった費用 総額」の算出時に用いた各項目の平均金額を掲載しているが、これは結納・会場費および両家の顔合わせ・会場費については実施した人の、その他の項目については費用の発生した人の平均金額であり、各項目の平均金額の合計は、「結婚・婚約～新婚旅行までにかかった費用 総額」とは一致しない

注 *3: 少ないサンプル数から平均額を算出しているため、サンプル数を確認の上、参考値としてみる必要がある

注 *4: 各サンプルごとに「挙式・披露宴・披露パーティ総額(万円)」を「披露宴・披露パーティ招待客人数(人)」で割って算出している



【結婚トレンド調査 2015 より】

■結納・婚約～新婚旅行にまつわる金額 平均額一覧 [東海]

▼結納・婚約～新婚旅行までにかかった費用

		東海								都道府県別			妻の年齢別			
										愛知県	岐阜県	三重県	24歳以下	25～29歳	30～34歳	35歳以上
		2015年		2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年	2015年	2015年	2015年	2015年	2015年	2015年	2015年
		調査数	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)
結納・婚約～新婚旅行までにかかった費用 総額(推計値) *1		466.8	444.6	449.2	460.8	450.1	437.8	454.5	465.0	474.4	467.8	451.5	486.6	444.0	413.5	
項目別平均額 *2	仲人へのお礼 *3	5	12.0	6.5	16.0	18.0	4.5	16.8	16.7	15.7	—	6.5	—	13.0	10.0	11.0
	結納式の費用	65	16.6	15.7	14.4	11.0	21.2	16.1	9.1	18.2	16.8	9.8	8.7	17.0	14.7	23.1
	両家の顔合わせの費用	556	5.4	5.6	6.5	5.8	6.8	6.0	5.3	5.0	4.3	9.6	4.2	5.1	4.8	4.8
	婚約指輪	376	35.2	33.5	34.0	33.3	33.4	34.6	38.6	34.3	36.8	38.7	25.5	34.0	40.3	39.6
	結婚指輪(2人分)	743	24.0	22.6	22.8	22.9	22.3	21.7	22.8	24.0	25.0	22.3	22.4	24.0	24.9	23.6
	挙式・披露宴・披露パーティ総額	771	347.9	328.8	333.7	346.3	336.9	327.5	337.8	347.3	352.6	345.1	342.7	367.4	322.0	297.7
	新婚旅行	582	67.7	67.9	64.9	62.5	59.1	55.3	61.6	68.1	68.1	65.2	69.1	68.3	68.5	61.0
	新婚旅行土産	481	13.8	12.5	13.1	12.6	12.9	13.9	13.8	12.9	14.9	17.2	17.1	14.3	12.7	10.1

▼披露宴・披露パーティのご祝儀額

披露宴・披露パーティのご祝儀額 総額		500	196.9	206.7	202.8	203.6	207.3	205.1	205.0	196.9	198.3	194.6	205.8	203.3	189.1	150.8
招待客別平均額	友人・同僚	591	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.1	3.0	3.0	3.0
	上司	467	3.9	4.0	3.9	3.8	3.9	3.8	3.8	3.9	4.0	3.7	4.2	3.9	3.8	4.4
	親族	543	6.6	7.2	6.5	6.5	6.2	6.2	6.3	6.4	7.5	6.5	7.3	6.5	6.7	5.9
	恩師	129	3.7	3.8	3.8	3.4	3.6	3.7	3.9	3.8	3.6	3.3	3.6	3.6	4.0	3.7

▼二次会の会費

二次会の会費	男性	409	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.6	0.7	0.7	0.6	0.8	0.7	0.7	0.9
	女性	407	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.7	0.6	0.5	0.7	0.6	0.6	0.8
<参考> 二次会出席者数(人)		420	61.5	62.0	63.2	60.6	60.2	58.4	57.6	62.2	63.4	54.1	62.9	64.9	52.8	41.1

<参考> 1人あたりの挙式・披露宴・披露パーティ費用

披露宴・披露パーティ招待客人数(人)	759	60.0	60.3	61.3	62.0	61.4	61.5	60.8	59.3	64.6	58.2	59.0	63.5	55.9	47.8
1人あたりの挙式・披露宴・披露パーティ費用 *4	739	6.5	6.1	6.0	6.2	5.9	5.8	5.9	6.6	5.8	7.1	7.0	6.3	7.0	6.8

- 注 *1:「結納・婚約～新婚旅行までにかかった費用 総額」は、「項目別平均額」に掲載している平均値にそれぞれの実施・購入者の割合を乗じて調査対象全体における平均値を算出し、それらを合計して総額を推計して算出している
- 注 *2:「結納・婚約～新婚旅行までにかかった費用 総額」の算出時に用いた各項目の平均金額を掲載しているが、これは結納・会場費および両家の顔合わせ・会場費については実施した人の、その他の項目については費用の発生した人の平均金額であり、各項目の平均金額の合計は、「結納・婚約～新婚旅行までにかかった費用 総額」とは一致しない
- 注 *3: 少ないサンプル数から平均額を算出しているため、サンプル数を確認の上、参考値としてみる必要がある
- 注 *4: 各サンプルごとに「挙式・披露宴・披露パーティ総額(万円)」を「披露宴・披露パーティ招待客人数(人)」で割って算出している



【結婚トレンド調査 2015 より】

■結納・婚約～新婚旅行にまつわる金額 平均額一覧 [関西]

▼結納・婚約～新婚旅行までにかかった費用

		関西							都道府県別						妻の年齢別			
									大阪府	兵庫県	京都府	奈良県	滋賀県	和歌山県	24歳以下	25～29歳	30～34歳	35歳以上
		2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年	2015年	2015年	2015年	2015年	2015年	2015年	2015年	2015年	2015年	2015年
		調査数	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)
結納・婚約～新婚旅行までにかかった費用 総額(推計値) *1		4564	423.0	433.2	454.1	411.4	398.7	414.7	450.8	465.4	448.1	461.4	479.3	436.6	416.2	476.3	463.3	342.6
項目別平均額 *2	仲人へのお礼 *3	4	3.3	4.3	16.7	12.0	15.4	9.9	15.6	1.0	—	—	5.5	—	5.5	1.0	—	—
	結納式の費用	95	18.1	16.7	18.1	12.2	10.8	9.1	13.0	11.4	28.3	17.9	30.8	7.3	6.0	76.6	16.1	13.0
	両家の顔合わせの費用	545	6.3	5.9	6.3	6.1	5.4	6.2	5.6	6.5	6.5	6.2	6.2	5.4	4.3	10.8	5.8	6.5
	婚約指輪	398	34.5	33.6	35.9	35.5	34.5	36.7	40.4	35.0	37.1	30.0	36.0	27.8	42.0	28.4	34.7	45.1
	結婚指輪(2人分)	733	22.9	22.5	21.9	22.0	21.6	21.9	21.3	22.5	23.7	22.3	24.9	22.0	23.7	20.0	22.7	23.8
	挙式・披露宴・披露パーティ総額	778	341.0	316.1	324.7	338.3	309.0	295.6	303.2	336.5	343.7	345.5	337.6	358.7	335.4	314.1	358.1	343.4
	新婚旅行	574	66.9	60.9	58.0	59.8	53.8	51.2	56.0	67.1	68.8	61.0	63.8	72.4	63.0	56.5	68.3	69.7
	新婚旅行土産	459	12.0	12.5	12.1	13.0	12.5	12.1	13.0	11.9	12.8	10.4	9.1	12.8	16.3	13.9	12.5	8.3

▼披露宴・披露パーティのご祝儀額

披露宴・披露パーティのご祝儀額 総額		494	210.2	208.5	200.7	206.4	209.3	197.9	194.6	210.7	219.4	195.5	201.8	224.0	174.5	200.7	215.1	217.2	155.1
招待客別平均額	友人・同僚	593	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.1	3.0	3.0	3.0	3.0
	上司	457	3.9	3.9	3.9	3.9	3.8	3.8	3.8	4.0	3.9	3.8	3.7	3.5	3.1	3.9	3.7	3.9	4.7
	親族	543	6.7	6.7	6.5	6.5	6.5	6.5	6.6	6.7	6.8	6.3	6.4	6.9	5.8	6.2	6.9	6.6	6.4
	恩師	157	3.7	3.7	3.8	3.6	3.8	3.8	3.7	3.7	3.7	4.0	3.8	3.3	2.8	3.5	3.6	3.7	4.8

▼二次会の会費

二次会の会費	男性	439	0.7	0.8	0.7	0.7	0.7	0.8	0.7	0.8	0.7	0.8	0.8	0.8	0.7	0.9	0.7	0.8	0.6
	女性	440	0.7	0.7	0.6	0.7	0.7	0.7	0.6	0.7	0.6	0.6	0.7	0.7	0.6	0.7	0.7	0.7	0.5
<参考> 二次会出席者数(人)		451	59.0	57.0	58.6	55.5	54.2	52.8	51.9	63.0	55.0	57.1	59.3	53.5	49.9	60.0	60.4	57.1	51.4

<参考> 1人あたりの挙式・披露宴・披露パーティ費用

披露宴・披露パーティ招待客人数(人)	761	62.7	61.3	63.1	62.7	61.4	59.4	60.5	63.3	62.4	62.1	63.0	61.9	60.5	59.6	66.0	62.4	44.5
1人あたりの挙式・披露宴・披露パーティ費用 *4	746	6.4	5.9	5.8	5.9	5.7	5.5	5.5	6.4	6.6	6.3	6.3	6.7	5.7	5.8	6.6	6.2	6.6

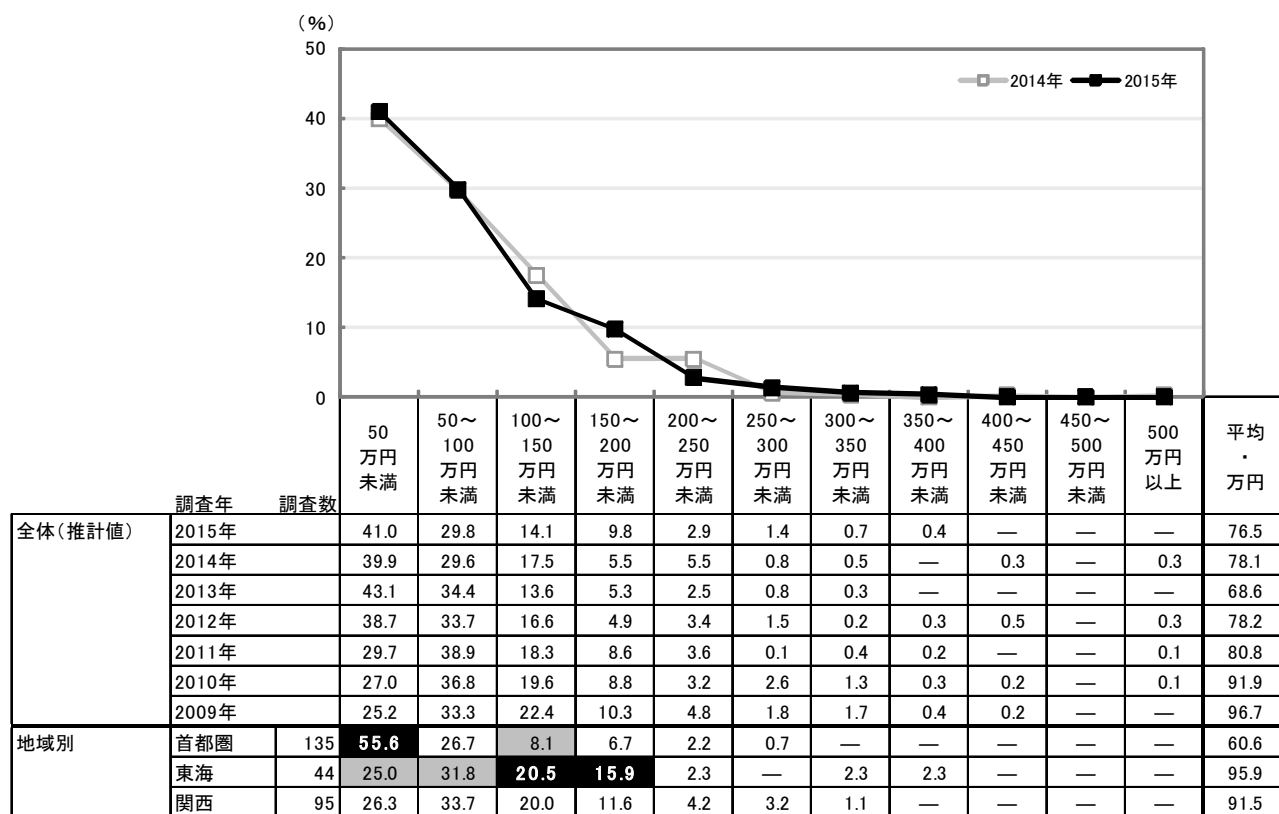
注 *1:「結納・婚約～新婚旅行までにかかった費用 総額」は、「項目別平均額」に掲載している平均値にそれぞれの実施・購入者の割合を乗じて調査対象全体における平均値を算出し、それらを合計して総額を推計して算出している
注 *2:「結納・婚約～新婚旅行までにかかった費用 総額」の算出時に用いた各項目の平均金額を掲載しているが、これは結納・会場費および両家の顔合わせ・会場費については実施した人の、その他の項目については費用の発生した人の平均金額であり、各項目の平均金額の合計は、「結納・婚約～新婚旅行までにかかった費用 総額」とは一致しない
注 *3: 少ないサンプル数から平均額を算出しているため、サンプル数を確認の上、参考値としてみる必要がある
注 *4: 各サンプルごとに「挙式・披露宴・披露パーティ総額(万円)」を「披露宴・披露パーティ招待客人数(人)」で割って算出している



1) 新生活準備のためにかった費用

- 新生活準備のためにかった費用は、「50万円未満」が41%で最も高く、次いで「50～100万円未満」が30%、「100～150万円未満」が14%で続く。平均は76.5万円となった。

■ 新生活準備のためにかった費用(金額回答者のみ)



※具体的な新生活準備内容については35ページに掲載している

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)



■新生活準備にまつわる金額 平均額一覧(金額回答者のみ)

▼新生活準備のためにかかった費用

		全体 (推計値)	時系列						
		2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年	
		平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	
新生活準備のためにかかった費用 総額		76.5	78.1	68.6	78.2	80.8	91.9	96.7	
項目別平均額 *1	インテリア・家具の購入総額	43.2	44.6	39.0	44.0	42.3	48.6	49.2	
	家電製品の購入総額	36.7	36.9	35.0	39.6	42.9	47.7	49.1	

▼新生活準備のためにかかった費用 地域別時系列比較

			首都圏						
			2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年
			平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)
新生活準備のためにかかった費用 総額			60.6	66.0	56.3	64.1	69.2	81.6	82.8
項目別平均額 *1	インテリア・家具の購入総額		36.7	38.8	34.2	38.1	37.9	44.9	42.3
	家電製品の購入総額		28.7	32.7	27.7	32.8	35.6	41.0	41.5
			東海						
			2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年
			平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)
新生活準備のためにかかった費用 総額			95.9	90.2	78.2	85.3	96.3	104.6	108.5
項目別平均額 *1	インテリア・家具の購入総額		50.7	50.1	41.5	44.7	50.2	54.3	55.8
	家電製品の購入総額		46.3	42.3	40.9	43.7	49.1	52.9	53.3
			関西						
			2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年
			平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)
新生活準備のためにかかった費用 総額			91.5	96.0	87.0	103.5	92.9	105.2	115.7
項目別平均額 *1	インテリア・家具の購入総額		50.7	52.3	46.8	56.0	45.6	53.0	58.1
	家電製品の購入総額		44.1	42.1	44.9	49.9	51.5	58.0	59.9

▼新婚家庭の収入・貯金

		全体 (推計値)	時系列						地域別		
			2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	首都圏	東海	関西
			平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)
年収 *2	夫	456.3	432.8	430.5	428.0	443.2	462.7	451.8	470.3	442.2	437.7
	妻	324.2	301.9	300.0	308.6	316.4	304.7	306.5	331.1	307.8	320.4
結婚資金としての貯金額	夫	327.1	348.9	261.5	272.3	306.0	278.5	266.5	335.3	373.2	287.3
	妻	228.8	249.0	242.6	252.1	243.3	227.8	208.7	206.1	265.2	248.8

注 *1:「新生活準備のためにかかった費用 総額」の算出時に用いた各項目の平均金額を掲載しているが、これは各項目に費用が発生した人の平均金額であり、各項目の平均金額の合計は、「新生活準備のためにかかった費用 総額」とは一致しない

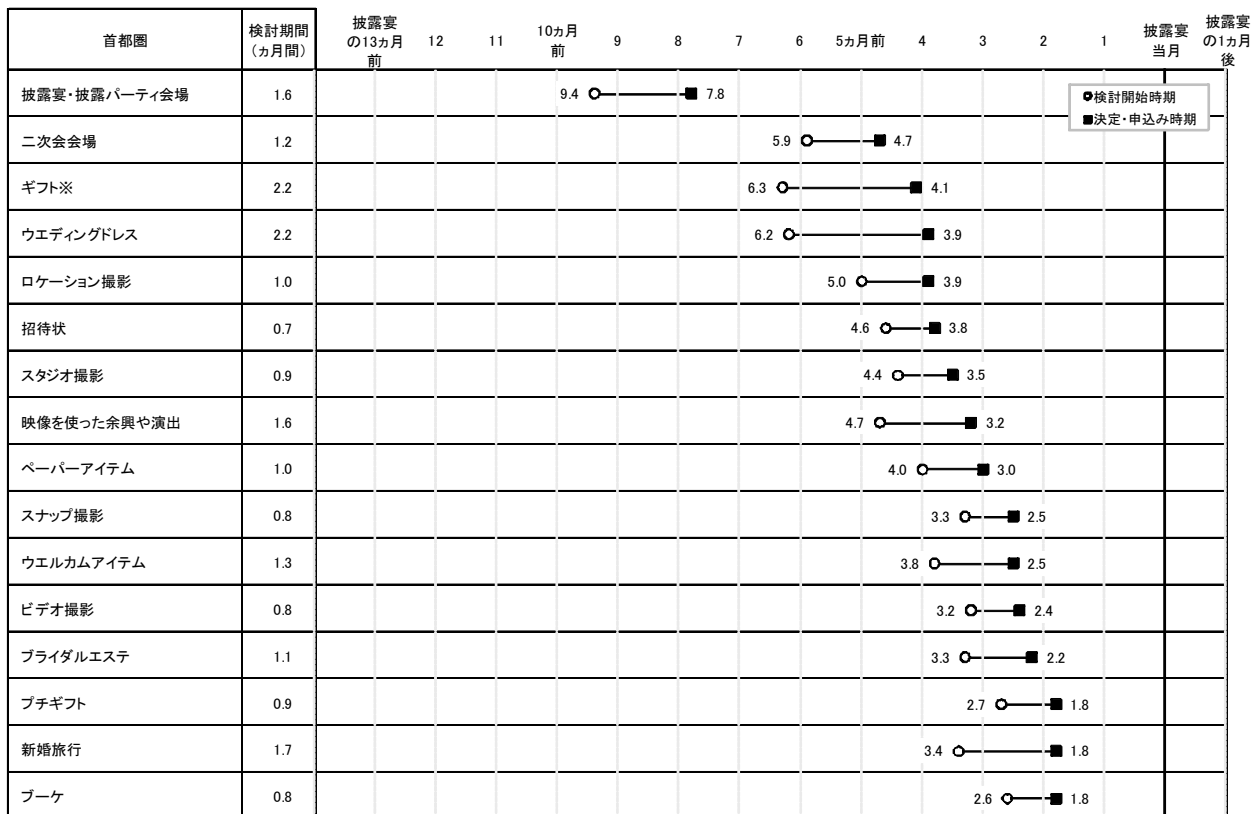
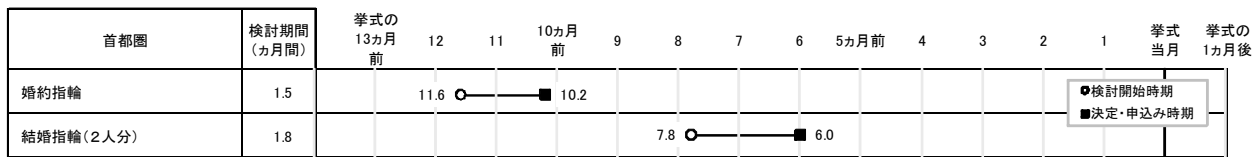
注 *2:「年収」は、夫妻ともに「結婚前の夫(妻)の年収」と聞き全体ベースで集計



4. 結婚及び新生活準備に関するスケジュール

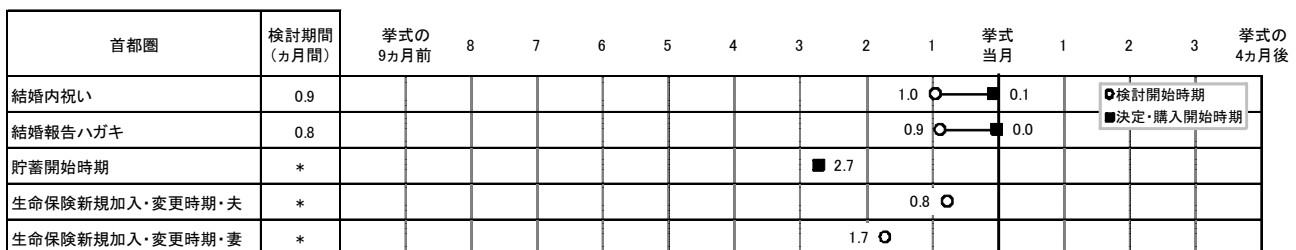
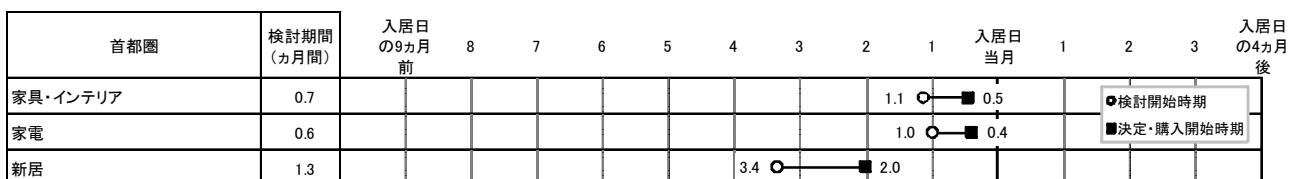
【結婚トレンド調査 2015 より】

■結婚に関するスケジュール [首都圏]



※ギフト:「ギフト」には「引出物」、「引菓子」、「引菓子以外の食べ物、飲み物」を含む
※項目順は「決定・申込み時期」の早い順

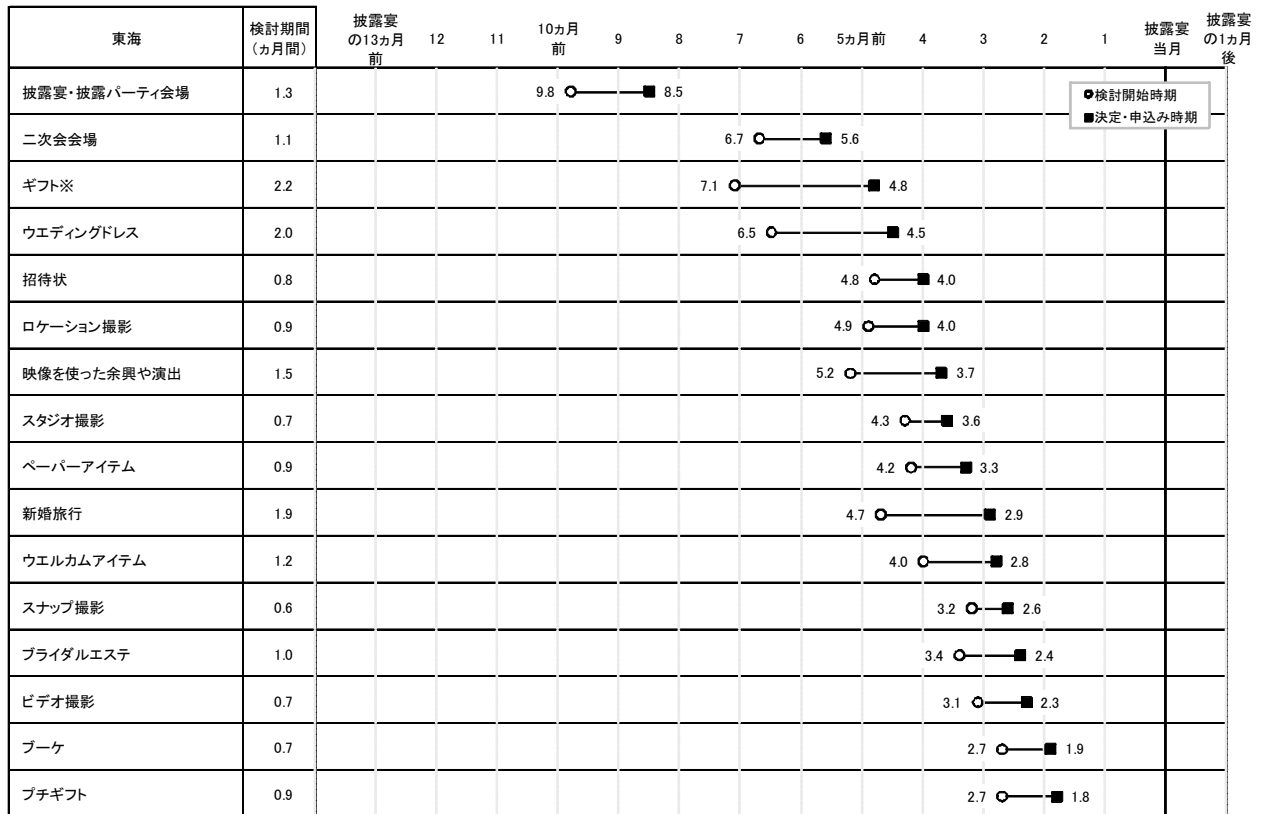
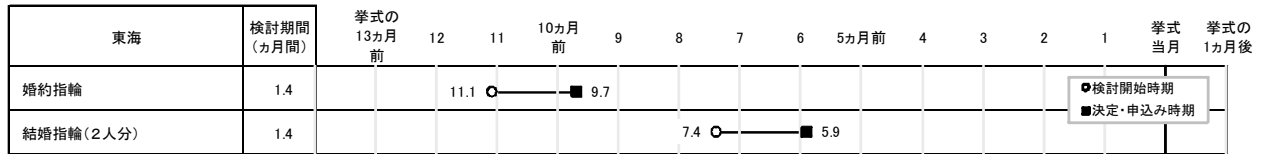
■新生活準備に関するスケジュール [首都圏]





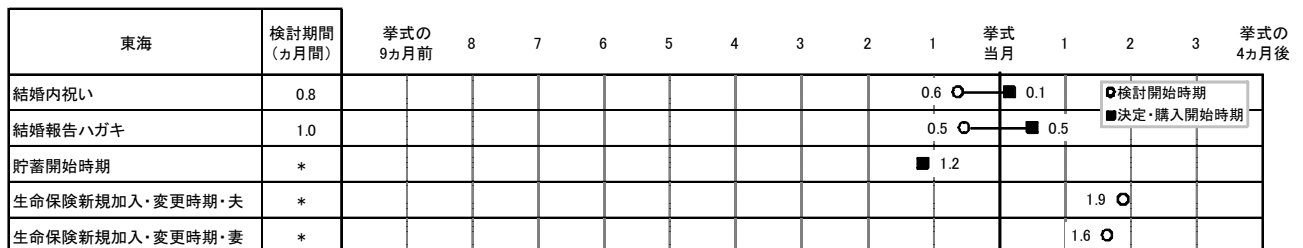
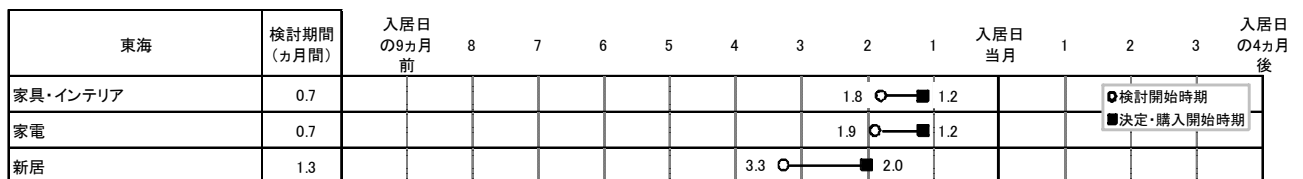
【結婚トレンド調査 2015 より】

■結婚に関するスケジュール [東海]



※ギフト:「ギフト」には「引出物」、「引菓子」、「引菓子以外の食べ物、飲み物」を含む
※項目順は「決定・申込み時期」の早い順

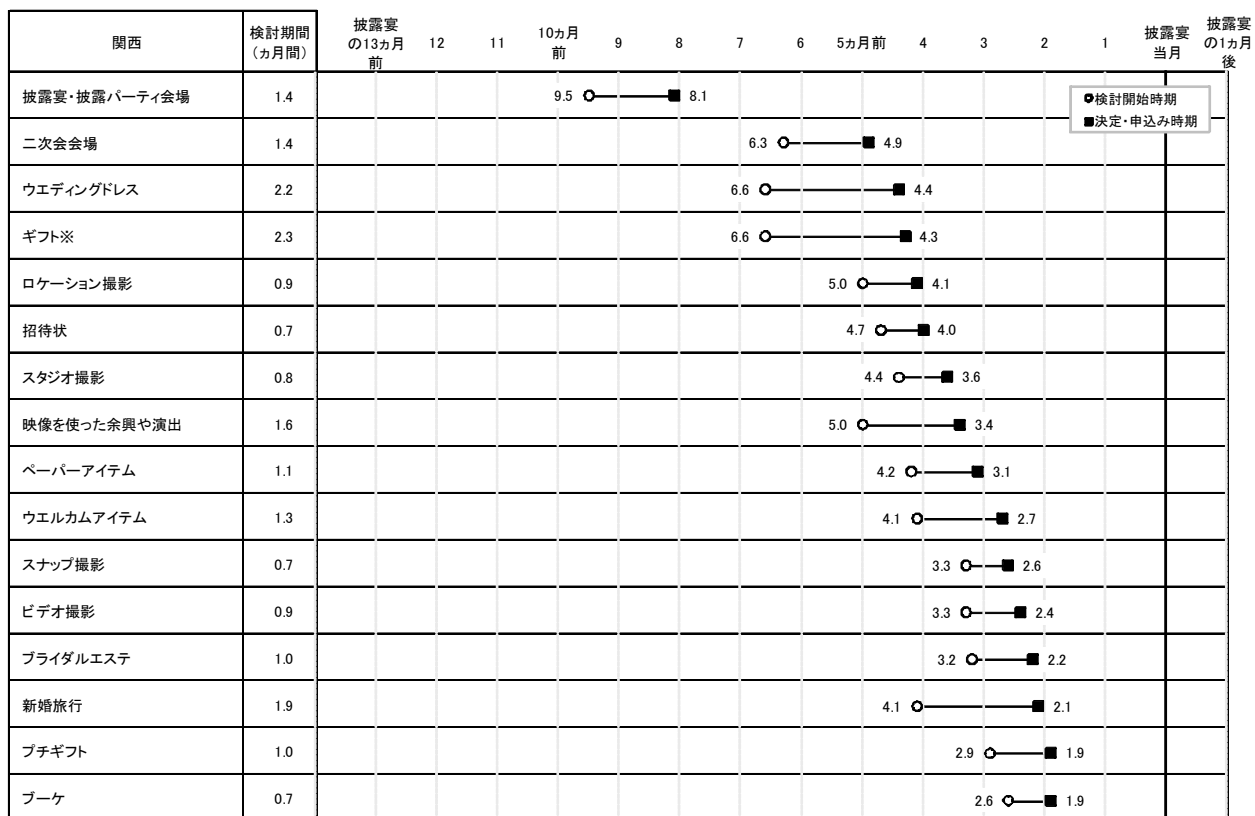
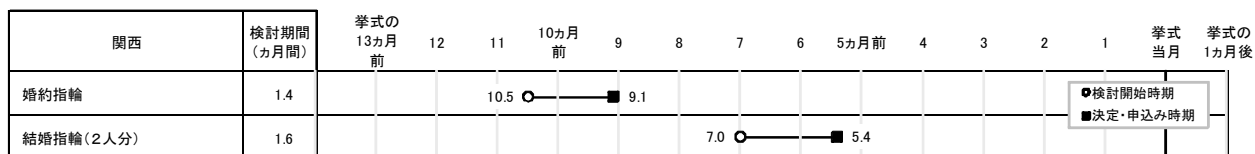
■新生活準備に関するスケジュール [東海]





【結婚トレンド調査2015より】

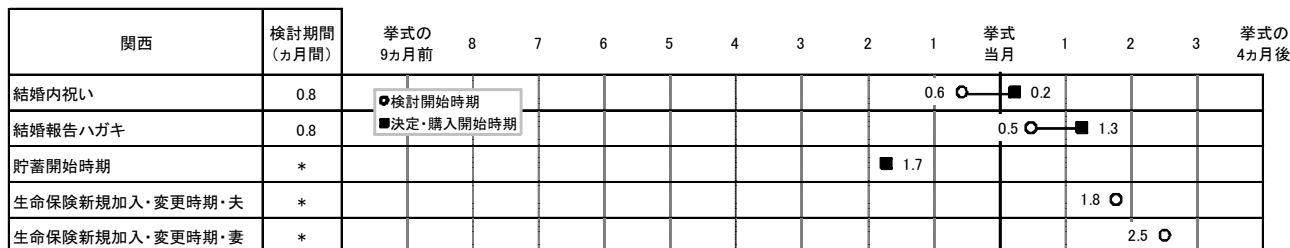
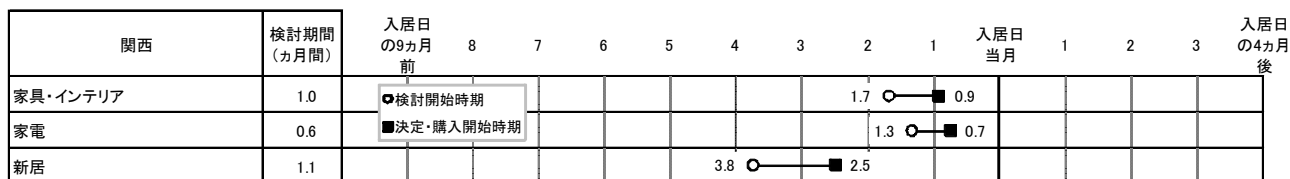
■結婚に関するスケジュール [関西]



※ギフト:「ギフト」には「引出物」、「引菓子」、「引菓子以外の食べ物、飲み物」を含む

※項目順は「決定・申込み時期」の早い順

■新生活準備に関するスケジュール [関西]



第 1 章

新居について



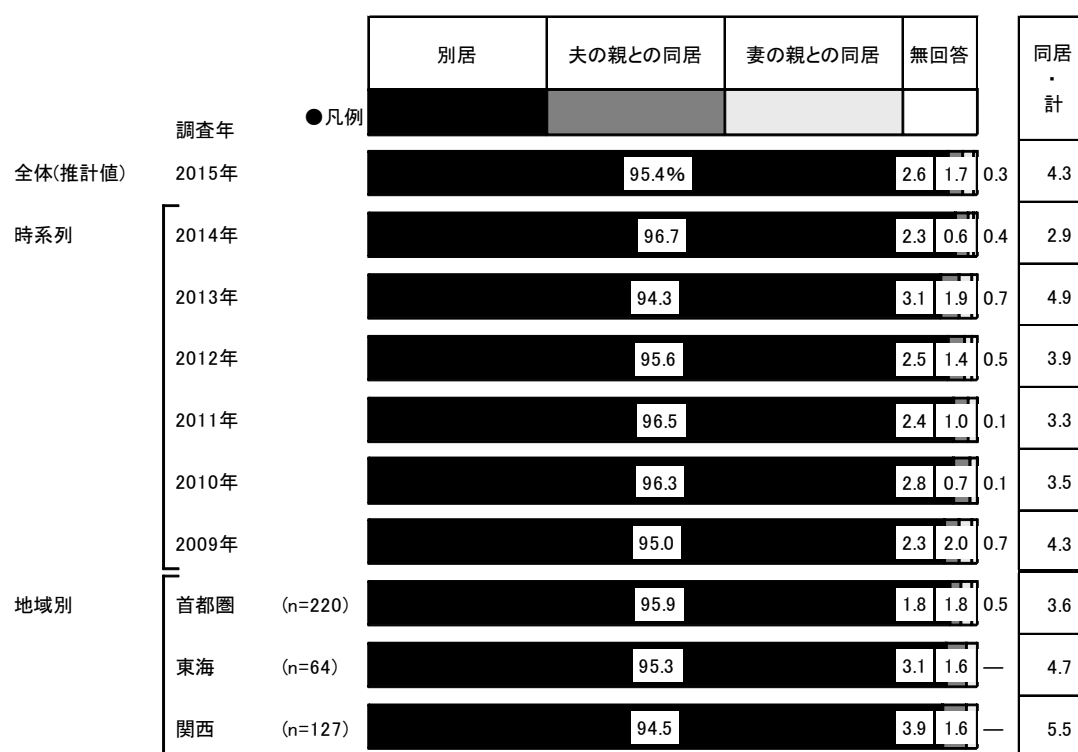


1. 親との同居状況

1) 親との同居状況

●全体に対して、親との同居状況を尋ねたところ、「別居」している人は95%であった。

■親との同居状況(全体／単一回答)

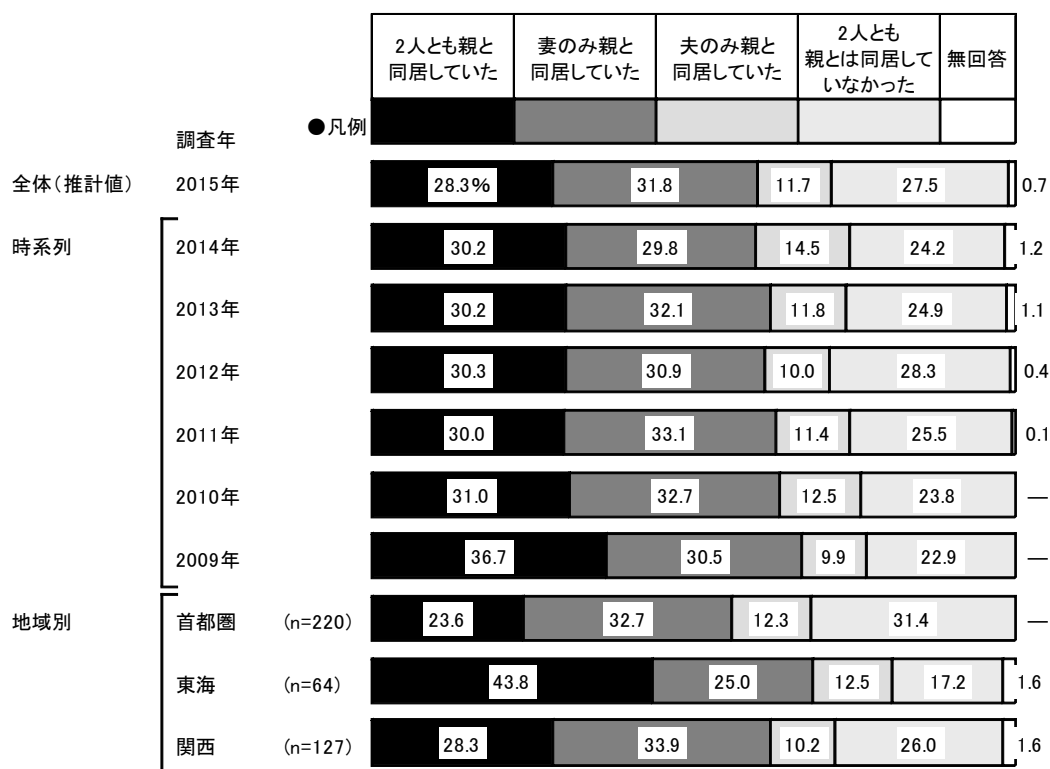




2) 一緒に住む前の親との同居状況

- 一緒に住む前の親との同居状況を尋ねたところ、「妻のみ親と同居していた」人が32%、「2人とも親と同居していた」と「2人とも親とは同居していなかった」人がともに28%、「夫のみ親と同居していた」人が12%であった。

■一緒に住む前の親との同居状況(全体／単一回答)



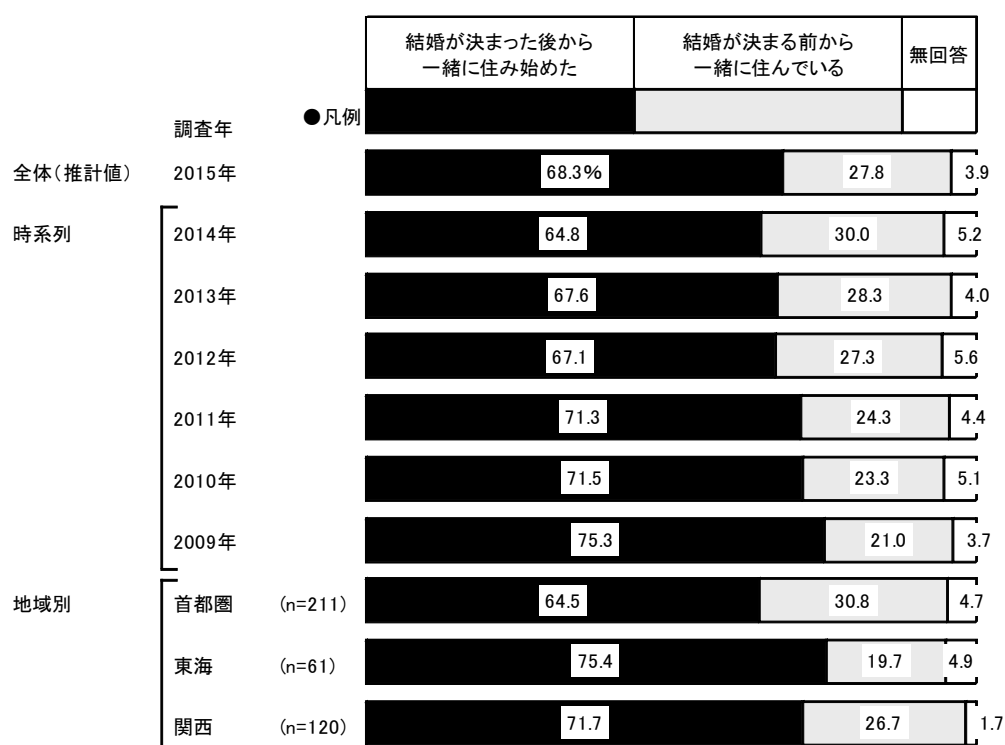


2. 新居と一緒に住み始めた時期

1) 新居と一緒に住み始めたタイミング

- 親と別居している人に対して、新居と一緒に住み始めた時期を尋ねたところ、「結婚が決まった後から一緒に住み始めた」人は68%であった。

■新居と一緒に住み始めたタイミング(親と別居している人／単一回答)



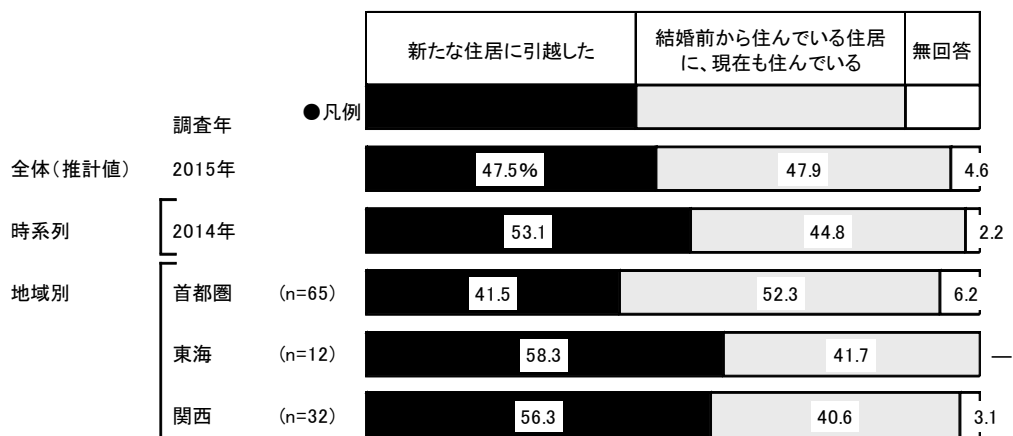


2) 結婚を機とした住み替え状況

- 親と別居している人のうち、結婚が決まる前から一緒に住んでいる人に対して、結婚を機とした住み替えの状況を尋ねたところ、「新たな住居に引越した」人は48%であった。

■ 結婚を機とした住み替え状況

(親と別居している人のうち、結婚が決まる前から一緒に住んでいる人／単一回答)



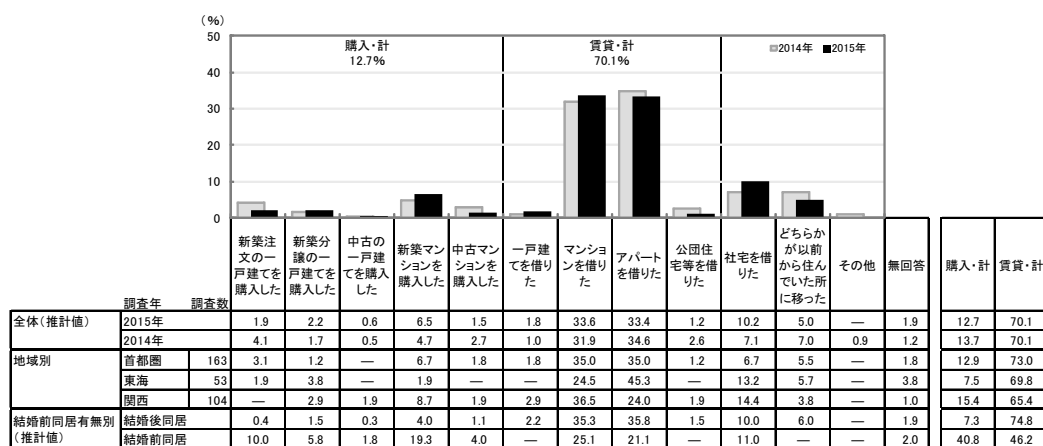


3. 新居の概要

1) 新居の形態

- 親と別居している人のうち、結婚が決まった後から一緒に住み始めた人、または結婚が決まる前から一緒に住んでいて、結婚を機に引越した人に対して、新居の形態を尋ねたところ、「マンションを借りた」が34%で最も高く、次いで「アパートを借りた」が33%で続く。「賃貸・計」は70%となった。

■新居の形態(親と別居している人のうち、結婚が決まった後から一緒に住み始めた人、または結婚が決まる前から一緒に住んでいて、結婚を機に引越した人／単一回答)



▼地域別時系列比較

地域別時刻帯別比較																	
	調査年	調査数	新築注文の一戸建てを購入した	新築分譲の一戸建てを購入した	中古の一戸建てを購入した	新築マンションを購入した	中古マンションを購入した	一戸建てを借りた	マンションを借りた	アパートを借りた	公団住宅等を借りた	社宅を借りた	どちらかが以前から住んでいた所に移った	その他	無回答	購入・計	賃貸・計
首都圏	2014年	160	4.4	1.9	—	6.3	3.8	0.6	31.3	33.1	2.5	6.9	7.5	1.3	0.6	16.3	67.5
東海	2014年	60	1.7	—	1.7	3.3	3.3	—	25.0	50.0	—	8.3	6.7	—	—	10.0	75.0
関西	2014年	145	4.8	2.1	0.7	2.8	0.7	2.1	36.6	29.7	4.1	6.9	6.2	0.7	2.8	11.0	72.4

＜参考＞2013年までは「親と別居している人のうち、結婚が決まった後から一緒に住んでいる人」のみに聞いているため

調査年	調査数	新築注文の一戸建てを購入した	新築分譲の一戸建てを購入した	中古の一戸建てを購入した	新築マンションを購入した	中古マンションを購入した	一戸建てを借りた	マンションを借りた	アパートを借りた	公団住宅等を借りた	社宅を借りた	どちらかが以前から住んでいた所に移った	その他	無回答	購入・計	賃貸・計
全体(推計値)	2013年	23	2.6	0.9	3.0	1.8	1.4	36.0	32.3	1.8	8.2	7.8	1.2	0.6	10.6	71.6
	2012年		6.9**		4.3***		0.9	29.8	34.6	2.0	11.5	8.5	1.0	0.4	11.2	67.3
	2011年		4.3**		7.5***		0.6	38.0	30.4	2.5	8.3	6.4	1.7	0.3	11.8	71.6
	2010年		7.4**		7.8***		2.0	31.1	27.8	2.3	10.1	10.5	0.8	0.2	15.2	63.1
	2009年		7.0**		7.3***		2.2	32.3	29.3	3.3	9.5	7.5	1.4	0.2	14.3	67.1

**2012年までは「新しく一戸建てを購入・建築した」でひとつの選択肢

***2012年までは「新しくマンションを購入した」でひとつの選択肢

▼地域別時系列比較

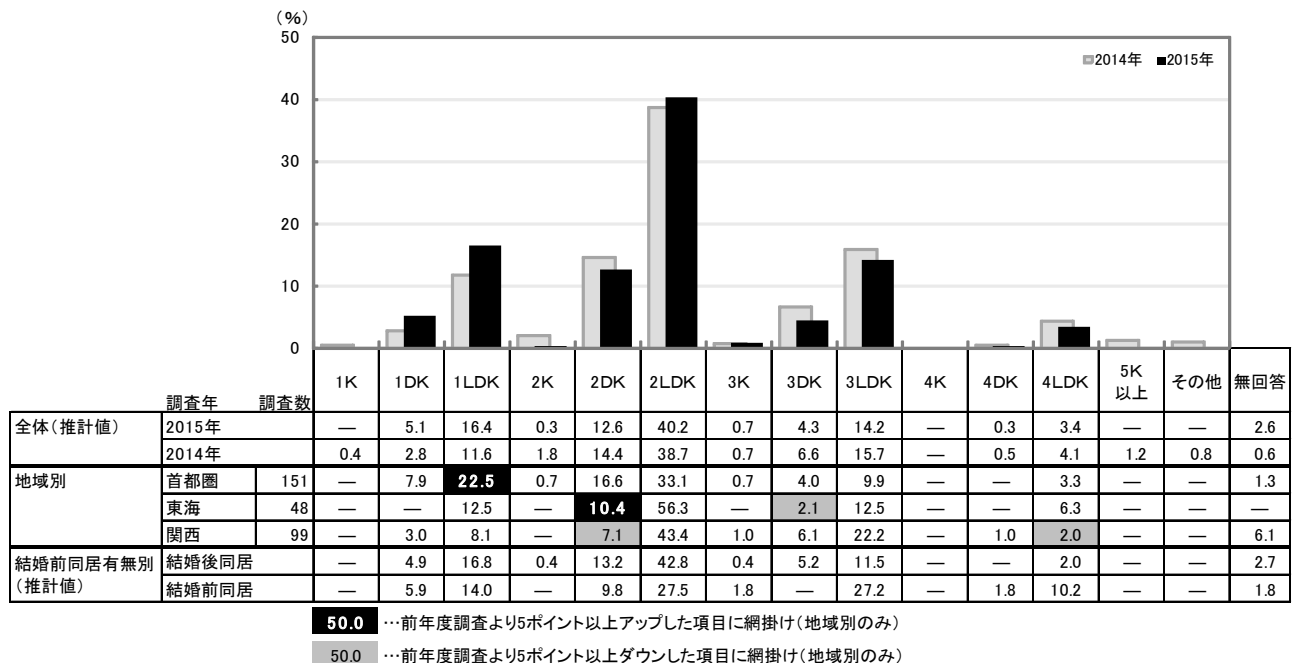
▼地域別時系列比較																	
	調査年	調査数	新築注文の一戸建てを購入した	新築分譲の一戸建てを購入した	中古の一戸建てを購入した	新築マンションを購入した	中古マンションを購入した	一戸建てを借りた	マンションを借りた	アパートを借りた	公団住宅等を借りた	社宅を借りた	どちらかが以前から住んでいた所に移った	その他	無回答	購入・計	賃貸・計
首都圏	2013年	208	1.0	3.4	0.5	2.9	1.9	1.4	37.5	32.2	1.9	5.8	10.6	0.5	0.5	9.6	73.1
	2012年	178		5.1**			5.1***	1.1	32.0	34.3	1.7	11.8	8.4	—	0.6	10.1	69.1
	2011年	239		2.1**			8.4***	0.4	42.3	28.0	2.9	8.4	5.9	1.7	—	10.5	73.6
	2010年	249		5.6**			8.0***	2.4	31.7	25.3	2.0	11.6	12.4	0.4	0.4	13.7	61.4
	2009年	211		4.7**			6.2***	2.8	32.2	29.4	3.3	11.8	7.6	1.4	0.5	10.9	67.8
東海	2013年	95	2.1	3.2	—	2.1	—	1.1	21.1	53.7	1.1	9.5	4.2	1.1	1.1	7.4	76.8
	2012年	195		5.1**			2.1***	—	21.5	53.8	2.1	7.7	5.6	2.1	—	7.2	77.4
	2011年	234		4.7**			2.1***	0.9	23.1	47.4	1.7	10.7	7.3	2.1	—	6.8	73.1
	2010年	254		6.7**			3.5***	0.4	18.1	48.8	1.2	12.2	7.1	2.0	—	10.2	68.5
	2009年	195		6.7**			4.1***	1.0	22.6	44.6	1.5	9.7	7.7	2.1	—	10.8	69.7
関西	2013年	197	4.6	1.0	2.0	3.6	2.5	1.5	41.1	21.8	2.0	11.7	5.1	2.5	0.5	13.7	66.5
	2012年	204		10.8**			4.4***	1.0	30.9	24.5	2.5	13.2	10.3	2.0	0.5	15.2	58.8
	2011年	221		7.7**			9.0***	0.9	39.8	24.4	2.3	6.8	6.8	1.4	0.9	16.7	67.4
	2010年	210		11.0**			10.0***	2.4	37.6	19.5	3.3	6.2	9.0	1.0	—	21.0	62.9
	2009年	237		11.0**			11.0***	1.7	38.0	20.7	4.2	5.5	7.2	0.8	—	21.9	64.6



2) 新居の間取り

- 親と別居している人のうち、結婚を機に新たな住居に引越した人に対して、新居の間取りを尋ねたところ、「2LDK」が40%で最も高く、次いで「1LDK」が16%、「3LDK」が14%、「2DK」が13%で続く。

■新居の間取り(親と別居している人のうち、結婚を機に新たな住居に引越した人／単一回答)



<参考>2013年までは「親と別居している人のうち、結婚が決まった後から一緒に住んでいる人」のみに聞いているため

調査年	1K	1DK	1LDK	2K	2DK	2LDK	3K	3DK	3LDK	4K	4DK	4LDK	5K以上	その他	無回答
全体(推計値)															
2013年	—	2.1	14.6	1.4	16.0	34.5	1.3	9.0	14.0	—	0.2	4.8	0.5	1.0	0.5
2012年	0.9	2.3	12.5	0.9	14.0	35.3	1.4	7.7	16.3	0.2	—	5.6	0.4	0.6	1.7
2011年	0.2	2.1	10.9	1.5	18.3	36.2	1.1	5.8	17.1	—	0.3	3.4	0.9	0.7	1.5
2010年	0.2	1.8	8.0	1.3	17.7	31.2	1.0	10.0	21.0	—	0.2	6.5	0.2	—	0.8
2009年	—	1.5	11.5	0.5	17.5	31.6	0.8	9.8	17.8	—	0.5	6.3	0.7	0.6	0.9

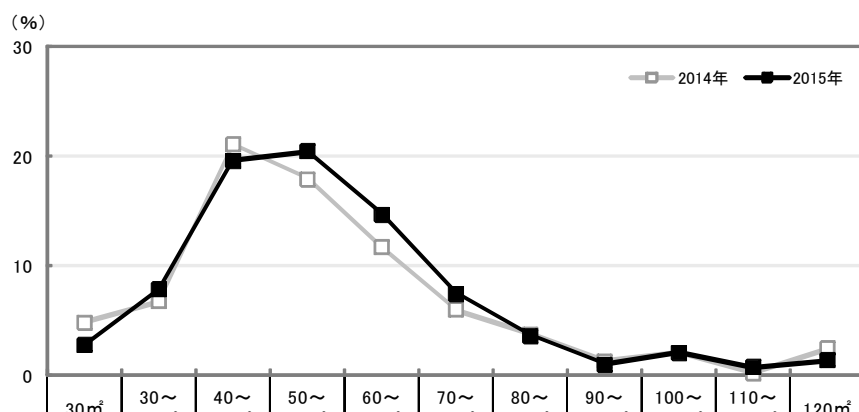


3) 新居の延べ床面積・専有面積

- 新居の延べ床面積・専有面積を尋ねたところ、「50～60㎡未満」が21%で最も高く、次いで「40～50㎡未満」が20%、「60～70㎡未満」が15%で続く。平均は55.9㎡となった。

■新居の延べ床面積・専有面積

(親と別居している人のうち、結婚を機に新たな住居に引越した人／単一回答)



		調査年	調査数	30㎡未満	30～40㎡未満	40～50㎡未満	50～60㎡未満	60～70㎡未満	70～80㎡未満	80～90㎡未満	90～100㎡未満	100～110㎡未満	110～120㎡未満	120㎡以上	無回答	平均・㎡
全体(推計値)	2015年			2.7	7.8	19.6	20.5	14.7	7.4	3.6	1.0	2.0	0.7	1.4	18.6	55.9
	2014年			4.8	6.8	21.1	17.9	11.7	5.9	3.8	1.2	2.1	0.2	2.4	22.0	55.7
地域別	首都圏	151		4.0	11.3	25.8	20.5	11.9	8.6	2.0	0.7	2.6	0.7	0.7	11.3	52.5
	東海	48		2.1	2.1	10.4	20.8	16.7	6.3	2.1	—	2.1	2.1	4.2	31.3	63.4
	関西	99		1.0	5.1	14.1	20.2	18.2	6.1	7.1	2.0	1.0	—	1.0	24.2	59.1
住居形態別(推計値)	購入・計			—	—	2.5	6.9	17.2	24.6	11.9	2.5	12.4	2.6	7.4	11.9	80.9
	賃貸・計			2.2	9.5	23.0	23.3	13.7	4.5	1.8	0.8	0.5	0.5	0.5	19.8	51.6
	社宅			9.5	5.7	17.7	18.4	18.1	6.0	5.7	—	—	—	—	18.8	46.6
結婚前同居有無別(推計値)	結婚後同居			2.9	8.2	22.1	22.7	13.2	5.3	2.8	0.8	0.4	0.8	1.2	19.7	53.4
	結婚前同居			2.0	5.9	7.7	9.8	21.6	17.7	7.5	2.0	10.2	—	2.1	13.6	67.5

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)

＜参考＞2013年までは「親と別居している人のうち、結婚が決まった後から一緒に住んでいる人」のみに聞いているため

		調査年	30㎡未満	30～40㎡未満	40～50㎡未満	50～60㎡未満	60～70㎡未満	70～80㎡未満	80～90㎡未満	90～100㎡未満	100～110㎡未満	110～120㎡未満	120㎡以上	無回答	平均・㎡
全体(推計値)	2013年		3.4	7.9	18.8	21.8	12.1	7.2	2.8	1.0	2.7	0.8	1.5	20.0	57.0
	2012年		4.1	8.9	16.5	18.0	15.5	9.8	3.3	1.6	2.1	0.6	2.1	17.6	57.0
	2011年		1.4	7.7	18.9	22.6	17.9	8.1	4.4	2.1	1.5	0.1	2.3	12.8	59.1
	2010年		1.7	8.3	17.6	18.9	12.8	10.6	5.5	2.0	1.3	0.9	3.3	17.2	60.9
	2009年		2.0	8.0	16.9	19.8	18.6	8.6	3.6	2.9	1.8	0.9	2.1	14.9	59.1



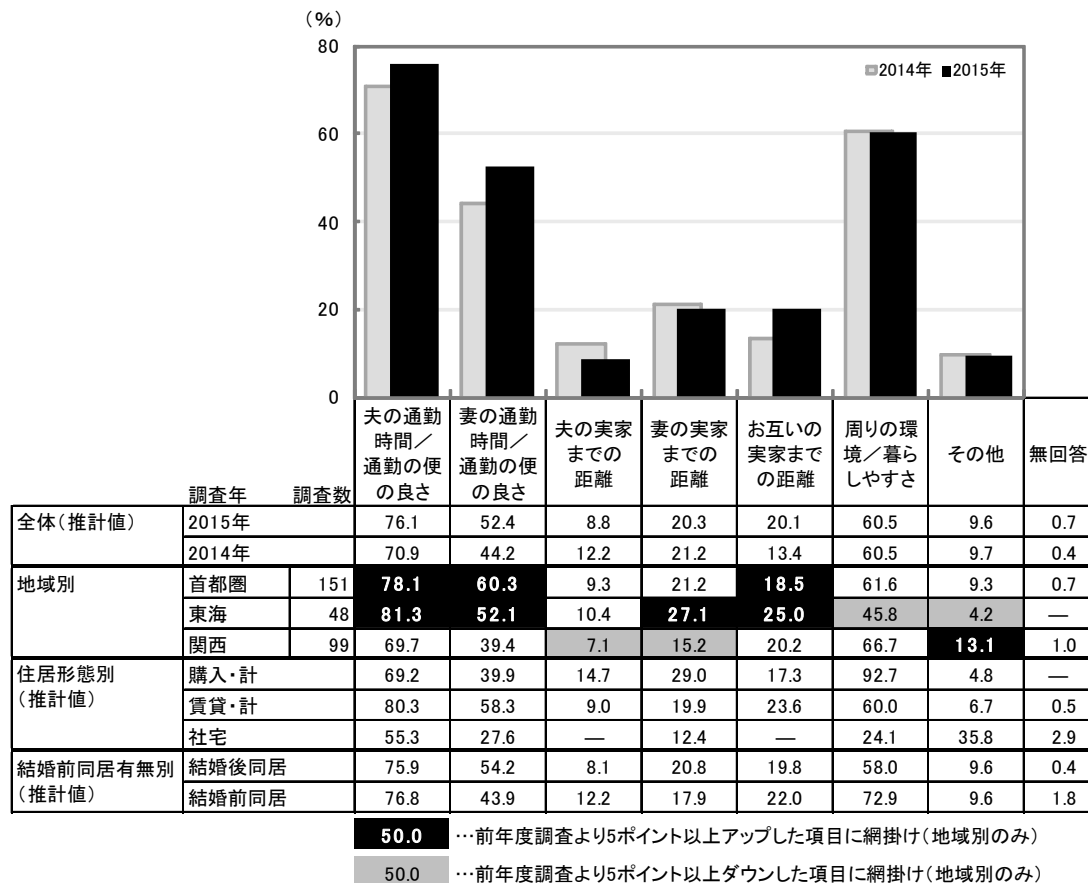
4. 新居を検討する際の情報源と重視点

1) 新居の場所を決定する際の重視点

- 新居の場所を決定する際の重視点を尋ねたところ、「夫の通勤時間／通勤の便の良さ」が76％で最も高く、次いで「周りの環境／暮らしやすさ」が61％、「妻の通勤時間／通勤の便の良さ」が52％で続く。

■新居の場所を決定する際の重視点

(親と別居している人のうち、結婚を機に新たな住居に引越した人／複数回答)



＜参考＞2013年までは「親と別居している人のうち、結婚が決まった後から一緒に住んでいる人」のみに聞いているため

	調査年	夫の通勤時間／通勤の便の良さ	妻の通勤時間／通勤の便の良さ	夫の実家までの距離	妻の実家までの距離	お互いの実家までの距離	周りの環境／暮らしやすさ	その他	無回答
全体(推計値)	2013年	74.1	43.5	8.8	25.3	15.3	63.5	11.2	1.2
	2012年	71.0	40.0	7.8	23.7	19.2	62.7	14.0	1.9
	2011年	79.0	49.3	11.7	24.2	15.1	67.9	11.4	1.6
	2010年	77.5	39.5	12.2	23.3	18.1	62.6	15.7	1.3
	2009年	77.0	40.8	9.5	25.0	21.9	67.6	14.7	0.5

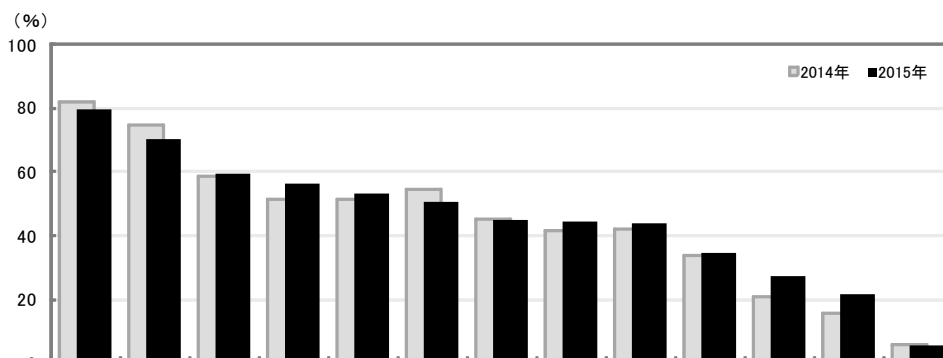


2) 物件を決定する際の重視点

- 物件を決定する際の重視点を尋ねたところ、「家賃(物件の価格)」が80%で最も高く、次いで「間取り」が70%、「沿線・最寄り駅」が60%で続く。

■物件を決定する際の重視点

(親と別居している人のうち、結婚を機に新たな住居に引越した人／複数回答)



	調査年		調査数		格)		駅		環境		距離		夕		有無		ス		住保		その他	
全体(推計値)	2015年		79.7	70.2	59.6	56.4	53.3	50.4	45.2	44.5	43.8	34.6	27.6	21.5	5.8	2.9						
	2014年		82.0	74.6	58.4	51.4	51.6	54.3	45.0	41.5	42.0	33.8	21.1	15.8	6.1	1.0						
地域別	首都圏	151	82.1	69.5	64.9	58.3	60.3	48.3	47.0	42.4	39.7	33.8	31.8	24.5	7.3	1.3						
	東海	48	83.3	77.1	58.3	52.1	50.0	58.3	50.0	62.5	62.5	39.6	20.8	16.7	6.3	—						
	関西	99	73.7	67.7	51.5	55.6	43.4	49.5	39.4	38.4	40.4	33.3	24.2	19.2	3.0	7.1						
住居形態別 (推計値)	購入・計		71.1	63.7	69.3	88.3	61.5	47.0	54.3	34.6	39.3	41.6	37.0	27.4	2.5	2.3						
	賃貸・計		84.9	76.8	62.1	55.2	55.6	54.7	47.4	49.3	47.7	36.2	28.1	22.3	3.2	3.0						
	社宅		55.0	33.4	30.5	24.4	27.6	25.1	18.4	24.4	22.0	15.3	12.4	8.9	27.6	2.9						
結婚前同居有無別 (推計値)	結婚後同居		80.6	70.5	58.1	54.2	52.9	48.5	43.6	47.6	45.5	33.2	27.2	21.5	5.4	2.7						
	結婚前同居		75.4	69.1	67.1	67.0	55.3	59.4	52.8	29.7	35.2	41.3	29.7	22.0	7.9	3.7						

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)

<参考>2013年までは「親と別居している人のうち、結婚が決まった後から一緒に住んでいる人」のみに聞いているため

調査年		家賃(物件の価格)	間取り	沿線・最寄り駅	周囲の環境	駅からの距離	広さ	日当たり	築年数	駐車場有無	収納スペース	設備仕様	セキュリティ	その他	無回答
全体(推計値)	2013年	78.7	74.4	57.2	51.6	52.4	50.3	46.1	42.2	42.7	30.5	25.5	16.4	7.8	1.1
	2012年	82.3	72.0	56.6	53.1	50.1	47.2	45.4	41.4	42.9	27.5	24.7	13.6	8.6	2.2
	2011年	83.5	75.9	61.0	51.9	54.6	53.6	51.1	41.6	42.6	33.6	25.3	16.8	5.4	2.1
	2010年	80.7	71.8	59.0	57.9	53.7	53.2	48.1	38.8	46.0	32.6	27.6	18.4	8.1	0.9
	2009年	77.6	73.4	56.4	54.5	48.8	48.4	50.5	39.0	46.0	32.1	24.7	17.8	9.5	1.6

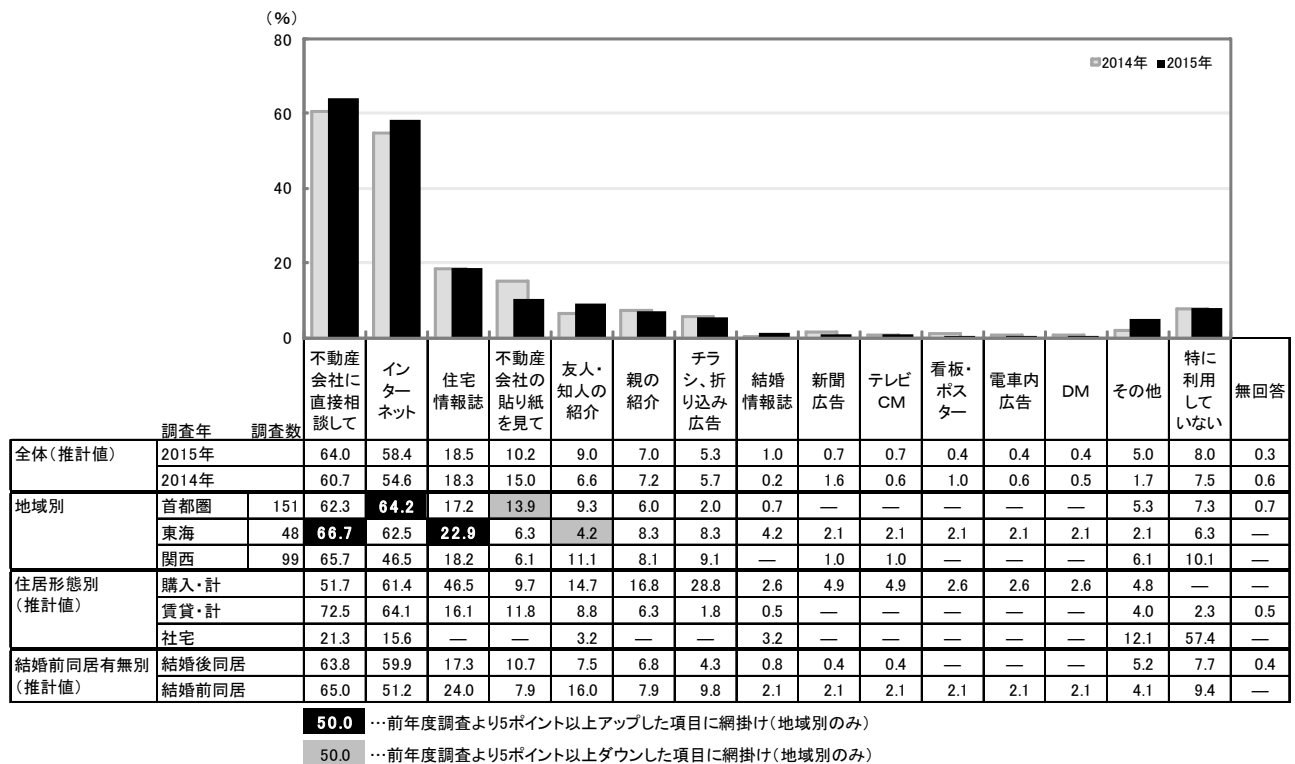


3) 新居を検討する際に利用した情報源

- 新居を検討する際に利用した情報源を尋ねたところ、「不動産会社に直接相談して」が64%で最も高く、次いで「インターネット」が58%、「住宅情報誌」が19%で続く。

■新居を検討する際に利用した情報源

(親と別居している人のうち、結婚を機に新たな住居に引越した人／複数回答)



＜参考＞2013年までは「親と別居している人のうち、結婚が決まった後から一緒に住んでいる人」のみに聞いているため

調査年	不動産会社に直接相談して	インターネット	住宅情報誌	不動産会社の貼り紙を見て	友人・知人の紹介	親の紹介	チラシ、折り込み広告	結婚情報誌	新聞広告	テレビCM	看板・ポスター	電車内広告	DM	その他	特に利用していない	無回答
全体(推計値)																
2013年	64.6	58.3	24.0	13.1	7.8	6.3	4.5	—	0.6	0.3	0.7	—	0.5	2.3	8.8	0.5
2012年	61.0	53.5	25.8	14.5	6.9	7.9	8.9	—	1.3	1.5	2.2	0.5	0.8	3.2	10.4	2.5
2011年	62.7	57.2	34.2	19.6	6.6	9.6	8.0	1.1	0.9	0.5	2.6	1.0	1.1	2.6	6.5	1.5
2010年	60.6	55.1	35.5	18.9	7.5	6.9	11.0	0.5	2.8	0.2	2.3	0.8	0.9	3.6	7.9	0.8
2009年	59.1	60.5	33.3	18.5	9.3	9.3	9.3	1.3	1.3	—	2.8	0.3	0.5	2.6	8.4	0.5



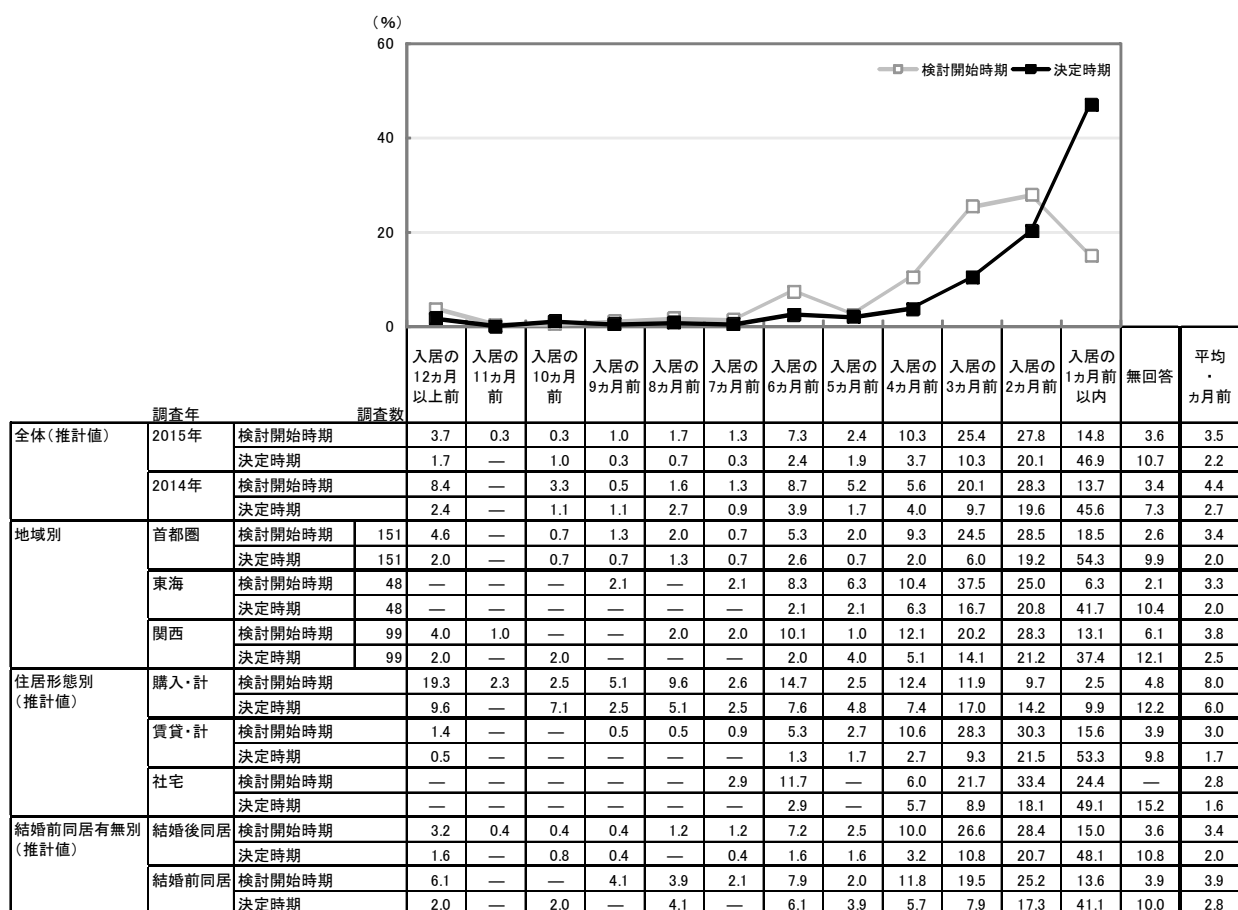
5. 新居の検討時期と入居のスケジュール

1) 新居の検討行動

- 新居の検討開始時期と決定時期を尋ねたところ、平均で入居の3.5ヵ月前に検討し始め、2.2ヵ月前に決定している。平均検討期間は1.2ヵ月間となった。

■新居の検討開始時期と決定時期

(親と別居している人のうち、結婚を機に新たな住居に引越した人／単一回答)



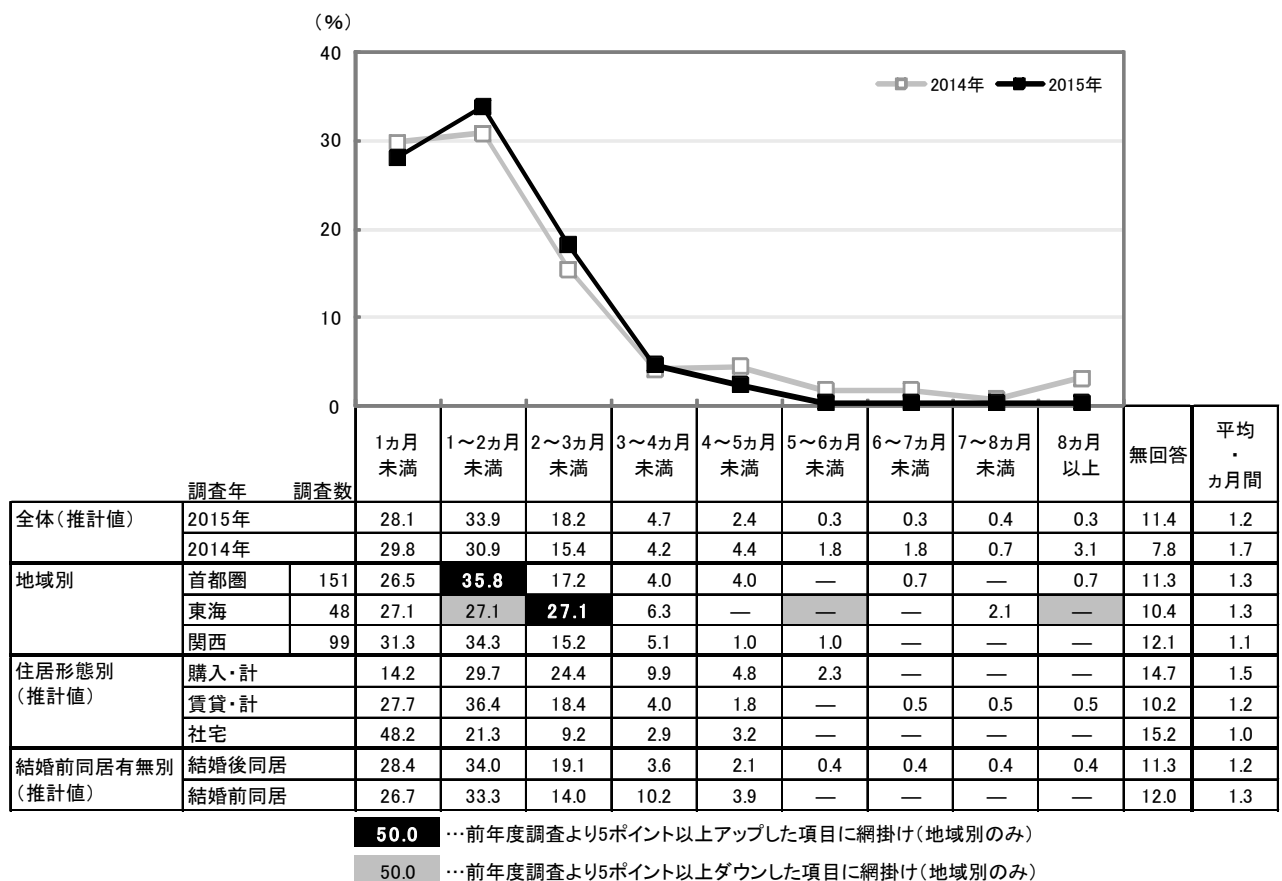
＜参考＞2013年までは「親と別居している人のうち、結婚が決まった後から一緒に住んでいる人」のみに聞いているため

		入居の 12ヵ月 以上前	入居の 11ヵ月 前	入居の 10ヵ月 前	入居の 9ヵ月前	入居の 8ヵ月前	入居の 7ヵ月前	入居の 6ヵ月前	入居の 5ヵ月前	入居の 4ヵ月前	入居の 3ヵ月前	入居の 2ヵ月前	入居の 1ヵ月前 以内	無回答	平均・ ヵ月前	
調査年																
全体(推計値)	2013年	検討開始時期	5.5	0.4	1.1	0.5	1.6	—	11.3	5.6	8.7	23.6	27.1	12.5	2.1	3.9
		決定時期	2.5	0.4	0.4	0.6	1.3	0.2	2.1	2.1	4.0	8.9	23.3	48.6	5.8	2.3
	2012年	検討開始時期	4.7	—	1.4	0.6	1.5	1.5	10.8	4.4	8.1	22.0	26.9	14.8	3.3	3.7
		決定時期	2.0	0.3	0.9	0.7	0.6	0.3	3.3	2.0	3.1	10.0	21.4	48.2	7.4	2.3
	2011年	検討開始時期	4.9	0.2	1.5	0.7	1.8	1.3	11.2	3.7	8.0	23.6	26.4	13.8	2.8	3.9
		決定時期	2.3	—	0.7	0.1	1.3	1.1	2.6	2.3	3.1	7.8	21.4	49.6	7.8	2.3
	2010年	検討開始時期	6.0	0.2	2.0	1.5	2.0	1.1	11.0	5.5	9.1	25.2	22.6	12.7	1.2	4.2
		決定時期	2.1	—	0.9	0.2	2.0	1.8	3.2	2.2	4.4	9.1	22.0	45.6	6.4	2.5
	2009年	検討開始時期	8.3	0.3	1.9	1.0	2.2	1.9	9.3	4.6	11.3	21.0	24.2	11.4	2.6	4.5
		決定時期	3.9	0.2	1.0	0.5	0.8	0.7	3.8	2.1	3.9	10.5	21.6	45.3	5.7	2.7



■新居の検討期間

(親と別居している人のうち、結婚を機に新たな住居に引越した人／単一回答)



<参考>2013年までは「親と別居している人のうち、結婚が決まった後から一緒に住んでいる人」のみに聞いているため

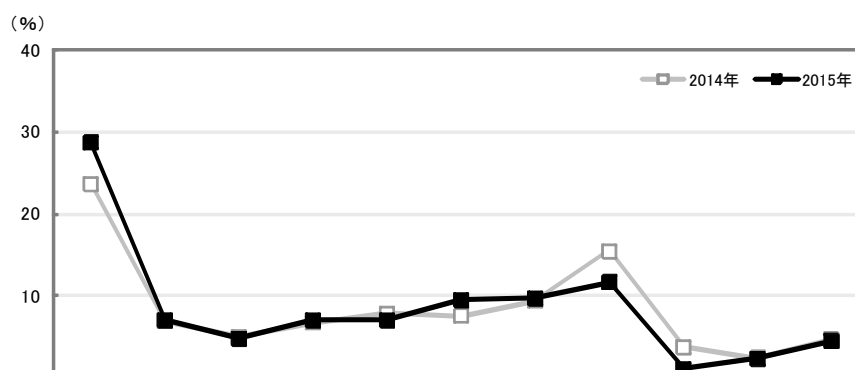
	調査年	1ヵ月未満	1~2ヵ月未満	2~3ヵ月未満	3~4ヵ月未満	4~5ヵ月未満	5~6ヵ月未満	6~7ヵ月未満	7~8ヵ月未満	8ヵ月以上	無回答	平均・ヵ月間
全体(推計値)	2013年	27.2	33.1	17.6	6.4	4.2	2.4	1.1	0.4	1.6	6.2	1.6
	2012年	28.2	32.4	15.9	6.6	4.5	2.3	1.1	0.5	0.7	7.9	1.5
	2011年	30.0	27.5	19.0	5.0	4.1	3.5	0.8	0.3	1.6	8.2	1.7
	2010年	25.5	30.6	19.7	7.4	4.3	2.1	1.3	0.6	1.9	6.5	1.7
	2009年	25.0	30.3	18.6	7.0	6.2	1.7	1.5	0.5	2.5	6.5	1.8



2) 新居に住み始めた時期

- 新居に住み始めた時期を尋ねたところ、「挙式の7ヵ月以上前」が29%で最も高く、次いで「1ヵ月後（挙式日含む）」が12%、「2ヵ月前」と「1ヵ月前」がともに10%で続く。平均は挙式の4.1ヵ月前となった。

■新居に住み始めた時期（親と別居している人のうち、結婚を機に新たな住居に引越した人／単一回答）



調査年		調査数	挙式の7ヵ月以上前	挙式の6ヵ月前	挙式の5ヵ月前	挙式の4ヵ月前	挙式の3ヵ月前	挙式の2ヵ月前	挙式の1ヵ月前	挙式の1ヵ月後（挙式日含む）	挙式の2ヵ月後	挙式の3ヵ月後	挙式の4ヵ月以上後	無回答	平均・ヵ月前
全体（推計値）	2015年		28.7	7.1	4.8	7.1	7.0	9.5	9.7	11.7	1.0	2.4	4.4	6.7	4.1
	2014年		23.7	6.9	5.0	6.7	7.8	7.6	9.4	15.4	3.7	2.4	4.7	6.7	3.6
地域別	首都圏	151	35.1	6.6	5.3	7.9	3.3	6.0	7.3	10.6	1.3	2.6	6.0	7.9	4.7
	東海	48	20.8	10.4	8.3	6.3	14.6	6.3	12.5	10.4	2.1	2.1	4.2	2.1	3.5
	関西	99	22.2	6.1	2.0	6.1	9.1	17.2	12.1	14.1	—	2.0	2.0	7.1	3.5
結婚前同居有無別（推計値）	結婚後同居		28.5	7.8	5.8	7.4	6.9	9.9	9.6	13.3	0.8	1.6	2.4	6.0	4.3
	結婚前同居		29.7	3.9	—	5.7	7.6	7.6	9.7	3.9	2.0	5.9	14.2	9.9	3.3

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け（地域別のみ）

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け（地域別のみ）

＜参考＞2013年までは「親と別居している人のうち、結婚が決まった後から一緒に住んでいる人」のみに聞いているため

調査年		挙式の7ヵ月以上前	挙式の6ヵ月前	挙式の5ヵ月前	挙式の4ヵ月前	挙式の3ヵ月前	挙式の2ヵ月前	挙式の1ヵ月前	挙式の1ヵ月後（挙式日含む）	挙式の2ヵ月後	挙式の3ヵ月後	挙式の4ヵ月以上後	無回答	平均・ヵ月前
全体（推計値）	2013年	20.4	7.3	9.1	5.2	10.2	7.8	12.2	19.0	1.4	0.6	2.7	4.1	3.7
	2012年	20.5	8.8	5.7	5.5	9.5	9.4	13.4	18.6	2.0	1.4	1.9	3.3	3.6
	2011年	22.0	10.9	7.2	6.6	9.4	7.3	13.7	16.9	1.0	0.5	1.5	2.9	4.0
	2010年	20.4	6.4	7.3	3.5	8.3	9.3	16.5	20.5	3.1	0.6	2.1	2.1	3.3
	2009年	19.0	9.5	7.0	7.0	9.4	7.9	13.0	22.9	1.2	0.7	1.0	1.4	3.5

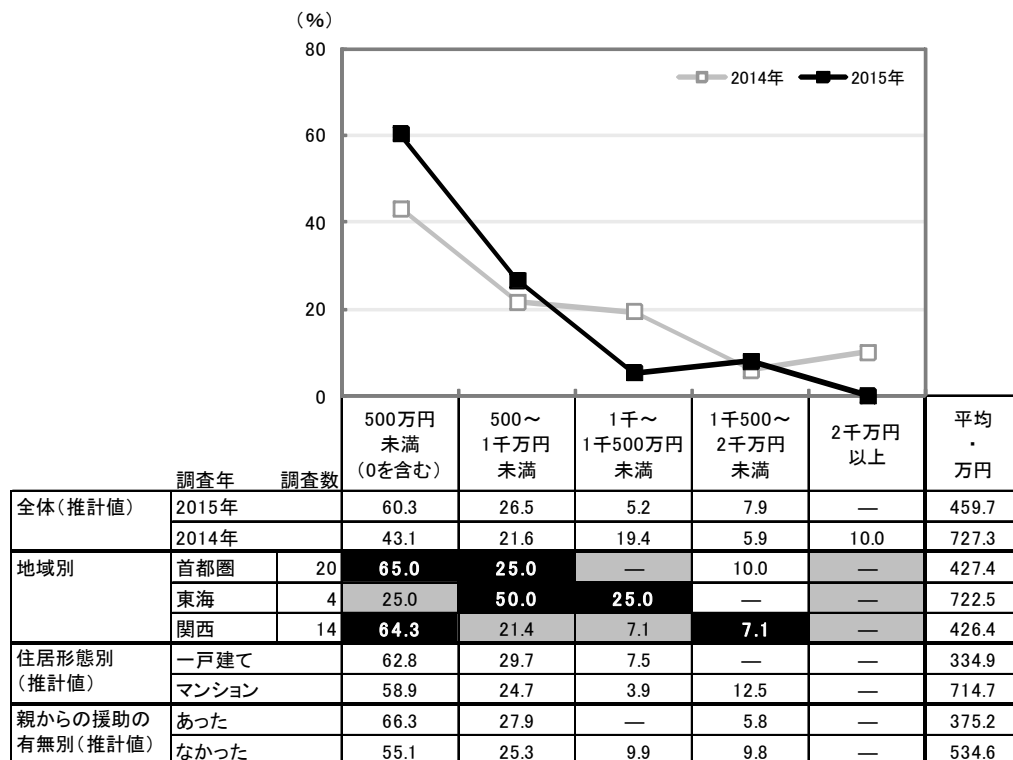


6. 新居のための準備費用

1) 新居の購入額

- 新居を購入または新築した人に対して、新居の頭金を尋ねたところ、「500万円未満(0を含む)」が60%で最も高く、次いで「500～1千万円未満」が27%で続く。平均は459.7万円となった。

■新居の購入額【頭金】(新居を購入または新築した人のうち、金額回答者のみ／単一回答)



※「親と別居している」人のうち、「結婚を機に新たな住居に引越した」人が対象

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)

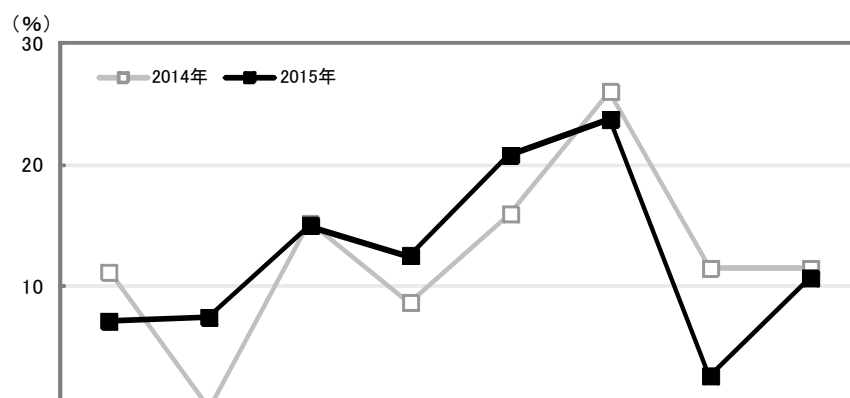
<参考>2013年までは「親と別居している人のうち、結婚が決まった後から一緒に住んでいる人」のみに聞いているため

	調査年	500万円 未満 (0を含む)	500～ 1千万円 未満	1千～ 1千500万円 未満	1千500～ 2千万円 未満	2千万円 以上	平均・ 万円
全体(推計値)	2013年	57.2	25.6	11.7	2.8	2.8	483.9
	2012年	49.8	29.0	17.8	3.5	—	477.4
	2011年	54.5	21.8	10.3	4.4	8.9	599.3
	2010年	54.7	26.4	13.9	4.0	1.0	492.1
	2009年	57.8	17.0	9.4	3.4	12.4	659.4



- 新居の購入額を尋ねたところ、「4千～4千500万円未満」が24%で最も高く、次いで「3千500～4千万円未満」が21%、「2千500～3千万円未満」が15%、「3千～3千500万円未満」が13%、「5千万円以上」が11%で続く。平均は3507.3万円となった。

■新居の購入額【物件総額】(新居を購入または新築した人のうち、金額回答者のみ／単一回答)



調査年		調査数	2千万円未満	2千～2千500万円未満	2千500～3千万円未満	3千～3千500万円未満	3千500～4千万円未満	4千～4千500万円未満	4千500～5千万円未満	5千万円以上	平均・万円
全体(推計値)	2015年		7.2	7.5	15.0	12.5	20.8	23.7	2.7	10.7	3507.3
	2014年		11.2	—	15.2	8.7	15.9	26.0	11.5	11.5	3708.5
地域別	首都圏	20	—	5.0	5.0	10.0	25.0	35.0	5.0	15.0	3997.5
	東海	4	—	—	25.0	—	25.0	25.0	—	25.0	3965.0
	関西	15	20.0	13.3	26.7	20.0	13.3	6.7	—	—	2648.7
住居形態別(推計値)	一戸建て		14.3	15.0	7.1	7.9	23.8	15.9	—	15.9	3309.3
	マンション		3.6	3.6	18.9	14.9	19.3	27.7	4.0	8.0	3628.1
親からの援助の有無別(推計値)	あった		14.2	4.7	10.0	19.4	15.2	26.1	—	10.4	3373.8
	なかった		—	10.3	20.1	5.4	26.7	21.2	5.4	10.9	3646.1

※「親と別居している」人のうち、「結婚を機に新たな住居に引越した」人が対象

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)

<参考>2013年までは「親と別居している人のうち、結婚が決まった後から一緒に住んでいる人」のみに聞いているため

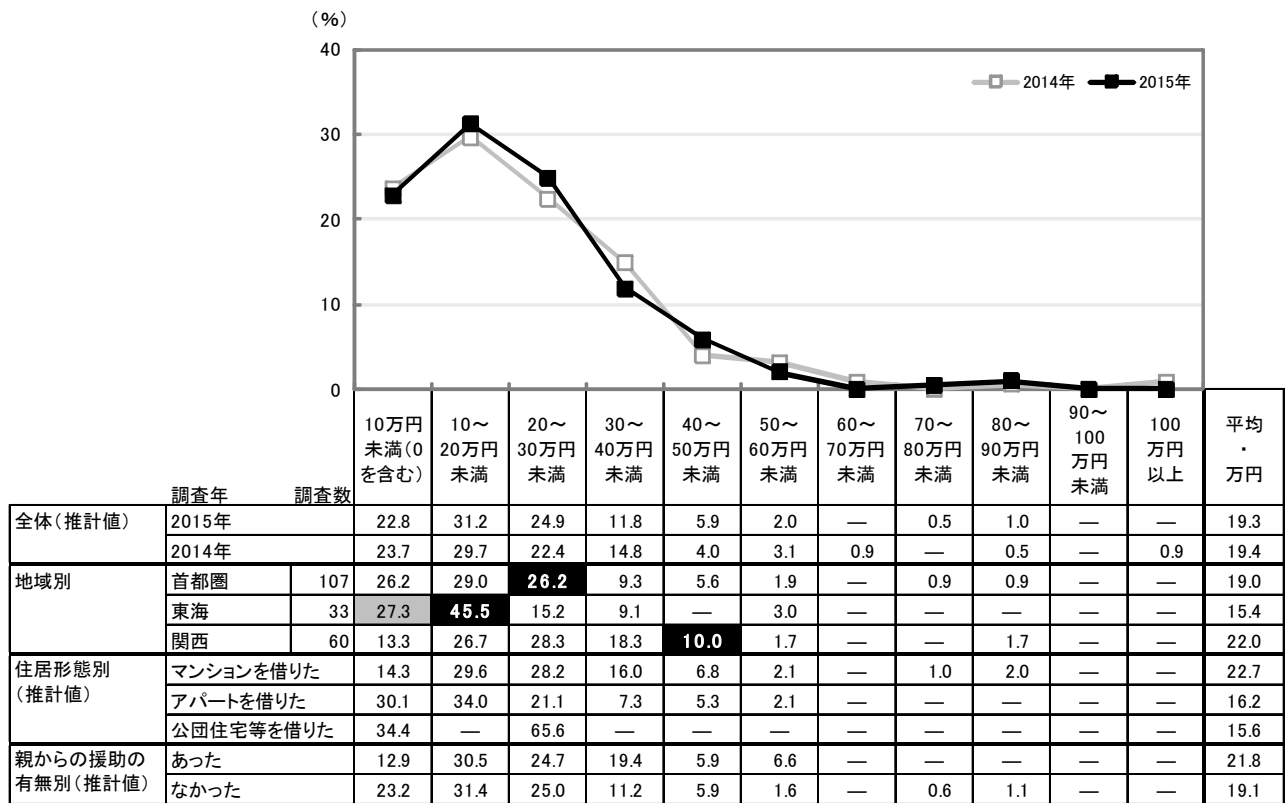
調査年		2千万円未満	2千～2千500万円未満	2千500～3千万円未満	3千～3千500万円未満	3千500～4千万円未満	4千～4千500万円未満	4千500～5千万円未満	5千万円以上	平均・万円
全体(推計値)	2013年	8.5	16.6	15.9	22.8	9.7	16.6	5.4	4.4	3160.4
	2012年	8.9	15.6	19.0	13.6	22.5	11.7	5.2	3.7	3154.9
	2011年	12.6	8.0	14.4	19.9	9.9	12.4	5.6	17.3	3445.1
	2010年	11.6	9.0	14.6	25.6	16.1	12.6	1.5	9.1	3190.4
	2009年	17.7	7.7	18.6	25.0	16.3	6.1	2.6	6.0	2965.6



2) 賃貸費用／敷金・礼金

- 社宅以外の賃貸住宅居住者に対して、賃貸費用のうち敷金・礼金を尋ねたところ、「10～20万円未満」が31%で最も高く、次いで「20～30万円未満」が25%、「10万円未満(0を含む)」が23%で続く。平均は19.3万円となった。

■ 賃貸費用【敷金・礼金】(社宅以外の賃貸住宅居住者のうち、金額回答者のみ／単一回答)



※「親と別居している」人のうち、「結婚を機に新たな住居に引越した」人が対象

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)

<参考> 2013年までは「親と別居している人のうち、結婚が決まった後から一緒に住んでいる人」のみに聞いているため

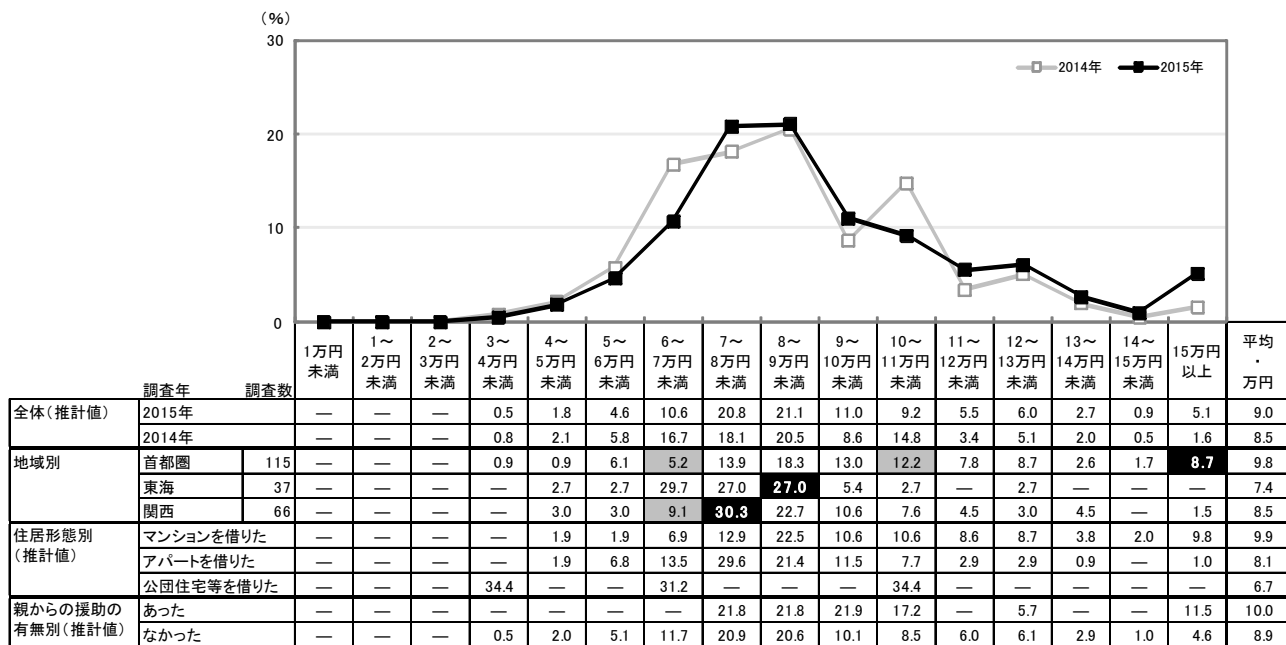
調査年	10万円未満(0を含む)	10～20万円未満	20～30万円未満	30～40万円未満	40～50万円未満	50～60万円未満	60～70万円未満	70～80万円未満	80～90万円未満	90～100万円未満	100万円以上	平均・万円
全体(推計値)												
2013年	18.5	25.3	25.4	19.6	5.0	3.3	2.0	0.4	0.3	0.3	—	22.0
2012年	12.9	25.1	27.5	19.4	6.2	4.0	3.4	0.8	0.5	0.3	—	24.4
2011年	10.2	20.1	24.9	21.6	10.6	6.3	2.3	1.3	1.5	0.1	1.0	28.3
2010年	9.5	18.4	27.4	22.4	11.6	6.9	2.7	0.4	—	—	0.7	27.9
2009年	9.5	14.6	24.6	23.6	11.7	6.7	5.1	1.0	1.7	0.8	0.6	30.4



3) 賃貸費用／家賃

- 賃貸費用のうち1ヵ月分の家賃を尋ねたところ、「7～8万円未満」と「8～9万円未満」がともに21%で最も高く、次いで「6～7万円未満」と「9～10万円未満」がともに11%で続く。平均は9.0万円となった。

■ 賃貸費用【1ヵ月分の家賃】(社宅以外の賃貸住宅居住者のうち、金額回答者のみ／単一回答)



※「親と別居している」人のうち、「結婚を機に新たな住居に引越した」人が対象

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)

<参考>2013年までは「親と別居している人のうち、結婚が決まった後から一緒に住んでいる人」のみに聞いているため

	調査年	1万円未満	1～2万円未満	2～3万円未満	3～4万円未満	4～5万円未満	5～6万円未満	6～7万円未満	7～8万円未満	8～9万円未満	9～10万円未満	10～11万円未満	11～12万円未満	12～13万円未満	13～14万円未満	14～15万円未満	15万円以上	平均・万円
全体(推計値)	2013年	0.4	—	0.2	—	0.6	5.9	15.0	23.6	19.0	7.5	7.7	5.5	5.8	1.4	2.3	5.0	8.8
	2012年	—	0.1	0.1	—	1.7	7.1	13.5	18.1	19.1	10.2	11.6	6.4	6.2	2.9	1.6	1.4	8.9
	2011年	0.2	—	—	0.1	1.4	4.5	12.4	19.3	19.0	10.9	9.9	6.3	3.6	3.7	2.4	6.5	9.3
	2010年	0.1	—	0.2	0.2	0.5	4.2	14.1	18.0	22.1	13.8	9.7	4.3	4.9	1.6	3.0	3.4	8.9
	2009年	—	—	—	0.5	0.6	3.9	14.7	17.6	19.3	11.2	9.5	5.5	5.4	3.4	1.8	6.7	9.3

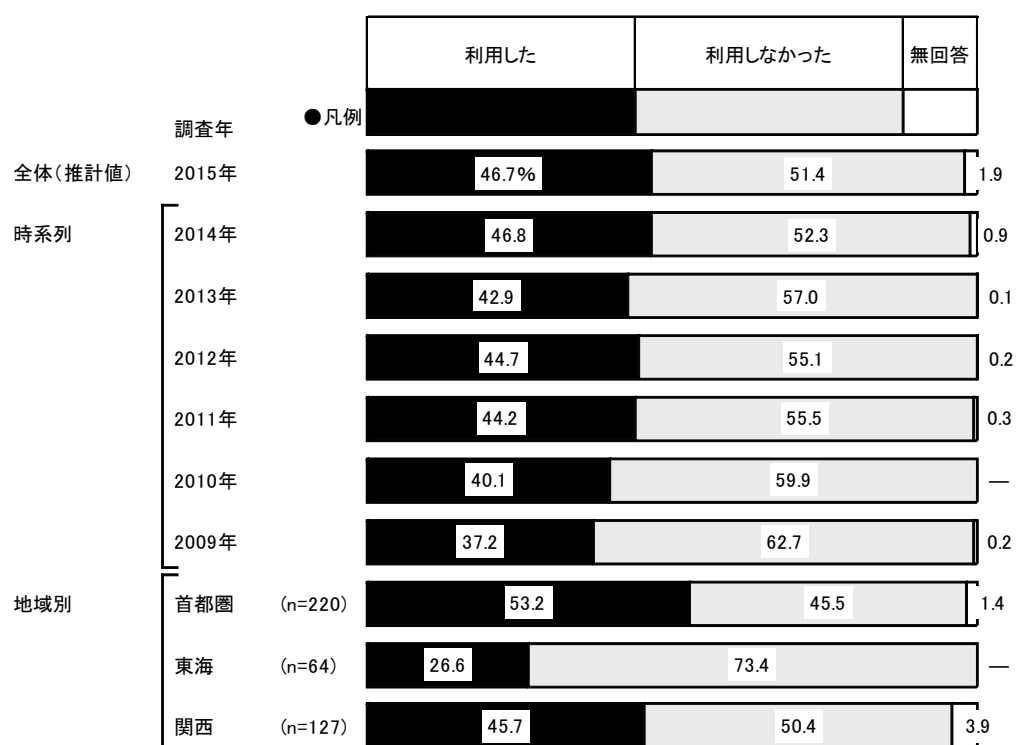


7. 引越し費用

1) 引越し事業者の利用状況

●引越し事業者を利用したかを尋ねたところ、「利用した」人は47%であった。

■引越し事業者の利用状況(全体／単一回答)

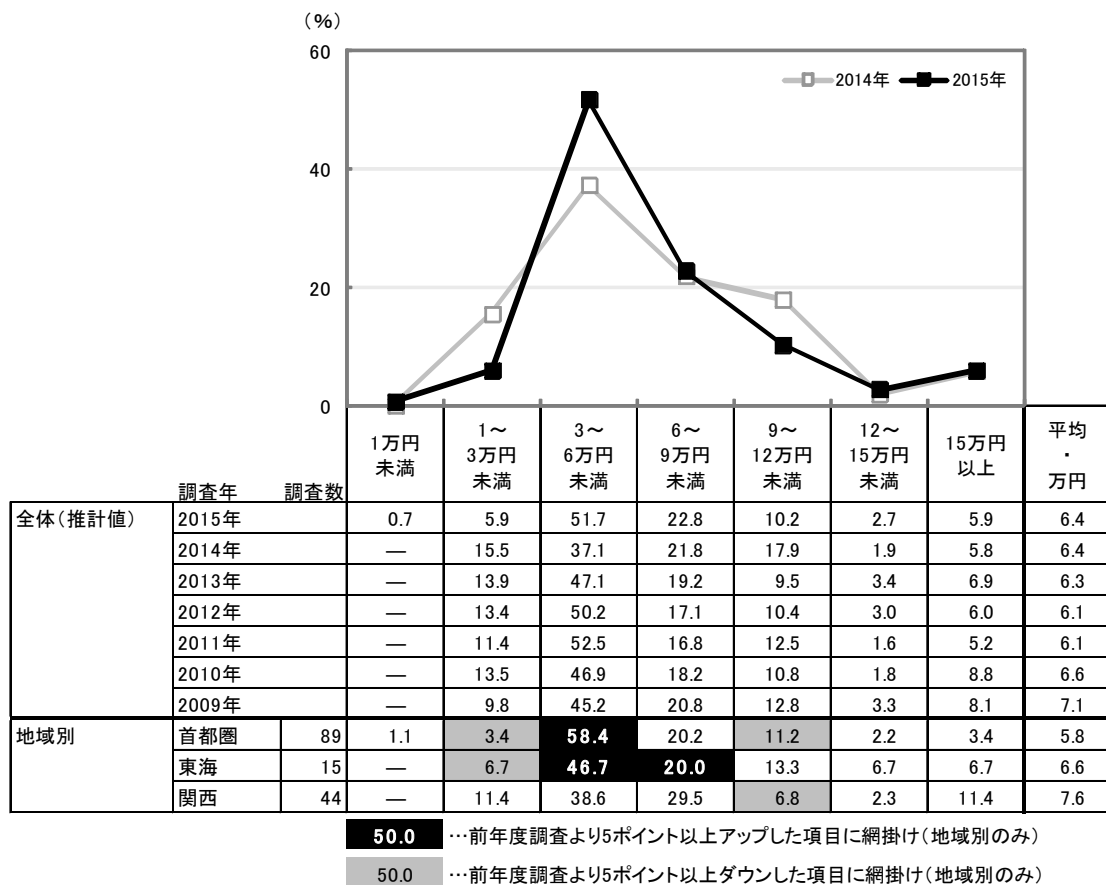




2) 引越しにかかった費用

- 引越し事業者利用者に対して、引越しにかかった費用を尋ねたところ、「3～6万円未満」が52%で最も高く、次いで「6～9万円未満」が23%、「9～12万円未満」が10%で続く。平均は6.4万円となった。

■引越しにかかった費用(引越し事業者利用者のうち、金額回答者のみ/単一回答)



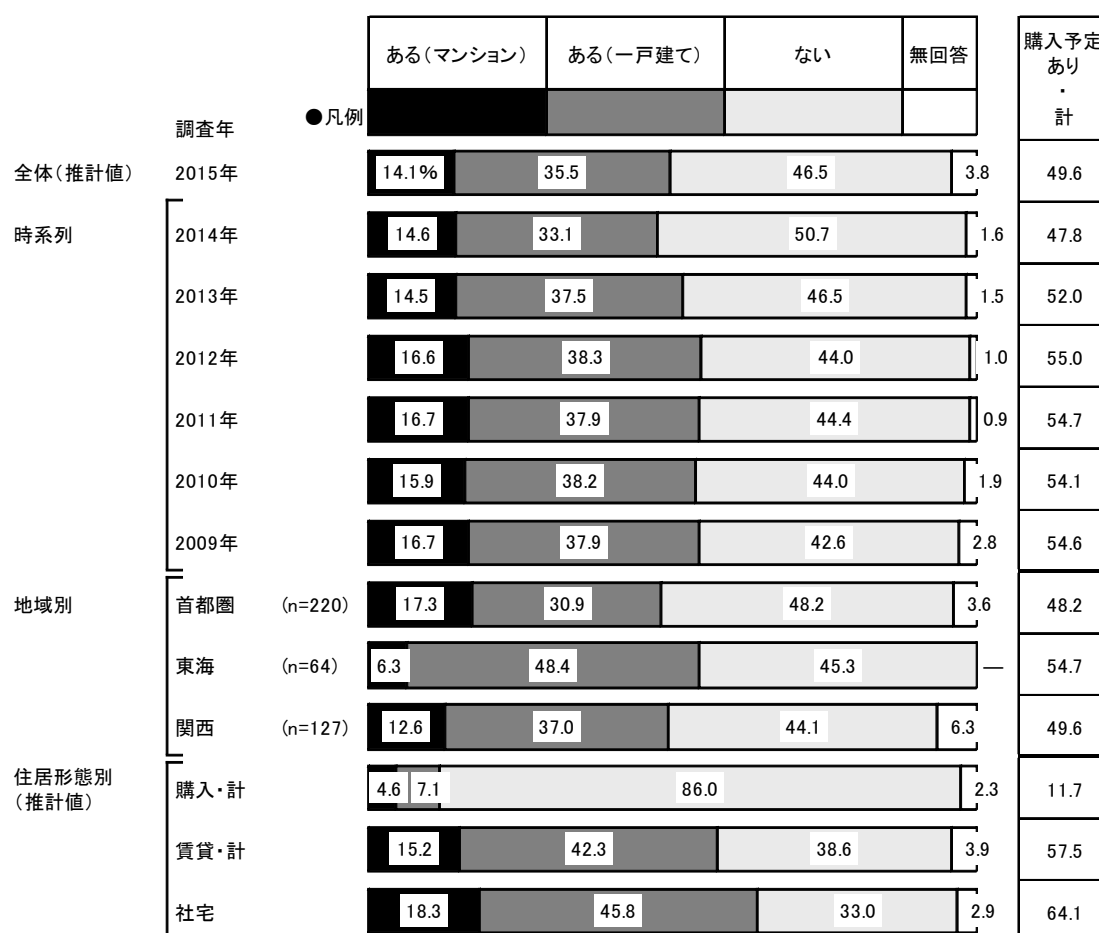


8. 今後の住居の購入予定

1) 住居の購入予定

●今後の住居の購入予定を尋ねたところ、マンションの購入予定が「ある」人は14%、一戸建ての購入予定が「ある」人は36%であった。今後の住居の「購入予定あり・計」は50%となった。

■住居の購入予定(全体／単一回答)

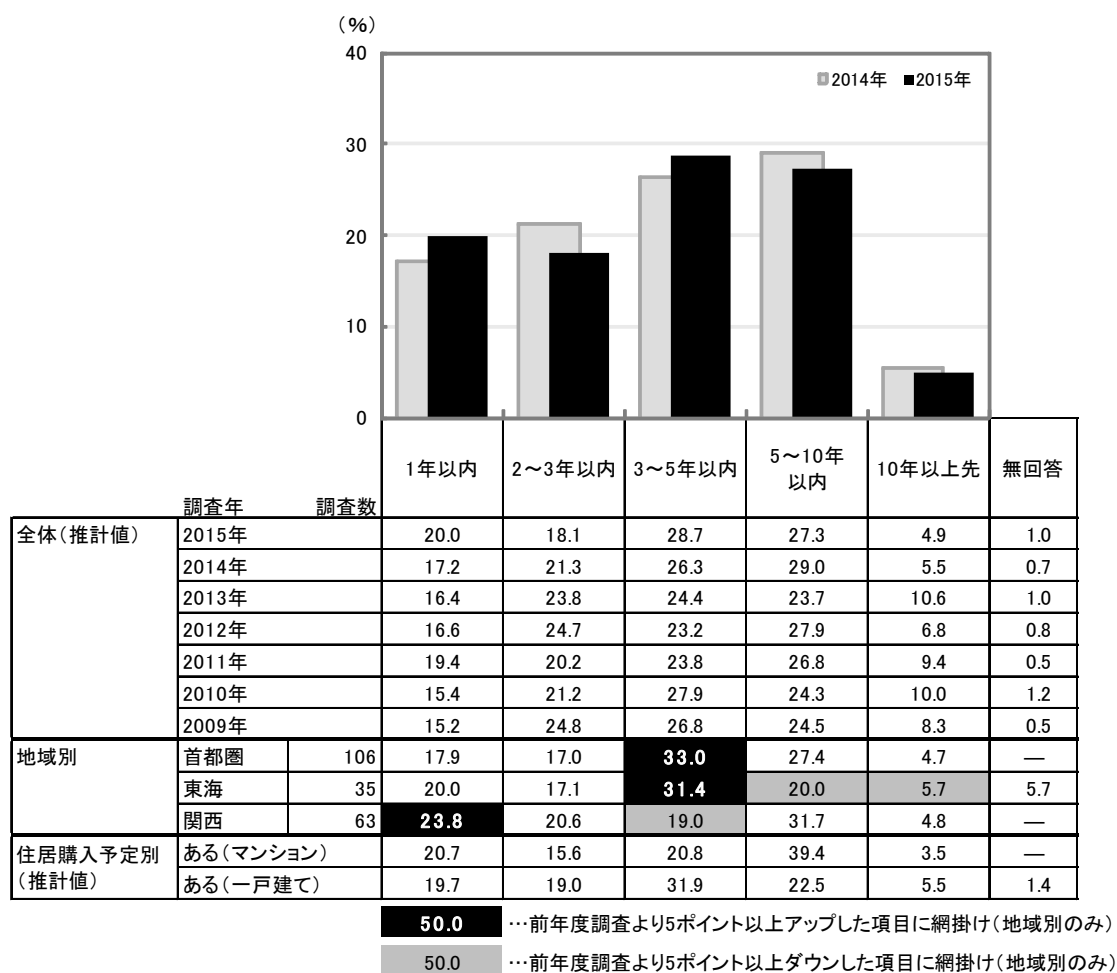




2) 住居の購入予定時期

- 住居購入予定者に対して、住居の購入予定時期を尋ねたところ、「3～5年以内」が29%で最も高く、次いで「5～10年以内」が27%、「1年以内」が20%、「2～3年以内」が18%で続く。

■住居の購入予定時期(住居購入予定者／単一回答)



第2章

インテリア・家具の購入実態



※この調査の「インテリア・家具」とは、家具や寝具に加えて、カーテン類やカーペットを含みます。

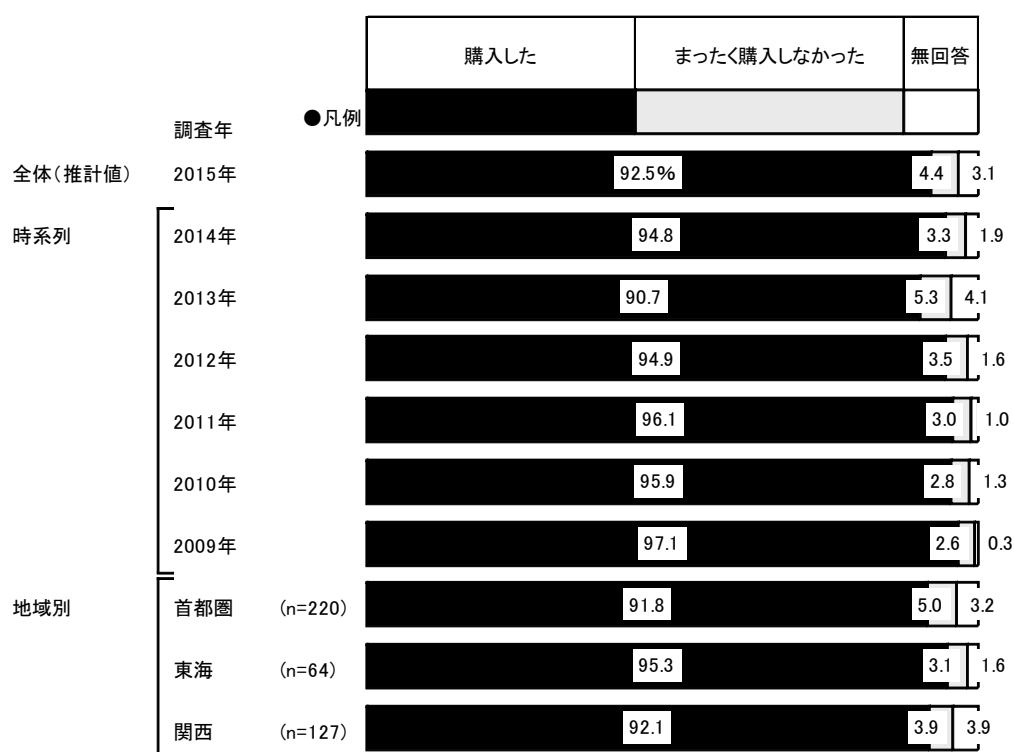
※調理器具や食器類、雑貨、照明器具は除きます。



1. インテリア・家具の購入の有無

●全体に対して、インテリア・家具を購入したかを尋ねたところ、「購入した」人は93%であった。

■インテリア・家具の購入の有無(全体／単一回答)

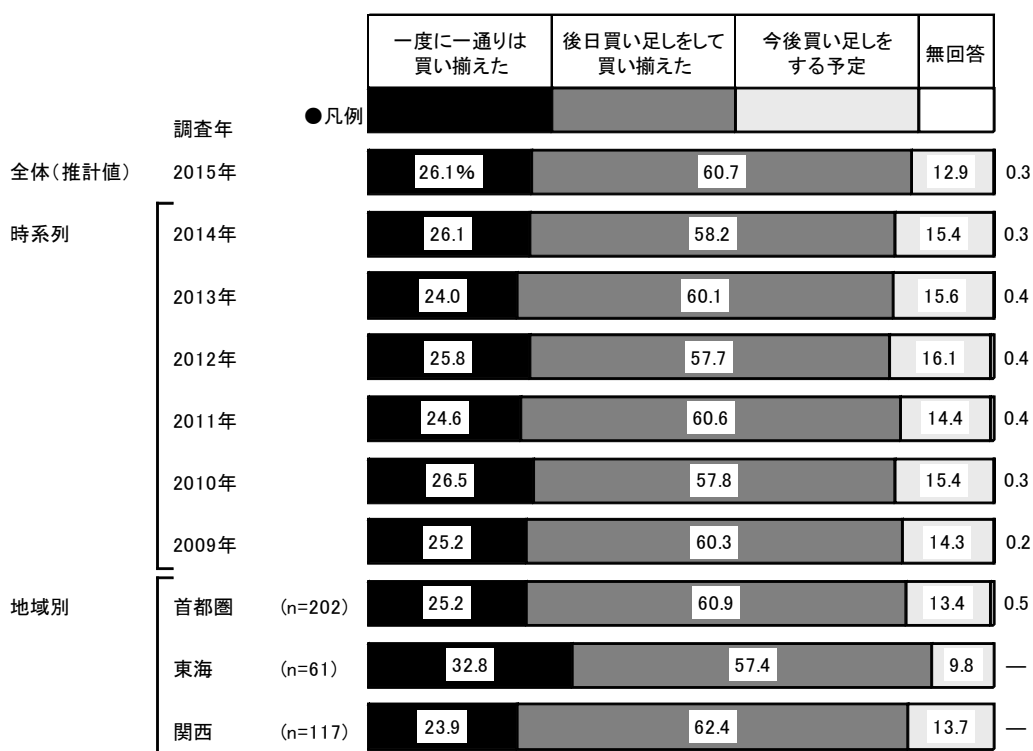




2. インテリア・家具の購入方法

- インテリア・家具購入者に対して、一度に買い揃えたかを尋ねたところ、「後日買い足しをして買い揃えた」人が61%であった。

■ インテリア・家具の買い揃え方（インテリア・家具購入者／単一回答）

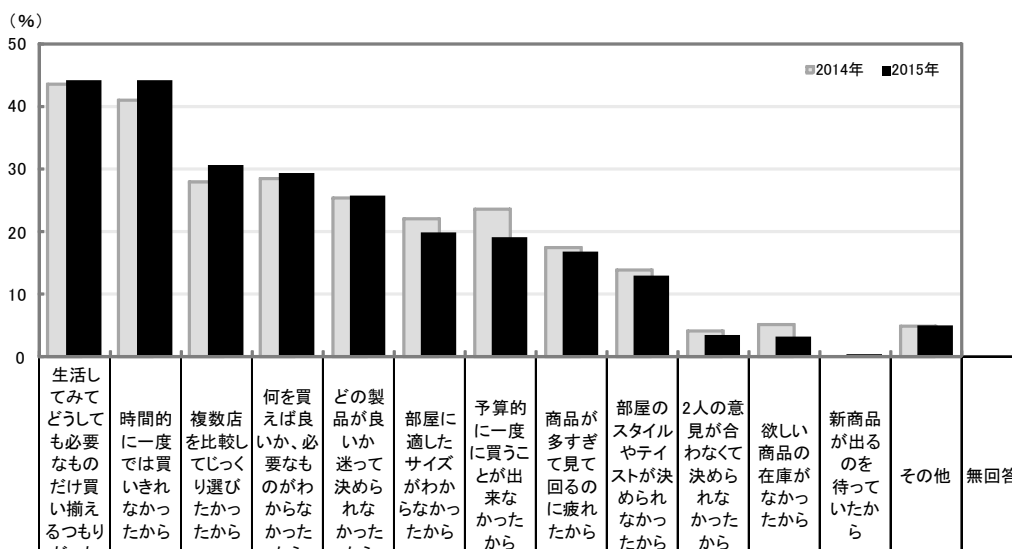




- 後日買い足しをして買い揃えた、または今後買い足しをする予定の人に対して、一度に買い揃えなかった理由を尋ねたところ、「生活してみても必要なものだけ買い揃えるつもりだったから」と「時間的に一度では買いきれなかったから」がともに44%で最も高く、「複数店を比較してじっくり選びたかったから」が31%、「何を買えば良いか、必要なものがわからなかったから」が29%で続く。

■インテリア・家具を購入する際に一度に買い揃えなかった理由

(後日買い足しをして買い揃えた、または今後買い足しをする予定の人／複数回答)



調査年	調査数	理由												
		生活してみても必要なものだけ買い揃えるつもりだったから	時間的に一度では買いきれなかったから	複数店を比較してじっくり選びたかったから	何を買えば良いか、必要なものがわからなかったから	どの製品が良いか迷って決められなかったから	部屋に適したサイズがわからなかったから	予算的に一度に買うことが出来なかったから	商品が多すぎて見て回るのが疲れたから	部屋のスタイルやテイストが決まらなかったから	2人の意見が合わなくて決められなかったから	欲しい商品の在庫がなかったから	新商品が出るのを待っていたから	その他
全体(推計値)	2015年	44.2	44.1	30.5	29.3	25.8	19.8	19.2	16.9	12.9	3.6	3.2	0.4	5.0
	2014年	43.5	41.1	28.0	28.5	25.4	22.2	23.5	17.3	13.8	4.3	5.2	—	4.8
	2013年	48.4	41.7	26.0	30.7	24.4	24.0	22.6	15.7	15.8	3.5	*	*	5.7
	2012年	47.4	40.7	24.6	26.1	23.7	29.9	21.2	15.4	14.0	3.0	*	*	6.6
	2011年	50.9	39.7	27.5	24.3	21.5	26.6	20.9	15.9	14.0	3.2	*	*	4.3
	2010年	48.0	39.7	26.5	26.8	19.8	25.1	20.8	13.9	12.8	2.5	*	*	9.0
	2009年	49.3	41.1	33.7	28.8	23.4	22.0	19.6	16.3	11.3	2.3	*	*	6.7
地域別	首都圏	150	43.3	49.3	28.0	28.7	24.0	21.3	20.7	18.0	14.0	4.0	2.7	0.7
	東海	41	39.0	39.0	29.3	31.7	36.6	22.0	9.8	19.5	12.2	4.9	4.9	—
	関西	89	48.3	37.1	36.0	29.2	23.6	15.7	21.3	13.5	11.2	2.2	3.4	—

※「部屋のスタイルやテイストが決まらなかったから」: 2013年までは「インテリアのスタイルやテイストが決まらなかったから」

※「複数店を比較してじっくり選びたかったから」: 2013年までは「いろいろなお店を見てじっくり選びたかったから」

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

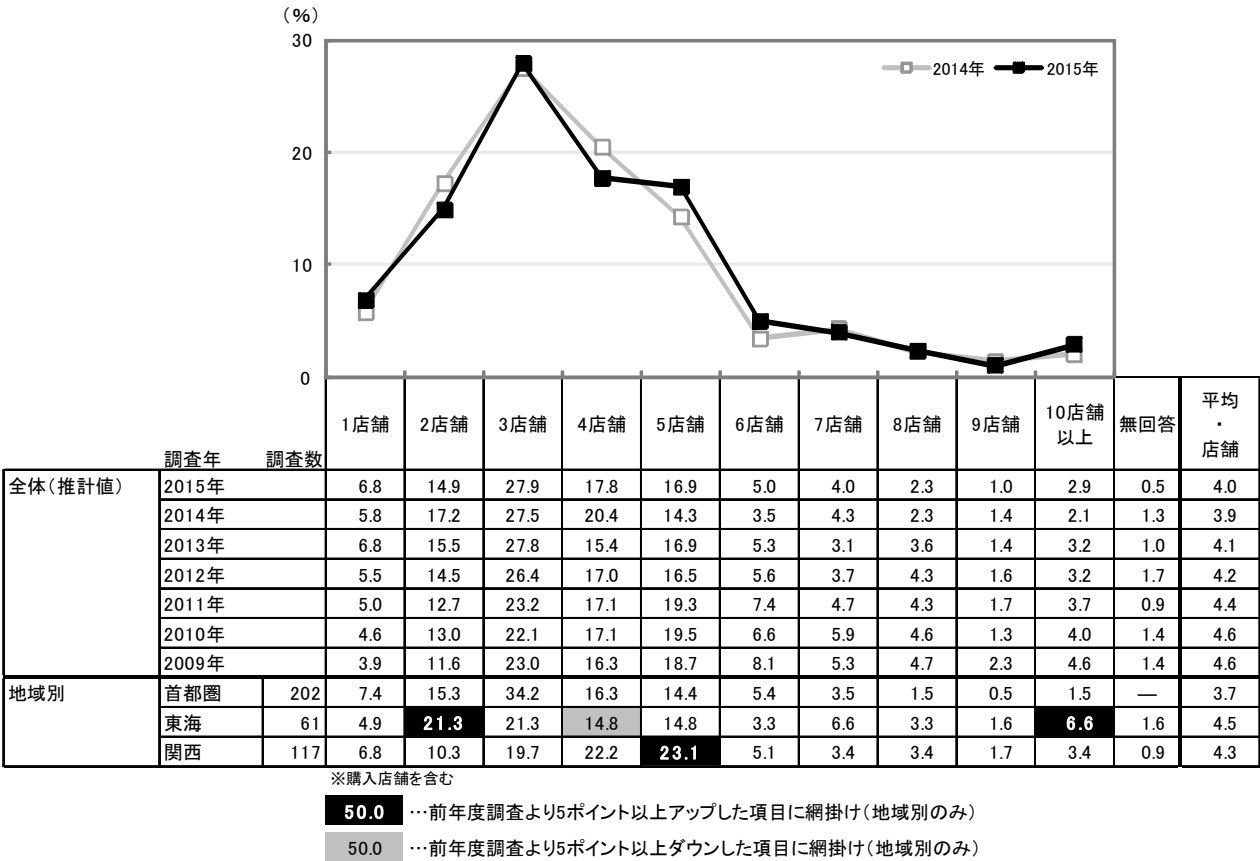
50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)



3. インテリア・家具の購入店舗

● インテリア・家具購入者に対して、インテリア・家具を購入する際に訪問した店舗数を尋ねたところ、「3店舗」が28%で最も高く、次いで「4店舗」が18%、「5店舗」が17%、「2店舗」が15%で続く。平均は4.0店舗となった。

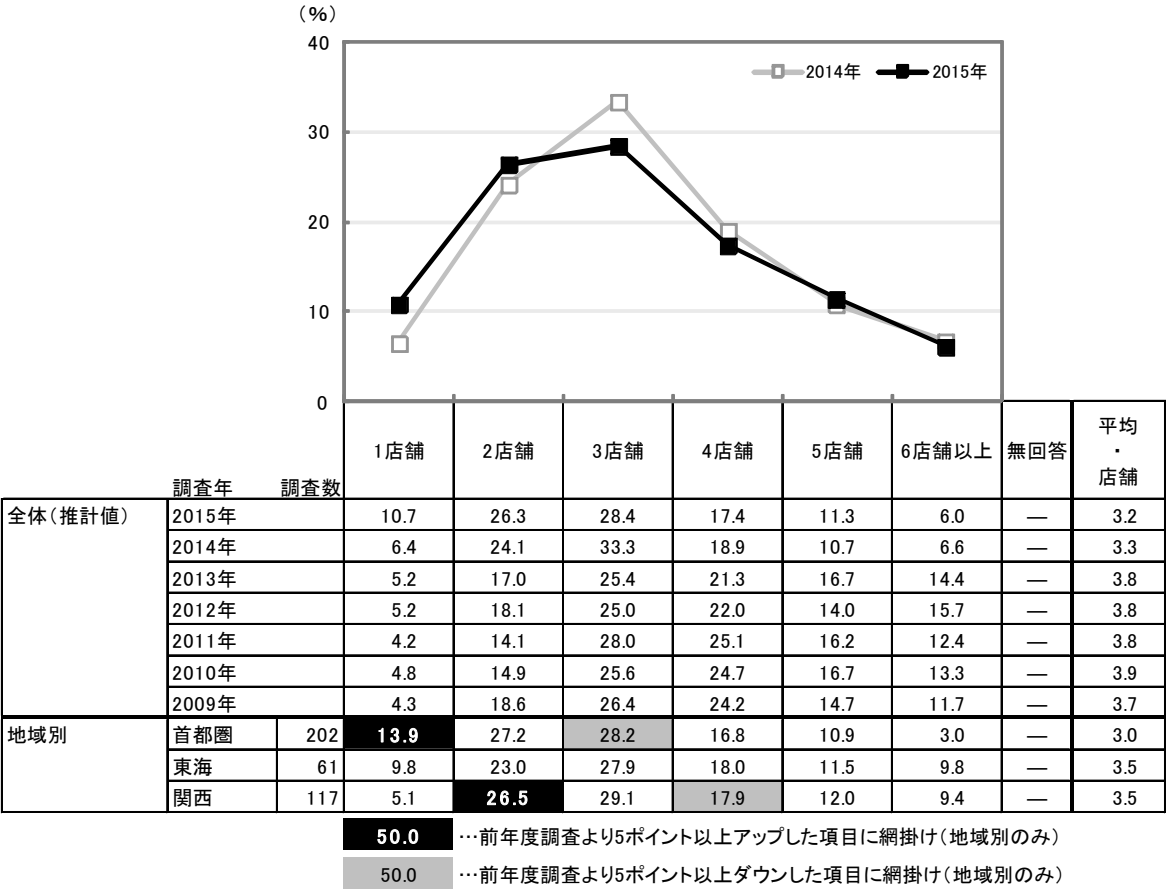
■ インテリア・家具を購入する際に訪問した店舗数（インテリア・家具購入者／単一回答）





●インテリア・家具を購入する際に利用した店舗数を尋ねたところ、「3店舗」が28％で最も高く、次いで「2店舗」が26％、「4店舗」が17％で続く。平均は3.2店舗となった。

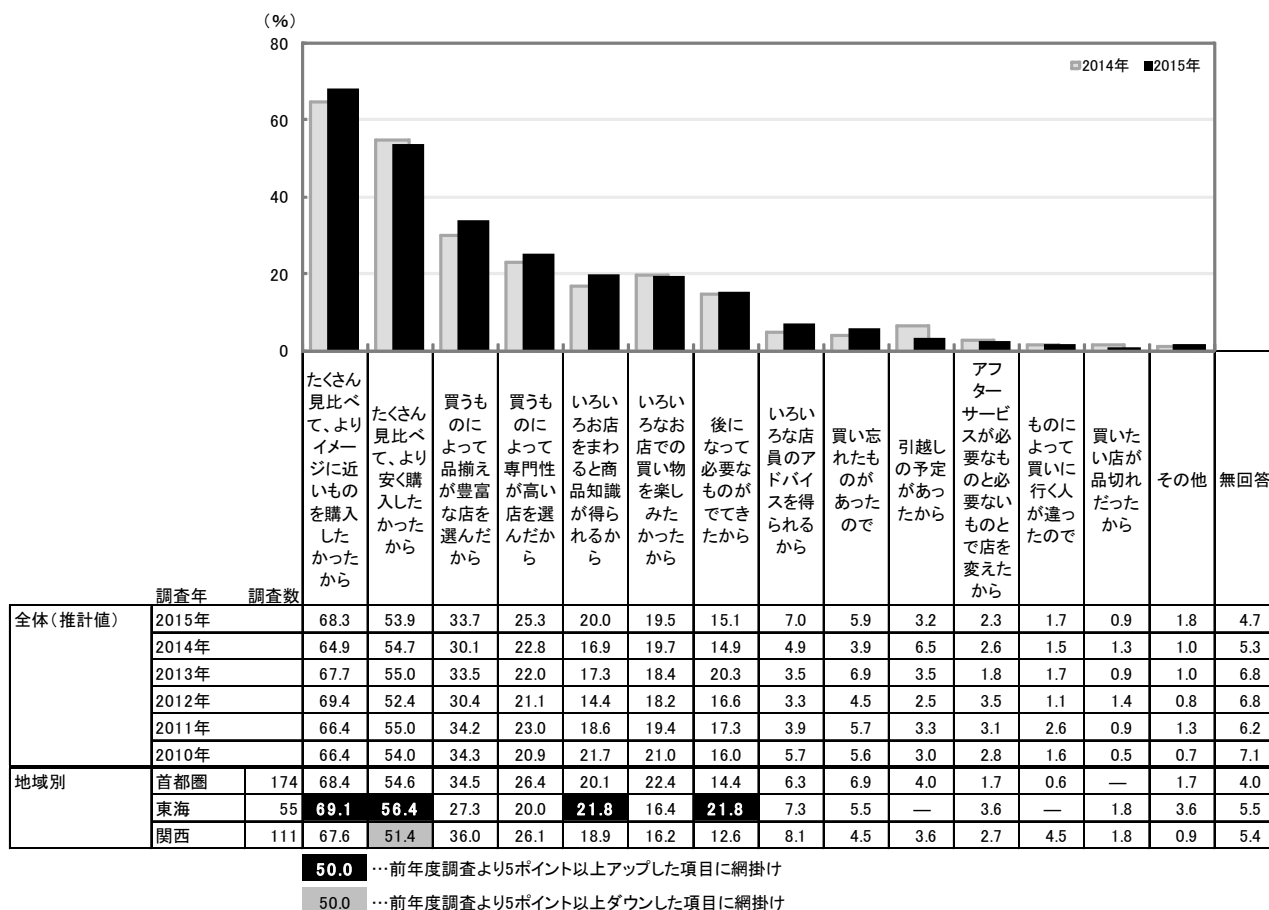
■インテリア・家具を購入する際に利用した店舗数（インテリア・家具購入者／単一回答）





- インテリア・家具を購入する際に2店舗以上利用した人に対して、複数の店舗を利用した理由を尋ねたところ、「たくさん見比べて、よりイメージに近いものを買入れたかったから」が68%で最も高く、次いで「たくさん見比べて、より安く購入したかったから」が54%、「買うものによって品揃えが豊富な店を選んだから」が34%で続く。

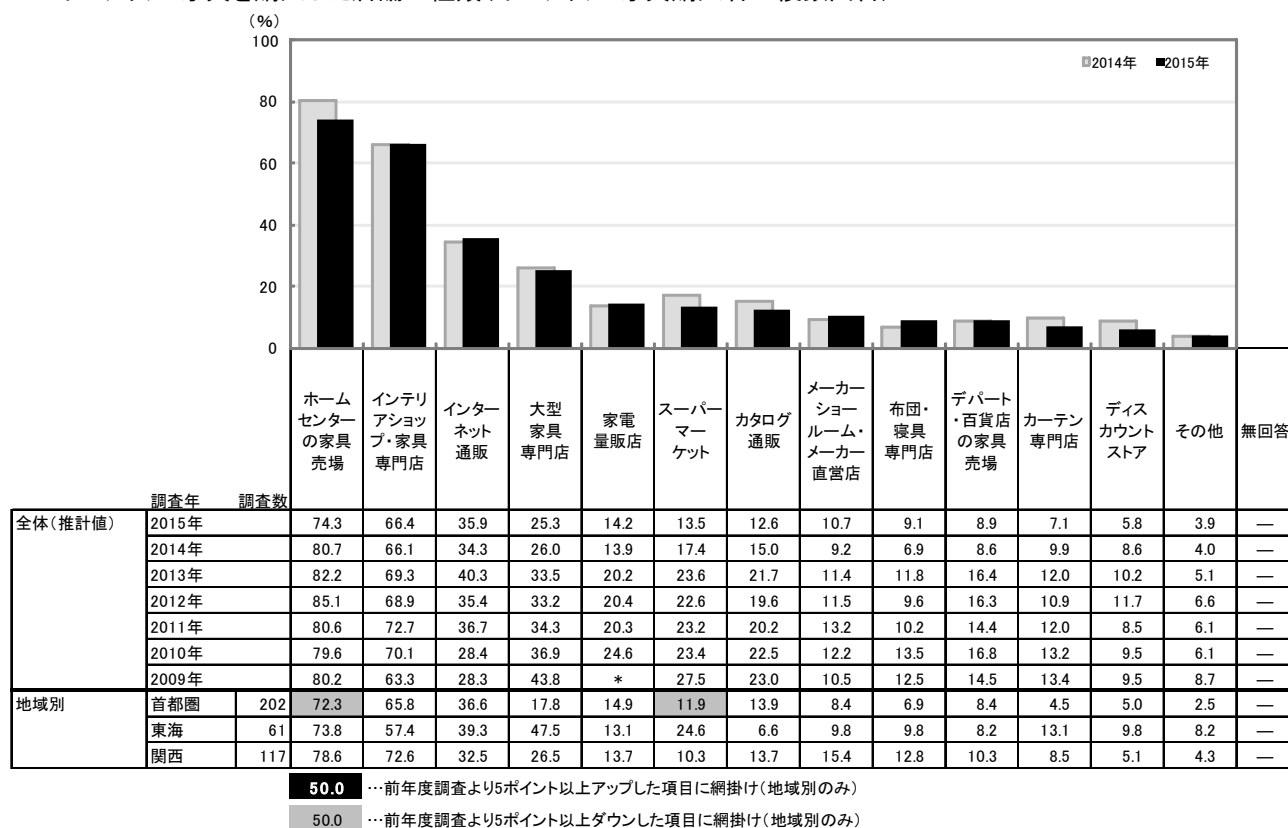
■ インテリア・家具を購入する際に複数の店舗を利用した理由(2店舗以上利用した人／複数回答)





- インテリア・家具購入者に対して、インテリア・家具を購入した店舗の種類を尋ねたところ、「ホームセンターの家具売場」が74%で最も高く、次いで「インテリアショップ・家具専門店」が66%、「インターネット通販」が36%で続く。

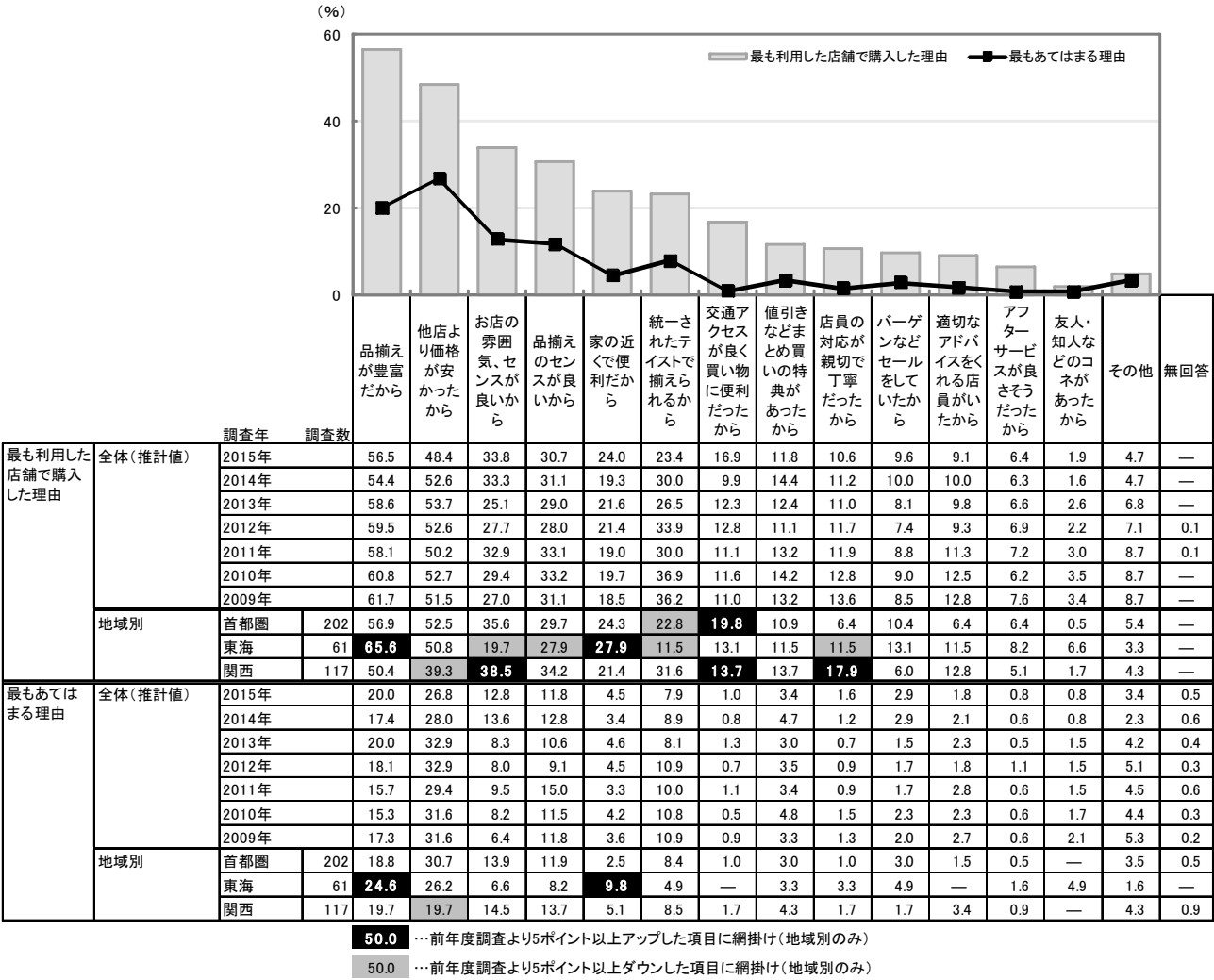
■インテリア・家具を購入した店舗の種類（インテリア・家具購入者／複数回答）





- 最も利用した店舗で購入した理由を尋ねたところ、「品揃えが豊富だから」が57%で最も高く、次いで「他店より価格が安かったから」が48%、「お店の雰囲気、センスが良いから」が34%、「品揃えのセンスが良いから」が31%で続く。
- 最もあてはまる理由を尋ねたところ、「他店より価格が安かったから」が27%で最も高く、次いで「品揃えが豊富だから」が20%、「お店の雰囲気、センスが良いから」が13%、「品揃えのセンスが良いから」が12%で続く。

■最も利用した店舗で購入した理由(インテリア・家具購入者／複数回答)と
最もあてはまる理由(インテリア・家具購入者／単一回答)

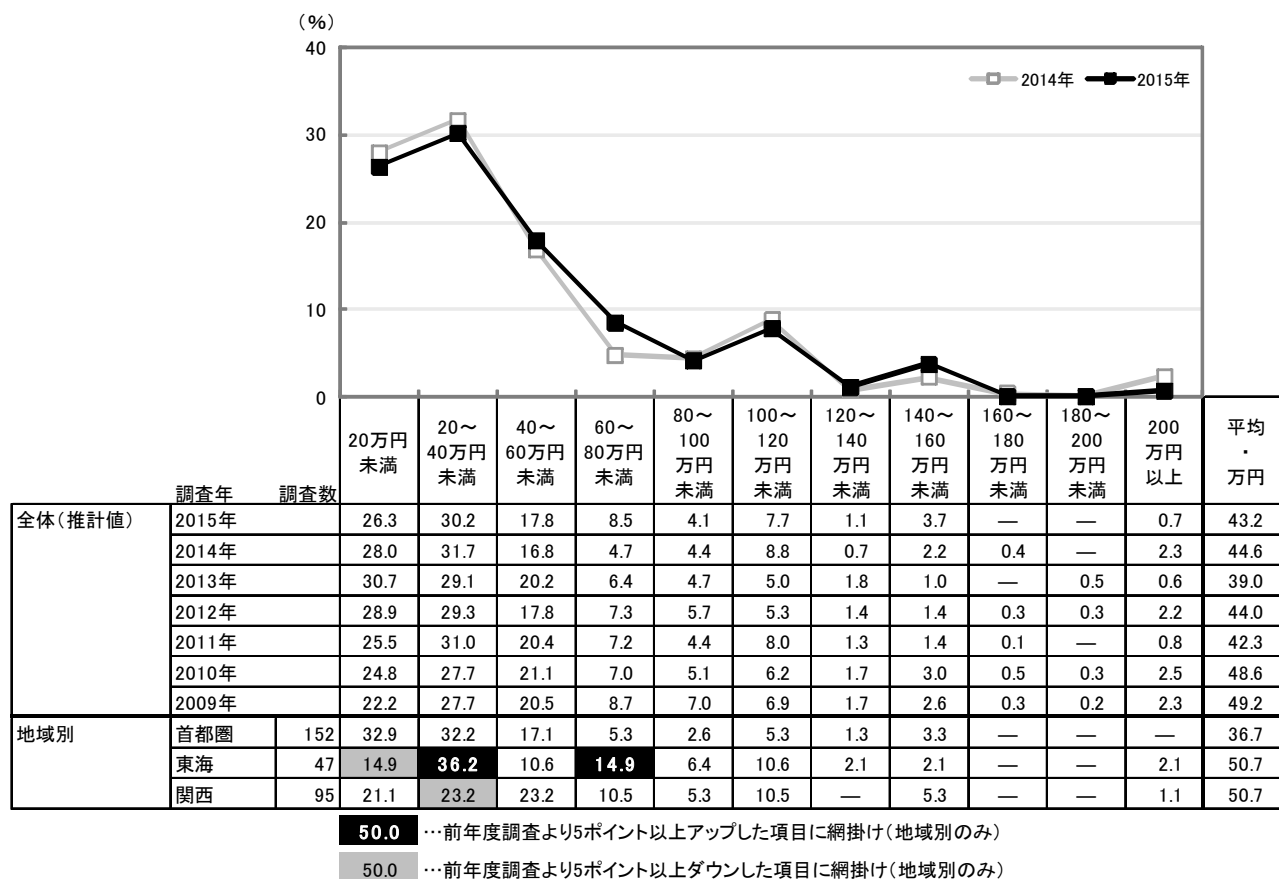




4. インテリア・家具の購入費用

- インテリア・家具の購入にかかった費用を尋ねたところ、「20～40万円未満」が30%で最も高く、次いで「20万円未満」が26%、「40～60万円未満」が18%で続く。平均は43.2万円となった。

■インテリア・家具の購入にかかった費用（インテリア・家具購入者のうち、金額回答者のみ／単一回答）

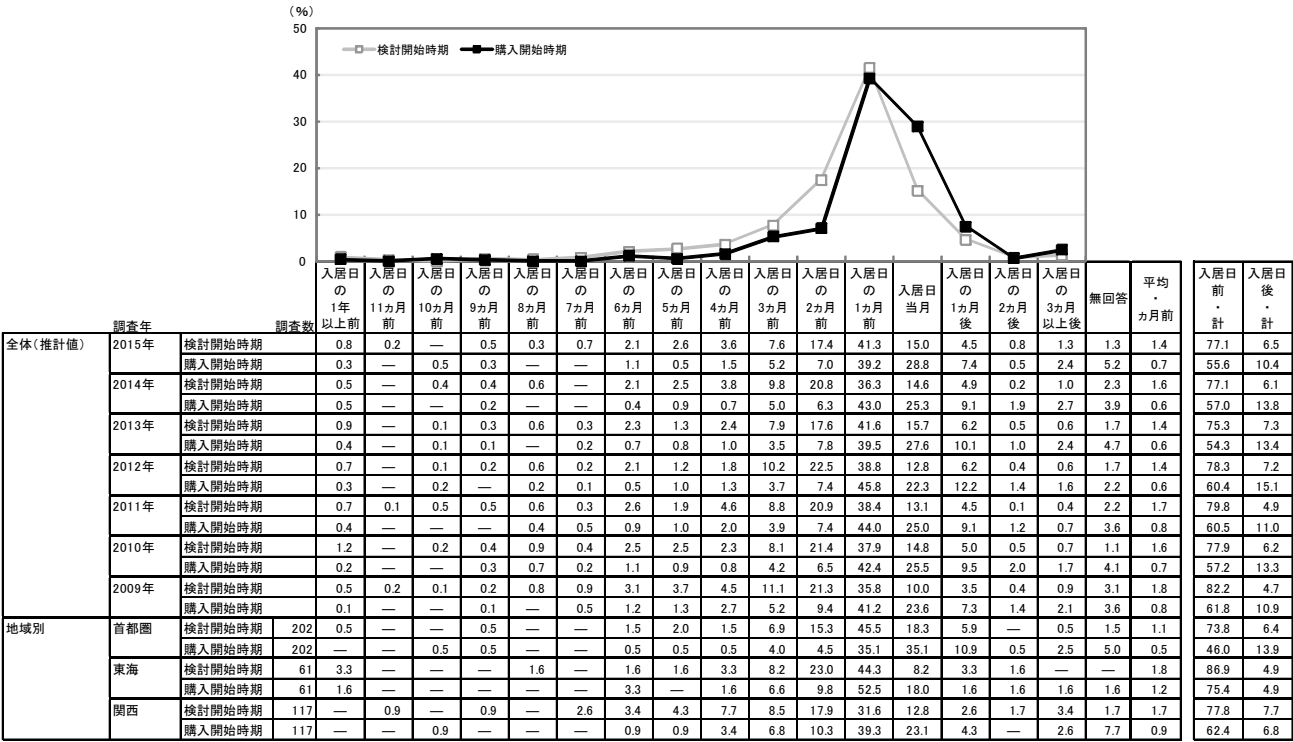




5. インテリア・家具の購入スケジュール

●インテリア・家具購入の検討開始時期と購入開始時期を尋ねたところ、平均で入居日の1.4ヵ月前に検討し始め、0.7ヵ月前に購入を開始している。平均検討期間は0.8ヵ月間となった。

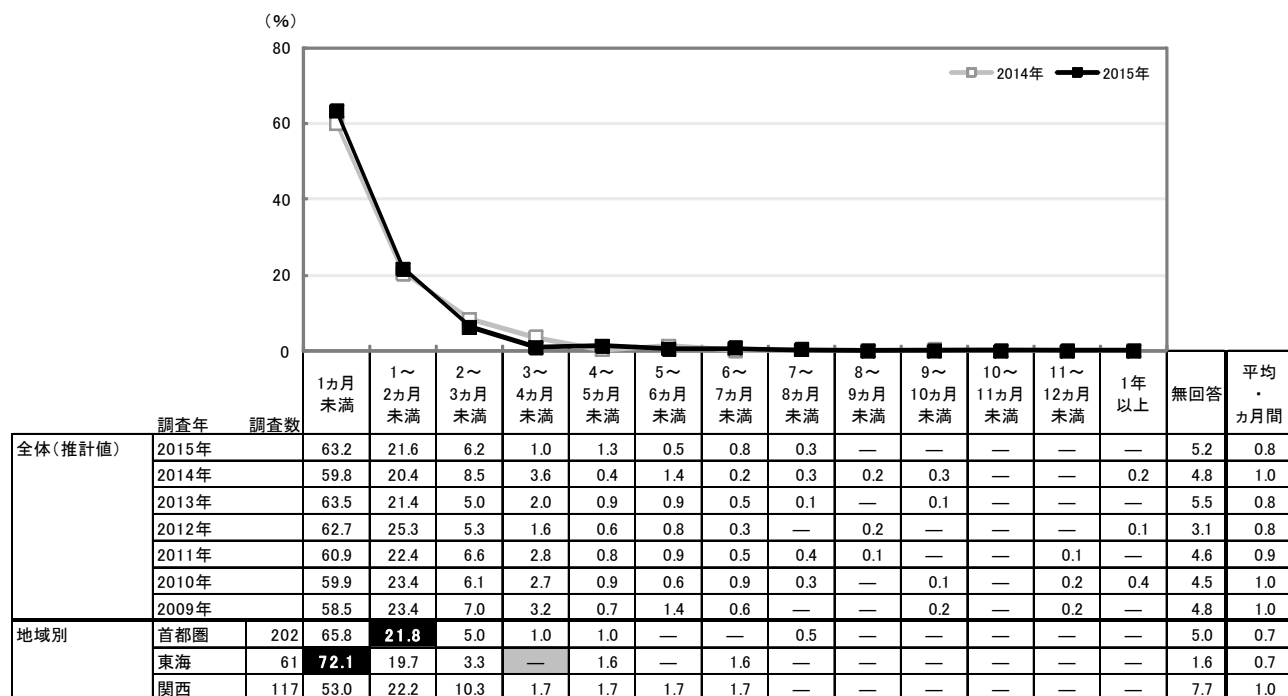
■インテリア・家具の検討開始時期と購入開始時期（インテリア・家具購入者／単一回答）



※「入居日」は、「新居でお二人揃って新生活を始めた日」として聞いている



■ インテリア・家具の購入検討期間（インテリア・家具購入者／単一回答）



※「入居日」は、「新居でお二人揃って新生活を始めた日」として聞いている

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)

▼ 平均の推移

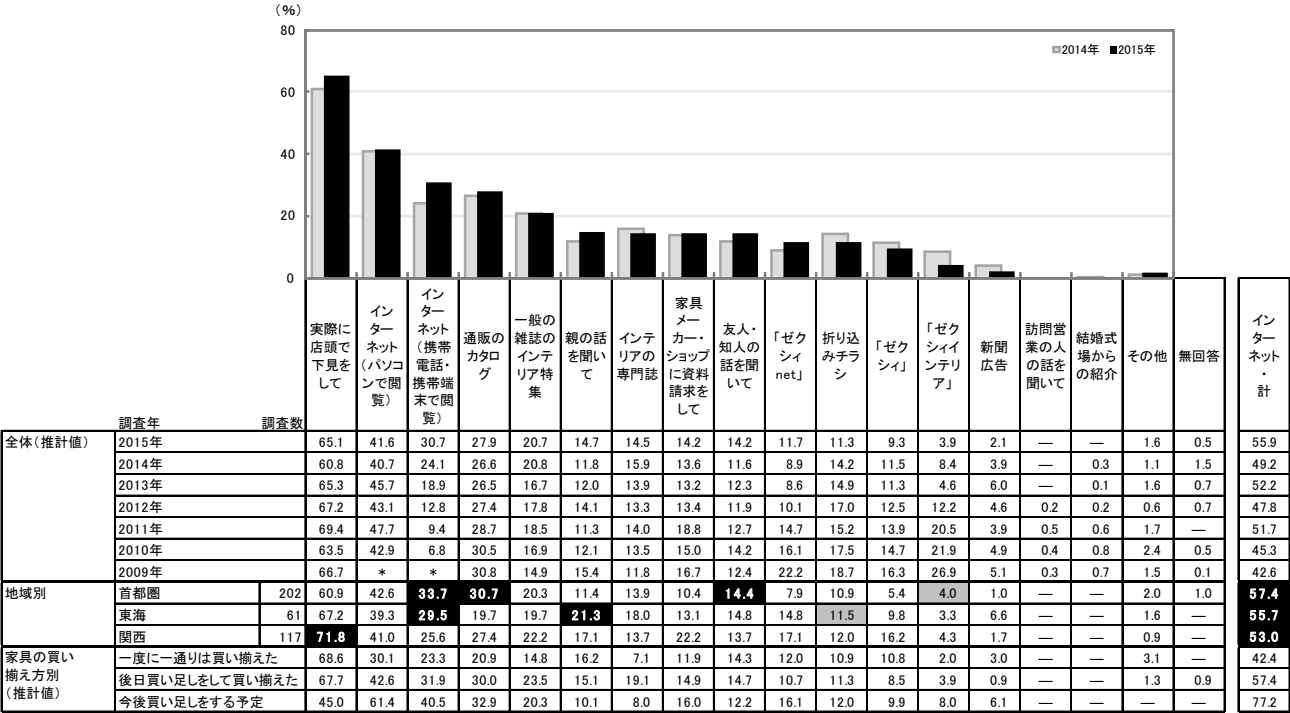
調査年		2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
全体(推計値)	検討開始時期(ヵ月前)	1.8	1.6	1.7	1.4	1.4	1.6	1.4
	購入開始時期(ヵ月前)	0.8	0.7	0.8	0.6	0.6	0.6	0.7
	検討期間(ヵ月間)	1.0	1.0	0.9	0.8	0.8	1.0	0.8



6. インテリア・家具を購入する際に利用した情報源

●インテリア・家具を購入する際に利用した情報源を尋ねたところ、「実際に店頭で下見をして」が65%で最も高く、次いで「インターネット(パソコンで閲覧)」が42%、「インターネット(携帯電話・携帯端末で閲覧)」が31%、「通販のカatalog」が28%で続く。

■インテリア・家具を購入する際に利用した情報源(インテリア・家具購入者／複数回答)



※「インターネット・計」「インターネット(パソコンで閲覧)」「インターネット(携帯電話・携帯端末で閲覧)」のいずれかを回答した人を集計。なお、2009年は「インターネット」でひとつの選択肢

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

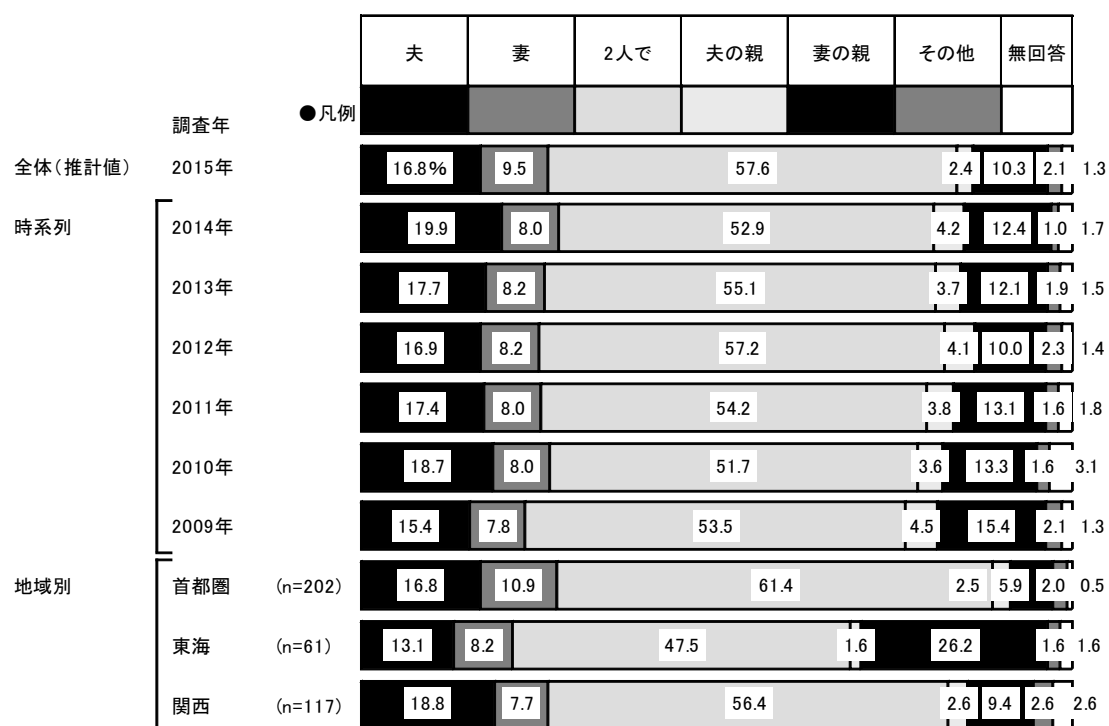
50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)



7. インテリア・家具購入の費用負担者

●インテリア・家具購入の費用負担者を尋ねたところ、「2人で」が58%、「夫」が17%、「妻」と「妻の親」がともに10%であった。

■インテリア・家具購入の費用負担者(インテリア・家具購入者／単一回答)



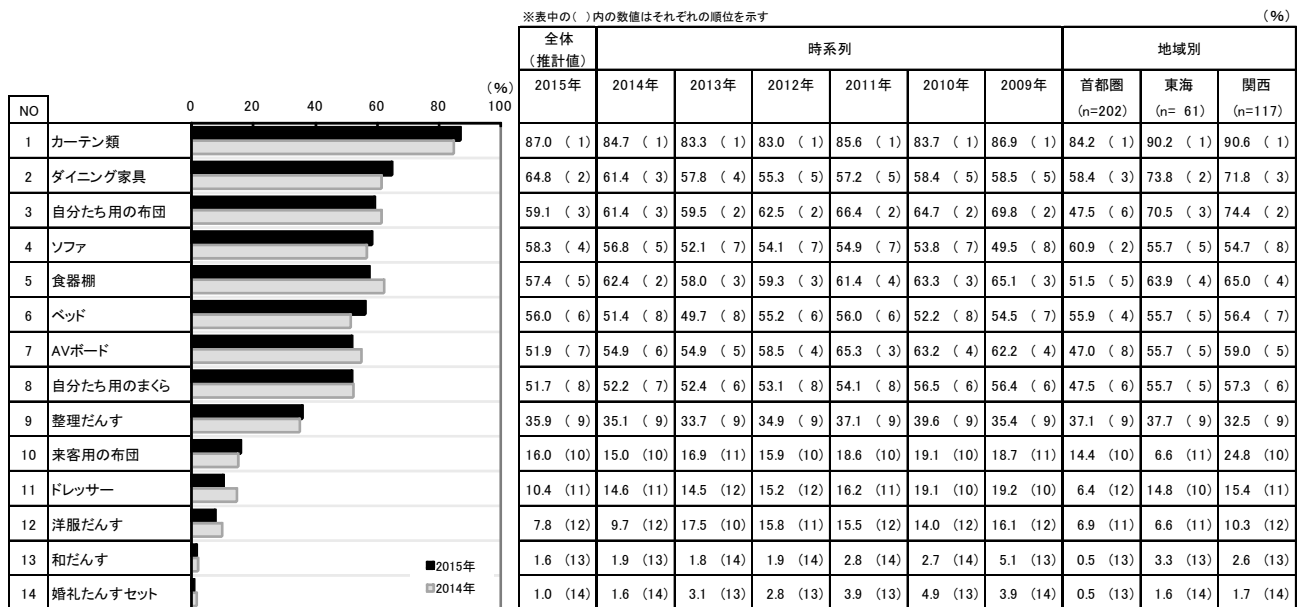


8. インテリア・家具のアイテム別購入率・購入費用

●新生活にあたって新たに購入したインテリア・家具のアイテム別の購入率は、「カーテン類」が87%で最も高く、次いで「ダイニング家具」が65%、「自分たち用の布団」が59%、「ソファ」が58%、「食器棚」が57%、「ベッド」が56%で続く。

●アイテム別の購入費用の平均は、「ベッド」が14.3万円と最も高く、次いで「ダイニング家具」が8.3万円、「ソファ」が6.4万円、「食器棚」が6.3万円と続く。

■インテリア・家具のアイテム別購入率(インテリア・家具購入者／それぞれ単一回答)



※2015年の購入率が高い順に並べかえている

※「婚れたんすセット」「洋服だんす」「和だんす」「整理だんす」:2013年まではそれぞれ個別の設問で購入有無を聞いており、2014年からは1つの設問で購入したたんすの種類を聞いている

■アイテム別購入費用(各アイテムの購入者のうち、金額回答者のみ／単一回答)

	(推計値%)								平均の推移(推計値/万円)							地域別の平均(万円)		
	3万円未満	3~5万円未満	5~10万円未満	10~15万円未満	15~20万円未満	20~25万円未満	25~30万円未満	30万円以上	2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年	首都圏	東海	関西
カーテン類	56.2	19.7	14.0	5.0	0.8	0.4	0.4	3.5	4.2	4.4	4.2	4.4	4.2	5.1	4.7	4.0	5.4	4.1
ダイニング家具	20.7	22.0	23.8	14.7	7.5	7.5	1.0	2.8	8.3	8.0	7.8	7.1	7.4	7.0	7.8	7.8	7.3	9.6
自分たち用の布団	44.3	15.1	24.7	7.5	3.9	0.6	1.2	2.6	5.9	7.5	6.0	6.3	5.7	7.2	6.9	4.5	7.4	6.9
ソファ	19.1	25.0	35.7	11.5	4.1	4.1	—	0.5	6.4	7.3	7.5	6.8	7.2	7.8	8.0	5.5	7.5	7.4
食器棚	34.6	17.5	29.5	7.6	4.2	3.9	—	2.8	6.3	6.5	6.6	6.7	6.8	7.1	7.8	5.6	5.3	7.7
ベッド	5.5	8.8	28.7	21.4	9.1	12.0	2.1	12.5	14.3	16.0	12.5	13.9	13.5	15.0	15.9	13.3	15.5	15.6
AVボード	55.2	16.7	18.2	8.1	—	1.3	—	0.6	3.7	3.7	3.2	3.7	3.8	3.9	3.8	3.4	3.9	3.9
自分たち用のまくら	93.9	4.0	2.0	—	—	—	—	—	1.0	1.0	1.1	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
来客用の布団	87.4	8.5	4.1	—	—	—	—	—	1.7	1.8	2.1	2.6	2.2	2.3	2.6	1.1	2.2	2.1
ドレッサー	42.9	17.1	28.9	5.7	2.7	—	—	2.7	5.1	5.5	4.6	4.5	5.9	6.3	6.2	3.7	4.7	6.4
たんす	69.3	12.3	9.7	2.4	0.8	0.8	0.8	3.8	5.1	5.5	*	*	*	*	*	2.4	2.9	11.0

※2015年の購入率が高い順に並べかえている(「たんす」を除く)

※「たんす」は、購入したたんすの総額を聞いている

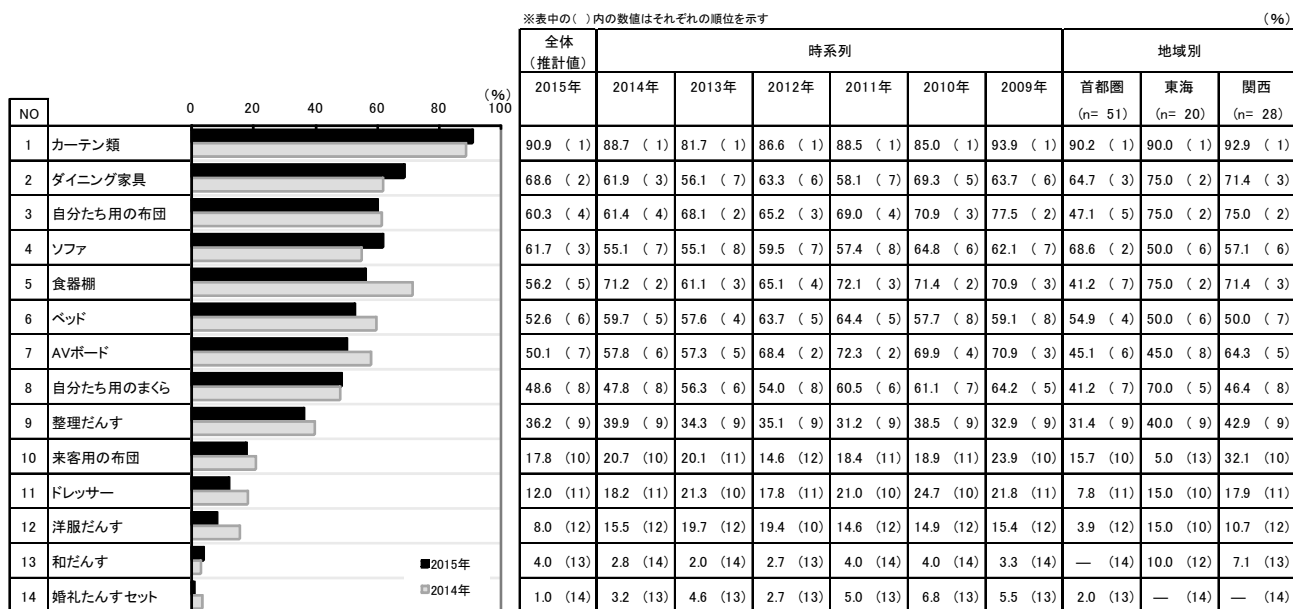
50.0 …前年度調査より1万円以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より1万円以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)



- インテリア・家具を一度に一通り買い揃えた人のアイテム別の購入率は、「カーテン類」が91%で最も高く、次いで「ダイニング家具」が69%、「ソファ」が62%、「自分たち用の布団」が60%で続く。

■インテリア・家具を一度に一通り買い揃えた人のアイテム別購入率
(インテリア・家具を一度に一通り買い揃えた人／それぞれ単一回答)



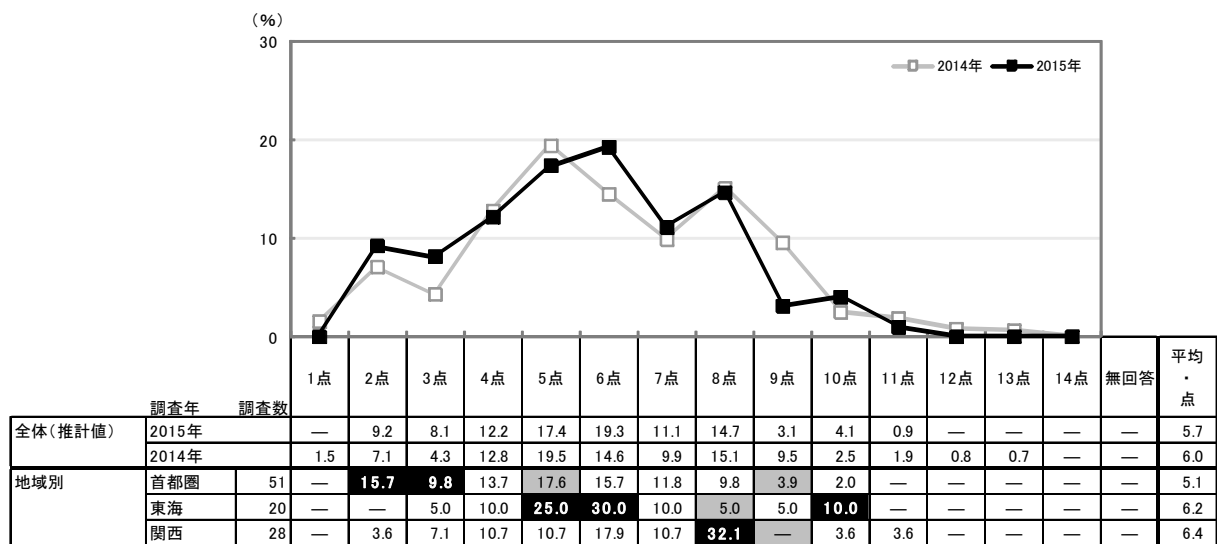
※インテリア・家具のアイテム別購入率に合わせて並べかえている

※「婚礼たんすセット」「洋服だんす」「和だんす」「整理だんす」:2013年まではそれぞれ個別の設問で購入有無を聞いており、2014年からは1つの設問で購入したたんすの種類を聞いている



- 一度に一通り買い揃えた人のインテリア・家具の購入アイテム数は、「6点」が19%で最も高く、次いで「5点」が17%、「8点」が15%で続く。平均は5.7点となった。

■一度に一通り買い揃えた人のインテリア・家具の購入アイテム数
(インテリア・家具を一度に一通り買い揃えた人／単一回答)



※「婚たんずセット」「洋服たんず」「和たんず」「整理たんず」: 2013年まではそれぞれ個別の設問で購入有無を聞いており、2014年からは1つの設問で購入したたんずの種類を聞いている

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)

<参考> 2013年までは対象となるアイテムが異なるため

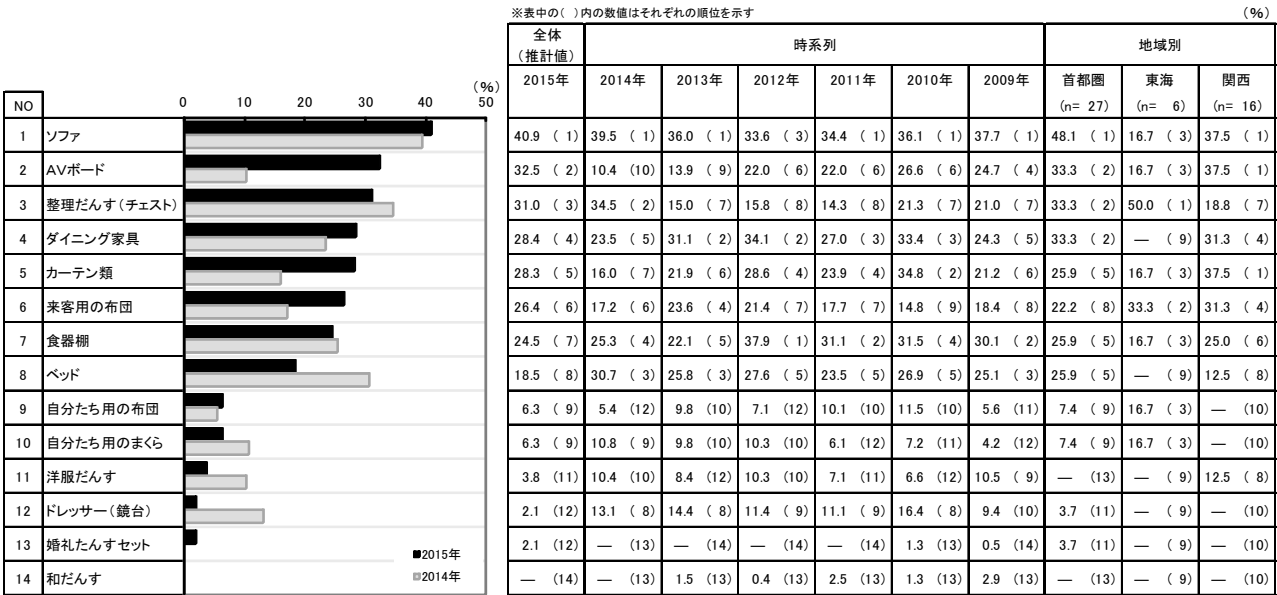
	調査年	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	11点	12点	13点	14点	15点以上	無回答	平均・点
全体(推計値)	2013年	2.0	5.4	5.4	8.6	11.8	15.6	11.6	15.3	11.1	7.1	5.3	0.9	—	—	—	—	6.6
	2012年	1.6	2.9	3.6	9.9	11.1	8.9	18.6	18.0	12.4	6.5	4.7	1.0	—	—	—	0.7	6.9
	2011年	1.5	3.7	4.7	6.3	8.0	11.6	19.4	15.7	14.2	9.0	3.3	2.3	—	0.2	—	0.2	7.0
	2010年	0.2	1.9	5.1	6.1	10.3	13.2	11.2	20.4	15.6	8.9	3.2	2.5	1.3	—	—	—	7.3
	2009年	0.7	2.1	2.4	9.3	8.7	9.6	18.1	14.4	16.3	9.3	5.8	1.9	1.0	0.4	—	—	7.4



9. インテリア・家具の今後の買い足し予定

●今後インテリア・家具を買い足す予定の人に対して、今後買い足す予定のインテリア・家具の種類を尋ねたところ、「ソファ」が41%で最も高く、次いで「AVボード」が33%、「整理だんす(チェスト)」が31%で続く。

■今後買い足す予定のインテリア・家具の種類(今後インテリア・家具を買い足す予定の人／複数回答)



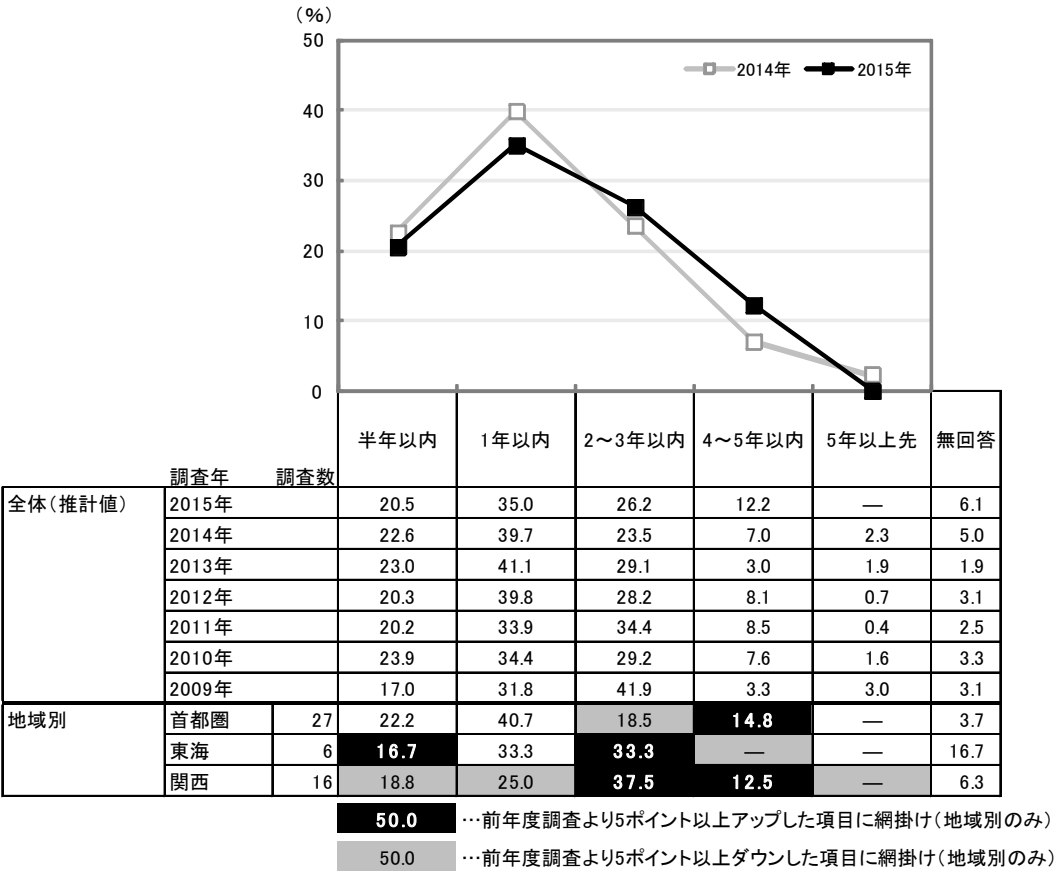
※2015年の回答率が高い順に並べかえている

※2013年までは「収納ボックス」「システム収納」の選択肢があったが、2014年より削除



●インテリア・家具を買い足す予定の時期を尋ねたところ、「1年以内」が35%で最も高く、次いで「2～3年以内」が26%、「半年以内」が21%で続く。

■インテリア・家具を買い足す予定の時期(今後インテリア・家具を買い足す予定の人／単一回答)





第3章

インテリア・家具のアイテム別購入実態



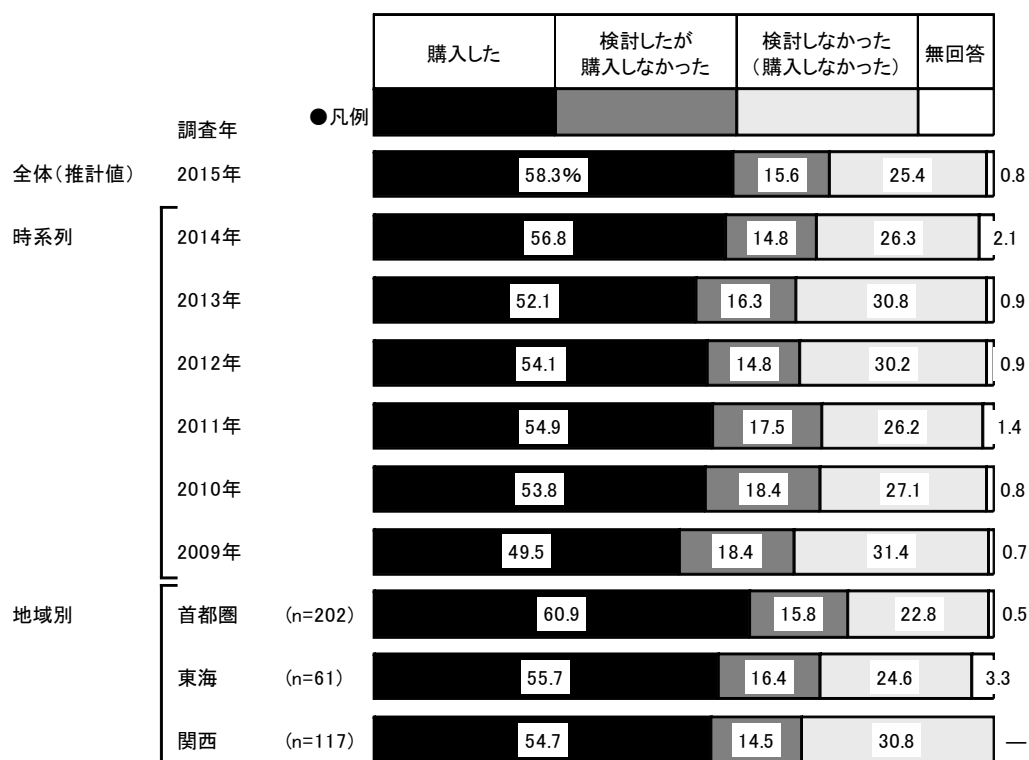


1. ソファ

1) ソファの購入の有無

● インテリア・家具購入者に対して、ソファを購入したかを尋ねたところ、「購入した」人は58%であった。

■ ソファの購入の有無(インテリア・家具購入者／単一回答)

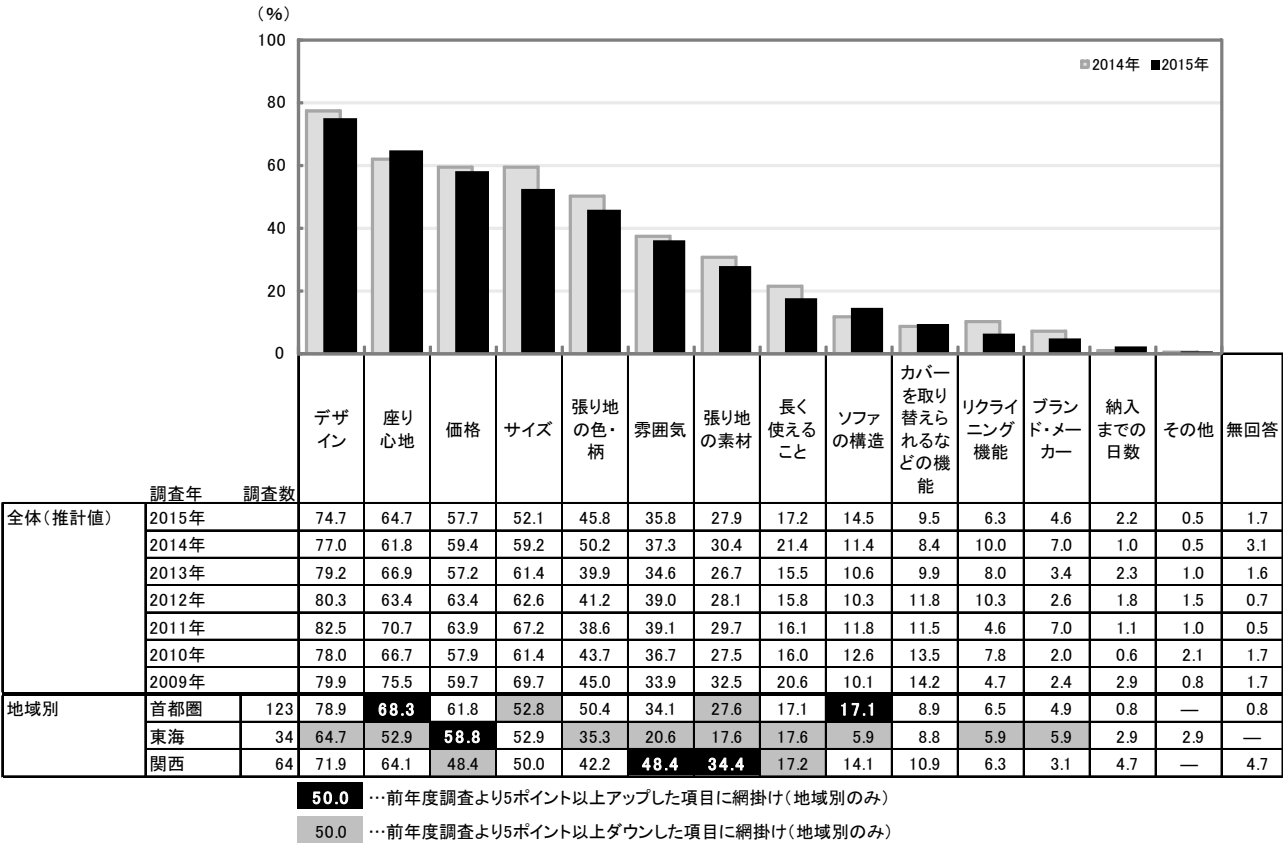




2)ソファを選択する際の重視点

●ソファ購入者に対して、ソファを選択する際の重視点を尋ねたところ、「デザイン」が75%で最も高く、次いで「座り心地」が65%、「価格」が58%で続く。

■ソファを選択する際の重視点(ソファ購入者／複数回答)

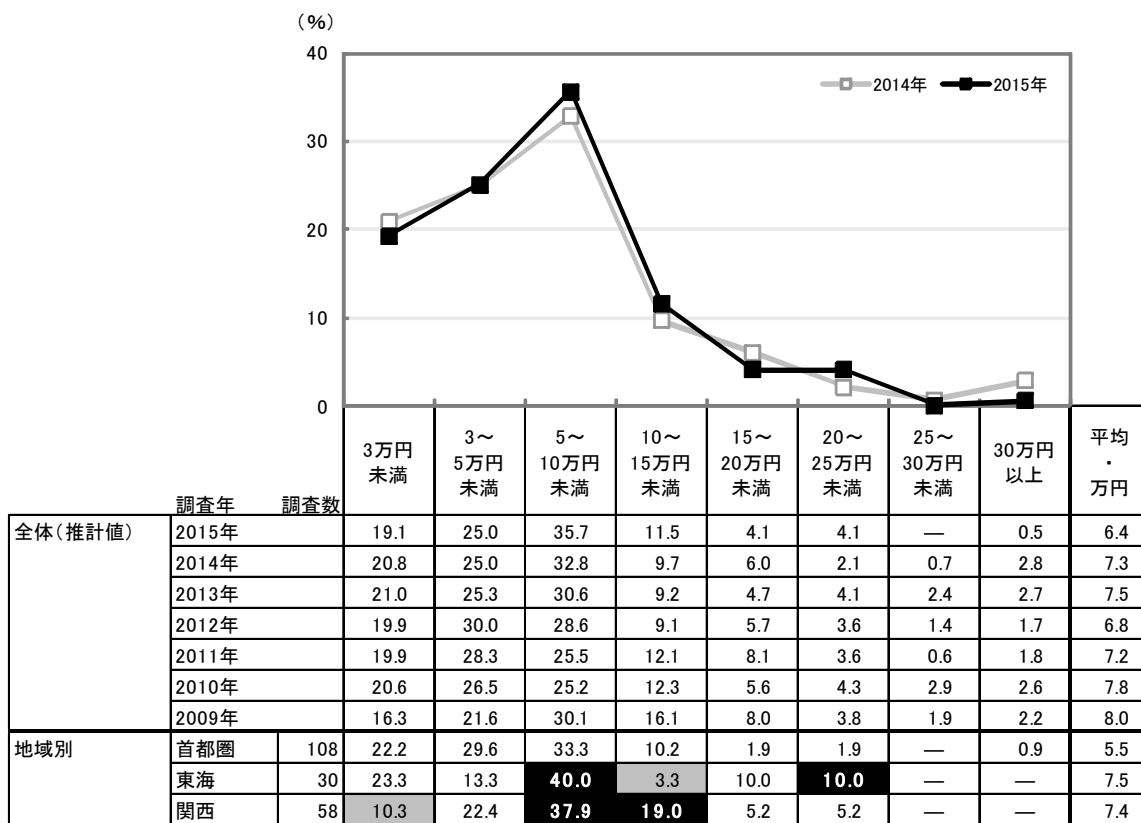




3) 購入したソファの総額

- 購入したソファの総額を尋ねたところ、「5～10万円未満」が36%で最も高く、次いで「3～5万円未満」が25%、「3万円未満」が19%で続く。平均は6.4万円となった。

■購入したソファの総額(ソファ購入者のうち、金額回答者のみ/単一回答)



50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)

▼平均の推移

▼ 平均の推移		(万円)						
調査年		2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
全体(推計値)		8.0	7.8	7.2	6.8	7.5	7.3	6.4
地域別	首都圏	7.7	8.0	7.6	6.3	7.4	6.7	5.5
	東海	9.4	7.5	6.2	6.2	7.4	8.2	7.5
	関西	7.9	7.8	7.0	8.0	7.6	7.7	7.4

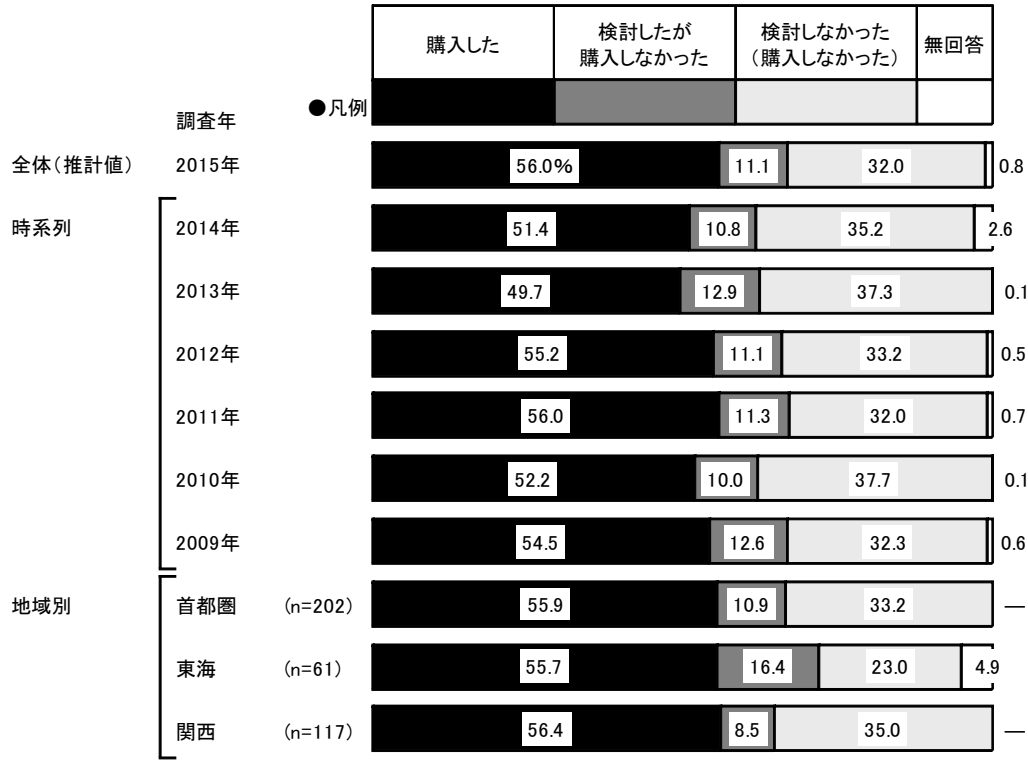


2. ベッド

1) ベッドの購入の有無

●ベッドを購入したかを尋ねたところ、「購入した」人は56%であった。

■ベッドの購入の有無（インテリア・家具購入者／単一回答）

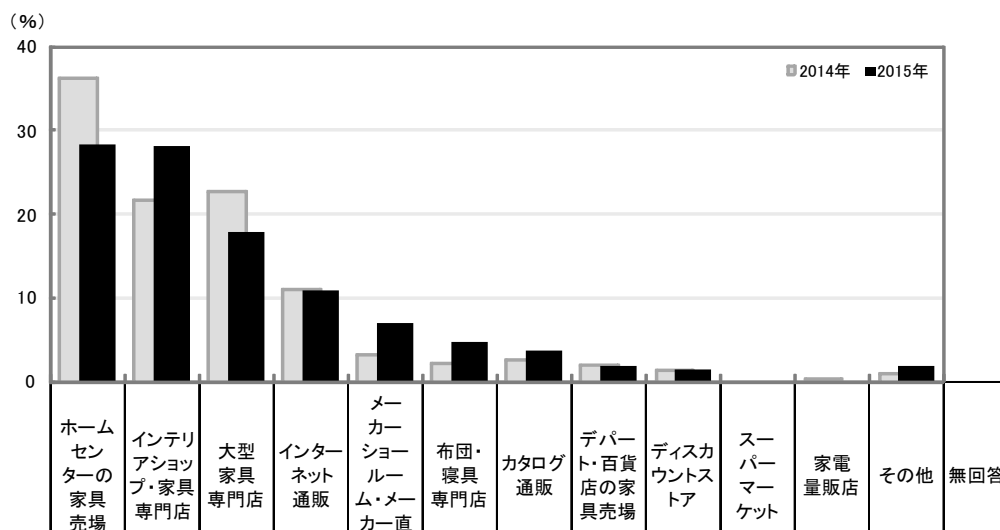




2) ベッドを購入した店舗

- ベッド購入者に対して、ベッドを購入した店舗を尋ねたところ、「ホームセンターの家具売場」と「インテリアショップ・家具専門店」がともに28%で最も高く、次いで「大型家具専門店」が18%で続く。

■ベッドを購入した店舗(ベッド購入者／複数回答)



	調査年		調査数	ホームセンターの家具売場	インテリアショップ・家具専門店	大型家具専門店	インターネット通販	メーカーショールーム・メーカー直営店	布団・寝具専門店	カタログ通販	デパート・百貨店の家具売場	ディスカウントストア	スーパーマーケット	家電量販店	その他	無回答
	調査年	調査数														
全体(推計値)	2015年			28.3	28.1	17.9	10.8	6.9	4.8	3.8	1.8	1.4	—	—	1.8	0.9
	2014年			36.2	21.6	22.7	11.0	3.2	2.2	2.6	2.0	1.3	—	0.3	0.9	0.5
	2013年			31.3	25.4	22.8	12.4	5.4	1.0	4.1	1.2	1.8	0.4	0.7	1.7	0.2
	2012年			31.0	23.6	22.0	11.2	5.3	2.4	3.3	2.0	2.2	0.2	—	3.7	—
	2011年			25.3	27.9	25.2	10.2	5.0	1.6	2.9	1.3	0.6	0.8	0.2	2.6	0.3
	2010年			24.1	25.6	28.8	7.6	4.0	3.0	4.3	1.8	1.2	0.3	1.0	2.3	0.1
	2009年			23.8	30.6	25.1	6.6	3.9	2.4	3.1	2.4	0.2	0.9	*	5.1	0.7
地域別	首都圏	113		35.4	28.3	10.6	12.4	4.4	7.1	5.3	1.8	0.9	—	—	1.8	0.9
	東海	34		14.7	23.5	41.2	8.8	5.9	2.9	—	—	2.9	—	—	—	—
	関西	66		22.7	30.3	18.2	9.1	12.1	1.5	3.0	3.0	1.5	—	—	3.0	1.5

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

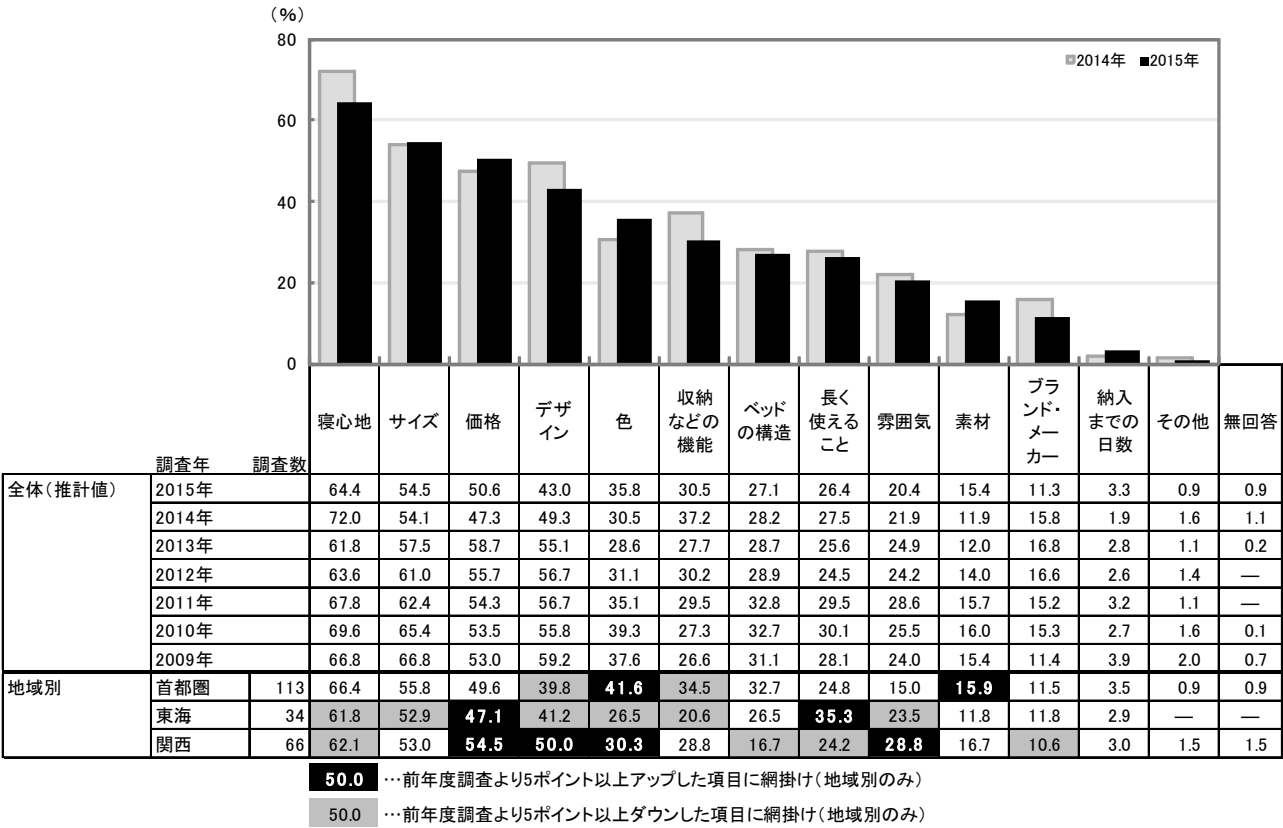
50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)



3) ベッドを選択する際の重視点

●ベッドを選択する際の重視点を尋ねたところ、「寝心地」が64%で最も高く、次いで「サイズ」が55%、「価格」が51%で続く。

■ベッドを選択する際の重視点(ベッド購入者／複数回答)

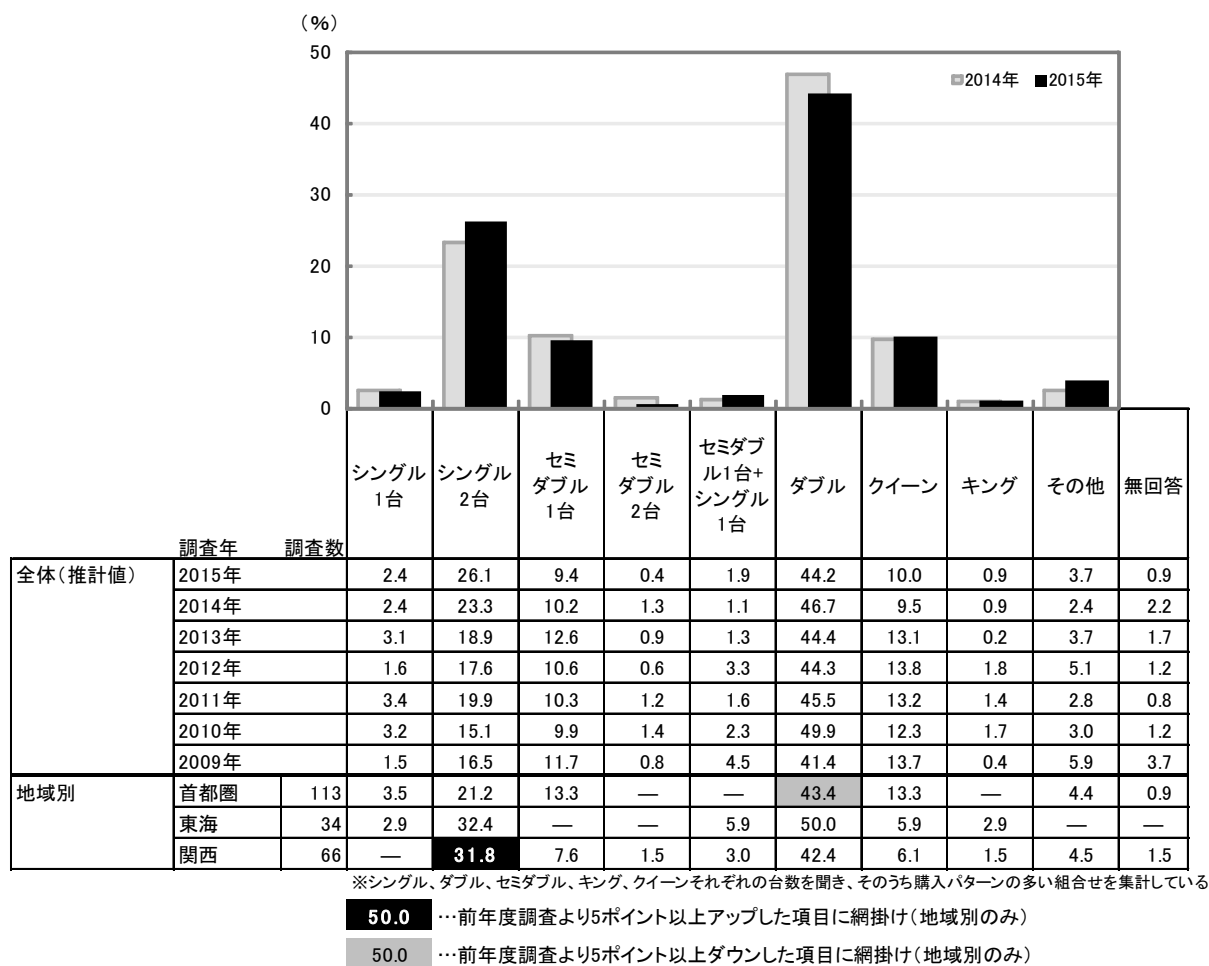




4) 購入したベッドの内容

- 購入したベッドのサイズと台数を尋ねたところ、「ダブル」が44%で最も高く、次いで「シングル2台」が26%、「クイーン」が10%で続く。

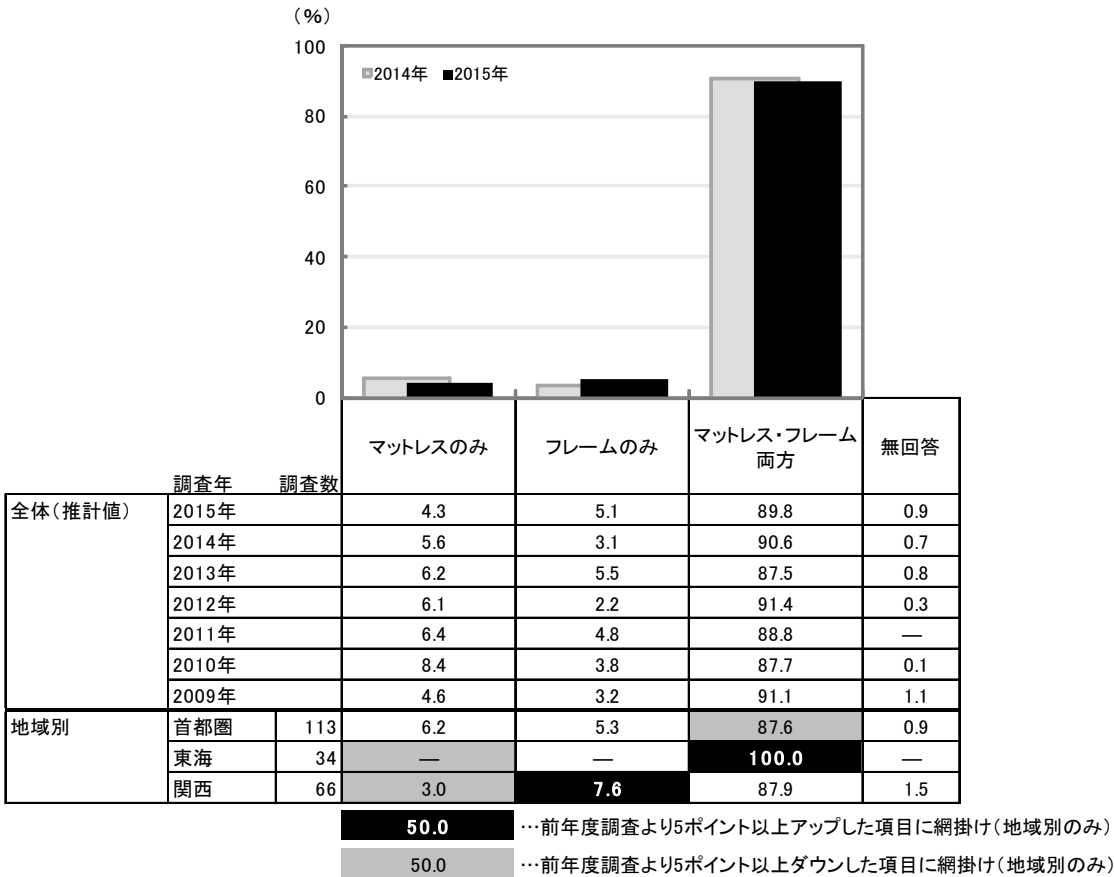
■購入したベッドのサイズと台数(ベッド購入者／単一回答)





●購入したベッドのアイテムを尋ねたところ、「マットレス・フレーム両方」が90%で突出して高い。

■購入したベッドのアイテム(ベッド購入者／複数回答)

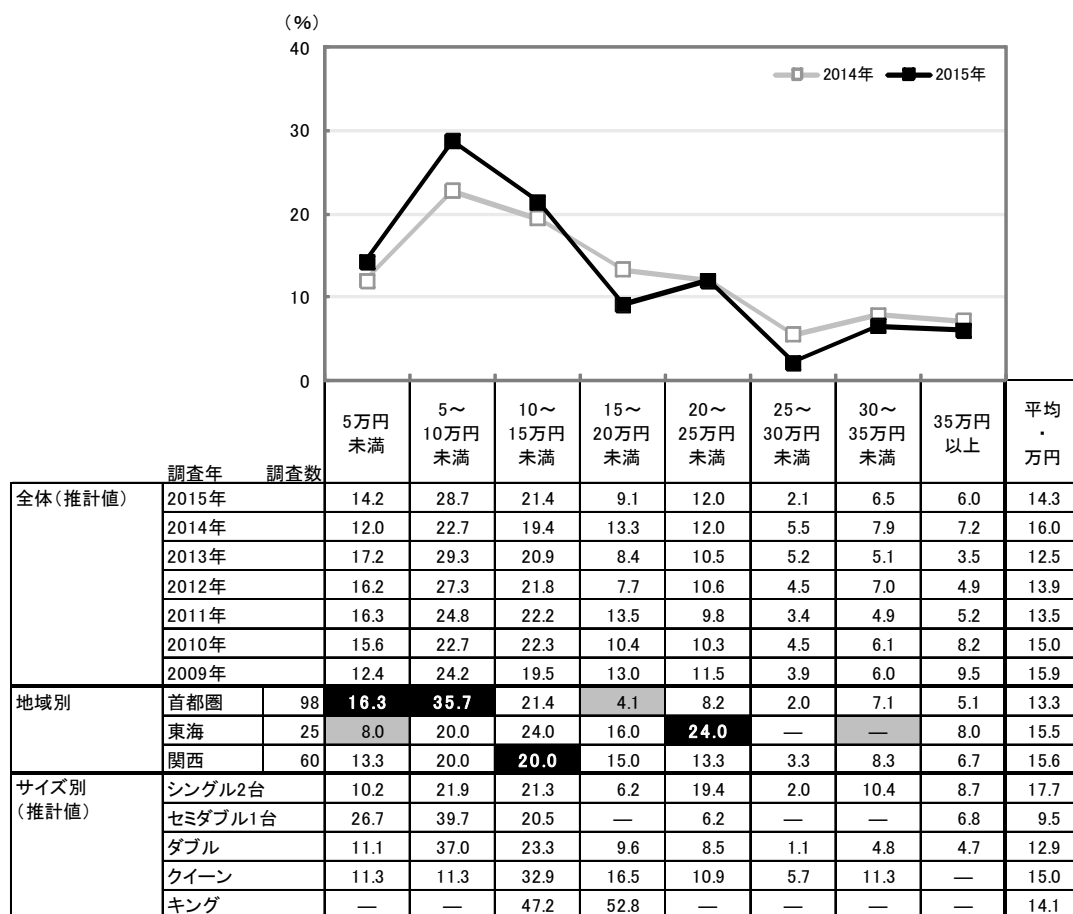




5) 購入したベッドの総額

- 購入したベッドの総額を尋ねたところ、「5～10万円未満」が29%で最も高く、次いで「10～15万円未満」が21%、「5万円未満」が14%、「20～25万円未満」が12%で続く。平均は14.3万円となった。

■購入したベッドの総額(ベッド購入者のうち、金額回答者のみ/単一回答)



50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)

▼平均の推移

▼ 平均の推移		(万円)						
調査年		2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
全体(推計値)		15.9	15.0	13.5	13.9	12.5	16.0	14.3
地域別	首都圏	15.1	15.1	12.8	13.3	11.6	15.2	13.3
	東海	17.0	15.0	14.7	13.1	13.5	19.5	15.5
	関西	16.5	14.6	14.3	15.6	13.2	15.5	15.6
サイズ別 (推計値)	シングル2台	17.5	19.6	17.2	16.2	15.5	18.2	17.7
	セミダブル1台	9.1	6.0	7.4	6.4	6.4	9.9	9.5
	ダブル	13.9	13.0	11.0	11.0	11.7	14.0	12.9
	クイーン	16.9	22.1	21.2	21.4	15.2	28.2	15.0
	キング	54.2	15.8	15.9	20.4	40.0	17.6	14.1

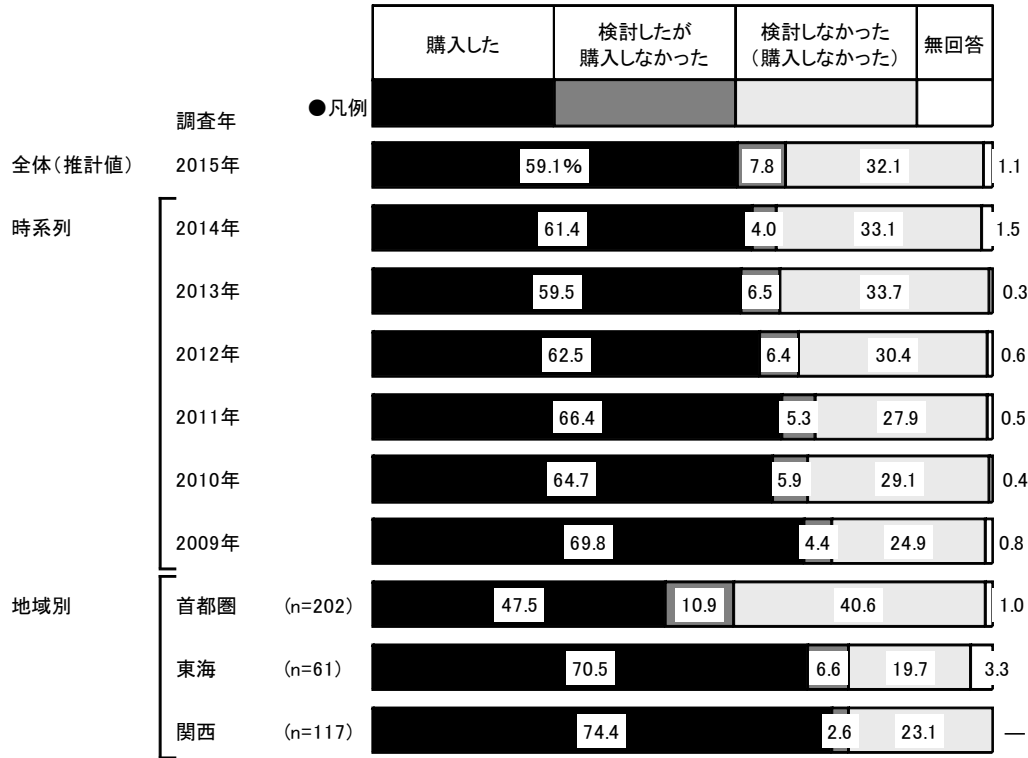


3. 自分たち用の布団

1) 自分たち用の布団の購入の有無

●自分たち用の布団を購入したかを尋ねたところ、「購入した」人は59％であった。

■自分たち用の布団の購入の有無（インテリア・家具購入者／単一回答）

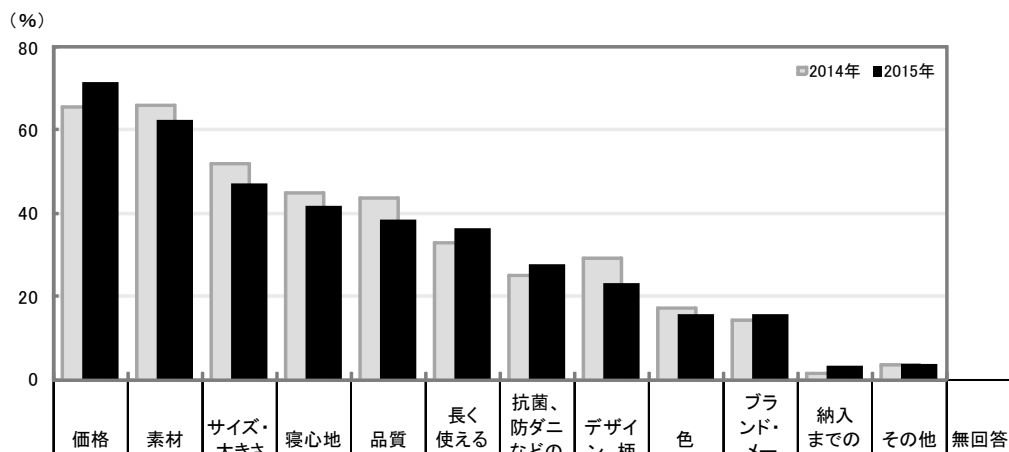




2) 自分たち用の布団を選択する際の重視点

- 自分たち用の布団購入者に対して、自分たち用の布団を選択する際の重視点を尋ねたところ、「価格」が72%で最も高く、次いで「素材」が62%、「サイズ・大きさ」が47%で続く。

■自分たち用の布団を選択する際の重視点(自分たち用の布団購入者／複数回答)



	調査年		調査数	価格	素材	サイズ・大きさ	寝心地	品質	長く使えること	抗菌、防ダニなどの機能	デザイン、柄	色	ブランド・メーカー	納入までの日数	その他	無回答
	調査年	調査数														
全体(推計値)	2015年			71.7	62.3	47.3	41.8	38.5	36.5	27.6	23.1	15.9	15.9	3.1	3.6	0.5
	2014年			65.5	65.9	51.8	45.0	43.4	32.9	25.1	29.0	17.3	14.1	1.6	3.6	0.3
	2013年			61.2	52.6	45.0	36.8	34.5	27.8	25.1	23.4	15.8	13.6	2.0	2.7	0.9
	2012年			67.0	53.7	43.9	35.0	28.9	25.2	23.3	21.2	16.8	10.9	1.0	3.7	0.2
	2011年			61.6	60.2	43.8	37.5	33.3	24.8	20.7	22.8	18.3	9.6	2.7	3.5	1.5
	2010年			60.1	59.7	43.5	37.1	32.1	27.5	20.3	22.6	16.0	10.4	2.5	2.8	1.0
	2009年			63.7	61.3	47.4	38.7	34.0	25.8	23.1	25.0	16.4	8.6	2.3	3.0	1.1
地域別	首都圏	96		72.9	59.4	54.2	46.9	31.3	34.4	35.4	29.2	18.8	18.8	4.2	4.2	1.0
	東海	43		69.8	65.1	32.6	39.5	32.6	32.6	18.6	14.0	9.3	9.3	2.3	7.0	—
	関西	87		71.3	64.4	47.1	36.8	50.6	41.4	23.0	20.7	16.1	16.1	2.3	1.1	—

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

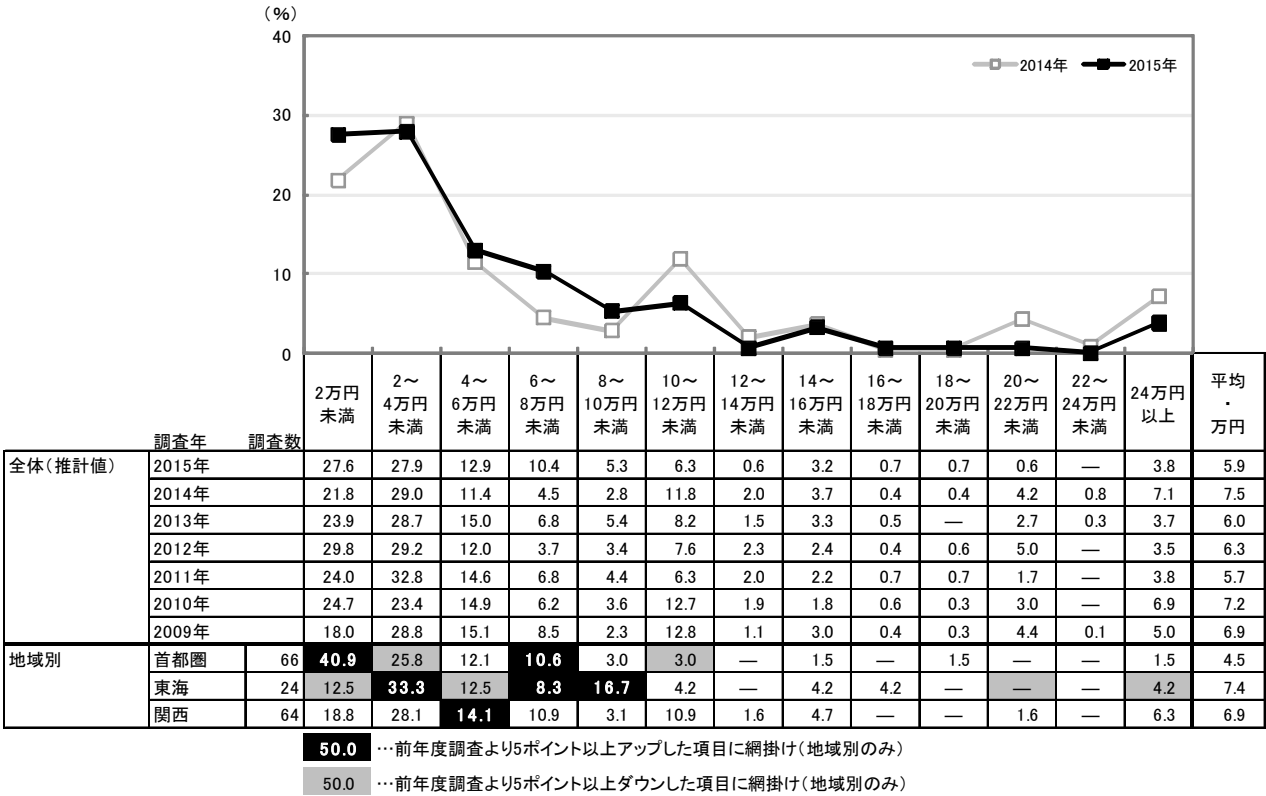
50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)



3) 購入した自分たち用の布団の総額

●自分たち用に購入した布団の総額を尋ねたところ、「2万円未満」と「2～4万円未満」がともに28%で最も高く、次いで「4～6万円未満」が13%、「6～8万円未満」が10%で続く。平均は5.9万円となった。

■購入した自分たち用の布団の総額(自分たち用の布団購入者のうち、金額回答者のみ/単一回答)



▼平均の推移

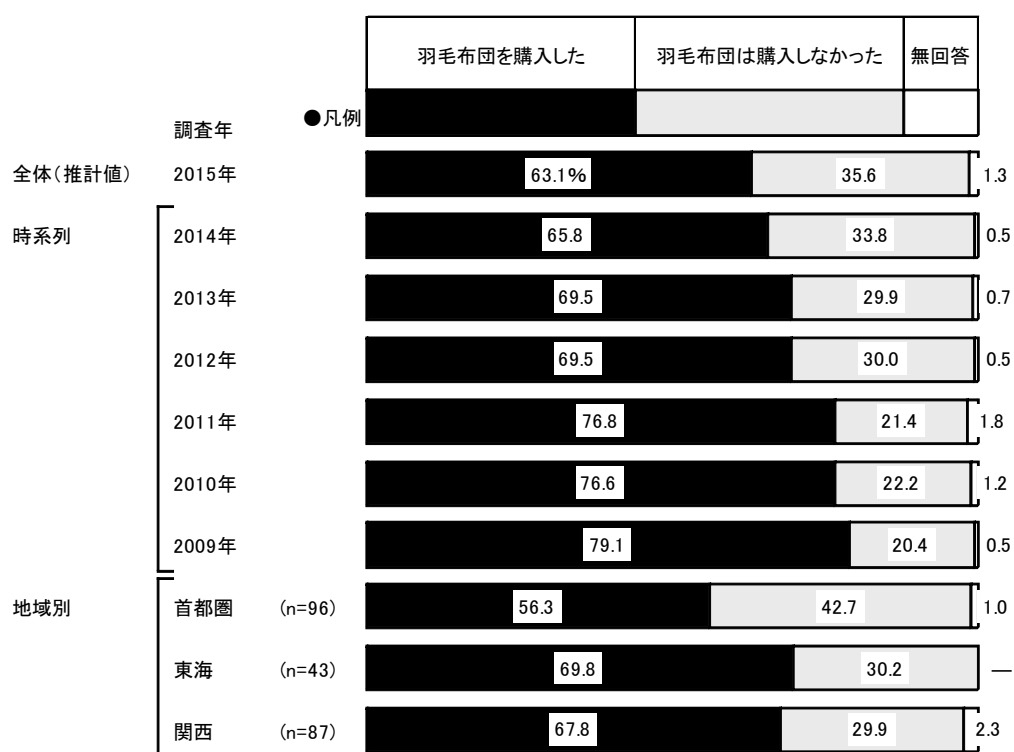
		(万円)						
		調査年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
全体(推計値)			6.9	7.2	5.7	6.3	6.0	7.5
地域別	首都圏		5.7	6.2	4.9	4.7	5.4	5.5
	東海		8.3	10.0	7.5	9.9	5.9	10.4
	関西		7.9	7.1	5.8	6.7	6.9	9.2



4) 自分たち用の羽毛布団の購入の有無

●自分たち用の布団として羽毛布団を購入したかを尋ねたところ、「羽毛布団を購入した」人は63%であった。

■自分たち用の羽毛布団の購入の有無(自分たち用の布団購入者／単一回答)

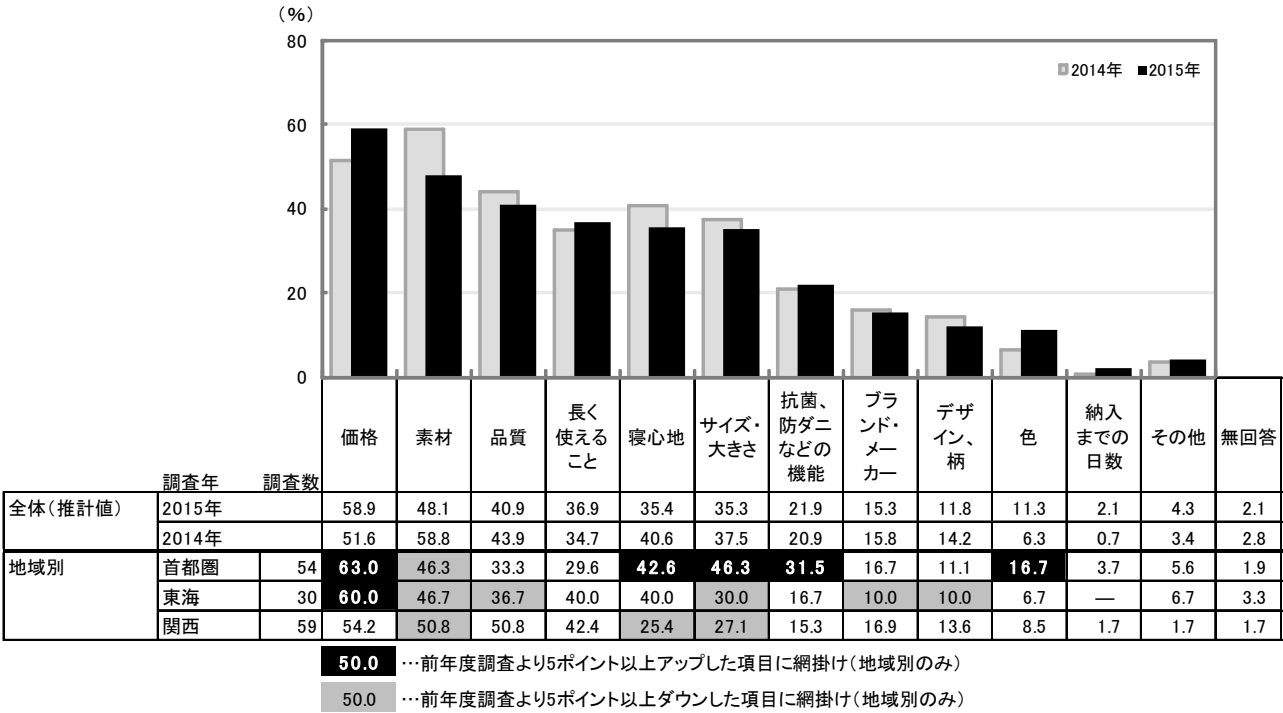




5) 自分たち用の羽毛布団を選択する際の重視点

●自分たち用の羽毛布団購入者に対して、自分たち用の羽毛布団を選択する際の重視点を尋ねたところ、「価格」が59%で最も高く、次いで「素材」が48%、「品質」が41%で続く。

■自分たち用の羽毛布団を選択する際の重視点(自分たち用の羽毛布団購入者／複数回答)

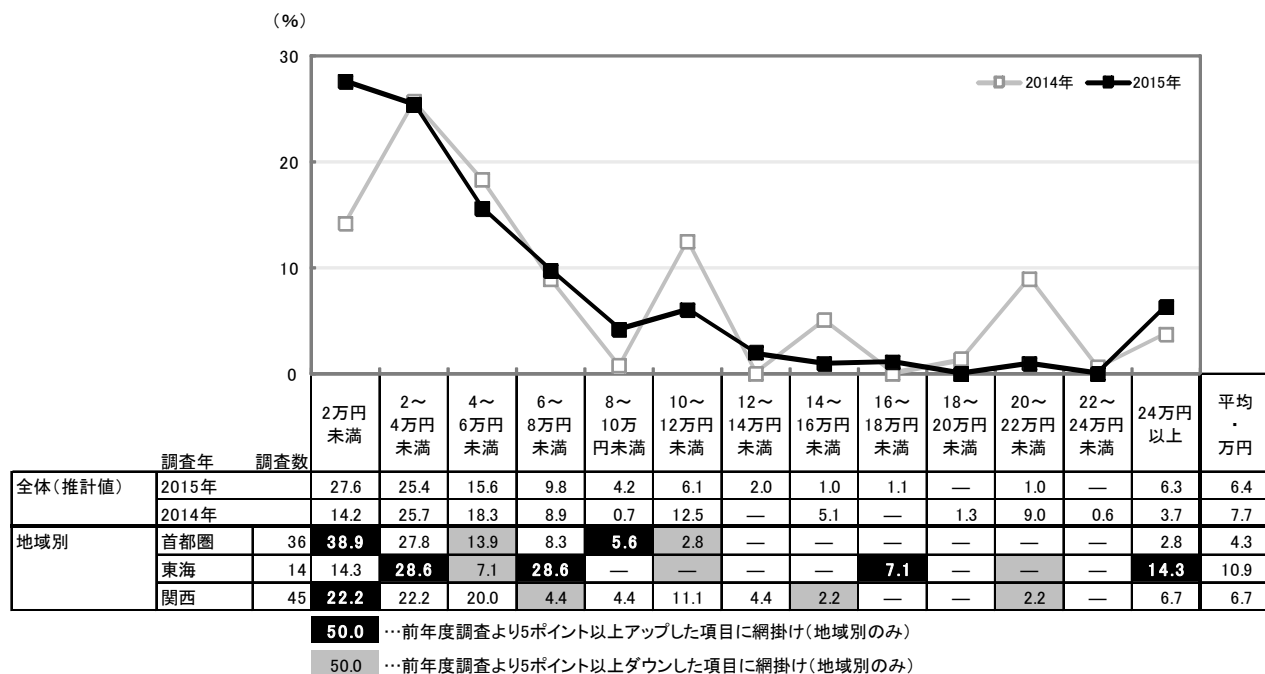




6) 購入した自分たち用の羽毛布団の総額

- 自分たち用に購入した羽毛布団の総額を尋ねたところ、「2万円未満」が28%で最も高く、次いで「2～4万円未満」が25%、「4～6万円未満」が16%、「6～8万円未満」が10%で続く。平均は6.4万円となった。

■ 購入した自分たち用の羽毛布団の総額（自分たち用の羽毛布団購入者のうち、金額回答者のみ／単一回答）



▼ 平均の推移

調査年		(万円)	
		2014年	2015年
全体(推計値)		7.7	6.4
地域別	首都圏	6.0	4.3
	東海	9.3	10.9
	関西	9.6	6.7

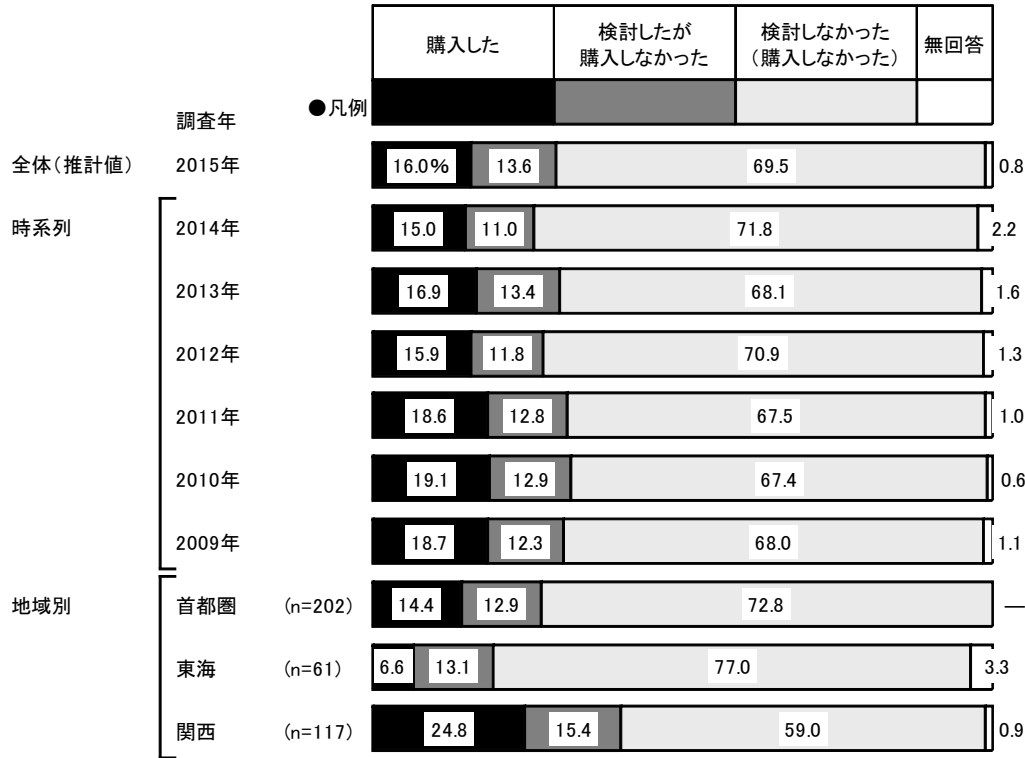


4. 来客用の布団

1) 来客用の布団の購入の有無

●来客用の布団を購入したかを尋ねたところ、「購入した」人は16%であった。

■来客用の布団の購入の有無(インテリア・家具購入者／単一回答)

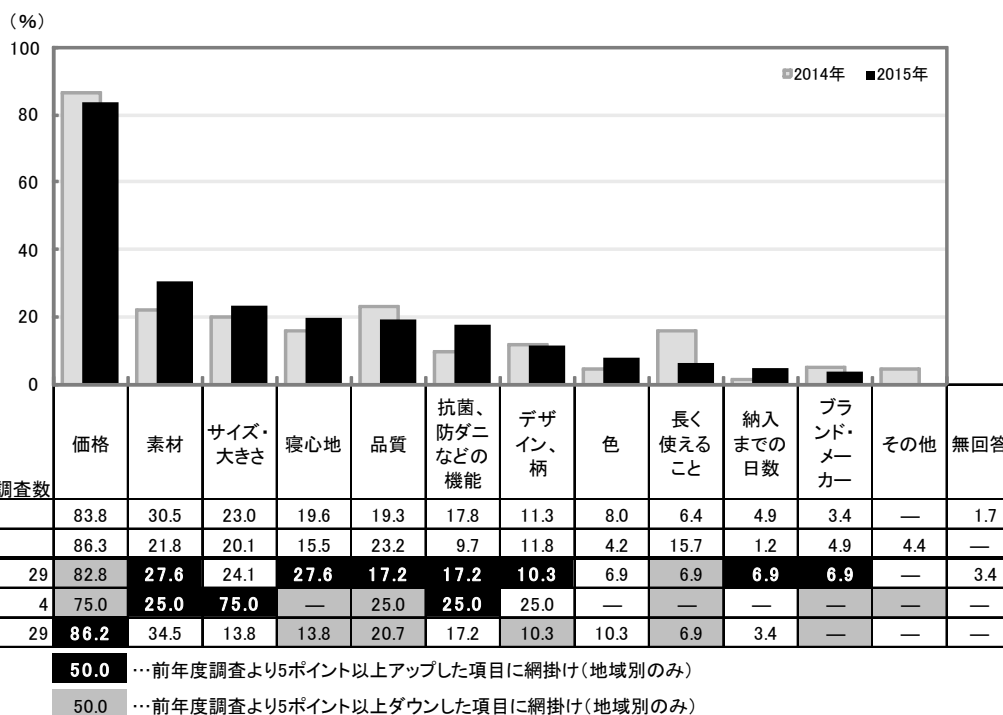




2) 来客用の布団を選択する際の重視点

- 来客用の布団購入者に対して、来客用の布団を選択する際の重視点を尋ねたところ、「価格」が84%で突出して高い。次いで「素材」が31%、「サイズ・大きさ」が23%で続く。

■来客用の布団を選択する際の重視点(来客用の布団購入者／複数回答)

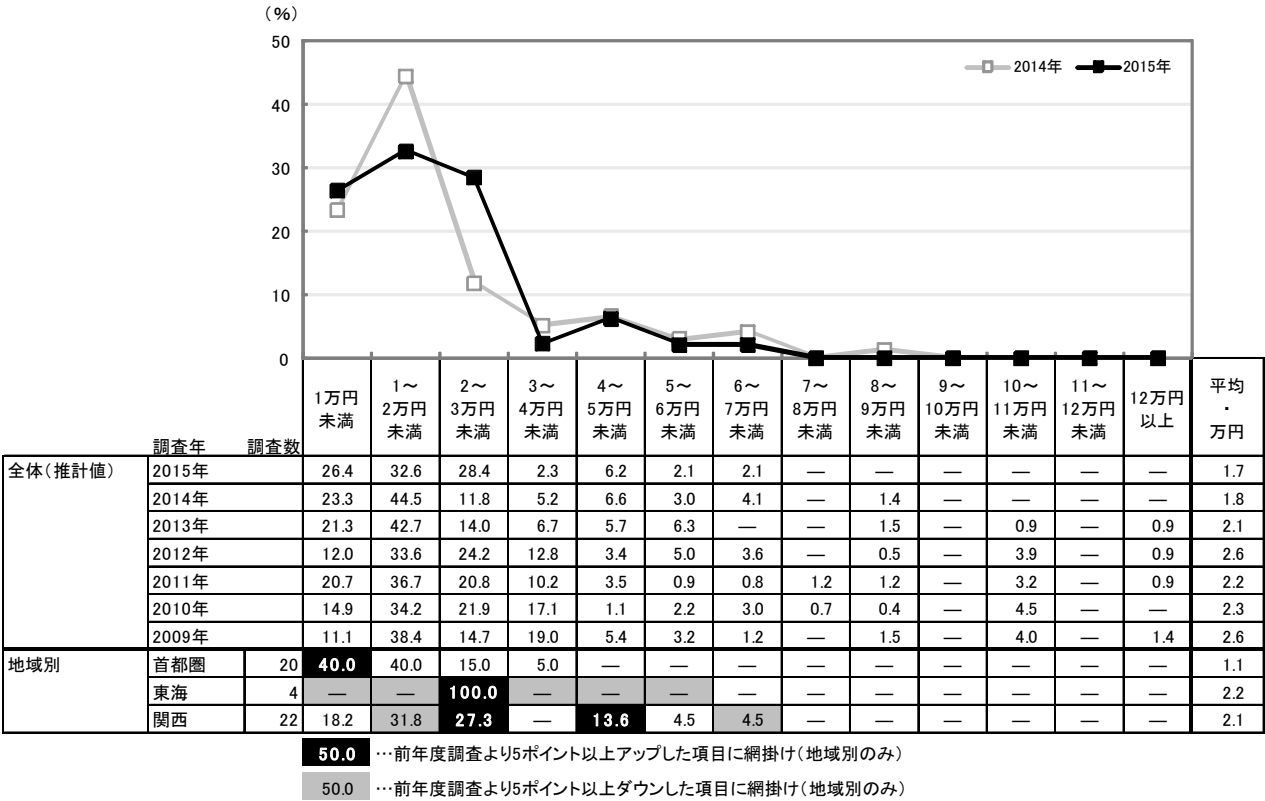




3)購入した来客用の布団の総額

●来客用に購入した布団の総額を尋ねたところ、「1～2万円未満」が33%で最も高く、次いで「2～3万円未満」が28%、「1万円未満」が26%で続く。平均は1.7万円となった。

■購入した来客用の布団の総額（来客用の布団購入者のうち、金額回答者のみ／単一回答）



▼平均の推移

		(万円)						
		調査年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
全体(推計値)			2.6	2.3	2.2	2.6	2.1	1.8
地域別	首都圏		2.9	2.2	1.9	2.8	2.0	1.4
	東海		2.1	2.6	2.8	2.4	1.7	1.9
	関西		2.6	2.4	2.3	2.4	2.2	2.4

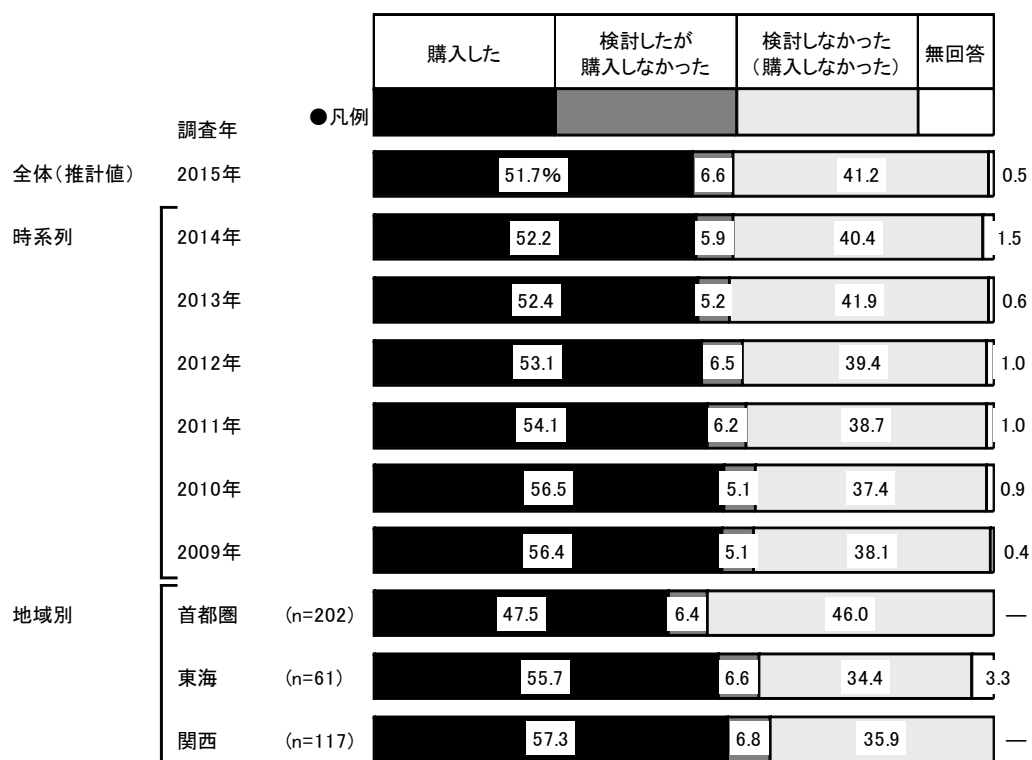


5. 自分たち用のまくら

1) 自分たち用のまくらの購入の有無

●自分たち用のまくらを購入したかを尋ねたところ、「購入した」人は52%であった。

■自分たち用のまくらの購入の有無（インテリア・家具購入者／単一回答）

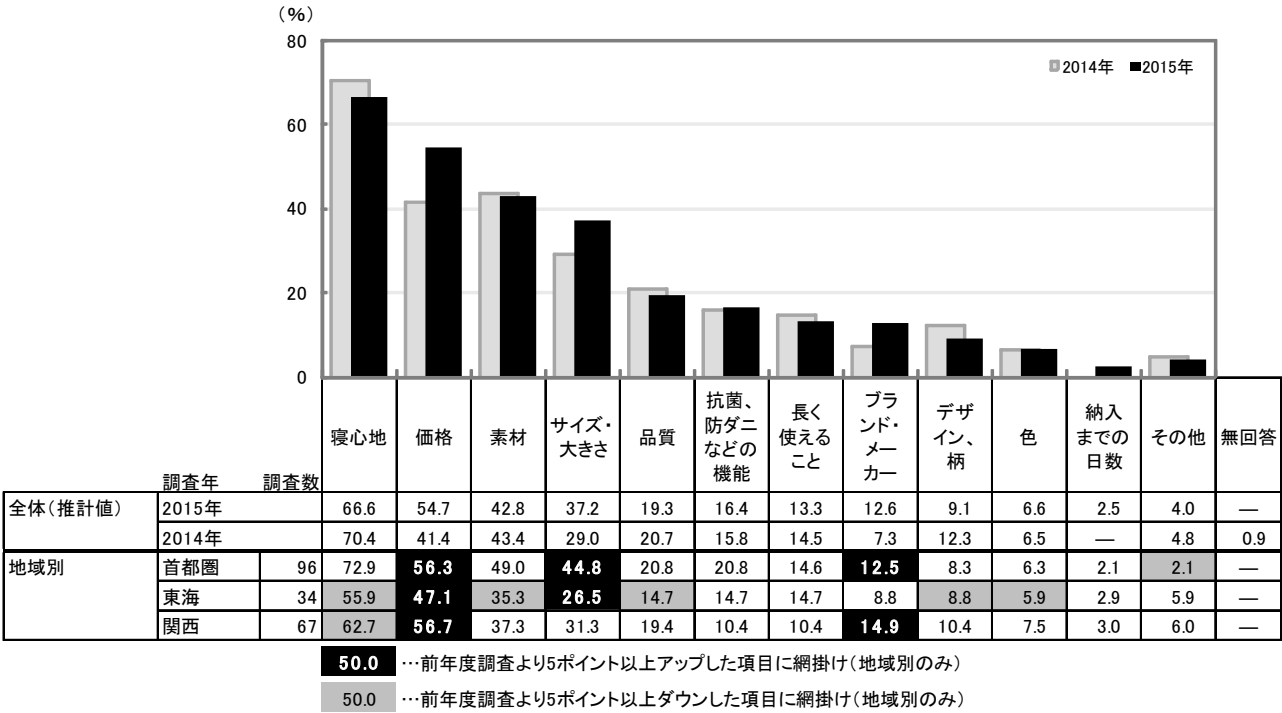




2) 自分たち用のまくらを選択する際の重視点

●自分たち用のまくら購入者に対して、自分たち用のまくらを選択する際の重視点を尋ねたところ、「寝心地」が67%で最も高く、次いで「価格」が55%、「素材」が43%、「サイズ・大きさ」が37%で続く。

■自分たち用のまくらを選択する際の重視点(自分たち用のまくら購入者／複数回答)

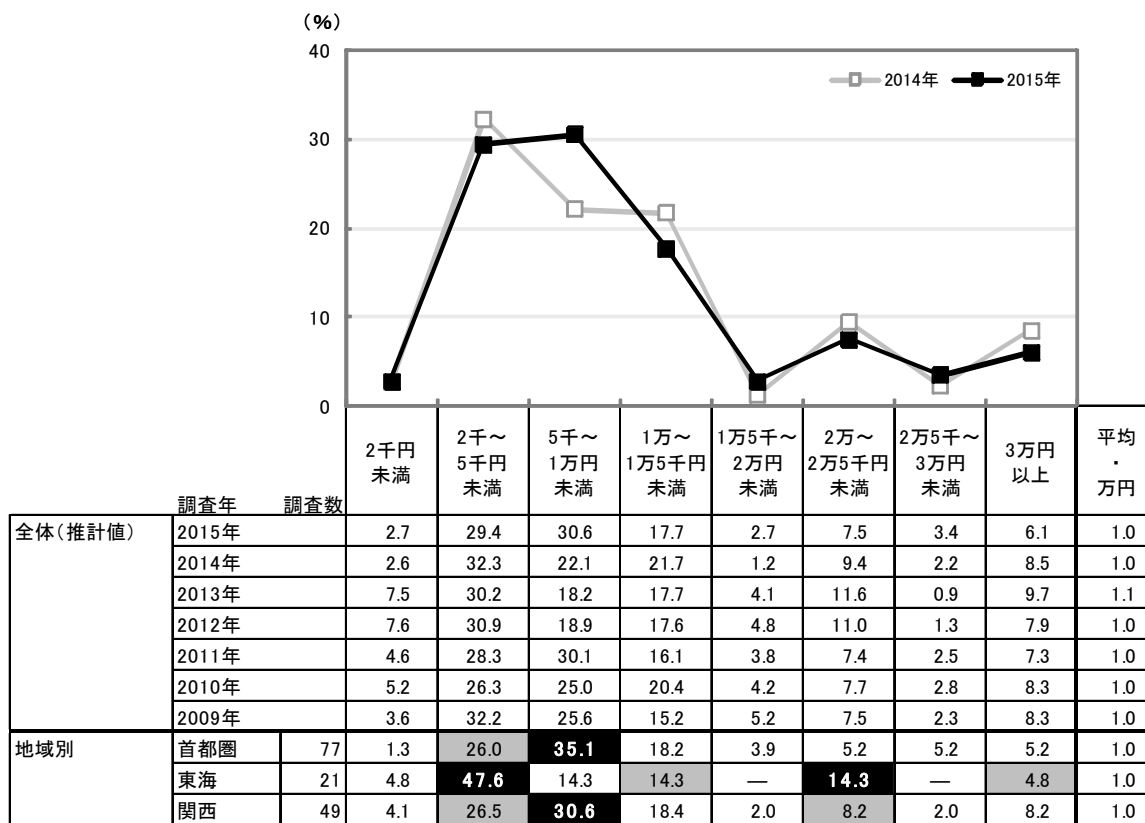




3) 購入した自分たち用のまぐらの総額

- 自分たち用に購入したまぐらの総額を尋ねたところ、「5千～1万円未満」が31%で最も高く、次いで「2千～5千円未満」が29%、「1万～1万5千円未満」が18%で続く。平均は1.0万円となった。

■購入した自分たち用のまぐらの総額(自分たち用のまぐら購入者のうち、金額回答者のみ／単一回答)



50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)

▼平均の推移

		(万円)						
		調査年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
全体(推計値)			1.0	1.0	1.0	1.0	1.1	1.0
地域別	首都圏		1.0	1.1	1.0	1.0	1.0	0.9
	東海		1.0	1.1	0.9	1.1	1.4	1.2
	関西		0.9	0.9	0.9	1.0	1.1	1.1

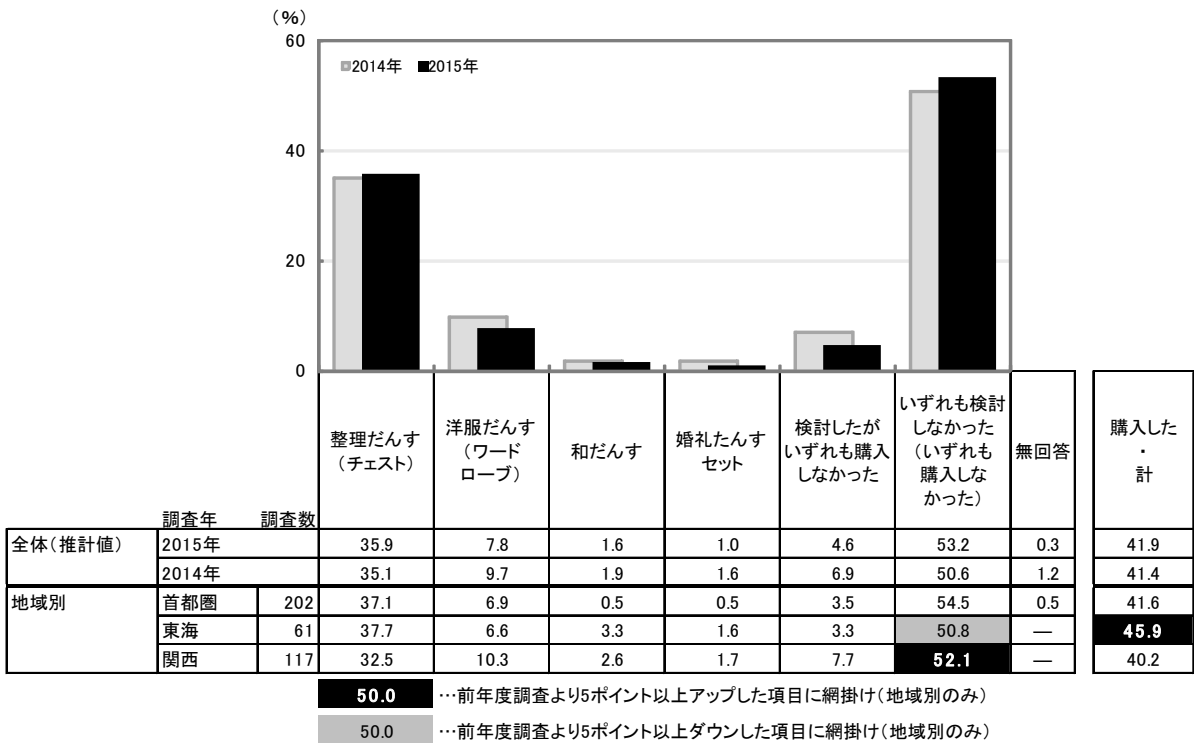


6. たんす

1) たんすの購入状況

●たんすの購入状況を尋ねたところ、「整理たんす(チェスト)」が36%、「洋服たんす(ワードローブ)」が8%、「和たんす」が2%、「婚礼堂たんすセット」が1%で、「購入した・計」は42%であった。

■たんすの購入状況(インテリア・家具購入者／複数回答)

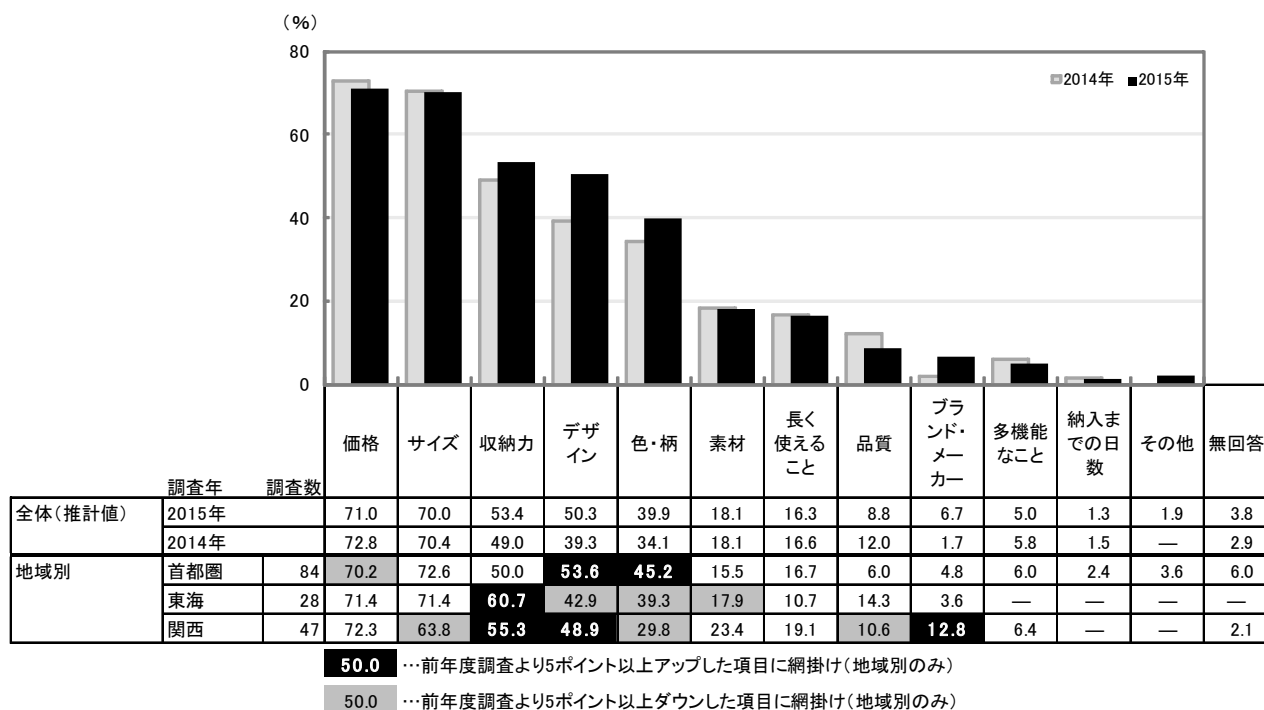




2) たんすを選択する際の重視点

- たんす購入者に対して、たんすを選択する際の重視点を尋ねたところ、「価格」が71%で最も高く、次いで「サイズ」が70%、「収納力」が53%、「デザイン」が50%、「色・柄」が40%で続く。

■たんすを選択する際の重視点(たんす購入者／複数回答)

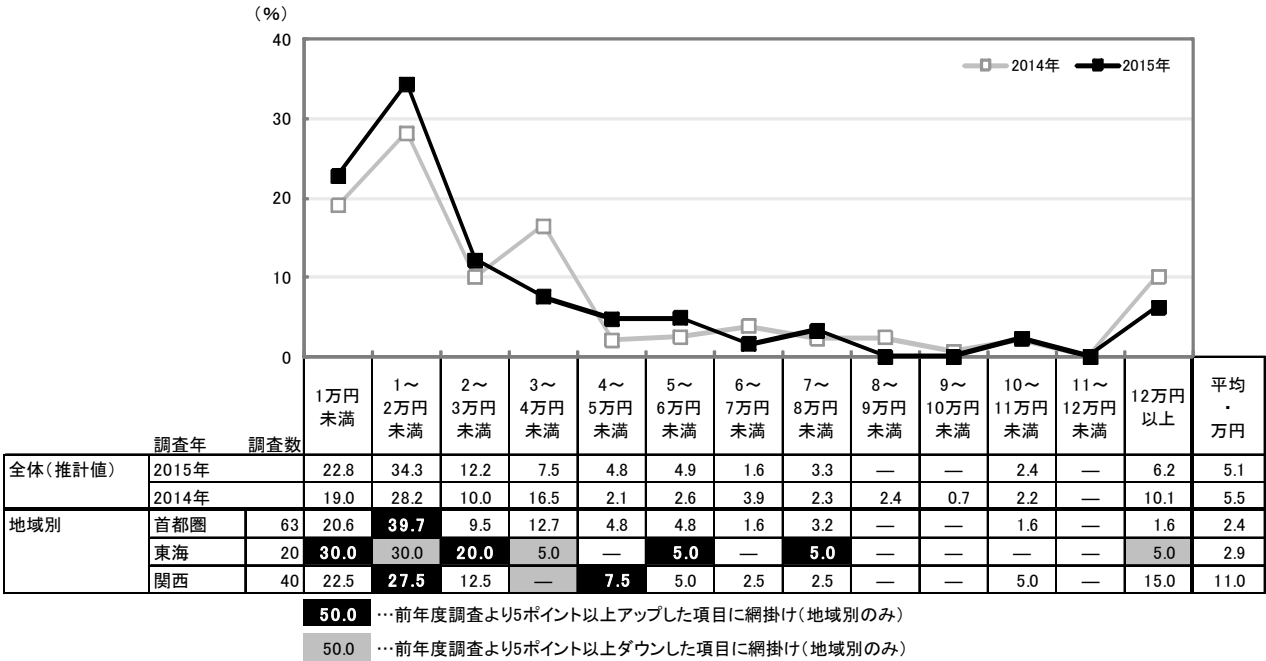




3) 購入したたんすの総額

●購入したたんすの総額を尋ねたところ、「1～2万円未満」が34%で最も高く、次いで「1万円未満」が23%、「2～3万円未満」が12%、「3～4万円未満」が8%、「12万円以上」が6%で続く。平均は5.1万円となった。

■購入したたんすの総額(たんす購入者のうち、金額回答者のみ／単一回答)



▼平均の推移

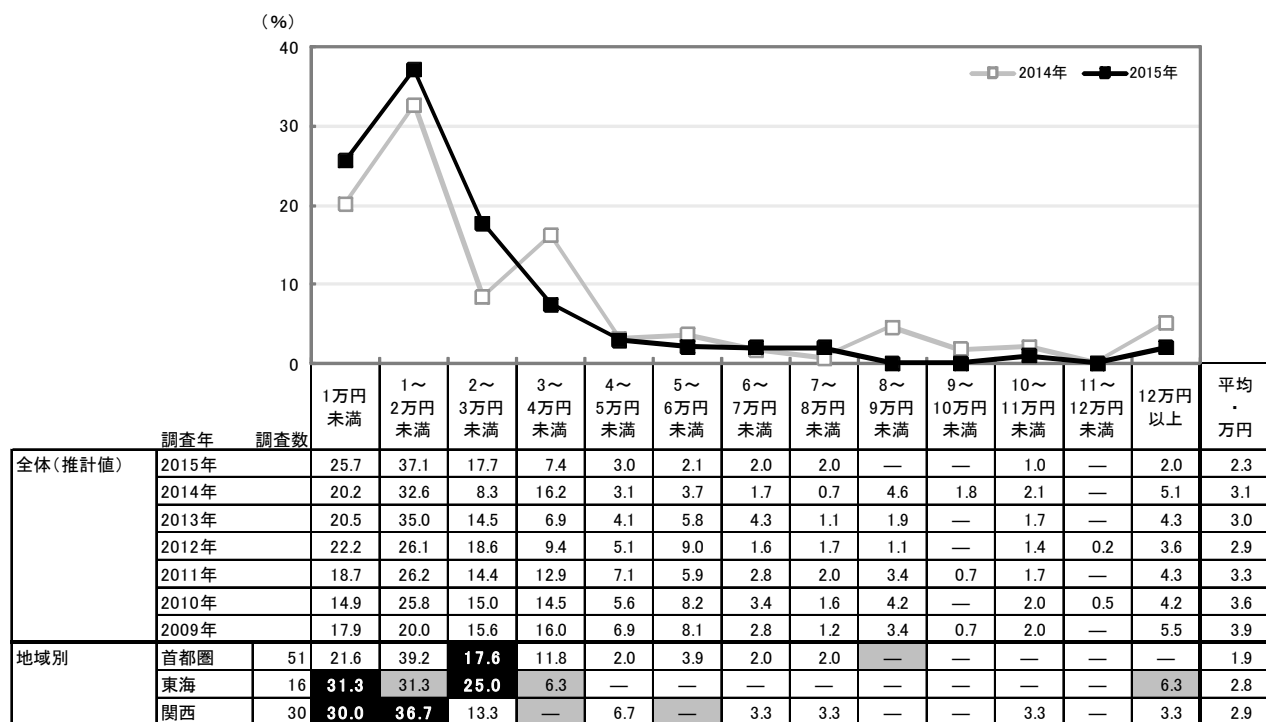
		調査年	
		2014年	2015年
全体(推計値)		5.5	5.1
地域別	首都圏	4.2	2.4
	東海	6.4	2.9
	関西	7.6	11.0



4) 購入した整理だんすの総額

- 整理だんす購入者に対して、購入した整理だんすの総額を尋ねたところ、「1～2万円未満」が37%で最も高く、次いで「1万円未満」が26%、「2～3万円未満」が18%で続く。平均は2.3万円となった。

■購入した整理だんすの総額(整理だんす購入者のうち、金額回答者のみ/単一回答)



50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)

▼平均の推移

		(万円)						
		調査年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
全体(推計値)			3.9	3.6	3.3	2.9	3.0	3.1
地域別	首都圏		3.2	3.4	3.2	2.5	3.3	2.5
	東海		5.1	4.1	2.7	2.9	1.3	4.5
	関西		4.3	4.0	3.7	3.8	3.3	3.2

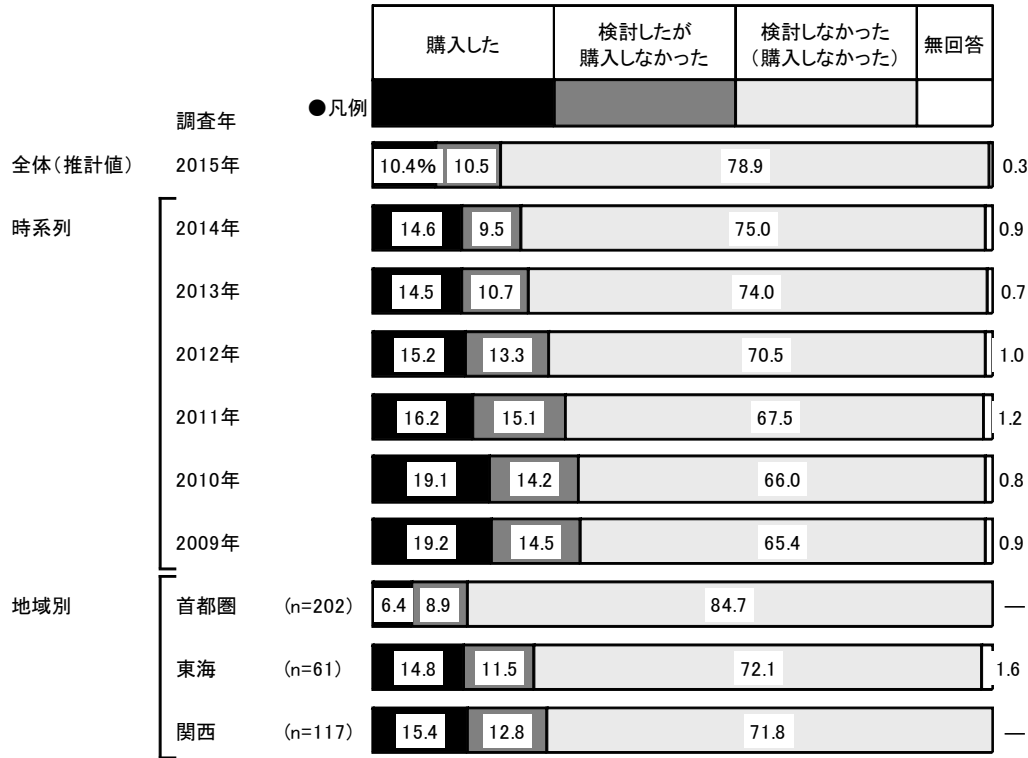


7. ドレッサー

1) ドレッサーの購入の有無

●ドレッサーを購入したかを尋ねたところ、「購入した」人は10%であった。

■ドレッサーの購入の有無（インテリア・家具購入者／単一回答）

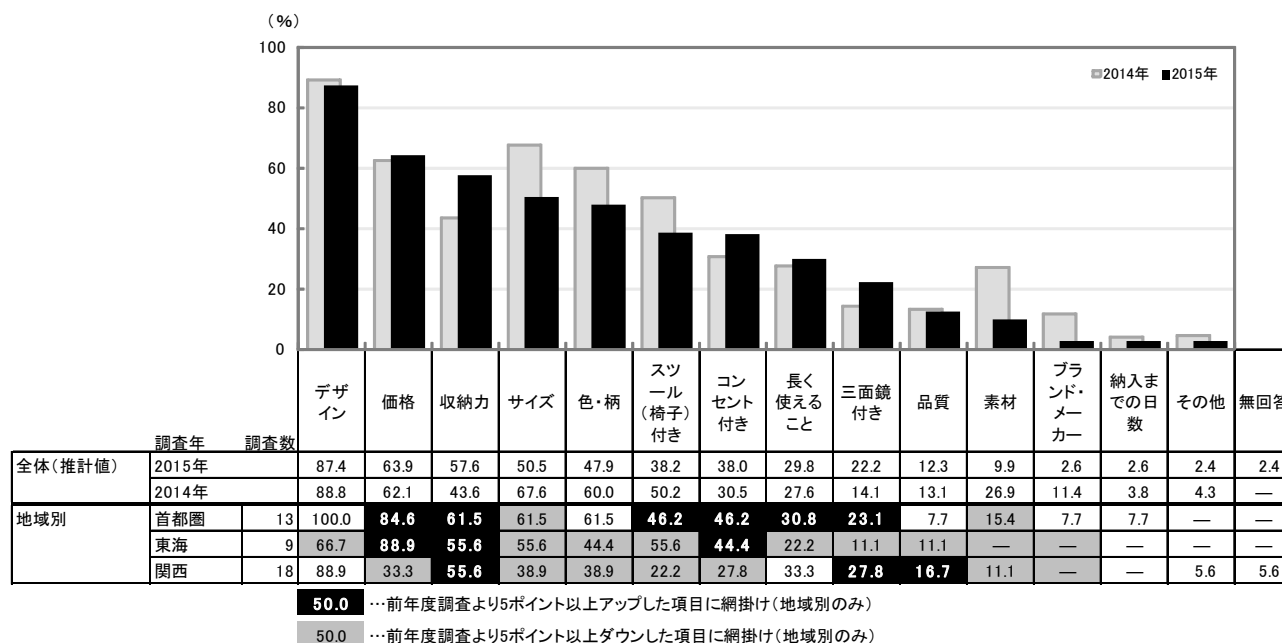




2) ドレッサーを選択する際の重視点

- ドレッサー購入者に対して、ドレッサーを選択する際の重視点を尋ねたところ、「デザイン」が87%で最も高く、次いで「価格」が64%、「収納力」が58%で続く。

■ドレッサーを選択する際の重視点(ドレッサー購入者／複数回答)

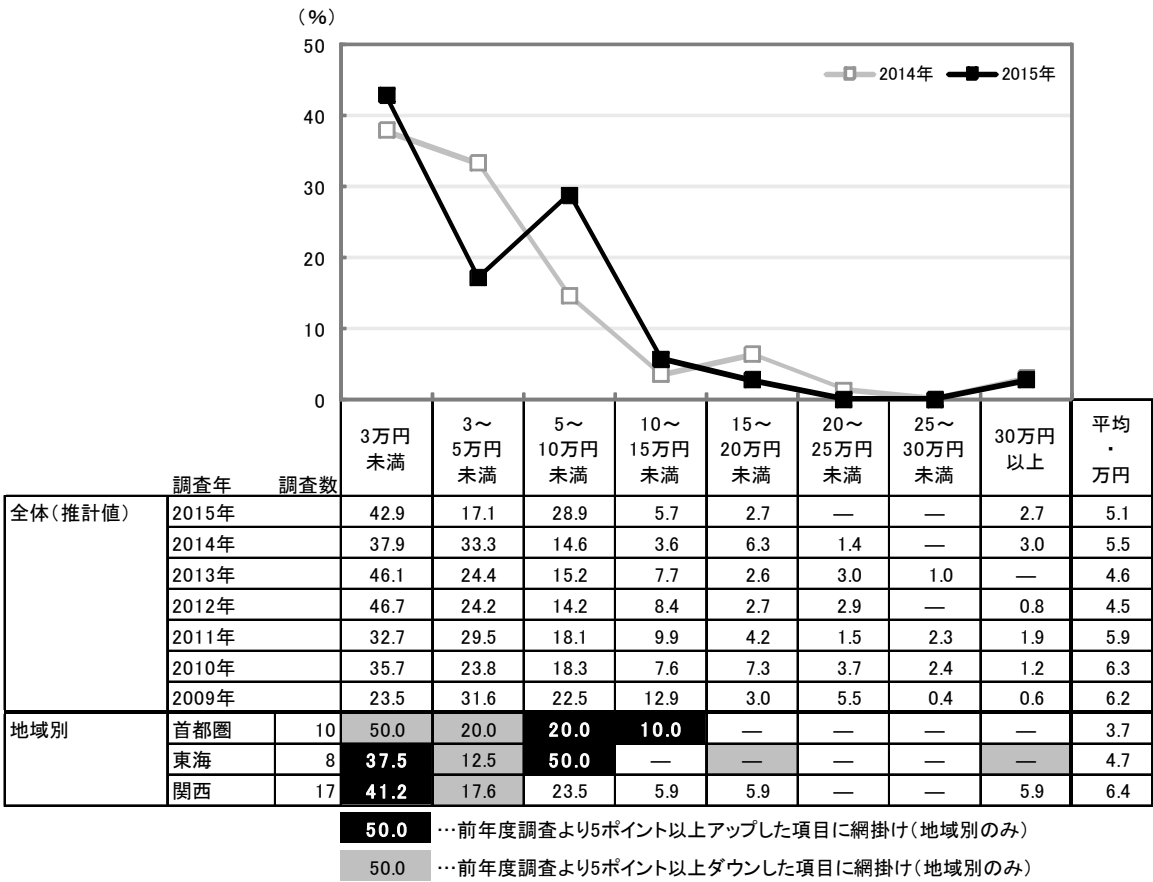




3) 購入したドレッサーの価格

●購入したドレッサーの価格を尋ねたところ、「3万円未満」が43%で最も高く、次いで「5～10万円未満」が29%、「3～5万円未満」が17%で続く。平均は5.1万円となった。

■購入したドレッサーの価格(ドレッサー購入者のうち、金額回答者のみ／単一回答)



▼ 平均の推移

▼平均の推移		(万円)						
調査年		2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
全体(推計値)		6.2	6.3	5.9	4.5	4.6	5.5	5.1
地域別	首都圏	5.3	4.8	5.6	2.6	3.8	2.7	3.7
	東海	6.4	6.5	6.5	5.2	4.1	9.8	4.7
	関西	7.0	8.2	6.0	6.0	5.7	6.9	6.4

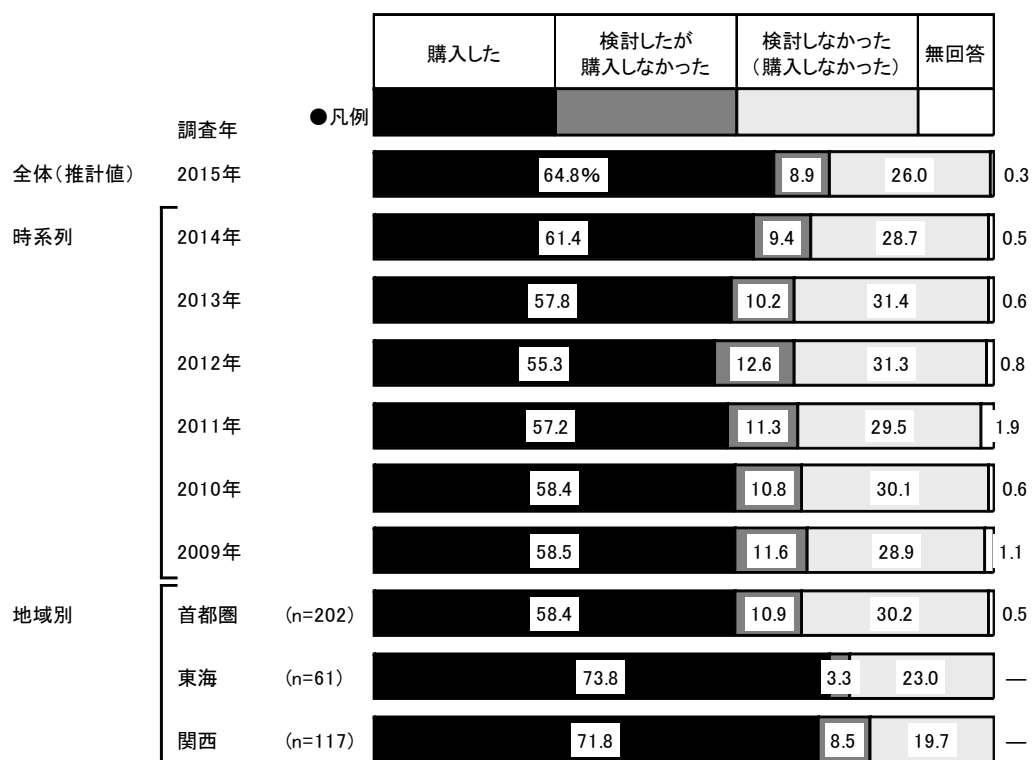


8. ダイニング家具

1) ダイニング家具の購入の有無

●ダイニング家具を購入したかを尋ねたところ、「購入した」人は65%であった。

■ダイニング家具の購入の有無(インテリア・家具購入者／単一回答)

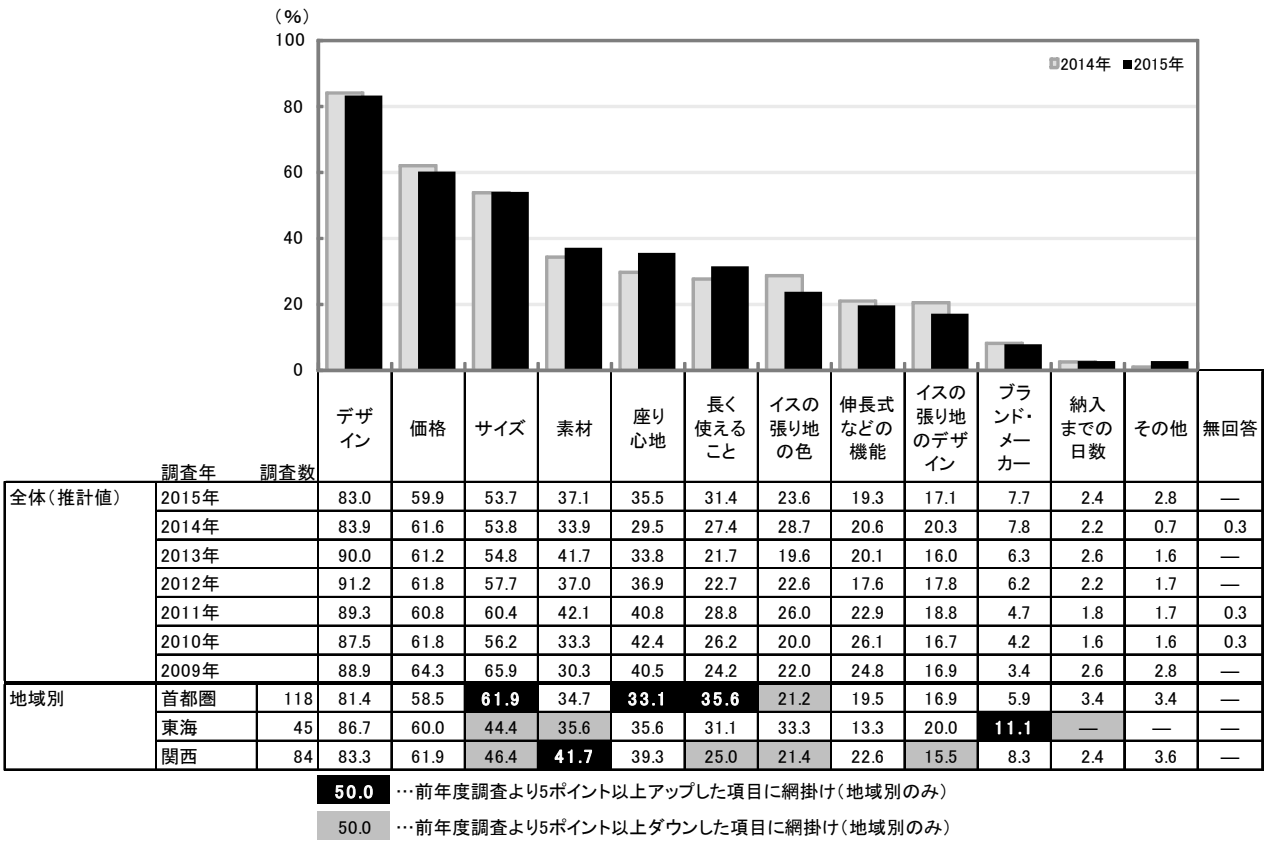




2) ダイニング家具を選択する際の重視点

●ダイニング家具購入者に対して、ダイニング家具を選択する際の重視点を尋ねたところ、「デザイン」が83%で最も高く、次いで「価格」が60%、「サイズ」が54%で続く。

■ダイニング家具を選択する際の重視点(ダイニング家具購入者／複数回答)

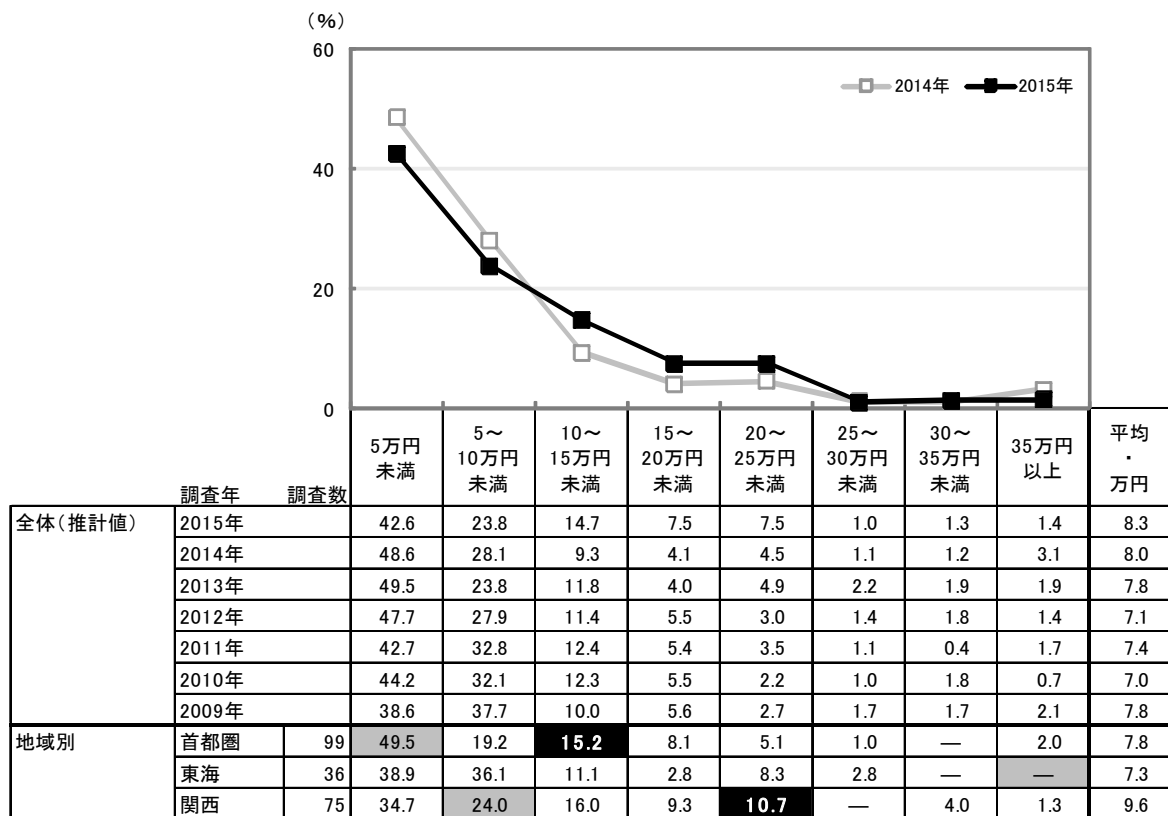




3) 購入したダイニング家具の総額

- 購入したダイニング家具の総額を尋ねたところ、「5万円未満」が43%で最も高く、次いで「5～10万円未満」が24%、「10～15万円未満」が15%で続く。平均は8.3万円となった。

■購入したダイニング家具の総額(ダイニング家具購入者のうち、金額回答者のみ／単一回答)



50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)

▼平均の推移

▼ 平均の推移		(万円)							
調査年		2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	
全体(推計値)		7.8	7.0	7.4	7.1	7.8	8.0	8.3	
地域別	首都圏	7.2	6.5	7.2	6.7	8.0	6.6	7.8	
	東海	8.4	7.6	7.5	6.0	7.7	11.1	7.3	
	関西	8.4	7.6	7.8	8.4	7.5	8.1	9.6	

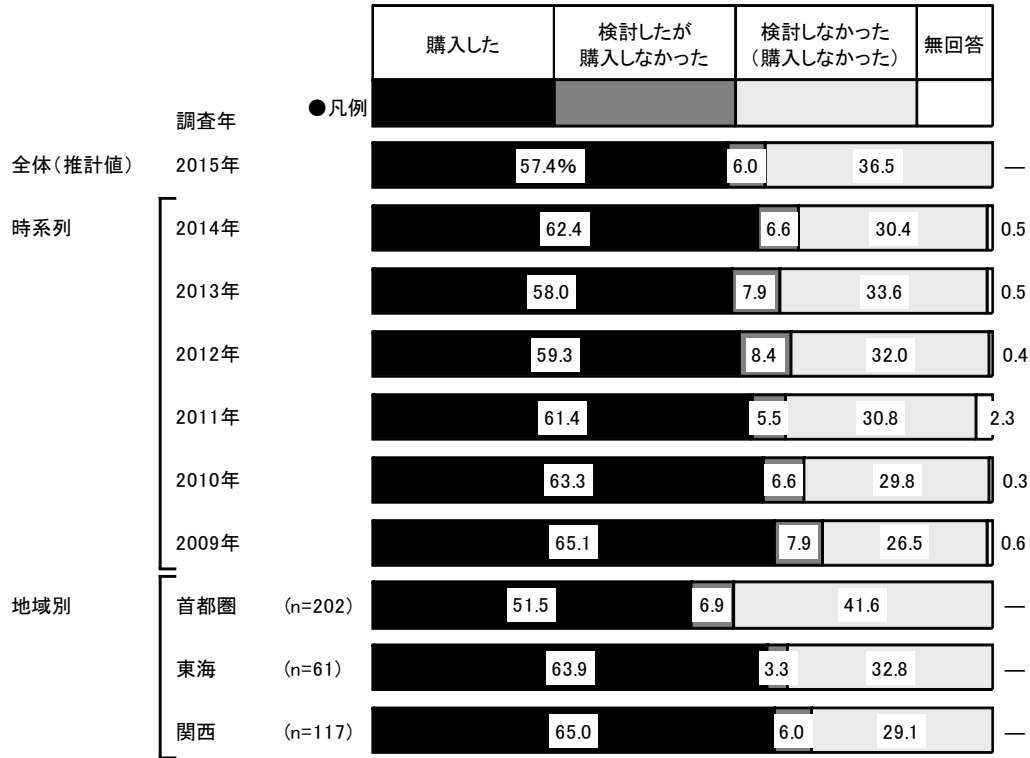


9. 食器棚

1) 食器棚の購入の有無

●食器棚を購入したかを尋ねたところ、「購入した」人は57%であった。

■食器棚の購入の有無（インテリア・家具購入者／単一回答）

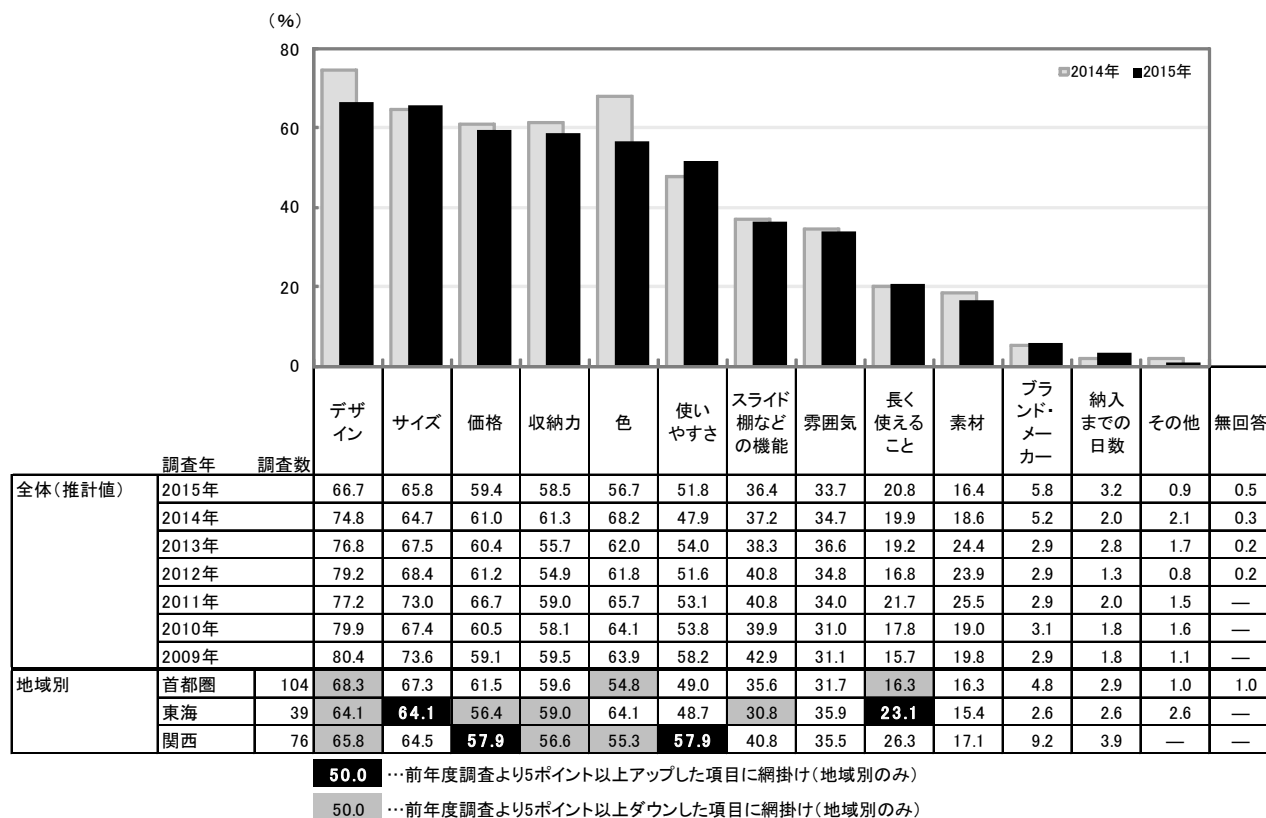




2) 食器棚を選択する際の重視点

- 食器棚購入者に対して、食器棚を選択する際の重視点を尋ねたところ、「デザイン」が67%で最も高く、次いで「サイズ」が66%、「価格」と「収納力」がともに59%、「色」が57%で続く。

■食器棚を選択する際の重視点(食器棚購入者／複数回答)

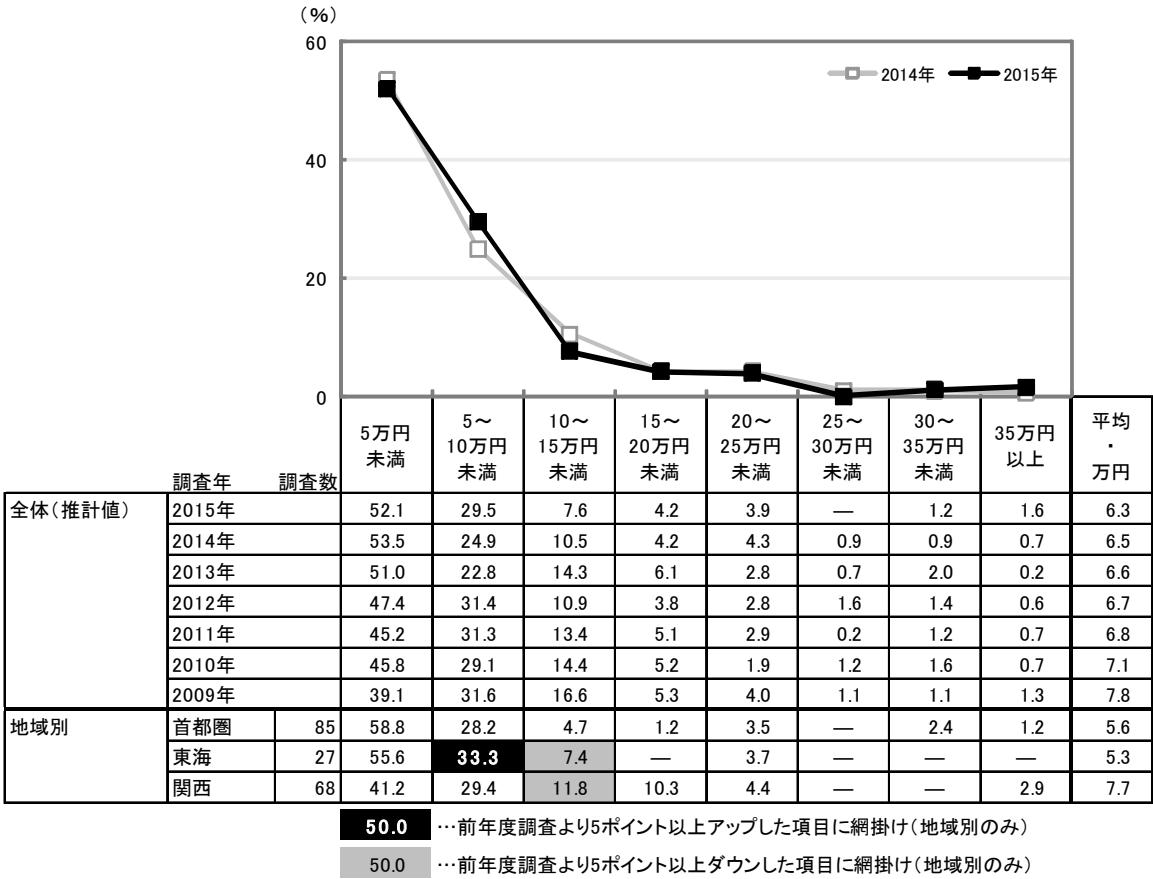




3) 購入した食器棚の総額

●購入した食器棚の総額を尋ねたところ、「5万円未満」が52％で最も高く、次いで「5～10万円未満」が30％で続く。平均は6.3万円となった。

■購入した食器棚の総額（食器棚購入者のうち、金額回答者のみ／単一回答）



▼ 平均の推移

▼平均の推移		(万円)						
調査年		2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
全体(推計値)		7.8	7.1	6.8	6.7	6.6	6.5	6.3
地域別	首都圏	7.2	6.9	6.5	6.4	6.3	5.7	5.6
	東海	8.0	6.7	6.9	5.4	7.1	7.2	5.3
	関西	8.7	7.8	7.1	8.0	6.9	7.3	7.7

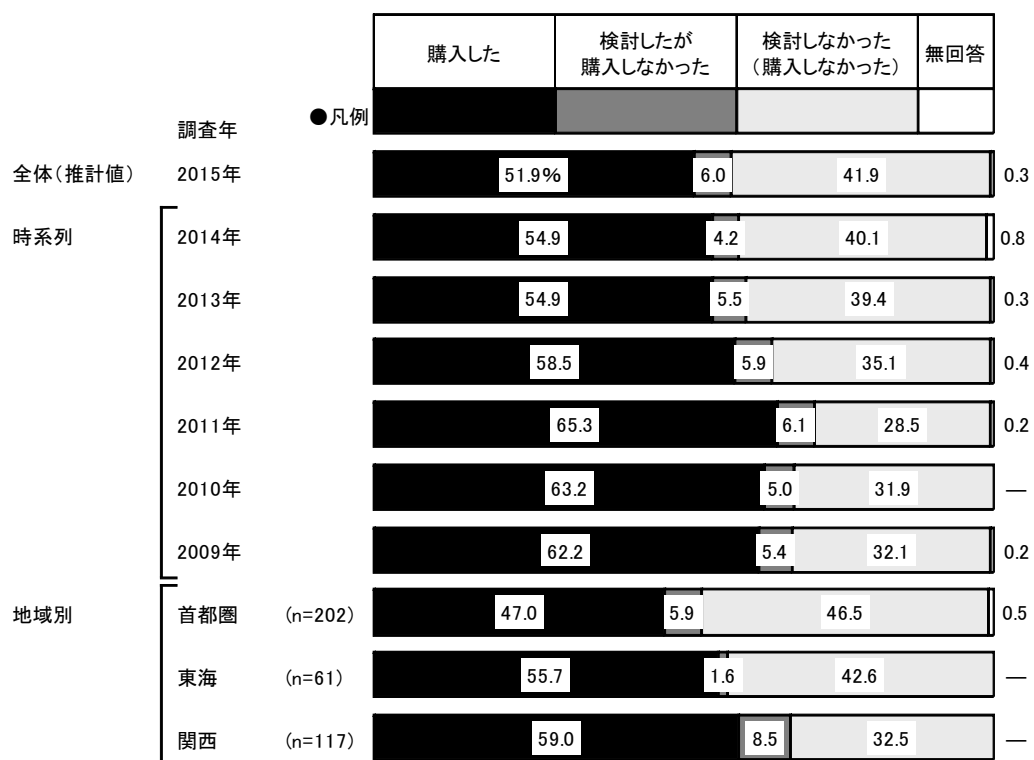


10. AV ボード

1) AV ボードの購入の有無

●AVボードを購入したかを尋ねたところ、「購入した」人は52%であった。

■AV ボードの購入の有無(インテリア・家具購入者／単一回答)

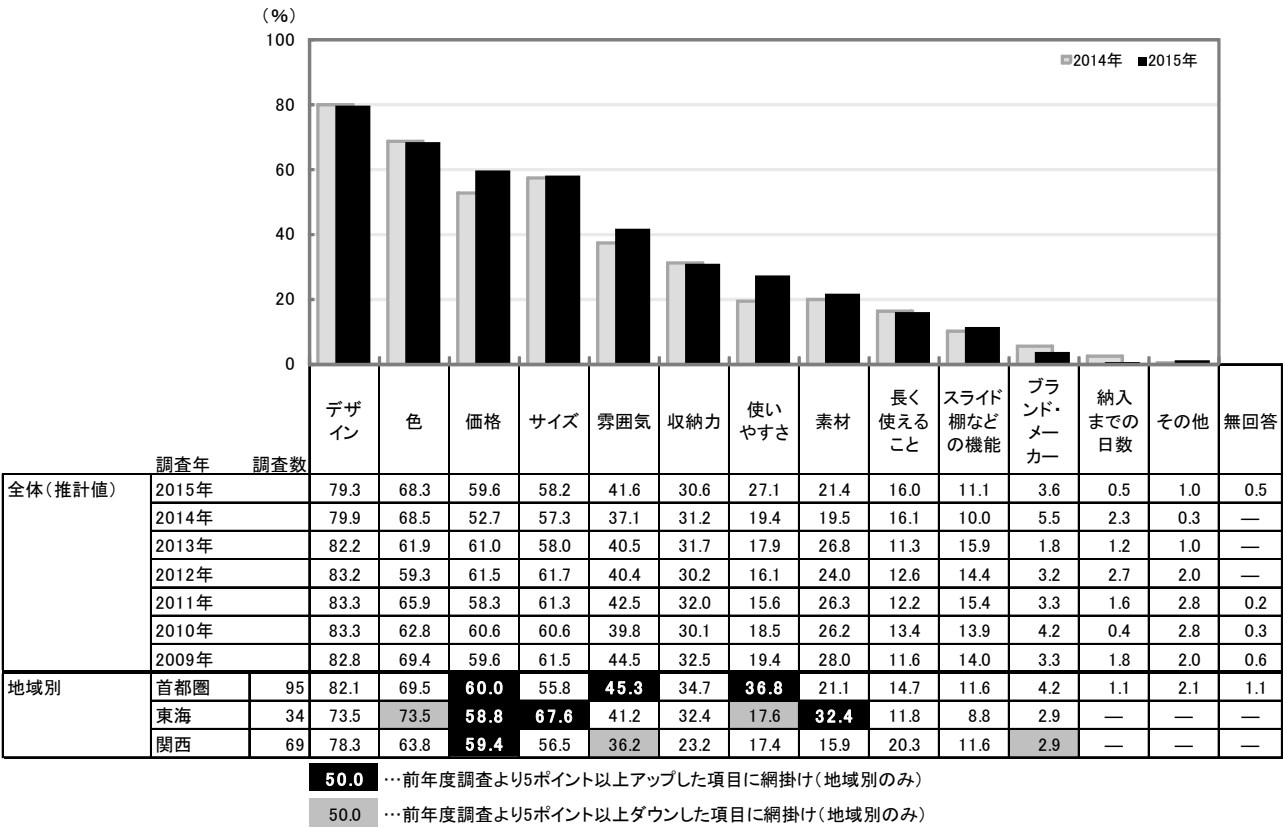




2)AV ボードを選択する際の重視点

●AVボード購入者に対して、AVボードを選択する際の重視点を尋ねたところ、「デザイン」が79%で最も高く、次いで「色」が68%、「価格」が60%、「サイズ」が58%で続く。

■AV ボードを選択する際の重視点 (AV ボード購入者／複数回答)

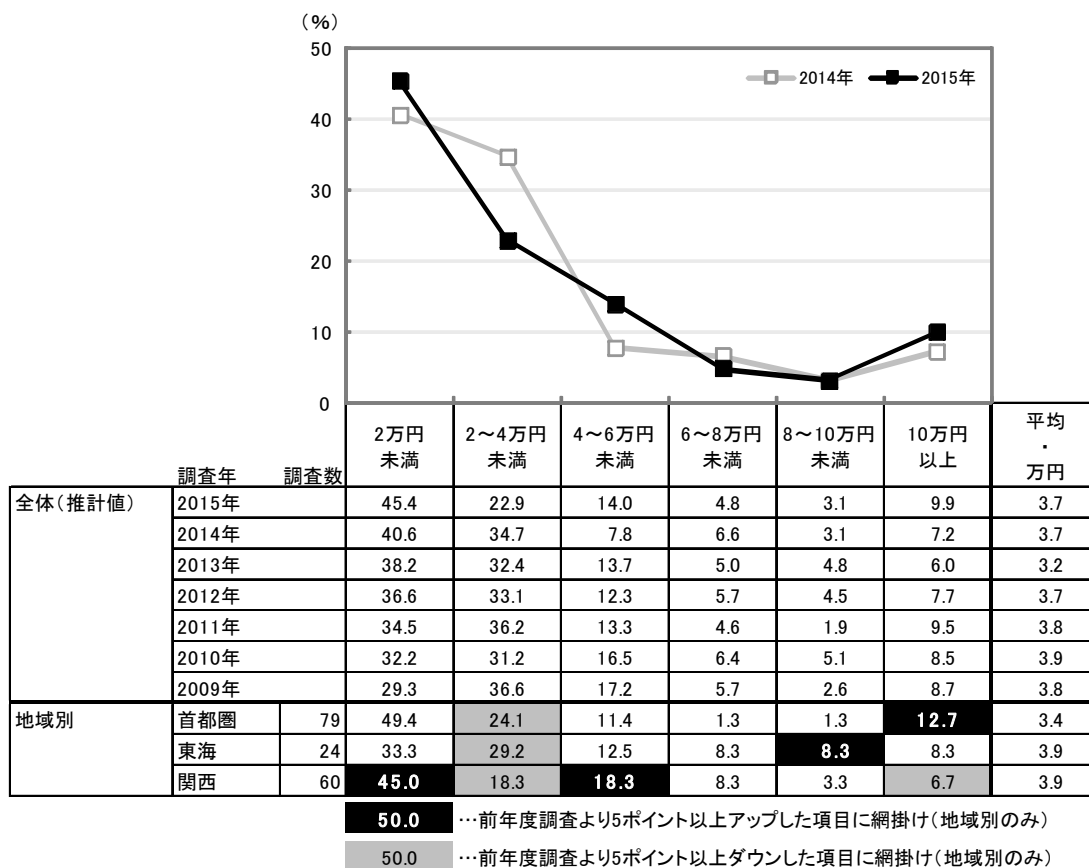




3) AV ボードの総額

- 購入したAVボードの総額を尋ねたところ、「2万円未満」が45%で最も高く、次いで「2～4万円未満」が23%、「4～6万円未満」が14%で続く。平均は3.7万円となった。

■購入した AV ボードの総額 (AV ボード購入者のうち、金額回答者のみ／単一回答)



▼平均の推移

調査年		(万円)					
		2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
全体(推計値)		3.8	3.9	3.8	3.7	3.2	3.7
地域別	首都圏	3.4	3.6	3.7	3.7	2.9	2.9
	東海	4.5	4.2	3.7	3.7	3.2	4.4
	関西	3.9	4.1	4.0	3.8	3.8	4.7

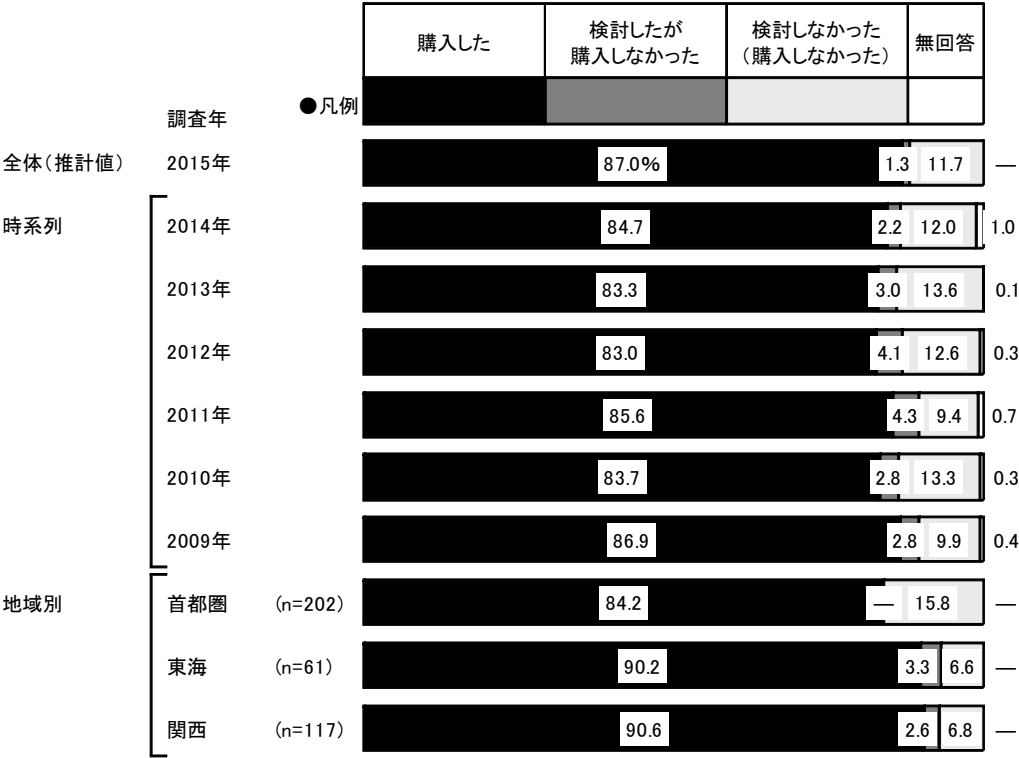


11. カーテン類

1)カーテン類の購入の有無

●カーテン類(ブラインドやスクリーンを含む)を購入したかを尋ねたところ、「購入した」人は87%であった。

■カーテン類の購入の有無(インテリア・家具購入者／単一回答)

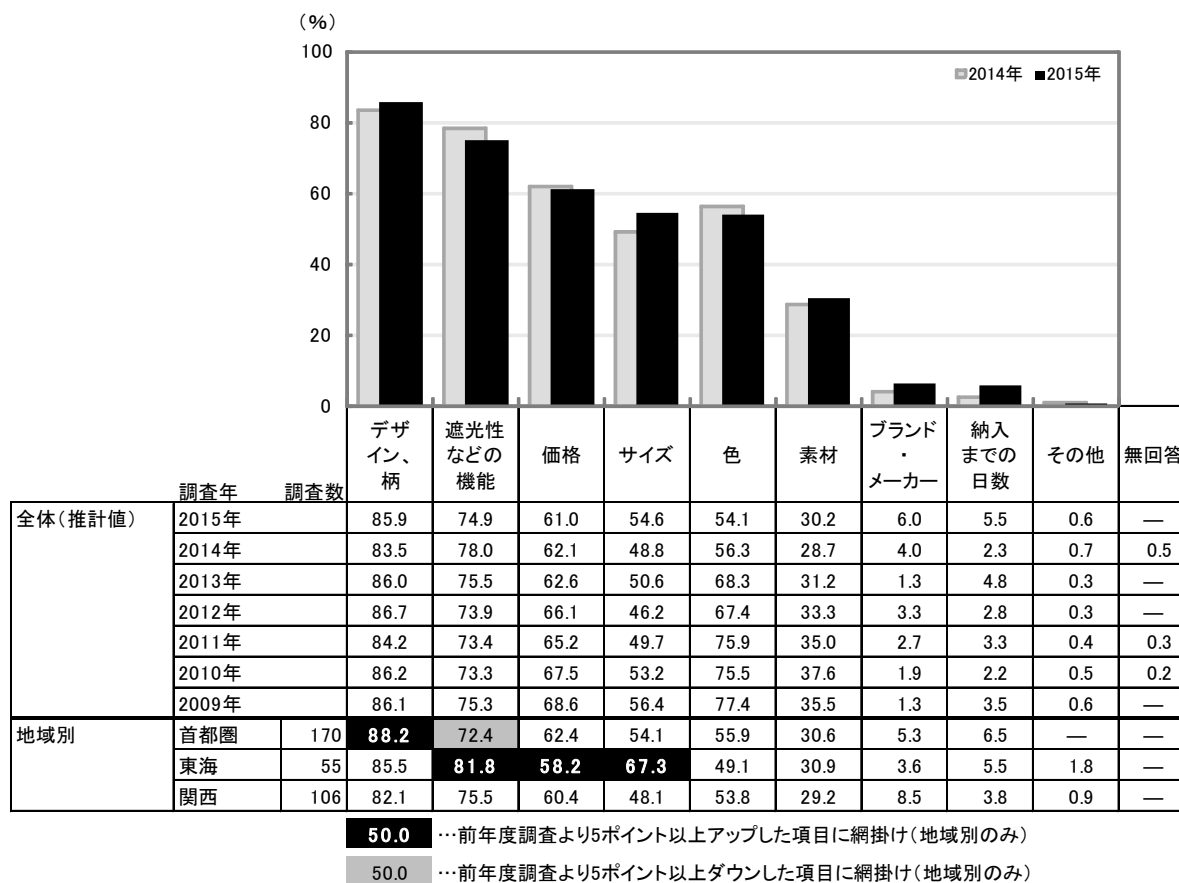




2) カーテン類を選択する際の重視点

- カーテン類購入者に対して、カーテン類を選択する際の重視点を尋ねたところ、「デザイン、柄」が86%で最も高く、次いで「遮光性などの機能」が75%、「価格」が61%で続く。

■カーテン類を選択する際の重視点(カーテン類購入者／複数回答)

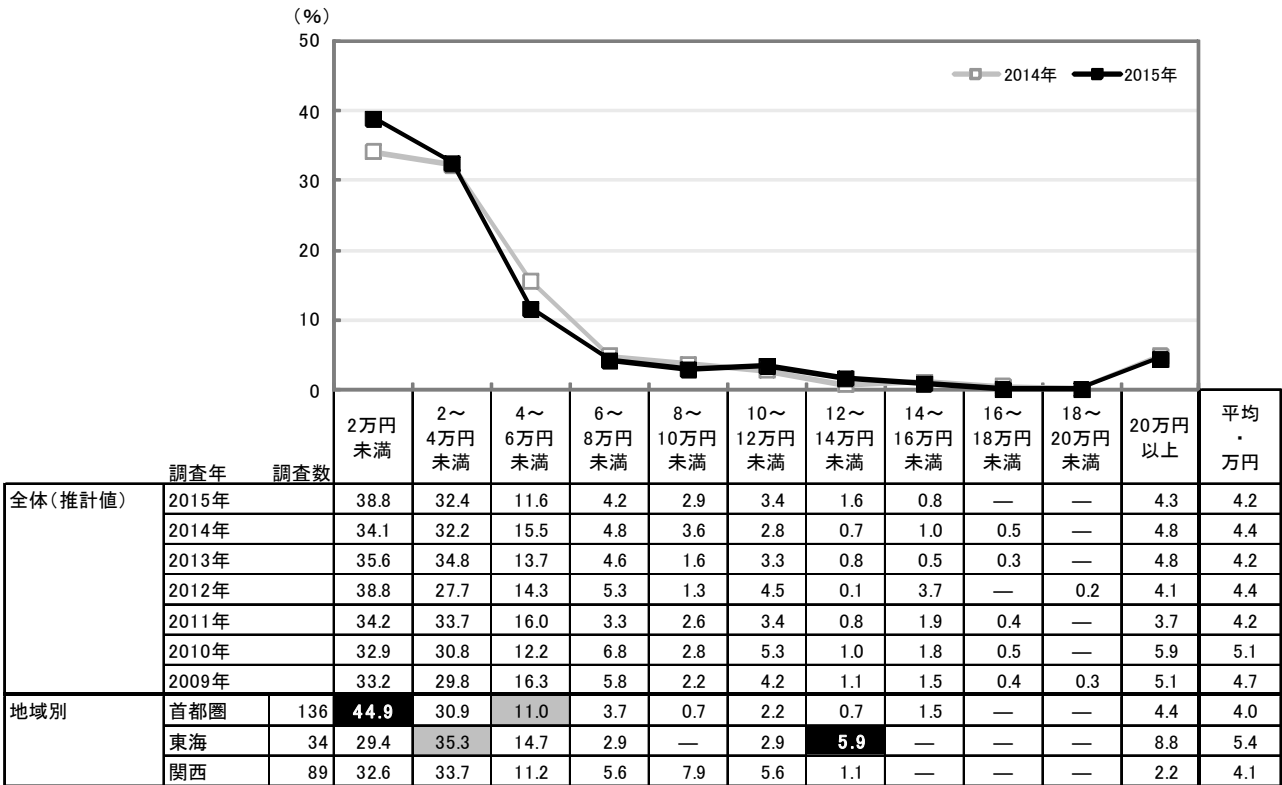




3) 購入したカーテン類の総額

●購入したカーテン類の総額を尋ねたところ、「2万円未満」が39%で最も高く、次いで「2～4万円未満」が32%、「4～6万円未満」が12%で続く。平均は4.2万円となった。

■購入したカーテン類の総額(カーテン類購入者のうち、金額回答者のみ／単一回答)



50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)

▼平均の推移

▼ 平均の推移		(万円)						
調査年		2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
全体(推計値)		4.7	5.1	4.2	4.4	4.2	4.4	4.2
地域別	首都圏	4.2	4.9	4.4	4.4	4.3	4.3	4.0
	東海	5.9	5.2	4.0	3.5	5.2	4.2	5.4
	関西	4.8	5.6	3.9	4.9	3.7	4.7	4.1



第 4 章

家電製品の購入実態



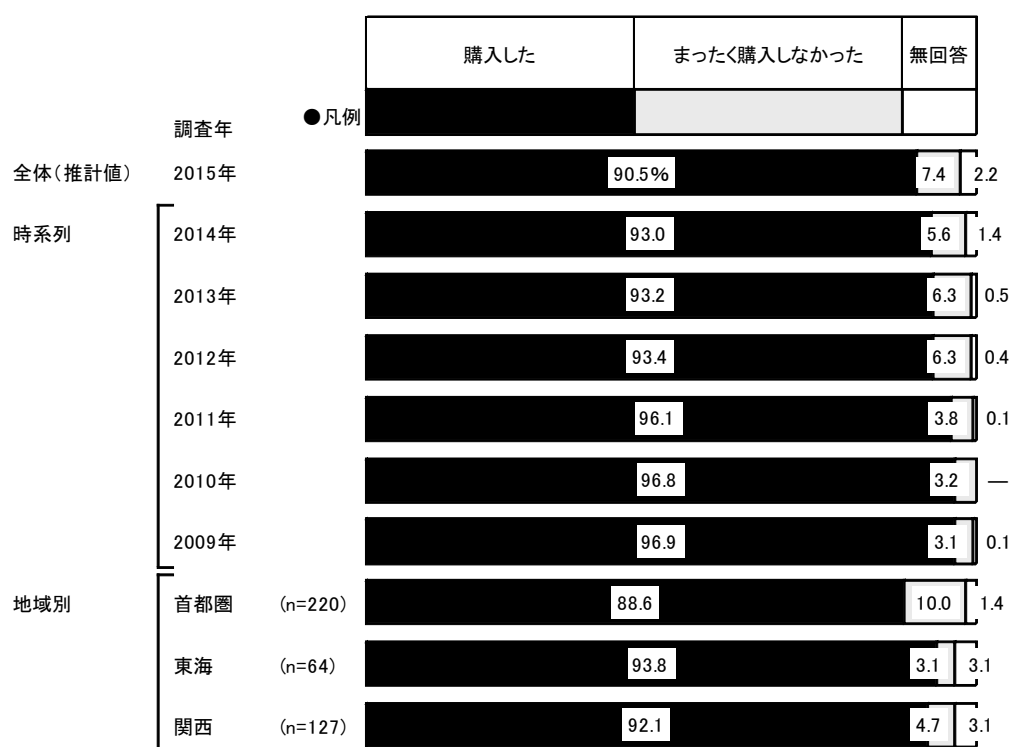
※この調査の「家電製品」とは、調理・生活家電や AV 家電に加えて、パソコンおよび周辺機器、ビデオカメラ・デジタルカメラ、照明器具を含みます。



1. 家電製品の購入の有無

●全体に対して、家電製品を購入したかを尋ねたところ、「購入した」人は91%であった。

■家電製品の購入の有無(全体／単一回答)

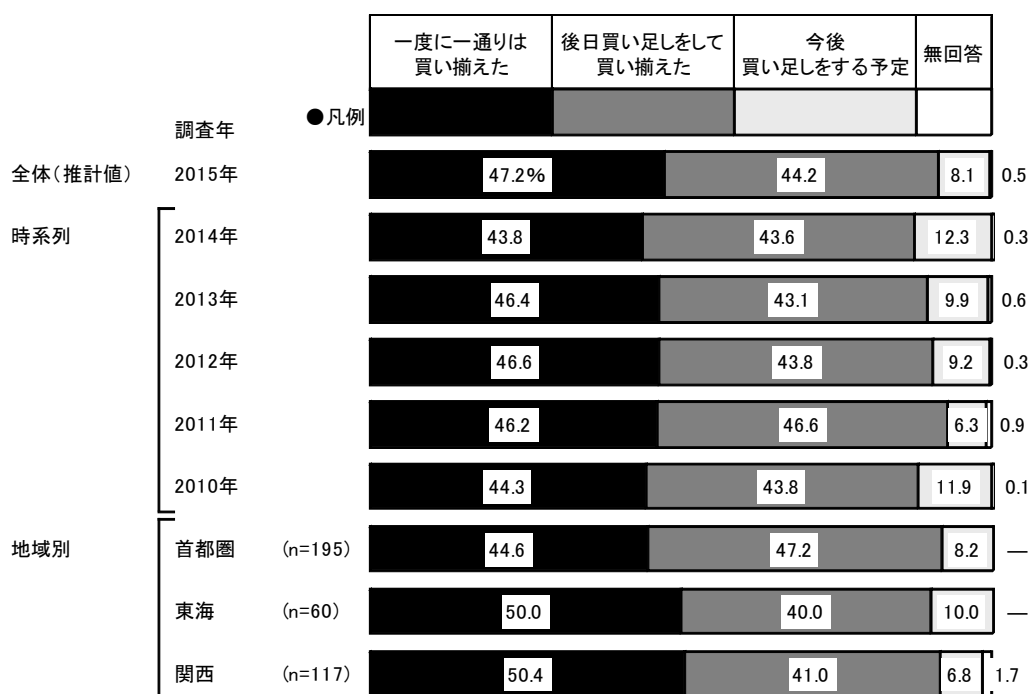




2. 家電製品の購入方法

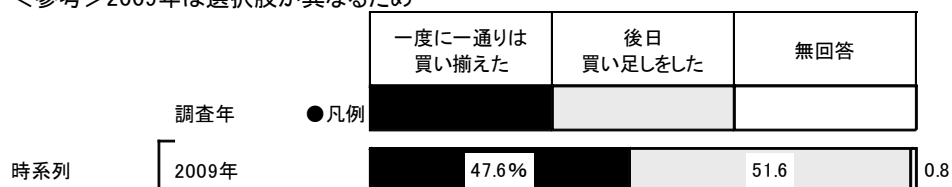
●家電製品購入者に対して、一度に買い揃えたかを尋ねたところ、「一度に一通りは買い揃えた」人が47%であった。

■家電製品の買い揃え方(家電製品購入者／単一回答)



※「後日買い足しをして買い揃えた」: 2013年までは「後日買い足しをした」

<参考> 2009年は選択肢が異なるため

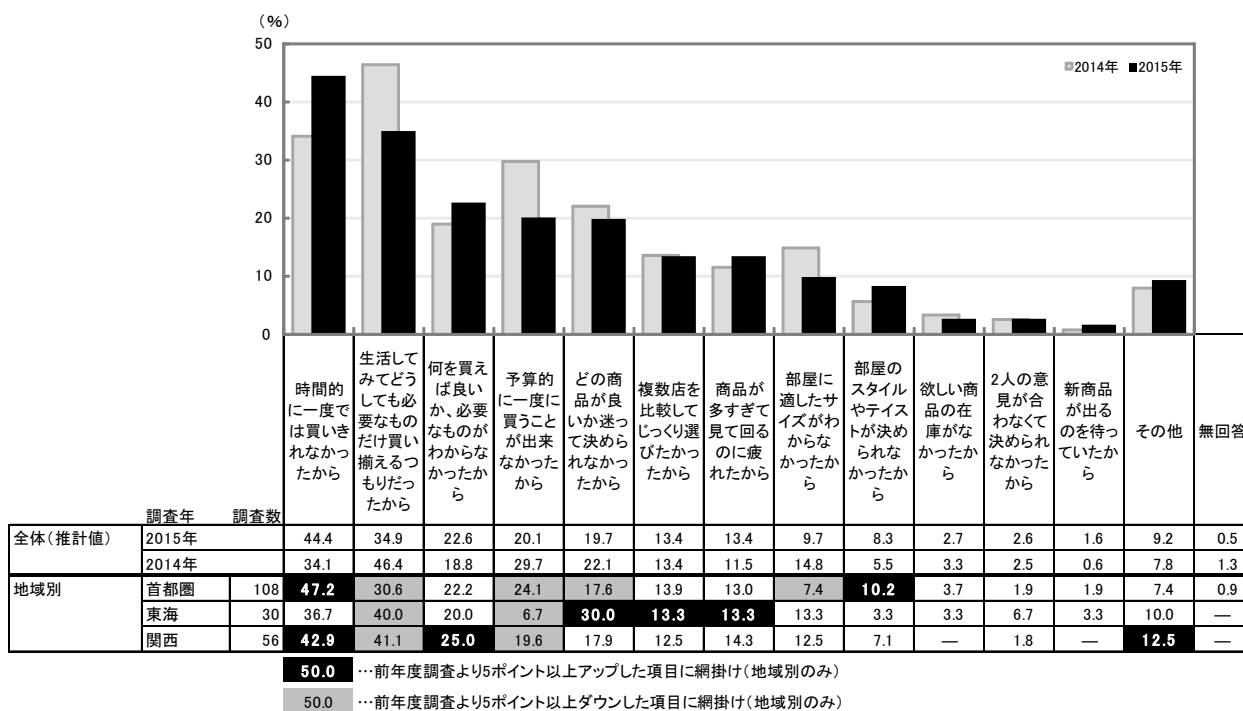




- 後日買い足しをして買い揃えた、または今後買い足しをする予定の人に対して、一度に買い揃えなかった理由を尋ねたところ、「時間的に一度では買いきれなかったから」が44%で最も高く、次いで「生活してみても必要なものだけ買い揃えるつもりだったから」が35%、「何を買えば良いか、必要なものがわからなかったから」が23%、「予算的に一度に買うことが出来なかったから」と「どの商品が良いか迷って決められなかったから」がともに20%で続く。

■家電製品を購入する際に一度に買い揃えなかった理由

(後日買い足しをして買い揃えた、または今後買い足しをする予定の人／複数回答)



＜参考＞2013年までは「後日買い足しをして買い揃えた人」のみに聞いているため

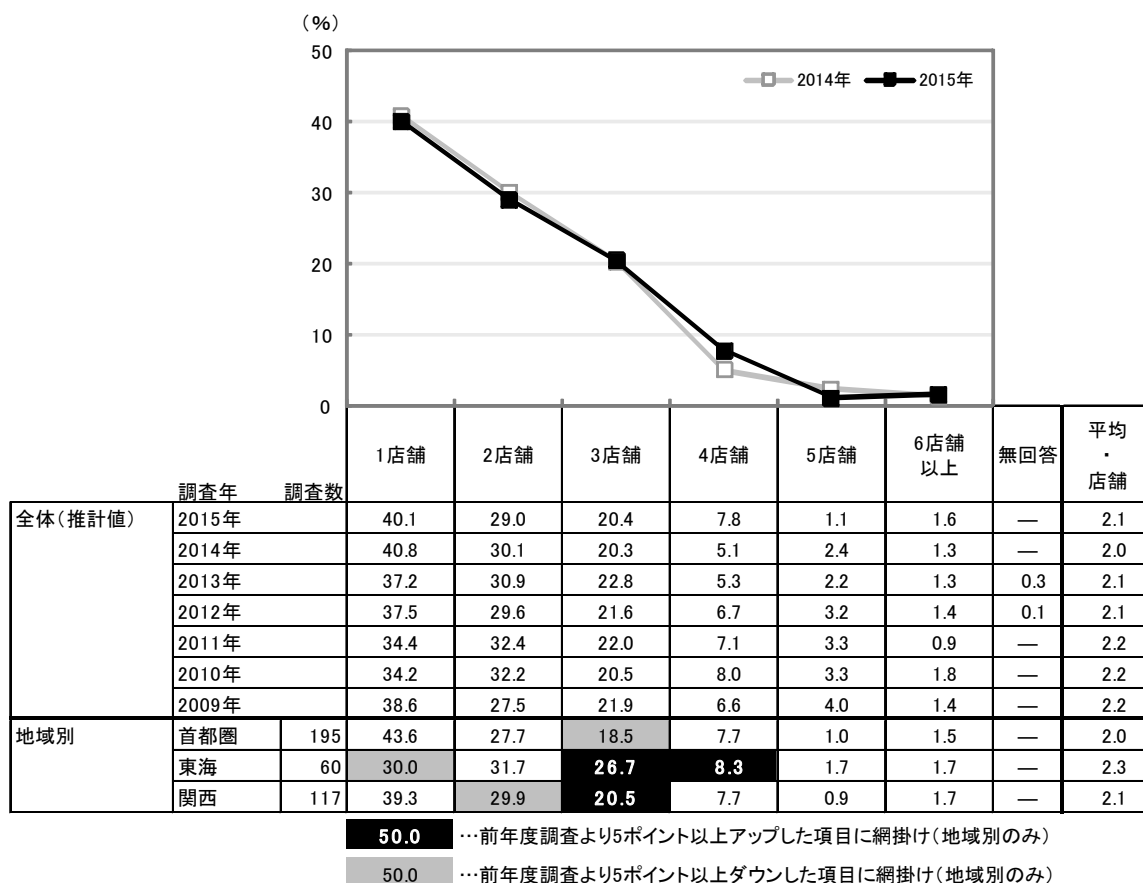
調査年	予算的に一度に買いきれなかったから	時間的に一度では買いきれなかったから	新生活に必要な家電がわからなかったから	どの製品が良いのか迷って決められなかった	実際に生活して必要なものがなかったから	商品が多すぎて見て回るのに疲れたから	複数店を比較していたから(インターネット、通信販売を含む)	欲しい商品の在庫がなかったから	新商品が出るのを待っていたから	その他	無回答
全体(推計値)											
2013年	22.0	37.9	19.5	25.5	53.2	12.0	17.4	4.5	1.3	6.4	0.4
2012年	16.4	38.9	13.6	22.2	48.3	9.4	18.4	3.5	3.3	6.0	0.7
2011年	16.5	32.9	12.2	23.4	57.4	14.6	18.6	5.2	3.8	6.9	0.4
2010年	18.3	34.6	10.6	24.0	55.4	11.6	17.2	3.0	3.2	7.1	0.6
2009年	20.1	37.3	16.2	24.6	55.5	14.2	22.2	2.3	2.1	7.3	—



3. 家電製品の購入店舗

- 家電製品を購入する際に利用した店舗数を尋ねたところ、「1店舗」が40%で最も高く、次いで「2店舗」が29%、「3店舗」が20%で続く。平均は2.1店舗となった。

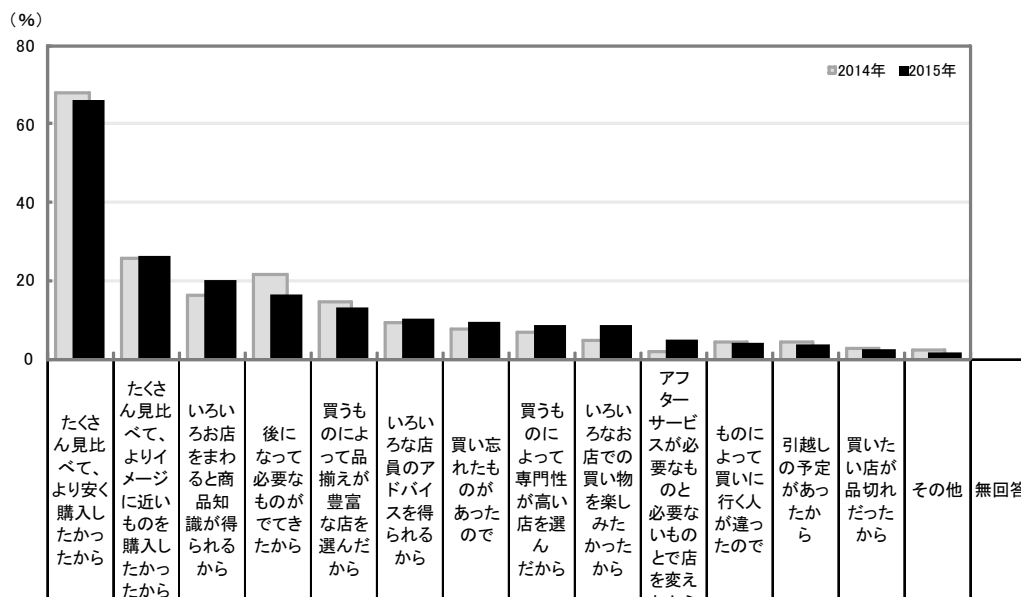
■家電製品を購入する際に利用した店舗数(家電製品購入者／単一回答)





- 家電製品を購入する際に2店舗以上利用した人に対して、複数の店舗を利用した理由を尋ねたところ、「たくさん見比べて、より安く購入したかったから」が66%で最も高く、「たくさん見比べて、よりイメージに近いものを購入したかったから」が26%、「いろいろお店をまわると商品知識が得られるから」が20%で続く。

■家電製品を購入する際に複数の店舗を利用した理由(2店舗以上利用した人／複数回答)



調査年		調査数	たくさん見比べて、より安く購入したかったから	たくさん見比べて、よりイメージに近いものを購入したかったから	いろいろお店をまわると商品知識が得られるから	後になって必要なものができたから	買うものによって品揃えが豊富な店を選んだから	いろいろな店員のアドバイスを得られるから	買い忘れたものがあつたので	買うものによって専門性が高い店を選んだから	いろいろなお店で買い物を楽しみたかったから	アフターサービスが必要なものと必要ないもので店を変えたから	ものによって買いに行く人が違ったので	引越しの予定があつたから	買いたい店が品切れだったから	その他	無回答
全体(推計値)	2015年		65.9	26.2	20.2	16.5	13.1	10.3	9.5	8.7	8.7	4.8	4.1	3.6	2.3	1.8	5.4
	2014年		67.8	25.7	16.3	21.7	14.5	9.4	7.8	6.9	4.8	1.7	4.5	4.4	2.5	2.1	3.1
	2013年		67.1	25.8	16.2	19.6	11.9	10.9	6.5	7.4	4.5	3.3	2.5	3.3	3.2	2.3	9.3
	2012年		71.9	24.3	12.9	20.1	17.2	9.7	7.2	6.2	5.7	4.3	2.5	2.6	3.8	2.0	8.4
	2011年		66.1	23.5	20.9	16.5	16.6	11.4	5.5	5.4	4.4	3.3	4.6	2.4	2.9	1.5	10.5
	2010年		67.1	24.0	19.4	19.6	13.0	11.7	6.1	7.6	4.1	2.9	1.8	2.2	1.8	3.0	9.3
地域別	首都圏	110	67.3	31.8	18.2	12.7	16.4	10.9	10.9	5.5	10.9	3.6	2.7	4.5	2.7	—	6.4
	東海	42	61.9	23.8	23.8	19.0	11.9	7.1	11.9	4.8	9.5	2.4	9.5	2.4	2.4	4.8	2.4
	関西	71	66.2	18.3	21.1	21.1	8.5	11.3	5.6	16.9	4.2	8.5	2.8	2.8	1.4	2.8	5.6

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け

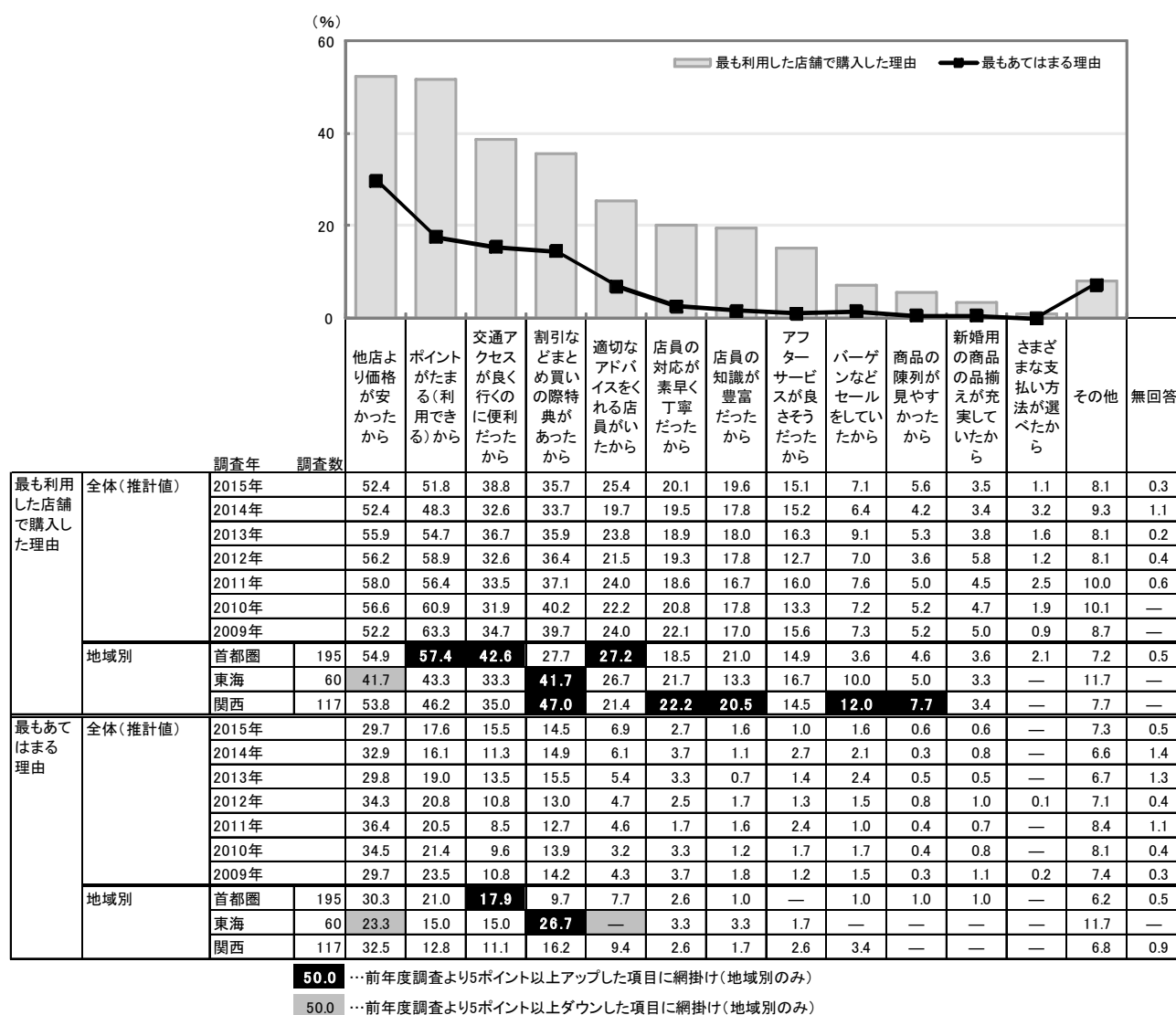


●家電製品購入者に対して、最も利用した店舗で購入した理由を尋ねたところ、「他店より価格が安かったから」と「ポイントがたまる(利用できる)から」がともに52%で最も高く、次いで「交通アクセスが良く行くのに便利だったから」が39%、「割引などまとめ買いの際特典があったから」が36%で続く。

●最もあてはまる理由を尋ねたところ、「他店より価格が安かったから」が30%で最も高く、次いで「ポイントがたまる(利用できる)から」が18%、「交通アクセスが良く行くのに便利だったから」が16%、「割引などまとめ買いの際特典があったから」が15%で続く。

■最も利用した店舗で購入した理由(家電製品購入者／複数回答)と

最もあてはまる理由(家電製品購入者／単一回答)

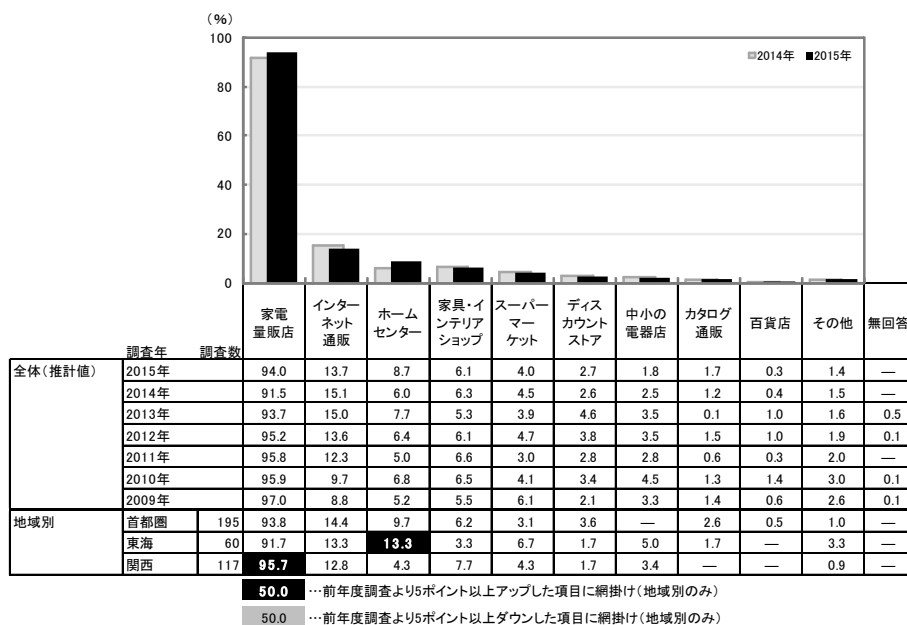




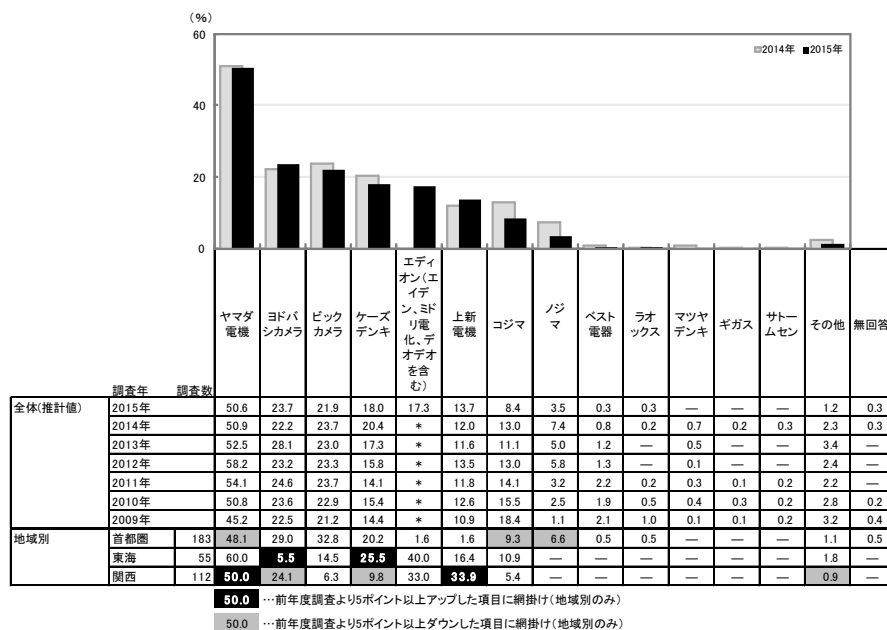
●家電製品を購入した店舗の種類を尋ねたところ、「家電量販店」が94%で突出して高い。

●家電量販店で購入した人に対して、利用した家電量販店を尋ねたところ、「ヤマダ電機」が51%、「ヨドバシカメラ」が24%、「ビックカメラ」が22%、「ケーズデンキ」が18%、「エディオン(エイデン、ミドリ電化、デオデオを含む)」が17%であった。

■家電製品を購入した店舗の種類(家電製品購入者／複数回答)



■利用した家電量販店(家電量販店で購入した人／複数回答)

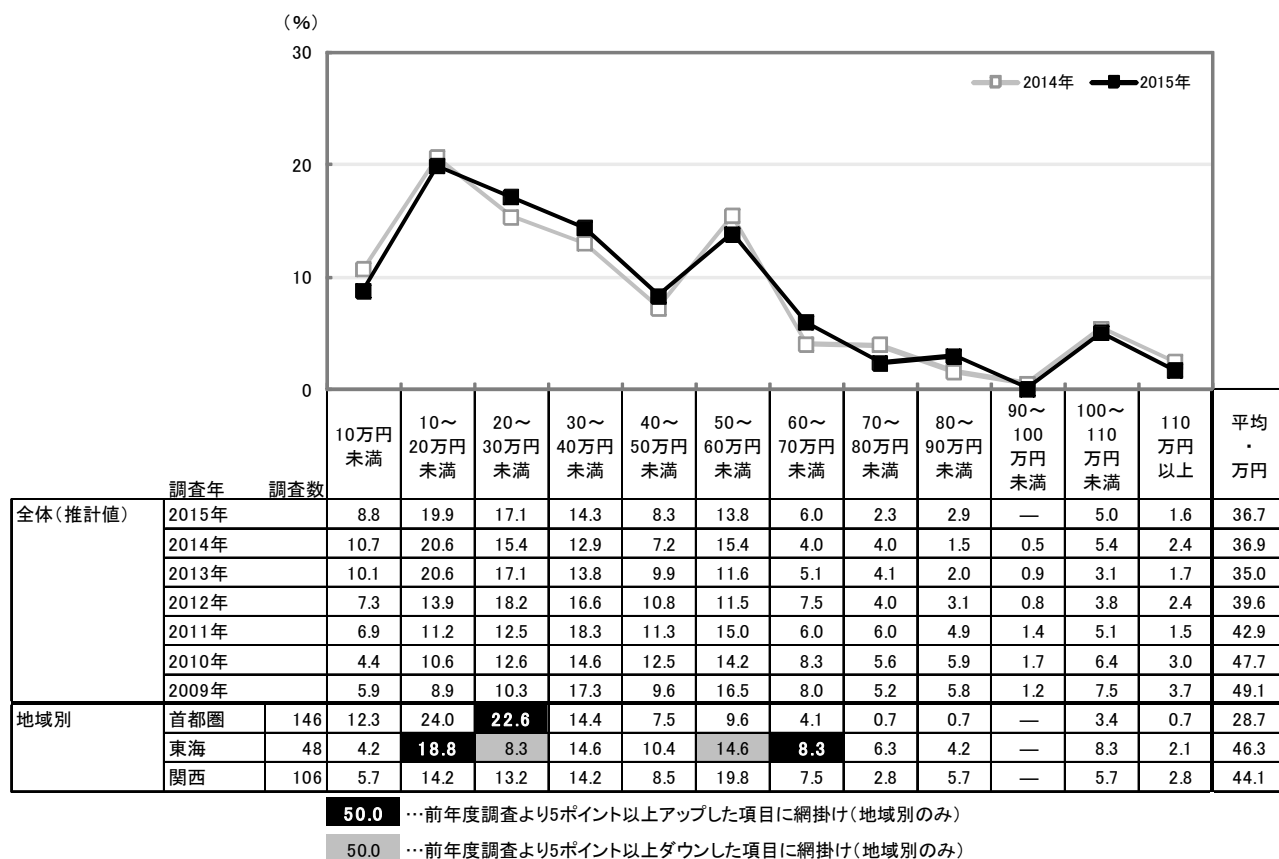




4. 家電製品の購入費用

- 家電製品の購入にかかった費用を尋ねたところ、「10～20万円未満」が20%で最も高く、次いで「20～30万円未満」が17%、「30～40万円未満」と「50～60万円未満」がともに14%で続く。平均は36.7万円となった。

■家電製品の購入にかかった費用(家電製品購入者のうち、金額回答者のみ/単一回答)

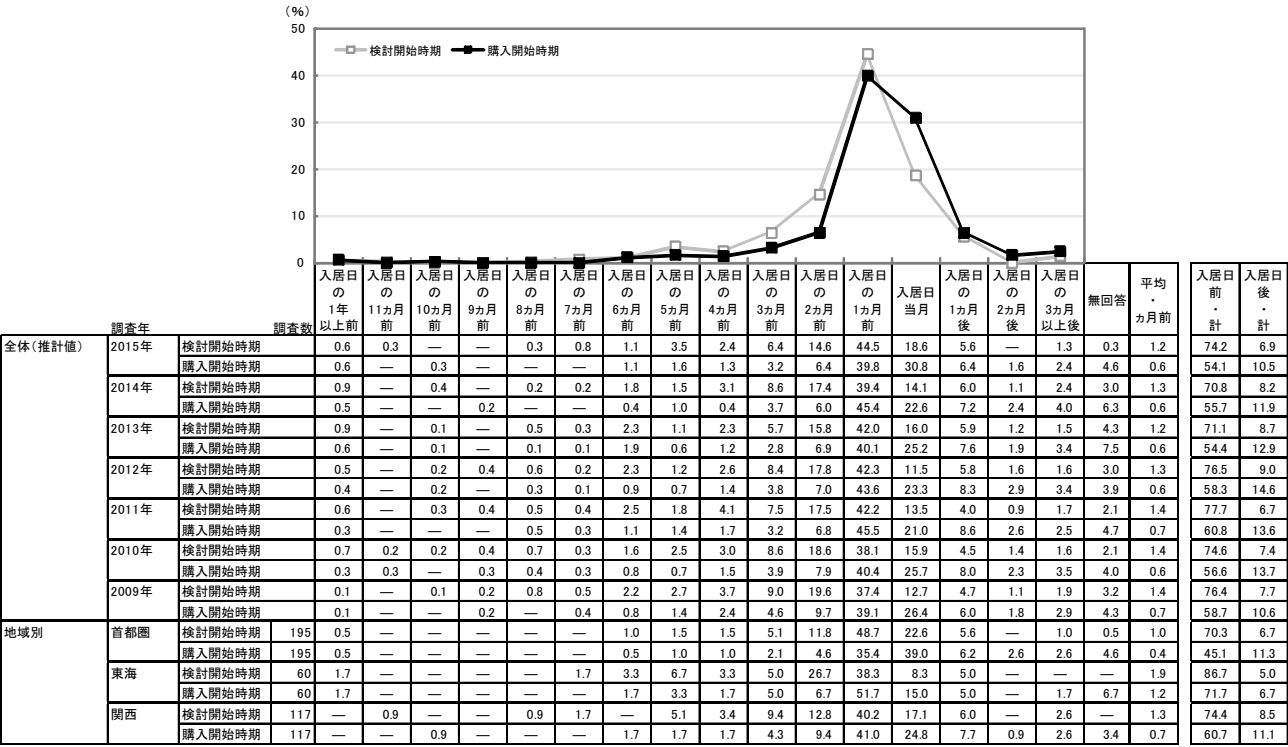




5. 家電製品の購入スケジュール

●家電製品の検討開始時期と購入開始時期を尋ねたところ、平均で入居日の1.2ヵ月前に検討し始め、0.6ヵ月前に購入を開始している。平均検討期間は0.7ヵ月間となった。

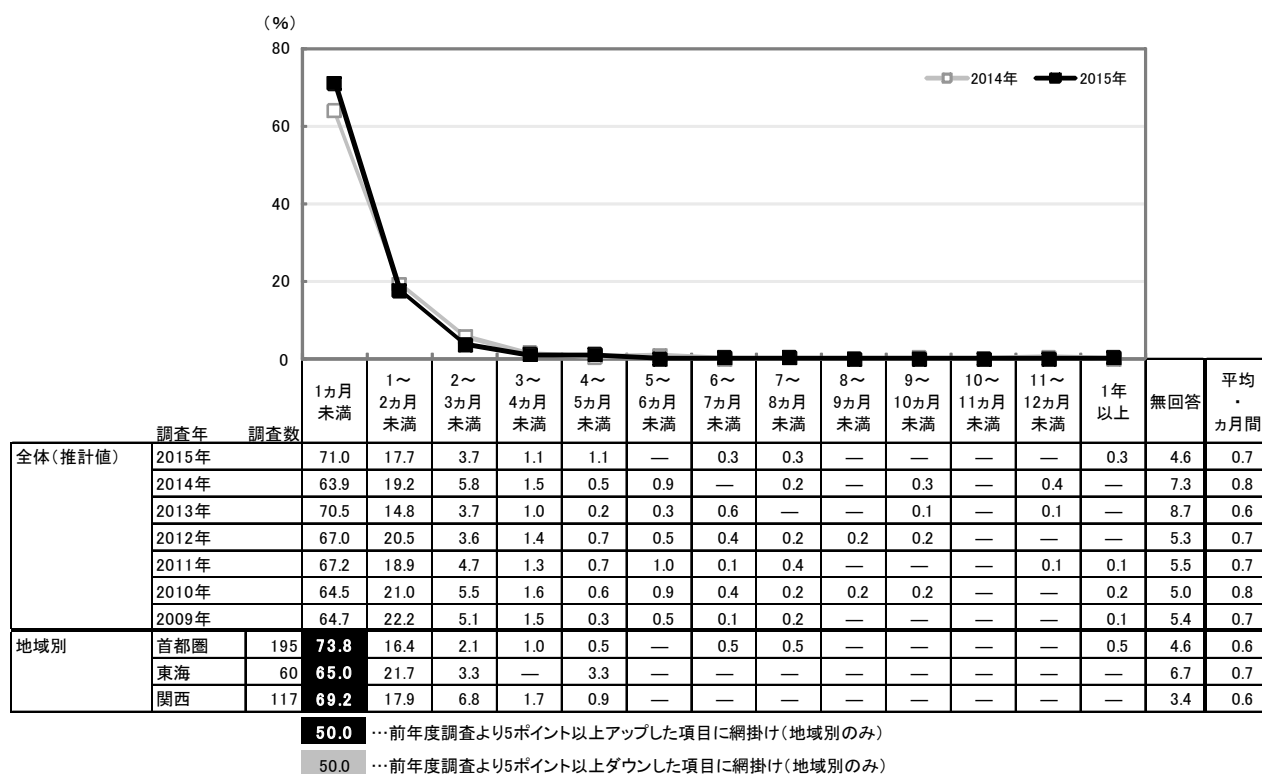
■家電製品の検討開始時期と購入開始時期（家電製品購入者／単一回答）



※「入居日」は、「新居でお二人揃って新生活を始めた日」として聞いている



■家電製品の購入検討期間(家電製品購入者／単一回答)



▼平均の推移

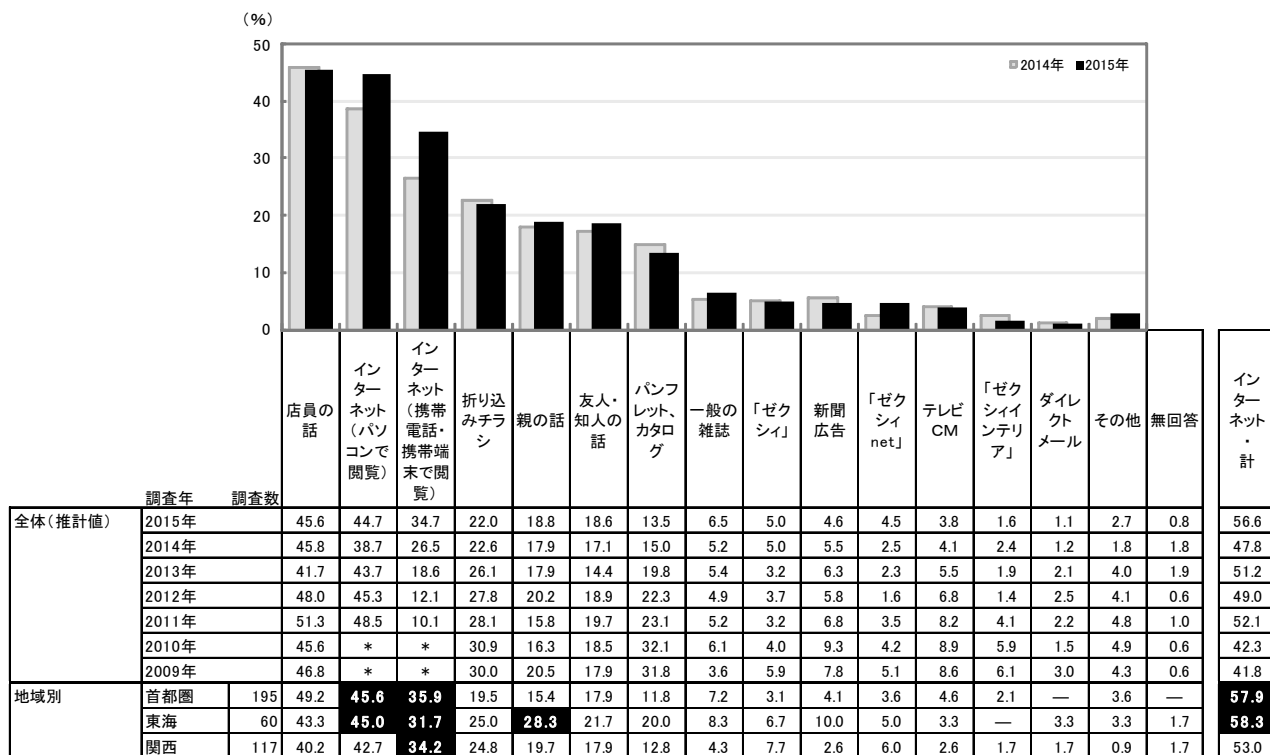
		調査年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
全体(推計値)	検討開始時期(ヵ月前)		1.4	1.4	1.4	1.3	1.2	1.3	1.2
	購入開始時期(ヵ月前)		0.7	0.6	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6
	検討期間(ヵ月間)		0.7	0.8	0.7	0.7	0.6	0.8	0.7



6. 家電製品を購入する際に利用した情報源

- 家電製品を購入する際に利用した情報源を尋ねたところ、「店員の話」が46%で最も高く、次いで「インターネット(パソコンで閲覧)」が45%、「インターネット(携帯電話・携帯端末で閲覧)」が35%で続く。

■家電製品を購入する際に利用した情報源(家電製品購入者／複数回答)



※「インターネット・計」:「インターネット(パソコンで閲覧)」「インターネット(携帯電話・携帯端末で閲覧)」のいずれかを回答した人を集計。なお、2010年までは「インターネット」でひとつの選択肢

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

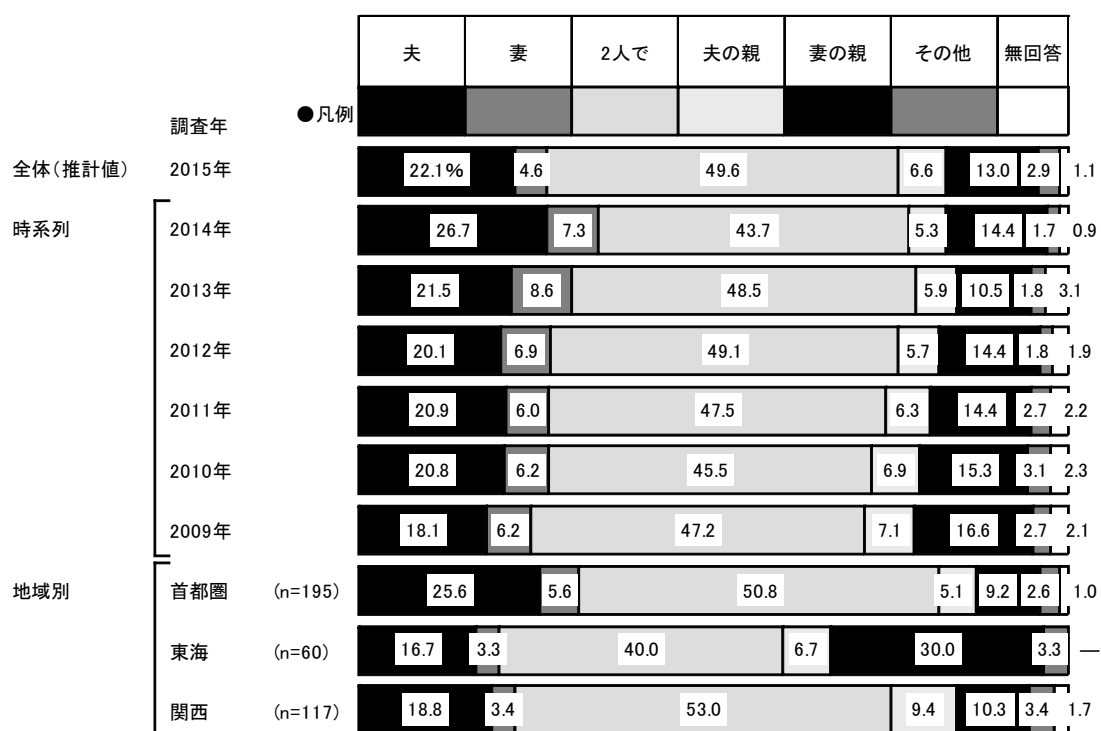
50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)



7. 家電製品購入の費用負担者

●家電製品購入の費用負担者を尋ねたところ、「2人で」が50%、「夫」が22%、「妻の親」が13%であった。

■家電製品購入の費用負担者(家電製品購入者／単一回答)



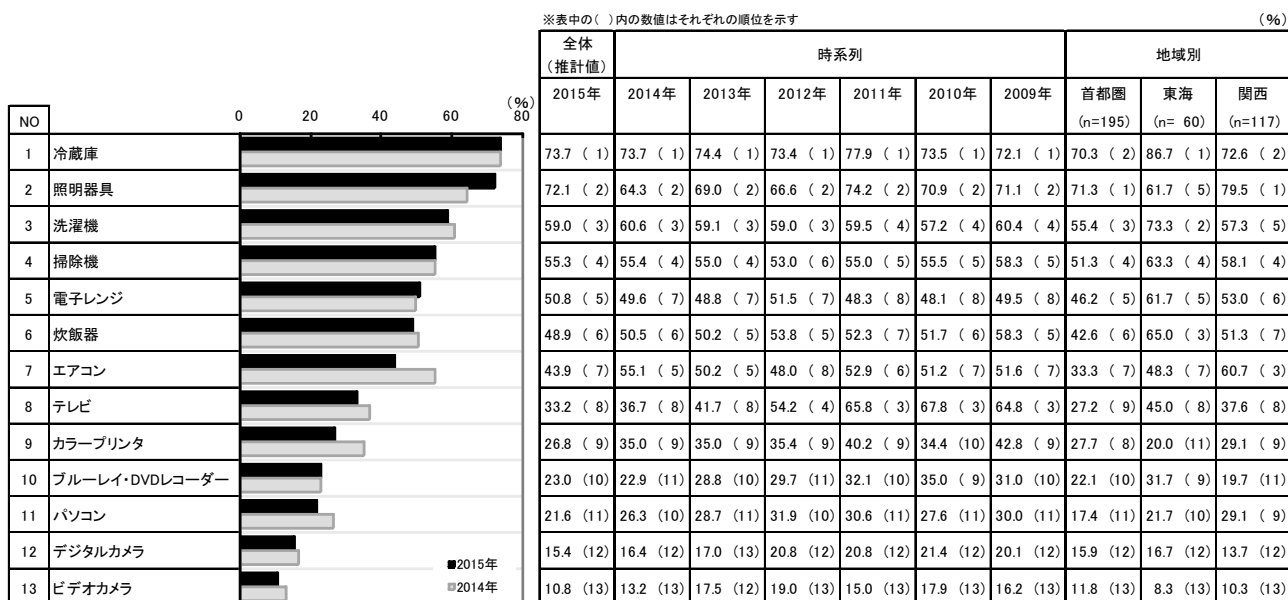


8. 家電製品のアイテム別購入率・購入価格・メーカー一覧

●新生活にあたって新たに購入した家電製品のアイテム別の購入率は、「冷蔵庫」が74%で最も高く、次いで「照明器具」が72%、「洗濯機」が59%で続く。

●アイテム別の購入価格の平均は、「冷蔵庫」が13.4万円で最も高く、次いで「エアコン」が11.8万円、「パソコン」が11.5万円、「テレビ」が11.0万円が続く。

■家電製品のアイテム別購入率(家電製品購入者／それぞれ単一回答)



■アイテム別購入価格(各アイテムの購入者のうち、金額回答者のみ／単一回答)

	(推計値%)								平均の推移(推計値/万円)							地域別の平均(万円)		
	3万円未満	3~5万円未満	5~10万円未満	10~15万円未満	15~20万円未満	20~25万円未満	25~30万円未満	30万円以上	2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年	首都圏	東海	関西
冷蔵庫	1.6	2.1	15.2	41.4	24.0	9.4	4.2	2.1	13.4	11.6	11.6	12.0	12.3	12.7	11.8	13.4	13.4	13.5
照明器具	56.9	22.5	15.5	3.5	0.5	0.5	—	0.5	3.2	3.1	3.8	3.4	3.3	3.5	3.5	2.8	4.4	3.4
洗濯機	2.7	8.0	55.7	19.8	7.3	5.9	0.7	—	8.8	8.0	8.2	8.4	9.0	9.5	9.3	8.4	8.7	9.6
掃除機	58.8	23.5	16.4	1.3	—	—	—	—	2.7	3.0	2.8	2.7	2.8	3.0	2.9	2.8	3.0	2.5
電子レンジ	27.9	27.7	30.6	10.7	2.4	0.8	—	—	4.9	4.5	4.5	4.6	4.7	5.2	4.9	4.7	4.9	5.3
炊飯器	55.6	28.3	14.6	1.5	—	—	—	—	2.8	2.8	*	*	*	*	*	2.6	2.7	3.3
エアコン	0.9	5.5	35.5	32.9	7.4	10.7	1.8	5.4	11.8	11.6	10.6	12.1	11.2	12.1	12.2	9.9	11.8	13.6
テレビ	3.3	11.9	33.2	27.2	12.4	3.5	2.2	6.4	11.0	9.4	10.0	11.2	13.0	15.7	16.7	10.0	12.4	11.5
カラープリンタ	77.8	19.3	2.8	—	—	—	—	—	1.9	2.1	*	*	*	*	*	1.9	1.9	1.9
ブルーレイ・DVDレコーダー	29.8	28.4	33.1	8.6	—	—	—	—	4.2	4.3	4.4	5.0	6.8	8.0	7.9	3.9	4.1	4.8
パソコン	1.6	1.7	26.5	45.3	14.8	8.4	1.8	—	11.5	10.2	8.8	10.1	10.5	11.9	13.2	11.0	14.1	11.2
デジタルカメラ	20.7	46.4	28.7	4.2	—	—	—	—	4.3	4.0	4.0	4.1	3.9	3.6	3.6	4.4	4.2	3.9
ビデオカメラ	19.4	35.3	39.3	6.0	—	—	—	—	4.6	4.8	4.8	5.4	6.1	7.9	9.0	4.3	4.4	5.2

※2015年の購入率が高い順に並べかえている

50.0 …前年度調査より1万円以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より1万円以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)



●家電製品を購入した人に対して、それぞれ購入したメーカーを尋ね、アイテム別に比較した。

■アイテム別メーカーランキング(各アイテムの購入者のみ／単一回答)

※表中の()内の数値はそれぞれの順位を示す

※表中の()内の数値はそれぞれの順位を示す																	(96)
順位		冷蔵庫							順位	洗濯機							
		2015年 (推計値)	2014年 (推計値)	2013年 (推計値)	2012年 (推計値)	2011年 (推計値)	2010年 (推計値)	2009年 (推計値)		2015年 (推計値)	2014年 (推計値)	2013年 (推計値)	2012年 (推計値)	2011年 (推計値)	2010年 (推計値)	2009年 (推計値)	
1	パナソニック(ナショナル)	23.4	21.0 (2)	19.7 (1)	22.2 (1)	24.6 (1)	23.0 (1)	19.6 (2)	1	パナソニック(ナショナル)	30.1	26.9 (2)	29.5 (2)	31.5 (1)	28.1 (1)	23.4 (2)	19.7 (3)
2	日立	21.7	26.8 (1)	19.6 (2)	19.7 (3)	17.5 (3)	21.5 (2)	19.4 (3)	2	日立	29.8	30.9 (1)	30.8 (1)	23.4 (2)	23.1 (2)	27.8 (1)	23.6 (2)
3	東芝	18.6	17.4 (3)	19.5 (3)	16.8 (5)	16.1 (5)	13.9 (5)	14.9 (5)	3	東芝	19.1	20.0 (3)	13.9 (4)	20.5 (3)	20.6 (3)	20.8 (3)	23.9 (1)
4	シャープ	16.4	17.1 (4)	19.4 (4)	20.3 (2)	17.4 (4)	17.1 (4)	15.5 (4)	4	シャープ	14.6	18.4 (4)	18.0 (3)	16.0 (4)	16.8 (4)	16.3 (4)	15.2 (4)
5	三菱	14.4	13.3 (5)	15.5 (5)	17.1 (4)	18.3 (2)	18.5 (3)	22.0 (1)	5	ハイアールアクア	1.4	0.8 (6)	* (※)	* (※)	* (※)	* (※)	* (※)
6	ハイアールアクア	1.7	2.9 (6)	* (※)	* (※)	* (※)	* (※)	* (※)	6	ハイアール	0.9	1.2 (5)	* (※)	* (※)	* (※)	* (※)	* (※)
7	ハイアール	0.8	0.4 (7)	* (※)	* (※)	* (※)	* (※)	* (※)	7	LG電子	0.5	— (8)	0.2 (7)	0.1 (7)	— (7)	0.7 (7)	— (7)

順位	掃除機								順位	炊飯器							
	2015年 (推計値)	2014年 (推計値)	2013年 (推計値)	2012年 (推計値)	2011年 (推計値)	2010年 (推計値)	2009年 (推計値)	2015年 (推計値)		2014年 (推計値)	2013年 (推計値)	2012年 (推計値)	2011年 (推計値)	2010年 (推計値)	2009年 (推計値)		
1	パナソニック(ナショナル)	22.8	25.4 (1)	25.8 (1)	24.9 (1)	26.6 (1)	25.2 (1)	24.4 (1)	1	象印	33.6	27.0 (1)	31.7 (1)	28.6 (1)	27.6 (1)	25.9 (1)	24.0 (1)
2	日立	13.0	14.7 (2)	16.4 (2)	14.9 (3)	13.5 (3)	15.5 (3)	13.7 (4)	2	パナソニック(ナショナル)	19.0	13.9 (3)	14.8 (3)	16.8 (2)	14.9 (2)	15.8 (2)	15.4 (3)
3	東芝	11.8	14.6 (3)	15.0 (3)	14.0 (4)	15.1 (2)	17.9 (2)	16.4 (2)	3	タイガー	14.8	14.0 (2)	13.0 (4)	11.9 (4)	12.5 (3)	14.6 (3)	20.8 (2)
4	ダイソン	10.4	9.3 (5)	5.4 (6)	3.7 (7)	5.6 (7)	3.9 (7)	6.3 (7)	4	日立	10.5	13.8 (4)	15.0 (2)	12.9 (3)	10.0 (6)	6.3 (7)	5.5 (7)
5	三菱	10.1	7.6 (6)	6.8 (5)	9.2 (5)	6.3 (6)	5.6 (6)	9.2 (6)	5	三菱	10.0	10.5 (6)	10.2 (6)	8.4 (6)	11.5 (5)	11.1 (6)	9.2 (5)
6	シャープ	9.2	13.8 (4)	14.5 (4)	16.3 (2)	13.5 (3)	14.2 (4)	14.8 (3)	6	東芝	6.7	13.3 (5)	10.5 (5)	8.9 (5)	8.1 (7)	11.7 (4)	12.2 (4)
6	エレクトロラックス	9.2	3.3 (8)	3.2 (7)	2.1 (8)	2.0 (8)	2.0 (8)	* (※)	7	シャープ	3.2	4.1 (7)	2.6 (7)	2.1 (8)	1.2 (8)	2.2 (8)	1.9 (8)

順位	電子レンジ								順位	エアコン								
	2015年 (推計値)	2014年 (推計値)	2013年 (推計値)	2012年 (推計値)	2011年 (推計値)	2010年 (推計値)	2009年 (推計値)	2015年 (推計値)		2014年 (推計値)	2013年 (推計値)	2012年 (推計値)	2011年 (推計値)	2010年 (推計値)	2009年 (推計値)			
1	シャープ	27.8	25.1 (2)	29.8 (1)	26.3 (2)	31.3 (1)	29.4 (1)	26.7 (1)	1	パナソニック(ナショナル)	22.9	23.1 (1)	25.4 (1)	23.8 (1)	23.5 (1)	21.2 (1)	18.7 (2)	
2	日立	23.9	21.6 (3)	21.9 (3)	22.0 (3)	24.1 (2)	25.1 (2)	21.9 (3)	2	日立	16.5	14.6 (5)	14.0 (6)	11.7 (6)	12.4 (5)	11.7 (7)	10.4 (7)	
3	パナソニック(ナショナル)	23.4	33.9 (1)	27.7 (2)	31.3 (1)	23.4 (3)	23.3 (3)	24.7 (2)	3	ダイキン	15.1	19.8 (2)	17.2 (3)	16.4 (3)	18.9 (2)	14.8 (4)	14.9 (3)	
4	東芝	20.1	14.6 (4)	15.7 (4)	12.4 (4)	14.0 (4)	12.4 (4)	14.4 (4)	4	シャープ	15.0	15.2 (3)	17.3 (2)	18.1 (2)	15.6 (4)	20.0 (2)	14.7 (4)	
5	ハイアール	1.1	1.6 (5)	*	(*)	*	(*)	*	(*)	5	三菱電機	14.6	15.0 (4)	7.9 (7)	13.0 (5)	8.9 (7)	13.1 (5)	11.4 (6)
6	三菱	0.5	0.9 (6)	0.6 (5)	0.8 (6)	1.3 (6)	2.2 (6)	4.5 (6)	6	富士通ゼネラル	12.1	14.5 (6)	14.1 (5)	11.7 (6)	18.7 (3)	15.8 (3)	20.4 (1)	
-	サンヨー	*	*	(*)	0.6 (5)	3.6 (5)	4.7 (5)	5.6 (5)	7	東芝	8.5	10.9 (7)	16.5 (4)	14.0 (4)	10.2 (6)	12.3 (6)	12.2 (5)	

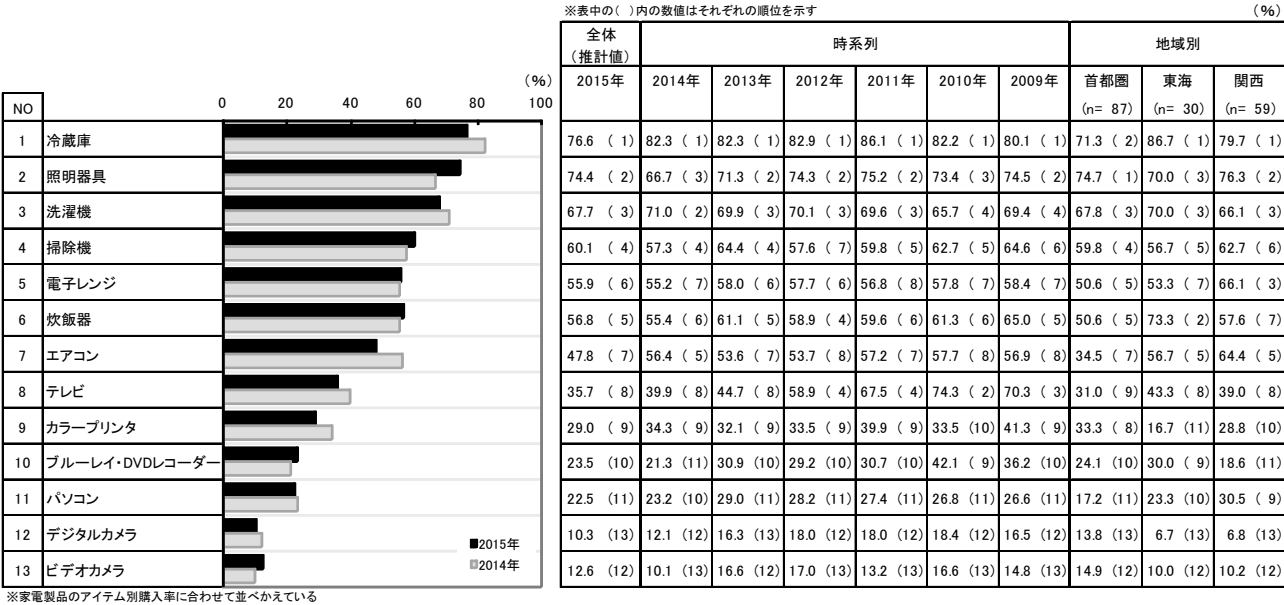
順位		テレビ							順位		ビデオカメラ						
		2015年 (推計値)	2014年 (推計値)	2013年 (推計値)	2012年 (推計値)	2011年 (推計値)	2010年 (推計値)	2009年 (推計値)			2015年 (推計値)	2014年 (推計値)	2013年 (推計値)	2012年 (推計値)	2011年 (推計値)	2010年 (推計値)	2009年 (推計値)
1	シャープ	34.1	32.9 (1)	32.7 (1)	27.2 (1)	33.2 (1)	38.4 (1)	42.8 (1)	1	パナソニック	37.6	28.5 (2)	20.9 (2)	24.7 (2)	26.8 (2)	23.0 (2)	23.2 (2)
2	東芝	20.6	16.6 (4)	23.5 (2)	26.3 (2)	26.0 (2)	16.8 (3)	13.9 (4)	1	ソニー	37.6	35.2 (1)	46.1 (1)	31.6 (1)	33.3 (1)	35.3 (1)	33.7 (1)
3	ソニー	17.9	17.3 (3)	16.6 (4)	17.9 (4)	15.8 (4)	15.3 (4)	15.6 (3)	3	ビクター・JVC	17.0	24.2 (3)	18.1 (3)	21.8 (3)	15.8 (3)	19.6 (3)	18.7 (3)
4	パナソニック	17.0	25.0 (2)	21.2 (3)	19.2 (3)	18.9 (3)	23.0 (2)	17.6 (2)	4	キヤノン	2.6	6.5 (4)	8.1 (4)	14.0 (4)	12.7 (4)	11.5 (4)	15.8 (4)
5	LG電子	4.0	0.8 (7)	1.1 (6)	1.0 (7)	— (10)	— (8)	0.1 (9)	5	シャープ	—	3.5 (5)	3.2 (5)	4.1 (5)	6.2 (5)	3.6 (5)	5.0 (5)
6	三菱	3.9	2.0 (6)	0.8 (7)	2.9 (6)	3.3 (6)	1.4 (6)	0.8 (7)	5	日立	—	— (6)	— (6)	0.6 (6)	0.7 (6)	1.1 (6)	2.0 (6)
7	日立	3.4	4.5 (5)	4.1 (5)	5.7 (5)	4.9 (5)	6.2 (5)	8.6 (5)									

順位		カラープリンタ						
		2015年 (推計値)	2014年 (推計値)	2013年 (推計値)	2012年 (推計値)	2011年 (推計値)	2010年 (推計値)	2009年 (推計値)
1	キヤノン	47.9	42.7 (1)	38.5 (2)	37.9 (2)	41.5 (2)	47.4 (1)	44.1 (2)
2	エプソン	42.9	39.6 (2)	47.2 (1)	52.2 (1)	50.4 (1)	46.6 (2)	49.7 (1)
3	ブラザー	8.2	* (※)	* (※)	* (※)	* (※)	* (※)	* (※)
4	ヒューレット・パッカード(hp)	1.0	7.2 (3)	3.5 (3)	3.0 (3)	5.6 (3)	3.3 (3)	2.8 (3)
5	NEC	—	— (4)	0.3 (4)	1.0 (4)	— (4)	— (4)	— (4)



●家電製品を一度に一通り買い揃えた人のアイテム別の購入率は、「冷蔵庫」が77%で最も高く、次いで「照明器具」が74%、「洗濯機」が68%で続く。

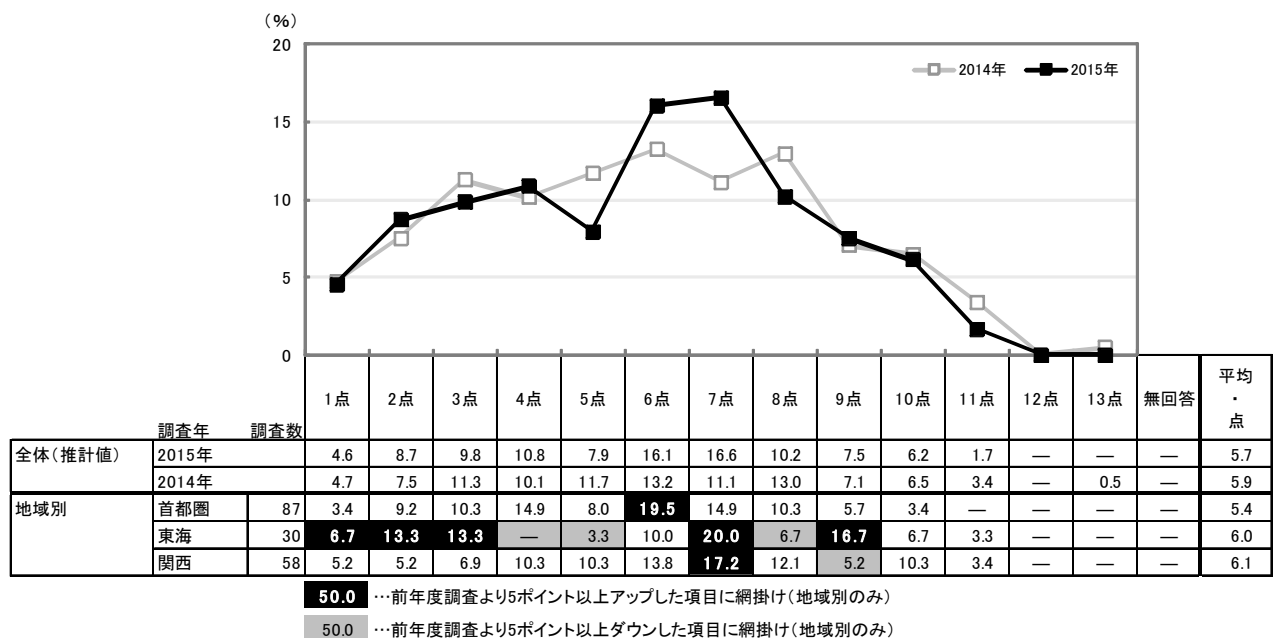
■家電製品を一度に一通り買い揃えた人のアイテム別購入率
(家電製品を一度に一通り買い揃えた人／それぞれ単一回答)





- 一度に一通り買い揃えた人の家電製品の購入アイテム数は、「7点」が17%で最も高く、次いで「6点」が16%、「4点」が11%、「3点」と「8点」がともに10%で続く。平均は5.7点となった。

■一度に一通り買い揃えた人の家電製品の購入アイテム数
(家電製品を一度に一通り買い揃えた人／単一回答)

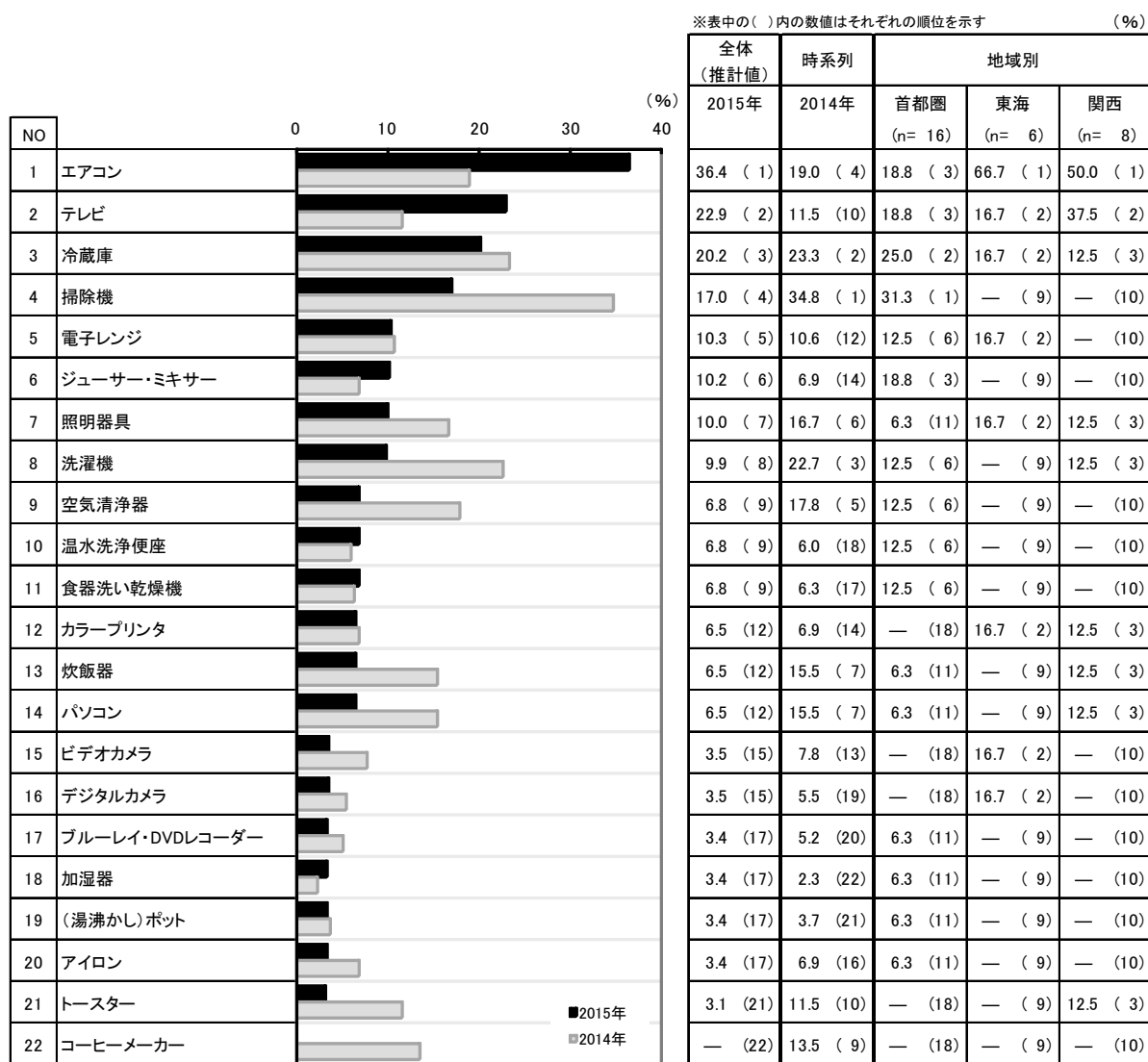




9. 家電製品の今後の買い足し予定

- 今後家電製品を買い足す予定の人に対して、今後買い足す予定の家電製品の種類を尋ねたところ、「エアコン」が36%で最も高く、次いで「テレビ」が23%、「冷蔵庫」が20%、「掃除機」が17%で続く。

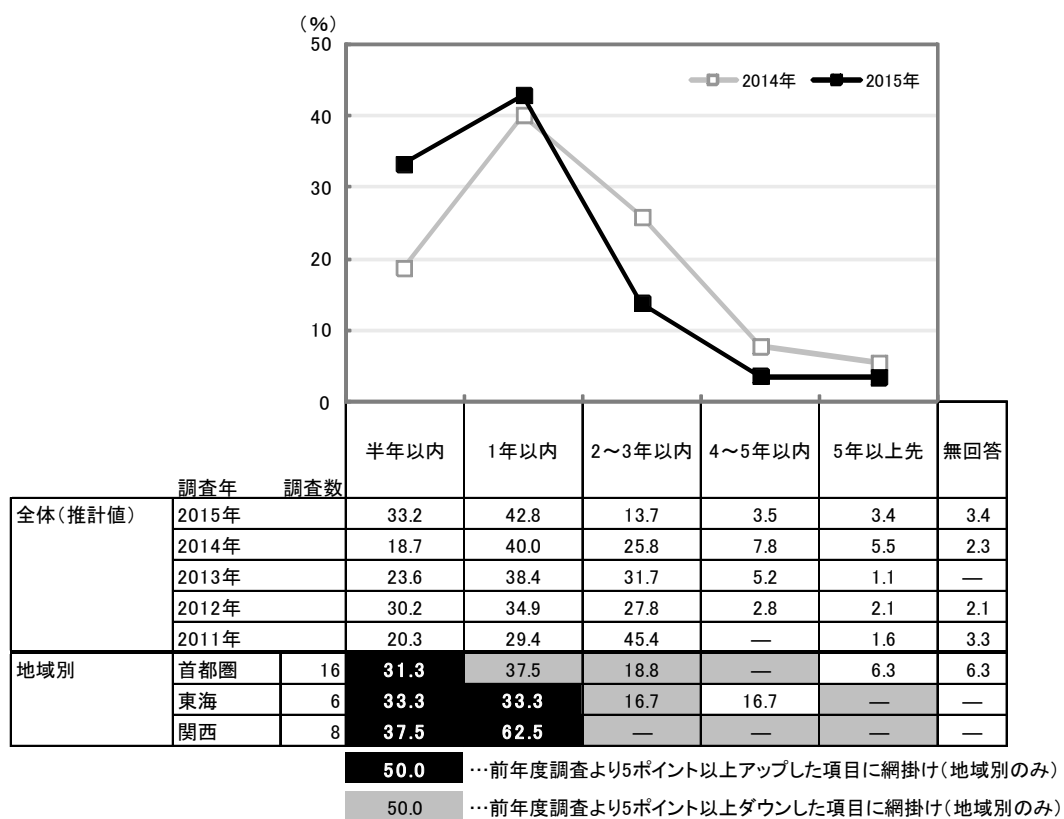
■今後買い足す予定の家電製品の種類(今後家電製品を買い足す予定の人／複数回答)





- 家電製品を買い足す予定の時期を尋ねたところ、「1年以内」が43%で最も高く、次いで「半年以内」が33%、「2～3年以内」が14%で続く。

■家電製品を買い足す予定の時期(今後家電製品を買い足す予定の人／単一回答)





第5章

家電製品のアイテム別購入実態



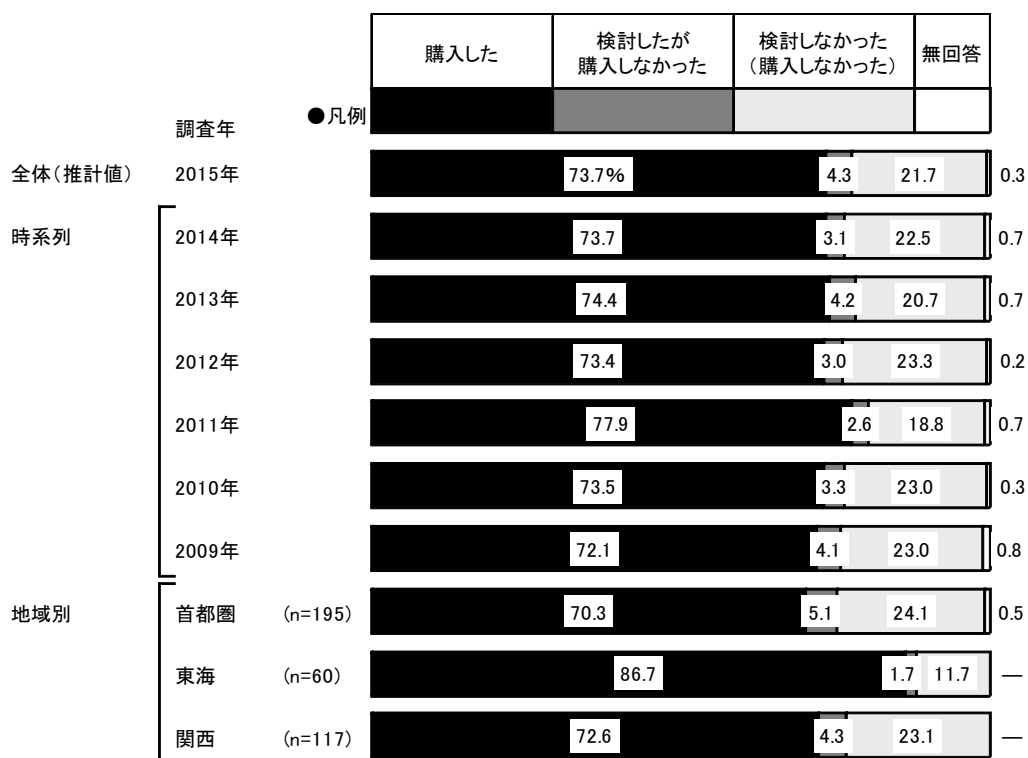


1. 冷蔵庫

1) 冷蔵庫の購入の有無

●家電製品購入者に対して、冷蔵庫を購入したかを尋ねたところ、「購入した」人は74%であった。

■冷蔵庫の購入の有無(家電製品購入者／単一回答)

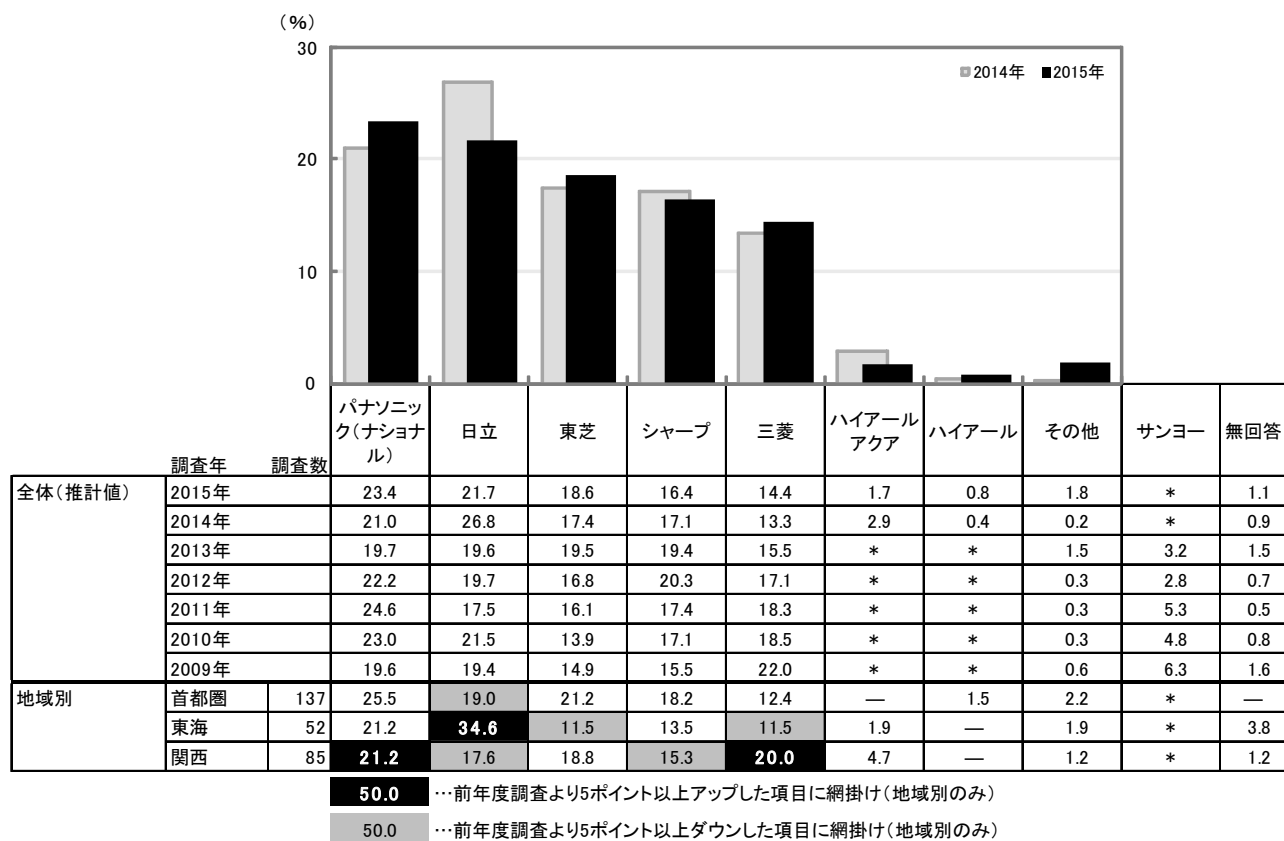




2) 購入した冷蔵庫のメーカー

- 冷蔵庫購入者に対して、購入した冷蔵庫のメーカーを尋ねたところ、「パナソニック(ナショナル)」が23%、「日立」が22%、「東芝」が19%、「シャープ」が16%、「三菱」が14%であった。

■購入した冷蔵庫のメーカー(冷蔵庫購入者／単一回答)

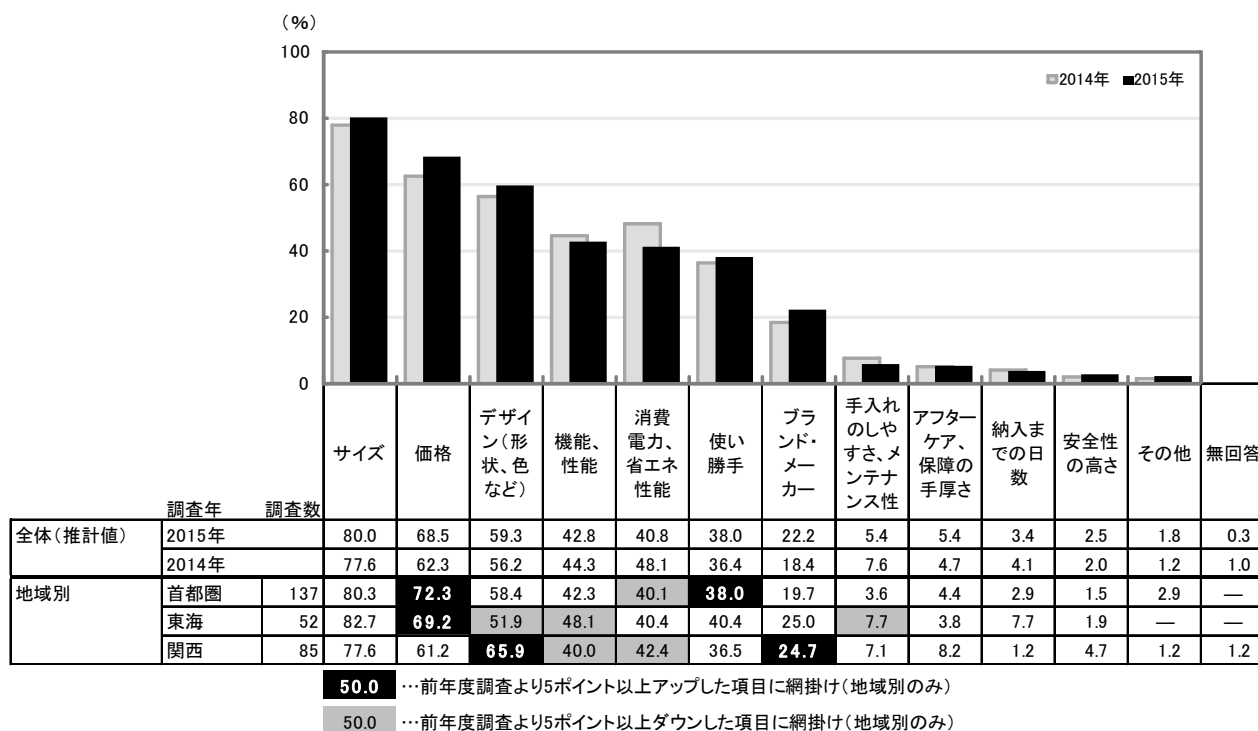




3) 冷蔵庫を選択する際の重視点

- 冷蔵庫を選択する際の重視点を尋ねたところ、「サイズ」が80%で最も高く、次いで「価格」が69%、「デザイン(形状、色など)」が59%で続く。

■冷蔵庫を選択する際の重視点(冷蔵庫購入者／複数回答)

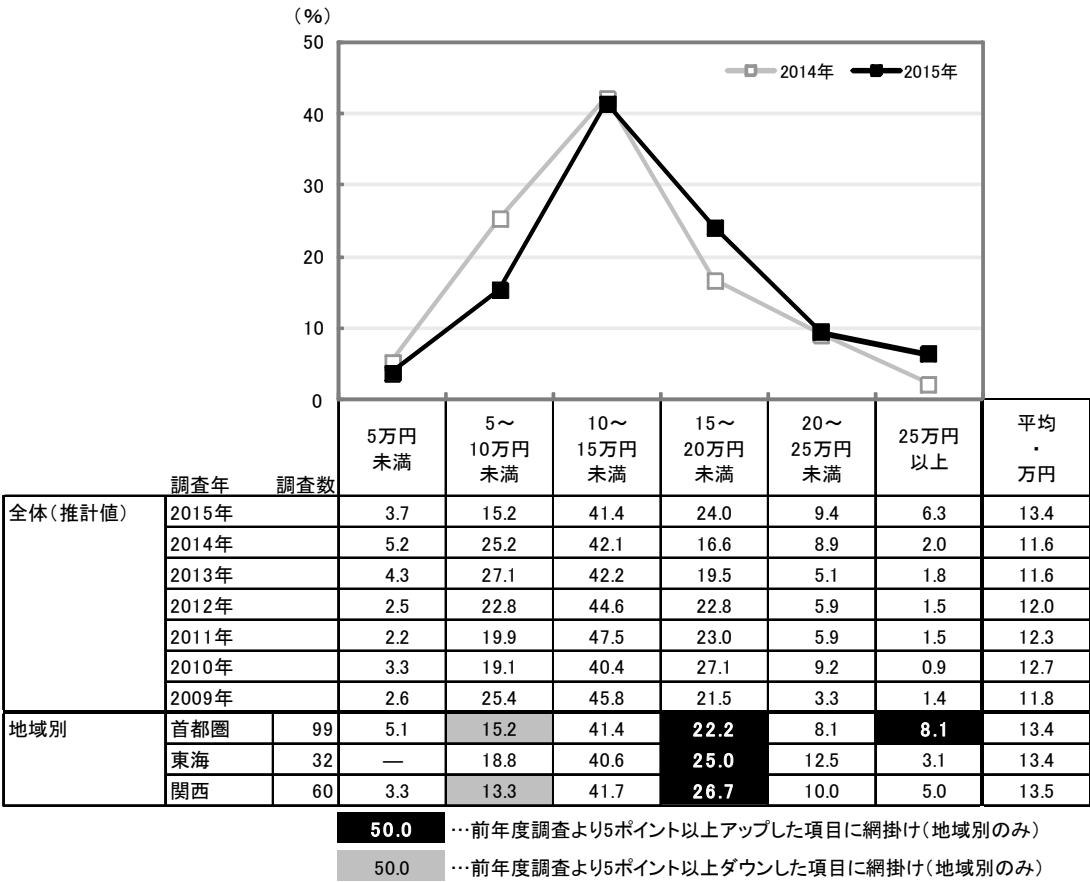




4) 購入した冷蔵庫の価格

●購入した冷蔵庫の価格を尋ねたところ、「10～15万円未満」が41%で最も高く、次いで「15～20万円未満」が24%、「5～10万円未満」が15%で続く。平均は13.4万円となった。

■購入した冷蔵庫の価格（冷蔵庫購入者のうち、金額回答者のみ／単一回答）



▼平均の推移

▼ 平均の推移		(万円)						
調査年		2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
全体(推計値)		11.8	12.7	12.3	12.0	11.6	11.6	13.4
地域別	首都圏	10.9	12.3	12.0	11.6	11.3	11.0	13.4
	東海	12.8	12.6	12.1	12.5	11.2	13.0	13.4
	関西	12.6	13.3	13.0	12.3	12.2	12.1	13.5

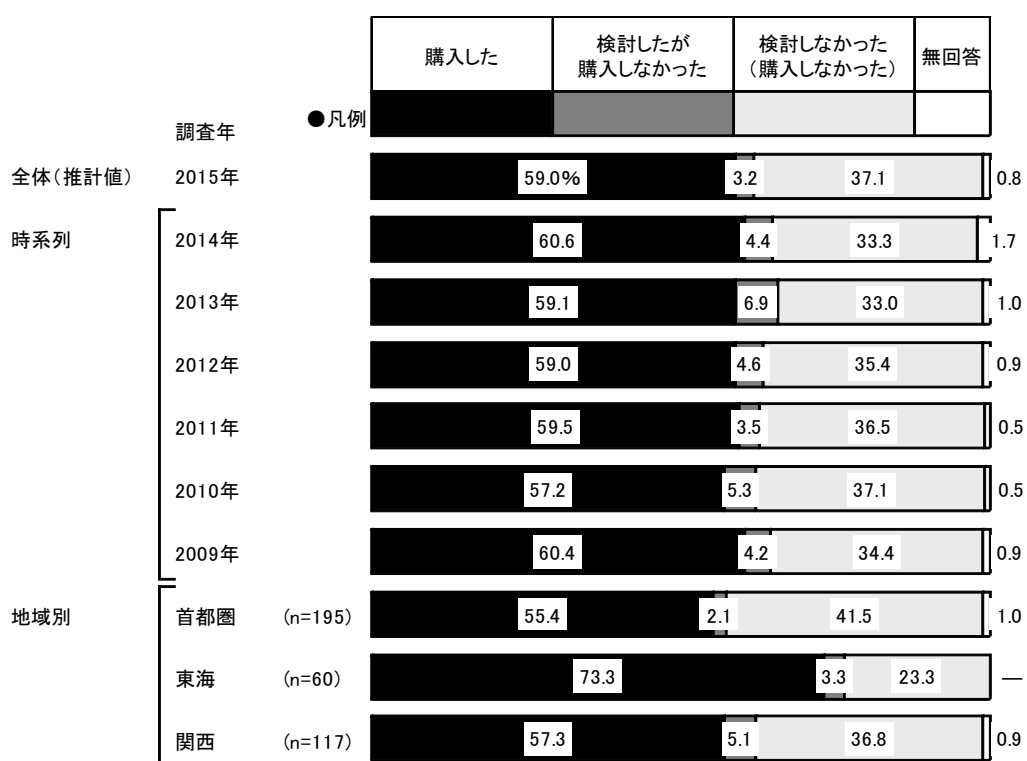


2. 洗濯機

1) 洗濯機の購入の有無

●洗濯機を購入したかを尋ねたところ、「購入した」人は59%であった。

■洗濯機の購入の有無(家電製品購入者／単一回答)

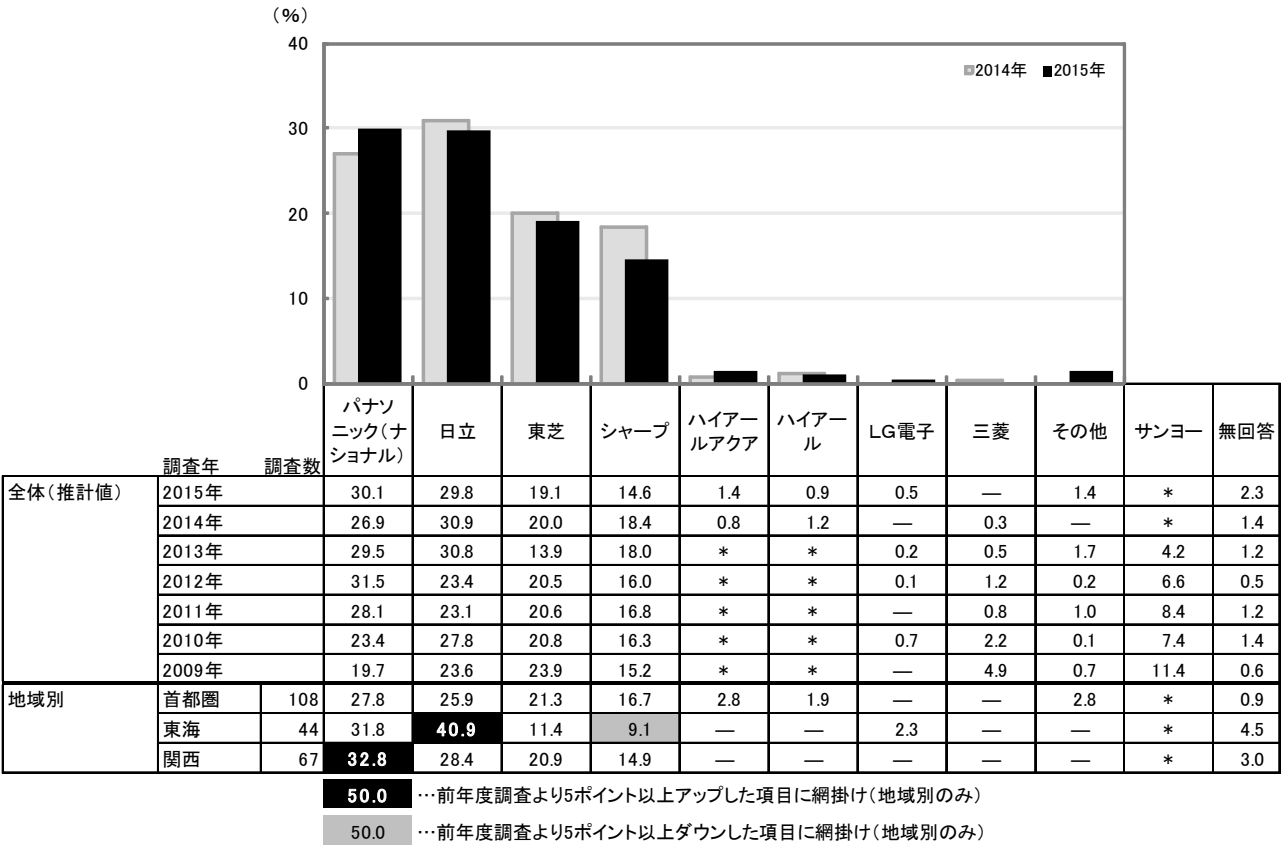




2) 購入した洗濯機のメーカー

●洗濯機購入者に対して、購入した洗濯機のメーカーを尋ねたところ、「パナソニック(ナショナル)」と「日立」がともに30%、「東芝」が19%、「シャープ」が15%であった。

■購入した洗濯機のメーカー(洗濯機購入者／単一回答)

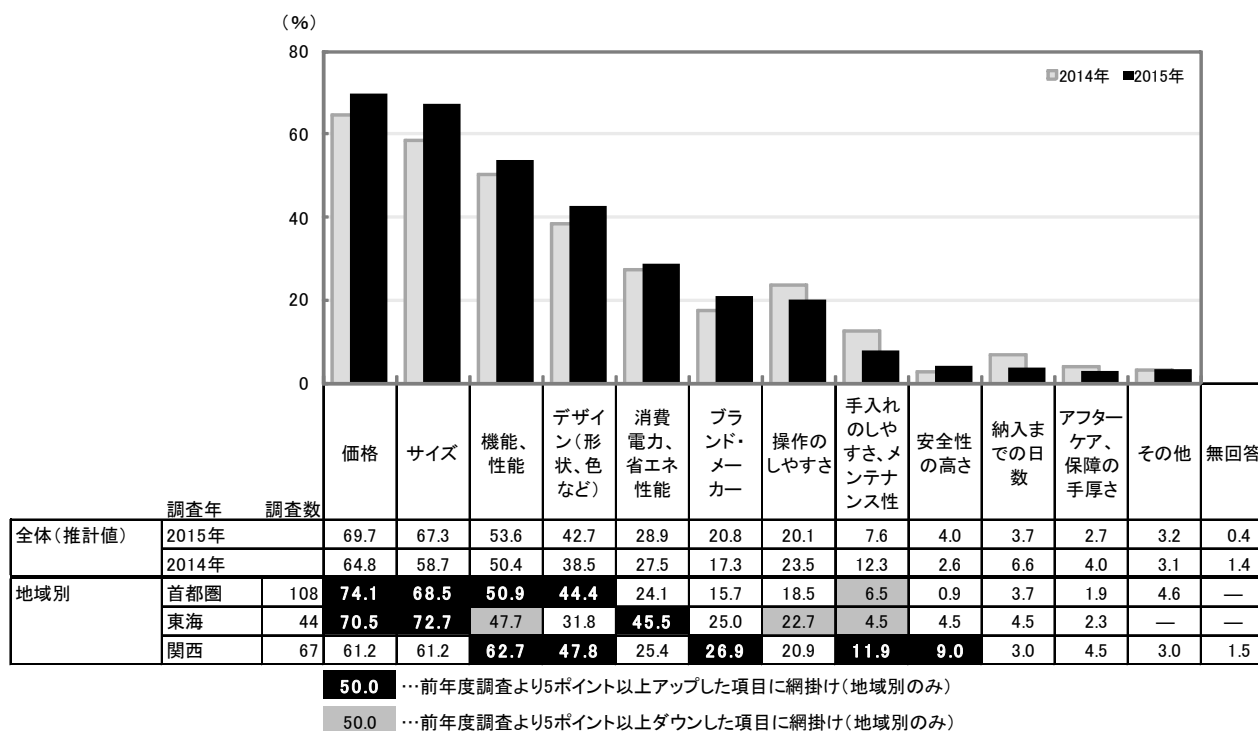




3) 洗濯機を選択する際の重視点

- 洗濯機を選択する際の重視点を尋ねたところ、「価格」が70%で最も高く、次いで「サイズ」が67%、「機能、性能」が54%で続く。

■洗濯機を選択する際の重視点(洗濯機購入者／複数回答)

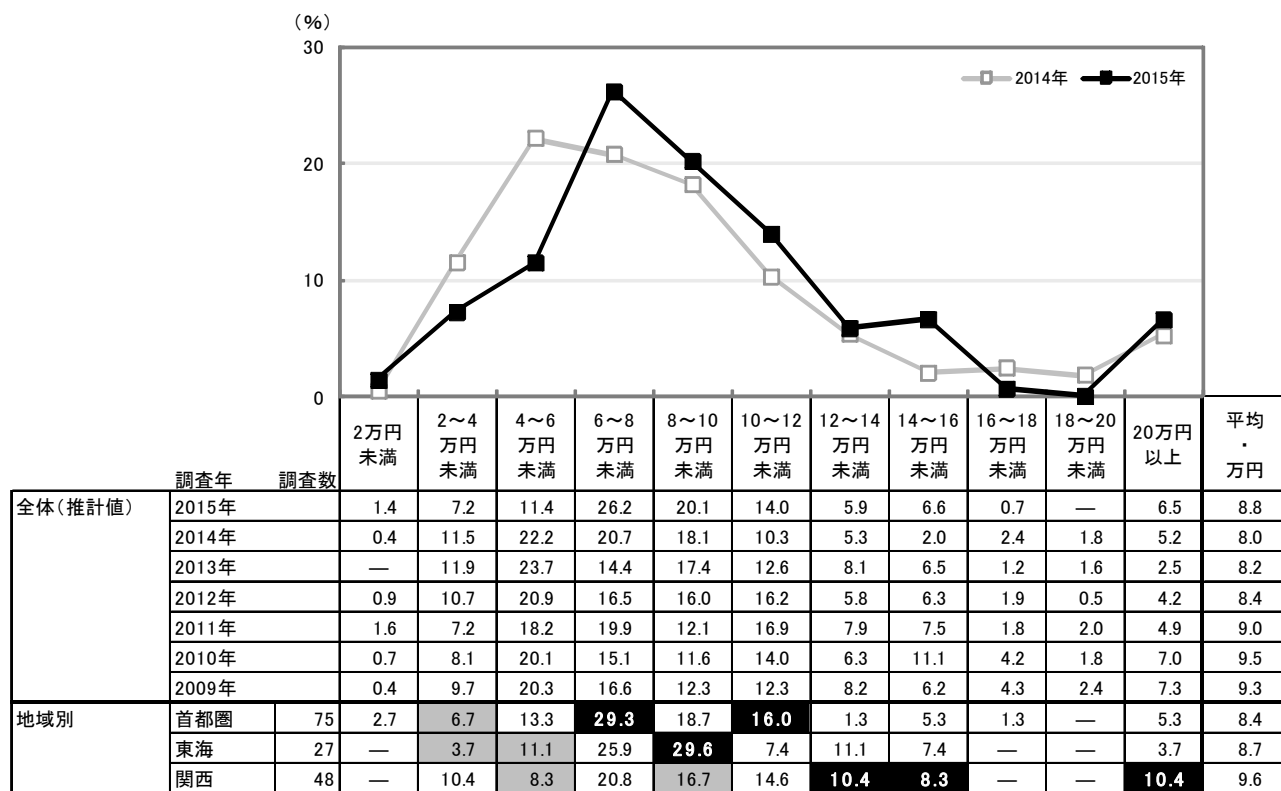




4) 購入した洗濯機の価格

●購入した洗濯機の価格を尋ねたところ、「6～8万円未満」が26%で最も高く、次いで「8～10万円未満」が20%、「10～12万円未満」が14%で続く。平均は8.8万円となった。

■購入した洗濯機の価格(洗濯機購入者のうち、金額回答者のみ/単一回答)



50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)

▼平均の推移

▼ 平均の推移		(万円)						
調査年		2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
全体(推計値)		9.3	9.5	9.0	8.4	8.2	8.0	8.8
地域別	首都圏	9.0	9.2	9.0	8.5	7.7	8.3	8.4
	東海	9.5	9.3	9.2	8.5	8.1	7.6	8.7
	関西	9.6	10.3	9.0	8.2	8.9	7.8	9.6

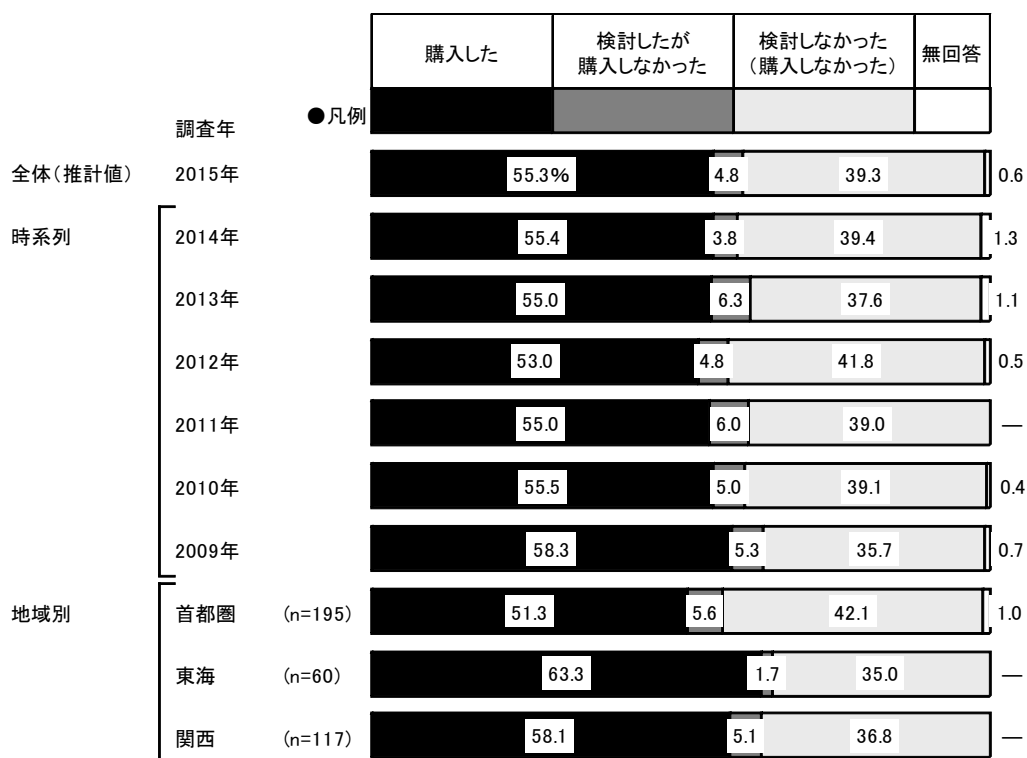


3. 掃除機

1) 掃除機の購入の有無

●掃除機を購入したかを尋ねたところ、「購入した」人は55%であった。

■掃除機の購入の有無(家電製品購入者／単一回答)

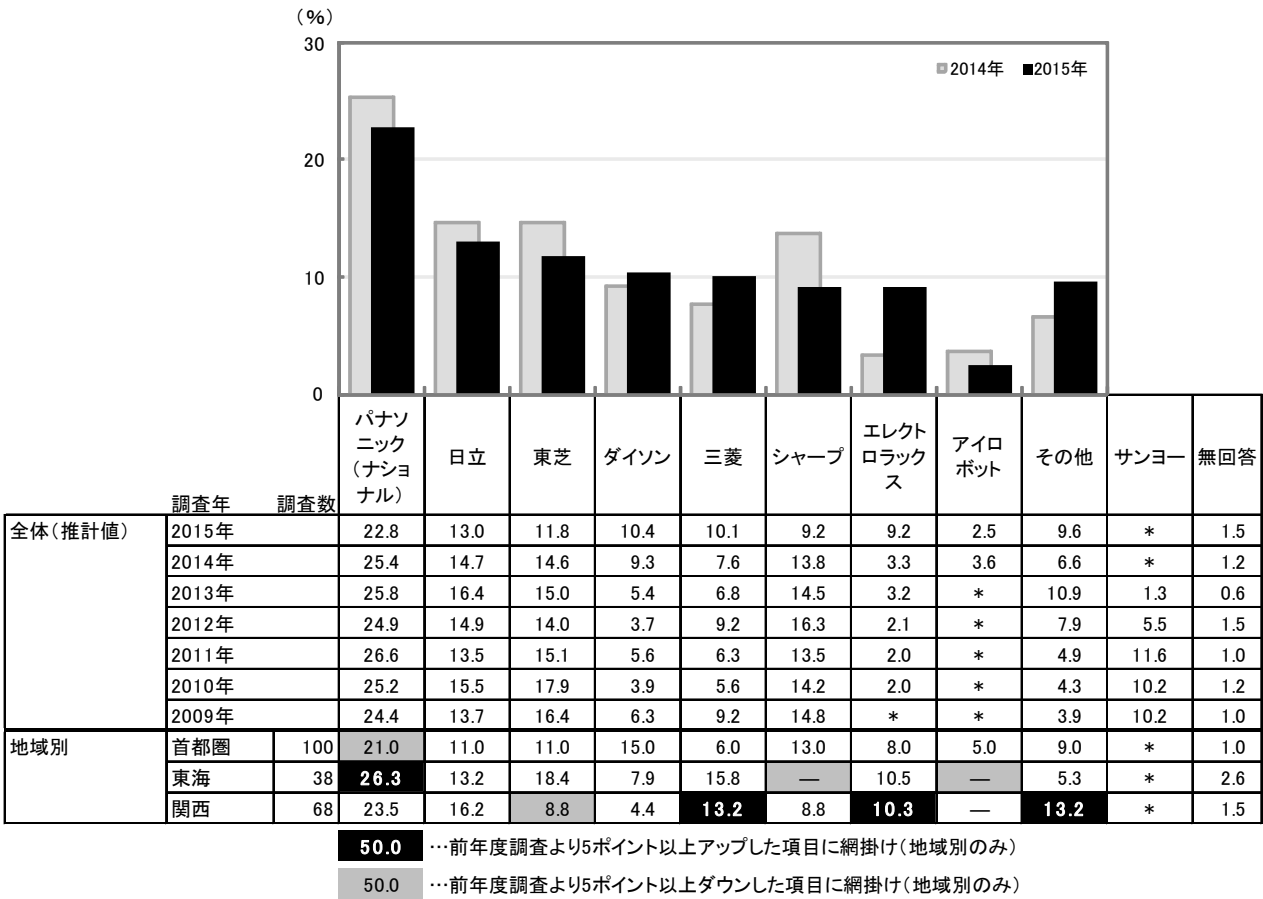




2) 購入した掃除機のメーカー

● 掃除機購入者に対して、購入した掃除機のメーカーを尋ねたところ、「パナソニック(ナショナル)」が23%、「日立」が13%、「東芝」が12%、「ダイソン」と「三菱」がともに10%であった。

■ 購入した掃除機のメーカー（掃除機購入者／単一回答）

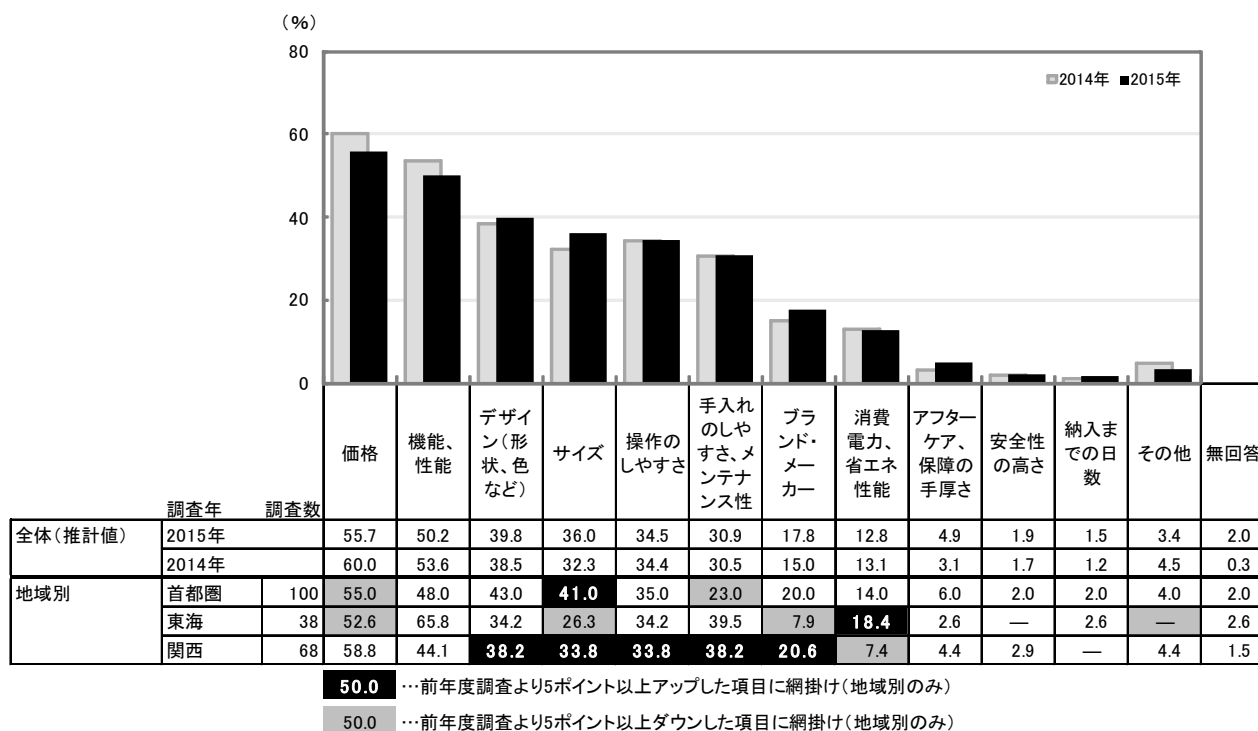




3) 掃除機を選択する際の重視点

- 掃除機を選択する際の重視点を尋ねたところ、「価格」が56%で最も高く、次いで「機能、性能」が50%、「デザイン(形状、色など)」が40%であった。

■掃除機を選択する際の重視点(掃除機購入者／複数回答)

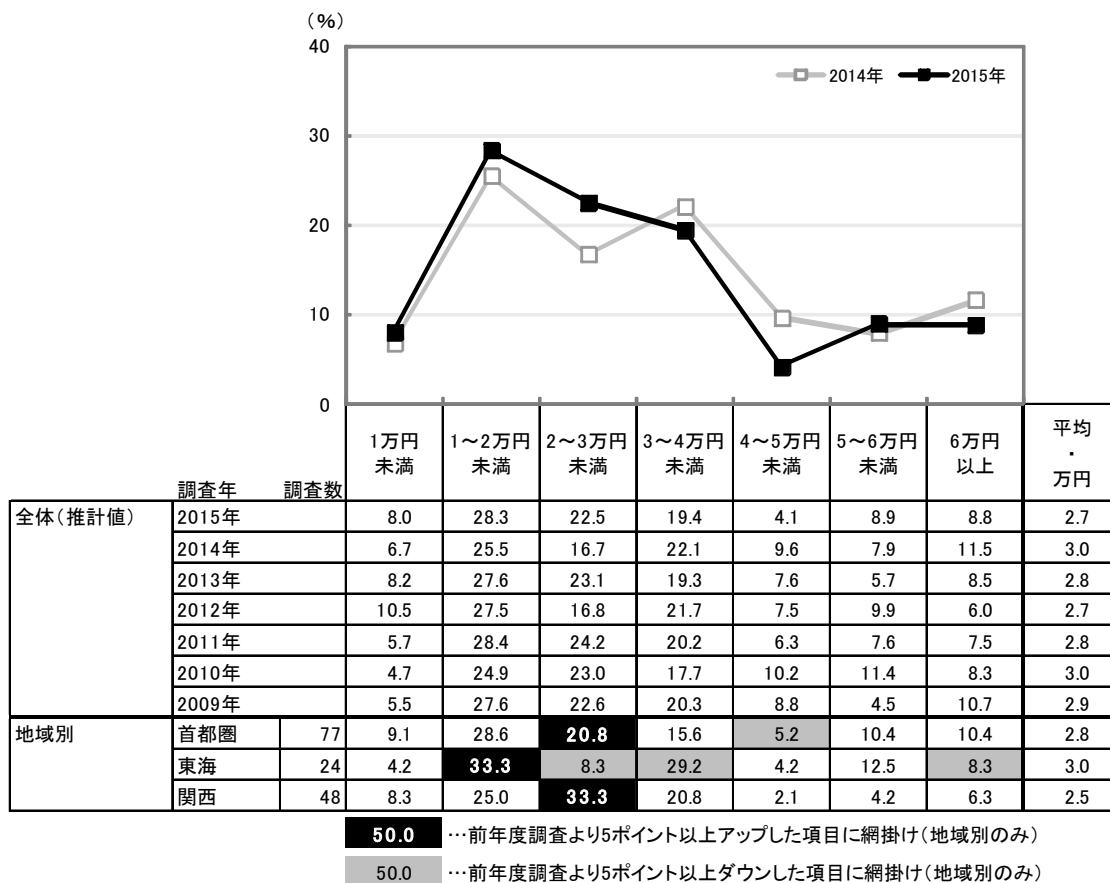




4) 購入した掃除機の価格

- 購入した掃除機の価格を尋ねたところ、「1～2万円未満」が28%で最も高く、次いで「2～3万円未満」が23%、「3～4万円未満」が19%で続く。平均は2.7万円となった。

■購入した掃除機の価格（掃除機購入者のうち、金額回答者のみ／単一回答）



▼平均の推移

▼平均の推移		(万円)						
調査年		2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
全体(推計値)		2.9	3.0	2.8	2.7	2.8	3.0	2.7
地域別	首都圏	2.7	3.1	2.8	2.7	2.6	2.9	2.8
	東海	3.3	3.3	2.8	2.6	3.1	3.5	3.0
	関西	2.9	2.8	2.7	2.7	2.9	2.9	2.5

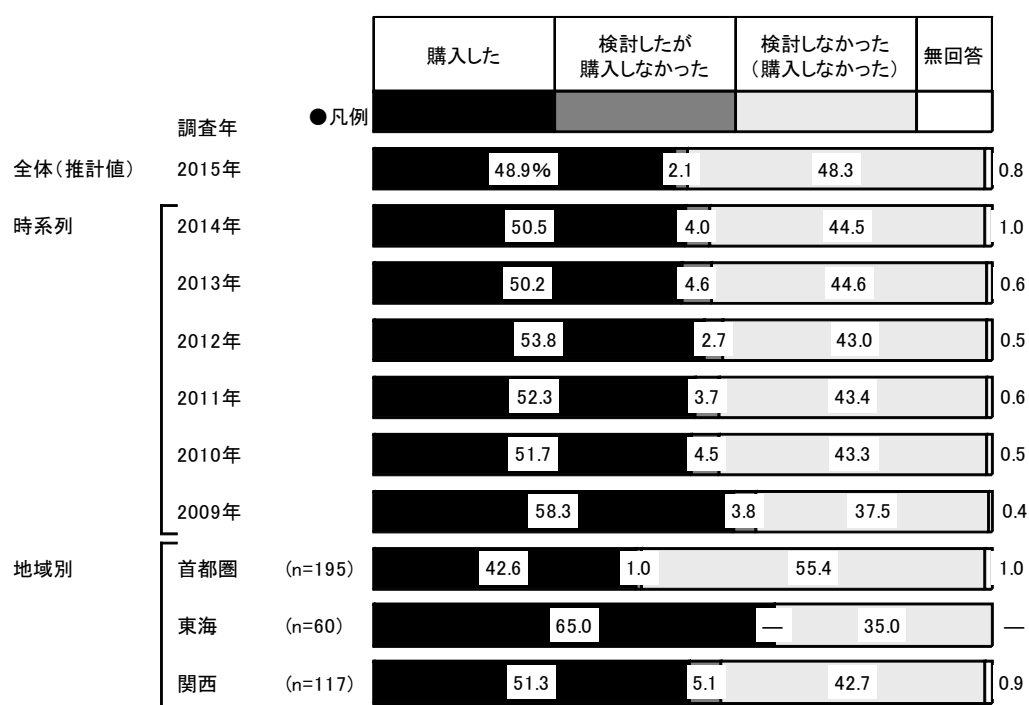


4. 炊飯器

1) 炊飯器の購入の有無

●炊飯器を購入したかを尋ねたところ、「購入した」人は49%であった。

■炊飯器の購入の有無(家電製品購入者／単一回答)

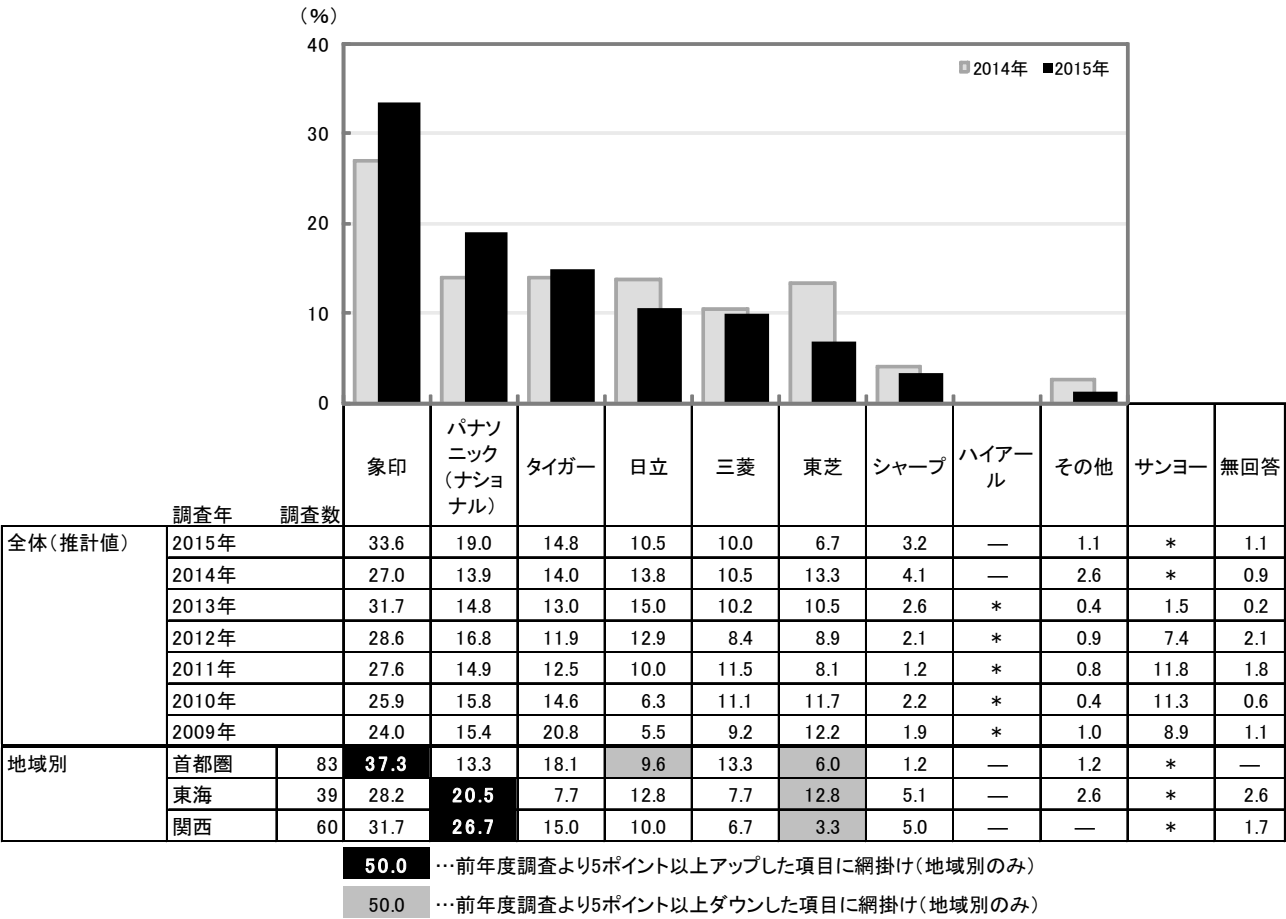




2) 購入した炊飯器のメーカー

● 炊飯器購入者に対して、購入した炊飯器のメーカーを尋ねたところ、「象印」が34%、「パナソニック(ナショナル)」が19%、「タイガー」が15%であった。

■ 購入した炊飯器のメーカー（炊飯器購入者／単一回答）

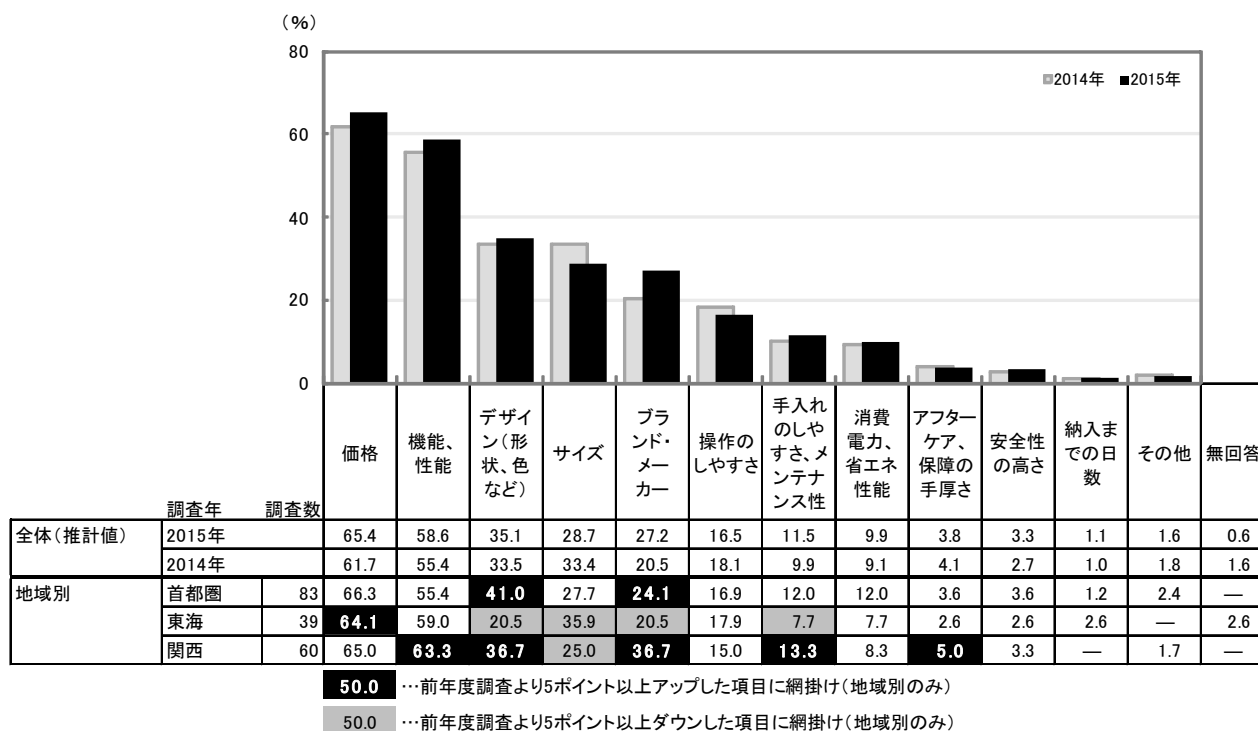




3) 炊飯器を選択する際の重視点

- 炊飯器を選択する際の重視点を尋ねたところ、「価格」が65%で最も高く、次いで「機能、性能」が59%、「デザイン(形状、色など)」が35%で続く。

■炊飯器を選択する際の重視点(炊飯器購入者／複数回答)

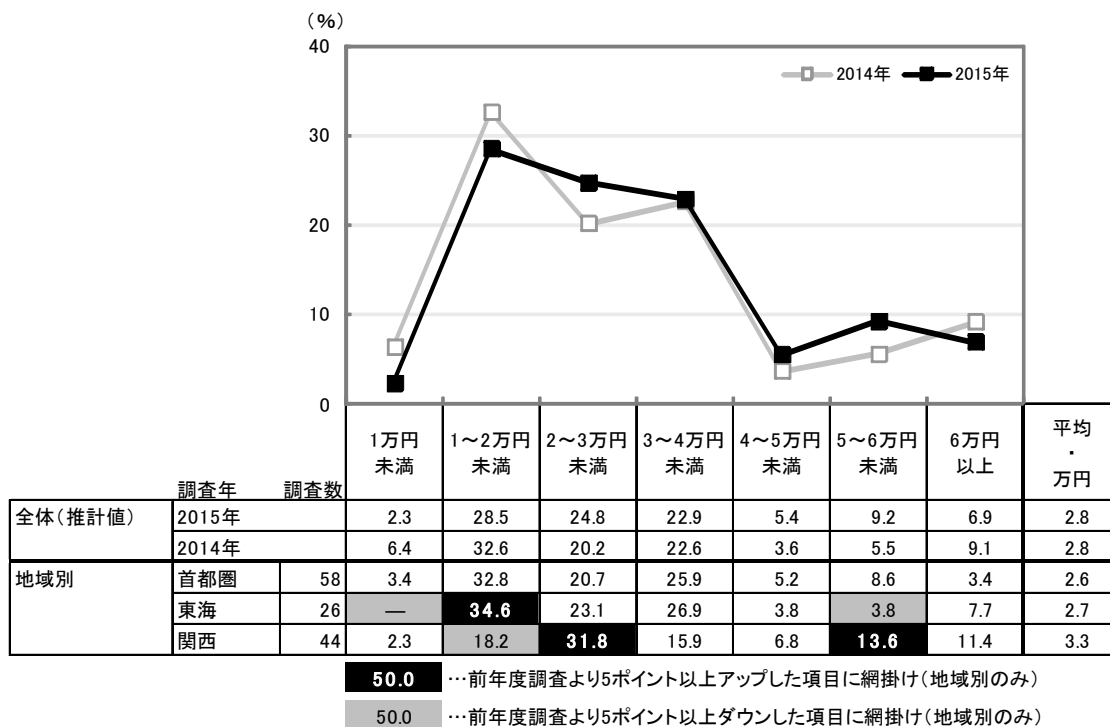




4) 購入した炊飯器の価格

- 購入した炊飯器の価格を尋ねたところ、「1～2万円未満」が29%で最も高く、次いで「2～3万円未満」が25%、「3～4万円未満」が23%で続く。平均は2.8万円となった。

■購入した炊飯器の価格(炊飯器購入者のうち、金額回答者のみ/単一回答)



▼平均の推移

		(万円)	
調査年		2014年	2015年
全体(推計値)		2.8	2.8
地域別	首都圏	2.6	2.6
	東海	3.2	2.7
	関西	2.7	3.3

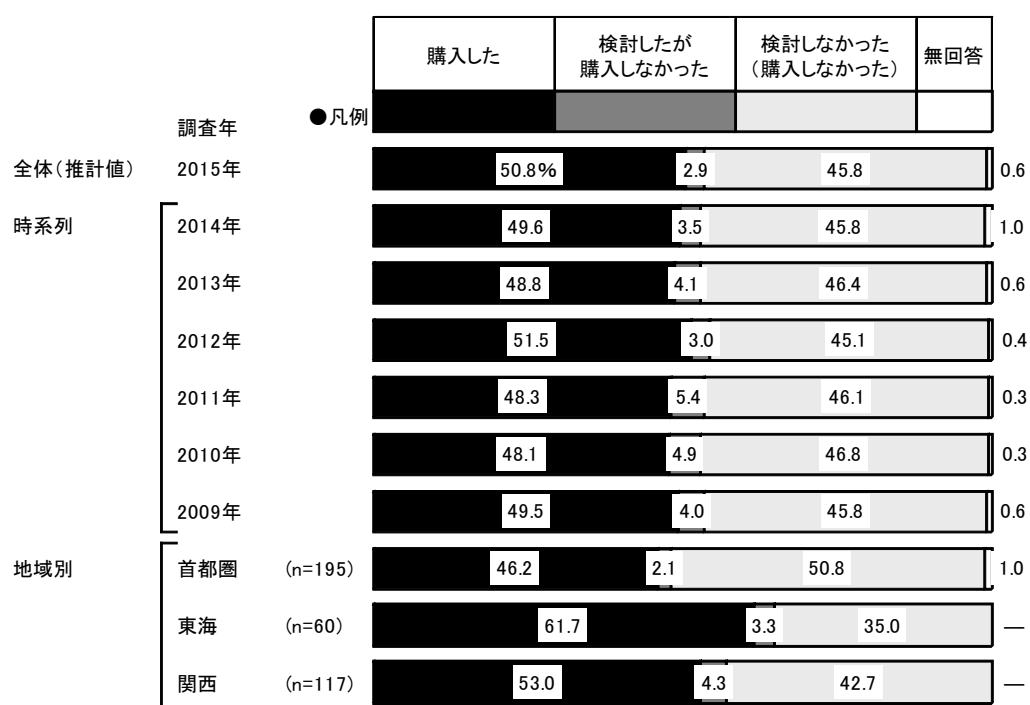


5. 電子レンジ

1) 電子レンジの購入の有無

●電子レンジを購入したかを尋ねたところ、「購入した」人は51%であった。

■電子レンジの購入の有無(家電製品購入者／単一回答)

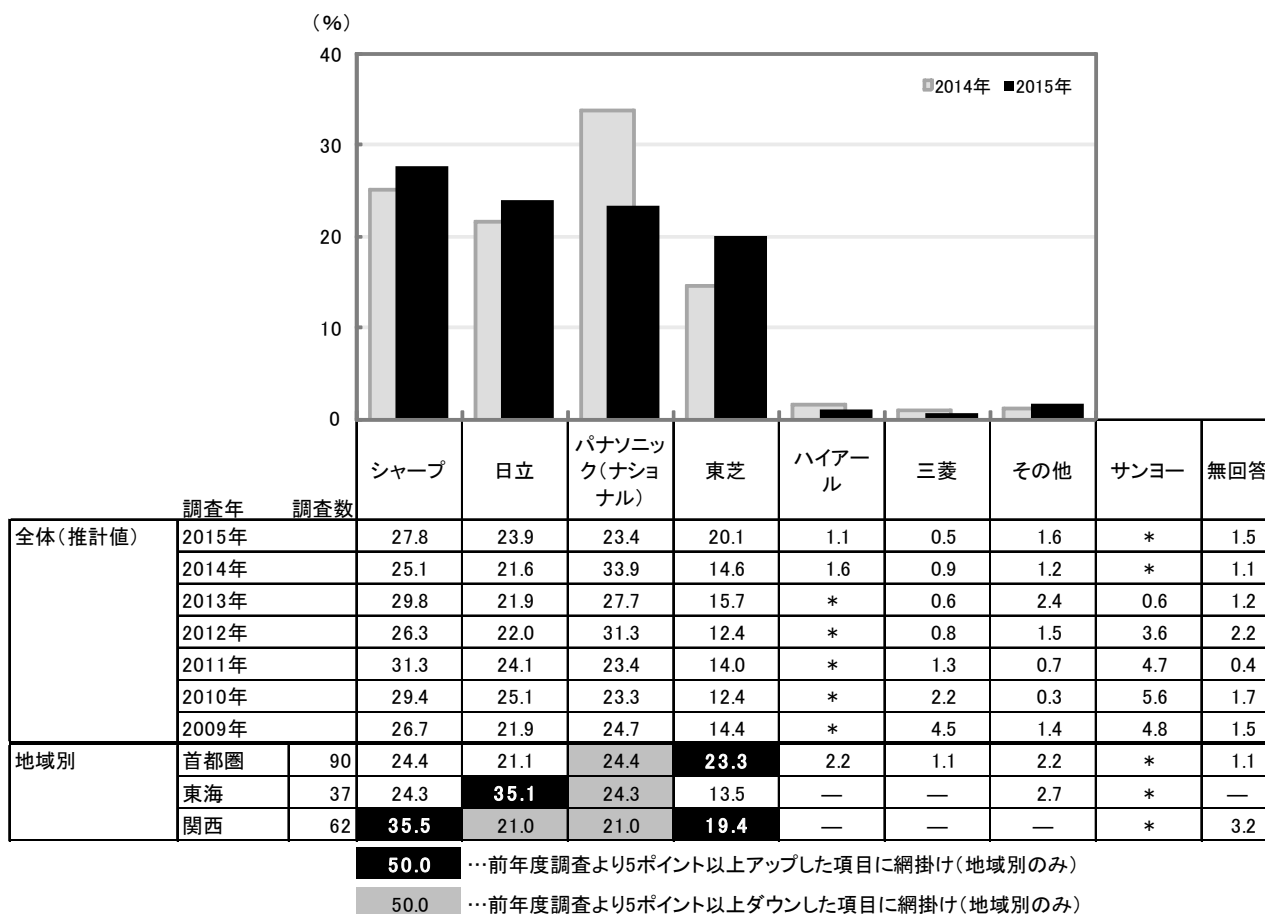




2) 購入した電子レンジのメーカー

- 電子レンジ購入者に対して、購入した電子レンジのメーカーを尋ねたところ、「シャープ」が28%、「日立」が24%、「パナソニック(ナショナル)」が23%、「東芝」が20%であった。

■購入した電子レンジのメーカー(電子レンジ購入者／単一回答)

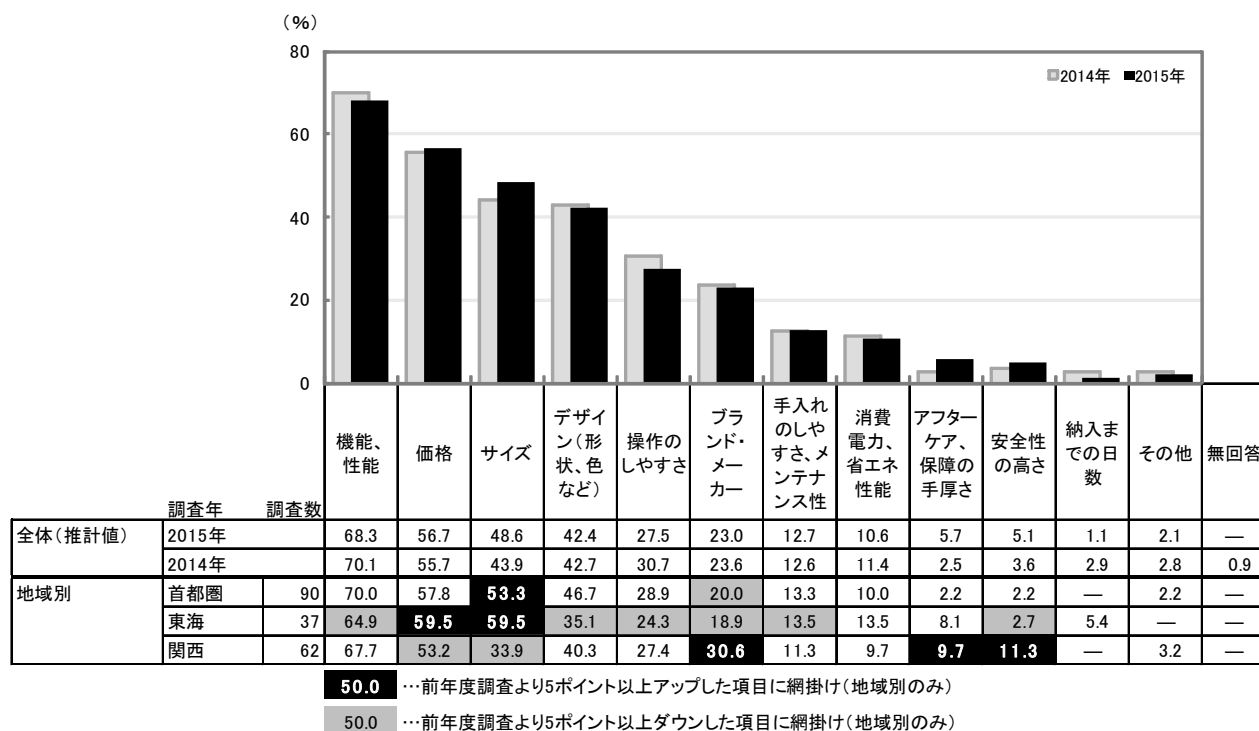




3) 電子レンジを選択する際の重視点

- 電子レンジを選択する際の重視点を尋ねたところ、「機能、性能」が68%で最も高く、次いで「価格」が57%、「サイズ」が49%、「デザイン(形状、色など)」が42%で続く。

■電子レンジを選択する際の重視点(電子レンジ購入者／複数回答)

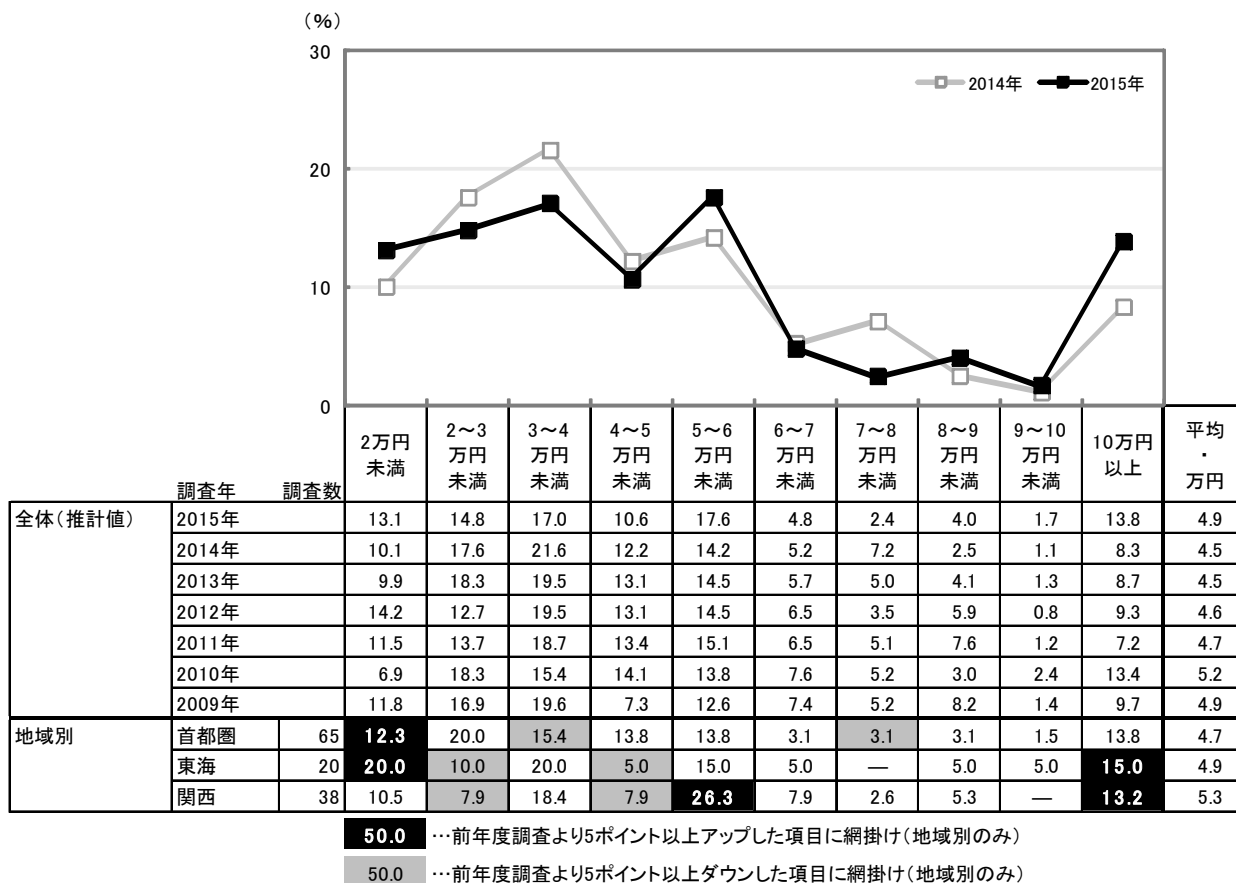




4) 購入した電子レンジの価格

●購入した電子レンジの価格を尋ねたところ、「5～6万円未満」が18%で最も高く、次いで「3～4万円未満」が17%、「2～3万円未満」が15%、「10万円以上」が14%、「2万円未満」が13%で続く。平均は4.9万円となった。

■購入した電子レンジの価格(電子レンジ購入者のうち、金額回答者のみ/単一回答)



▼平均の推移

▼ 平均の推移		(万円)						
調査年		2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
全体(推計値)		4.9	5.2	4.7	4.6	4.5	4.5	4.9
地域別	首都圏	4.5	5.0	4.5	4.1	4.2	4.6	4.7
	東海	5.3	5.1	4.9	5.0	4.7	4.2	4.9
	関西	5.3	5.6	5.0	4.9	4.9	4.5	5.3

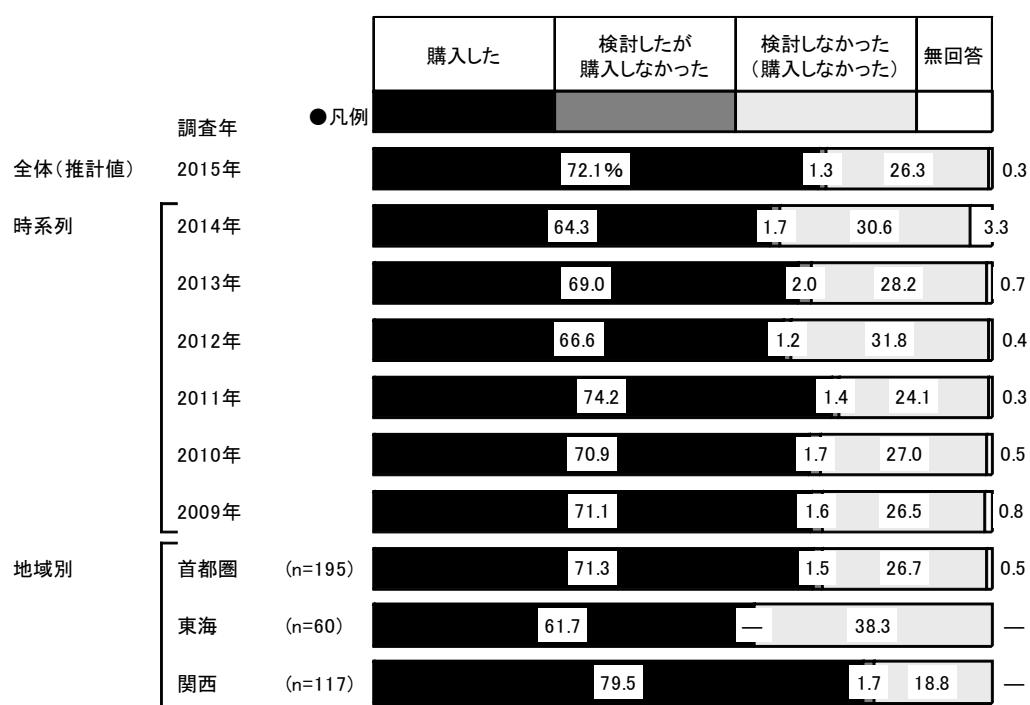


6. 照明器具

1) 照明器具の購入の有無

●照明器具を購入したかを尋ねたところ、「購入した」人は72%であった。

■照明器具の購入の有無(家電製品購入者／単一回答)

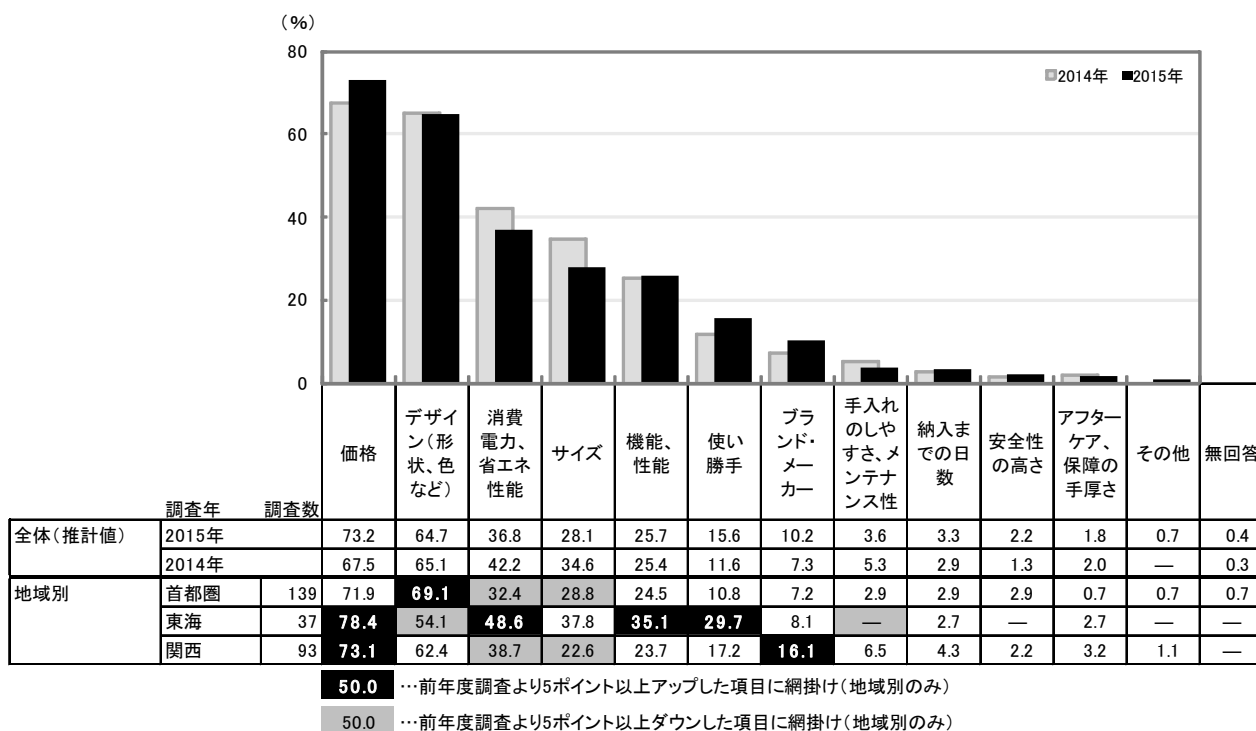




2) 照明器具を選択する際の重視点

- 照明器具購入者に対して、照明器具を選択する際の重視点を尋ねたところ、「価格」が73%で最も高く、次いで「デザイン（形状、色など）」が65%、「消費電力、省エネ性能」が37%で続く。

■ 照明器具を選択する際の重視点（照明器具購入者／複数回答）

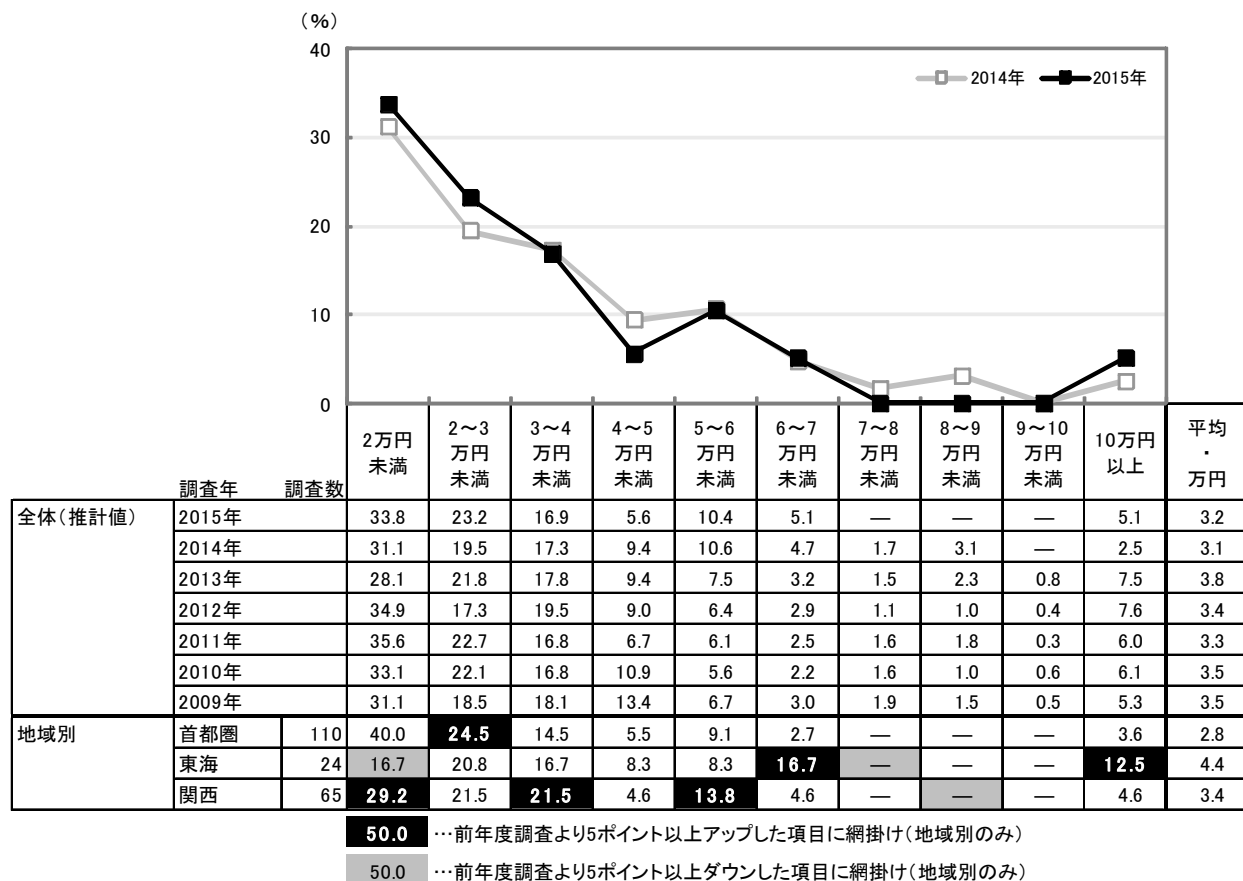




3) 購入した照明器具の総額

- 購入した照明器具の総額を尋ねたところ、「2万円未満」が34%で最も高く、次いで「2～3万円未満」が23%、「3～4万円未満」が17%で続く。平均は3.2万円となった。

■購入した照明器具の総額(照明器具購入者のうち、金額回答者のみ/単一回答)



▼平均の推移

▼ 平均の推移		(万円)						
調査年		2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
全体(推計値)		3.5	3.5	3.3	3.4	3.8	3.1	3.2
地域別	首都圏	3.1	3.6	3.3	3.1	3.6	2.7	2.8
	東海	4.1	3.0	3.2	3.5	3.9	3.0	4.4
	関西	4.0	3.5	3.4	4.0	4.0	3.9	3.4

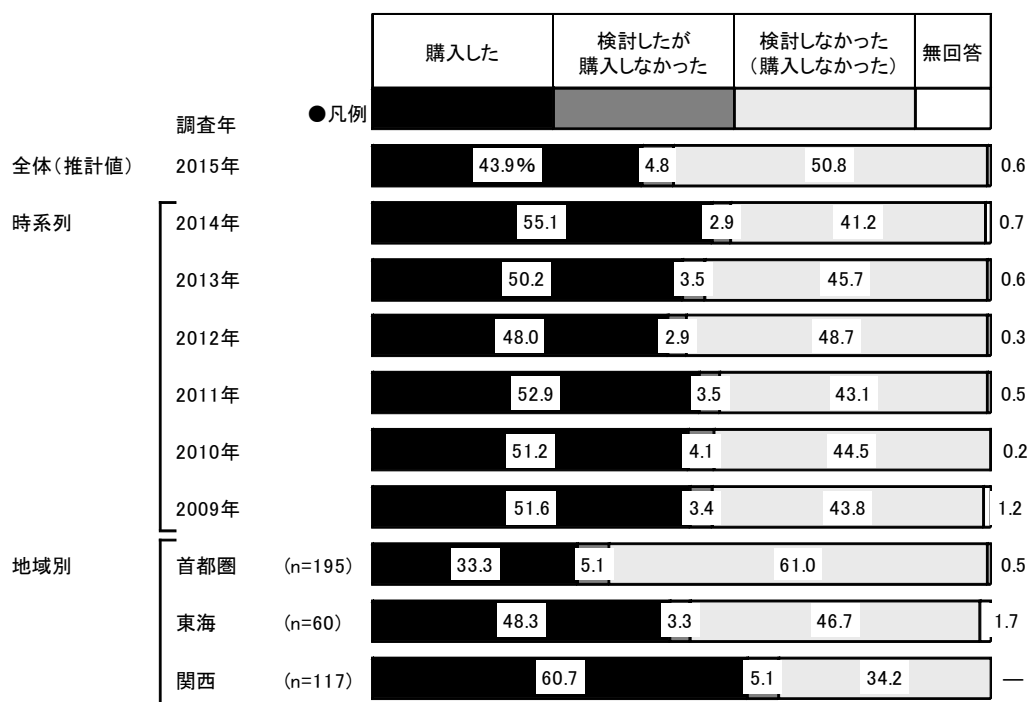


7. エアコン

1) エアコンの購入の有無

●エアコンを購入したかを尋ねたところ、「購入した」人は44%であった。

■エアコンの購入の有無(家電製品購入者／単一回答)

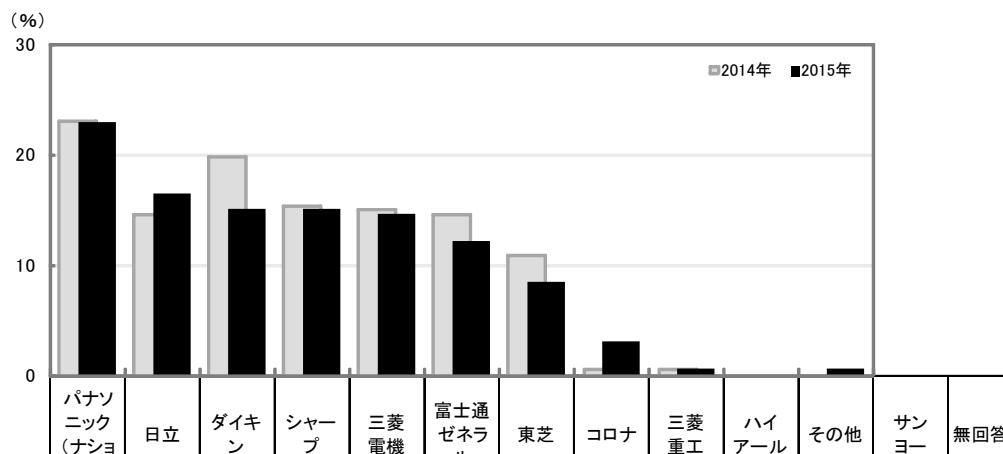




2) 購入したエアコンのメーカー

- エアコン購入者に対して、購入したエアコンのメーカーを尋ねたところ、「パナソニック(ナショナル)」が23%、「日立」が17%、「ダイキン」「シャープ」「三菱電機」がともに15%であった。

■購入したエアコンのメーカー(エアコン購入者／複数回答)



	調査年		調査数	メーカー										
	2015年	2014年		パナソニック(ナショナル)	日立	ダイキン	シャープ	三菱電機	富士通ゼネラル	東芝	コロナ	三菱重工	ハイアール	その他
全体(推計値)	2015年			22.9	16.5	15.1	15.0	14.6	12.1	8.5	3.0	0.6	—	0.6
	2014年			23.1	14.6	19.8	15.2	15.0	14.5	10.9	0.5	0.5	—	—
	2013年			25.4	14.0	17.2	17.3	7.9	14.1	16.5	0.7	1.2	*	—
	2012年			23.8	11.7	16.4	18.1	13.0	11.7	14.0	0.5	1.0	*	0.4
	2011年			23.5	12.4	18.9	15.6	8.9	18.7	10.2	1.3	1.6	*	0.2
	2010年			21.2	11.7	14.8	20.0	13.1	15.8	12.3	2.3	0.9	*	0.1
地域別	2009年			18.7	10.4	14.9	14.7	11.4	20.4	12.2	1.1	2.7	*	0.6
	首都圏	65		15.4	16.9	16.9	18.5	13.8	12.3	7.7	4.6	1.5	—	—
	東海	29		31.0	20.7	6.9	3.4	17.2	10.3	10.3	—	—	—	3.4
	関西	71		26.8	14.1	16.9	16.9	14.1	12.7	8.5	2.8	—	—	—

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

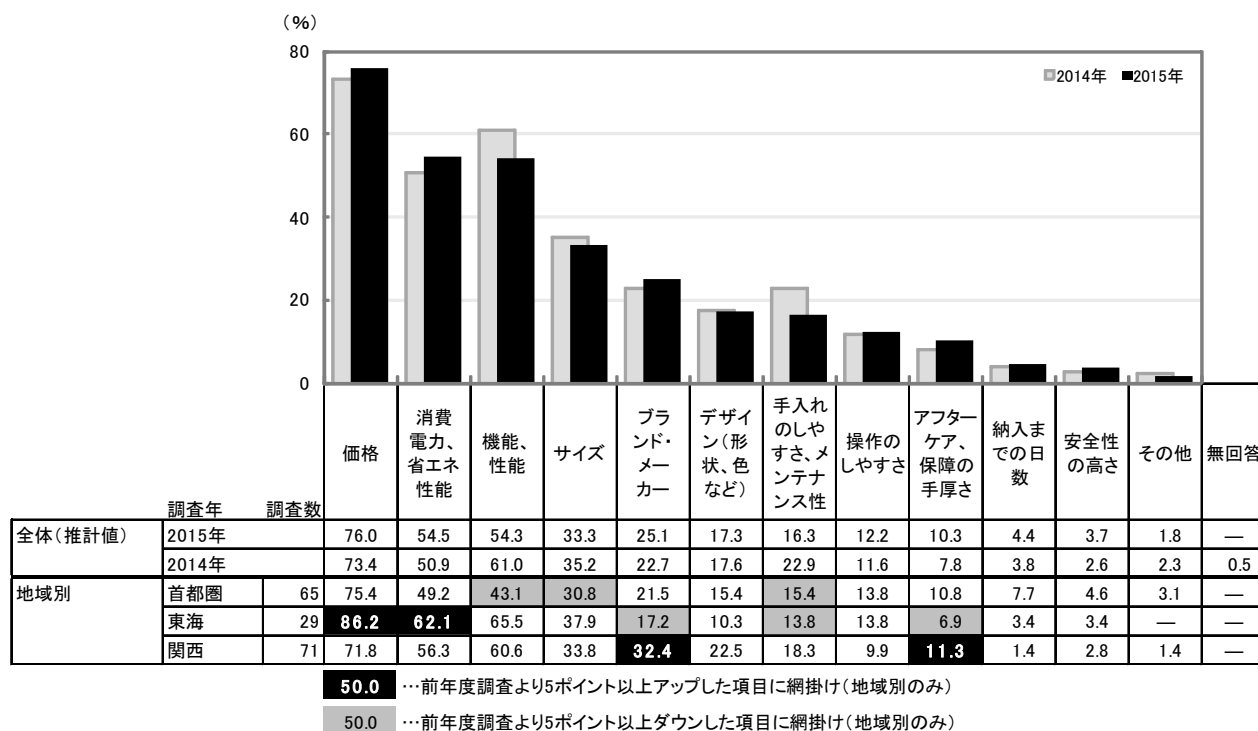
50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)



3) エアコンを選択する際の重視点

- エアコンを選択する際の重視点を尋ねたところ、「価格」が76%で最も高く、次いで「消費電力、省エネ性能」が55%、「機能、性能」が54%で続く。

■ エアコンを選択する際の重視点（エアコン購入者／複数回答）

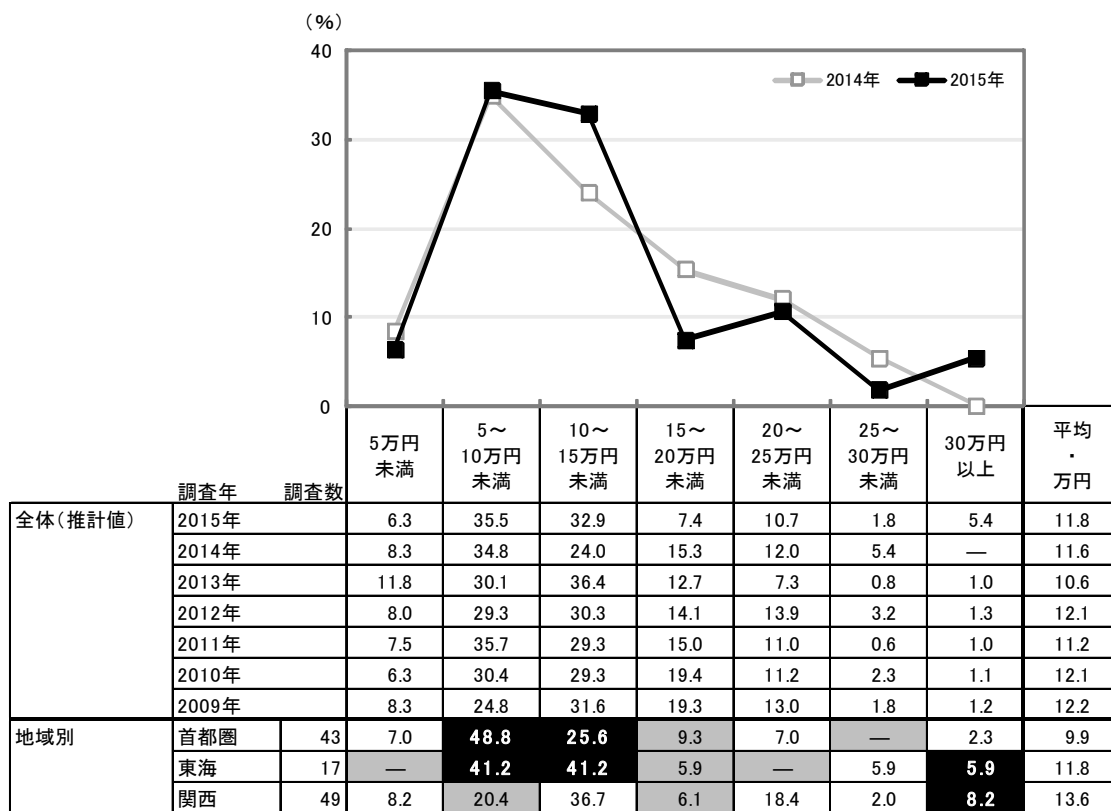




4) 購入したエアコン1台の価格

- 購入したエアコン1台の価格を尋ねたところ、「5～10万円未満」が36%で最も高く、次いで「10～15万円未満」が33%で続く。平均は11.8万円となった。

■購入したエアコン1台の価格(エアコン購入者のうち、金額回答者のみ/単一回答)



※複数台購入した人は、価格が最も高いエアコンについて聞いている

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)

▼平均の推移

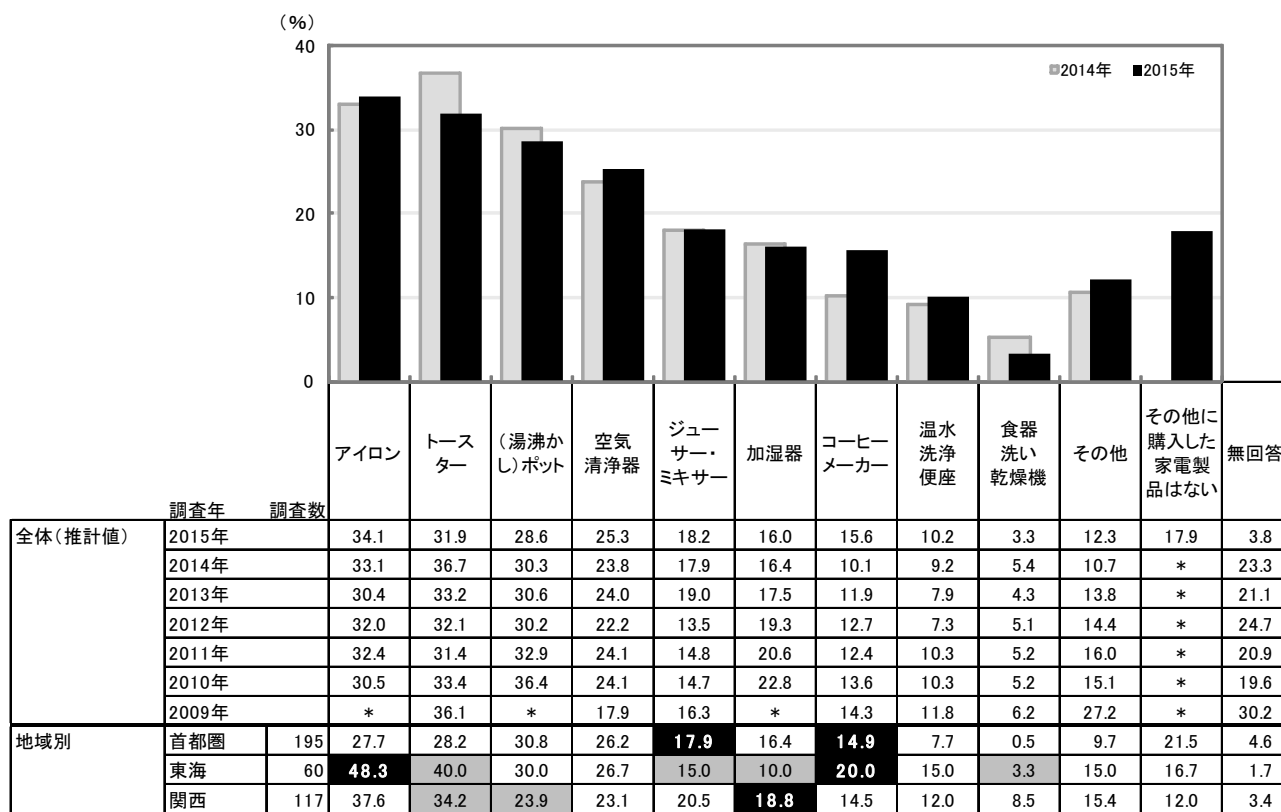
▼平均の推移		(万円)						
調査年		2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
全体(推計値)		12.2	12.1	11.2	12.1	10.6	11.6	11.8
地域別	首都圏	11.0	11.8	10.5	11.7	9.6	11.7	9.9
	東海	12.8	12.1	10.5	11.3	10.5	10.7	11.8
	関西	13.4	12.4	12.1	12.9	11.7	12.1	13.6



8. その他の家電製品

- その他に購入した家電製品を尋ねたところ、「アイロン」が34%で最も高く、次いで「トースター」が32%、「(湯沸かし)ポット」が29%、「空気清浄器」が25%で続く。

■その他の家電製品の購入の有無(家電製品購入者／複数回答)



※2013年までは「食器洗い乾燥機」の購入有無を個別に聞いている

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)



第6章

AV家電・マルチメディア家電のアイテム別購入実態



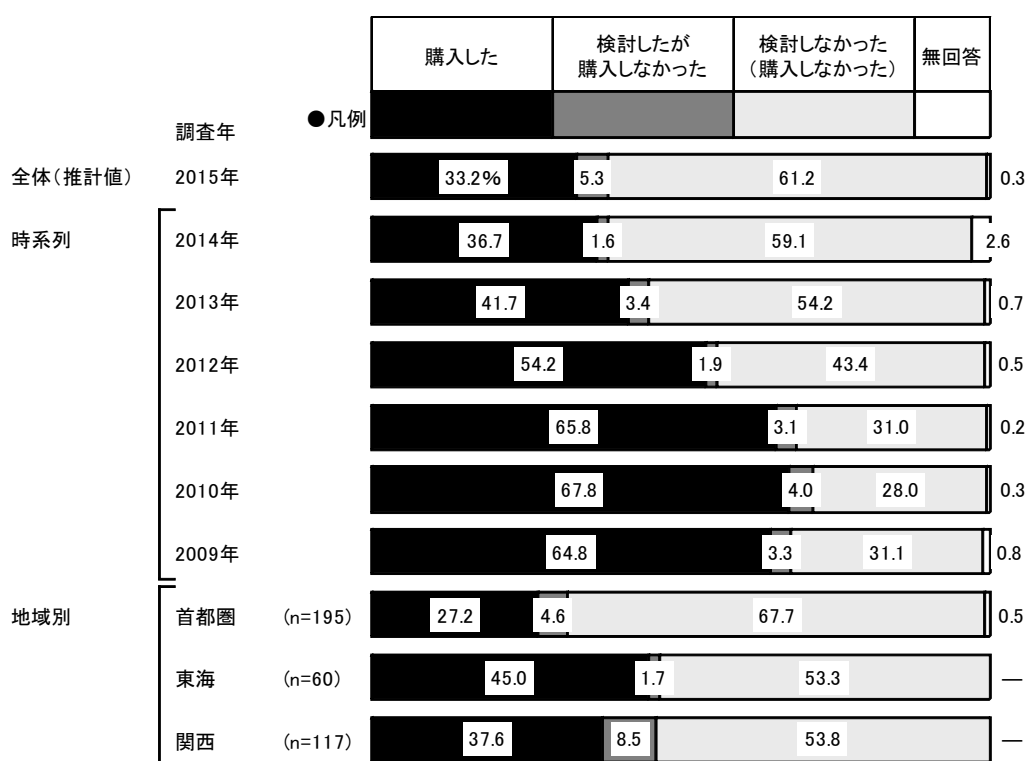


1. テレビ

1) テレビの購入の有無

●家電製品購入者に対して、テレビを購入したかを尋ねたところ、「購入した」人は33%であった。

■テレビの購入の有無(家電製品購入者／単一回答)

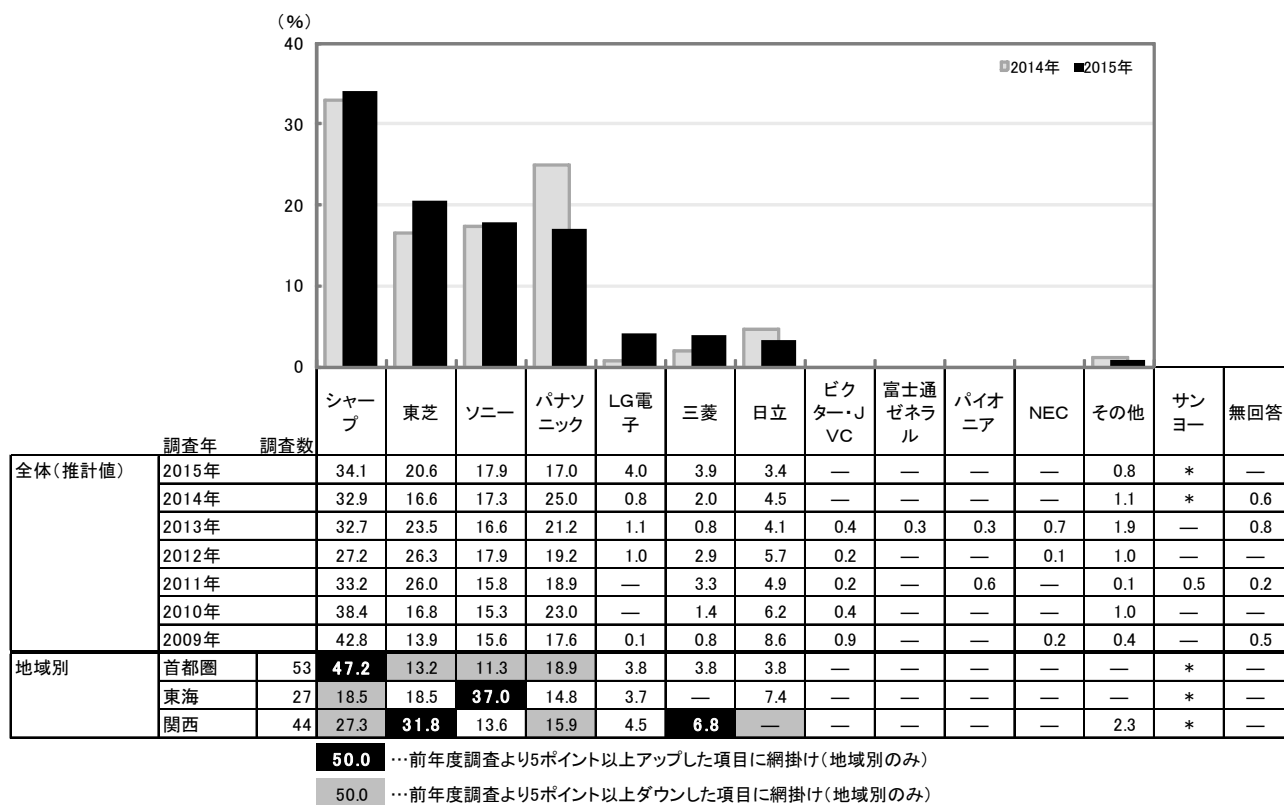




2) 購入したテレビのメーカー

- テレビ購入者に対して、購入したテレビのメーカーを尋ねたところ、「シャープ」が34%、「東芝」が21%、「ソニー」が18%、「パナソニック」が17%であった。

■購入したテレビのメーカー(テレビ購入者／複数回答)

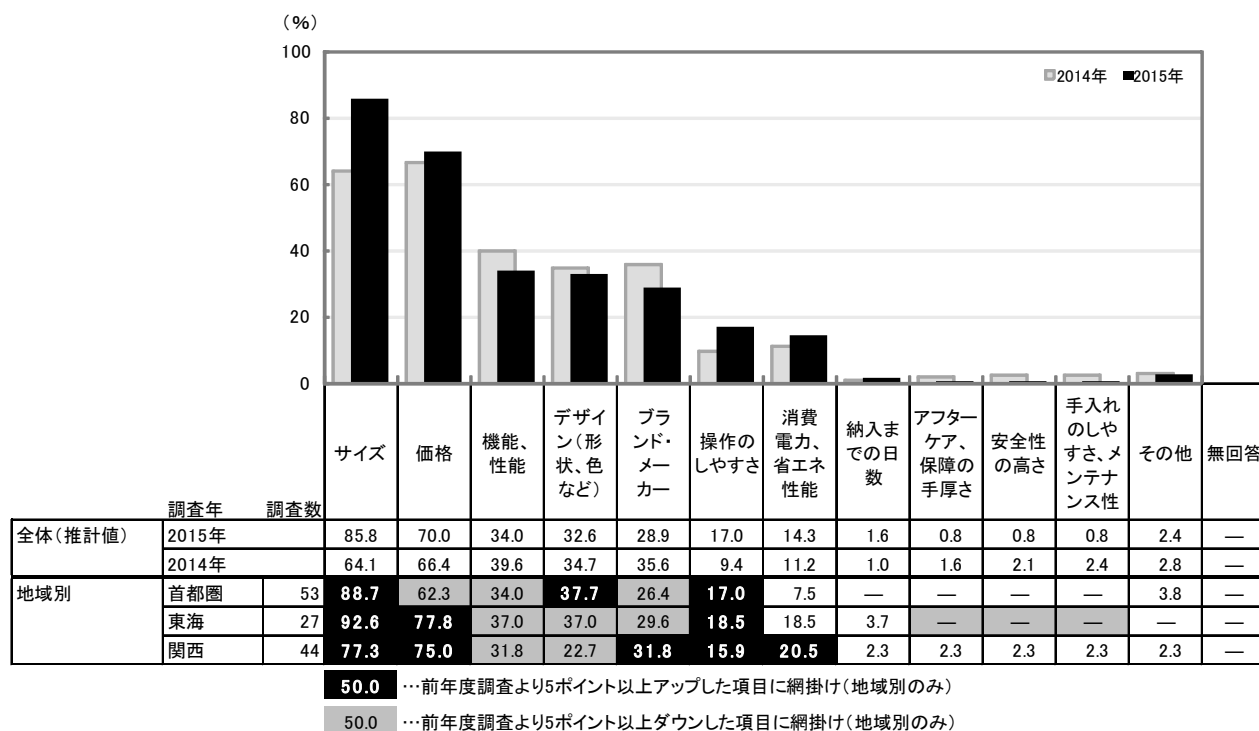




3) テレビを選択する際の重視点

- テレビを選択する際の重視点を尋ねたところ、「サイズ」が86%で最も高く、次いで「価格」が70%、「機能、性能」が34%、「デザイン(形状、色など)」が33%、「ブランド・メーカー」が29%で続く。

■テレビを選択する際の重視点(テレビ購入者／複数回答)

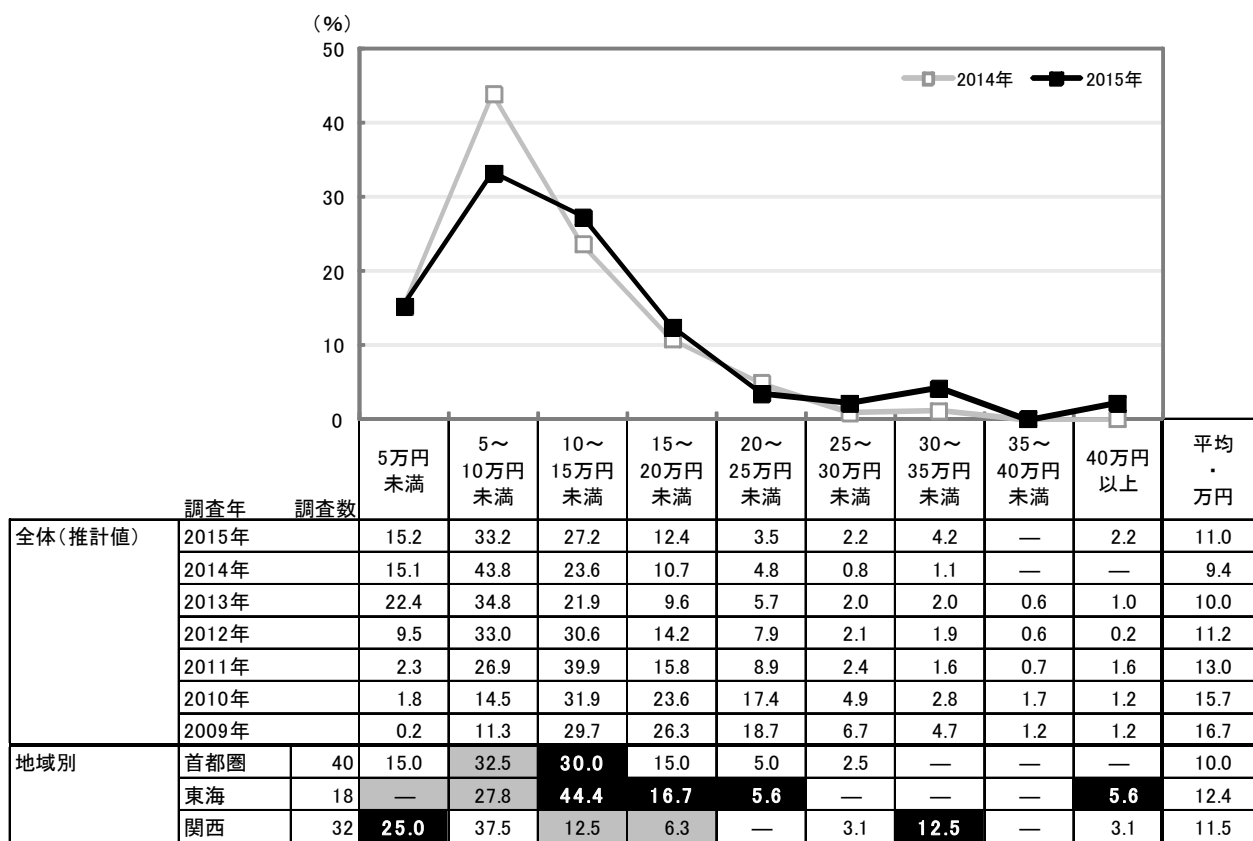




4) 購入したテレビ1台の価格

- 購入したテレビ1台の価格を尋ねたところ、「5～10万円未満」が33%で最も高く、次いで「10～15万円未満」が27%、「5万円未満」が15%で続く。平均は11.0万円となった。

■購入したテレビ1台の価格(テレビ購入者のうち、金額回答者のみ/単一回答)



※複数台購入した人は、価格が最も高いテレビについて聞いている

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)

▼平均の推移

▼平均の推移		(万円)						
調査年		2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
全体(推計値)		16.7	15.7	13.0	11.2	10.0	9.4	11.0
地域別	首都圏	16.3	15.4	13.0	11.2	9.6	9.7	10.0
	東海	17.9	16.5	12.9	11.2	10.0	8.8	12.4
	関西	16.9	15.8	13.1	11.2	10.8	9.3	11.5

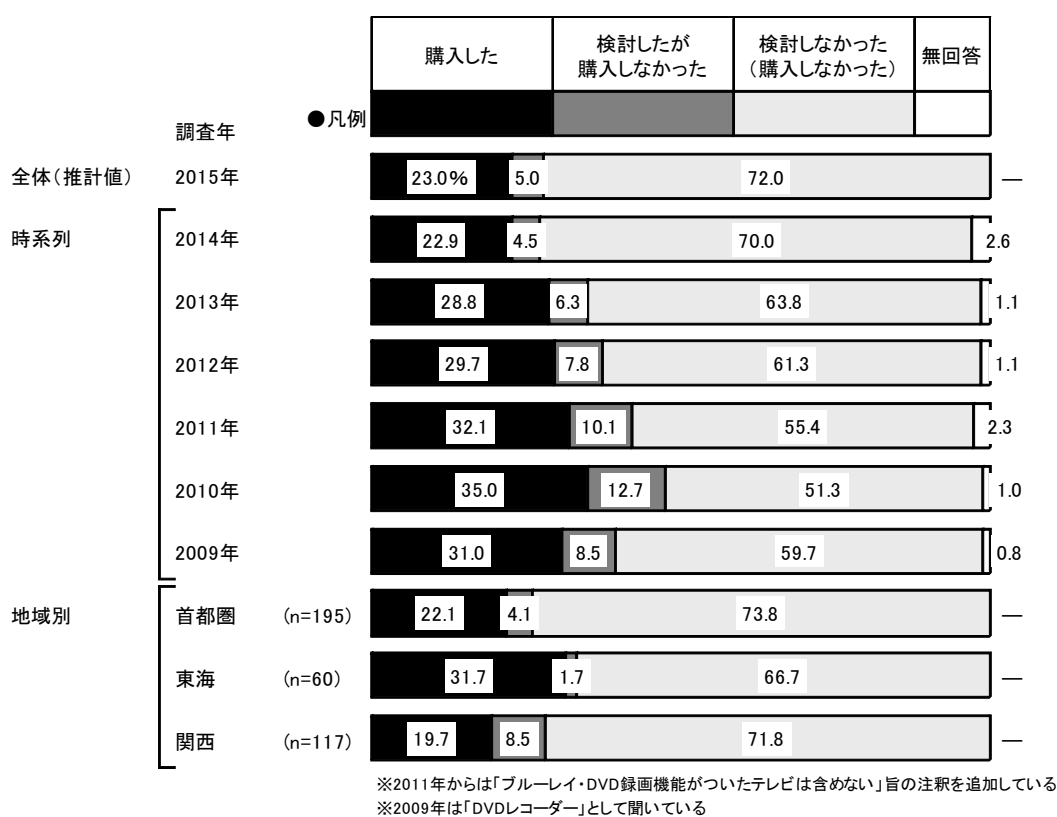


2. ブルーレイ・DVDレコーダー

1) ブルーレイ・DVDレコーダーの購入の有無

●ブルーレイ・DVDレコーダーを購入したかを尋ねたところ、「購入した」人は23%であった。

■ブルーレイ・DVDレコーダーの購入の有無(家電製品購入者／単一回答)

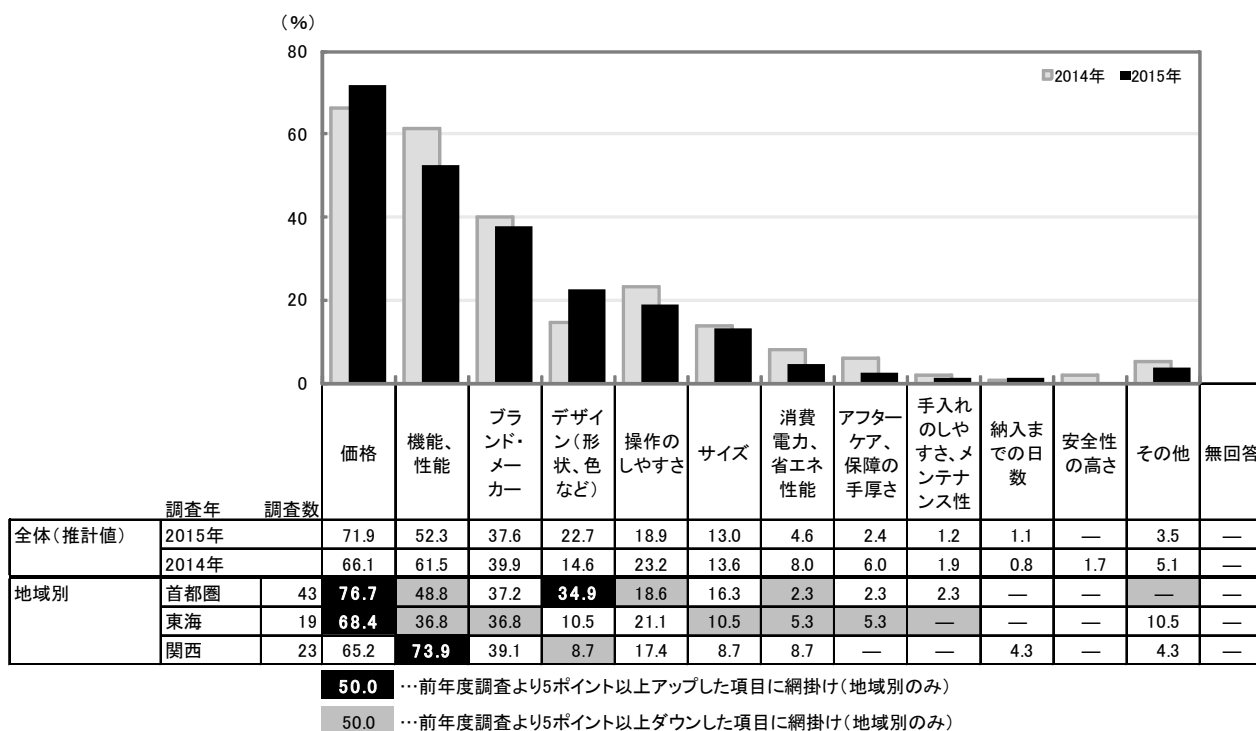




2) ブルーレイ・DVD レコーダーを選択する際の重視点

- ブルーレイ・DVDレコーダー購入者に対して、ブルーレイ・DVDレコーダーを選択する際の重視点を尋ねたところ、「価格」が72%で最も高く、次いで「機能、性能」が52%、「ブランド・メーカー」が38%で続く。

■ブルーレイ・DVD レコーダーを選択する際の重視点(ブルーレイ・DVD レコーダー購入者／複数回答)

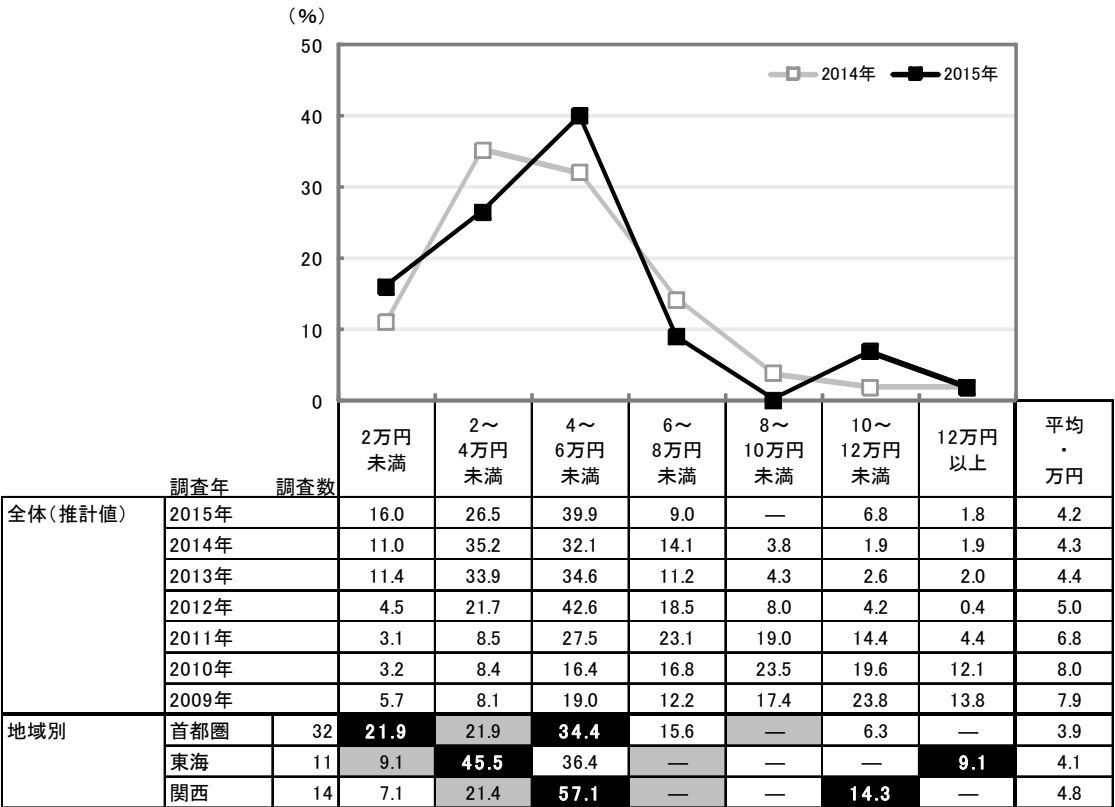




3) 購入したブルーレイ・DVDレコーダー1台の価格

●購入したブルーレイ・DVDレコーダー1台の価格を尋ねたところ、「4～6万円未満」が40％で最も高く、次いで「2～4万円未満」が27％、「2万円未満」が16％で続く。平均は4.2万円となった。

■購入したブルーレイ・DVDレコーダー1台の価格
(ブルーレイ・DVDレコーダー購入者のうち、金額回答者のみ／単一回答)



※複数台購入した人は、価格が最も高いブルーレイ・DVDレコーダーについて聞いている
※2009年は「DVDレコーダー」として聞いている

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)
50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)

▼平均の推移 (万円)

調査年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
全体(推計値)	7.9	8.0	6.8	5.0	4.4	4.3	4.2
地域別							
首都圏	8.0	7.7	6.9	5.1	4.1	4.6	3.9
東海	8.2	8.1	6.7	5.0	4.2	4.0	4.1
関西	7.6	8.3	6.6	4.9	4.8	3.9	4.8

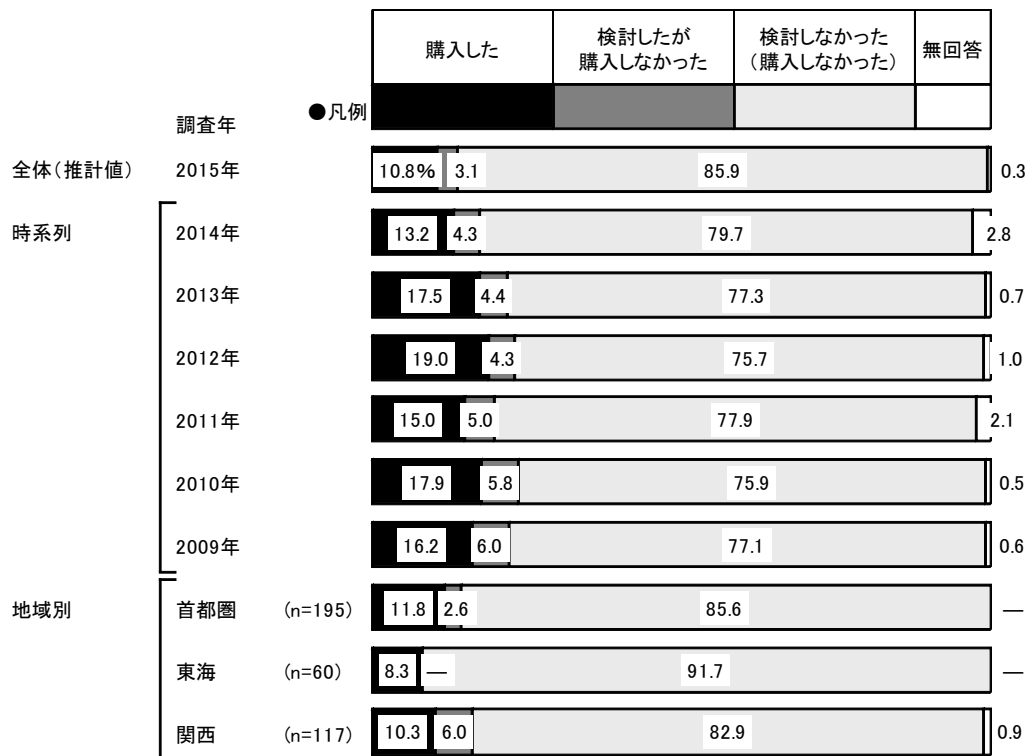


3. ビデオカメラ

1) ビデオカメラの購入の有無

●ビデオカメラを購入したかを尋ねたところ、「購入した」人は11%であった。

■ビデオカメラの購入の有無(家電製品購入者／単一回答)

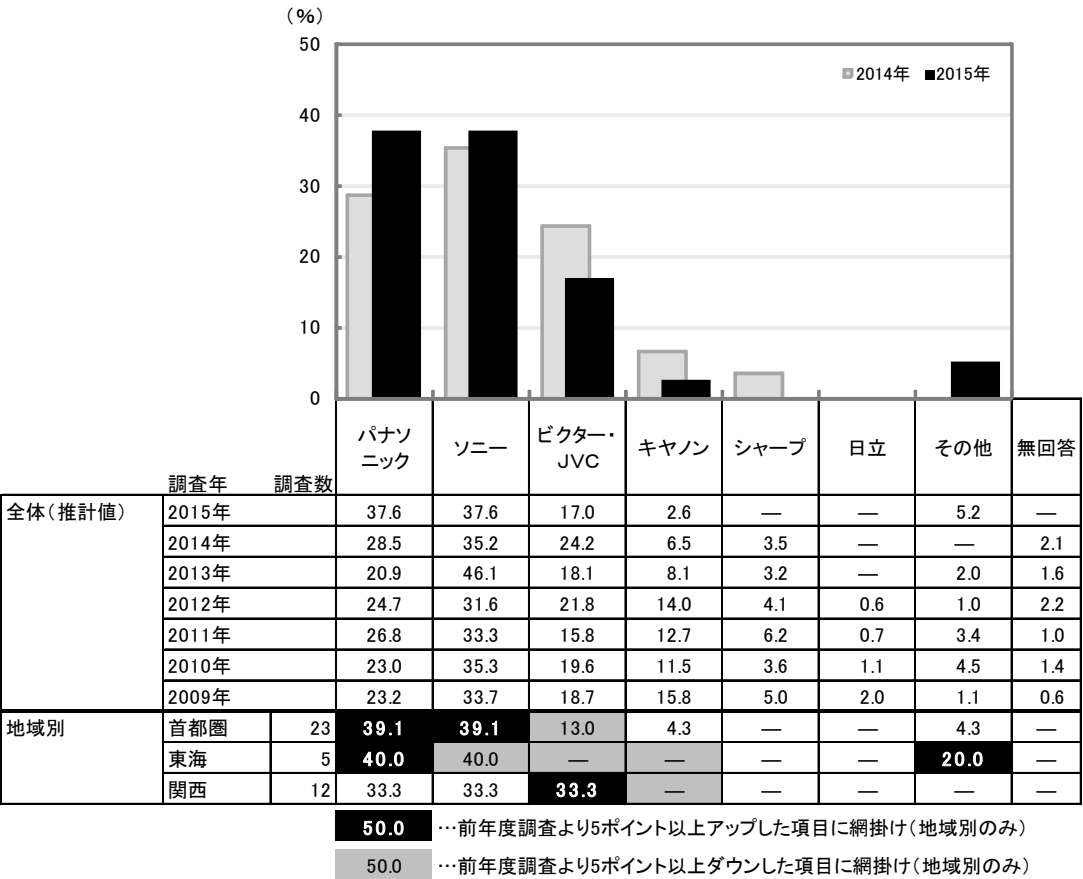




2) 購入したビデオカメラのメーカー

●ビデオカメラ購入者に対して、購入したビデオカメラのメーカーを尋ねたところ、「パナソニック」と「ソニー」がともに38%、「ビクター・JVC」が17%であった。

■購入したビデオカメラのメーカー（ビデオカメラ購入者／単一回答）

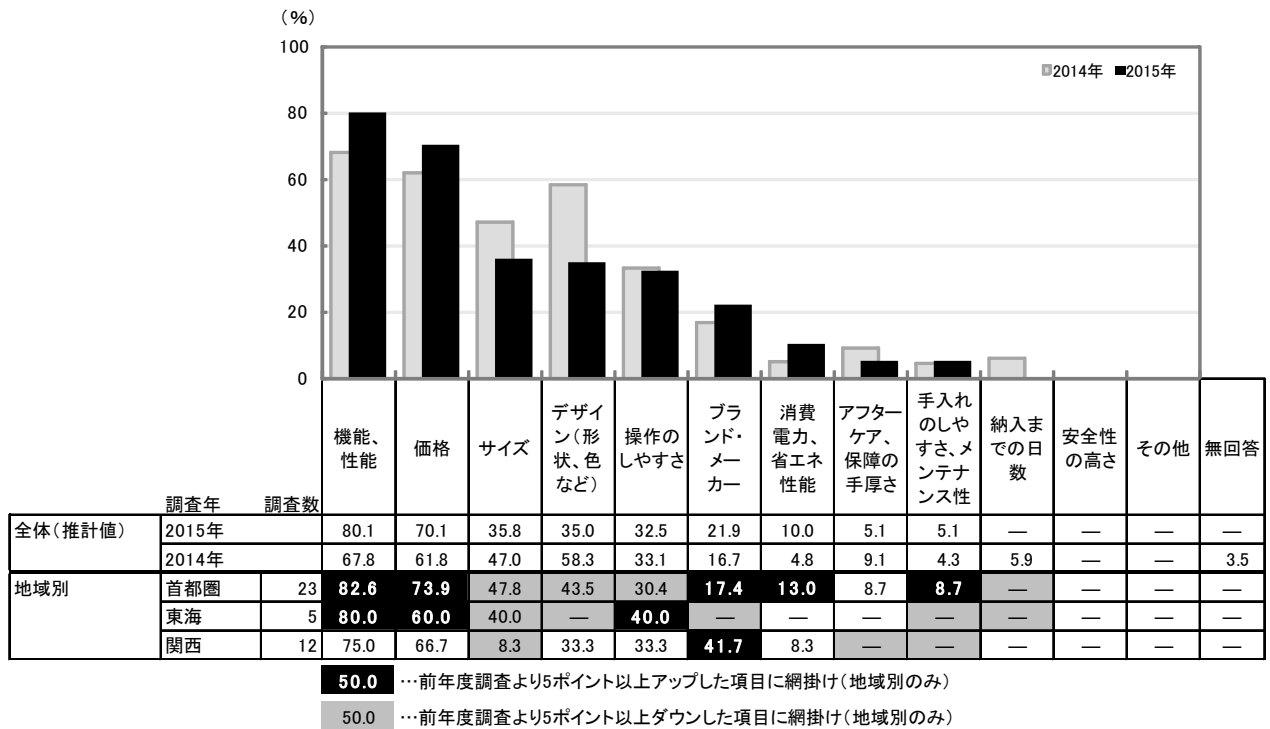




3)ビデオカメラを選択する際の重視点

- ビデオカメラを選択する際の重視点を尋ねたところ、「機能、性能」が80%で最も高く、次いで「価格」が70%、「サイズ」が36%、「デザイン(形状、色など)」が35%、「操作のしやすさ」が33%で続く。

■ビデオカメラを選択する際の重視点(ビデオカメラ購入者／複数回答)

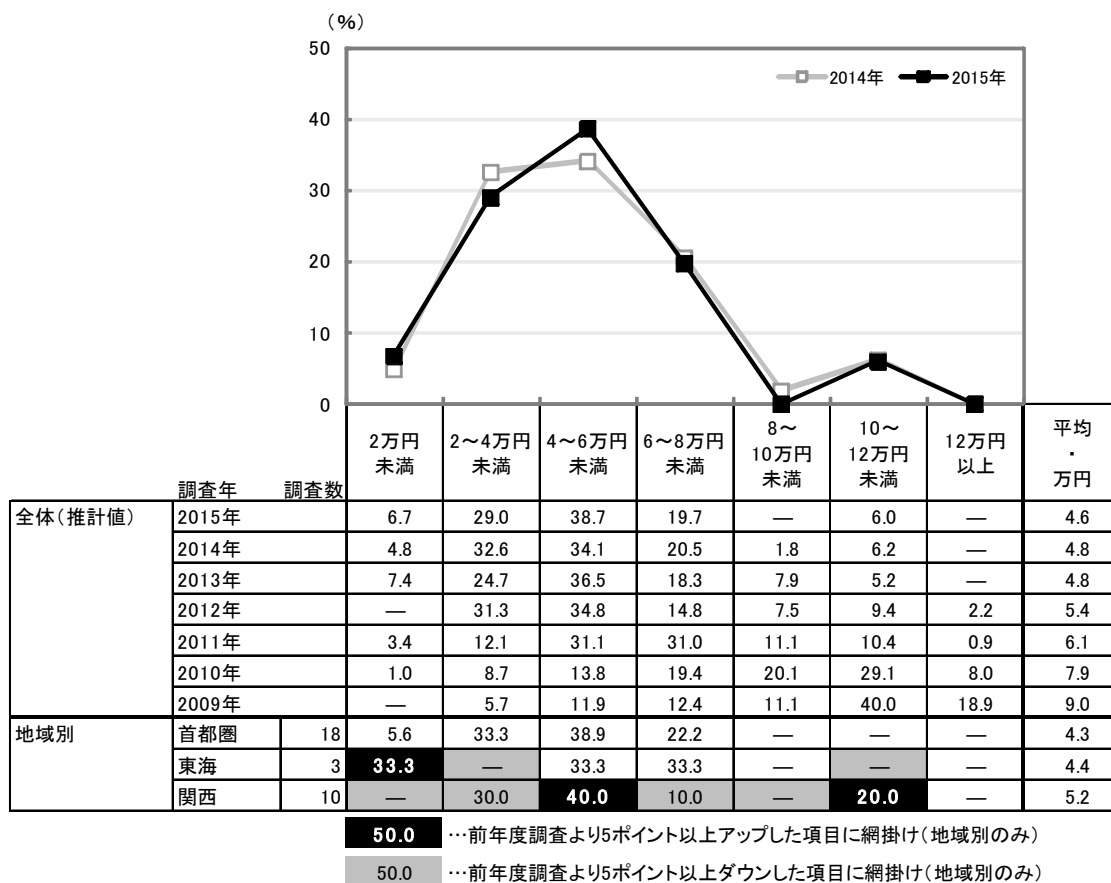




4) 購入したビデオカメラの価格

- 購入したビデオカメラの価格を尋ねたところ、「4～6万円未満」が39%で最も高く、次いで「2～4万円未満」が29%、「6～8万円未満」が20%で続く。平均は4.6万円となった。

■購入したビデオカメラの価格(ビデオカメラ購入者のうち、金額回答者のみ/単一回答)



▼平均の推移

▼平均の推移		(万円)						
調査年		2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
全体(推計値)		9.0	7.9	6.1	5.4	4.8	4.8	4.6
地域別	首都圏	8.8	7.5	5.8	5.1	4.8	4.3	4.3
	東海	10.0	8.6	6.8	5.9	4.6	6.4	4.4
	関西	8.9	8.3	6.3	5.7	4.8	4.8	5.2

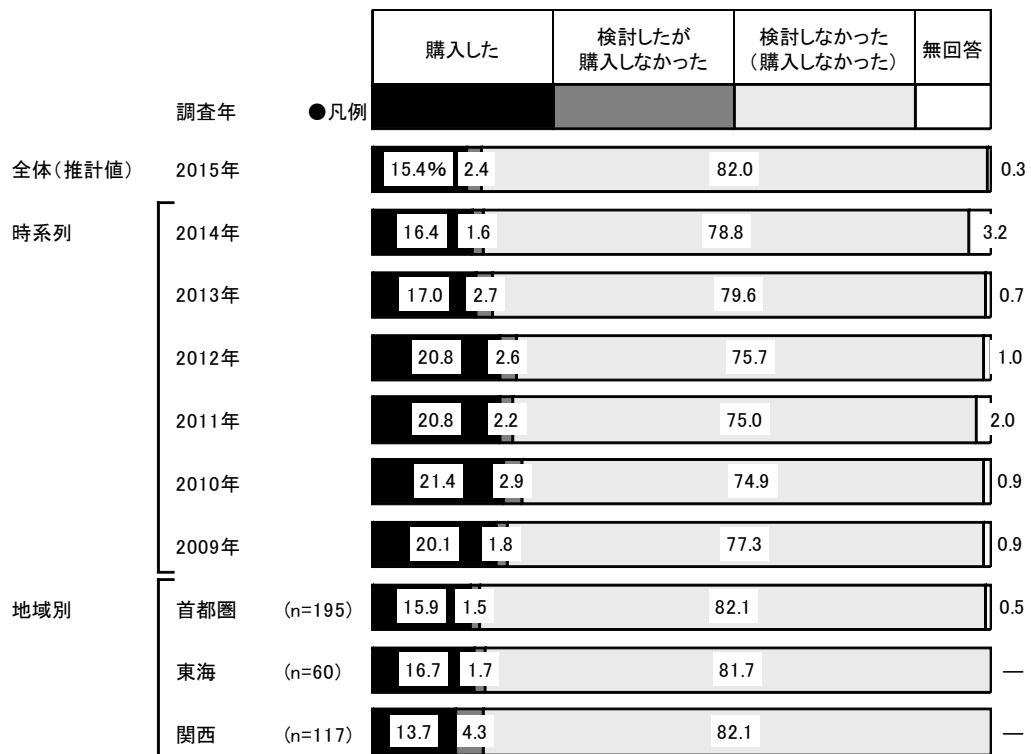


4. デジタルカメラ

1) デジタルカメラの購入の有無

●デジタルカメラを購入したかを尋ねたところ、「購入した」人は15%であった。

■デジタルカメラの購入の有無(家電製品購入者／単一回答)

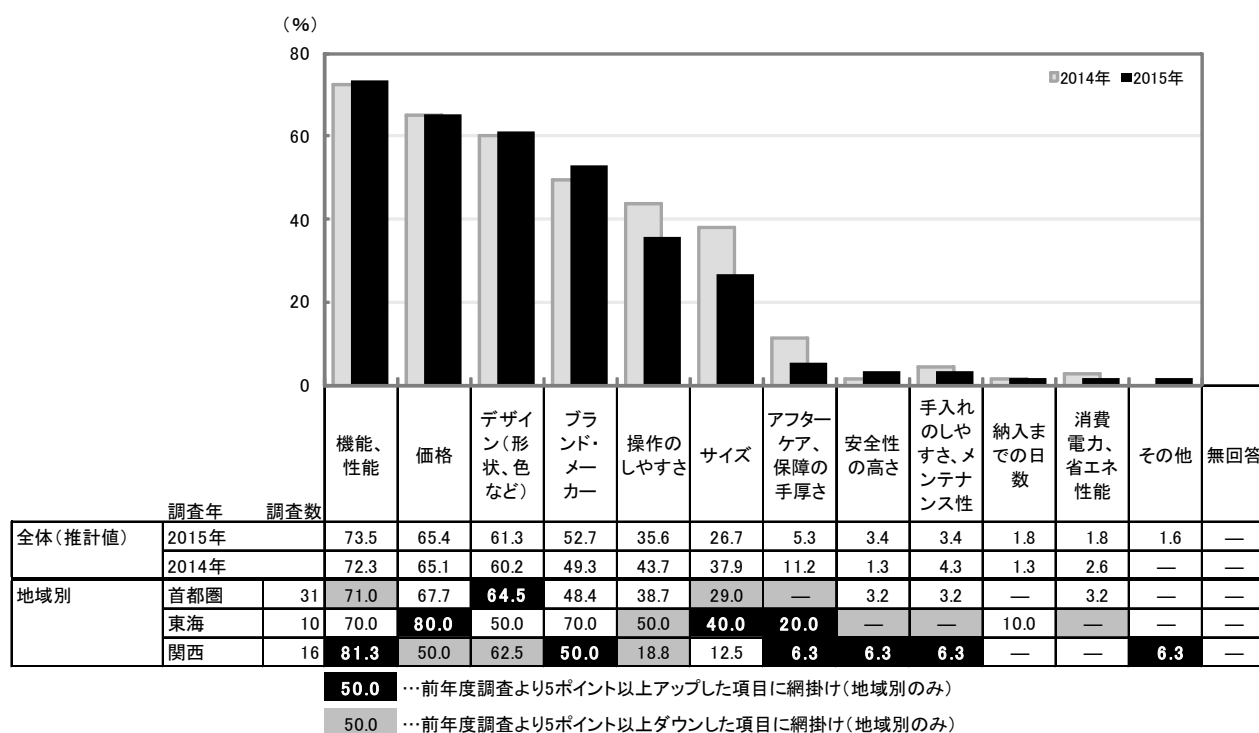




2) デジタルカメラを選択する際の重視点

- デジタルカメラ購入者に対して、デジタルカメラを選択する際の重視点を尋ねたところ、「機能、性能」が74%で最も高く、次いで「価格」が65%、「デザイン(形状、色など)」が61%で続く。

■ デジタルカメラを選択する際の重視点(デジタルカメラ購入者／複数回答)

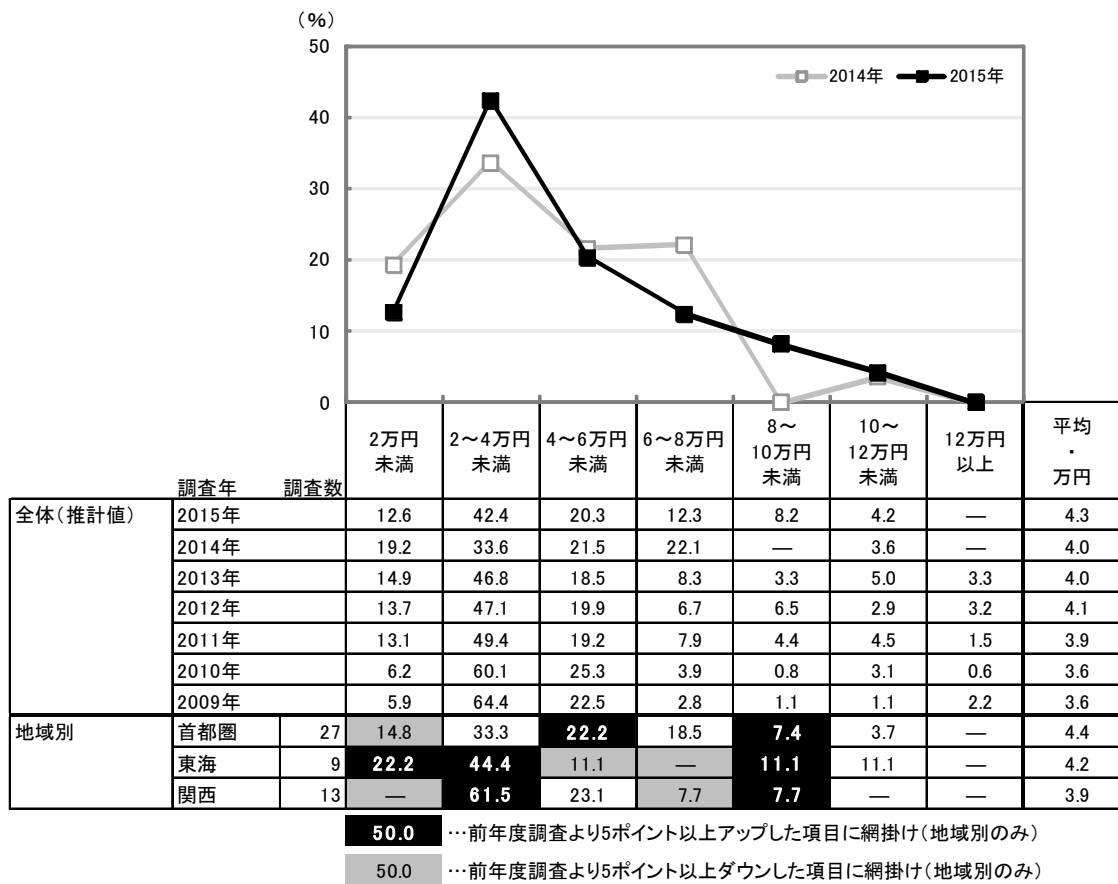




3) 購入したデジタルカメラの価格

- 購入したデジタルカメラの価格を尋ねたところ、「2～4万円未満」が42％で最も高く、次いで「4～6万円未満」が20％、「2万円未満」が13％、「6～8万円未満」が12％で続く。平均は4.3万円となった。

■購入したデジタルカメラの価格(デジタルカメラ購入者のうち、金額回答者のみ／単一回答)



▼平均の推移

調査年		2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
全体(推計値)		3.6	3.6	3.9	4.1	4.0	4.0	4.3
地域別	首都圏	3.4	3.6	4.0	4.1	4.1	3.8	4.4
	東海	3.6	3.7	4.4	4.4	3.8	4.6	4.2
	関西	3.9	3.5	3.6	3.8	4.1	4.1	3.9

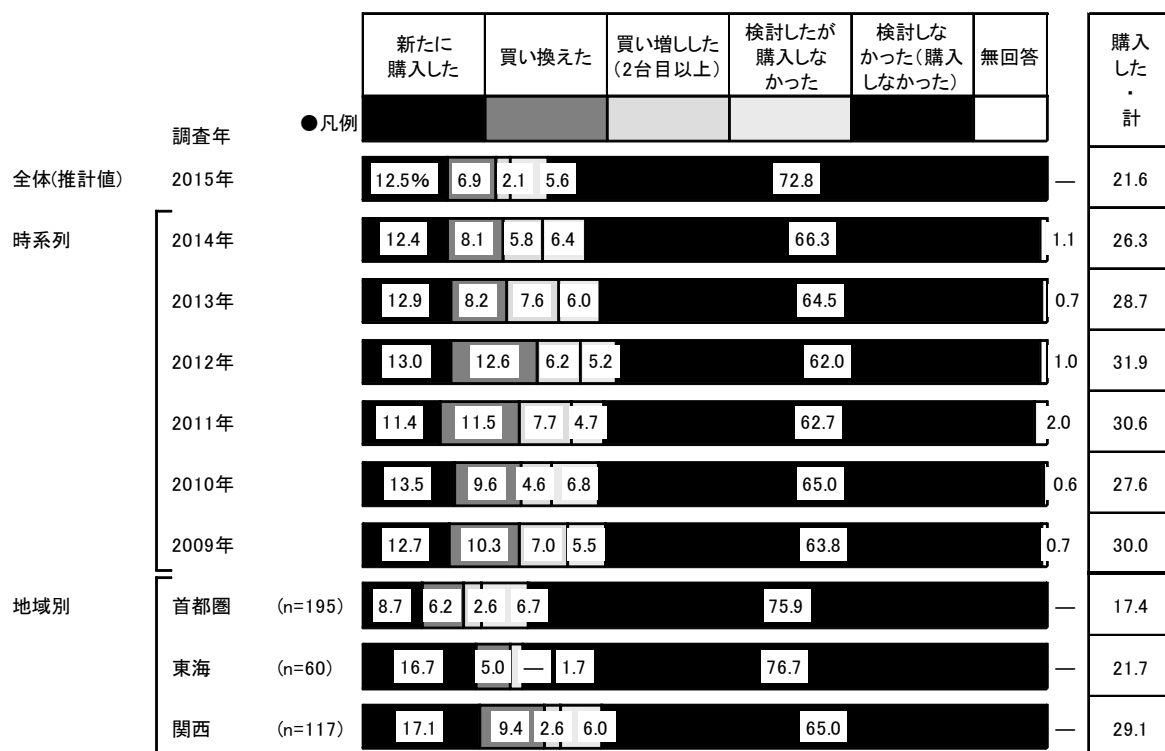


5. パソコン

1) パソコンの購入の有無

- パソコンを購入したかを尋ねたところ、「新たに購入した」人は13%、「買い換えた」人は7%、「買い増した(2台目以上)」人は2%であった。パソコンを「購入した・計」は22%であった。

■パソコンの購入の有無(家電製品購入者／単一回答)

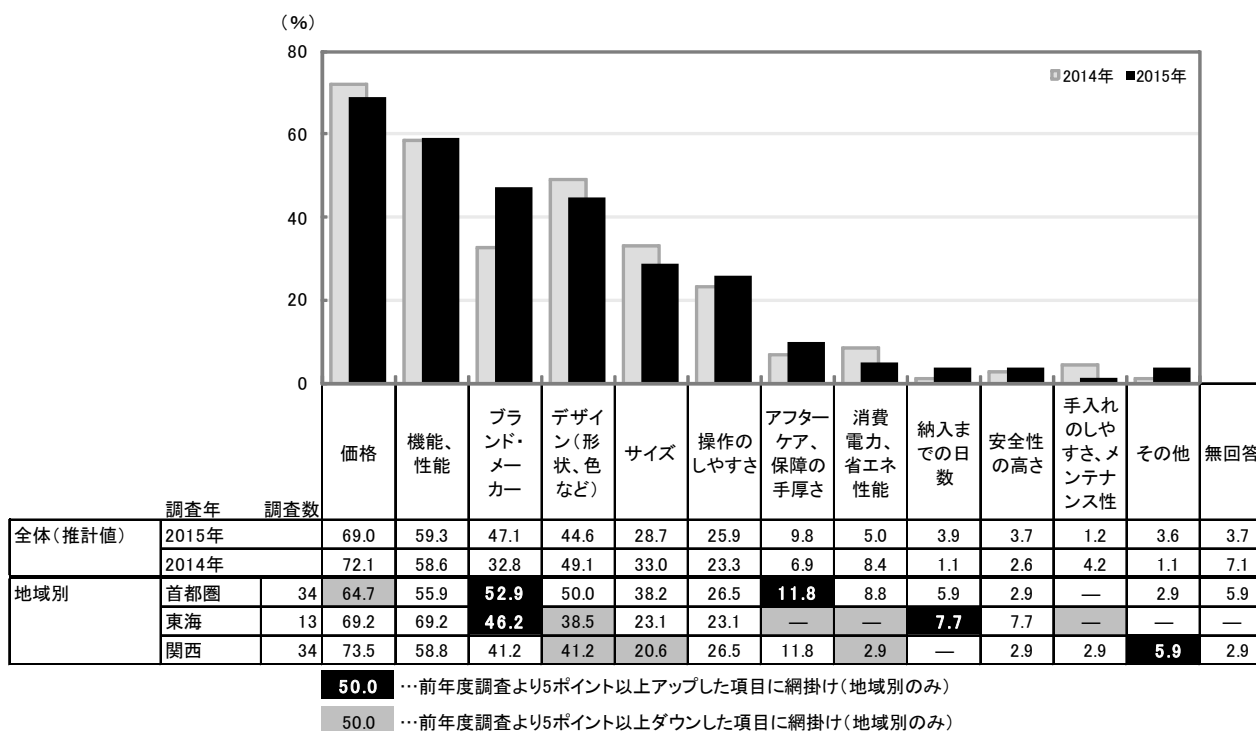




2) パソコンを選択する際の重視点

- パソコン購入者に対して、パソコンを選択する際の重視点を尋ねたところ、「価格」が69%で最も高く、次いで「機能、性能」が59%、「ブランド・メーカー」が47%、「デザイン(形状、色など)」が45%で続く。

■ パソコンを選択する際の重視点(パソコン購入者／複数回答)

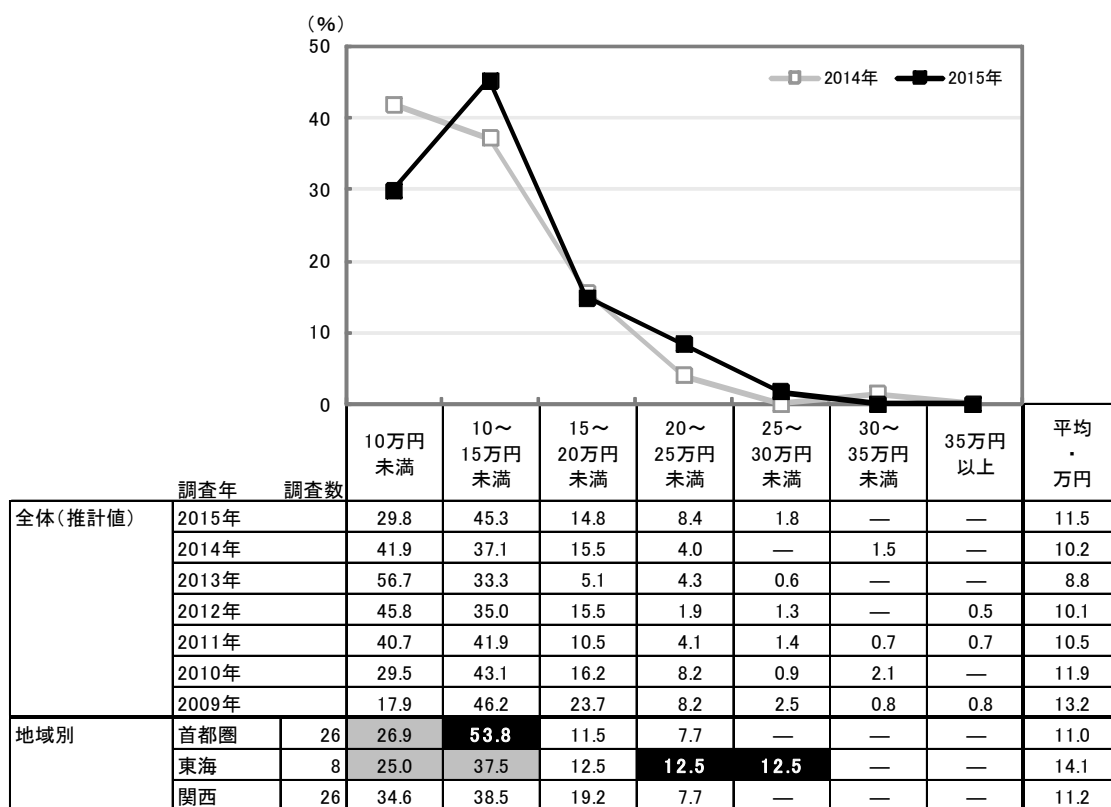




3) 購入したパソコン1台の価格

- 購入したパソコン1台の価格を尋ねたところ、「10～15万円未満」が45%で最も高く、次いで「10万円未満」が30%、「15～20万円未満」が15%で続く。平均は11.5万円となった。

■購入したパソコン1台の価格(パソコン購入者のうち、金額回答者のみ/単一回答)



※複数台購入した人は、価格が最も高いパソコンについて聞いている

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)

▼平均の推移

▼平均の推移		(万円)						
調査年		2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
全体(推計値)		13.2	11.9	10.5	10.1	8.8	10.2	11.5
地域別	首都圏	13.5	11.7	10.5	10.2	8.9	10.5	11.0
	東海	13.0	11.6	11.8	9.9	8.2	9.5	14.1
	関西	12.7	12.6	9.6	10.1	9.0	10.3	11.2

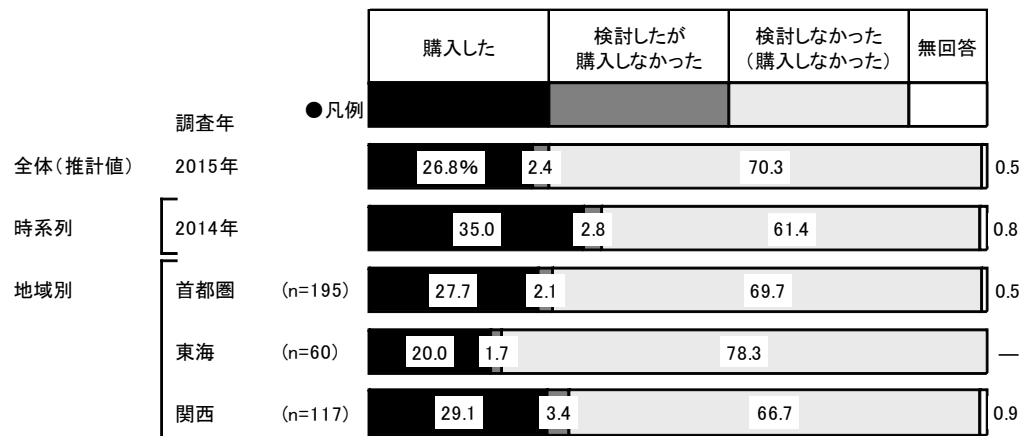


6. カラープリンタ

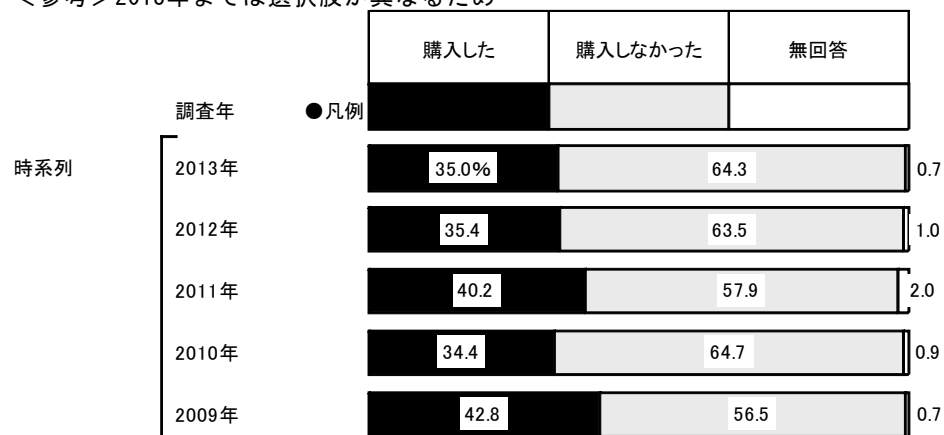
1) カラープリンタの購入の有無

●カラープリンタを購入したかを尋ねたところ、「購入した」人は27%であった。

■カラープリンタの購入の有無(家電製品購入者／単一回答)



<参考> 2013年までは選択肢が異なるため

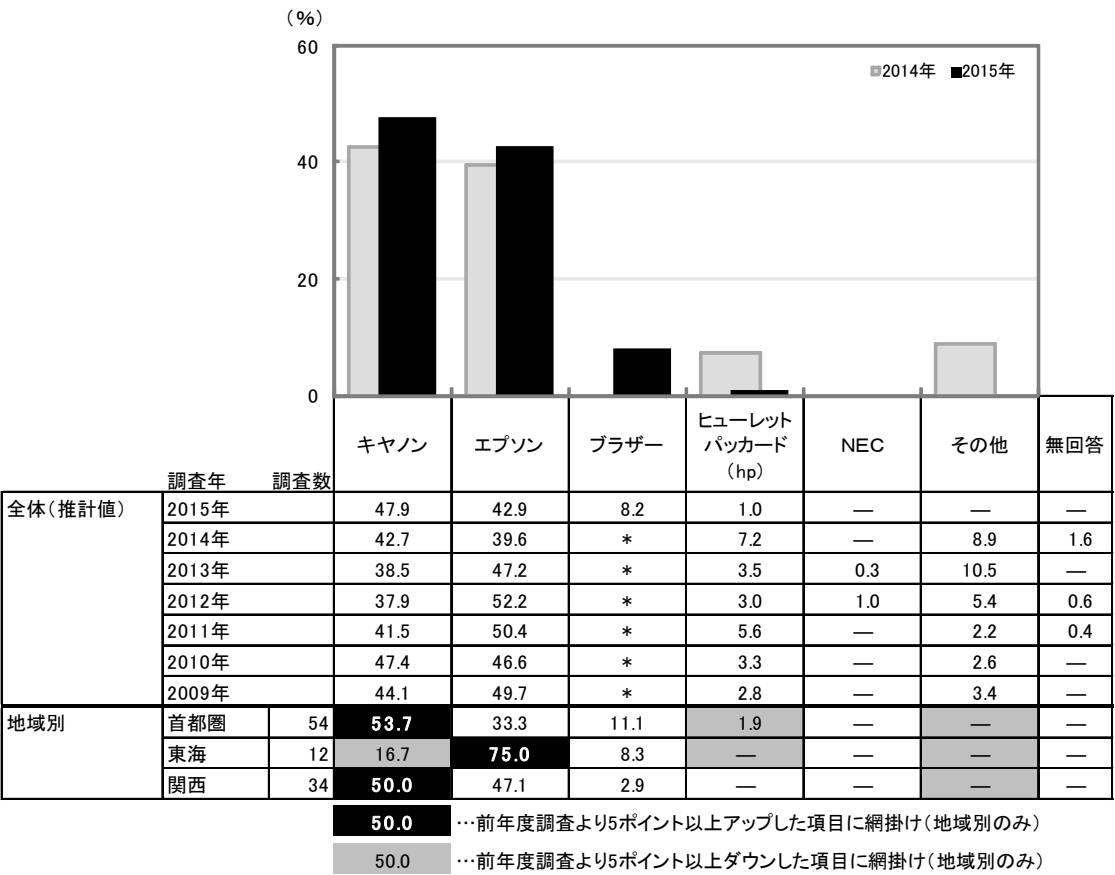




2) 購入したカラープリンタのメーカー

●カラープリンタ購入者に対して、購入したカラープリンタのメーカーを尋ねたところ、「キヤノン」が48%、「エプソン」が43%であった。

■購入したカラープリンタのメーカー（カラープリンタ購入者／単一回答）

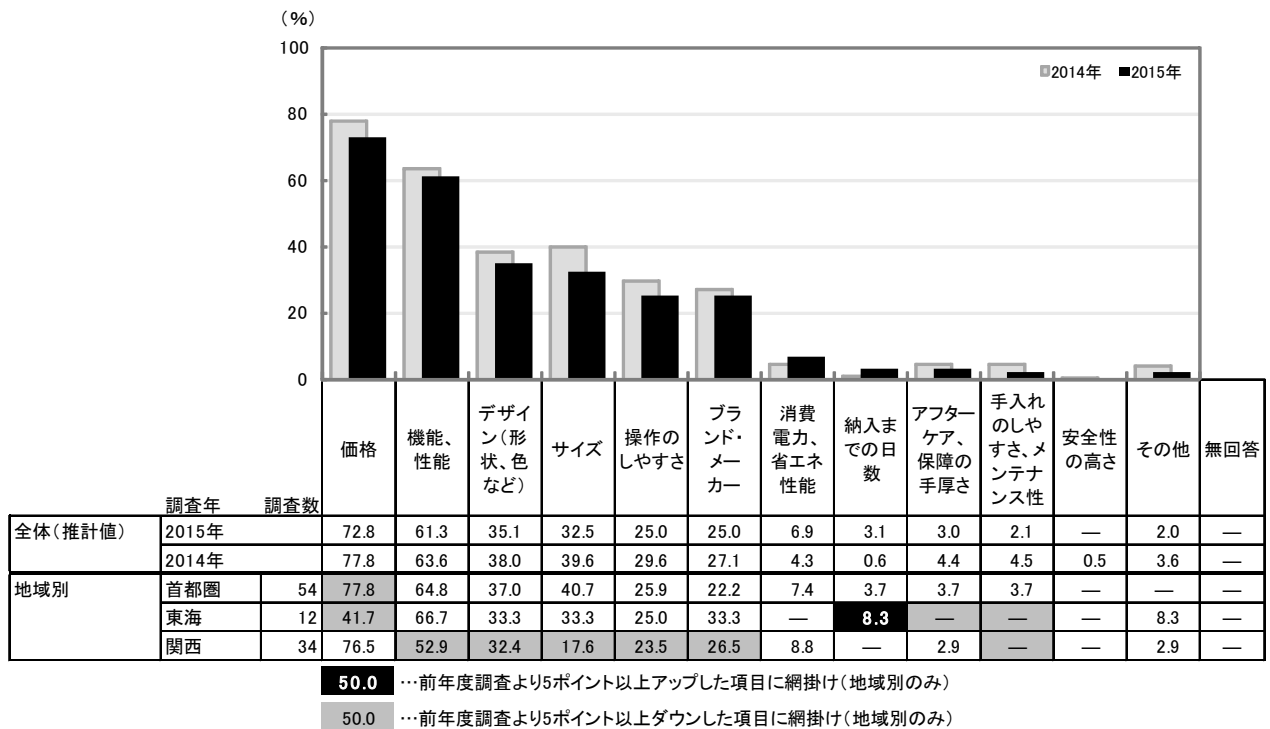




3) カラープリンタを選択する際の重視点

- カラープリンタを選択する際の重視点を尋ねたところ、「価格」が73%で最も高く、次いで「機能、性能」が61%、「デザイン（形状、色など）」が35%、「サイズ」が33%で続く。

■カラープリンタを選択する際の重視点(カラープリンタ購入者／複数回答)

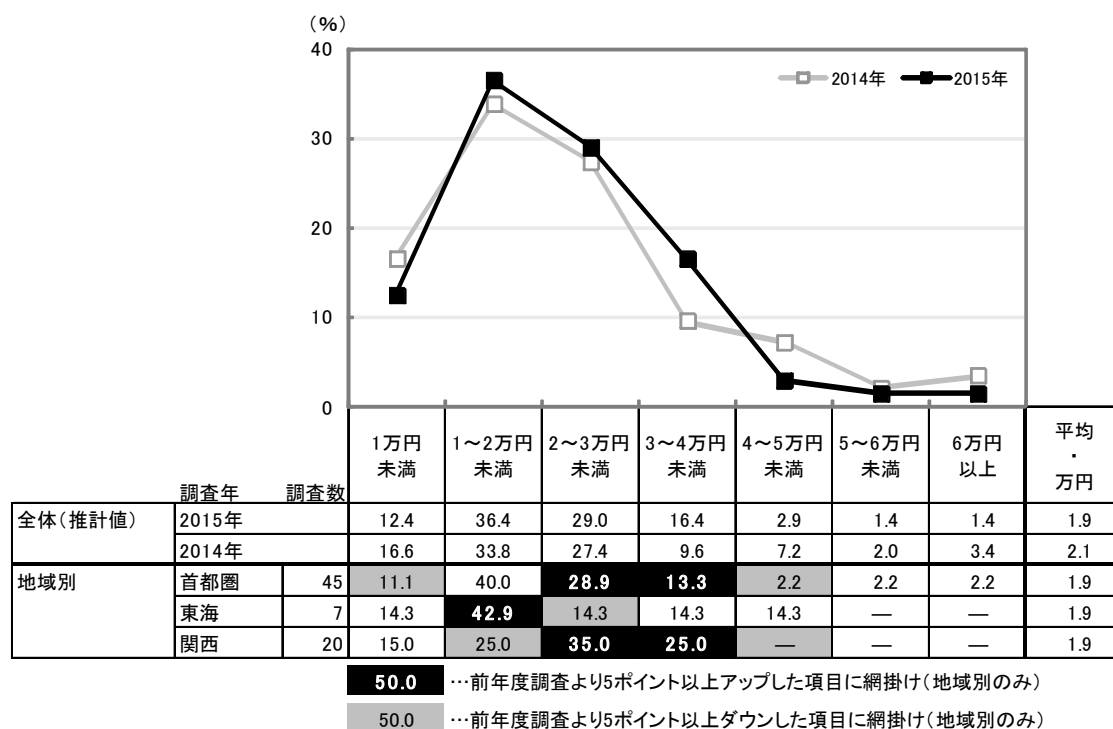




4) 購入したカラープリンタの価格

- 購入したカラープリンタの価格を尋ねたところ、「1～2万円未満」が36%で最も高く、次いで「2～3万円未満」が29%、「3～4万円未満」が16%で続く。平均は1.9万円となった。

■購入したカラープリンタの価格(カラープリンタ購入者のうち、金額回答者のみ／単一回答)



▼平均の推移

調査年		(万円)	
		2014年	2015年
全体(推計値)		2.1	1.9
地域別	首都圏	2.1	1.9
	東海	2.3	1.9
	関西	2.0	1.9

第 7 章

その他のアイテムの購入実態



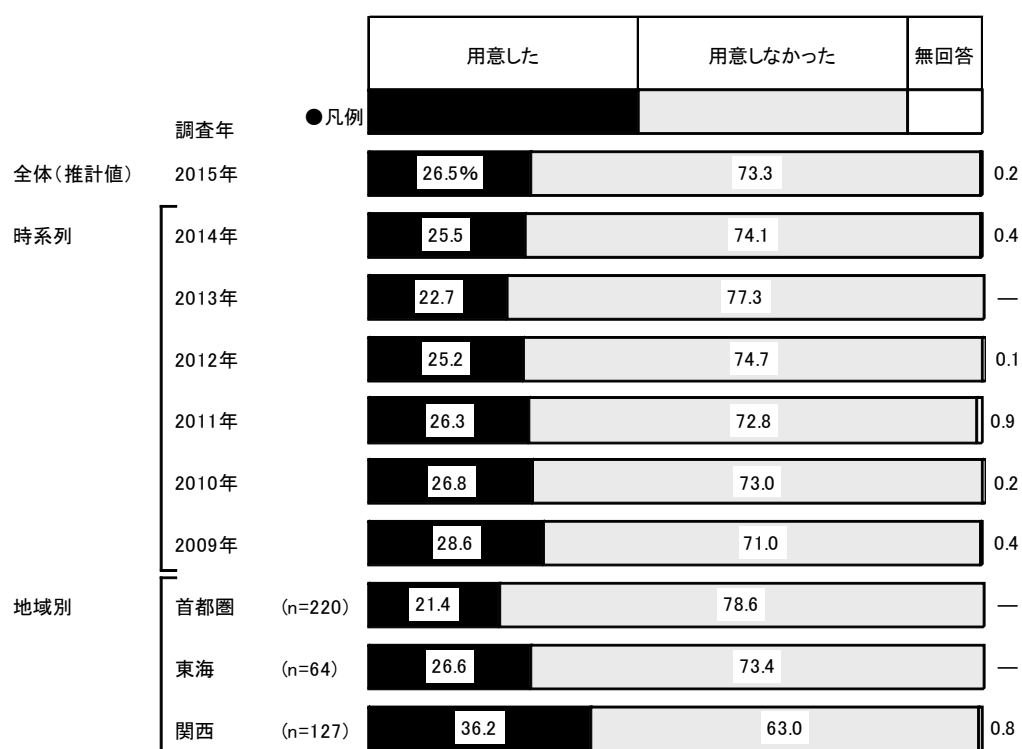


1. 嫁入り道具としてのパールと着物

1) 嫁入り道具としてのパールの準備状況

●全体に対して、嫁入り道具としてパールを用意したかを尋ねたところ、「用意した」人は27%であった。

■嫁入り道具としてのパールの準備状況(全体／単一回答)

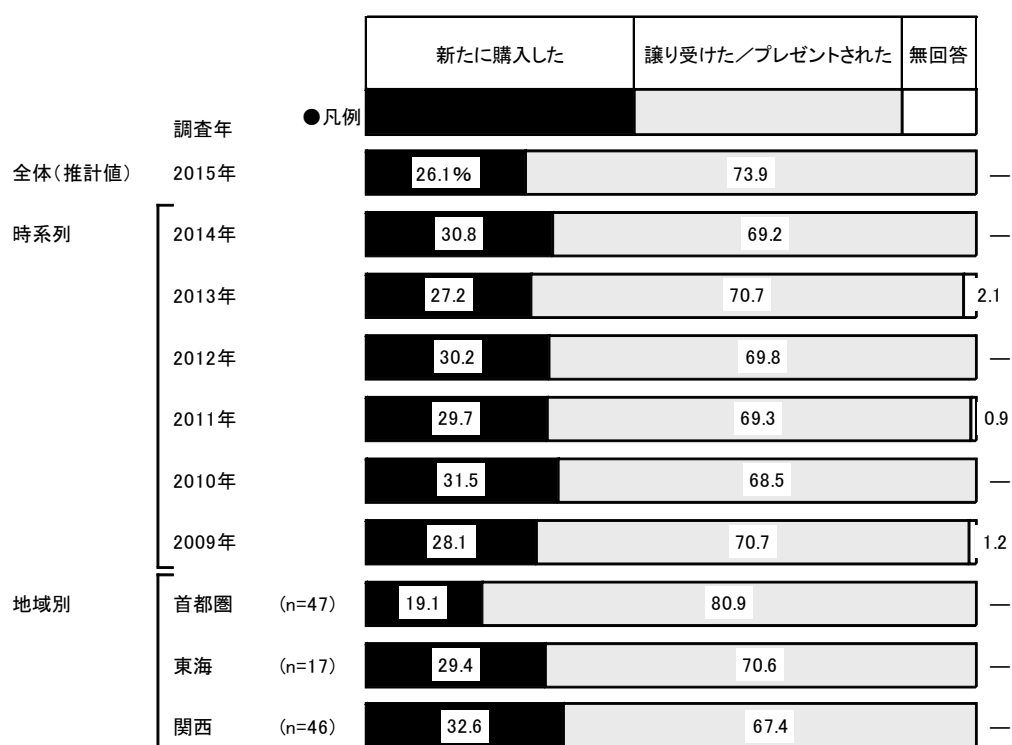




2) パール／新規購入の有無

- 嫁入り道具としてパールを用意した人に対して、用意したパールが新たに購入したものかを尋ねたところ、「新たに購入した」人が26%、「譲り受けた／プレゼントされた」人が74%であった。

■パール／新規購入の有無(嫁入り道具としてパールを用意した人／単一回答)

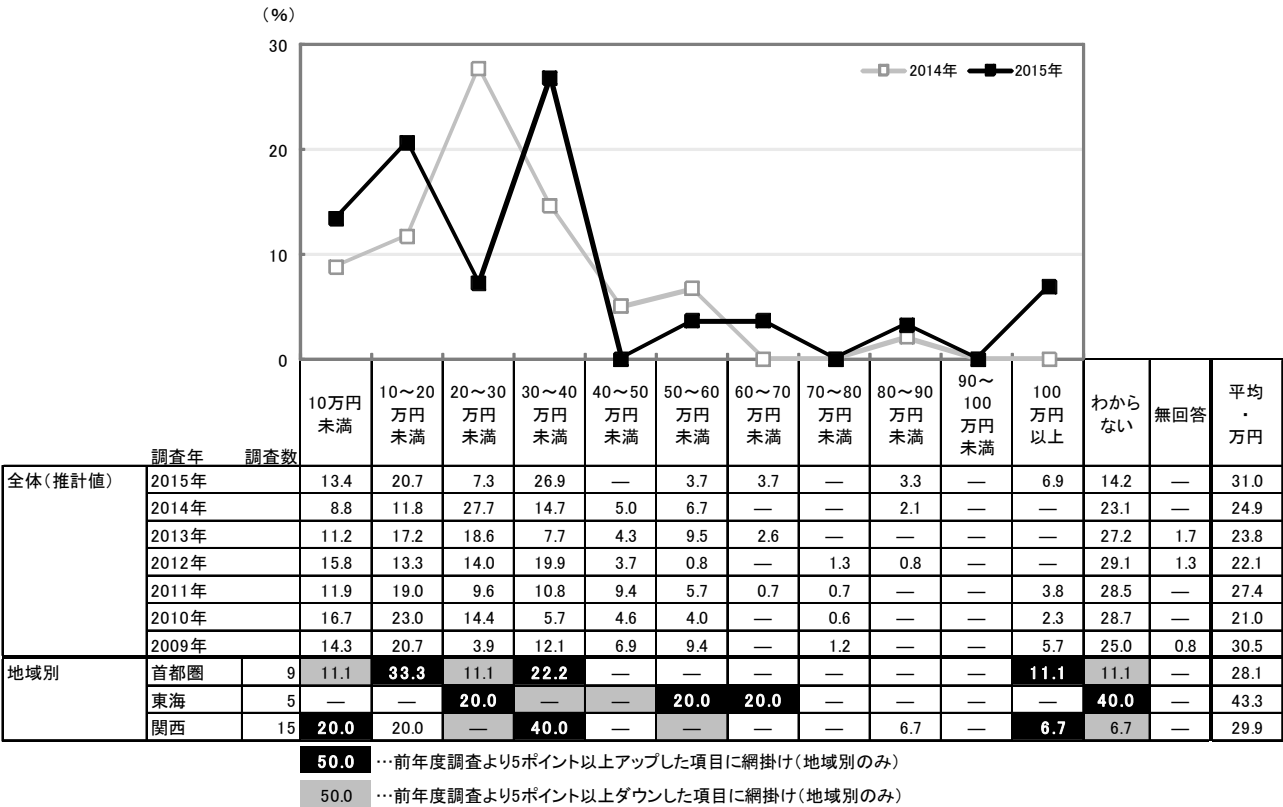




3) パール／購入総額

●パールを新たに購入した人に対して、パールの購入総額を尋ねたところ、「30～40万円未満」が27%で最も高く、次いで「10～20万円未満」が21%、「10万円未満」が13%で続く。平均は31.0万円となった。

■パール／購入総額(パールを新たに購入した人／単一回答)

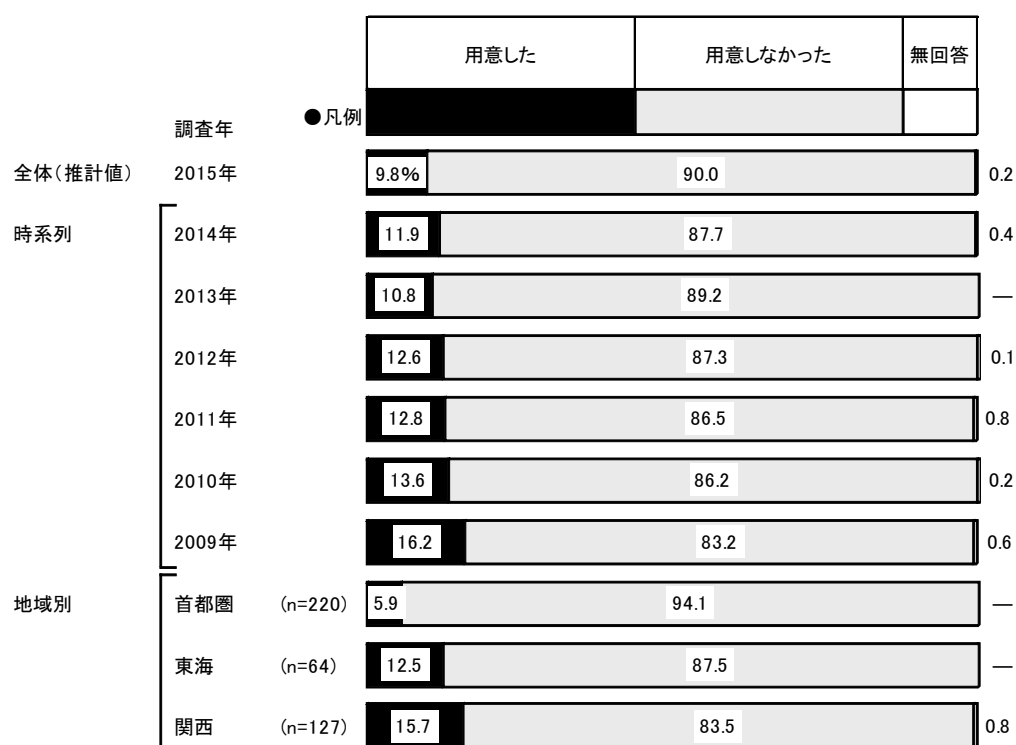




4) 嫁入り道具としての着物の準備状況

●嫁入り道具として着物を用意したかを尋ねたところ、「用意した」人は10%であった。

■嫁入り道具としての着物の準備状況(全体／単一回答)

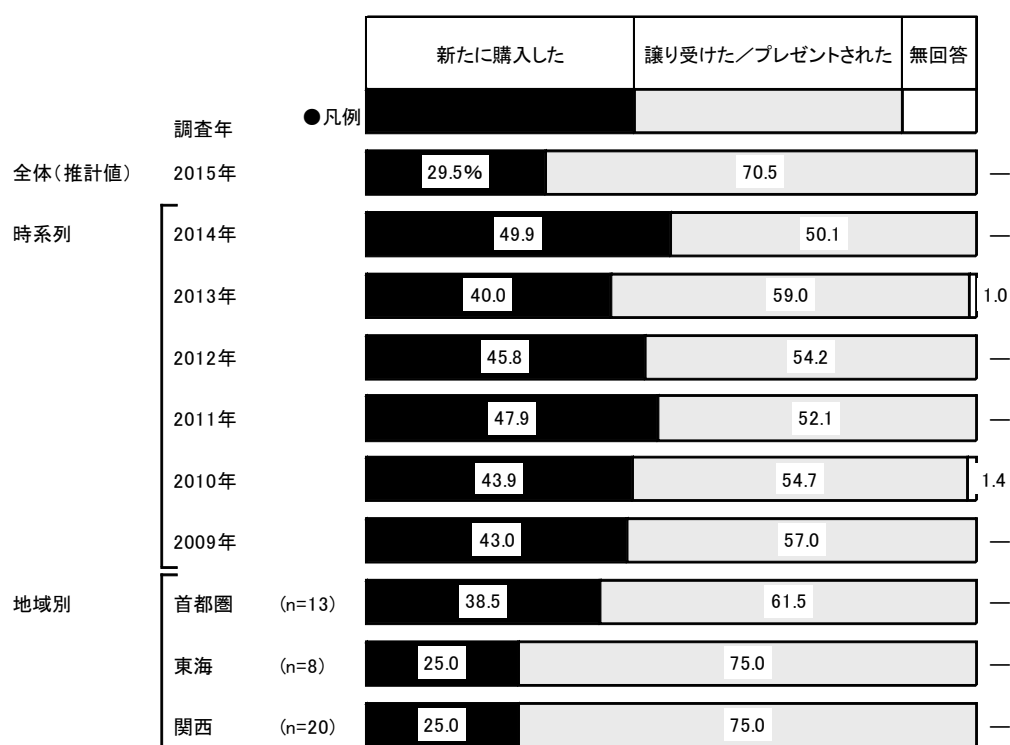




5) 着物／新規購入の有無

- 嫁入り道具として着物を用意した人に対して、用意した着物が新たに購入したものかを尋ねたところ、「新たに購入した」人が30%、「譲り受けた／プレゼントされた」人が71%であった。

■着物／新規購入の有無(嫁入り道具として着物を用意した人／単一回答)

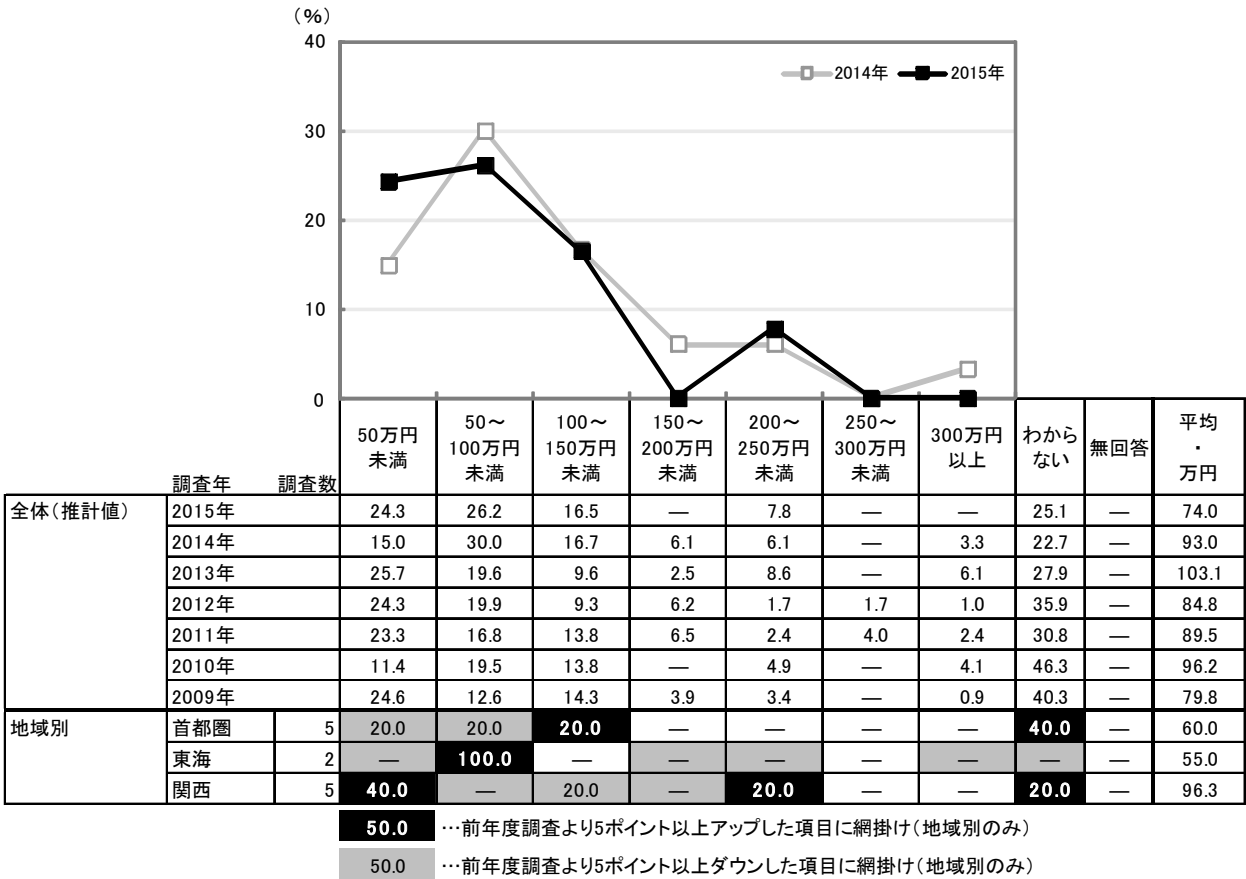




6) 着物／購入総額

● 着物を新たに購入した人に対して、着物の購入総額を尋ねたところ、「50～100万円未満」が26％で最も高く、次いで「50万円未満」が24％、「100～150万円未満」が17％で続く。平均は74.0万円となった。

■ 着物／購入総額（着物を新たに購入した人／単一回答）



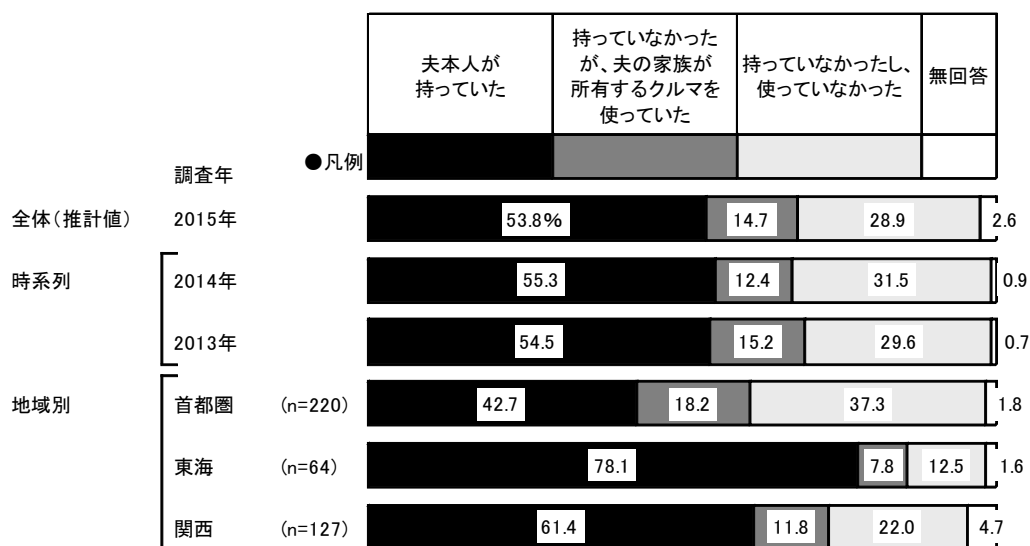


2. クルマ

1) 新生活を始める前のクルマの所有状況

- 夫の新生活を始める前のクルマの所有状況を尋ねたところ、「夫本人が持っていた」人が54%、「持っていなかったが、夫の家族が所有するクルマを使っていた」人が15%であった。

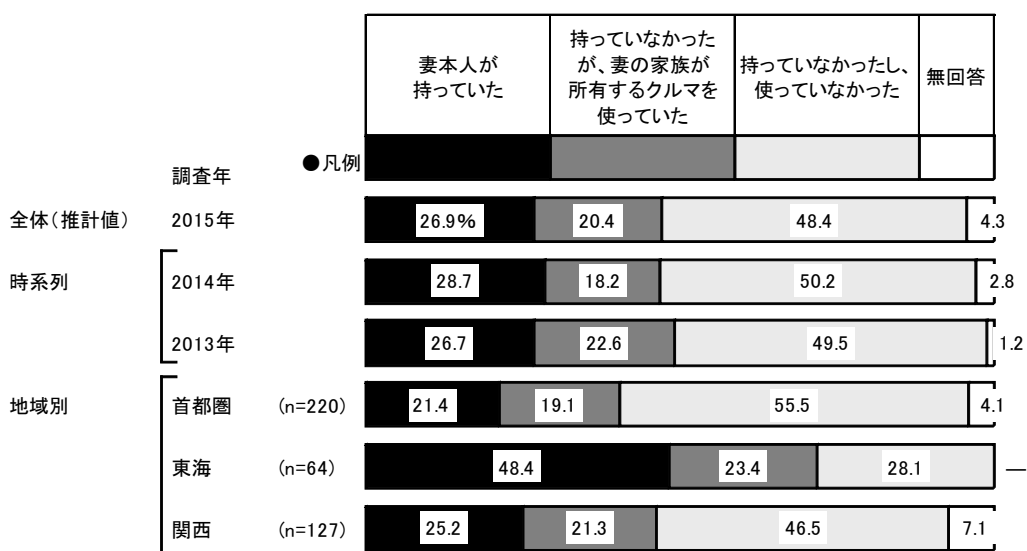
■新生活を始める前のクルマの所有状況【夫】(全体／単一回答)





- 妻の新生活を始める前のクルマの所有状況を尋ねたところ、「妻本人が持っていた」人が27%、「持っていなかったが、妻の家族が所有するクルマを使っていた」人が20%であった。

■新生活を始める前のクルマの所有状況【妻】(全体／単一回答)

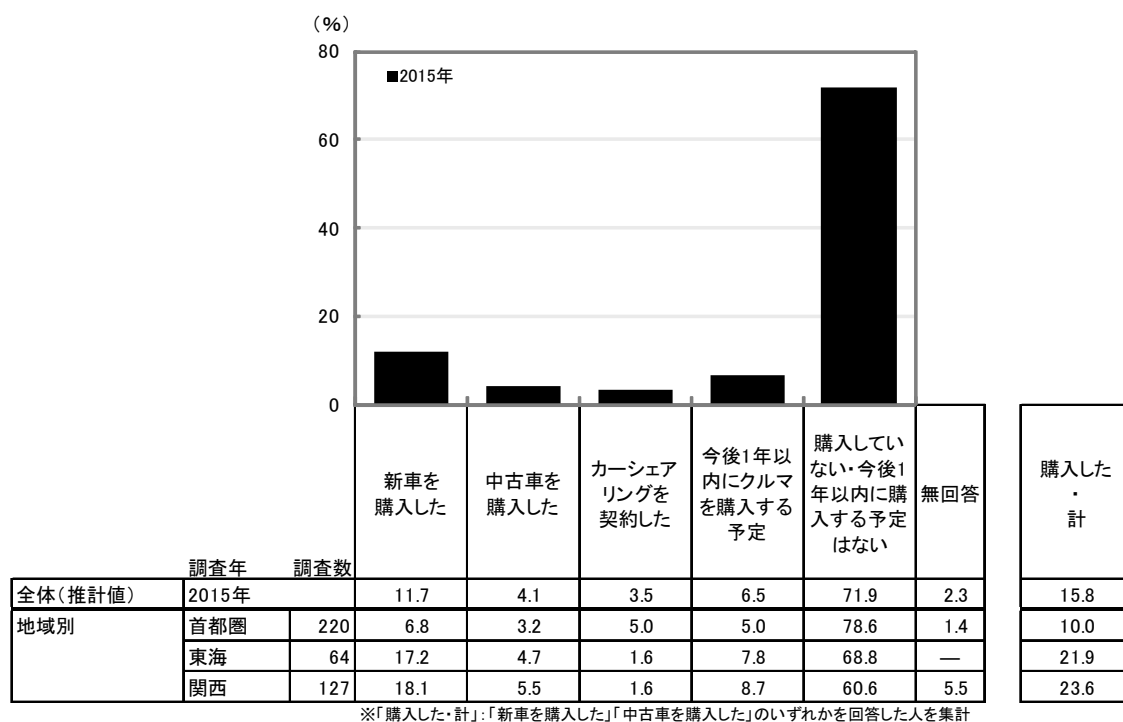




2) 結婚を機としたクルマの購入状況

- 結婚を機としたクルマの購入状況を尋ねたところ、「新車を購入した」人が12%、「中古車を購入した」人が4%で、「購入した・計」は16%であった。一方、「購入していない・今後1年以内に購入する予定はない」は72%であった。

■結婚を機としたクルマの購入状況(全体／複数回答)



<参考>2014年は単一回答で聞いているため

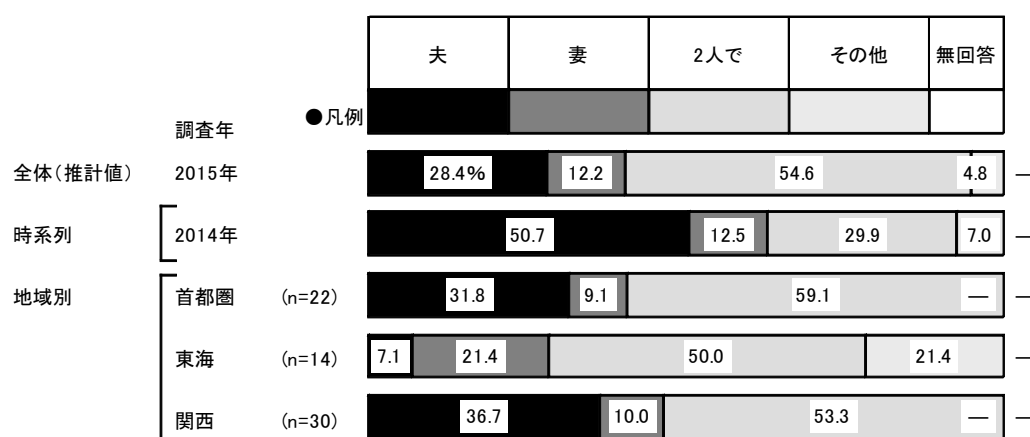
	調査年	新車を購入した	中古車を購入した	カーシェアリングを契約した	今後1年以内にクルマを購入する予定	購入していない・今後1年以内に購入する予定はない	無回答	購入した・計
全体(推計値)	2014年	10.0	4.6	3.0	4.8	75.4	2.3	14.6



3) 購入したクルマの決定者

- 結婚を機にクルマを購入した人に対して、購入したクルマの決定者を尋ねたところ、「2人で」が55%、「夫」が28%であった。

■購入したクルマの決定者（結婚を機にクルマを購入した人／単一回答）

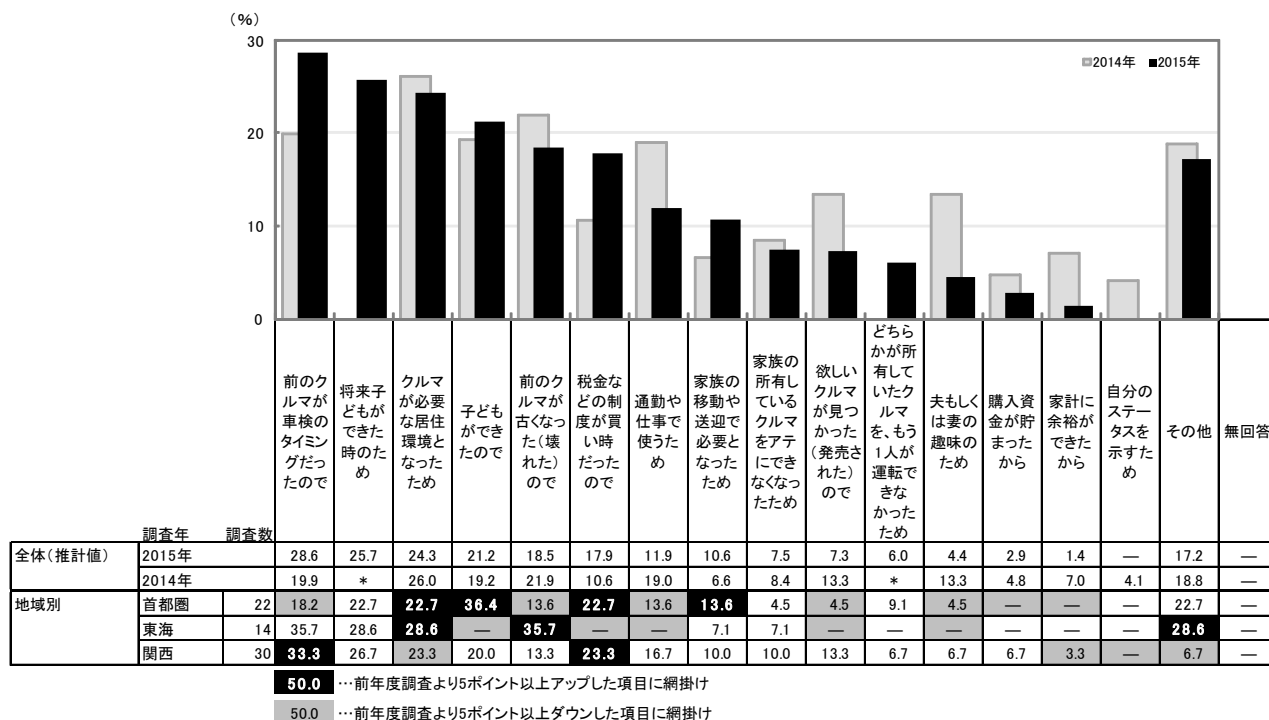




4) 結婚を機にクルマを購入した理由

- クルマを購入した理由を尋ねたところ、「前のクルマが車検のタイミングだったので」が29%で最も高く、次いで「将来子どもができた時のため」が26%、「クルマが必要な居住環境となったため」が24%、「子どもができたので」が21%、「前のクルマが古くなった(壊れた)ので」が19%、「税金などの制度が買い時だったので」が18%で続く。

■結婚を機にクルマを購入した理由(結婚を機にクルマを購入した人／複数回答)

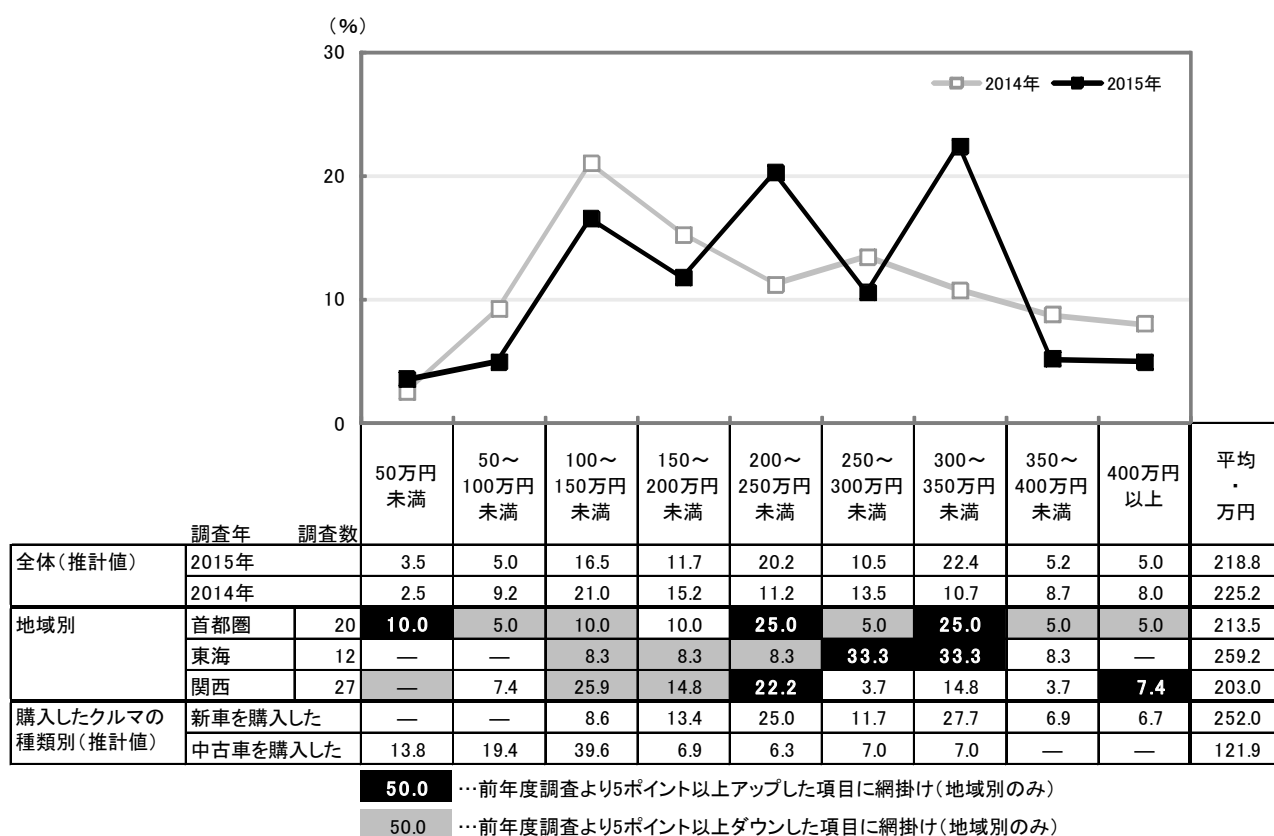




5) 購入したクルマの価格

- 購入したクルマの価格を尋ねたところ、「300～350万円未満」が22%で最も高く、次いで「200～250万円未満」が20%、「100～150万円未満」が17%で続く。平均は218.8万円となった。

■購入したクルマの価格(結婚を機にクルマを購入した人のうち、金額回答者のみ/単一回答)



▼平均の推移

		(万円)	
調査年		2014年	2015年
全体(推計値)		225.2	218.8
地域別	首都圏	259.8	213.5
	東海	222.1	259.2
	関西	174.3	203.0

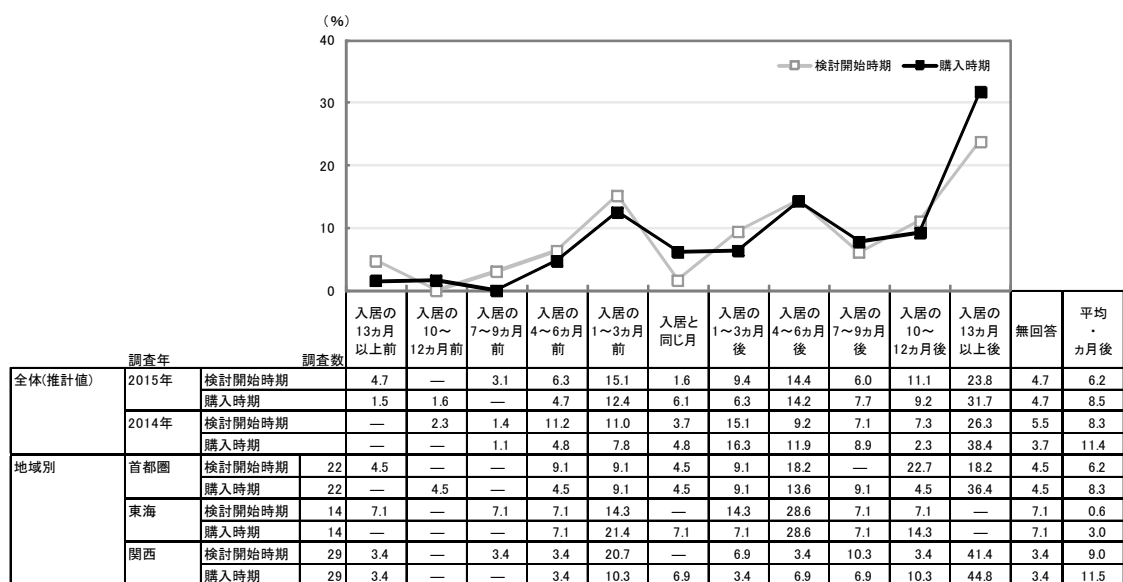


6) 購入したクルマの検討行動

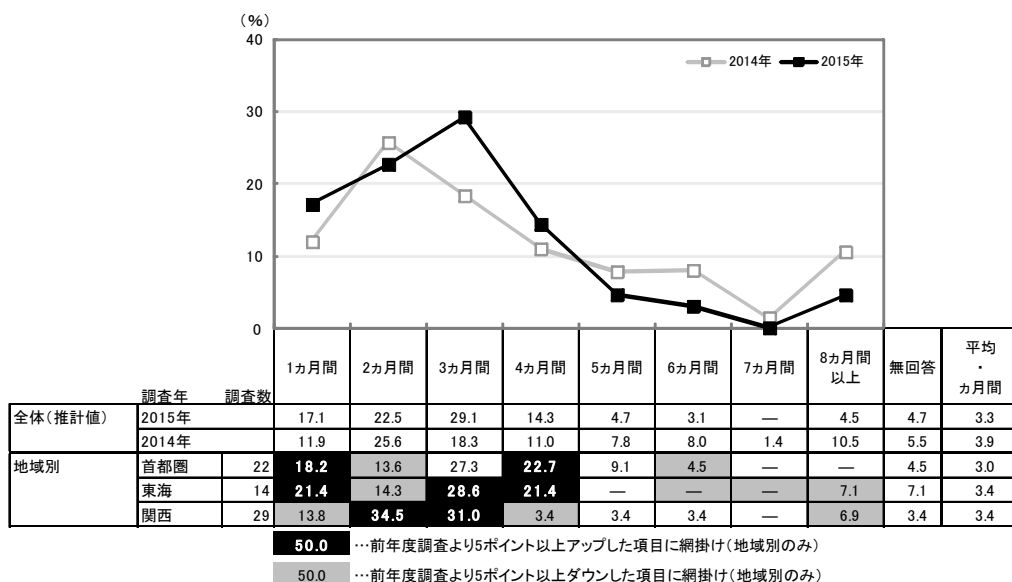
- 夫婦が同居している人に対して、購入したクルマの検討開始時期と購入時期を尋ねたところ、平均で入居の6.2ヵ月後に検討し始め、8.5ヵ月後に購入している。平均検討期間は3.3ヵ月間となった。

■購入したクルマの検討開始時期と購入時期

(結婚を機にクルマを購入した人のうち、夫婦が同居している人のみ／単一回答)



■購入したクルマの検討期間(結婚を機にクルマを購入した人のうち、夫婦が同居している人のみ／単一回答)

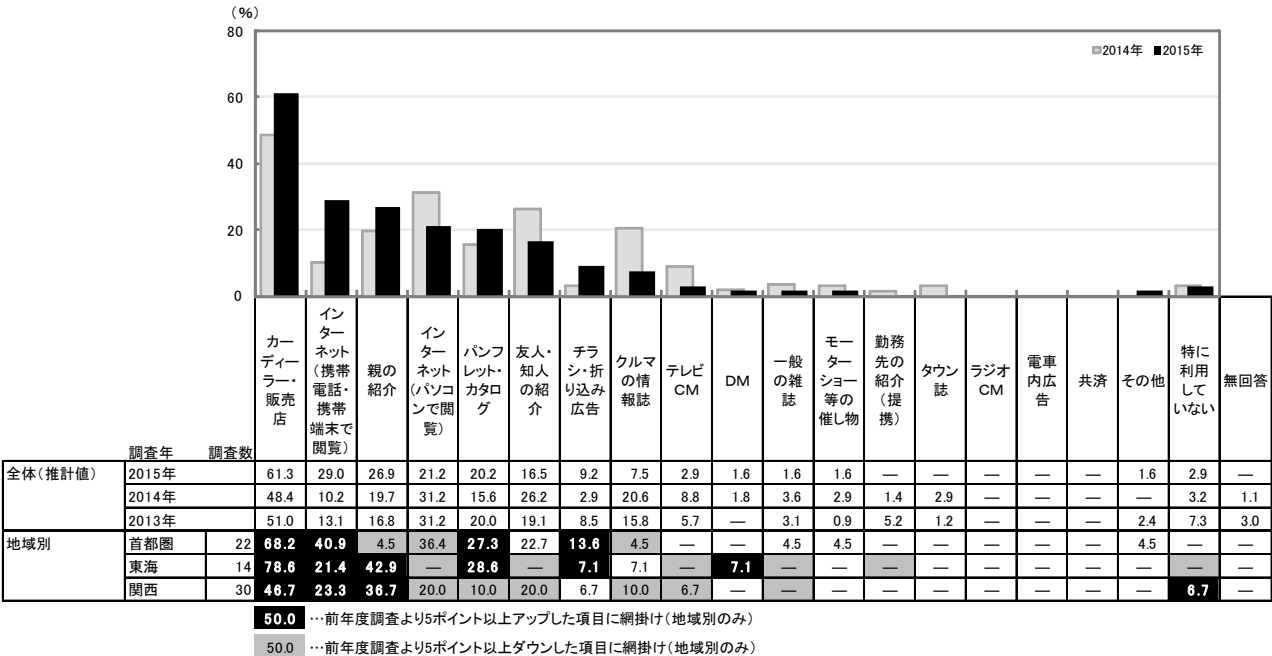




7)クルマの購入を検討する際に利用した情報源

●クルマの購入を検討する際に利用した情報源を尋ねたところ、「カーディーラー・販売店」が61%で最も高く、次いで「インターネット(携帯電話・携帯端末で閲覧)」が29%、「親の紹介」が27%で続く。

■クルマの購入を検討する際に利用した情報源(結婚を機にクルマを購入した人／複数回答)





第8章

結婚内祝いについて



※本章でいう「結婚内祝い」とは、挙式、披露宴・披露パーティの際のご祝儀(または会費)以外に貰った結婚のお祝いやプレゼントに対するお返しのことです。

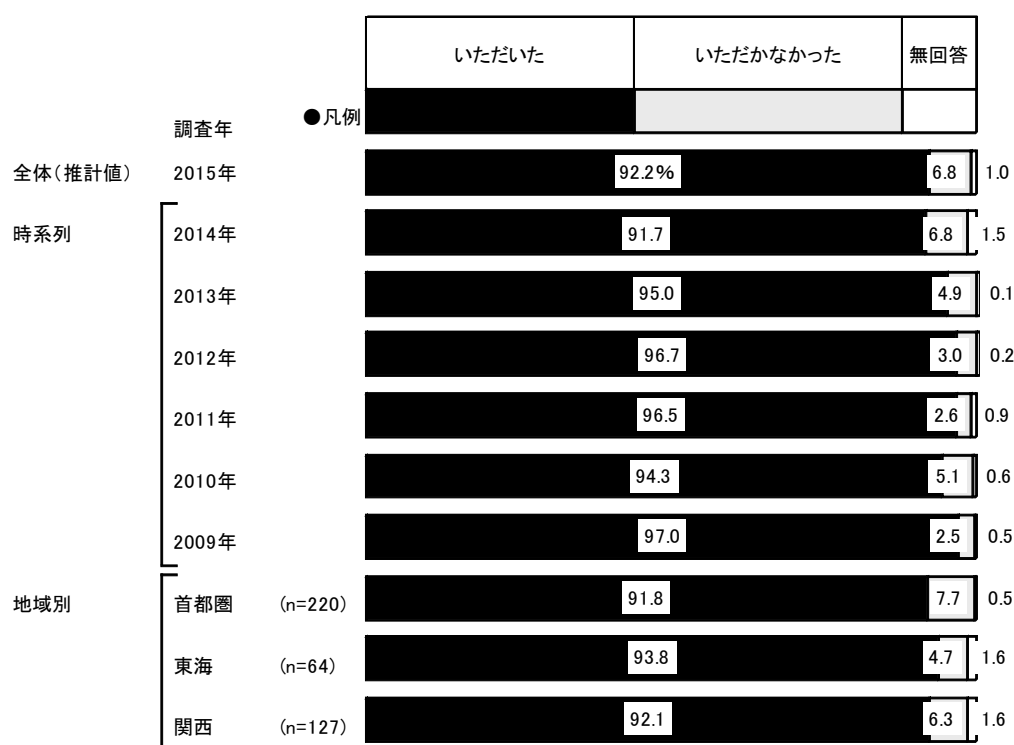


1. 結婚祝いについて

1) 結婚祝いの有無

●全体に対して、結婚祝いをいただいたかを尋ねたところ、「いただいた」人は92%であった。

■結婚祝いの有無(全体／単一回答)

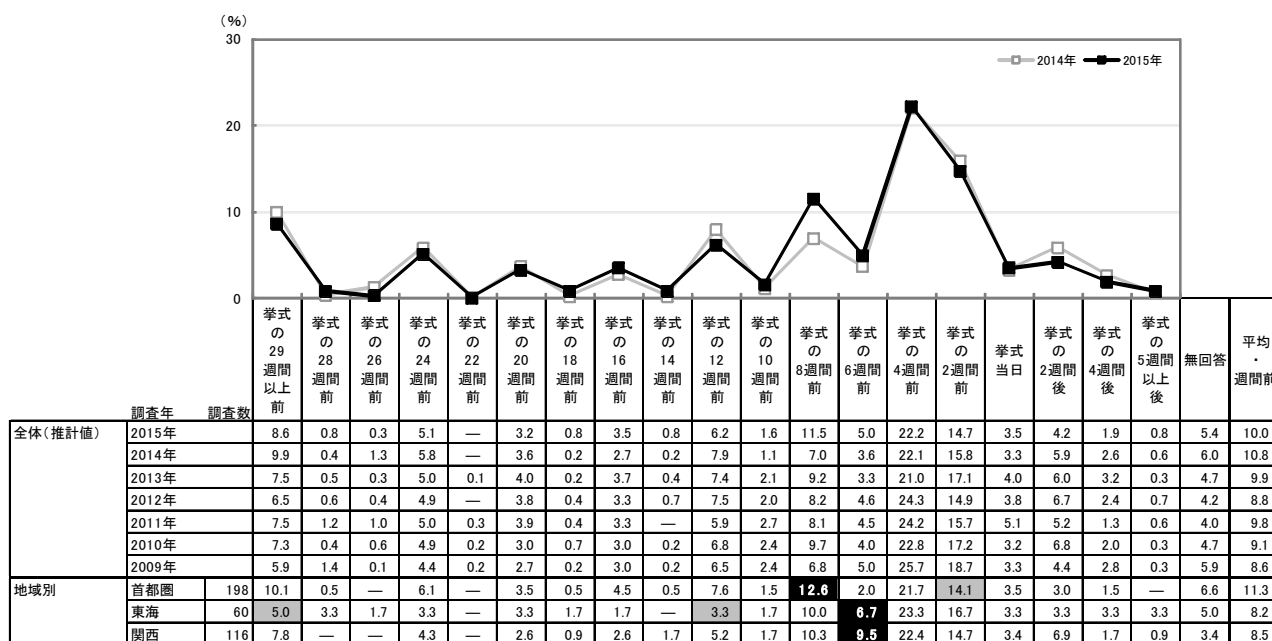




2) 結婚祝いを最初に貰った時期

- 結婚祝いを貰った人に対して、結婚祝いを最初に貰った時期を尋ねたところ、「挙式の4週間前」が22%で最も高く、次いで「2週間前」が15%、「8週間前」が12%、「29週間以上前」が9%で続く。平均は挙式の10.0週間前となった。

■結婚祝いを最初に貰った時期(結婚祝いを貰った人のうち、挙式実施者のみ／単一回答)



50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)

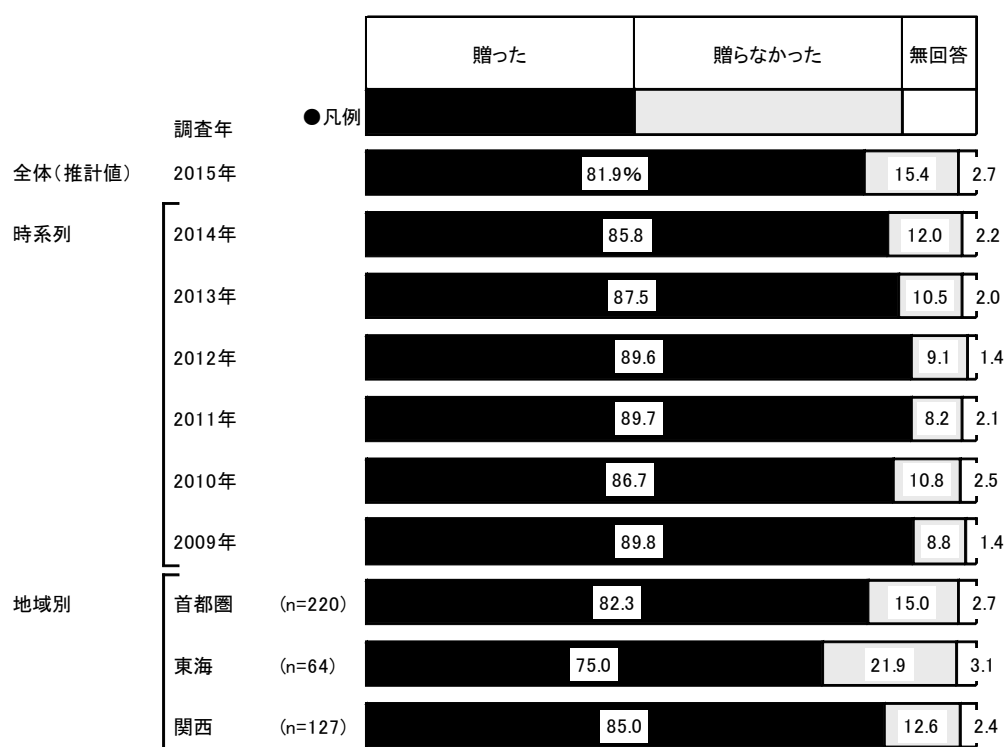


2. 結婚内祝いについて

1) 結婚内祝いの実施状況

●結婚内祝いを贈ったかを尋ねたところ、「贈った」人は82%であった。

■結婚内祝いの実施状況(全体／単一回答)

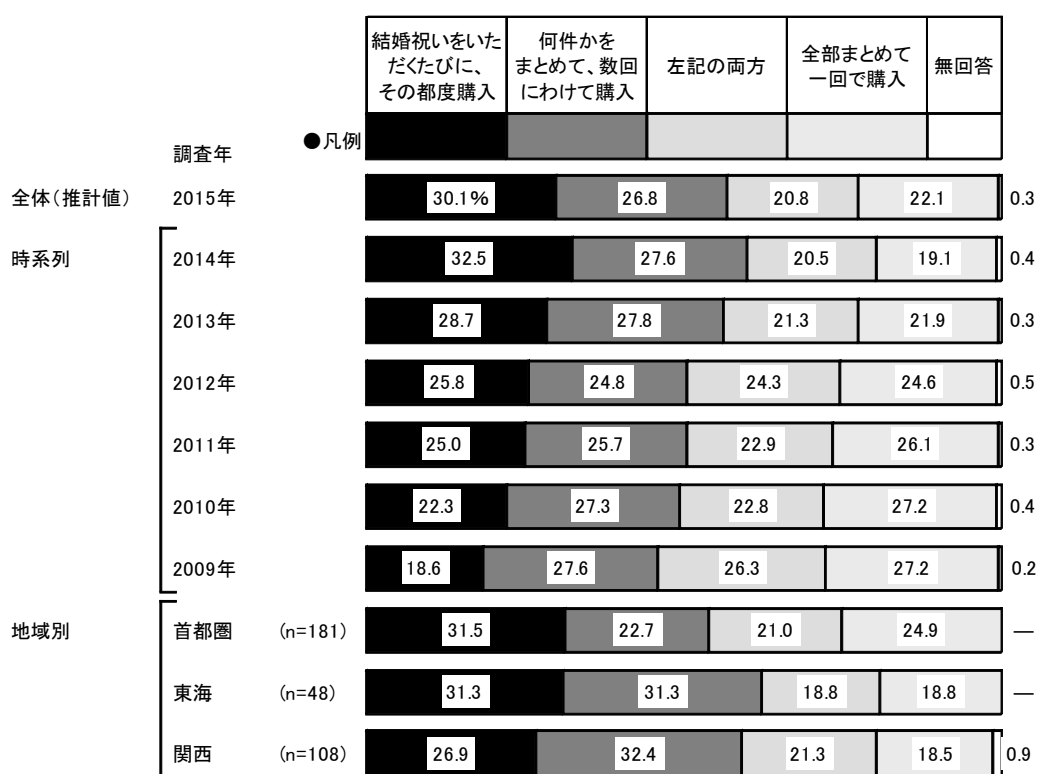




2) 結婚内祝いの購入パターン

- 結婚内祝いを贈った人に対して、結婚内祝いの購入パターンを尋ねたところ、「結婚祝いをいただくたびに、その都度購入」した人が30%、「何件かをまとめて、数回にわけて購入」した人が27%、「左記の両方」の人が21%で、「全部まとめて一回で購入」した人が22%であった。

■結婚内祝いの購入パターン(結婚内祝いを贈った人／単一回答)

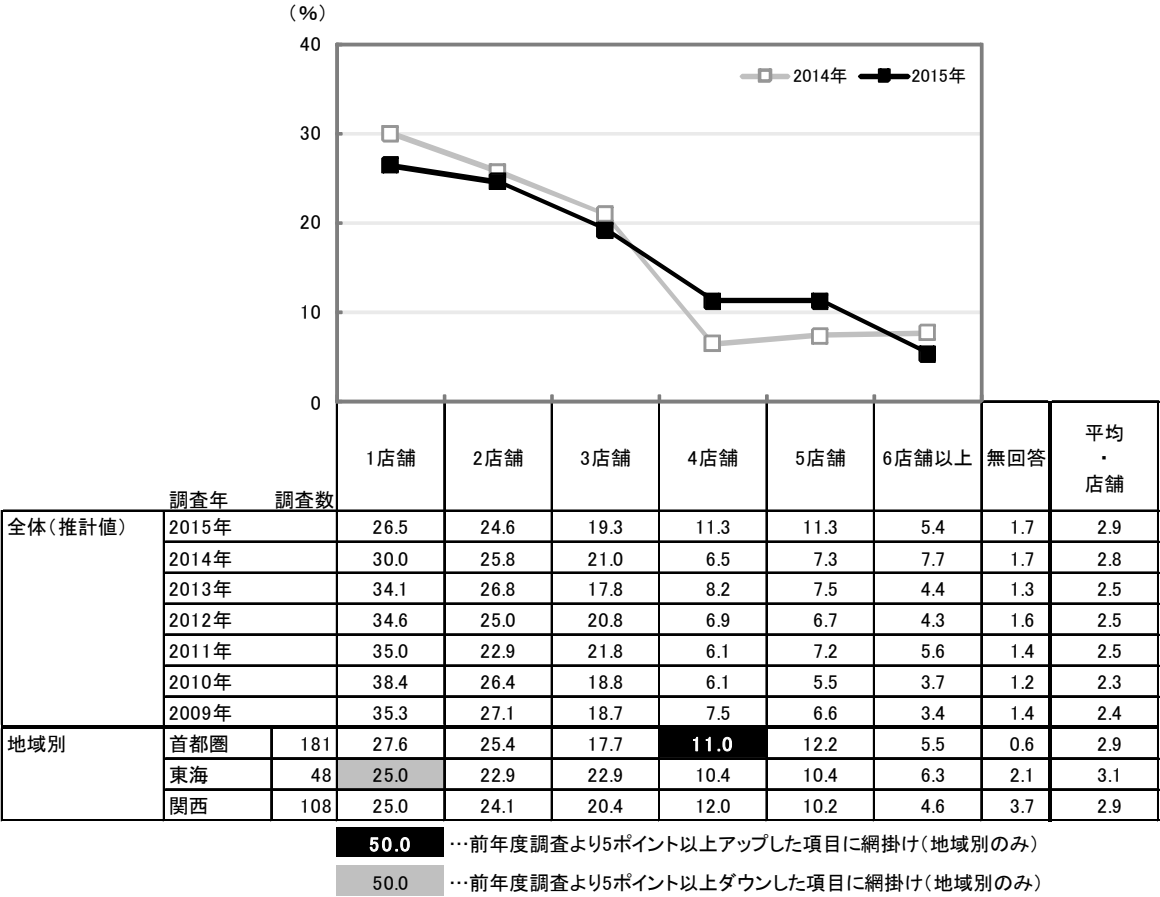




3)結婚内祝いの購入店舗

●結婚内祝いを購入した店舗数を尋ねたところ、「1店舗」が27％で最も高く、次いで「2店舗」が25％、「3店舗」が19％で続く。平均は2.9店舗となった。

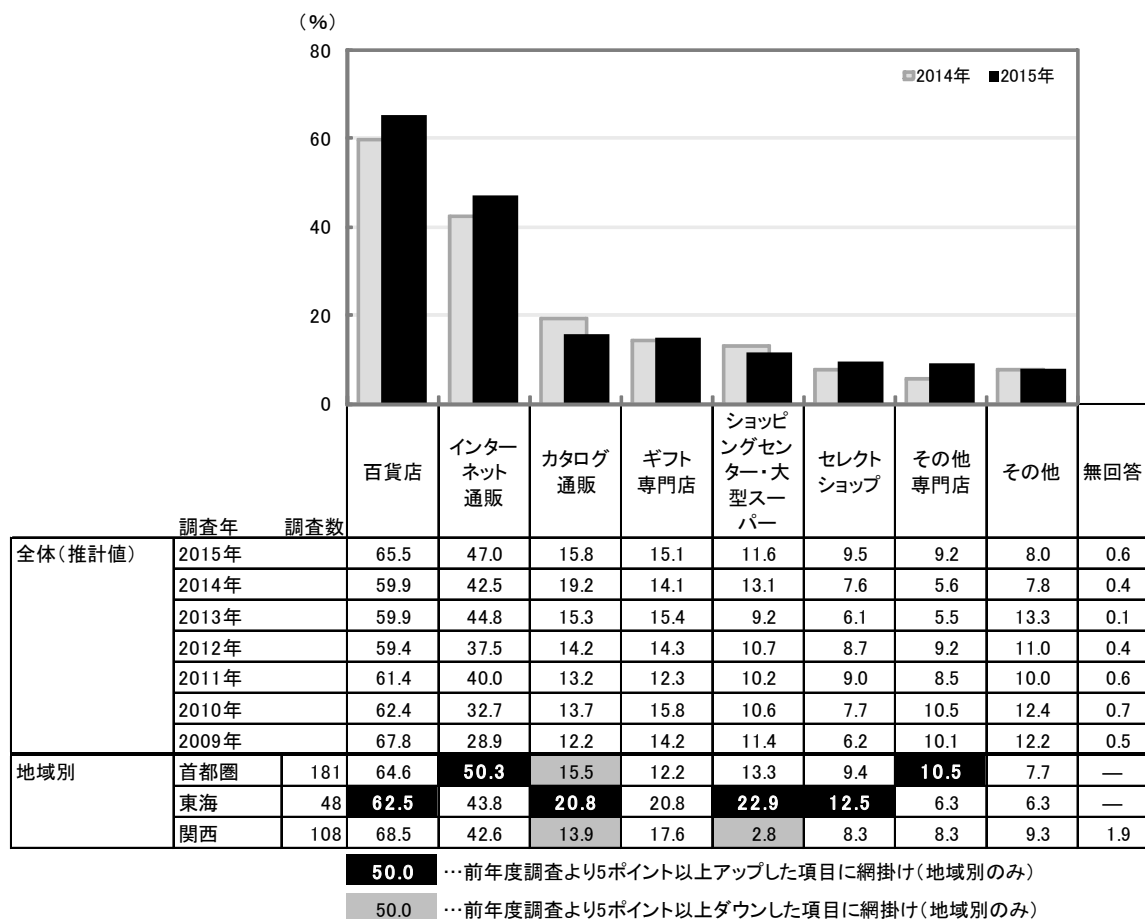
■結婚内祝いを購入した店舗数(結婚内祝いを贈った人／単一回答)





- 結婚内祝いを購入した店舗の種類を尋ねたところ、「百貨店」が66%で最も高く、次いで「インターネット通販」が47%で続く。

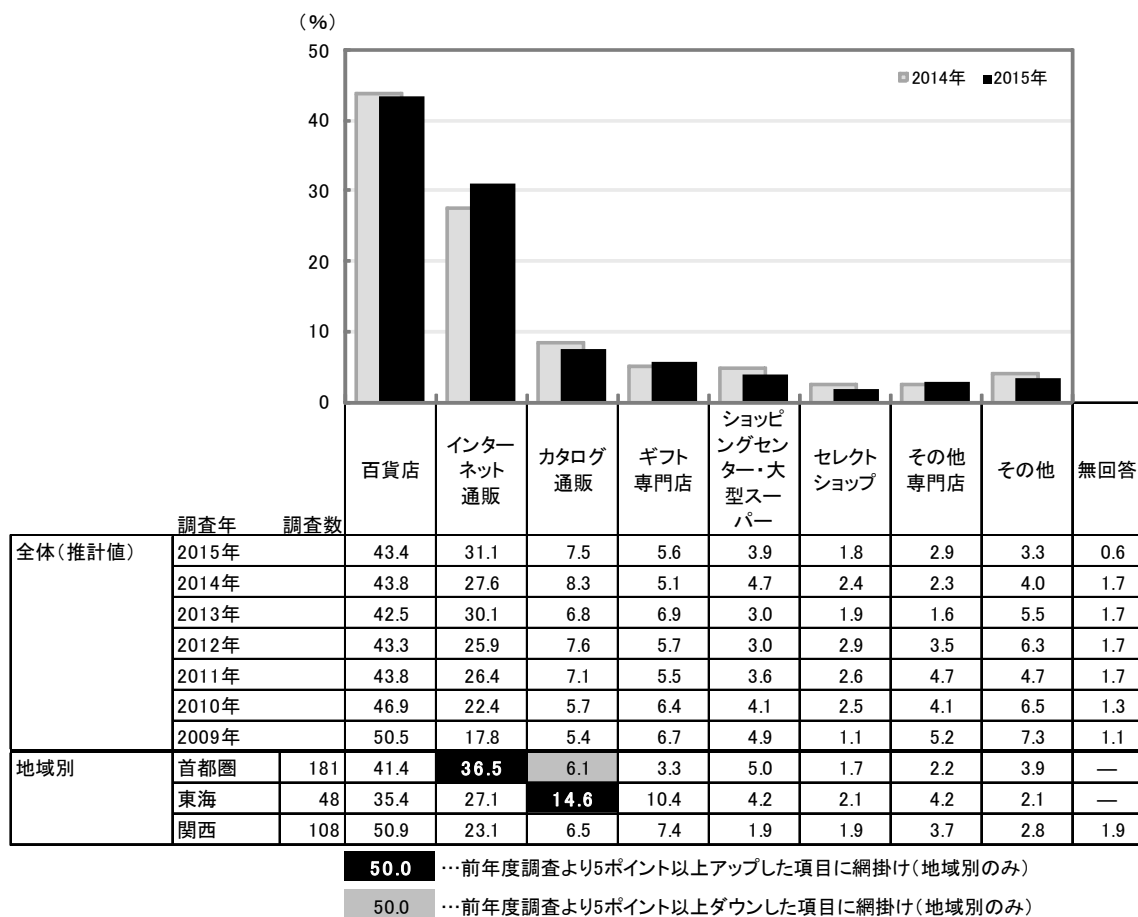
■結婚内祝いを購入した店舗の種類（結婚内祝いを贈った人／複数回答）





●最も良かった店舗の種類を尋ねたところ、「百貨店」が43%で最も高く、次いで「インターネット通販」が31%で続く。

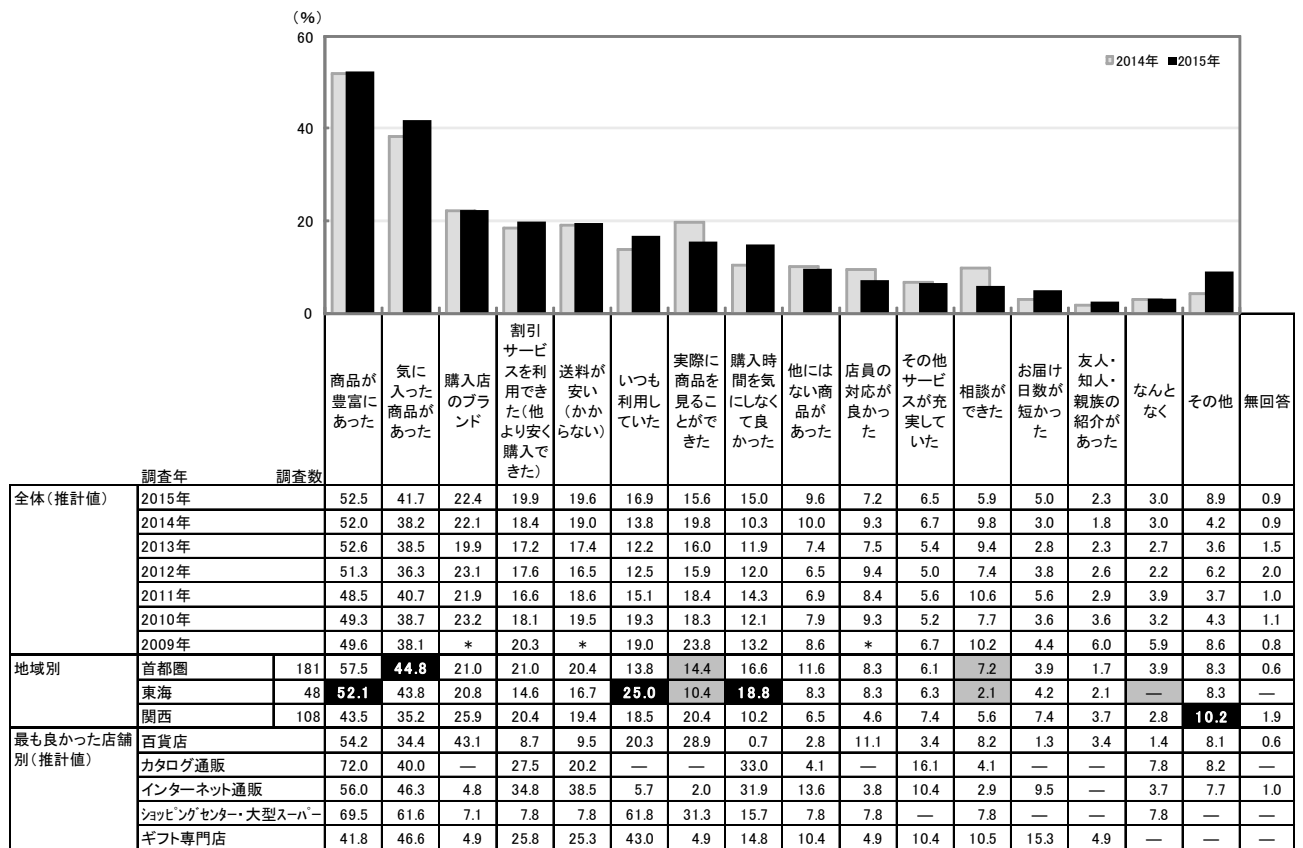
■最も良かった店舗の種類(結婚内祝いを贈った人／単一回答)





- 最も良かった店舗を選んだ理由を尋ねたところ、「商品が豊富にあった」が53%で最も高く、次いで「気に入った商品があった」が42%、「購入店のブランド」が22%、「割引サービスを利用できた(他より安く購入できた)」と「送料が安い(かからない)」がともに20%で続く。

■最も良かった店舗を選んだ理由(結婚内祝いを贈った人／複数回答)



※2013年までは「最も良かった店舗が良かった理由」として聞いている

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

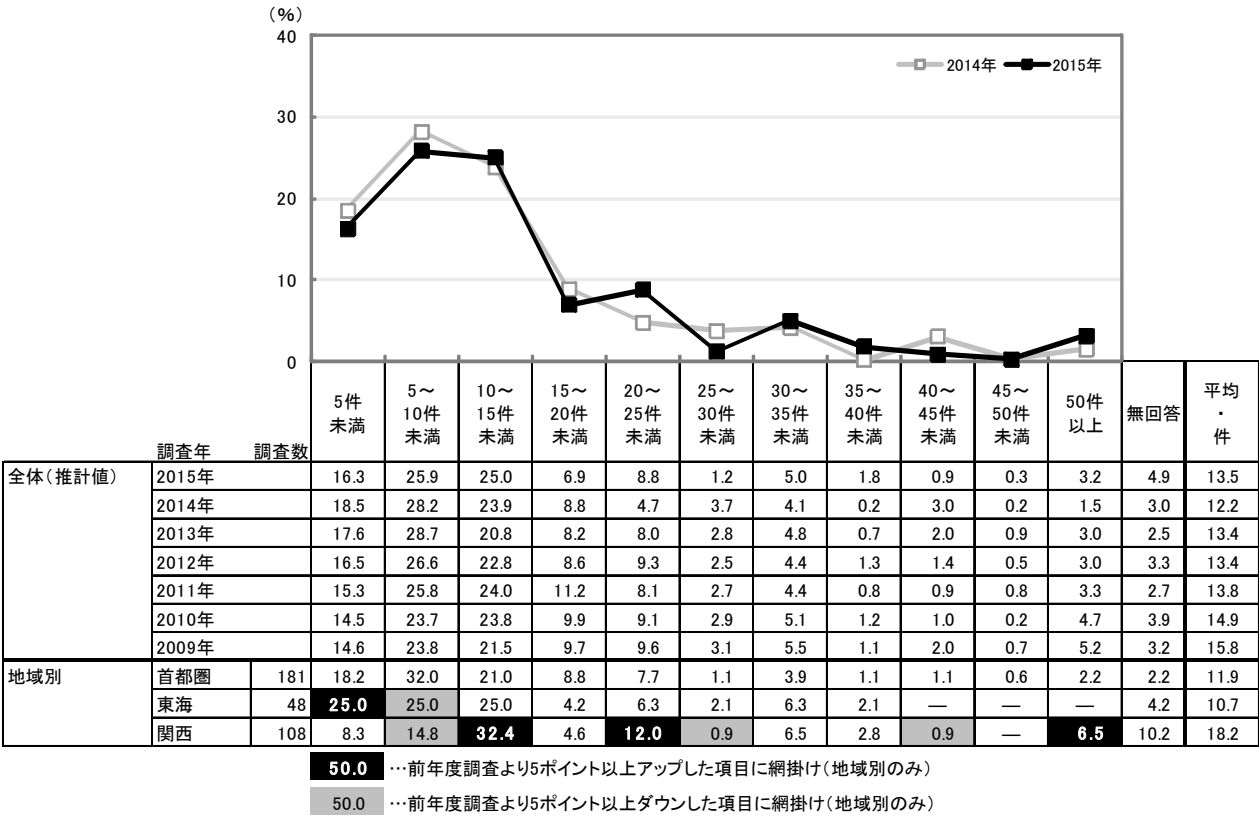
50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)



4) 結婚内祝いを贈った件数と贈り先

●結婚内祝いを贈った件数を尋ねたところ、「5～10件未満」が26％で最も高く、次いで「10～15件未満」が25％、「5件未満」が16％で続く。平均は13.5件となった。

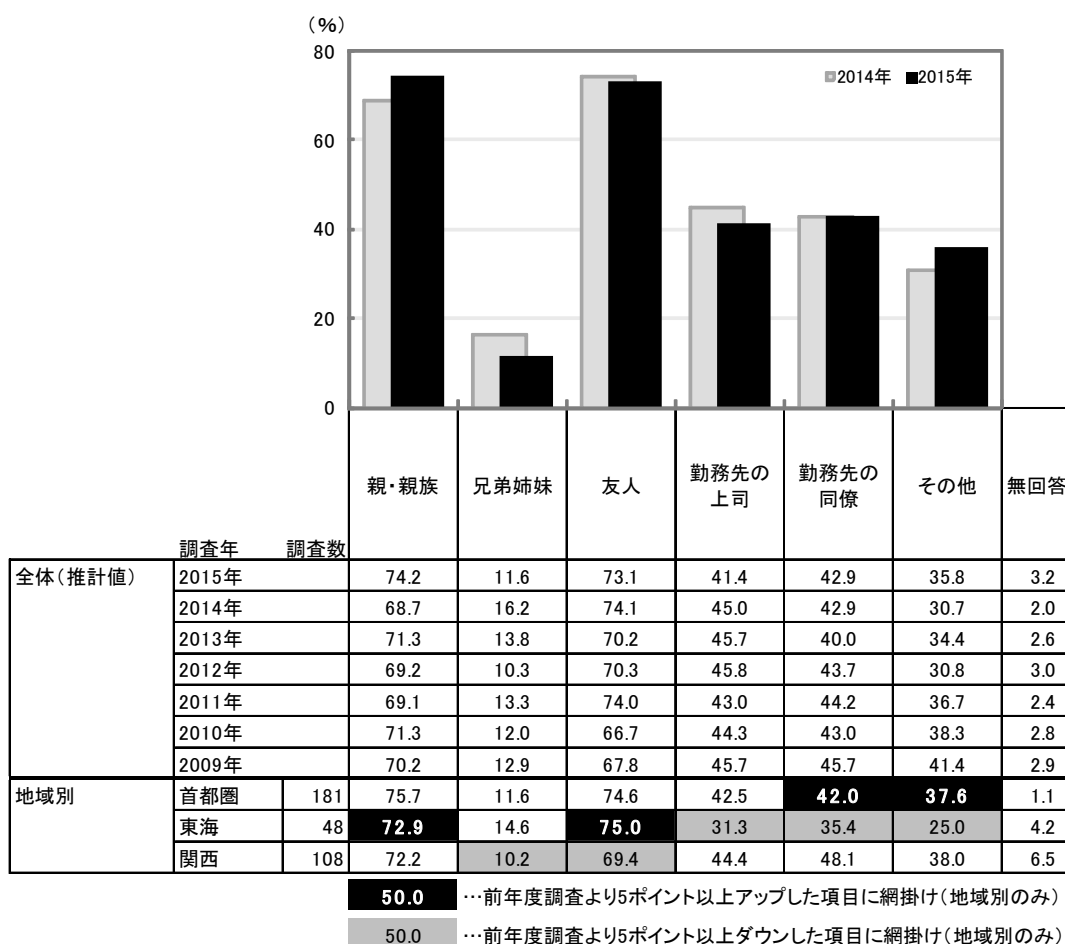
■結婚内祝いを贈った件数（結婚内祝いを贈った人／単一回答）





- 結婚内祝いの贈り先を尋ねたところ、「親・親族」が74%で最も高く、次いで「友人」が73%、「勤務先の同僚」が43%、「勤務先の上司」が41%で続く。

■結婚内祝いの贈り先(結婚内祝いを贈った人／複数回答)





- 贈り先別の件数を尋ねたところ、平均では「親・親族」が3.8件、「兄弟姉妹」が0.4件、「友人」が4.5件、「勤務先の上司」が2.7件、「勤務先の同僚」が3.8件、「その他」が2.8件であった。

■贈り先別の平均件数(結婚内祝いを贈った人)

(件)

		親・親族	兄弟姉妹	友人	勤務先の上司	勤務先の同僚	その他
全体(推計値)	調査年						
	2015年	3.8	0.4	4.5	2.7	3.8	2.8
	2014年	3.9	0.6	4.1	2.1	3.4	2.4
	2013年	4.4	0.5	4.1	2.3	3.5	2.9
	2012年	4.1	0.3	4.0	2.4	4.2	2.7
	2011年	4.5	0.5	4.4	2.2	3.9	3.1
	2010年	4.5	0.4	4.6	2.6	4.7	3.5
地域別	2009年	4.9	0.4	4.3	2.4	4.7	3.6
	首都圏	3.8	0.4	4.2	2.6	2.5	2.6
	東海	3.0	0.5	5.2	1.8	2.2	1.5
	関西	4.0	0.4	5.0	3.2	6.5	3.8

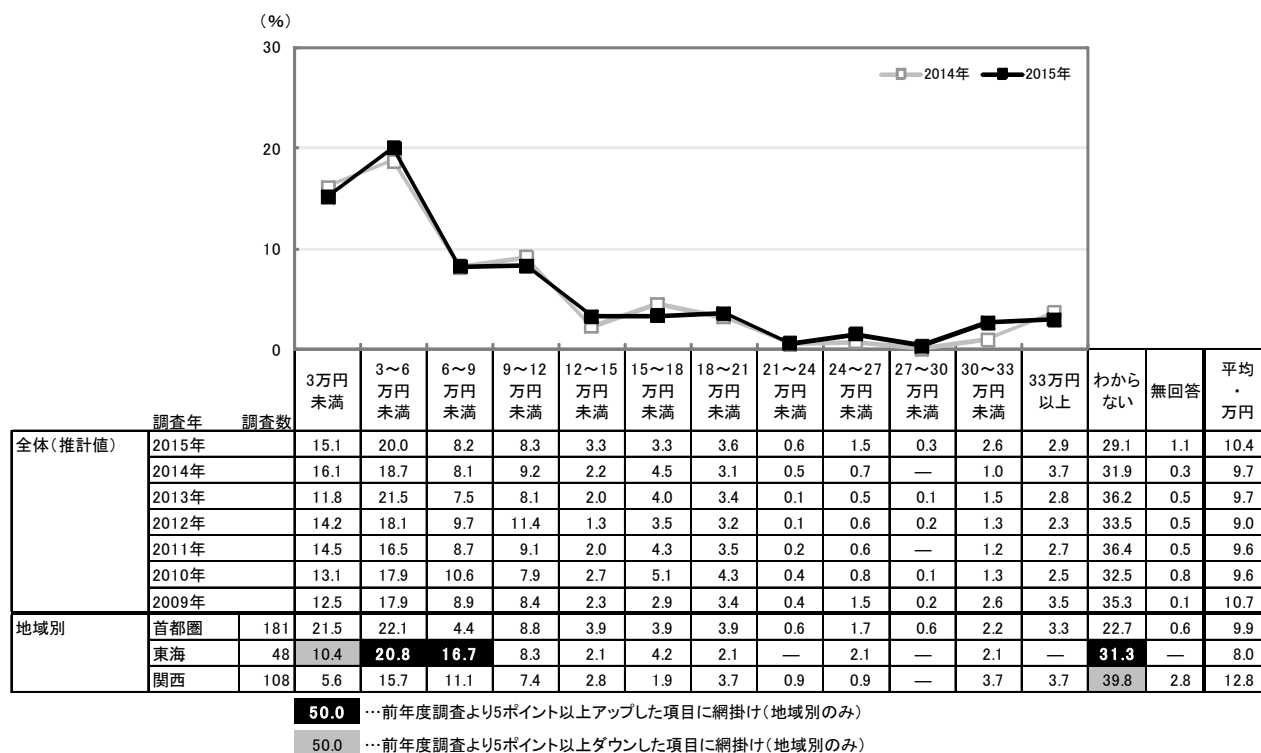
※各項目の平均件数は、0を含めて算出している(無回答は除く)



5) 結婚内祝いの総額と費用の目安

- 結婚内祝いの総額を尋ねたところ、「3～6万円未満」が20%で最も高く、次いで「3万円未満」が15%、「6～9万円未満」と「9～12万円未満」がともに8%で続く。平均は10.4万円となった。

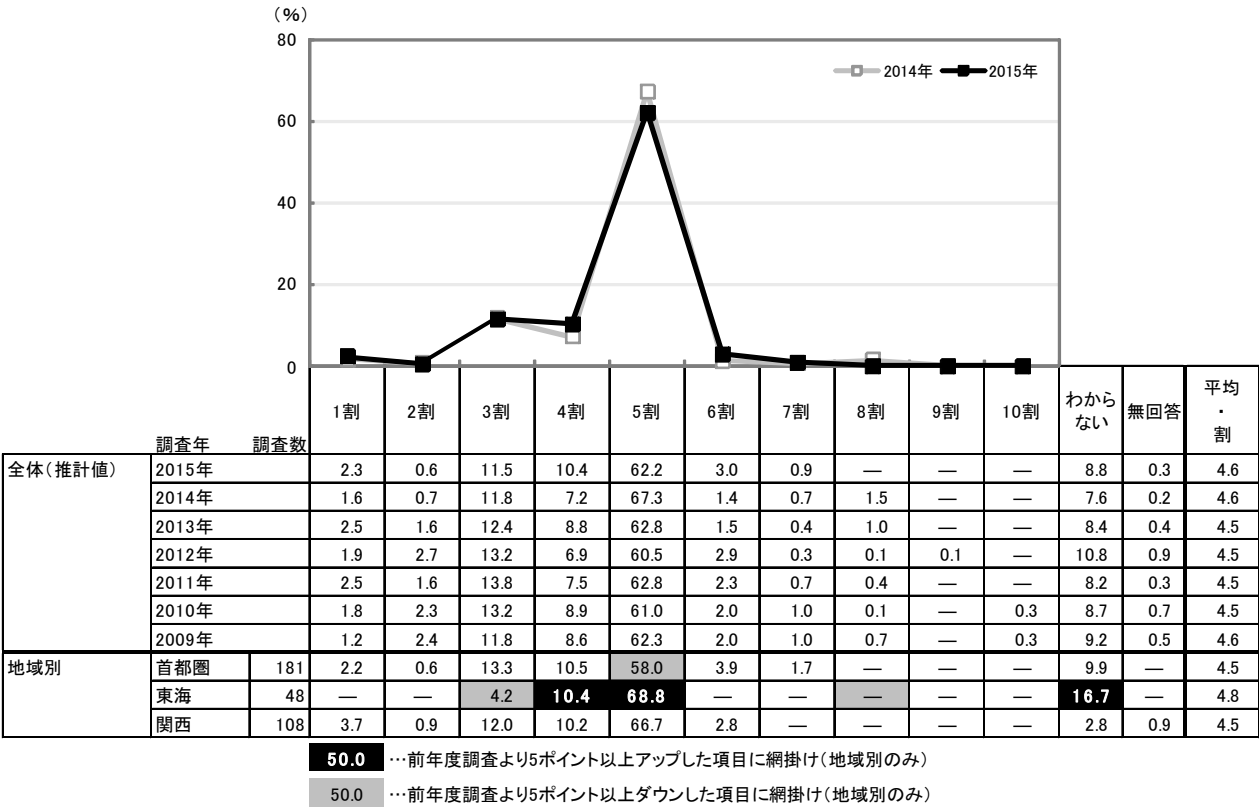
■結婚内祝いの総額（結婚内祝いを贈った人／単一回答）





●結婚内祝いの1つあたりの費用の目安を尋ねたところ、結婚祝いの金額の「5割」が62%で最も高い。次いで「3割」が12%、「4割」が10%で続き、平均は4.6割となった。

■結婚内祝いの1つあたりの費用の目安／結婚祝いの金額に対する割合（結婚内祝いを贈った人／単一回答）

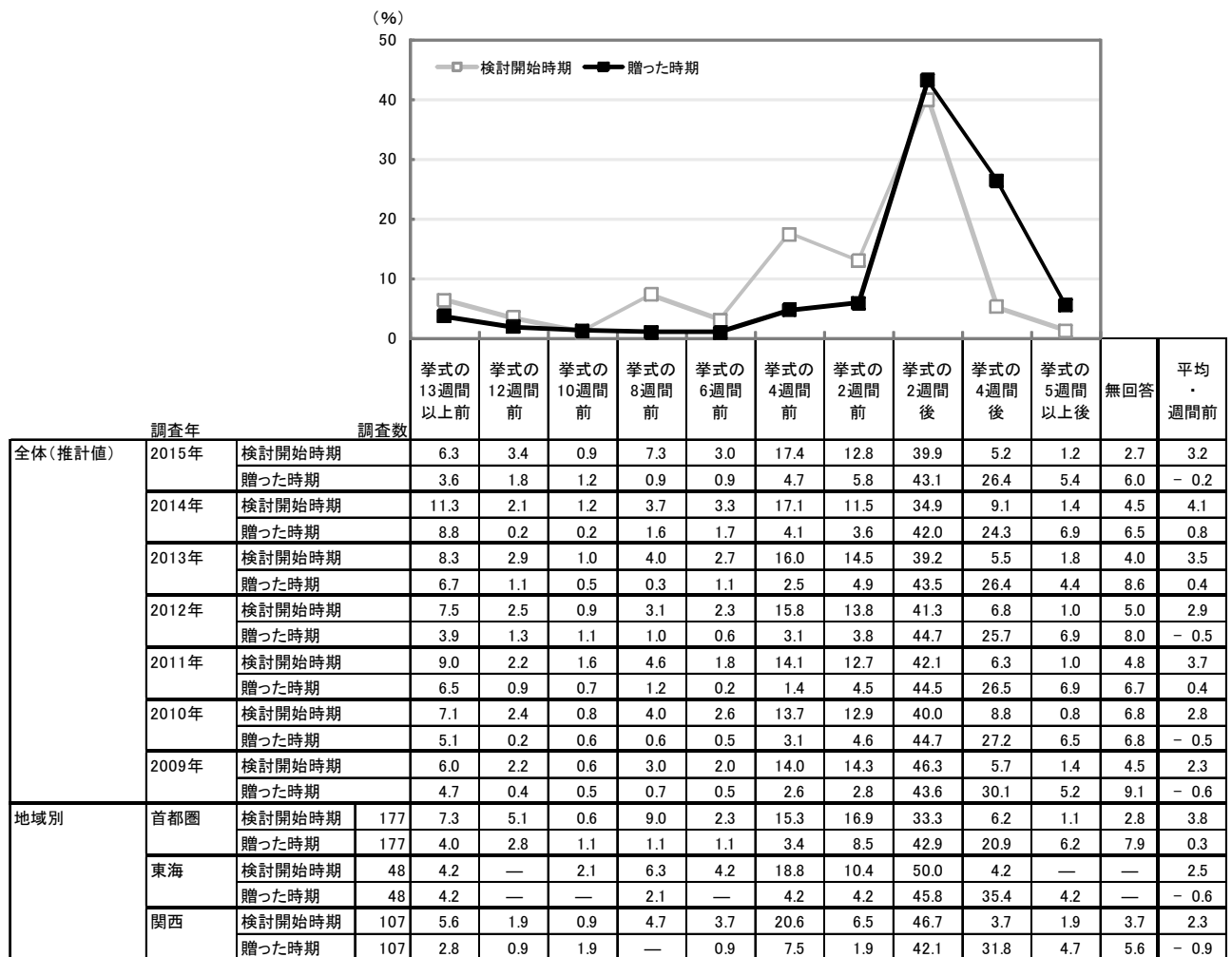




6) 結婚内祝いの購入スケジュール

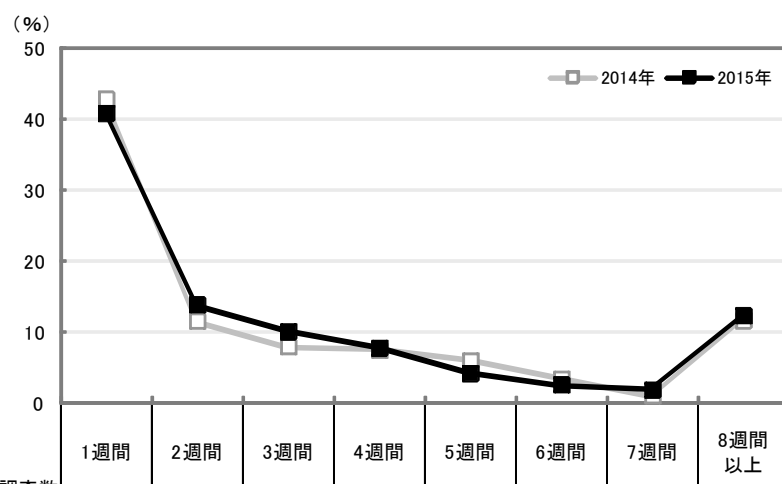
- 結婚内祝いの検討開始時期と贈った時期を尋ねたところ、平均で挙式の3.2週間前に検討し始め、0.2週間後に贈っている。平均検討期間は3.3週間となった。

■ 結婚内祝いの検討開始時期と贈った時期（結婚内祝いを贈った人のうち、挙式実施者のみ／単一回答）





■結婚内祝いの検討期間(結婚内祝いを贈った人のうち、挙式実施者のみ/単一回答)



		調査年	調査数	1週間	2週間	3週間	4週間	5週間	6週間	7週間	8週間以上	無回答	平均・週間
全体(推計値)	2015年			40.9	13.8	10.0	7.8	4.2	2.5	1.8	12.3	6.6	3.3
	2014年			42.8	11.5	7.9	7.4	6.0	3.4	1.0	11.6	8.4	3.3
	2013年			39.9	15.6	7.3	6.6	5.7	4.1	2.1	8.8	9.9	3.1
	2012年			36.9	17.1	10.6	7.6	5.3	3.6	2.1	6.8	10.1	3.0
	2011年			42.2	15.1	8.3	6.4	5.0	3.4	1.3	9.7	8.6	3.1
	2010年			43.4	12.1	8.9	6.8	5.4	4.1	1.6	9.2	8.5	3.1
	2009年			39.9	16.2	8.6	6.8	5.3	3.7	1.6	6.5	11.5	2.8
地域別	首都圏	177		39.0	14.1	10.7	7.3	4.5	1.7	1.7	11.9	9.0	3.5
	東海	48		43.8	12.5	12.5	6.3	4.2	8.3	2.1	10.4	—	3.1
	関西	107		43.0	14.0	7.5	9.3	3.7	0.9	1.9	14.0	5.6	3.1

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)

▼平均の推移

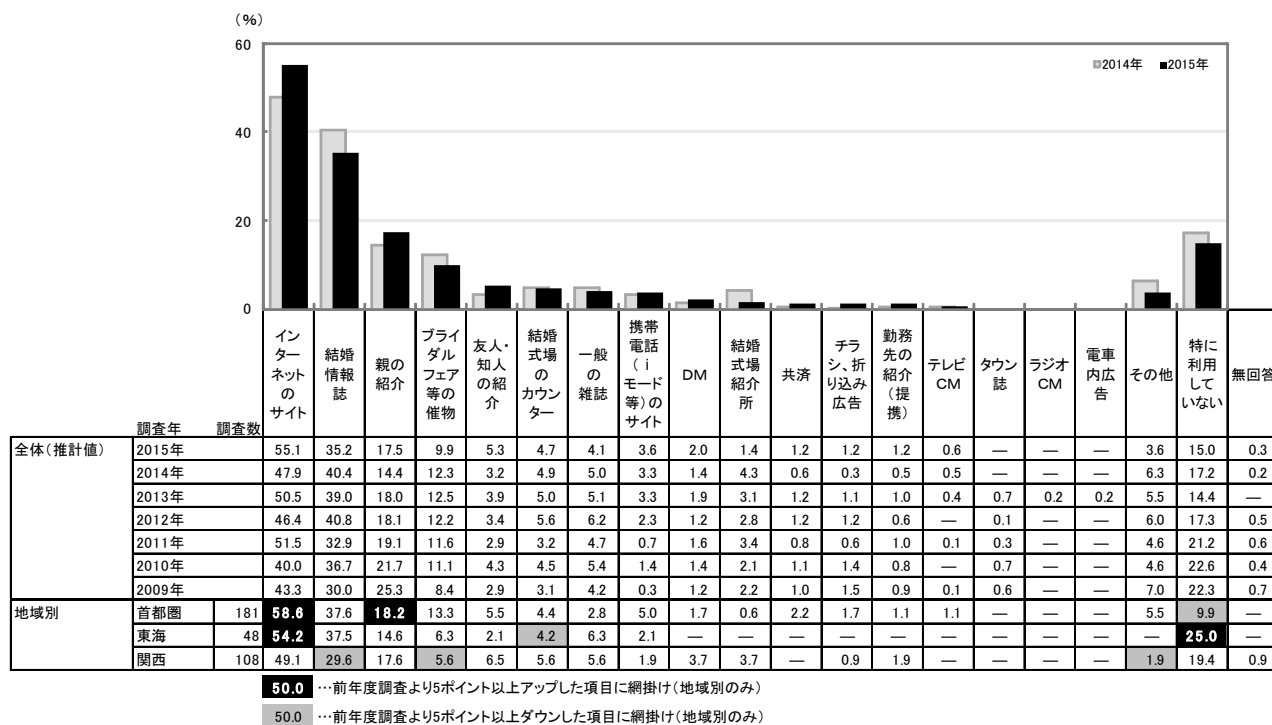
		調査年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
全体(推計値)	検討開始時期(週間前)		2.3	2.8	3.7	2.9	3.5	4.1	3.2
	贈った時期(週間前)		-0.6	-0.5	0.4	-0.5	0.4	0.8	-0.2
	検討期間(週間)		2.8	3.1	3.1	3.0	3.1	3.3	3.3



7) 結婚内祝いを購入する際に利用した情報源

- 結婚内祝いを検討する際に利用した情報源を尋ねたところ、「インターネットのサイト」が55%で最も高く、次いで「結婚情報誌」が35%、「親の紹介」が18%で続く。

■ 結婚内祝いを検討する際に利用した情報源（結婚内祝いを贈った人／複数回答）





第9章

結婚報告ハガキについて



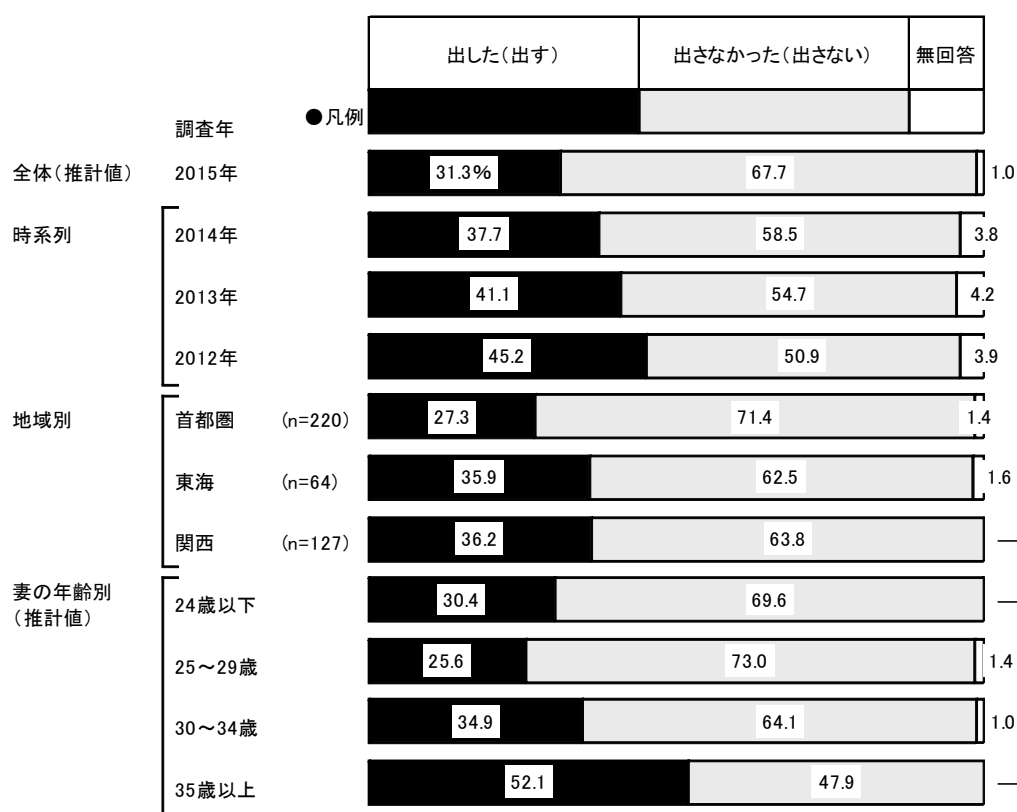


1. 結婚報告ハガキの送付状況

1) 結婚報告ハガキの送付状況

●全体に対して、結婚報告ハガキの送付状況を尋ねたところ、結婚報告ハガキを「出した(出す)」人が31%であった。

■結婚報告ハガキの送付状況(全体／単一回答)

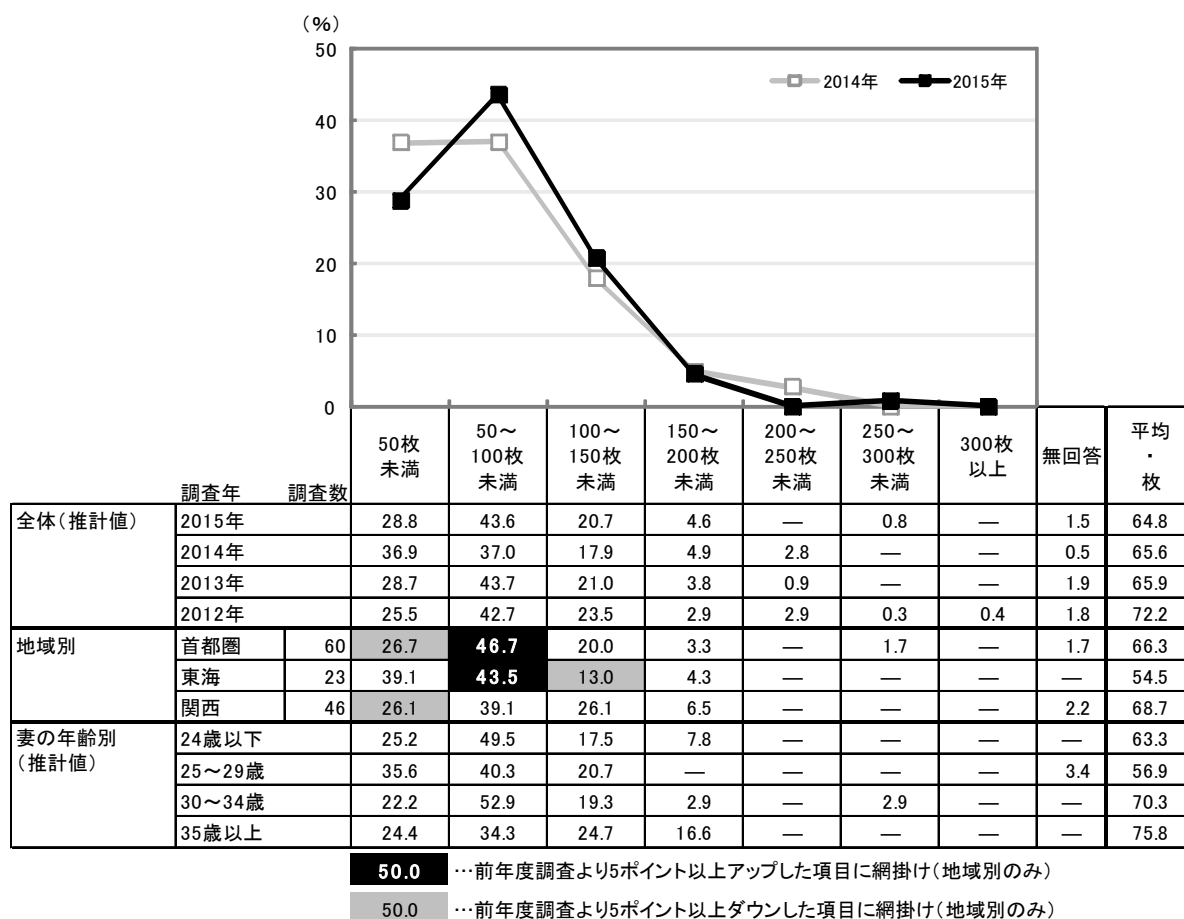




2) 結婚報告ハガキの送付枚数

- 結婚報告ハガキ送付(予定)者に対して、送付枚数を尋ねたところ、「50～100枚未満」が44%で最も高く、「50枚未満」が29%、「100～150枚未満」が21%で続く。平均は64.8枚となった。

■結婚報告ハガキの送付枚数(結婚報告ハガキ送付または送付予定者／単一回答)



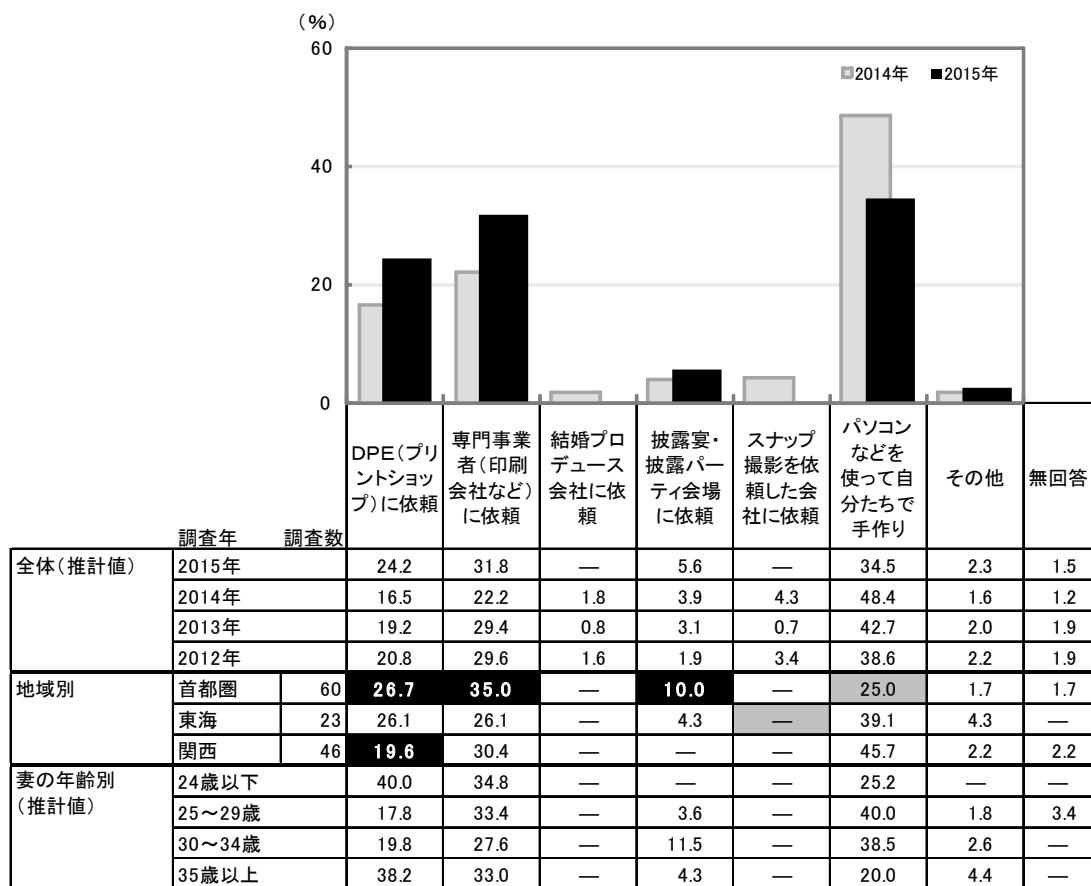


2. 結婚報告ハガキの依頼先

1) 結婚報告ハガキの依頼先

- 結婚報告ハガキの依頼先を尋ねたところ、「パソコンなどを使って自分たちで手作り」が35%で最も高く、「専門事業者(印刷会社など)に依頼」が32%、「DPE(プリントショップ)に依頼」が24%で続く。

■結婚報告ハガキの依頼先(結婚報告ハガキ送付または送付予定者／単一回答)



50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

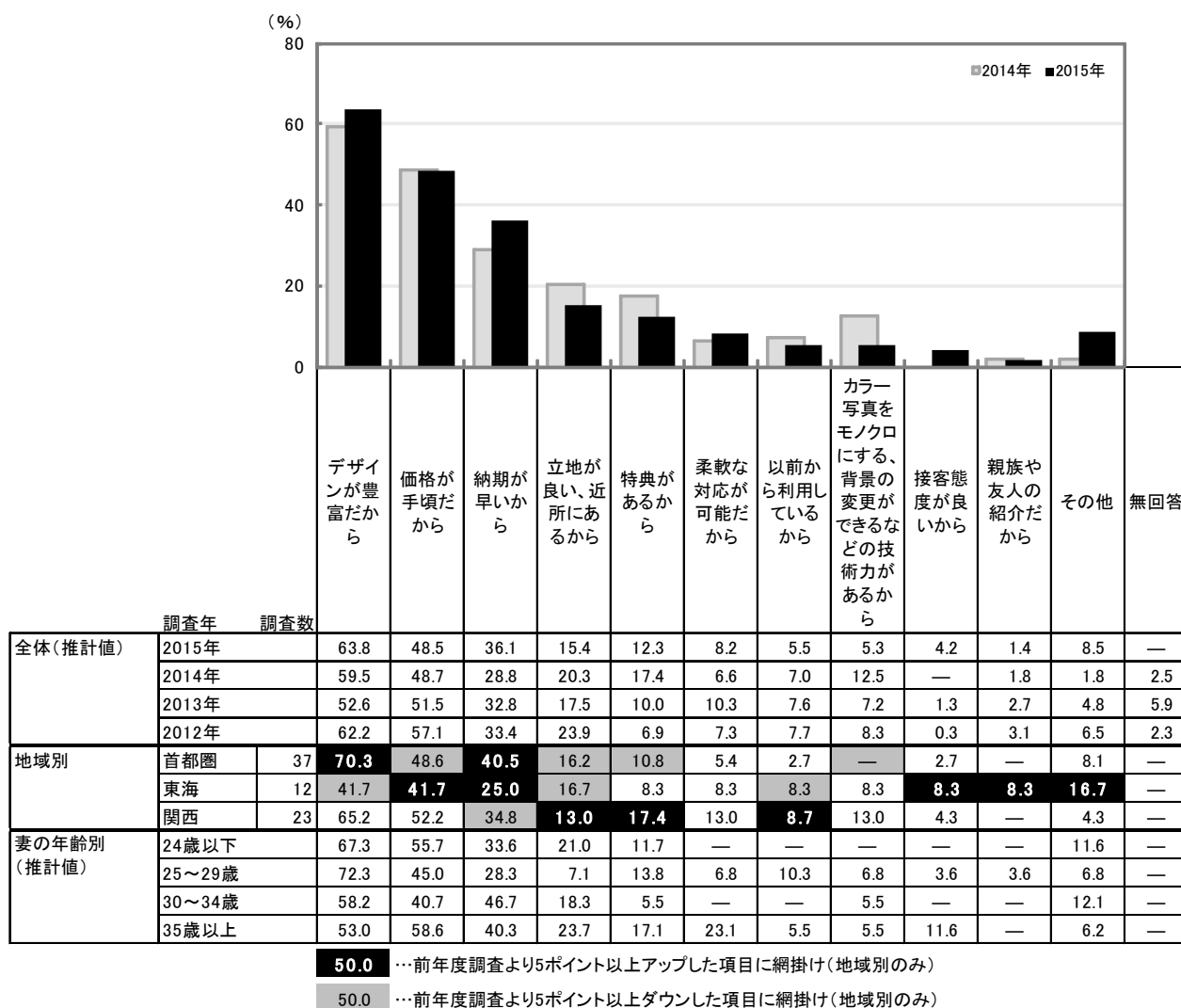
50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)



2) 結婚報告ハガキの依頼先の選択理由

- 結婚報告ハガキをDPEまたは専門の事業者に依頼した人に対して、依頼先の選択理由を尋ねたところ、「デザインが豊富だから」が64%で最も高く、「価格が手頃だから」が49%、「納期が早いから」が36%で続く。

■結婚報告ハガキの依頼先の選択理由（結婚報告ハガキをDPE または専門の事業者に依頼した人／複数回答）



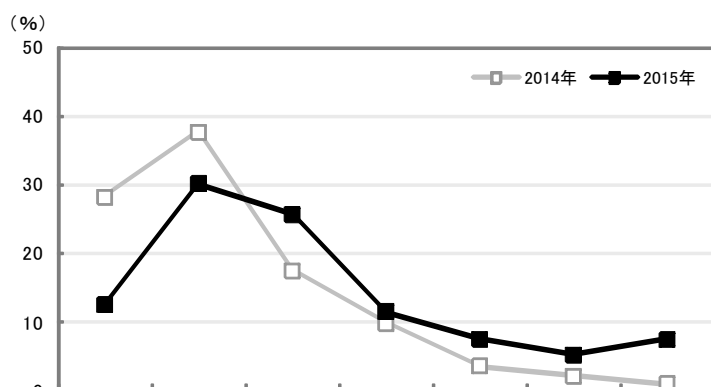


3. 結婚報告ハガキの作成費用

- 郵送費を除く結婚報告ハガキの作成費用を尋ねたところ、「1万円未満」が30%で最も高く、「1～2万円未満」が26%、「0円（費用はかかっていない）」が13%、「2～3万円未満」が12%で続く。平均は1.6万円となった。

■ 郵送費を除く結婚報告ハガキの作成費用

（結婚報告ハガキ送付または送付予定者のうち、金額回答者のみ／単一回答）



調査年		調査数	0円 (費用は かかって いない)	1万円 未満	1～ 2万円 未満	2～ 3万円 未満	3～ 4万円 未満	4～ 5万円 未満	5万円 以上	平均 ・ 万円
全体(推計値)	2015年		12.5	30.1	25.6	11.5	7.6	5.3	7.4	1.6
	2014年		28.2	37.7	17.5	9.8	3.6	2.2	1.0	0.8
	2013年		22.9	34.6	24.8	9.0	4.0	—	4.6	1.1
	2012年		17.9	36.7	23.1	11.6	7.0	0.4	3.2	1.2
地域別	首都圏	43	11.6	23.3	27.9	14.0	9.3	4.7	9.3	1.9
	東海	15	6.7	26.7	40.0	—	13.3	6.7	6.7	1.6
	関西	37	16.2	40.5	16.2	13.5	2.7	5.4	5.4	1.2
妻の年齢別 (推計値)	24歳以下		13.7	30.2	15.1	27.3	—	13.7	—	1.3
	25～29歳		19.8	30.9	22.3	11.0	9.2	4.4	2.3	1.2
	30～34歳		4.0	33.5	27.5	11.5	—	4.0	19.5	2.2
	35歳以上		5.6	22.8	35.9	6.1	17.9	6.1	5.6	1.8
依頼先別 (推計値)	DPE(プリントショップ)に依頼		—	21.1	41.9	7.8	3.9	16.8	8.6	2.3
	専門事業者(印刷会社など)に依頼		—	19.3	29.3	25.6	16.7	3.0	6.0	2.0
	披露宴・披露パーティ会場に依頼		—	—	—	33.3	33.3	—	33.3	4.2
	スナップ撮影を依頼した会社に依頼		—	—	—	—	—	—	—	—

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)



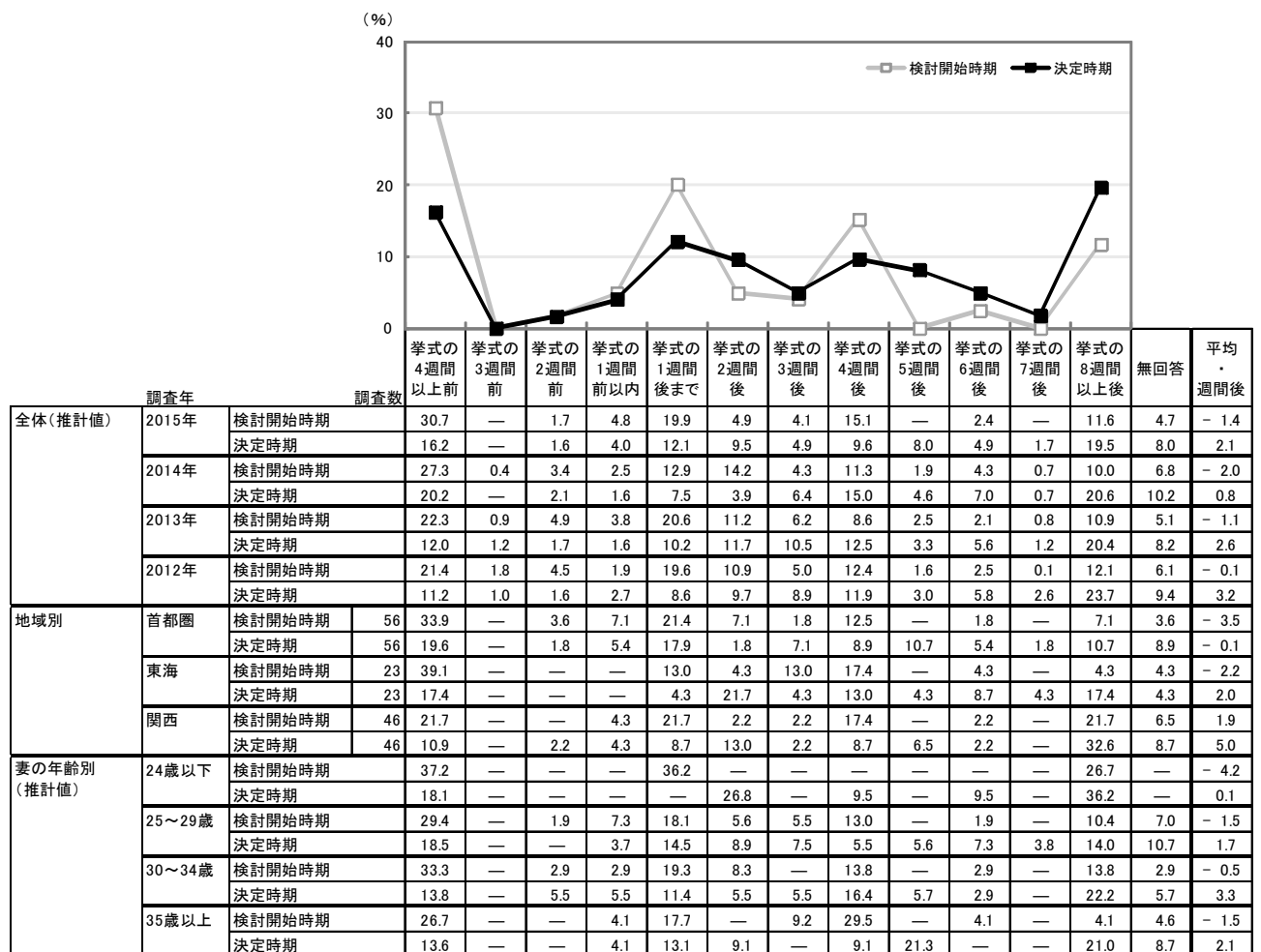
4. 結婚報告ハガキの検討行動

1) 結婚報告ハガキの検討時期

- 結婚報告ハガキの検討開始時期と決定時期を尋ねたところ、平均で挙式の1.4週間前に検討し始め、2.1週間後に決定している。平均検討期間は3.4週間となった。

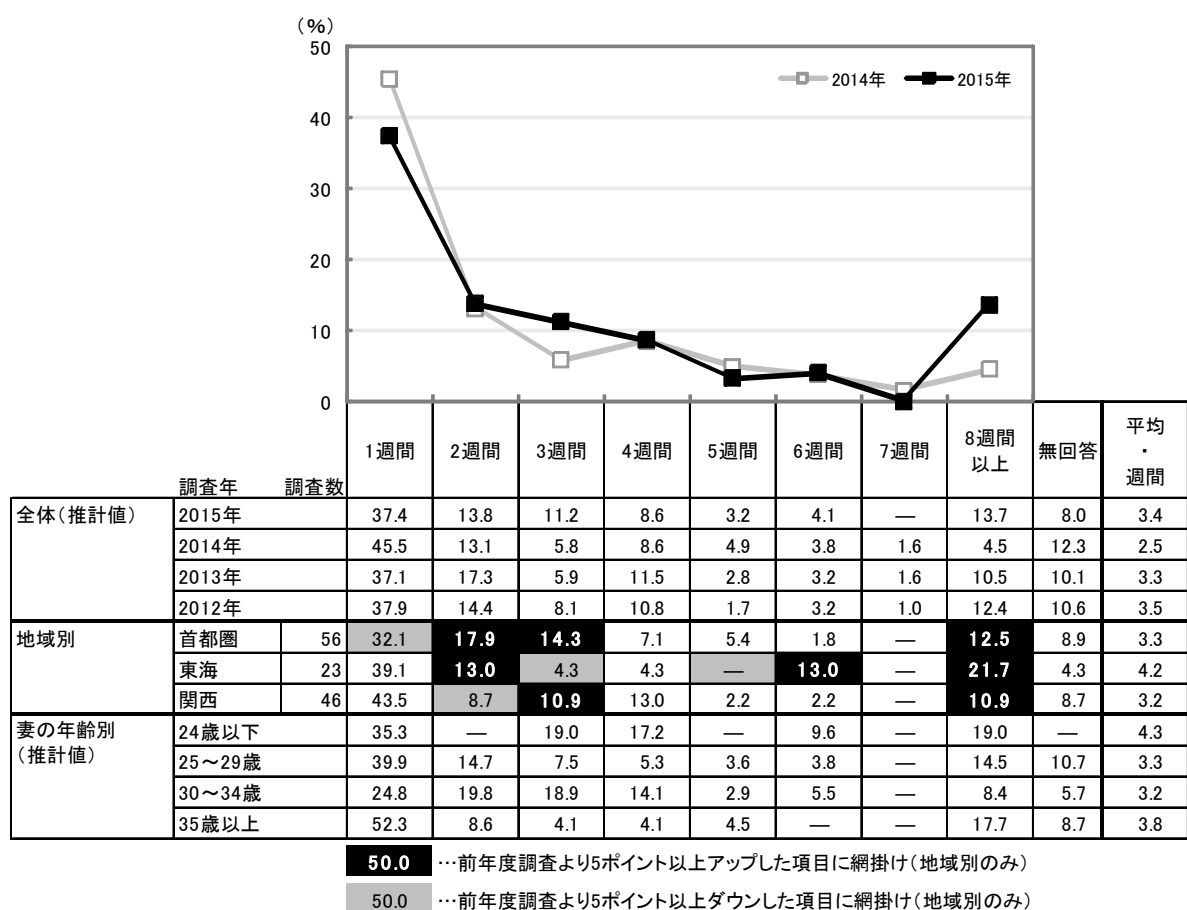
■結婚報告ハガキの検討開始時期と決定時期

(結婚報告ハガキ送付または送付予定者のうち、挙式実施者のみ／単一回答)





■結婚報告ハガキの検討期間(結婚報告ハガキ送付または送付予定者のうち、挙式実施者のみ／単一回答)



▼平均の推移

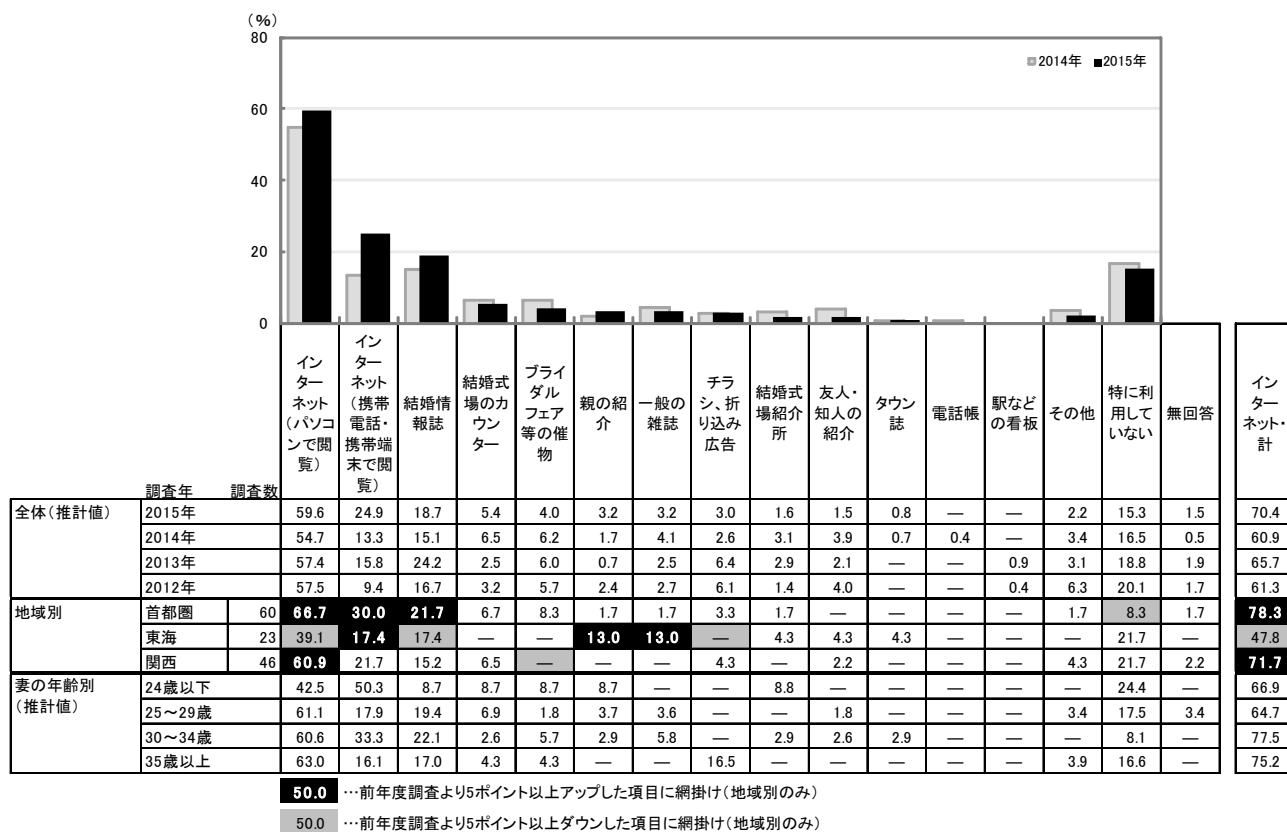
調査年		2012年	2013年	2014年	2015年
全体(推計値)	検討開始時期(週間後)	- 0.1	- 1.1	- 2.0	- 1.4
	決定時期(週間後)	3.2	2.6	0.8	2.1
	検討期間(週間)	3.5	3.3	2.5	3.4



2) 結婚報告ハガキを検討する際に利用した情報源

- 結婚報告ハガキを検討する際に利用した情報源を尋ねたところ、「インターネット(パソコンで閲覧)」が60%で最も高く、次いで「インターネット(携帯電話・携帯端末で閲覧)」が25%、「結婚情報誌」が19%で続く。

■結婚報告ハガキを検討する際に利用した情報源(結婚報告ハガキ送付または送付予定者／複数回答)





第 10 章

結婚や新生活、コミュニティに対する考え方

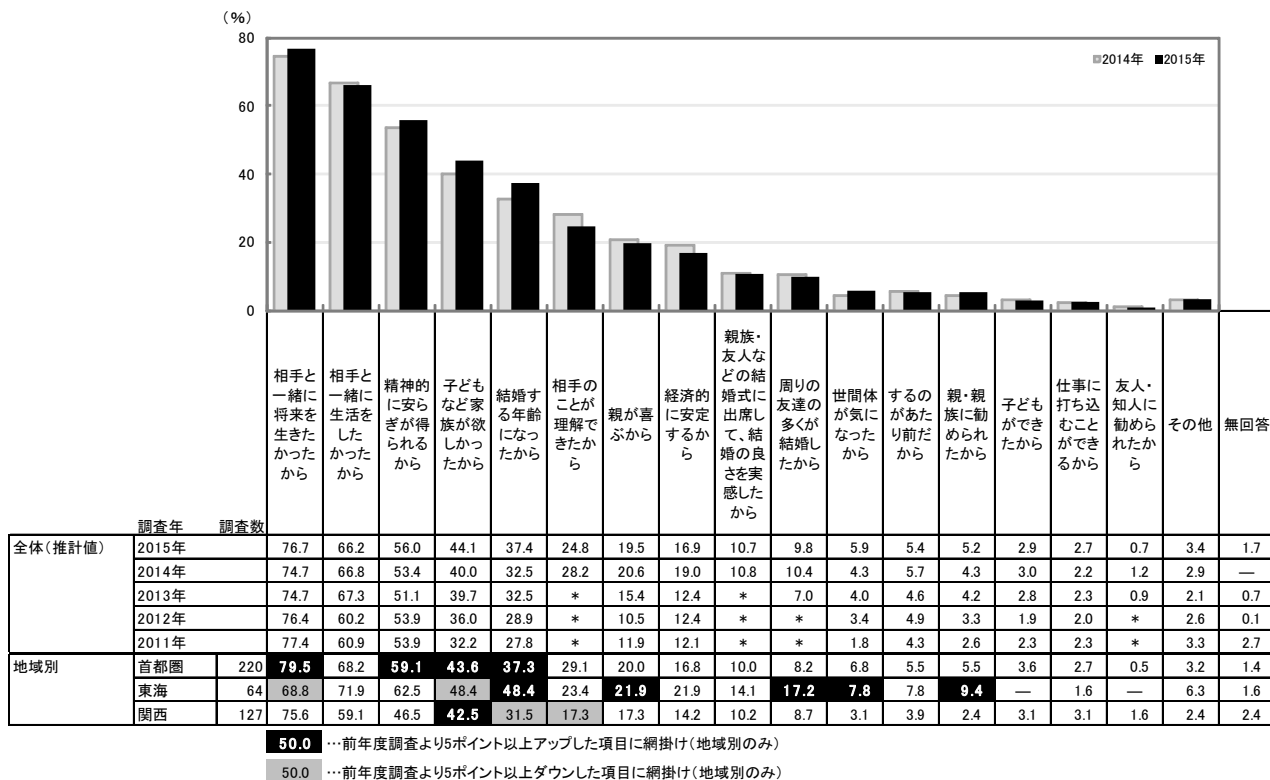




1. 結婚を決めた理由

- 全体に対して、結婚を決めた理由を尋ねたところ、「相手と一緒に将来を生きたかったから」が77%で最も高く、次いで「相手と一緒に生活をしたいかったから」が66%、「精神的に安らぎが得られるから」が56%で続く。

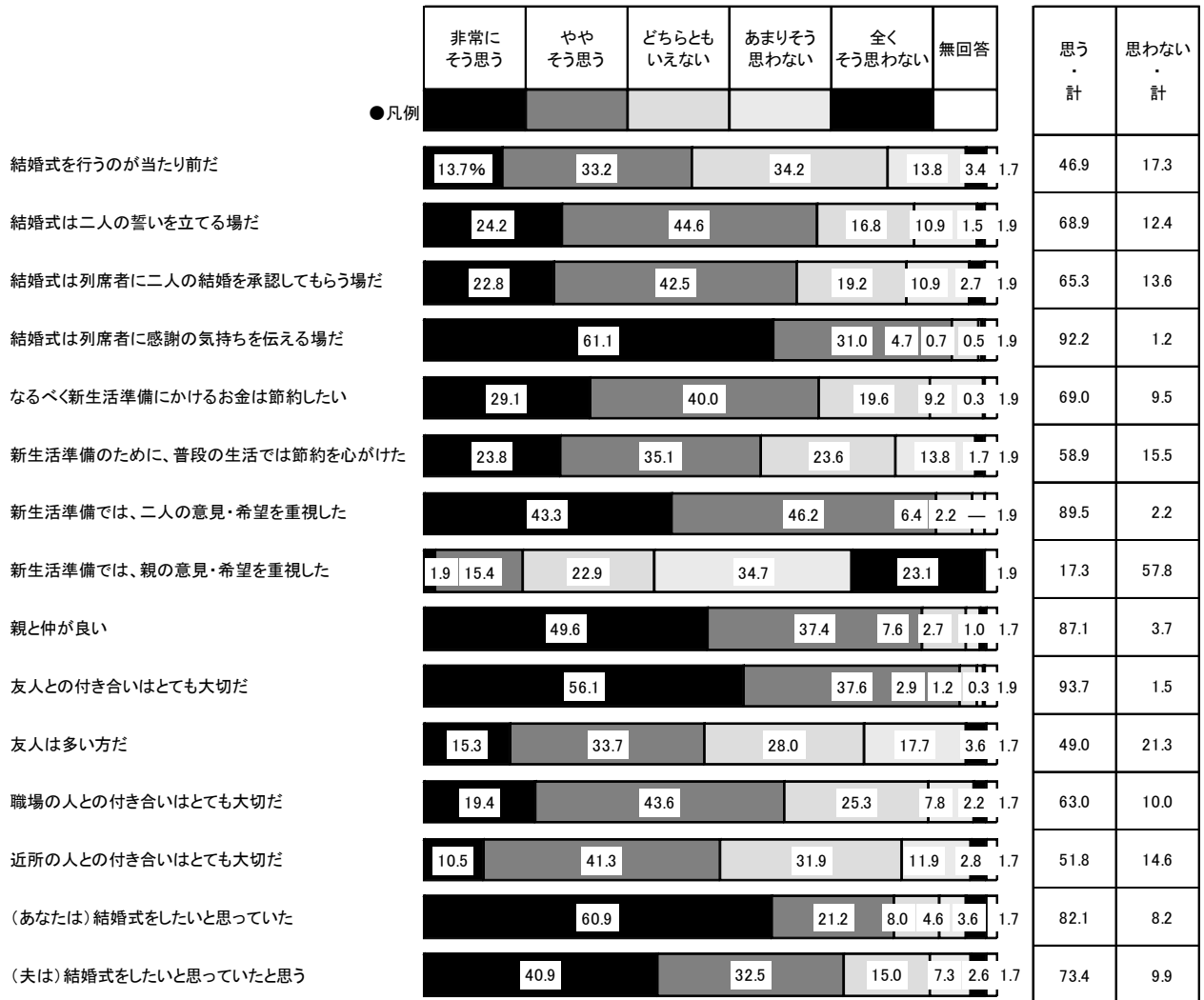
■結婚を決めた理由(全体／複数回答)





2. 結婚・新生活・コミュニティに対する考え方

■結婚・新生活・コミュニティに対する考え方(全体／それぞれ単一回答)





■結婚・新生活・コミュニティに対する考え方【「思う・計」と「思わない・計」の経年変化】

(全体／それぞれ単一回答)

		(%)									
		全体(推計値)									
		思う・計					思わない・計				
調査年		2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2015年	2014年	2013年	2012年	2011年
1	結婚式を行うのが当たり前だ	46.9	50.2	52.1	50.9	46.8	17.3	19.0	18.5	19.6	20.9
2	結婚式は二人の誓いを立てる場だ	68.9	73.5	70.8	73.3	68.6	12.4	10.9	11.7	11.8	15.3
3	結婚式は列席者に二人の結婚を承認してもらう場だ	65.3	74.3	69.1	73.2	67.9	13.6	11.1	11.5	12.4	13.8
4	結婚式は列席者に感謝の気持ちを伝える場だ	92.2	92.0	90.9	92.3	88.3	1.2	3.3	3.0	2.3	3.4
5	なるべく新生活準備にかかるお金は節約したい	69.0	72.5	66.6	64.0	59.6	9.5	8.8	12.4	14.1	14.0
6	新生活準備のために、普段の生活では節約を心がけた	58.9	62.0	56.3	57.1	51.7	15.5	18.0	19.5	19.0	22.2
7	新生活準備では、二人の意見・希望を重視した	89.5	88.2	86.4	91.0	88.3	2.2	2.1	2.8	3.0	2.3
8	新生活準備では、親の意見・希望を重視した	17.3	20.8	18.2	18.7	18.9	57.8	57.5	59.8	61.0	57.6
9	親と仲が良い	87.1	86.0	89.5	90.8	88.5	3.7	3.8	2.5	1.7	1.0
10	友人との付き合いはとても大切だ	93.7	93.5	92.7	95.1	92.1	1.5	1.4	1.4	1.0	1.2
11	友人は多い方だ	49.0	51.1	52.2	51.4	51.6	21.3	21.9	17.5	18.7	18.6
12	職場の人との付き合いはとても大切だ	63.0	71.8	71.0	69.6	66.2	10.0	9.3	9.4	10.2	10.4
13	近所の人との付き合いはとても大切だ	51.8	59.5	53.5	57.9	56.4	14.6	11.2	14.2	10.7	10.9
14	(あなたは)結婚式をしたいと思っていた	82.1	81.8	84.4	83.2	82.9	8.2	10.6	8.4	10.2	8.4
15	(夫は)結婚式をしたいと思っていたと思う	73.4	74.0	75.1	74.4	77.4	9.9	15.1	10.7	12.0	7.9

※「思う・計」:「非常にそう思う」「ややそう思う」の合計値

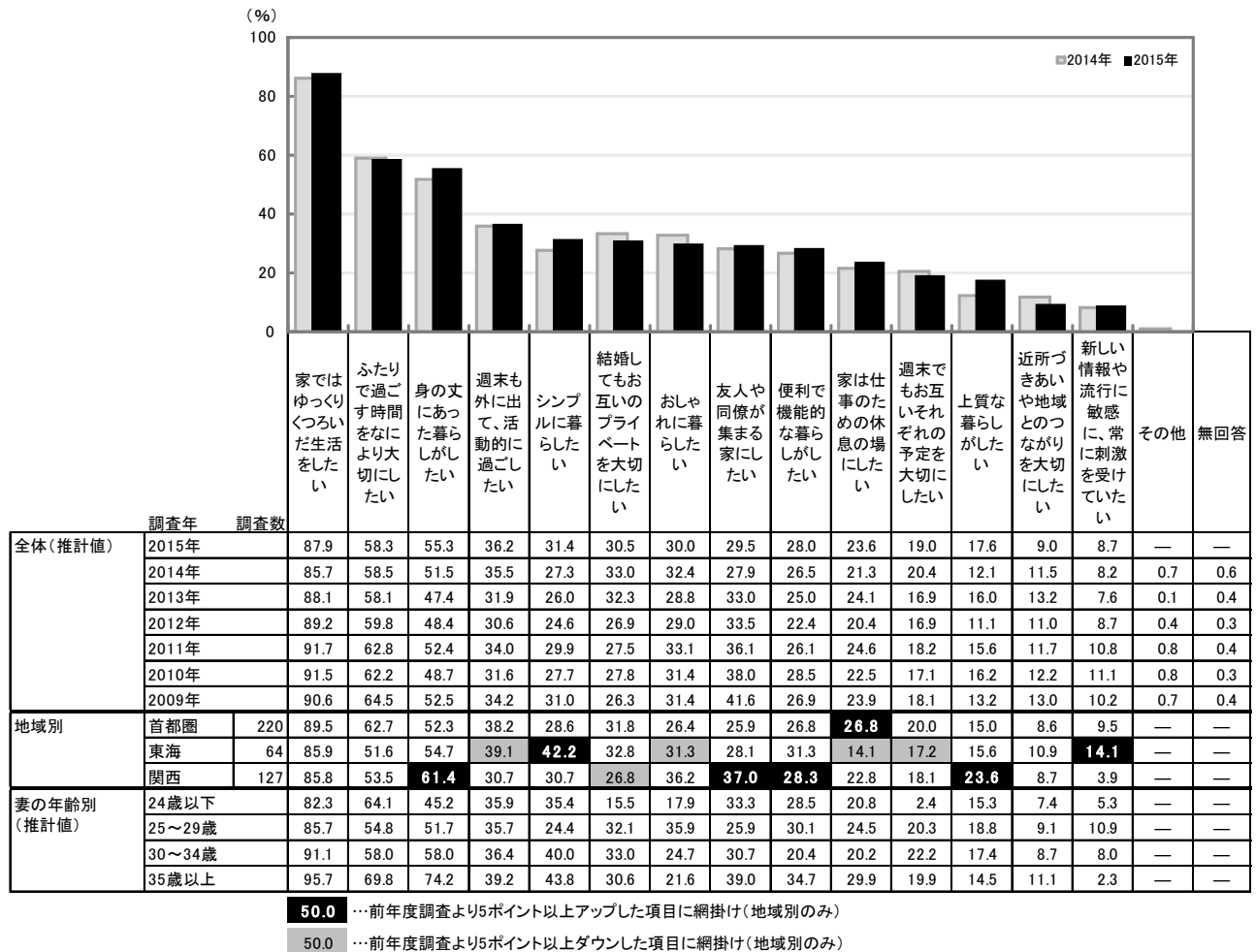
※「思わない・計」:「全くそう思わない」「あまりそう思わない」の合計値



3. 夫婦のライフスタイルに対する考え方

- 夫婦のライフスタイルに対する考え方を尋ねたところ、「家ではゆっくりくつろいだ生活をしたい」が88%で最も高く、次いで「ふたりで過ごす時間をなにより大切にしたい」が58%、「身の丈にあった暮らしがしたい」が55%で続く。

■夫婦のライフスタイルに対する考え方(全体／複数回答)

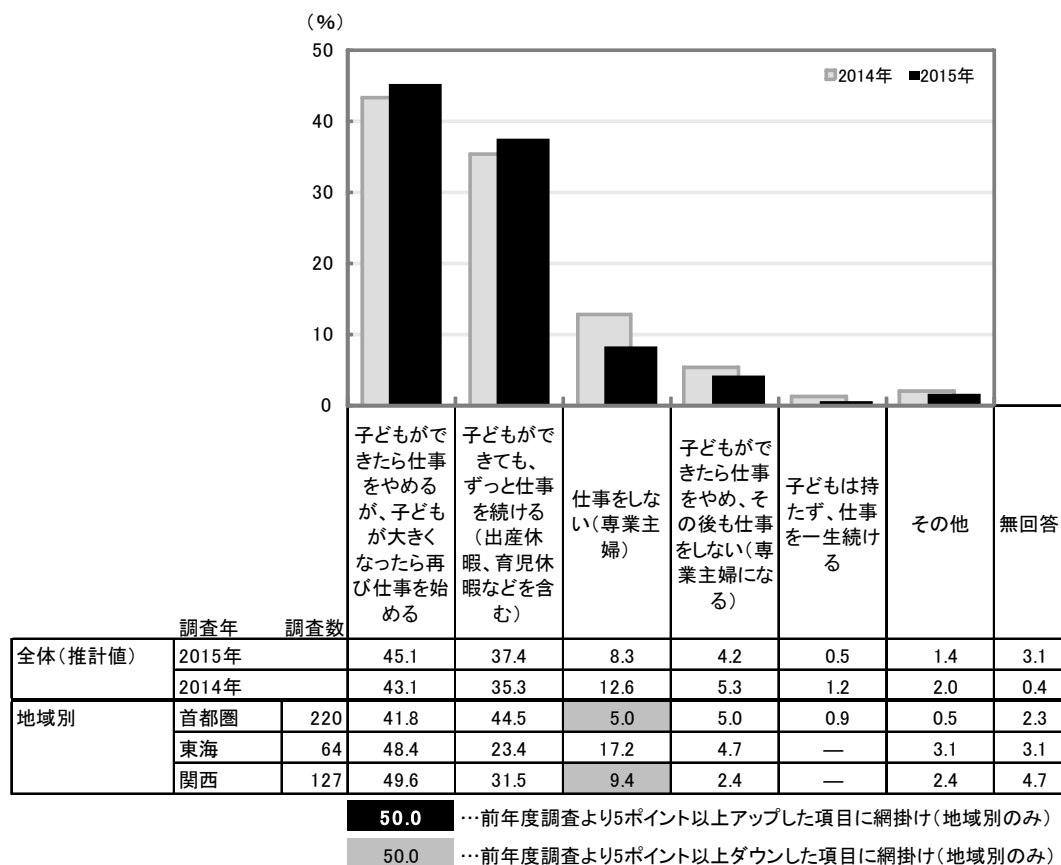




4. 妻のライフスタイルに対する考え方

- 結婚後の妻の理想の働き方を尋ねたところ、「子どもができれば仕事をやめるが、子どもが大きくなったら再び仕事を始める」が45%で最も高く、次いで「子どもができて、ずっと仕事を続ける（出産休暇、育児休暇などを含む）」が37%で続く。

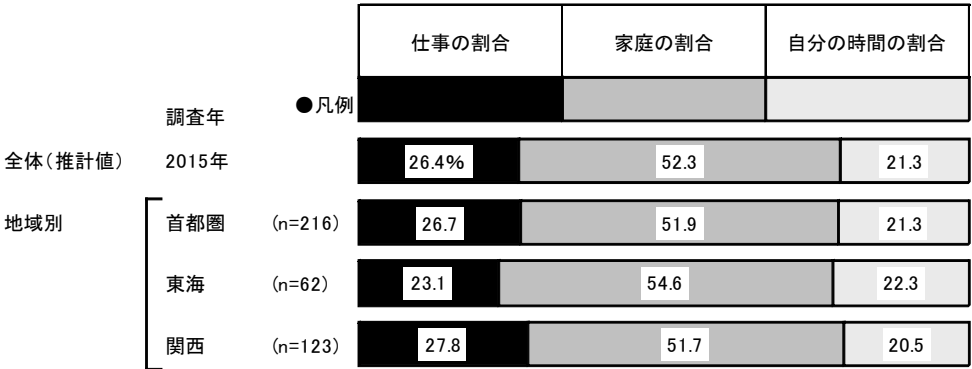
■結婚後の妻の理想の働き方（全体／単一回答）





●理想とする将来のライフスタイルのバランスを尋ねたところ、「仕事の割合」が26%、「家庭の割合」が52%、「自分の時間の割合」が21%であった。

■理想とする将来のライフスタイルのバランス(有効回答者のみ／単一回答)

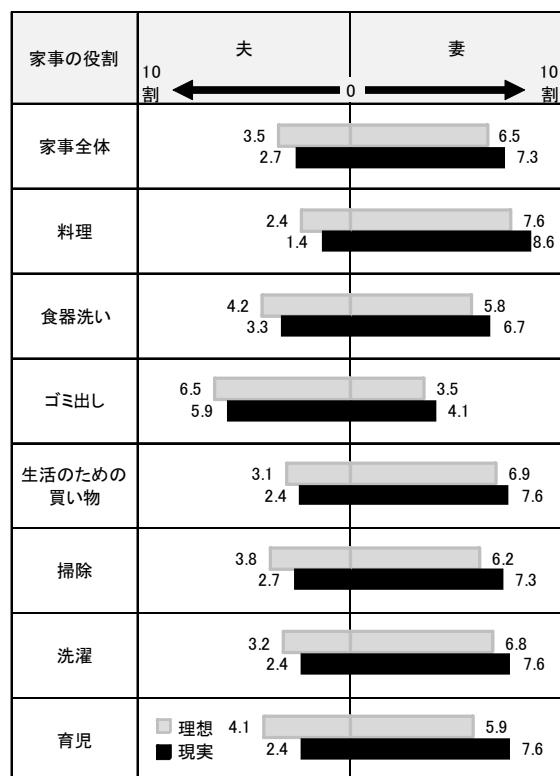


※「仕事の割合」+「家庭の割合」+「自分の時間の割合」の合計が100%の回答者のみを集計対象としている



5. 夫婦の家事役割分担

■ 夫婦の家事役割分担の理想と現実(有効回答者のみ／それぞれ単一回答)



(割)

	全体(推計値)			時系列			地域別					
	2015年			2014年			首都圏		東海		関西	
	夫	妻	理想 － 現実	夫	妻	理想 － 現実	夫	妻	夫	妻	夫	妻
理想	3.5	6.5	-0.8	3.3	6.7	-1.1	3.6	6.4	3.3	6.7	3.4	6.6
現実	2.7	7.3		2.2	7.8		2.7	7.3	2.7	7.3	2.5	7.5
理想	2.4	7.6	-0.9	2.2	7.8	-1.0	2.5	7.5	2.3	7.7	2.1	7.9
現実	1.4	8.6		1.2	8.8		1.5	8.5	1.4	8.6	1.2	8.8
理想	4.2	5.8	-0.9	4.0	6.0	-1.3	4.4	5.6	4.1	5.9	4.0	6.0
現実	3.3	6.7		2.7	7.3		3.4	6.6	3.5	6.5	3.0	7.0
理想	6.5	3.5	-0.5	6.5	3.5	-1.0	6.5	3.5	6.2	3.8	6.5	3.5
現実	5.9	4.1		5.5	4.5		5.8	4.2	6.3	3.7	6.0	4.0
理想	3.1	6.9	-0.6	2.9	7.1	-0.7	3.4	6.6	2.7	7.3	2.7	7.3
現実	2.4	7.6		2.2	7.8		2.6	7.4	2.1	7.9	2.2	7.8
理想	3.8	6.2	-1.1	3.6	6.4	-1.3	4.0	6.0	3.7	6.3	3.7	6.3
現実	2.7	7.3		2.2	7.8		2.8	7.2	2.7	7.3	2.5	7.5
理想	3.2	6.8	-0.8	2.9	7.1	-1.0	3.4	6.6	2.8	7.2	3.1	6.9
現実	2.4	7.6		2.0	8.0		2.4	7.6	2.2	7.8	2.4	7.6
理想	4.1	5.9	-1.7	4.1	5.9	-1.8	4.1	5.9	4.2	5.8	4.1	5.9
現実	2.4	7.6		2.3	7.7		2.6	7.4	2.1	7.9	2.2	7.8

※「夫」+「妻」の合計がそれぞれ10割の回答者のみを集計対象としている

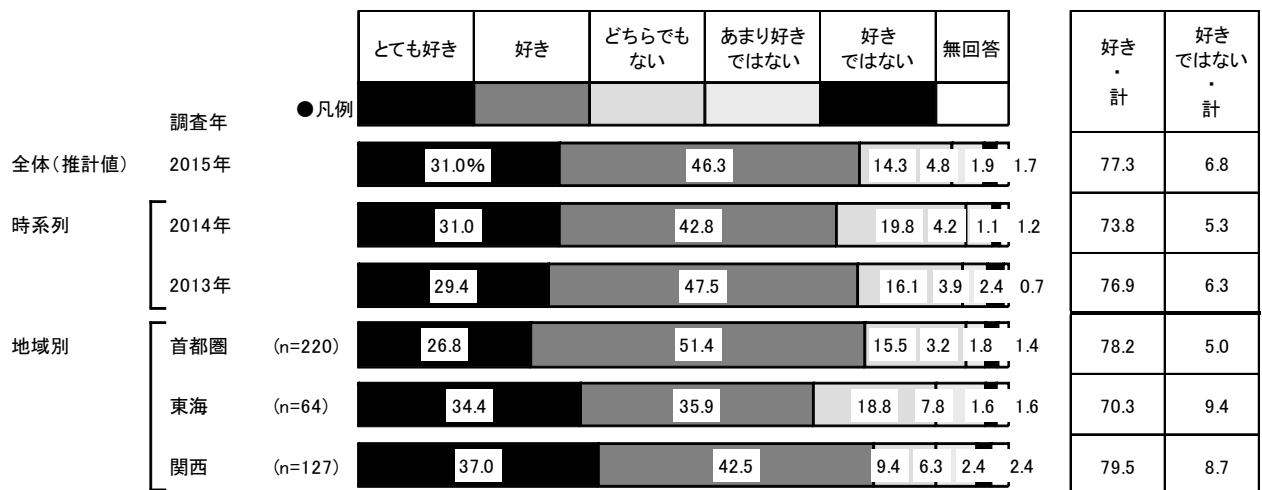


6. 夫婦の親に対する意識

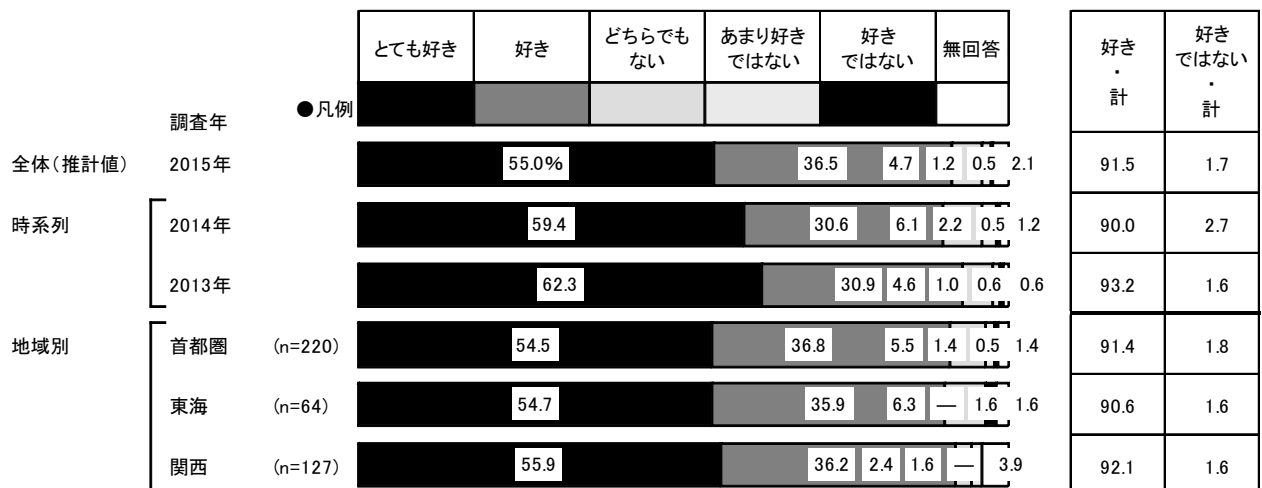
●夫婦の親に対する意識を尋ねたところ、夫の親の場合、「とても好き」が31%で、「好き」(46%)を合わせ、「好き・計」は77%であった。

●妻の親の場合、「とても好き」が55%で、「好き」(37%)を合わせ、「好き・計」は92%であった。

■夫婦の親に対する意識【夫の親】(全体／単一回答)



■夫婦の親に対する意識【妻の親】(全体／単一回答)



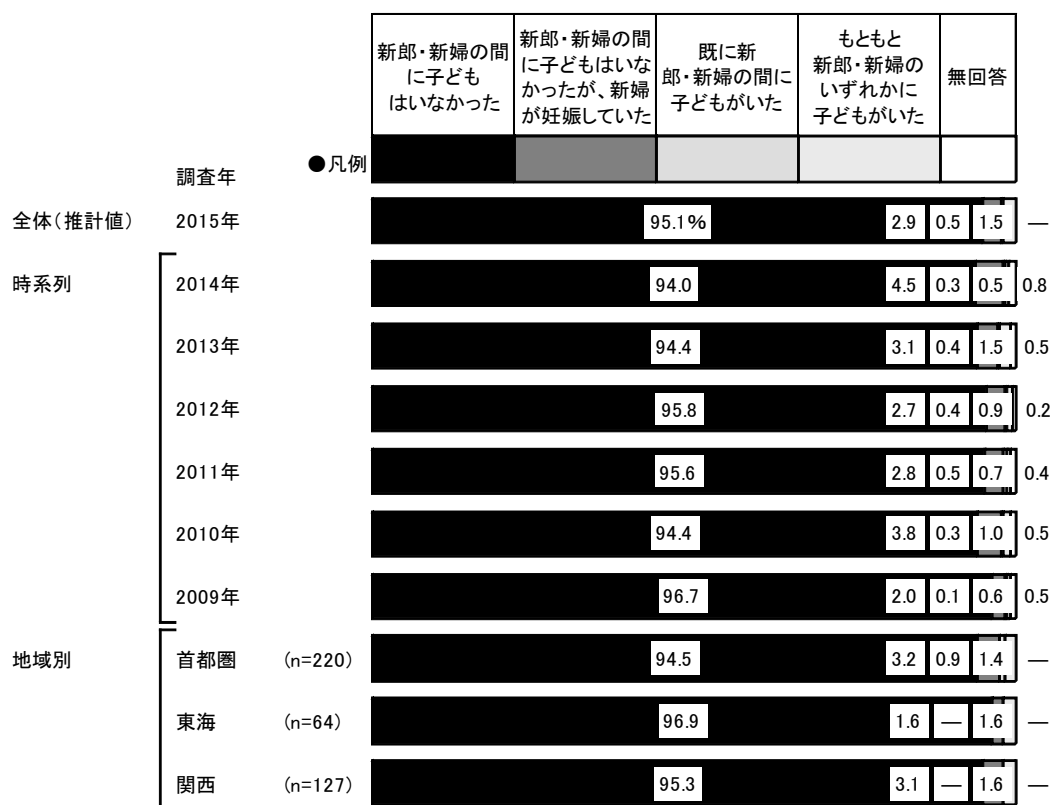


7. 子どもについて

1) 子どもの有無と希望

●結婚を決めた当時に子どもがいたかを尋ねたところ、「新郎・新婦の間に子どもはいなかった」人が95%であった。

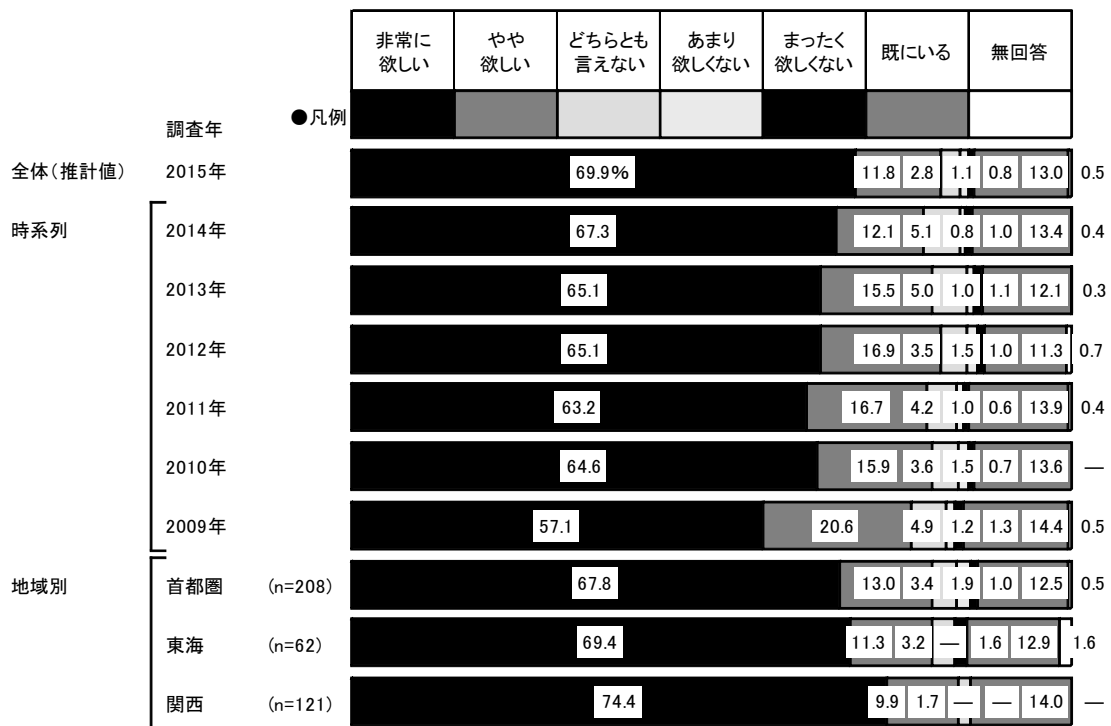
■結婚を決めた当時の子どもの有無(全体／単一回答)





- 結婚を決めた当時に子どもがいなかった人に対して、将来子どもを持ちたいかを尋ねたところ、「非常に欲しい」人が70%、「やや欲しい」人が12%であった。

■将来子どもを持ちたいか[調査時点における回答](結婚を決めた当時に子どもがいなかった人／単一回答)

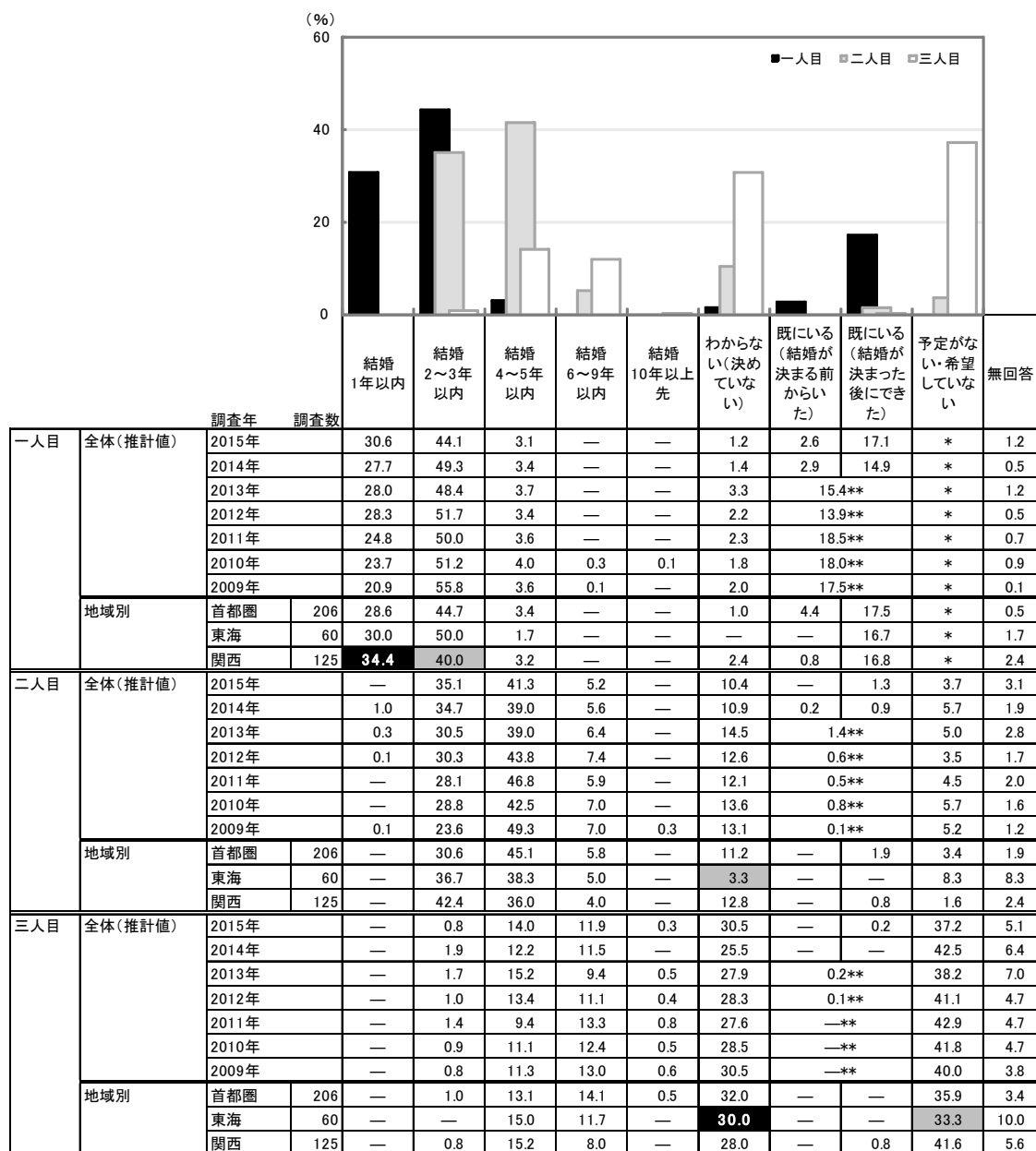




2) 子どもが欲しい時期

- 子どもがいる人または子どもが欲しい人に対して、子どもが欲しい時期を尋ねたところ、一人目は「結婚2～3年以内」が44%で最も高く、次いで「結婚1年以内」が31%、「既にいる(結婚が決まった後にできた)」が17%で続く。二人目は「結婚4～5年以内」が41%で最も高く、次いで「結婚2～3年以内」が35%で続く。三人目は「予定がない・希望していない」が37%で最も高く、次いで「わからない(決めていない)」が31%で続く。

■子どもが欲しい時期(子どもがいる人または子どもが欲しい人／それぞれ単一回答)



**2013年までは「既にいる」でひとつの選択肢

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)

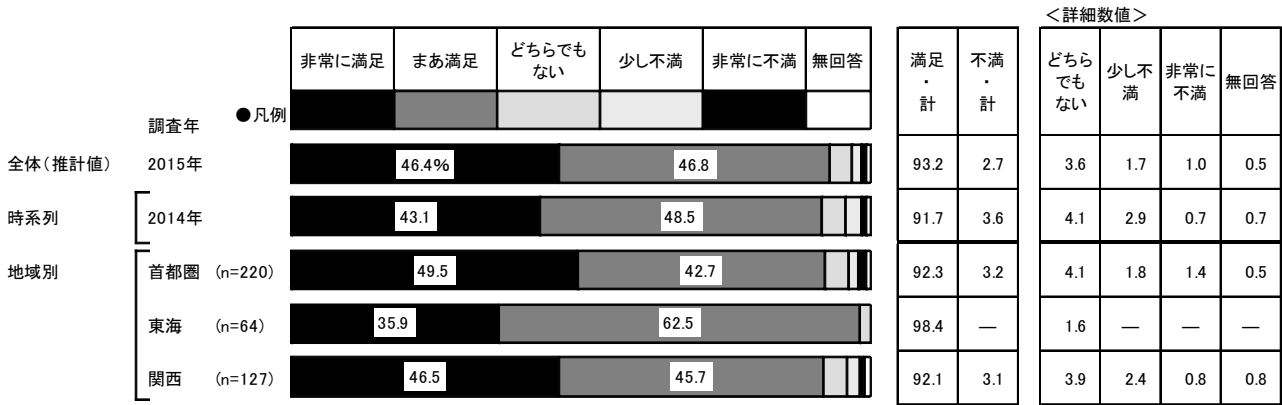


8. 結婚生活について

1) 結婚生活の満足度

●結婚生活の満足度を尋ねたところ、「非常に満足」が46%、「まあ満足」が47%で、「満足・計」は93%であった。

■結婚生活の満足度(全体／単一回答)

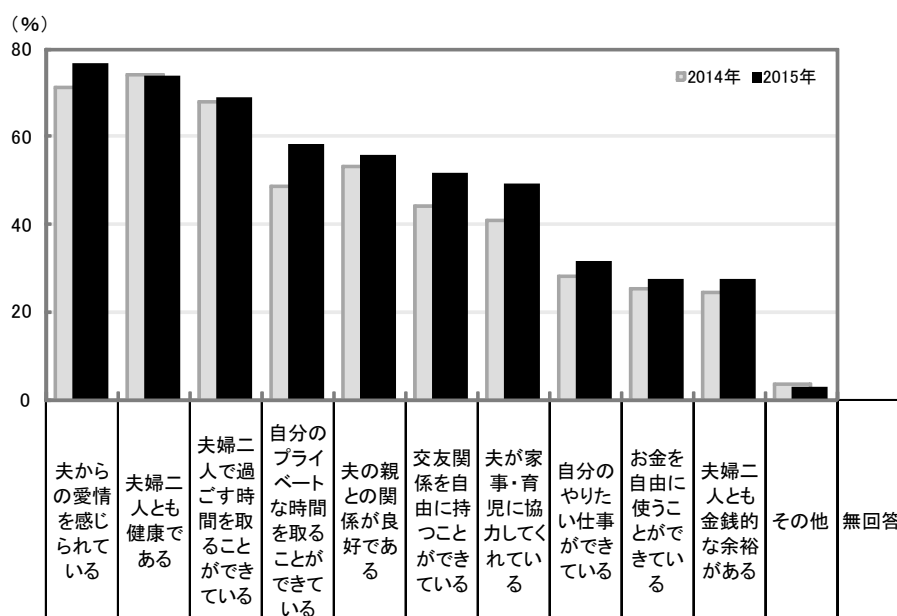




2) 結婚生活の現在の状況

- 結婚生活の現在の状況を尋ねたところ、「夫からの愛情を感じられている」が77%で最も高く、「夫婦二人とも健康である」が74%、「夫婦二人で過ごす時間を取ることができている」が69%で続く。

■結婚生活の現在の状況(全体／複数回答)



	調査年		調査数										
	2015年	2014年		夫からの愛情を感じられている	夫婦二人とも健康である	夫婦二人で過ごす時間を取ることができている	自分のプライベートな時間を取ることができている	夫の親との関係が良好である	交友関係を自由に持つことができている	夫が家事・育児に協力してくれている	自分のやりたい仕事ができている	お金を自由に使うことができている	夫婦二人とも金銭的な余裕がある
全体(推計値)	2015年	2014年		76.7	73.9	69.1	58.1	55.9	51.8	49.2	31.5	27.7	27.6
	2015年	2014年		71.1	74.2	68.1	48.5	53.1	44.2	40.8	28.1	25.1	24.5
地域別	首都圏	220		79.5	73.6	70.9	61.8	54.5	53.6	48.6	31.8	29.1	27.7
	東海	64		70.3	68.8	65.6	56.3	56.3	45.3	53.1	25.0	21.9	21.9
	関西	127		74.8	77.2	67.7	52.0	58.3	52.0	48.0	34.6	28.3	30.7
結婚生活の満足度別(推計値)	満足・計			80.4	74.8	71.8	59.4	57.8	52.2	51.5	31.2	27.6	28.6
	どちらでもない＋不満・計			23.1	57.4	27.1	39.4	31.5	46.6	15.1	34.6	26.7	11.5

50.0 …前年度調査より5ポイント以上アップした項目に網掛け(地域別のみ)

50.0 …前年度調査より5ポイント以上ダウンした項目に網掛け(地域別のみ)

第 11 章

新生活のマネープラン

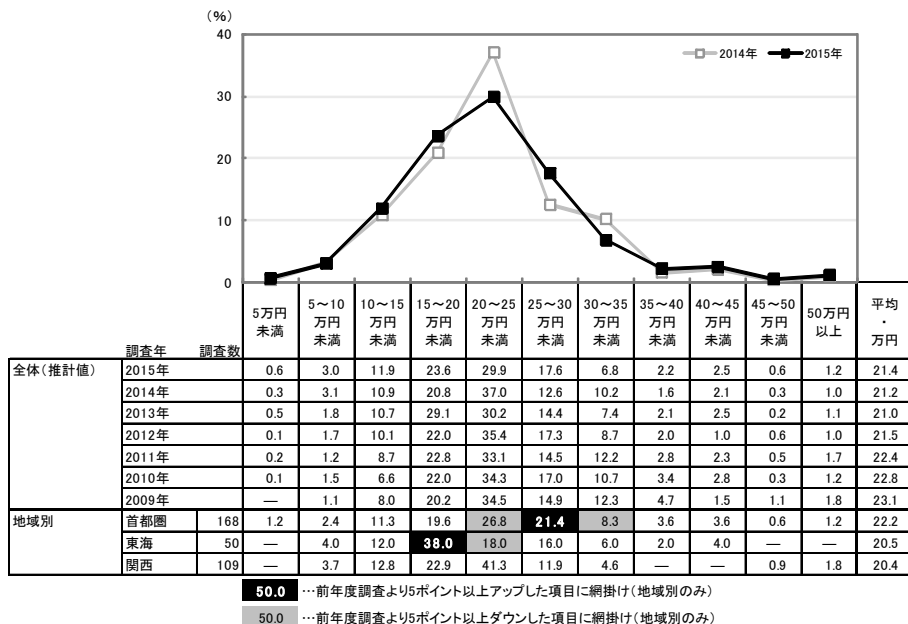




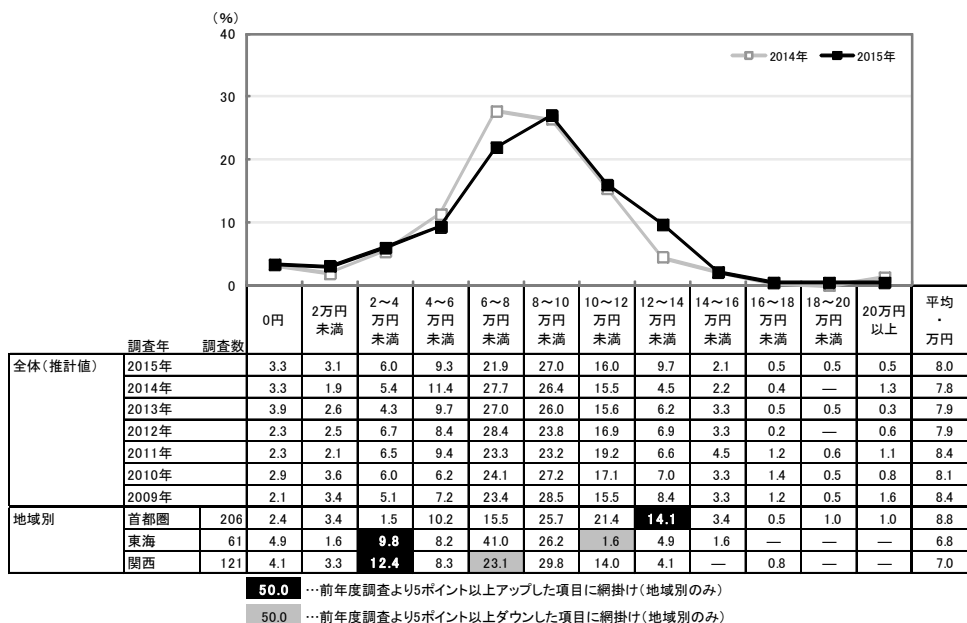
1. 生活費の状況

- 全体に対して、1ヵ月あたりの生活費を尋ねたところ、「20～25万円未満」が30%で最も高く、次いで「15～20万円未満」が24%、「25～30万円未満」が18%で続く。平均は21.4万円となった。
- 1ヵ月あたりの住宅ローン返済額を含む住居費を尋ねたところ、「8～10万円未満」が27%で最も高く、次いで「6～8万円未満」が22%、「10～12万円未満」が16%で続く。平均は8.0万円となった。

■1ヵ月あたりの生活費(金額回答者のみ/単一回答)



■1ヵ月あたりの住居費(住宅ローン返済額を含む)(金額回答者のみ/単一回答)

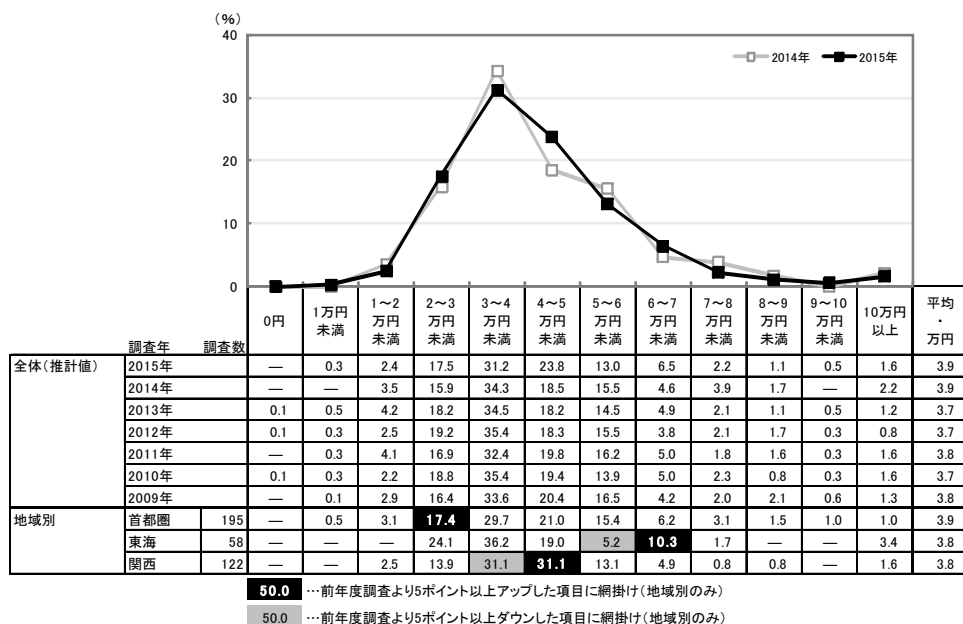




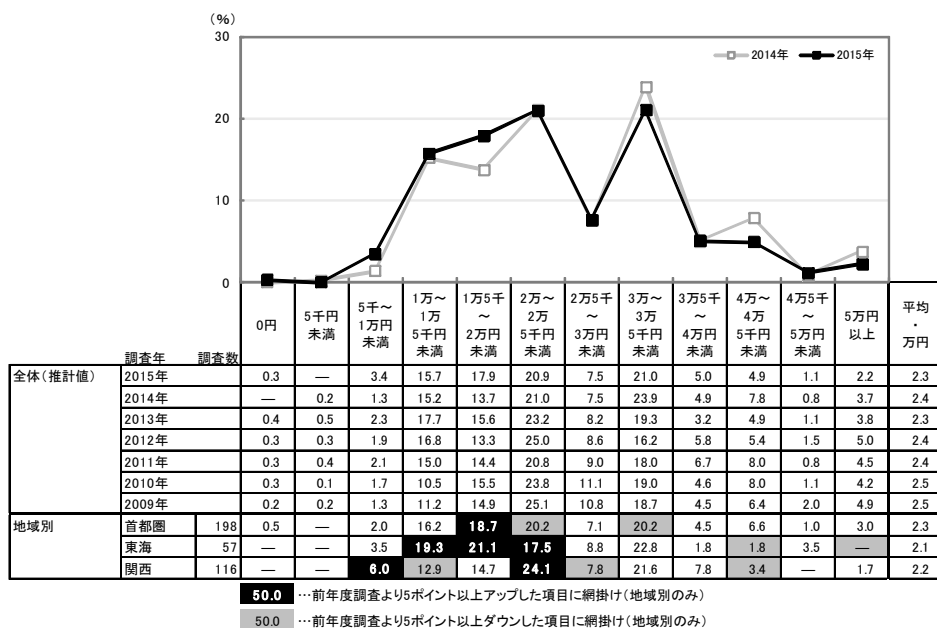
●1ヵ月あたりの食費を尋ねたところ、「3～4万円未満」が31%で最も高く、次いで「4～5万円未満」が24%、「2～3万円未満」が18%で続く。平均は3.9万円となった。

●1ヵ月あたりの光熱費・通信費を尋ねたところ、「2万～2万5千円未満」と「3万～3万5千円未満」がともに21%で最も高く、次いで「1万5千～2万円未満」が18%、「1万～1万5千円未満」が16%で続く。平均は2.3万円となった。

■1ヵ月あたりの食費(金額回答者のみ/単一回答)



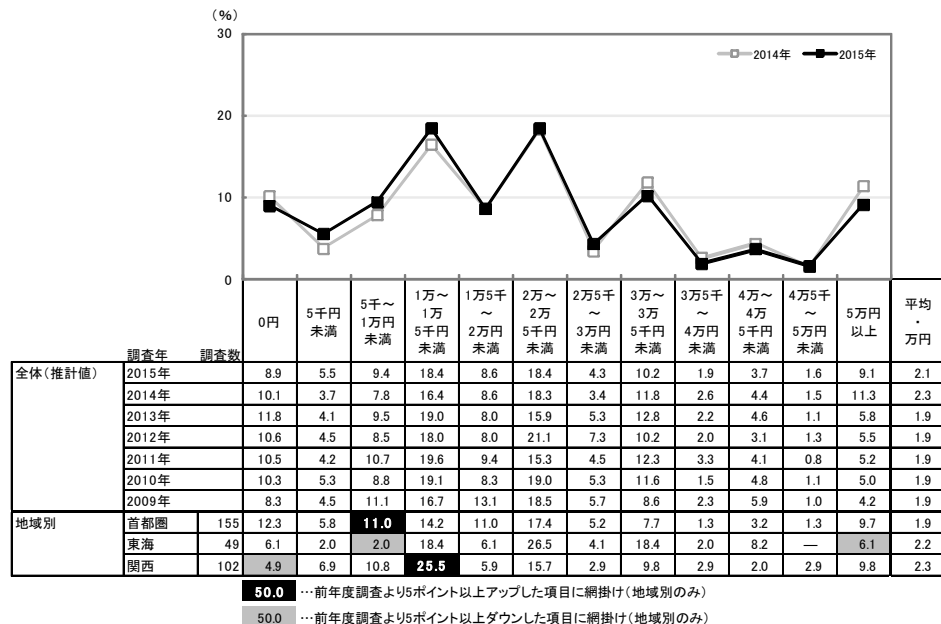
■1ヵ月あたりの光熱費・通信費(金額回答者のみ/単一回答)



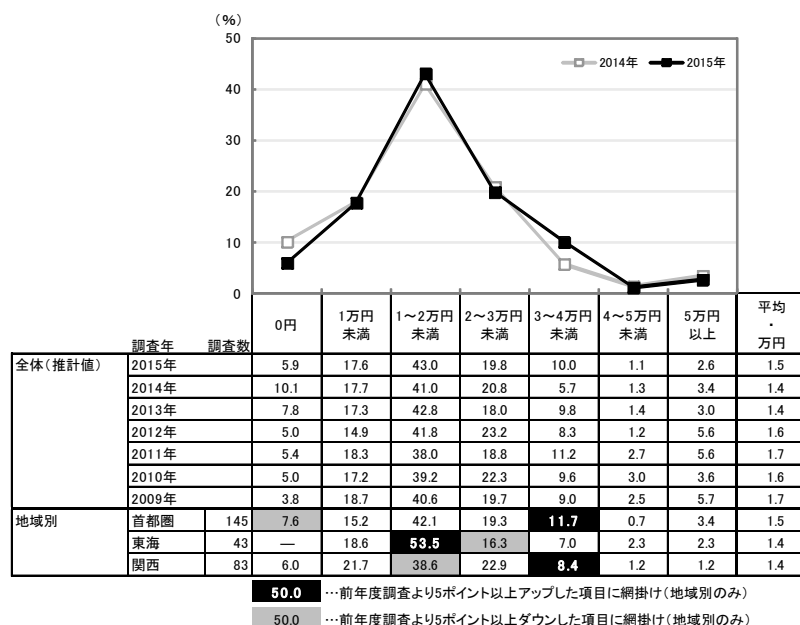


- 1ヵ月あたりの保険料を尋ねたところ、「1万～1万5千円未満」と「2万～2万5千円未満」がともに18%で最も高く、次いで「3万～3万5千円未満」が10%で続く。平均は2.1万円となった。
- 1ヵ月あたりの被服・理容費を尋ねたところ、「1～2万円未満」が43%で最も高く、次いで「2～3万円未満」が20%、「1万円未満」が18%で続く。平均は1.5万円となった。

■1ヵ月あたりの保険料(金額回答者のみ／単一回答)



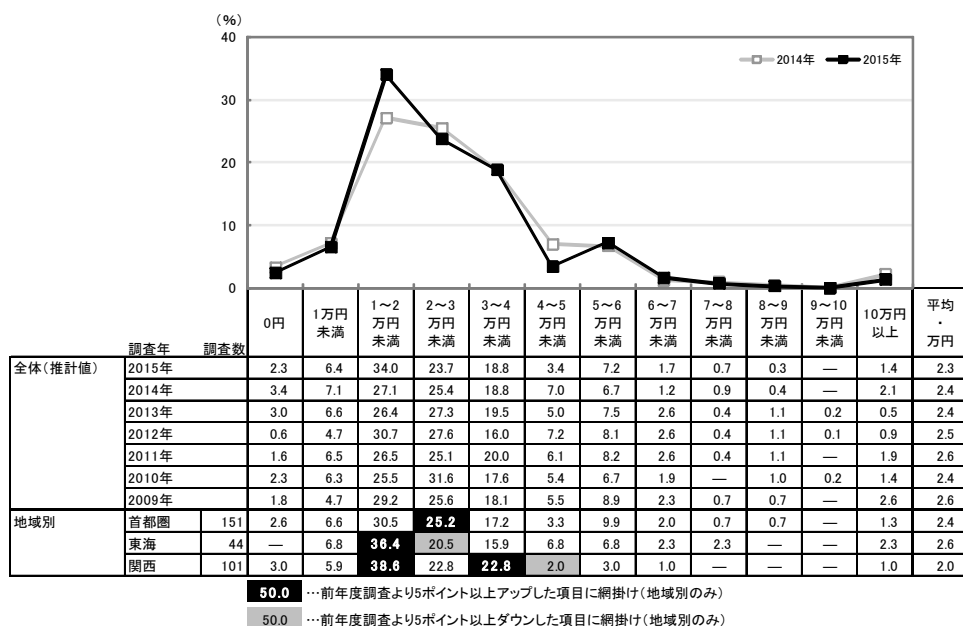
■1ヵ月あたりの被服・理容費(金額回答者のみ／単一回答)



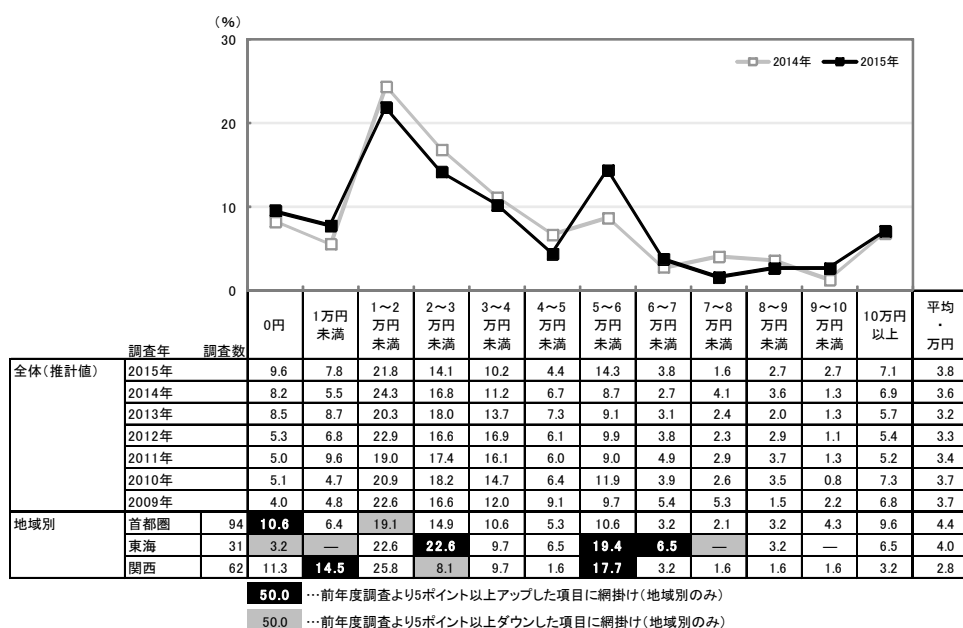


- 1ヵ月あたりの交際費、趣味・レジャー費を尋ねたところ、「1～2万円未満」が34%で最も高く、次いで「2～3万円未満」が24%、「3～4万円未満」が19%で続く。平均は2.3万円となった。
- 1ヵ月あたりのその他の生活費を尋ねたところ、「1～2万円未満」が22%で最も高く、次いで「2～3万円未満」と「5～6万円未満」がともに14%で続く。平均は3.8万円となった。

■1ヵ月あたりの交際費、趣味・レジャー費(金額回答者のみ/単一回答)



■1ヵ月あたりのその他の生活費(金額回答者のみ/単一回答)



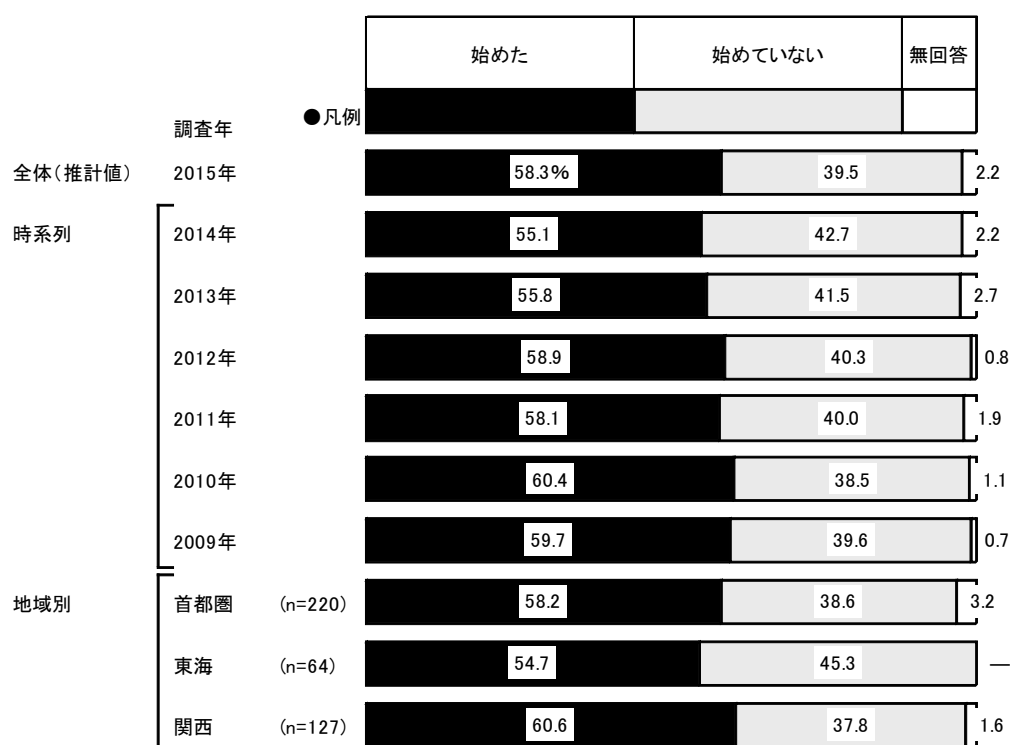


2. 貯蓄の状況

1) 貯蓄の開始状況

●全体に対して、結婚を機に新たに貯蓄を始めたかを尋ねたところ、「始めた」人は58%であった。

■結婚を機とした新たな貯蓄の開始状況(全体／単一回答)

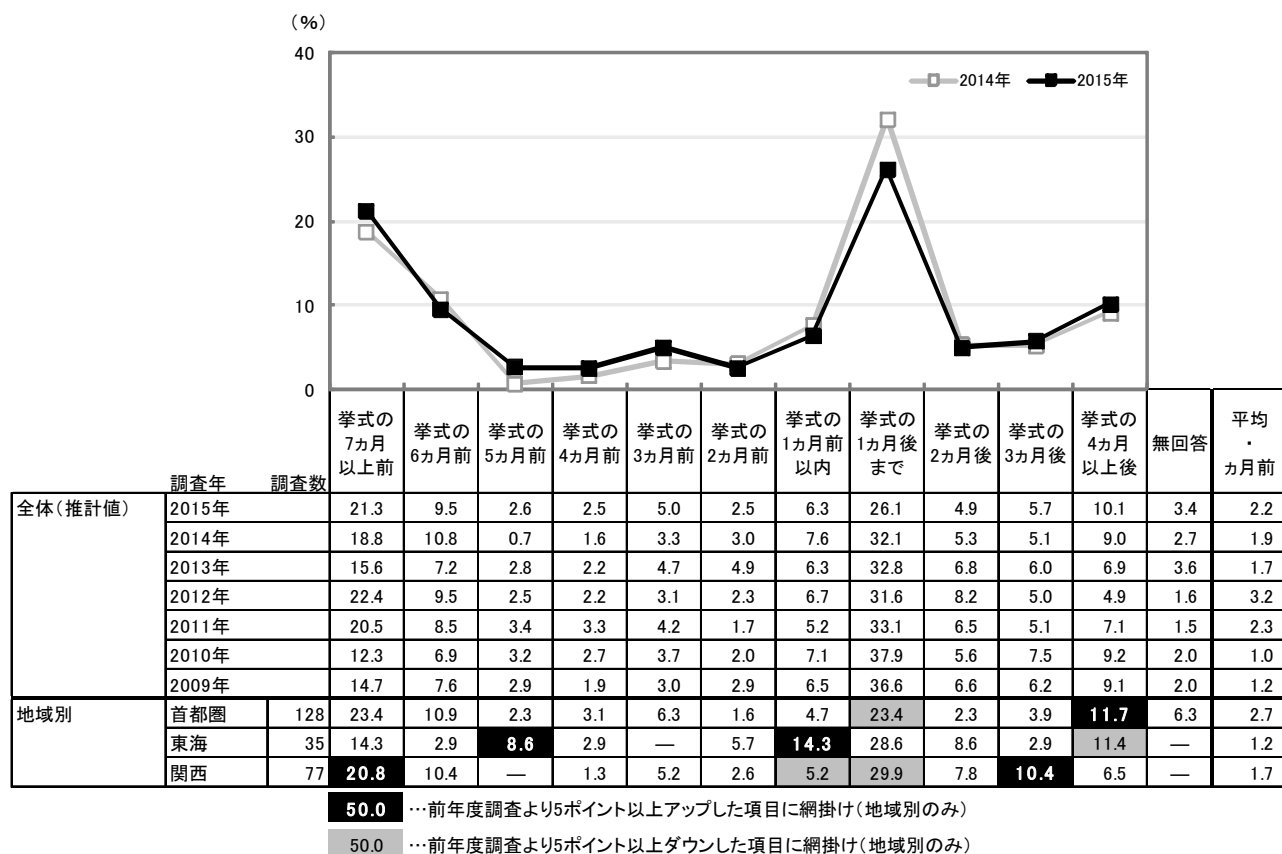




2) 新しく貯蓄を始めた時期

- 結婚を機に新たに貯蓄を始めた人に対して、新しく貯蓄を始めた時期を尋ねたところ、「挙式の1ヵ月後まで」が26%で最も高く、次いで「7ヵ月以上前」が21%、「6ヵ月前」と「4ヵ月以上後」がともに10%で続く。平均は挙式の2.2ヵ月前となった。

■新しく貯蓄を始めた時期（結婚を機に貯蓄を始めた人／単一回答）

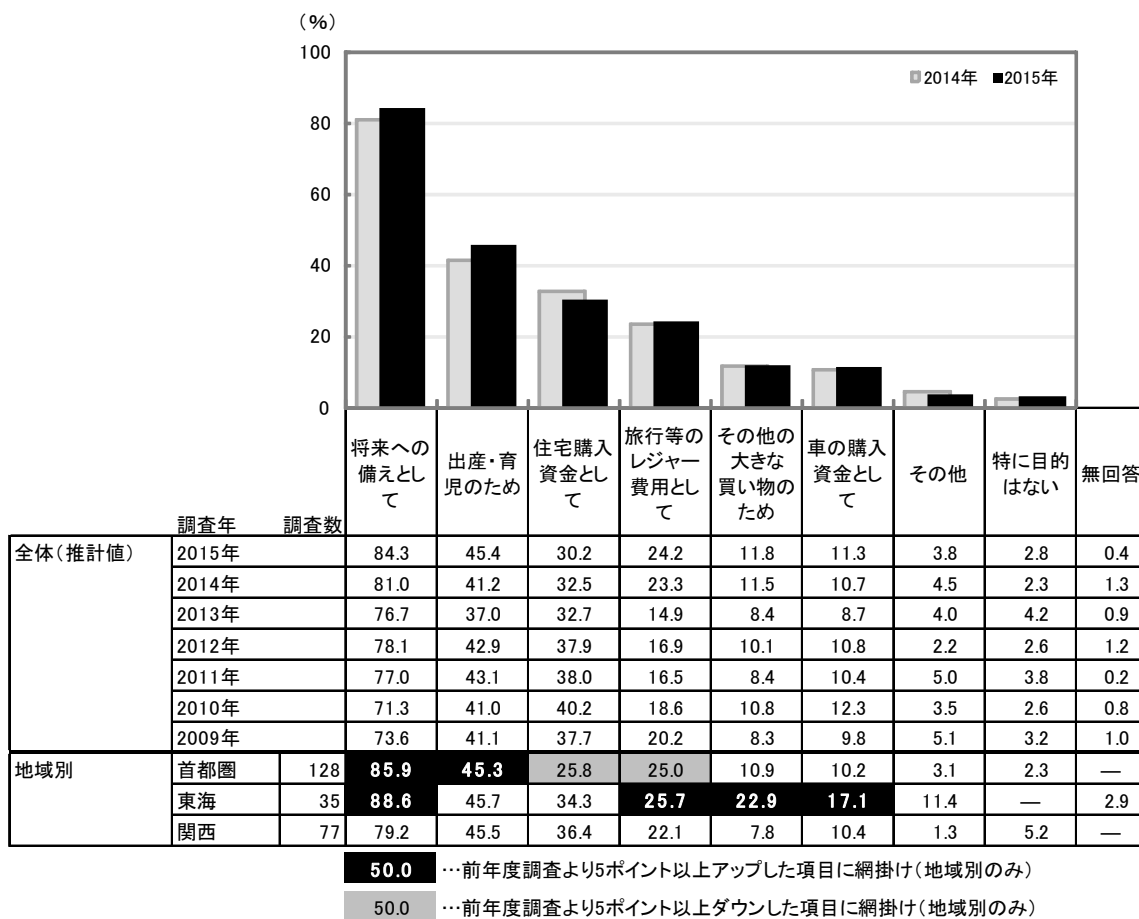




3) 貯蓄を始めた目的

- 貯蓄を始めた目的を尋ねたところ、「将来への備えとして」が84%で最も高く、次いで「出産・育児のため」が45%、「住宅購入資金として」が30%で続く。

■貯蓄を始めた目的(結婚を機に貯蓄を始めた人／複数回答)

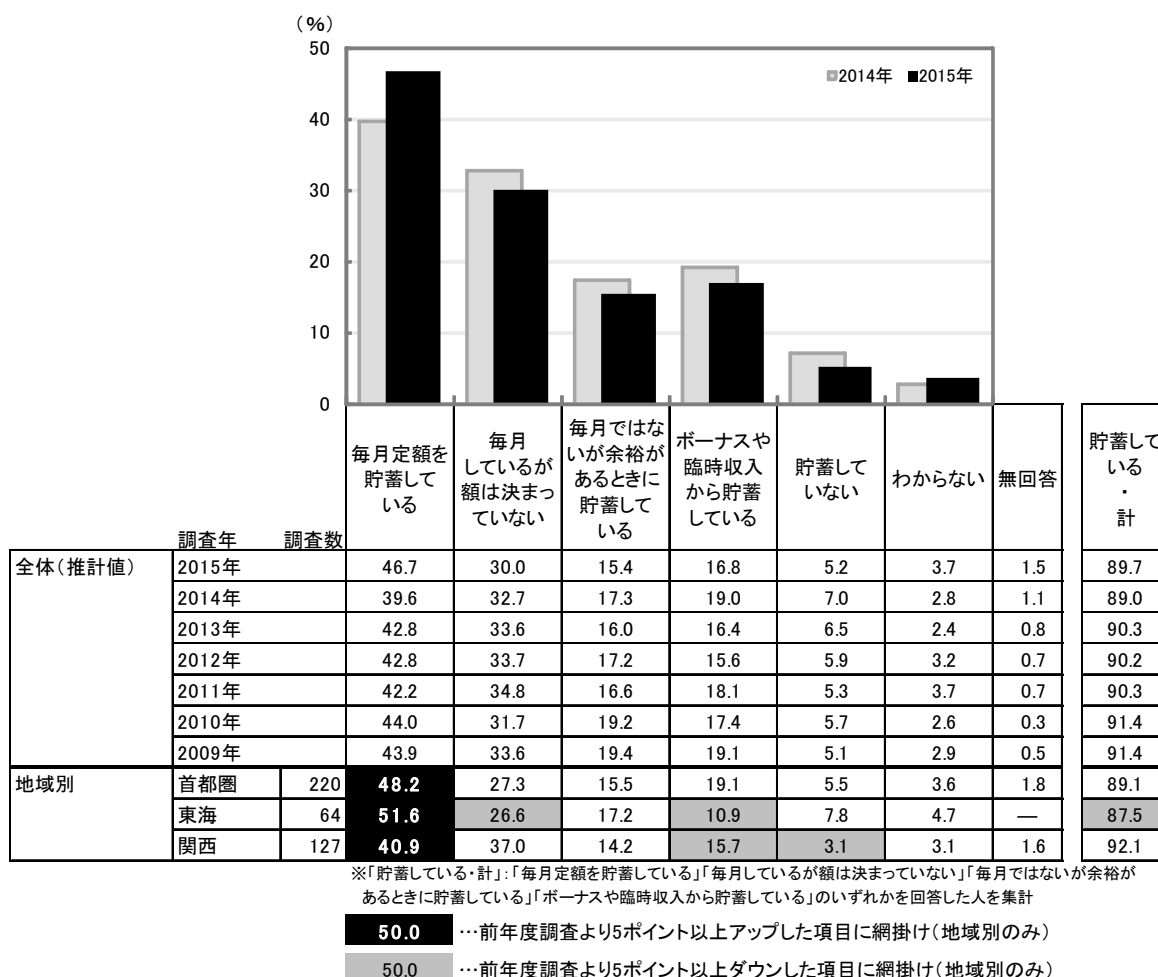




4) 現在の貯蓄の状況

- 現在の貯蓄の状況を尋ねたところ、「毎月定額を貯蓄している」が47%で最も高く、次いで「毎月しているが額は決まっていない」が30%、「ボーナスや臨時収入から貯蓄している」が17%、「毎月ではないが余裕があるときに貯蓄している」が15%で続く。「貯蓄している・計」は90%であった。

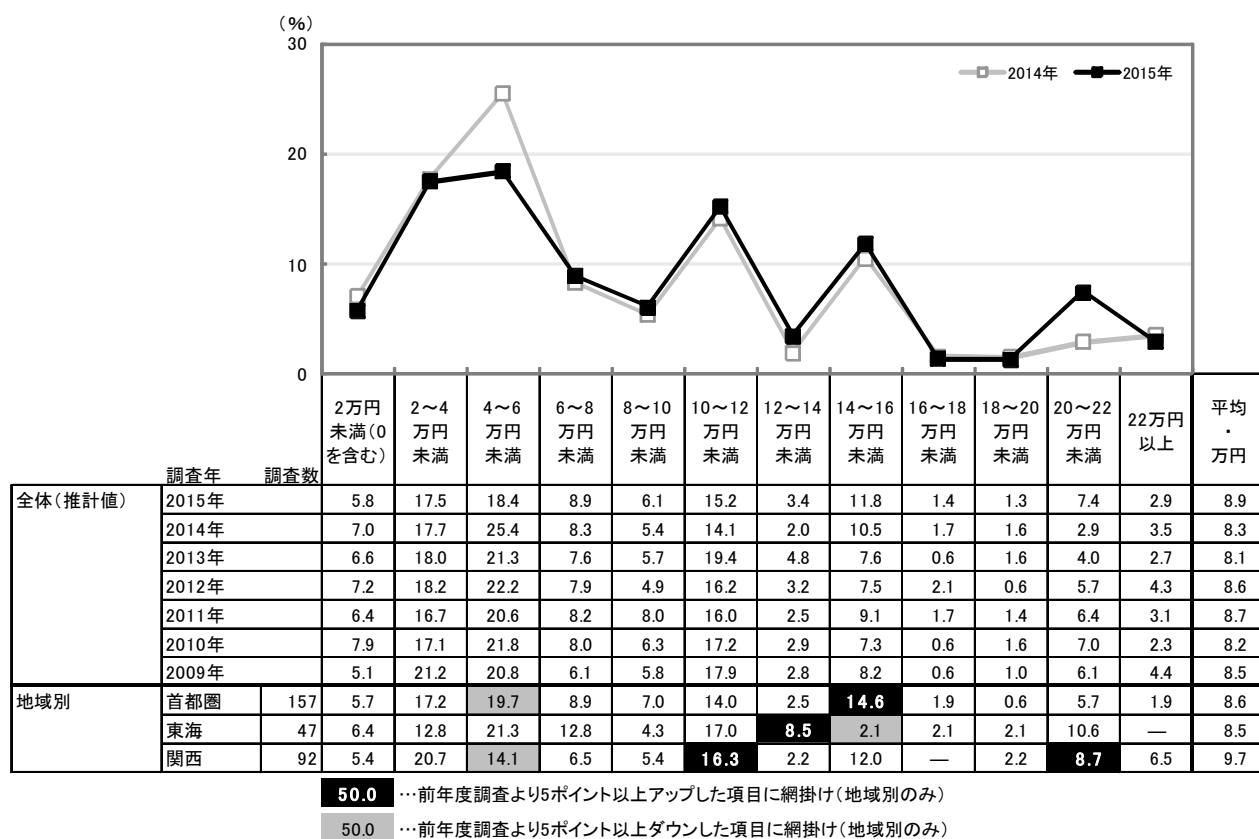
■現在の貯蓄の状況(全体／複数回答)





- 現在貯蓄をしている人に対して、1ヵ月あたりの貯蓄金額を尋ねたところ、「2～4万円未満」と「4～6万円未満」がともに18%で最も高く、次いで「10～12万円未満」が15%で続く。平均は8.9万円となった。

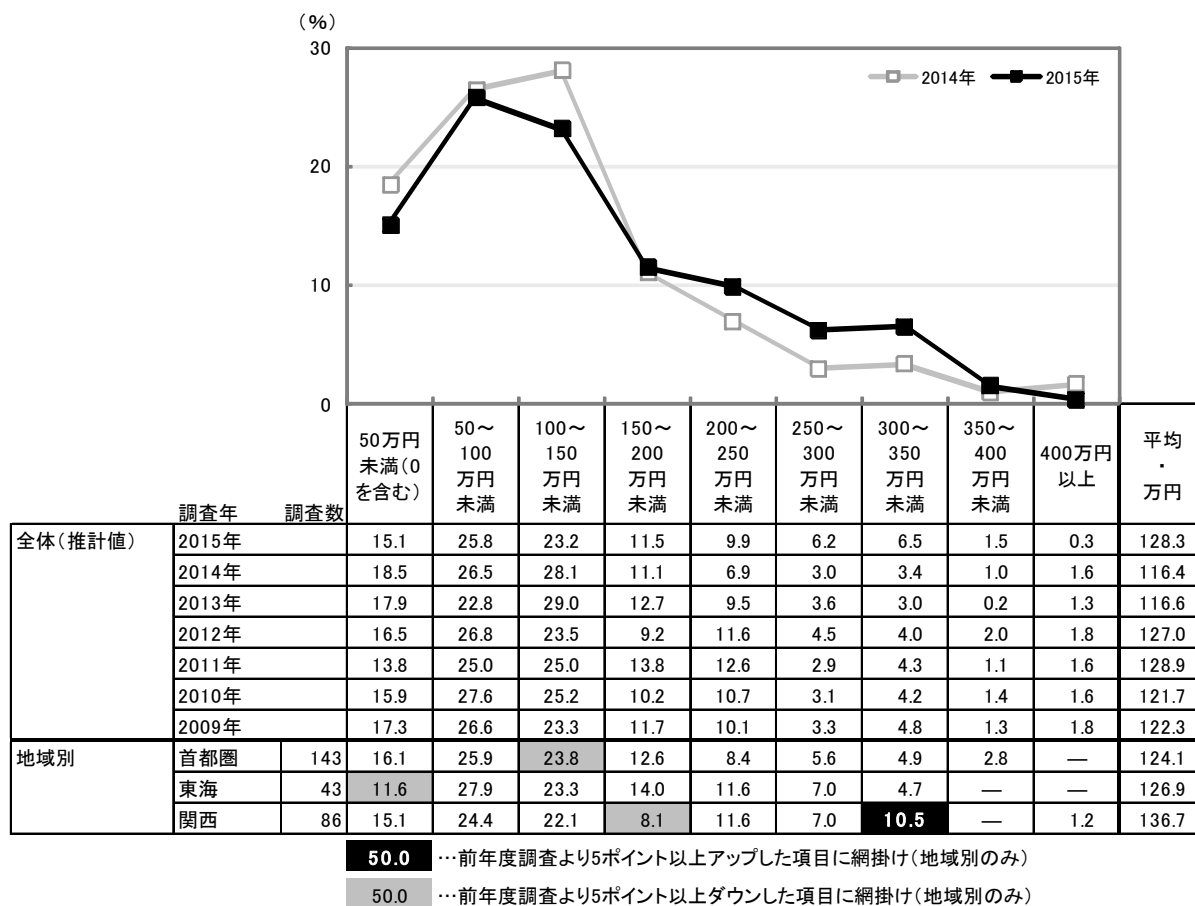
■1ヵ月あたりの貯蓄金額(現在貯蓄している人のうち、金額回答者のみ／単一回答)





- 1年間あたりの貯蓄金額を尋ねたところ、「50～100万円未満」が26％で最も高く、次いで「100～150万円未満」が23％、「50万円未満(0を含む)」が15％で続く。平均は128.3万円となった。

■1年間あたりの貯蓄金額(現在貯蓄している人のうち、金額回答者のみ／単一回答)

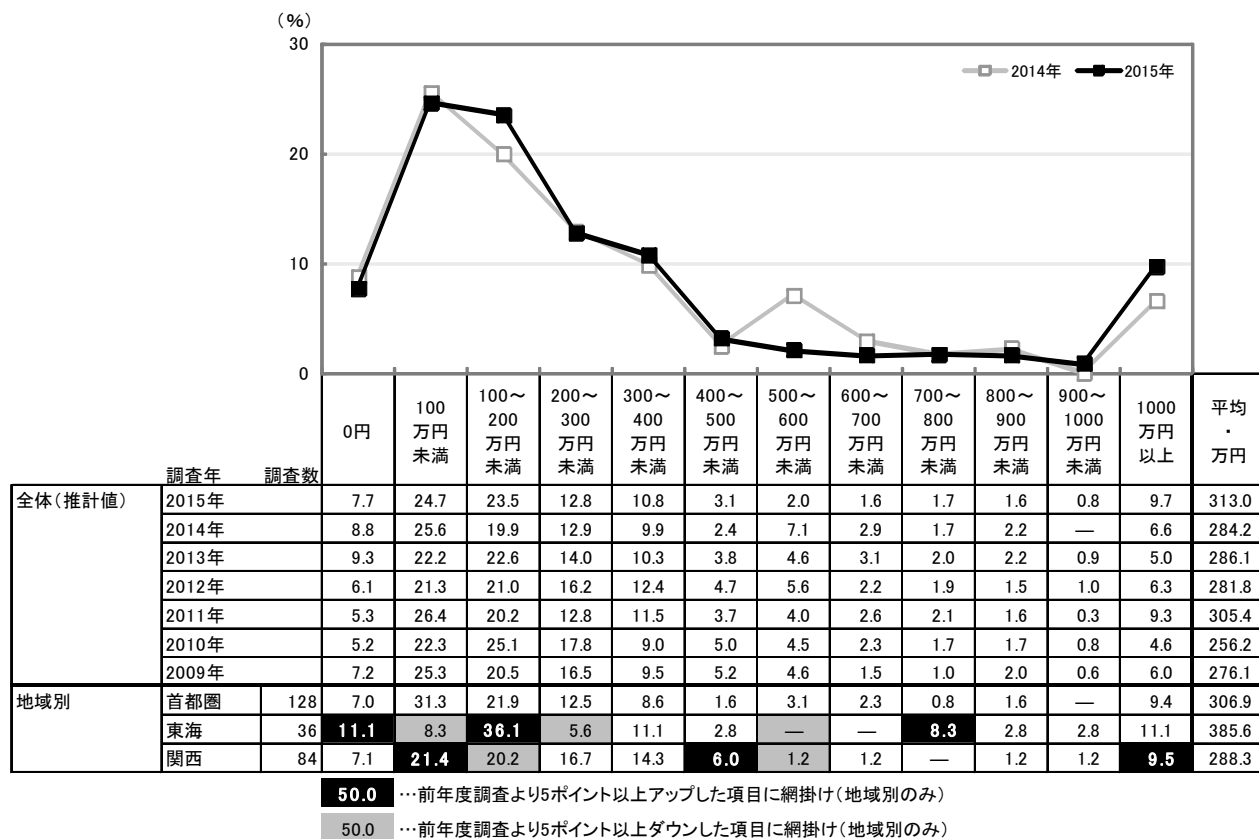




5) 結婚式後に新たに貯蓄を始めた時点での家庭の貯蓄残高

- 結婚式後に新たに貯蓄を始めた時点での家庭の貯蓄残高を尋ねたところ、「100万円未満」が25%で最も高く、次いで「100～200万円未満」が24%、「200～300万円未満」が13%、「300～400万円未満」が11%、「1000万円以上」が10%で続く。平均は313.0万円となった。

■ 結婚式後に新たに貯蓄を始めた時点での家庭の貯蓄残高(金額回答者のみ／単一回答)





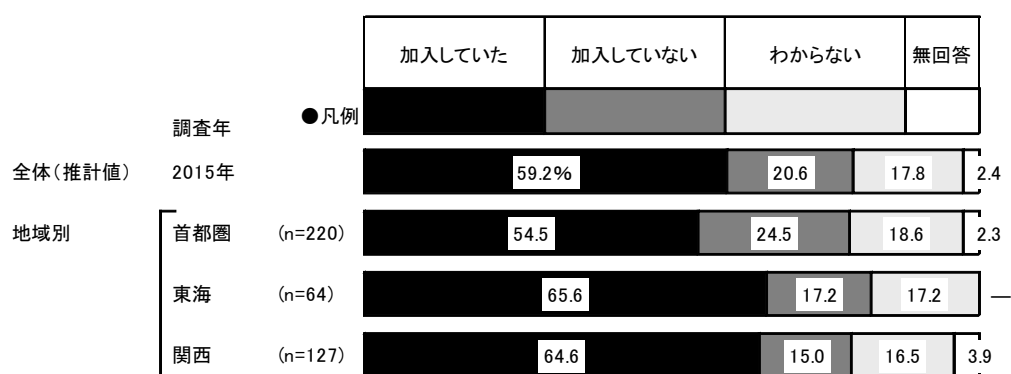
3. 生命保険への加入状況

1) 入籍前の生命保険への加入状況

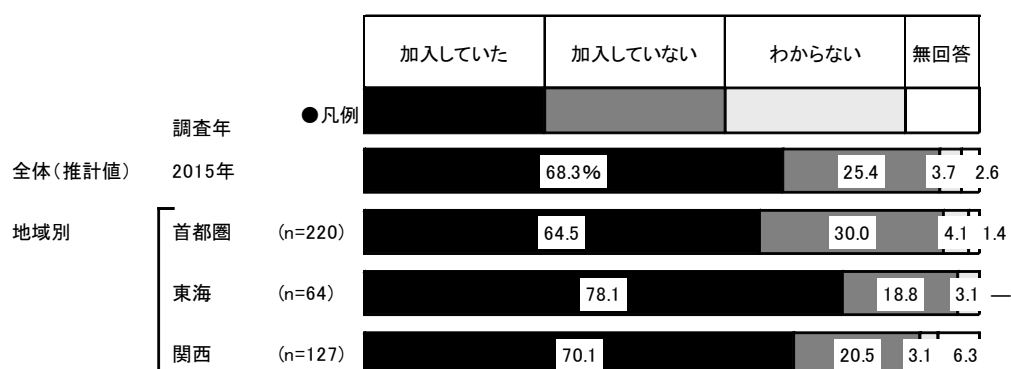
●全体に対して、夫が入籍前に生命保険に加入していたかを尋ねたところ、「加入していた」人は59%であった。

●妻が入籍前に生命保険に加入していたかを尋ねたところ、「加入していた」人は68%であった。

■入籍前に加入していた生命保険の有無【夫】(全体／単一回答)



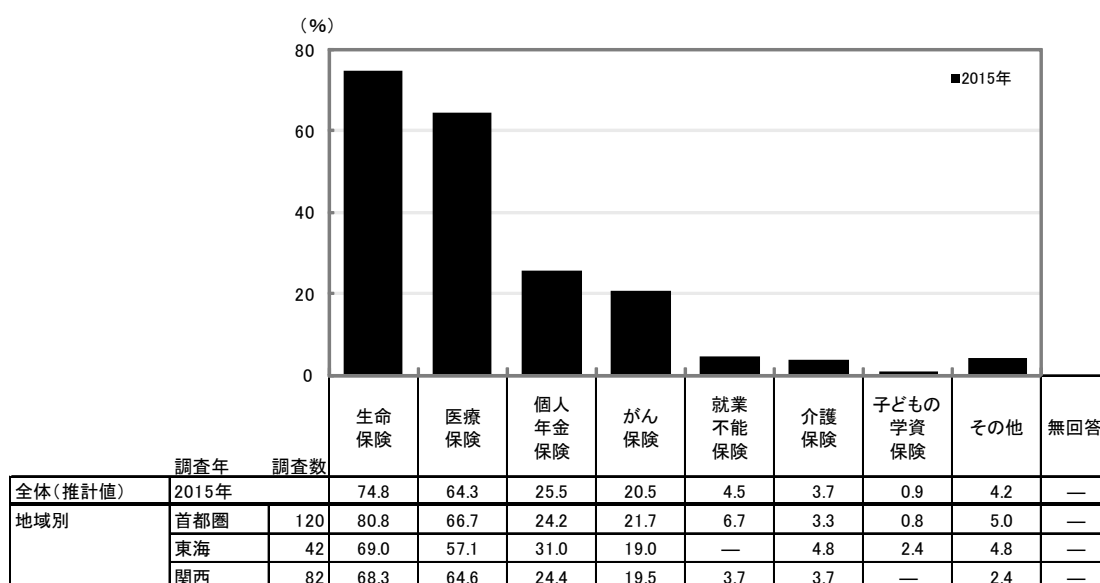
■入籍前に加入していた生命保険の有無【妻】(全体／単一回答)



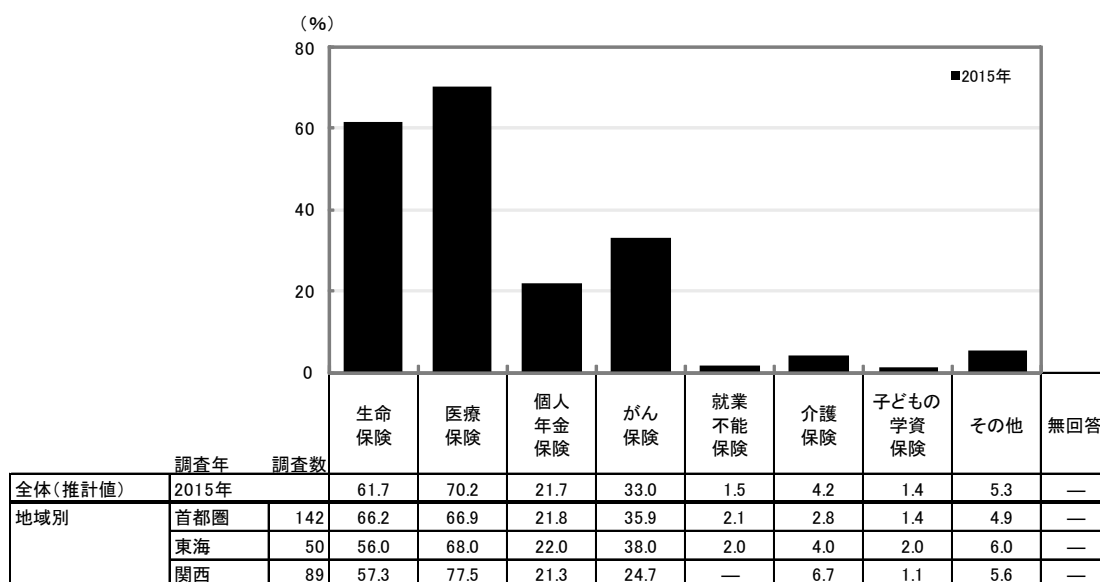


- 夫が入籍前に生命保険に加入していた人に対して、加入していた生命保険の種類を尋ねたところ、「生命保険」が75%で最も高く、次いで「医療保険」が64%、「個人年金保険」が26%、「がん保険」が21%で続く。
- 妻が入籍前に生命保険に加入していた人に対して、加入していた生命保険の種類を尋ねたところ、「医療保険」が70%で最も高く、次いで「生命保険」が62%、「がん保険」が33%、「個人年金保険」が22%で続く。

■入籍前に加入していた生命保険の種類【夫】(夫が入籍前に生命保険に加入していた人／複数回答)



■入籍前に加入していた生命保険の種類【妻】(妻が入籍前に生命保険に加入していた人／複数回答)

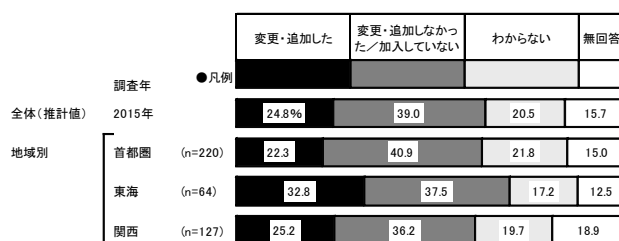




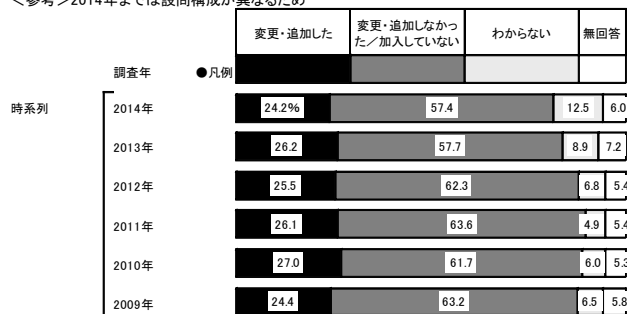
2)結婚を機に変更・追加した生命保険の状況

- 夫が入籍前に加入していた生命保険について、結婚を機に変更や追加をしたかを尋ねたところ、「変更・追加した」人は25%であった。
- 妻が入籍前に加入していた生命保険について、結婚を機に変更や追加をしたかを尋ねたところ、「変更・追加した」人は22%であった。

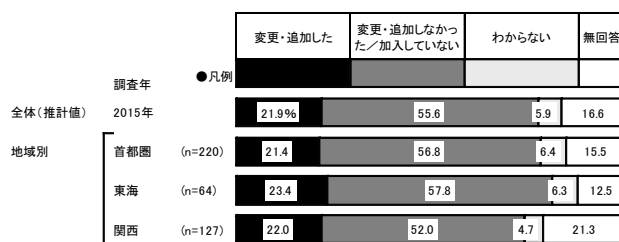
■結婚を機に変更・追加した生命保険の有無【夫】(全体／単一回答)



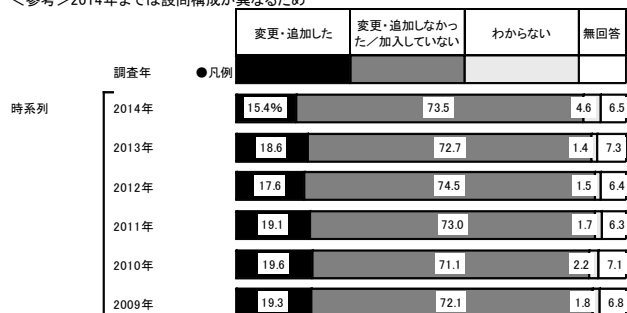
<参考>2014年までは設問構成が異なるため



■結婚を機に変更・追加した生命保険の有無【妻】(全体／単一回答)



<参考>2014年までは設問構成が異なるため



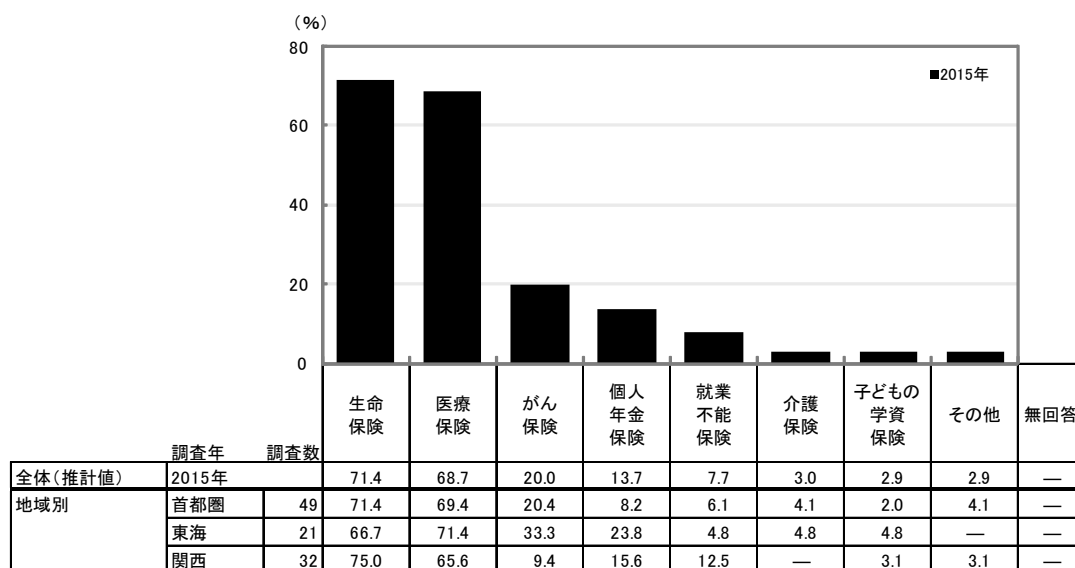


●入籍前に加入していた夫の生命保険内容を変更・追加した人に対して、その生命保険の種類を尋ねたところ、「生命保険」が71%で最も高く、次いで「医療保険」が69%、「がん保険」が20%で続く。

●入籍前に加入していた妻の生命保険内容を変更・追加した人に対して、その生命保険の種類を尋ねたところ、「医療保険」が69%で最も高く、次いで「生命保険」が57%、「がん保険」が28%で続く。

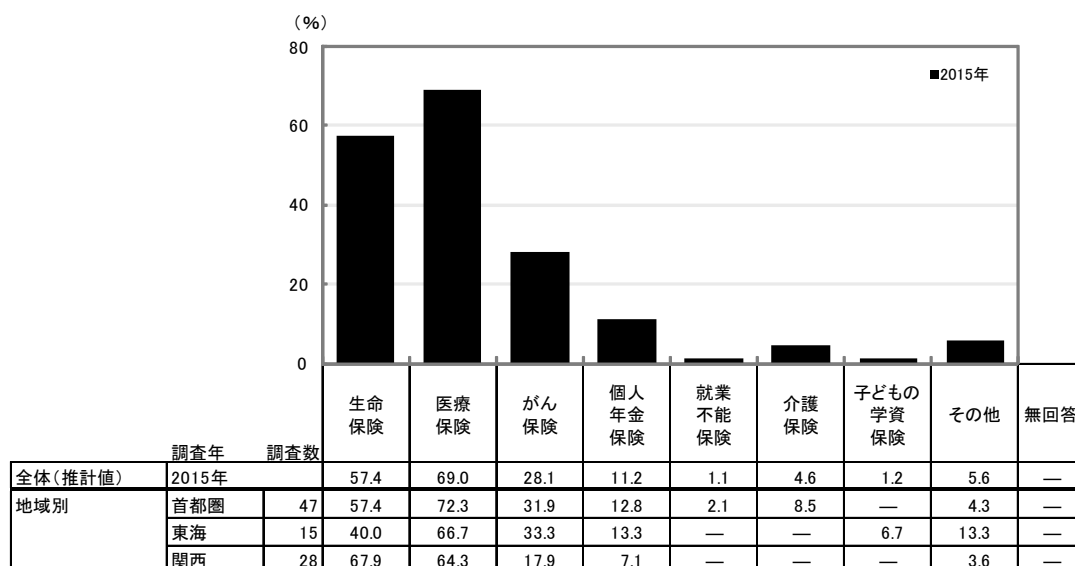
■結婚を機に変更・追加した生命保険の種類【夫】

(夫が入籍前に加入していた生命保険内容の変更・追加をした人／複数回答)



■結婚を機に変更・追加した生命保険の種類【妻】

(妻が入籍前に加入していた生命保険内容の変更・追加をした人／複数回答)



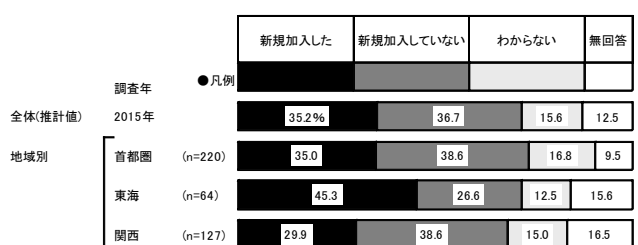


3) 結婚を機とした生命保険への加入状況

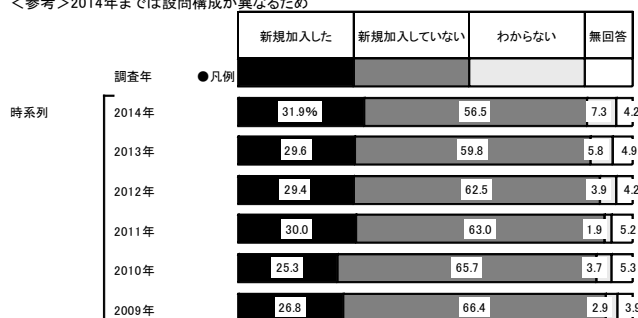
●夫が結婚を機に新たに生命保険に加入したかを尋ねたところ、「新規加入した」人は35%であった。

●妻が結婚を機に新たに生命保険に加入したかを尋ねたところ、「新規加入した」人は32%であった。

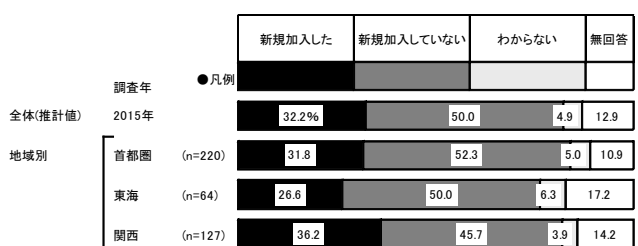
■結婚を機に新規加入した生命保険の有無【夫】(全体／単一回答)



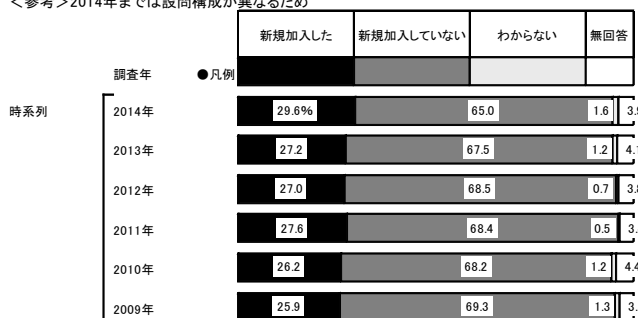
<参考>2014年までは設問構成が異なるため



■結婚を機に新規加入した生命保険の有無【妻】(全体／単一回答)



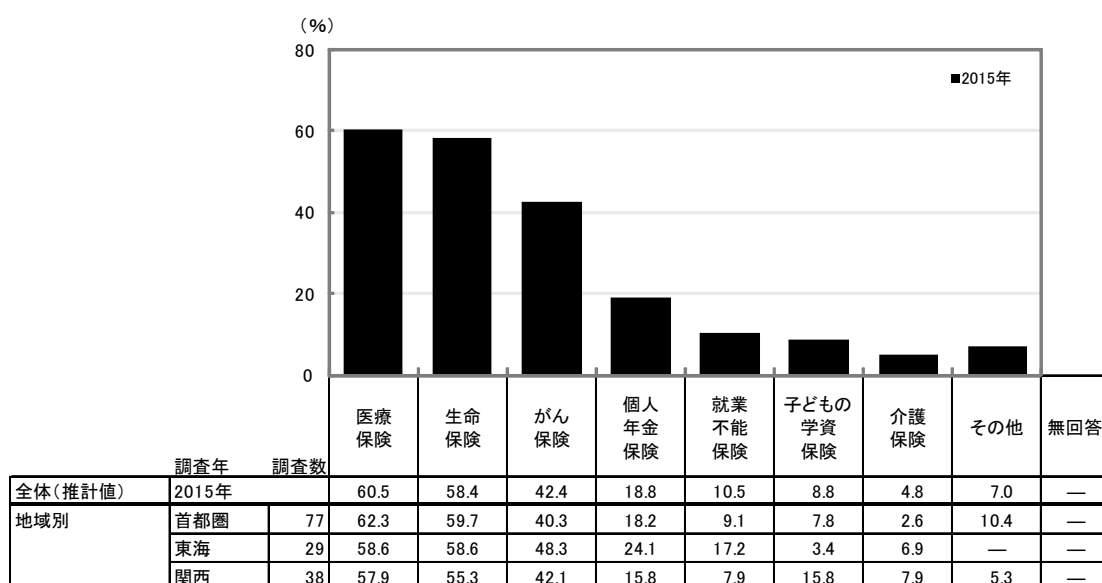
<参考>2014年までは設問構成が異なるため



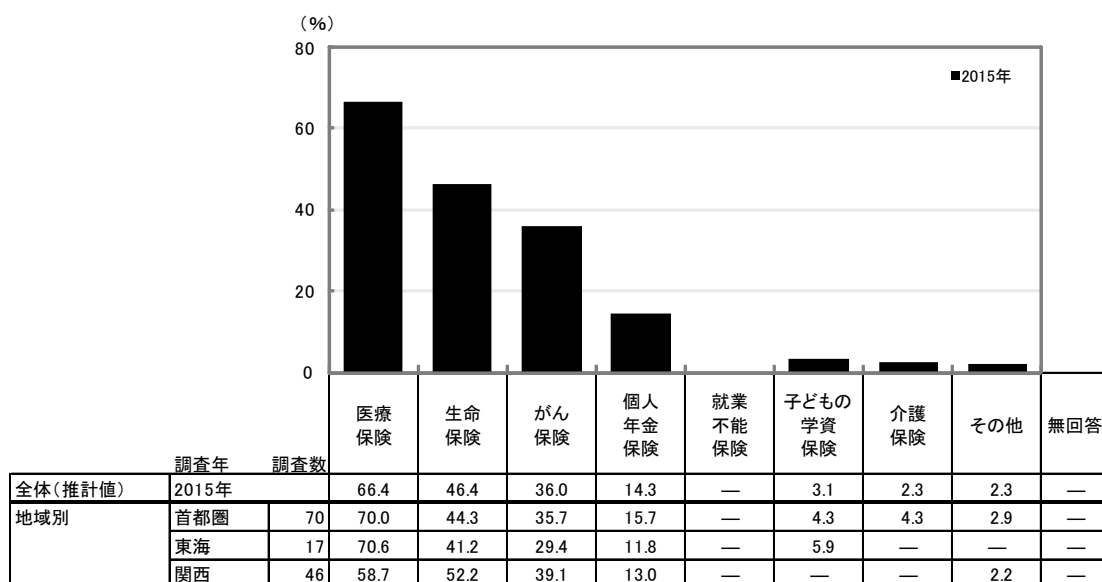


- 結婚を機に夫の生命保険に新規加入した人に対して、その生命保険の種類を尋ねたところ、「医療保険」が61%で最も高く、次いで「生命保険」が58%、「がん保険」が42%で続く。
- 結婚を機に妻の生命保険に新規加入した人に対して、その生命保険の種類を尋ねたところ、「医療保険」が66%で最も高く、次いで「生命保険」が46%、「がん保険」が36%で続く。

■結婚を機に新規加入した生命保険の種類【夫】(夫が結婚を機に生命保険に新規加入した人／複数回答)



■結婚を機に新規加入した生命保険の種類【妻】(妻が結婚を機に生命保険に新規加入した人／複数回答)



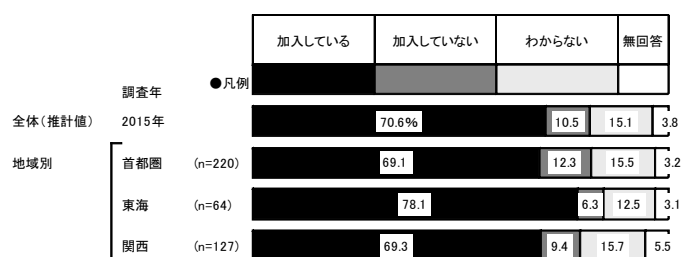


4) 現在の生命保険の加入状況

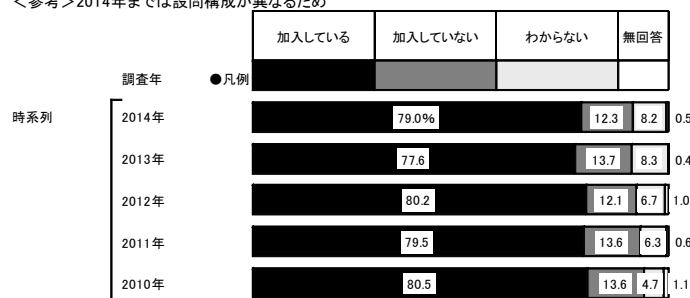
●夫が現在生命保険に加入しているかを尋ねたところ、「加入している」人は71%であった。

●妻が現在生命保険に加入しているかを尋ねたところ、「加入している」人は75%であった。

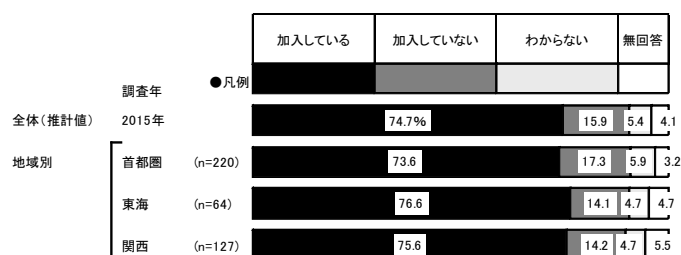
■現在加入している生命保険の有無【夫】(全体／単一回答)



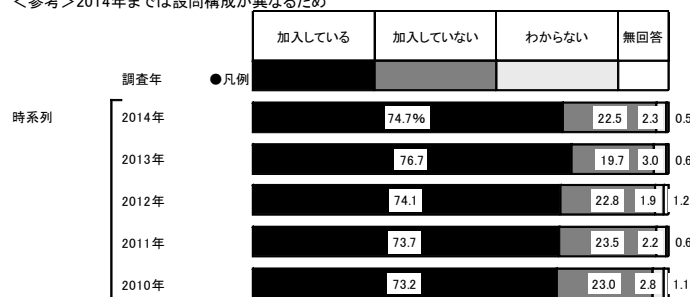
<参考>2014年までは設問構成が異なるため



■現在加入している生命保険の有無【妻】(全体／単一回答)



<参考>2014年までは設問構成が異なるため

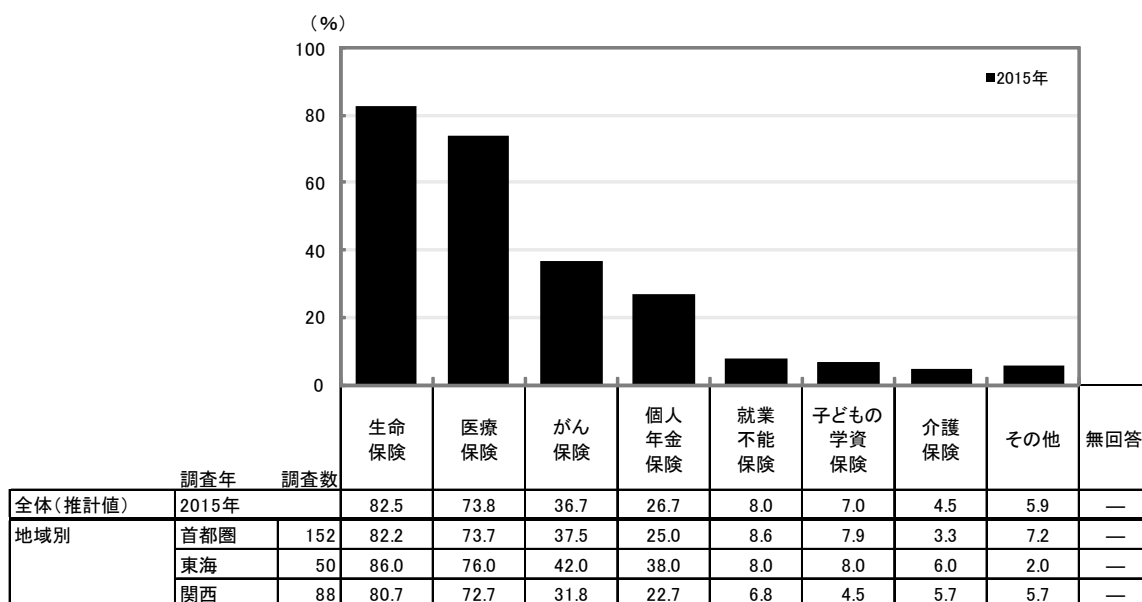




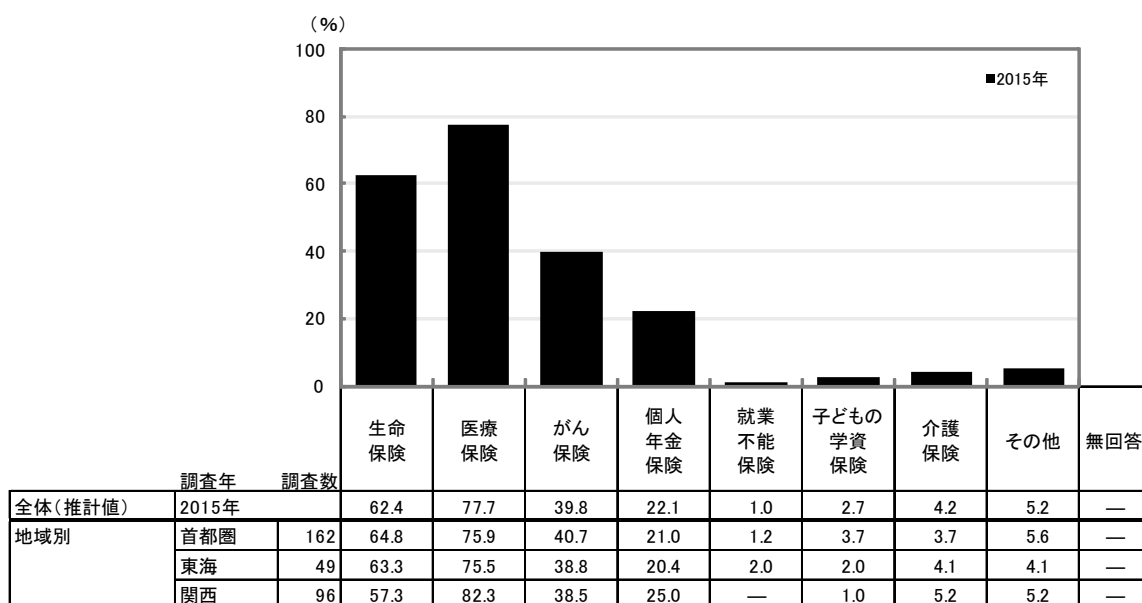
●夫が現在生命保険に加入している人に対して、その生命保険の種類を尋ねたところ、「生命保険」が83%で最も高く、次いで「医療保険」が74%、「がん保険」が37%で続く。

●妻が現在生命保険に加入している人に対して、その生命保険の種類を尋ねたところ、「医療保険」が78%で最も高く、次いで「生命保険」が62%、「がん保険」が40%で続く。

■現在加入している生命保険の種類【夫】(夫が現在生命保険に加入している人／複数回答)



■現在加入している生命保険の種類【妻】(妻が現在生命保険に加入している人／複数回答)

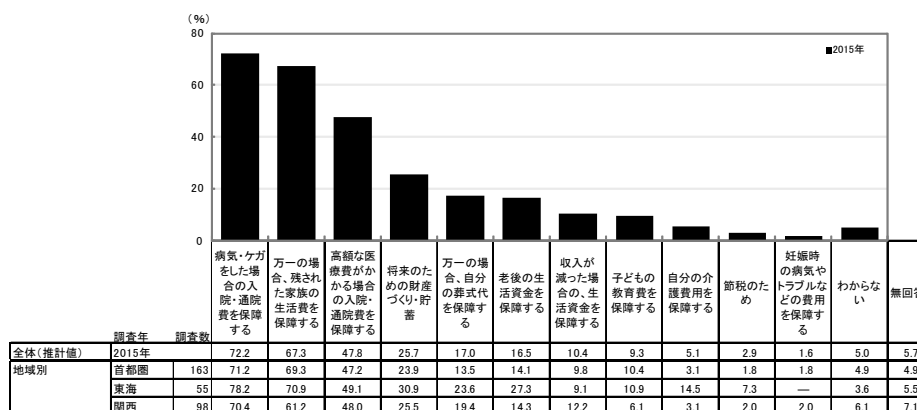




5) 生命保険の加入目的

- 夫の生命保険の加入目的を尋ねたところ、「病気・ケガをした場合の入院・通院費を保障する」が72%で最も高く、次いで「万一の場合、残された家族の生活費を保障する」が67%、「高額な医療費がかかる場合の入院・通院費を保障する」が48%で続く。
- 妻の生命保険の加入目的を尋ねたところ、「病気・ケガをした場合の入院・通院費を保障する」が70%で最も高く、次いで「高額な医療費がかかる場合の入院・通院費を保障する」が45%、「妊娠時の病気やトラブルなどの費用を保障する」が34%、「万一の場合、残された家族の生活費を保障する」が31%で続く。

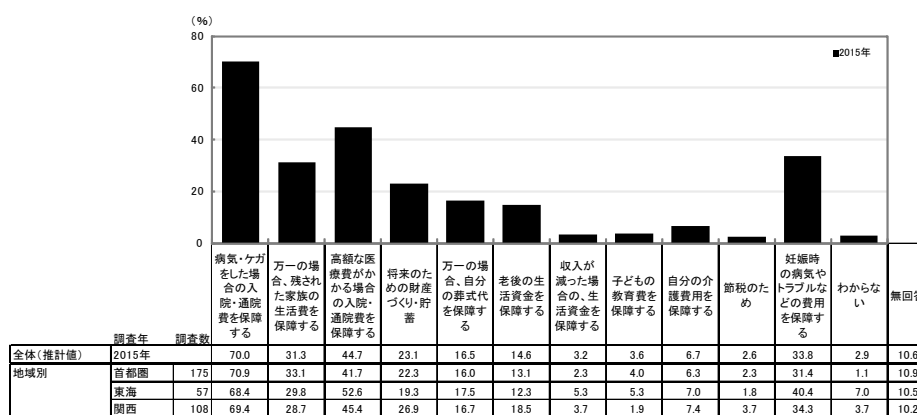
■生命保険の加入目的【夫】(夫が現在生命保険に加入している人／複数回答)



<参考>2014年までは「結婚を機に夫の生命保険について新規加入・変更した人」を対象としており、また、選択肢が異なるため

	調査年	万一のときの家族の生活保障費	万一のときのお葬式費用	万一のときの子どもの養育資金	病気や怪我の際の医療費・入院費	教育費の積み立て	老後の生活資金	わからない	無回答
全体(推計値)	2014年	78.1	20.5	18.5	73.4	13.3	22.7	3.4	4.7
	2013年	74.0	19.0	14.8	73.9	7.5	18.3	3.5	5.4
	2012年	76.4	19.0	15.9	73.6	5.7	18.9	3.7	2.6
	2011年	74.4	16.9	14.0	73.1	4.6	17.2	4.4	3.1
	2010年	76.1	19.6	12.3	77.2	3.7	17.1	3.5	3.6
	2009年	75.2	18.1	12.4	77.2	3.2	12.4	4.7	2.6

■生命保険の加入目的【妻】(妻が現在生命保険に加入している人／複数回答)



<参考>2014年までは「結婚を機に妻の生命保険について新規加入・変更した人」を対象としており、また、選択肢が異なるため

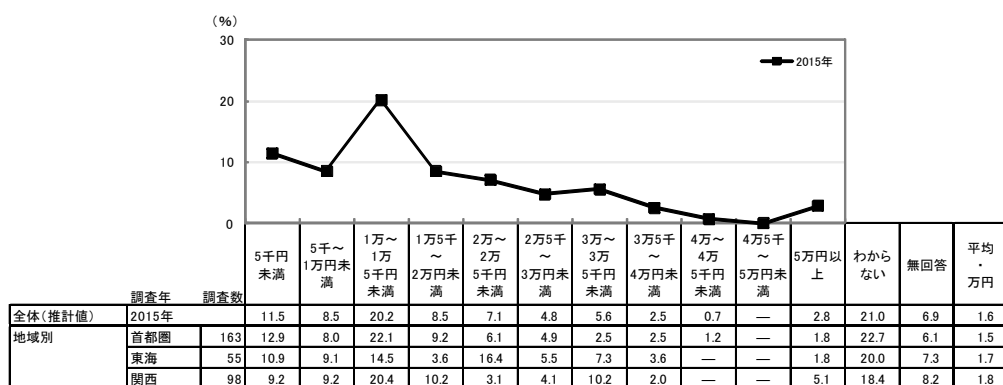
	調査年	万一のときの家族の生活保障費	万一のときのお葬式費用	万一のときの子どもの養育資金	病気や怪我の際の医療費・入院費	教育費の積み立て	老後の生活資金	わからない	無回答
全体(推計値)	2014年	42.8	20.6	7.0	76.8	6.4	24.1	4.5	5.4
	2013年	40.3	18.3	7.2	75.0	3.9	18.5	3.4	7.4
	2012年	40.1	20.4	7.6	79.4	5.4	17.0	2.4	4.0
	2011年	37.8	19.4	5.5	78.6	3.6	19.0	3.5	4.0
	2010年	39.7	19.0	5.1	83.5	3.7	15.1	3.7	5.1
	2009年	38.3	17.5	2.5	81.0	1.7	10.5	4.5	5.3



6) 1ヵ月の生命保険料

- 夫の1ヵ月の生命保険料を尋ねたところ、「1万～1万5千円未満」が20%で最も高く、次いで「5千円未満」が12%、「5千～1万円未満」と「1万5千～2万円未満」がともに9%で続く。平均は1.6万円となった。
- 妻の1ヵ月の生命保険料を尋ねたところ、「5千円未満」が20%で最も高く、次いで「5千～1万円未満」が19%、「1万～1万5千円未満」が15%で続く。平均は1.1万円となった。

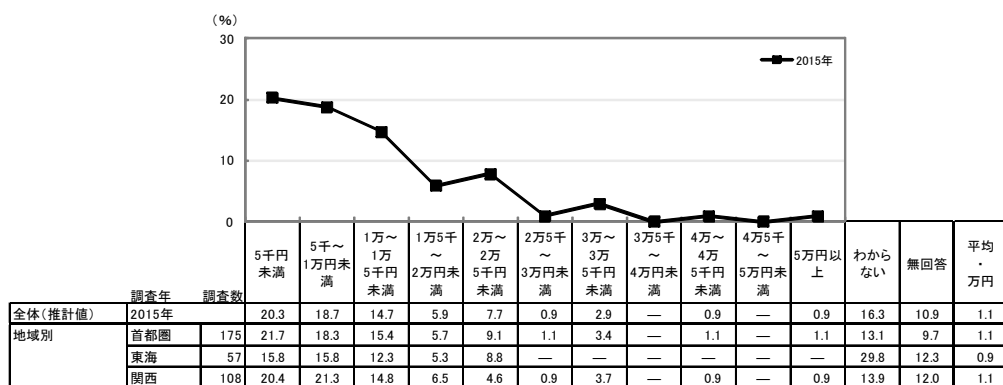
■1ヵ月の生命保険料【夫】(夫が現在生命保険に加入している人／単一回答)



<参考> 2014年までは「結婚を機に夫の生命保険について新規加入・変更した人」を対象としているため

※参考：2014年までは、相対的貧困率の生命体感について「新設減半・多量に上入」を対象として算出したもの															
	調査年	5千円未満	5千～1万円未満	1万～1万5千円未満	1万5千～2万円未満	2万～2万5千円未満	2万5千～3万円未満	3万～3万5千円未満	3万5千～4万円未満	4万～4万5千円未満	4万5千～5万円未満	5万円以上	わからない	無回答	平均・万円
全体（推計値）	2014年	10.3	9.4	18.9	10.5	7.7	5.5	6.0	1.1	2.9	0.5	4.5	19.0	3.7	1.8
	2013年	9.2	13.4	17.9	10.7	11.4	2.9	2.4	1.1	1.5	—	2.9	22.3	4.3	1.6
	2012年	9.1	11.1	17.9	12.6	11.5	2.8	3.5	1.1	0.7	0.4	2.8	22.7	3.9	1.6
	2011年	12.0	13.9	18.0	13.1	8.4	4.3	4.0	0.3	1.3	0.3	3.2	17.1	4.0	1.5
	2010年	11.0	13.0	21.5	12.6	8.2	4.4	4.1	0.9	0.9	0.1	2.3	17.7	3.4	1.5
	2009年	8.7	14.9	18.5	17.6	7.5	4.3	2.7	0.1	2.1	—	0.1	20.5	3.0	1.4

■1ヵ月の生命保険料【妻】(妻が現在生命保険に加入している人／単一回答)



<参考> 2014年までは「結婚を機に妻の生命保険について新規加入・変更した人」を対象としているため

※参考：2014年までは、和箱と値に妻の生命保険について「新規加入・変更した人」を対象としている。															
	調査年	5千円未満	5千～1万円未満	1万～1万5千円未満	1万5千～2万円未満	2万～2万5千円未満	2万5千～3万円未満	3万～3万5千円未満	3万5千～4万円未満	4万～4万5千円未満	4万5千～5万円未満	5万円以上	わからない	無回答	平均・万円
全体(推計値)	2014年	17.2	22.9	15.9	8.1	8.8	3.6	1.9	0.4	1.3	—	0.6	14.7	4.5	1.1
	2013年	19.4	20.9	19.7	7.3	3.8	1.2	0.6	0.2	—	—	1.0	19.0	6.8	1.0
	2012年	19.4	22.6	21.1	6.6	3.3	0.2	1.8	0.4	1.5	—	0.6	17.1	5.4	1.0
	2011年	24.7	23.5	19.4	5.9	4.6	1.4	3.1	—	0.1	0.1	0.3	12.4	4.5	0.9
	2010年	21.7	17.6	23.2	8.7	5.6	0.3	0.9	0.4	0.3	—	0.8	14.9	5.5	1.0
	2009年	23.6	25.4	15.2	6.1	2.8	1.7	0.6	0.4	—	0.1	—	17.5	6.6	0.8

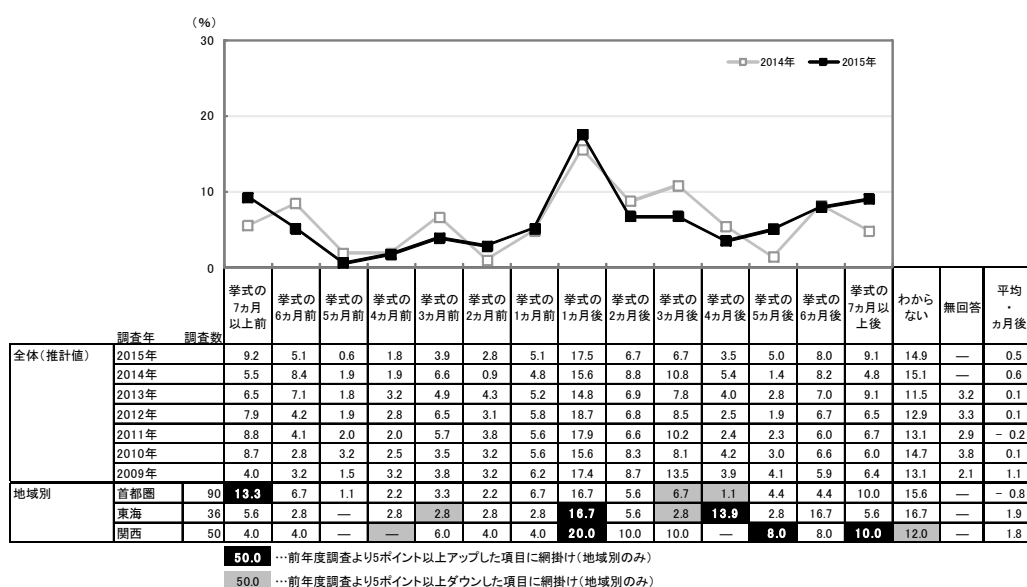


7) 生命保険の検討時期

- 夫の生命保険を新規加入・変更した人に対して、その検討開始時期を尋ねたところ、「挙式の1ヵ月後」が18%で最も高く、次いで「7ヵ月以上前」と「7ヵ月以上後」がともに9%で続く。平均は0.5ヵ月後となった。
- 妻の生命保険を新規加入・変更した人に対して、その検討開始時期を尋ねたところ、「挙式の1ヵ月後」が19%で最も高く、次いで「7ヵ月以上前」と「3ヵ月後」がともに11%で続く。平均は0.1ヵ月後となった。

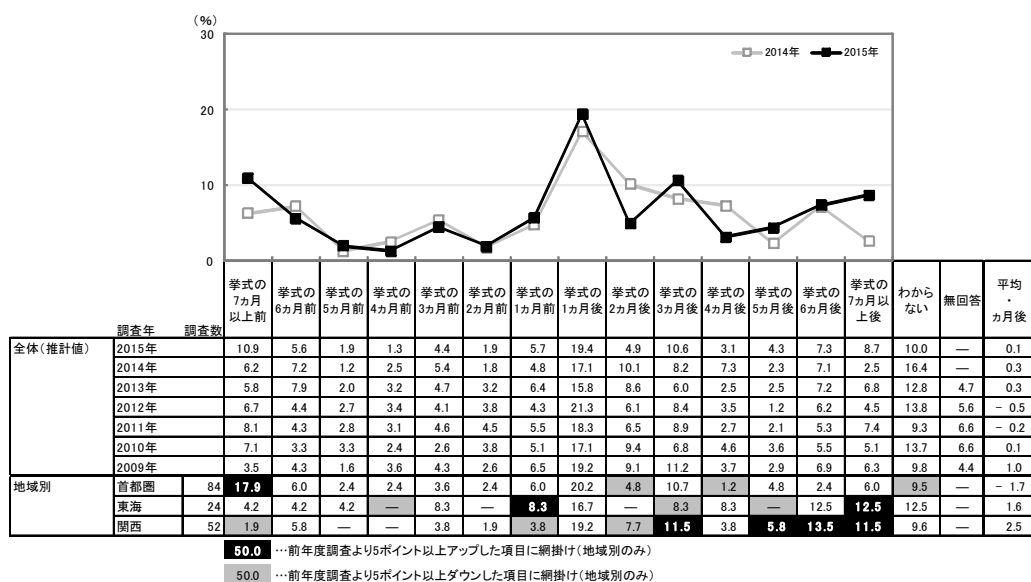
■ 生命保険の新規加入・変更の検討開始時期【夫】

(結婚を機に夫の生命保険について新規加入・変更した人のうち、挙式実施者のみ／単一回答)



■ 生命保険の新規加入・変更の検討開始時期【妻】

(結婚を機に妻の生命保険について新規加入・変更した人のうち、挙式実施者のみ／単一回答)



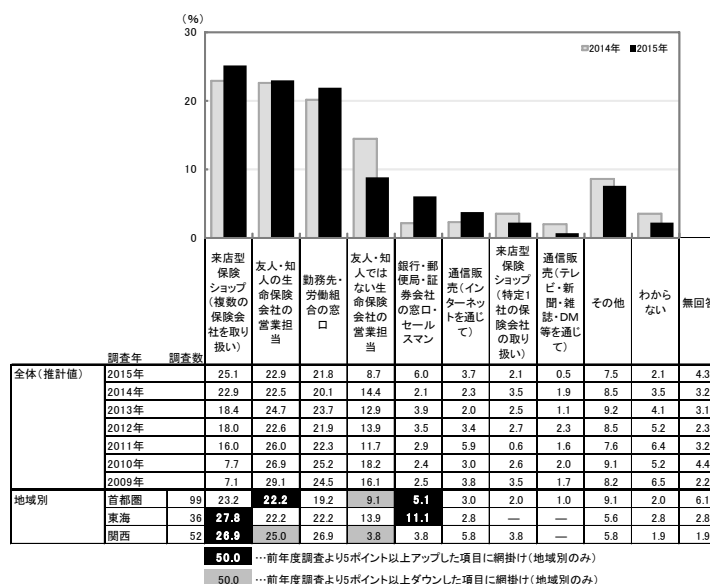


8) 生命保険の申込み先

- 夫の生命保険を新規加入・変更した際の申込み先を尋ねたところ、「来店型保険ショップ(複数の保険会社を取り扱い)」が25%で最も高く、次いで「友人・知人の生命保険会社の営業担当」が23%、「勤務先・労働組合の窓口」が22%で続く。
- 妻の生命保険を新規加入・変更した際の申込み先を尋ねたところ、「友人・知人の生命保険会社の営業担当」が24%で最も高く、次いで「来店型保険ショップ(複数の保険会社を取り扱い)」が23%、「勤務先・労働組合の窓口」が17%で続く。

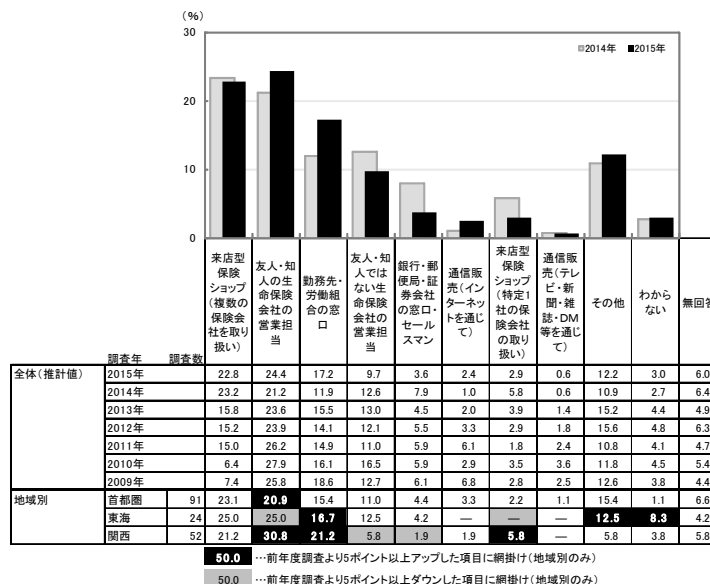
■生命保険を新規加入・変更した際の申込み先【夫】

(結婚を機に夫の生命保険について新規加入・変更した人／複数回答)



■生命保険を新規加入・変更した際の申込み先【妻】

(結婚を機に妻の生命保険について新規加入・変更した人／複数回答)





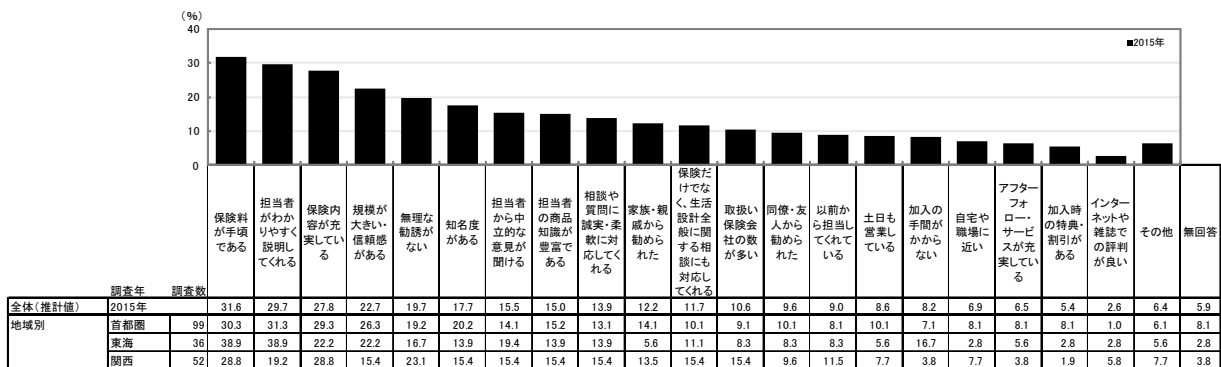
9) 生命保険に新規加入・変更した際の申込み先の選択理由

●結婚を機に夫の生命保険に新規加入・変更した際の申込み先の選択理由を尋ねたところ、「保険料が手頃である」が32%で最も高く、次いで「担当者がわかりやすく説明してくれる」が30%、「保険内容が充実している」が28%で続く。

●結婚を機に妻の生命保険に新規加入・変更した際の申込み先の選択理由を尋ねたところ、「保険料が手頃である」が32%で最も高く、次いで「担当者がわかりやすく説明してくれる」が29%、「保険内容が充実している」と「規模が大きい・信頼感がある」がともに20%、「知名度がある」が19%で続く。

■生命保険に新規加入・変更した際の申込み先の選択理由【夫】

(結婚を機に夫の生命保険について新規加入・変更した人／複数回答)

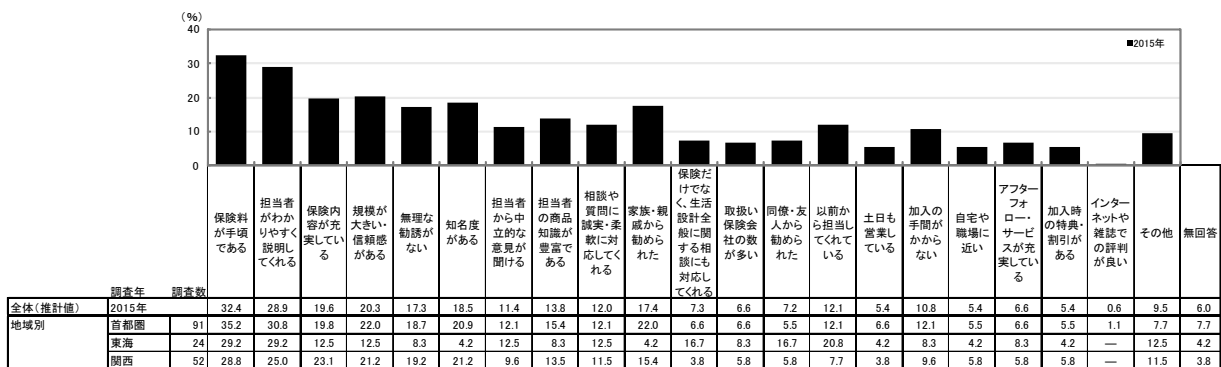


<参考>2014年までは「結婚を機に新たに夫の生命保険に加入した人」を対象としており、また、選択肢が異なるため

調査年	保険料が手頃である	担当者がわかりやすく説明してくれる	保険内容が充実している	規模が大きい・信頼感がある	無理な勧誘がない	知名度がある	担当者が中立的な意見が聞ける	担当者の商品知識が豊富である	相談や質問に誠実・柔軟に対応してくれる	家族・親戚から勧められた	保険だけでなく、生活設計全般に関する相談にも対応してくれる	取扱い保険会社の数が多い	同僚・友人から勧められた	以前から担当している	土日営業している	加入の手間がかからない	自宅や職場に近い	アフターフォローサービスが充実している	加入時の特典・割引がある	インターネットや雑誌での評判が良い	その他	無回答
全体(推計値)	2014年	63.8	25.9	21.1	45.2	50.2	3.6	3.8	2.5													
	2013年	63.3	21.8	16.8	36.8	51.6	9.0	1.4	2.1													
	2012年	63.7	22.4	18.2	35.3	50.4	4.6	1.4	3.8													
	2011年	66.8	17.5	16.0	45.9	52.6	6.5	2.5	2.4													
	2010年	64.9	17.6	20.5	40.2	49.6	7.1	4.2	1.9													
	2009年	59.2	18.3	18.1	49.1	55.2	4.0	2.3	0.3													

■生命保険に新規加入・変更した際の申込み先の選択理由【妻】

(結婚を機に妻の生命保険について新規加入・変更した人／複数回答)



<参考>2014年までは「結婚を機に新たに妻の生命保険に加入した人」を対象としており、また、選択肢が異なるため

調査年	保険料が手頃である	担当者がわかりやすく説明してくれる	保険内容が充実している	規模が大きい・信頼感がある	無理な勧誘がない	知名度がある	担当者が中立的な意見が聞ける	担当者の商品知識が豊富である	相談や質問に誠実・柔軟に対応してくれる	家族・親戚から勧められた	保険だけでなく、生活設計全般に関する相談にも対応してくれる	取扱い保険会社の数が多い	同僚・友人から勧められた	以前から担当している	土日営業している	加入の手間がかからない	自宅や職場に近い	アフターフォローサービスが充実している	加入時の特典・割引がある	インターネットや雑誌での評判が良い	その他	無回答
全体(推計値)	2014年	63.3	28.1	18.6	46.4	39.3	5.9	1.4	2.3													
	2013年	55.9	20.0	13.8	31.9	54.1	8.2	3.5	7.7													
	2012年	57.3	18.2	21.0	40.2	54.4	8.3	2.0	2.2													
	2011年	58.7	17.8	14.8	43.6	56.5	6.7	1.3	3.6													
	2010年	57.7	15.2	19.0	36.8	49.7	9.2	1.5	5.2													
	2009年	53.5	14.4	15.1	37.1	60.0	10.0	2.2	1.3													

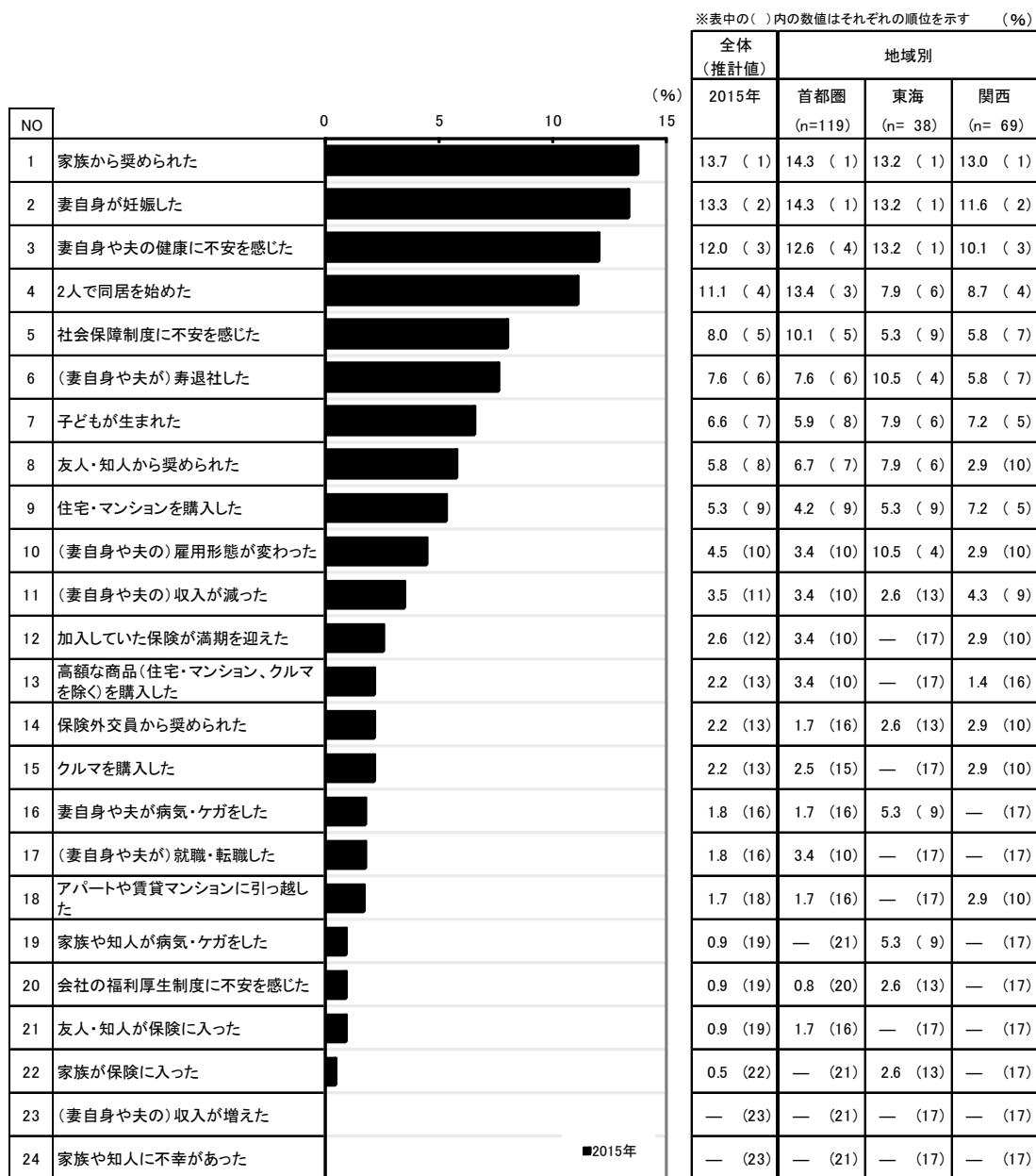


10) 生命保険の新規加入、変更・追加する際に、結婚の他にきっかけとなった出来事

- 生命保険の新規加入、変更・追加する際に、結婚の他にきっかけとなった出来事を尋ねたところ、「家族から奨められた」が14%で最も高く、次いで「妻自身が妊娠した」が13%、「妻自身や夫の健康に不安を感じた」が12%、「2人で同居を始めた」が11%で続く。

■生命保険の新規加入、変更・追加する際に、結婚の他にきっかけとなった出来事

(結婚を機に夫または妻が生命保険について新規加入・変更した人／複数回答)



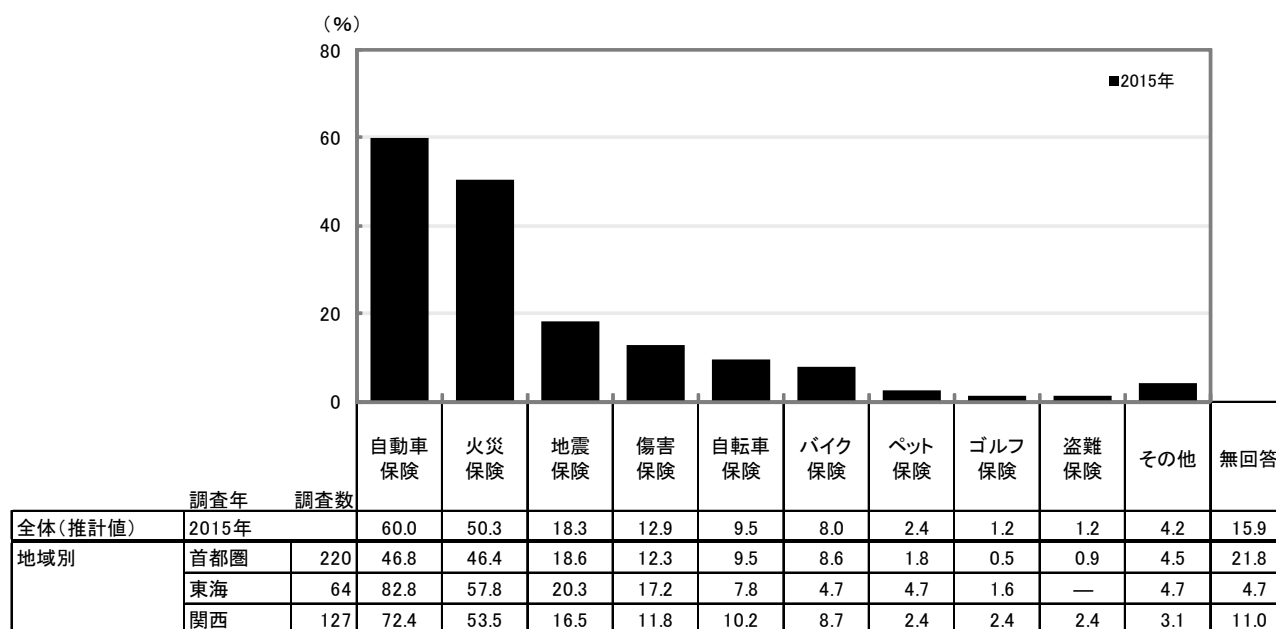
※2015年の回答率が高い順に並べかえている



4. 生命保険以外に現在加入している保険

- 生命保険以外に現在加入している保険を尋ねたところ、「自動車保険」が60％で最も高く、次いで「火災保険」が50％、「地震保険」が18％で続く。

■生命保険以外に現在加入している保険(全体／複数回答)

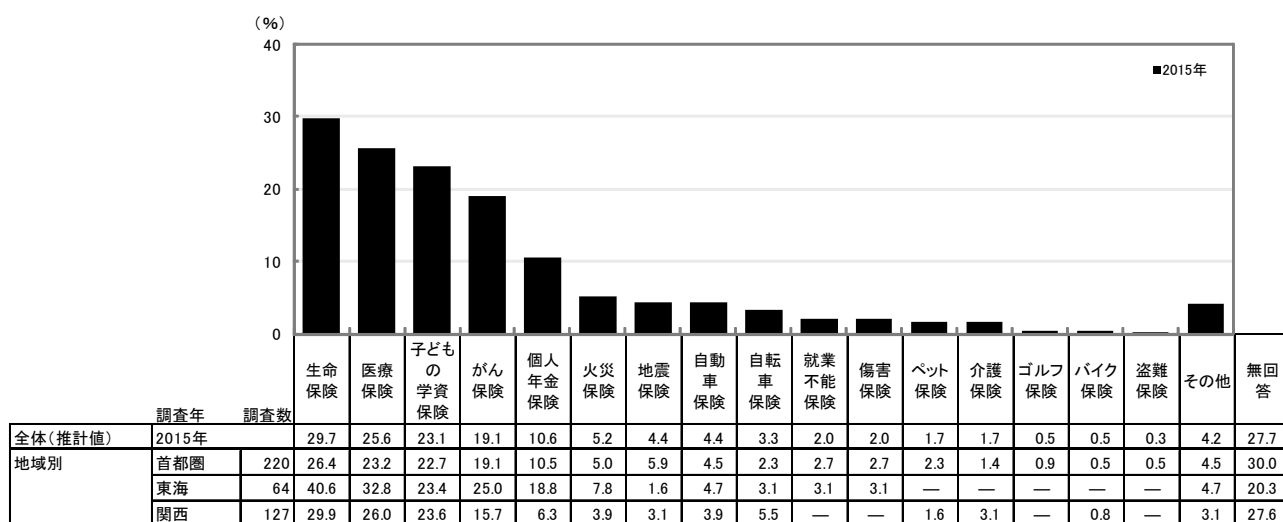




5. 今後1年以内に新規加入、変更・追加したい保険の種類

- 今後1年以内に新規加入、変更・追加したい保険の種類を尋ねたところ、「生命保険」が30%で最も高く、次いで「医療保険」が26%、「子どもの学資保険」が23%、「がん保険」が19%で続く。

■今後1年以内に新規加入、変更・追加したい保険の種類(全体／複数回答)





2015 年 11 月

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ
企画統括室 ブライダル総研 <http://bridal-souken.net>

※ブライダル総研サイトで電子ブックをご覧ください。
※広報物、出版、印刷物へデータを転載する際には、ブライダル総研サイトより弊社
広報窓口にご連絡いただきますようお願い申し上げます。

